新潟県埋蔵文化財調査報告書　第228集

一般国道８号糸魚川東バイパス関係発掘調査報告書Ⅷ
北陸新幹線関係発掘調査報告書Ⅻ

山　岸　遺　跡

本　文　編

２０１２

新　潟　県　教　育　委　員　会

財団法人 新潟県埋蔵文化財調査事業団

一般国道８号糸魚川東バイパス関係発掘調査報告書Ⅷ

北陸新幹線関係発掘調査報告書ⅩⅩⅡ

山岸（やまきし）遺跡

本　文　編

２０１２

新　潟　県　教　育　委　員　会

財団法人 新潟県埋蔵文化財調査事業団

序

北陸新幹線は、東京都を基点に高崎市・長野市・金沢市を経由して大阪府に至る総延長 700km の新幹線鉄道です。その開通は日本海沿岸地域の産業・経済・文化の発展に多大な効果をもたらすものと期待されています。

一般国道 8 号は、新潟県の経済・文化の発展に大きな役割を果たしてきましたが、糸魚川市域では渋滞・騒音などの交通環境の悪化が深刻な問題となっています。そこで、幹線道路としての役割を果たし、地域の生活道路としての機能を回復させるため、一般国道 8 号糸魚川東バイパスの建設が進められています。

本書は、この北陸新幹線と一般国道 8 号糸魚川東バイパスの建設に先立って平成 19 年と 20 年に発掘調査を実施した糸魚川市山岸遺跡の発掘調査報告書です。調査によって、庭園を持つ鎌倉時代の邸宅跡が発見され、出土遺物の分析から、北条氏一門の名越氏に関連する遺跡であることが明らかになりました。

この調査報告書が糸魚川市域の歴史を明らかにするための一助になると共に、これを契機に埋蔵文化財に対する理解が広くいきわたるようになれば幸いです。

最後に、この調査に対して多大な御協力と御援助をいただいた糸魚川市教育委員会並びに大和川地区をはじめとした地元住民の方々、また発掘調査から報告書刊行に至るまで格別の御配慮をいただいた独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部北陸新幹線第二建設局、同糸魚川鉄道建設所、国土交通省北陸地方整備局高田河川国道事務所の皆様に厚く御礼を申し上げます。

平成 24 年 3 月

新潟県教育委員会

教育長　武　藤　克　己

例　　言

1　本書は新潟県糸魚川市大字田伏字山キシ 863 ほかに所在する山岸（やまきし）遺跡の発掘調査記録であり、本文編と図版編の 2 分冊から構成される。

2　この調査は一般国道 8 号糸魚川東バイパス（以下、糸魚川東バイパス）と北陸新幹線建設に伴い、国土交通省と独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備機構（以下、鉄道・運輸機構）から新潟県教育委員会（以下、県教委）が受託したものので、調査主体である県教委は財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団（以下、埋文事業団）に依頼した。

3　埋文事業団は掘削作業などを、株式会社みくに考古学研究所（2006 年度糸魚川東バイパス）、株式会社吉田建設（平成 2006 年度北陸新幹線）、吉田・国際特定共同企業体（平成 2007・2008 年度糸魚川東バイパス・北陸新幹線）に委託し、2006 年度～ 2008 年度に発掘調査を行った。

4　2007 年度と 2008 年度の経費負担は糸魚川東バイパス（国土交通省）と北陸新幹線（鉄道・運輸機構）の調査面積比の按分によった。

5　整理作業及び報告書作成に係る作業は、県教委が埋文事業団に委託し、2009 年度～ 2011 年度に行った。

6　出土遺物および調査・整理作業に係る各種資料類は、一括して県教委が保管している。

7　遺物の注記は、2006 年度北陸新幹線調査「山キシⅠ」、2006 年度糸魚川東バイパス調査「山キシⅡ」、2007 年度調査「07 ヤマキ」、2008 年度調査「08 ヤマキ」とし、出土地点・層位などを続けて記した。

8　本書の図中で示す方位は、すべて真北である。

9　本書の遺物番号は土器・陶磁器・土製品、石器、金属製品、木器で各々 1 から番号を付した。本文および観察表・図面図版・写真図版の番号は全て一致している。

10　引用文献は、著者および発行年（西暦）を文中に［　］で示し、巻末に一括して掲載した。

11　自然科学分野に係る各種分析は、以下の機関に委託して行った。

花粉分析・大型植物遺体同定・昆虫遺体分析・樹種同定（2006 年度糸魚川東バイパス）
……パリノ・サーヴェイ株式会社（千葉博敏・斎藤崇人・松元美由紀・田中義文・高橋　敦）

花粉分析・植物珪酸体分析・金属製品成分分析（2008 年度）…株式会社　パレオ・ラボ（鈴木　茂・竹原弘展）

樹種同定（2009 年度）……パリノ・サーヴェイ株式会社（千葉博敏・高橋　敦）

12　遺構図のトレースおよび各種図版作成・編集に関しては、株式会社セビアスに委託してデジタルトレースと DTP ソフトによる編集を実施し、完成データを新高速印刷に入稿して印刷した。

13　本書の執筆は、第Ⅶ章　自然科学分析を除き春日真実（埋文事業団　課長代理）が担当した。なお、第Ⅴ章および遺構観察表は各調査員（第Ⅰ章 2C 参照）の調査所見、第Ⅵ章および遺物観察表のうち中世の土器・陶磁器は山崎良二（吉田・国際特定共同企業体　調査員）、古代の土器・陶器は伊藤正志（同　調査員）、石器は鳥越道臣（同　調査員）、木器（主に柱根）は脇本博康（同　調査員）の観察所見・計測データを参考に執筆・作成した。編集は春日が行った。

14　第Ⅶ章の執筆分担は、以下のとおりである。

1AB・C1)・D1)・E － 斎藤崇人、1C2)・D2）－ 松元美由紀・田中義文、1C3)・D3）－ 松本浩一（東京農業大学)、1C4)・D4)・3 － 高橋　敦、2AB － 鈴木　茂、2C － 竹原弘展

15　中世の輸入陶磁器の産地・年代・観察方法については山本信夫氏（早稲田大学)、瀬戸焼・美濃焼の年代、中世の石器の産地については水澤幸一氏（胎内市教育委員会)、金属製品の器種・年代については久保智康氏（京都博物館)、縄文土器の年代については小熊博史氏（長岡市立科学博物館)、庭園遺構については飛田範夫氏（長岡造形大学)・佐々木邦博氏（信州大学)、掘立柱建物については吉岡泰英氏（一乗谷朝倉氏遺跡資料館)・宮本長二郎氏、名越氏と名越氏に関連する史料については田村　裕氏（新潟大学名誉教授)・高橋一樹氏（国立歴史民俗博物館)、木簡の釈読については浅井勝利氏（新潟県立歴史博物館)・山本幸俊氏（上越市公文書センター）に御指導を得て報告書に反映させた。ただし、当方の聞き違えなどによる間違いも考えられ、文責は春日にある。

16　本遺跡については『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報』平成 18・19・20 年度［2007 ～ 2009 年]、『埋文にいがた』第 57・61・66・68 号［2006 ～ 2009 年]、『新潟県考古学会第 20 回大会発表要旨』［2008 年］などに記載があるが、本書をもって正式報告とする。

17　発掘調査から本書の作成に至るまで、下記の方々から多くの御教授と御協力をいただいた。ここに記し、厚くお礼申し上げる（敬称略、五十音順）

糸魚川市教育委員会　　坂井　秀弥　　矢田　俊文　　大和川公民館　　大和川地区自治会

目　　次

第Ⅰ章　序　　説

1　調査に至る経緯 …… 1

2　調査と整理作業 …… 3

A　試掘確認調査 …… 3
B　本発掘調査 …… 3
C　調 査 体 制 …… 7
D　整 理 作 業 …… 8

第Ⅱ章　遺跡の位置と環境

1　地理的環境 …… 9

2　植　　生 …… 10

3　歴史的環境 …… 12

A　寺　　社 …… 12
B　山　　城 …… 13
C　周辺の主な遺跡 …… 15
D　文献史料からみた中世前期の西頸城 …… 18

第Ⅲ章　遺　　跡

1　調査の概要 …… 24

A　グリッドの設定 …… 24
B　地　区　名 …… 24
C　基 本 層 序 …… 25

第Ⅳ章　遺　　構

1　概　　要 …… 28

2　記 述 方 法 …… 28

3　Ⅵ ～ Ⅶ 層 …… 28

4　Ⅴ　　層 …… 30

5　Ⅳ　　層 …… 32

6　Ⅲｆ　　層 …… 33

7　Ⅲｃ・Ⅲｂ層 …… 33

第Ⅴ章　遺　　物

1　土器・陶磁器 …… 46

A　遺構出土の土器・陶磁器 …… 46
B　包含層・その他の土器・陶磁器 …… 58

2　土　製　品 …… 65

3　石器ほか …… 66
4　金属器 …… 67
5　木器 …… 70
A　分類 …… 70
B　遺物各節 …… 83
C　小結 …… 88

第Ⅵ章　田伏山崎遺跡工事立会 …… 92

第Ⅶ章　自然科学分析

1　2006 年度糸魚川東バイパス調査区の自然科学分析 …… 97
A　はじめに …… 97
B　試料 …… 97
C　分析方法 …… 98
D　結果 …… 99
E　考察 …… 110

2　2008 年度の自然科学分析 …… 116
A　花粉化石 …… 116
B　植物珪酸体 …… 127
C　金属製品の蛍光Ｘ線分析 …… 132

3　2009 年度の自然科学分析 …… 134
A　はじめに …… 134
B　山岸遺跡 …… 134
C　田伏山崎遺跡 …… 142

第Ⅷ章　ま　と　め

1　遺物 …… 154
A　土器・陶磁器 …… 154
B　木器 …… 156
C　古代・中世の漁具 …… 157

2　遺跡の動向 …… 163

《要約》 …… 175

《引用・参考文献》 …… 177

《観　察　表》

凡例 …… 181
遺構 …… 182
遺物 …… 235

挿図目次

第１図　北陸新幹線・糸魚川東バイパスの法線…… 2
第２図　試掘確認調査トレンチの位置 …… 4
第３図　本発掘調査箇所 …… 5
第４図　糸魚川市内遺跡の発掘調査に伴う
　　花粉分析結果…… 11
第５図　西頸城の寺社・山城など…… 14
第６図　周辺の遺跡…… 17
第７図　弘安年間頃の越後とその周辺の守護 …… 19
第８図　田伏地区薬師堂五輪塔と
　　根知地区金蔵院の「永和二年」銘板碑 …… 22
第９図　山岸遺跡周辺の土地更生図…… 23
第10図　グリッドの設定と地区の呼称 …… 24
第11図　基本土層 …… 26
第12図　基本層序と各土層の主な出土遺物…… 27
第13図　遺構の平面・断面形態、堆積状況の分類…… 29
第14図　ピット履土の分類…… 29
第15図　掘立柱建物の分類と部位名称 …… 30
第16図　ピット群の位置 …… 34
第17図　2区Ⅳ層上面の水田跡 …… 40
第18図　2区Ⅳ層上面の整地層1…… 41
第19図　2区Ⅳ層上面の整地層2…… 42
第20図　建物の主軸方位 …… 45
第21図　掘立柱建物の面積…… 45
第22図　古墳時代の土師器・須恵器の分類 …… 47
第23図　古代の土器の分類…… 48
第24図　古代の須恵器の分類…… 49
第25図　古代の施釉陶器の分類 …… 50
第26図　古代の主要遺構出土土器 …… 52
第27図　土師器無台椀の法量…… 54
第28図　中世の土器（土師質土器・瓦器・製塩土器）の
　　分類…… 55
第29図　珠洲焼基本三種口縁型式変遷図…… 56
第30図　3区Ⅵ層出土の縄文土器…… 58
第31図　弥生時代後期から古墳時代の土器…… 60
第32図　土師質土器と共伴陶磁器1 …… 63
第33図　土師質土器と共伴陶磁器2 …… 64
第34図　土師質土器の法量…… 65
第35図　土錘の重さ…… 66
第36図　主な石器1…… 68
第37図　主な石器2…… 69
第38～49図　木器の分類1～12…… 71～82
第50図　山岸遺跡出土の漆器…… 89
第51図　山岸遺跡出土の下駄…… 90・91
第52図　田伏山崎遺跡工事立会の位置 …… 92
第53図　田伏山崎遺跡検出遺構1…… 93
第54図　田伏山崎遺跡検出遺構2…… 94
第55図　田伏山崎遺跡出土遺物1…… 95
第56図　田伏山崎遺跡出土遺物2 …… 96
第57図　分析試料および試料採取位置 …… 97
第58図　2006年度糸魚川東バイパス地区
　　各遺構の花粉化石群集 …… 100
第59図　2006年度糸魚川東バイパス地区の
　　花粉化石 …… 113
第60図　2006年度糸魚川東バイパス地区の
　　木本種実 …… 113
第61図　2006年度糸魚川東バイパス地区の
　　草本種実 …… 113
第62図　2006年度糸魚川東バイパス地区の
　　木材・昆虫…… 114
第63図　2008年度分析土壌サンプルの位置…… 118
第64図　22J24グリッドの主要花粉化石分布図… 124
第65図　23I22グリッドの主要花粉化石分布図… 124
第66図　16S6グリッドの主要花粉化石分布図…. 124
第67図　17Q3グリッドの主要花粉化石分布図 … 125
第68図　15E8グリッドの主要花粉化石分布図…. 125
第69図　20I24グリッドの主要花粉化石分布図… 125
第70図　7C12グリッドの主要花粉化石分布図…. 126
第71図　2008年度自然科学分析で検出された
　　花粉化石 …… 126
第72図　22J24グリッドの植物珪酸体分布図 …… 129
第73図　23I22グリッドの植物珪酸体分布図 …… 129
第74図　16S6グリッドの植物珪酸体分布図…… 129
第75図　17Q3グリッドの植物珪酸体分布図 …… 130
第76図　15E8グリッドの植物珪酸体分布図 …… 130
第77図　7C12グリッドの植物珪酸体分布図 …… 130
第78図　20I24グリッドの植物珪酸体分布図 …… 131
第79図　2008年度の分析で検出された
　　植物珪酸体…… 131
第80図　金属製品の蛍光X線分析結果…… 133
第81図　山岸遺跡の木材1…… 148
第82図　山岸遺跡の木材2…… 149
第83図　山岸遺跡の木材3…… 150
第84図　山岸遺跡の木材4…… 151
第85図　山岸遺跡の木材5・
　　田伏山崎遺跡の木材1 …… 152
第86図　田伏山崎遺跡の木材2 …… 153
第87図　製塩土器と共伴土器・陶磁器…… 155
第88図　建物跡の変遷1 …… 166
第89図　建物跡の変遷2 …… 167
第90図　建物跡の変遷3 …… 168
第91図　建物跡の変遷4 …… 169
第92図　建物跡の変遷5 …… 170
第93図　建物跡の変遷6 …… 171
第94図　建物跡の変遷7 …… 172
第95図　建物跡の変遷8 …… 173
第96図　建物跡の変遷9 …… 174

表 目 次

第 1 表　試掘確認調査一覧…… 4
第 2 表　本発掘調査一覧 …… 5
第 3 表　寺地遺跡埋没林の樹種 …… 10
第 4 表　周辺の寺社…… 14
第 5 表　本書で用いる時間軸…… 31
第 6 表　建物の方位分類 …… 45
第 7 表　各ピット群の建物面積 …… 45
第 8 表　須恵器の胎土…… 50
第 9 表　2006年度糸魚川東バイパス地区
　　花粉分析結果…… 99
第10表　微細物分析結果 …… 101
第11表　昆虫同定結果…… 108
第12表　2006年度糸魚川東バイパス地区の
　　樹種同定結果…… 109
第13表　2008年度分析試料一覧(土壌)…… 117
第14表　2008年度自然科学分析の
　　産出花粉化石一覧…… 120～123
第15表　試料1g当たりの機動細胞珪酸体個数…… 128
第16表　2008年度分析資料(金属) …… 132
第17表　半定量分析結果 …… 132
第18表　出土木製品の用途別樹種構成 …… 137
第19表　紡績具の樹種構成…… 138
第20表　服飾具の樹種構成…… 139
第21表　容器の樹種構成 …… 140
第22表　漆器･挽物の樹種構成…… 140
第23表　建築材の樹種構成…… 141
第24表　柱根･礎盤板の木取別樹種構成 …… 141
第25表　建物別樹種構成(スギとクリのみ)…… 141
第26表　樹種同定を実施した報告外遺物一覧1…. 143
第27表　樹種同定を実施した報告外遺物一覧2…. 144
第28表　田伏山崎遺跡工事立会い
　　出土遺物樹種同定結果 …… 145
第29表　主要遺構出土古代土器の器種構成…… 157
第30表　中世土器･陶磁器集計表…… 158・159
第31表　山岸遺跡木器集計表…… 160・161
第32表　輸入陶磁器一覧 …… 162
第33表　山岸遺跡の動向 …… 163
第34表　名越氏と山岸遺跡等の動向…… 165

第Ⅰ章　序　　説

1　調査に至る経緯

北 陸 新 幹 線

北陸新幹線は、東京を起点とし、上越新幹線高崎駅で分岐して、長野市・上越市・糸魚川市・富山市・金沢市・福井市等の主要都市を経由し、新大阪に至る延長約 700km（うち東京・高崎間 105km は上越新幹線と共用）の路線である。全国新幹線鉄道整備法に基づき建設される新幹線鉄道であり、北陸地方と首都圏・関西圏を短時間で結び、これにより国民経済の発展、国民生活領域の拡大、地域の振興に多大な効果をもたらすものと期待されている［鉄道建設・運輸施設支援機構鉄道建設本部北陸新幹線第二建設局 2005］。

このうち、高崎・長野間は、1997 年 10 月から営業運転している。上越市から富山市までの約 110km の区間は、平成 5 年 9 月に糸魚川市～魚津市間が新幹線鉄道規格路線としての工事実施計画が認可され、2001 年 4 月には上越～糸魚川間の新規着工及びフル規格化が決定した。これを受けて、鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下、鉄道・運輸機構とする）と新潟県教育委員会（以下、県教委とする）との間で、建設用地内における埋蔵文化財の分布調査・試掘確認調査等に関する協議が本格化した。

一般国道 8 号糸魚川東バイパス

糸魚川市内を通過する国道 8 号は、北陸自動車道とともに、関西・北陸方面と新潟県域を結ぶ主要幹線道路である。また、地元においては、山地と海岸を結び、南北に延びる道路を東西方向に連結・連絡する重要な生活道路としての役割を担ってきた。

しかし、糸魚川市間脇－同市押上間は道路復員が狭小であるとともに、国道沿いに家屋が連担していることから、朝夕の通勤時には慢性的な交通渋滞が発生しており、また自動車騒音などによる生活環境の悪化が問題となっている［国土交通省北陸整備局高田河川事務所 2007］。

国土交通省（当時建設省、以下国交省とする）はこれらの問題を解消するため、国道 8 号糸魚川東バイパス建設（糸魚川市間脇～同市押上に至る 6.9km）を 1989 年に事業化した。

これを受け、国交省と県教委との間で、計画用地内における埋蔵文化財の分布調査・試掘確認調査等に関する協議が本格化した。

分　布　調　査

北陸新幹線　2001 年度に鉄道・運輸機構は、糸魚川市内の北陸新幹線事業用地内の遺跡分布調査を県教委に依頼し、県教委から依頼を受けた財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団（以下、埋文事業団とする）は同年 10 月 15･16 日に分布調査を実施し、地表の遺物の採集に努め、併せて地形などの観察を行った。その結果、糸魚川市寺町に所在する周知の姫御前遺跡などの地点で遺物を採集したほか、地形的な特徴を加味し、事業用地内に 7 か所の遺跡推定地があると県教委に報告している。県教委は分布調査の結果を鉄道・運輸機構に報告し、これを受け鉄道・運輸機構は田伏地区の試掘確認調査を県教委に依頼した。

一般国道 8 号糸魚川東バイパス　1999 年度に国交省は、一般国道 8 号糸魚川東バイパス事業用地内の

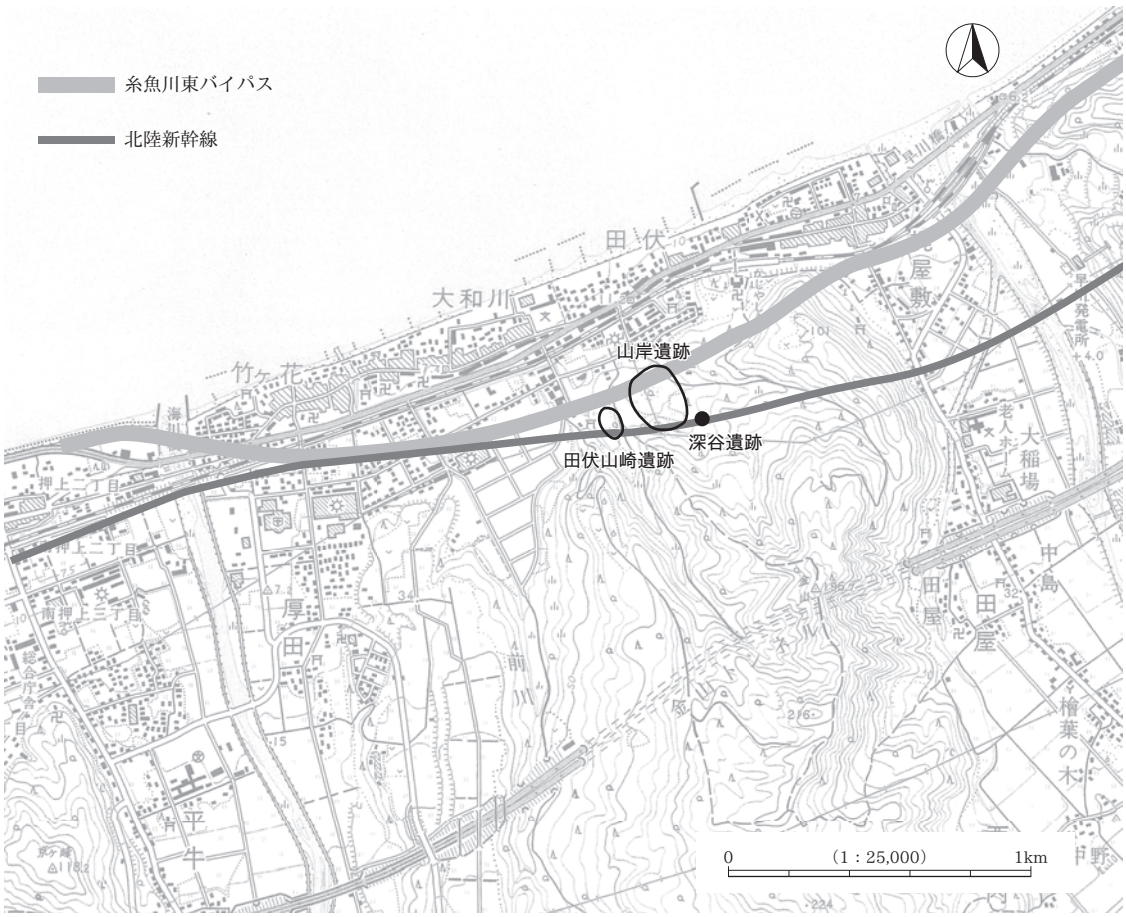
遺跡分布調査を県教委に依頼し、県教委から依頼を受けた埋文事業団は同年 10 月 13・14 日に分布調査を実施し、地表の遺物の採集に努め、併せて地形などの観察を行った。その結果、糸魚川市梶屋敷字薬師堂で遺物を採集したほか、地形的な特徴を加味し、事業用地内に 4 ヶ所の遺跡推定地があることを県教委に報告している。県教委は分布調査の結果を国交省に報告し、これを受け、国交省は田伏地区の試掘確認調査を県教委に依頼した。

試掘確認調査

北陸新幹線　試掘確認調査は県教委から依頼を受けた埋文事業団が実施した。調査は 2005 年度から 2007 年度にかけて、用地買収の進展や調査体制を考慮しながら、断続的に行った。その結果、16 か所のトレンチのうち 15 か所で遺物、10 か所で遺構を検出し、12,560m^2（2005 年度 7,930m^2、2006 年度 4,630m^2）の本発掘調査が必要であると県教委に報告した。

一般国道 8 号糸魚川東バイパス　試掘確認調査は県教委から依頼を受けた埋文事業団が実施した。調査は用地買収の進展や調査体制を考慮しながら、2006 年度に断続的に実施した。28 か所のトレンチのうち 22 か所で遺物、9 か所で遺構を検出し、9,030m^2 の本発掘調査が必要であると県教委に報告した。

これらの地点はこれまで周知の遺跡が存在しなかったことから、県教委は糸魚川市教育委員会と協議を行い、山岸遺跡として登録した。



第 1 図　北陸新幹線・糸魚川東バイパスの法線
（国土地理院「梶屋敷」1:25,000原図 平成14年発行）

本 発 掘 調 査

県教委は、試掘確認調査の結果を鉄道・運輸機構及び国交省に報告した。その後、鉄道・運輸機構、国交省、県教委、埋文事業団の四者は協議を重ねた。山岸遺跡の調査必要面積は、北陸新幹線・一般国道８号糸魚川東バイパス（以下、糸魚川東バイパスとする）併せて 21,560m² と広大であり、工事工程・調査体制などを考慮し、2008 年度終了を目途に 2006 年度以降、本発掘調査を継続的に行うこととした。

2　調査と整理作業

A　試 掘 確 認 調 査

試掘確認調査は 2005 年度から 2007 年度にかけて断続的に行った。対象面積は 45,105m²、調査面積 1,275.9m²（近接する深谷遺跡・田伏山崎遺跡・横マクリ遺跡とその周辺も含む）であり、試掘確認率は 2.8％である。調査の方法は事業用地内に試掘坑を任意に設定し、重機及び人力で掘削・精査を行い、土層の堆積状況、遺構・遺物の検出状況、トレンチ位置などを図面・写真に記録するものである。なお、トレンチの掘削深度は 2m を目途とした。調査の結果、古代～中世にかけての土器･陶磁器･木器が出土し、ピット･溝などが検出され、山岸遺跡は古代～中世の大規模な遺跡であることが推測され、21,590m² の本発掘調査（北陸新幹線 12,530m²、糸魚川東バイパス 9,030m²）が必要と判断した。試掘確認調査を実施した年月日、調査面積などは第 1 表、山岸遺跡周辺のトレンチ設置位置は第 2 図のとおりである。

B　本 発 掘 調 査

本発掘調査は 2006 年度～ 2008 年度にかけて実施した。2006 年度は、事業（北陸新幹線・糸魚川東バイパス）別に調査班を編成したが、2007・2008 年度は 1 班で調査を行い、費用は面積比で按分した。

各年度の調査面積は第 2 表､調査か所は第 3 図のとおりである。2007 年度の調査面積が突出しており、冬季にも現地作業を行うこととなった。平準化のための協議不足を痛感している。

各年度の対象面積･延調査面積の合計が、試掘確認調査の本調査必要面積 21,590m² と齟齬があるのは、調査範囲が一部拡大したこと、糸魚川東バイパスの二期線分の調査が未了であること、部分的に２～３層調査となったためである。

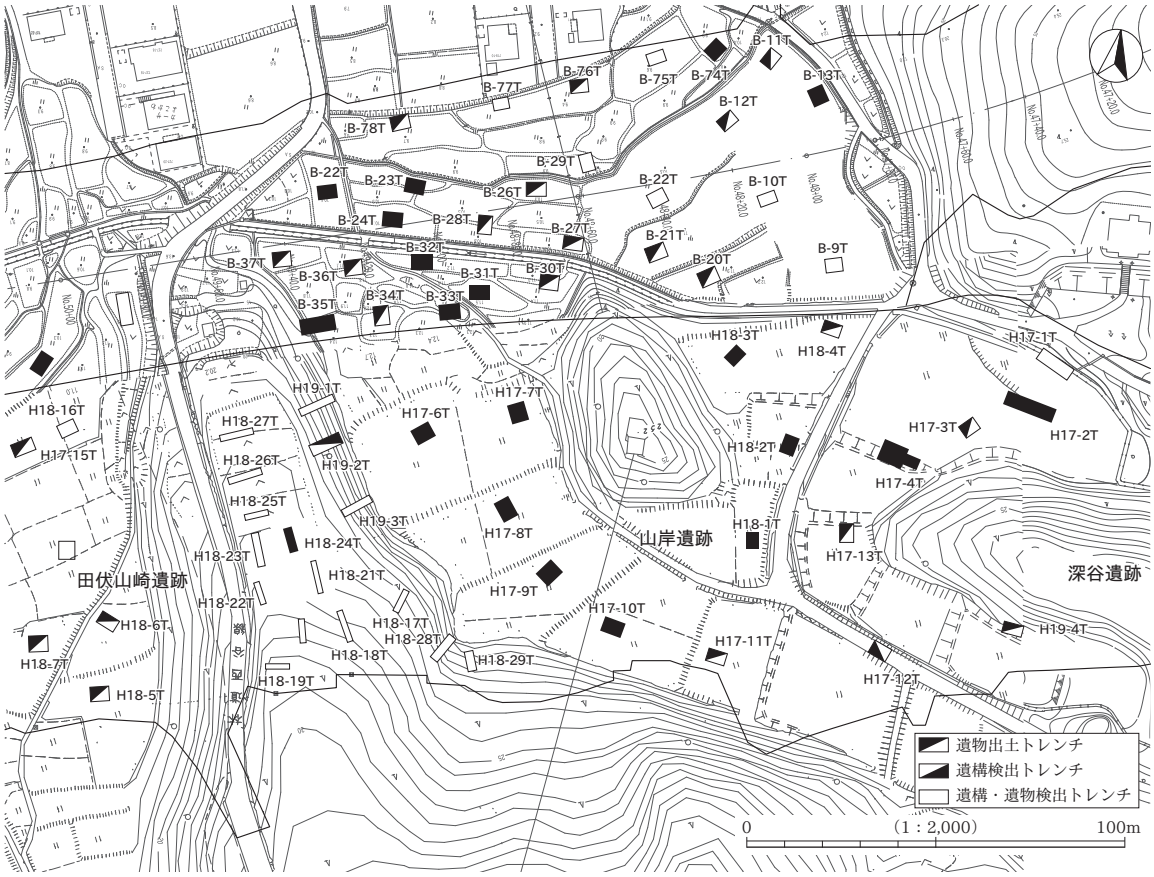
1）調　査　方　法

重機掘削　盛土・表土は調査員立会いのもと重機により掘削した。また、遺物が希薄な地点は、遺物包含層も連続して重機で掘削した。

排水処理　2007 年度に２・３・４区の一部に暗渠排水を設置した。また､調査区の周囲やグリッドに沿った開渠を重機・人力で掘削し、排水ポンプで 24 時間強制排水を行った。また、2007・2008 年度は排水ポンプの水をノッチ・タンクに集め、汚水が流出しないよう努めた。

包含層掘削　グリッドに沿ったトレンチを掘削したのち、スコップ・ホソ・移植ゴテ・竹ベラなどを用いて人力で掘削した。

遺構掘削　事前にトレンチを入れ、底面を確認してから掘削を行うことを基本とした。記録保存のために、発掘調査では、掘り足りないのは掘り過ぎるよりも良くないことと考えた。これにより、遺構の一部



第２図　試掘確認調査トレンチの位置

年度	月日	日数	対象面積（㎡）	調査面積（㎡）	試掘・確認率（%）	事業	山岸遺跡本調査必要面積（㎡）	備考
2005 年度	5/30 ～ 6/1	3	2,650	97.9	3.7	北陸新幹線	2,020	
2005 年度	11/29 ～ 12/7	6	8,160	140.0	1.7	北陸新幹線	5,910	深谷遺跡と周辺含む
2006 年度	5/8 ～ 5/17	8	12,770	308.2	2.4	北陸新幹線	3,190	田伏山崎遺跡と周辺含む
2006 年度	8/24	1	1,440	7.3	0.5	北陸新幹線	1,440	
2006 年度	3/14	1	255	26.5	10.4	北陸新幹線	0	
2007 年度	4/11	1	640	52.3	8.2	北陸新幹線	0	
北陸新幹線小計		20	25,915	632.2	2.4	－	12,560	
2006 年度	6/2 ～ 6/7	4	5,880	175.7	3.0	糸魚川東 BP	1,300	横マクリ遺跡と周辺含む
2006 年度	7/6 ～ 8/23	23	9,000	380.4	4.2	糸魚川東 BP	5,130	田伏山崎遺跡と周辺含む
2006 年度	12/4 ～ 12/6	3	4,310	87.6	2.0	糸魚川東 BP	2,600	田伏山崎遺跡と周辺含む
糸魚川東 BP 小計		51	45,745	1,328.2	2.9	－	9,030	
合計・平均		71	71,660	1,960.4	2.7	－	21,590	

第１表　試掘確認調査一覧

試掘確認調査の体制

2005 年度

調査期間	5 月 30 ～ 6 月 1 日、11 月 29 ～ 12 月 7 日
調査主体	新潟県教育委員会（教育長　武藤 克己）
調　査	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 （理事長　武藤 克己）
総　括	波多　俊二（事務局長）
管　理	長谷川二三夫（総務課長）
庶　務	長谷川　靖（総務課　班長）
調査総括	藤巻　正信（調査課長）
調査担当	寺﨑　裕助（調査課　課長代理）
調査職員	田中　一穂（調査課　嘱託員）
	尾崎　高広（文化行政課　主任調査員、11 月 29 日～ 12 月 7 日のみ）

2006・2007 年度

調査期間	2006 年度：5 月 8 日～ 5 月 17 日、6 月 2 日～ 6 月 7 日、7 月 6 日～ 8 月 24 日、12 月 4 日～ 6 日、3 月 14 日
	2007 年度：4 月 11 日
調査主体	新潟県教育委員会（教育長　武藤 克己）
調　査	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 （理事長　武藤 克己）
総　括	木村　正昭（事務局長）
管　理	斎藤　栄　（総務課長）
庶　務	長谷川　靖（総務課　班長）
調査総括	藤巻　正信（調査課長）
調査担当	田海　正義（調査課　課長代理）
調査職員	田中　一穂（調査課　嘱託員）

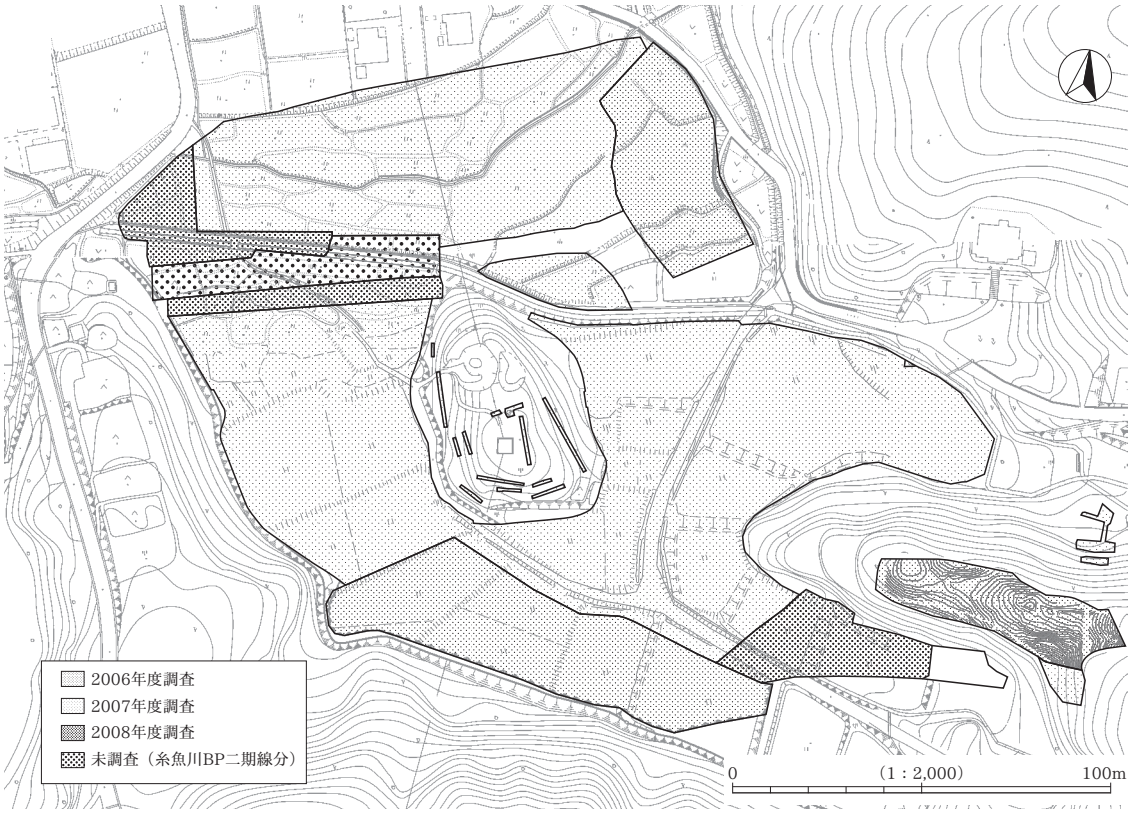
は破壊されることになるが、遺構底面を見誤ることは少なかったと考える。

遺構測量　遺構の断面図は、作業員が作成し、調査員がこれを確認・修正した。遺構平面は光波測量機を用いて民間の測量会社が適宜測量した。

遺物の取り上げ　遺物の取り上げは2mごとの小グリッド（第Ⅲ章1参照）に層名を付けた取り上げを基本としたが、ドットによる取り上げを行った地点もある（2006年度糸魚川東バイパス調査の一部）。また遺構出土のものは、遺構名と層名を付けて取り上げた。

写真撮影　個別の遺構写真などは人力掘削と平行して現地で各調査員が行った。ISO100の35mmカラーリバーサルフィルムでの撮影を基本としたが、晩秋～冬期間の光量が少ない時期にはISO400の35mmカラーリバーサルフィルムを用いる場合もあった。また、J・T空撮にラジコンヘリコプターによる空中写真撮影（6×6カラーリバーサル、6×6モノクロ、35mmカラーリバーサル）を委託した。

現地説明会　2006年度に1回、2007年度に3回行った。各回とも100人前後の参加者があった。月日については次項参照。



第3図　本発掘調査箇所

事業	年度	調査期間	対象面積（㎡）	調査延面積（㎡）	備考
北陸新幹線	2006年度	7/3～12/22	3,520	3,520	
	2007年度	4/10～3/31	10,800	14,950	一部2層調査
	2008年度	4/10～12/19	1,000	2,250	一部2層調査
	北陸新幹線小計		15,320	20,720	
糸魚川東BP	2006年度	8/1～12/22	1,300	2,093	一部2層調査
	2007年度	4/10～3/31	4,300	8,800	一部2～3層調査
	2008年度	4/1～12/19	1,000	2,868	一部2～3層調査
	糸魚川東バイパス小計		6,600	13,761	
合計			21,920	34,481	

第2表　本発掘調査一覧

掘り残し・下層確認　航空写真撮影・測量終了後に遺構・遺物が多く検出された地点を中心に、重機で10 ～ 15cm 程度掘削し、掘り残した遺構が無いか確認した。また、調査区内に 2 × 4m 程度の任意のトレンチを設定し、重機により 50cm ～ 2m 程度掘削を行い、下層に遺構・遺物がないか確認した。

2）調 査 の 経 過

調査の経過は以下のとおりである。

2006 年度（北陸新幹線関係）

7 月 3 日	事前準備開始
7 月 19 日	重機掘削開始
8 月 6 日	人力掘削開始
9 月 3 日	重機掘削終了
10 月 31 日	空中写真撮影実施
11 月 3 日	現地説明会開催・参加者約 100 名
12 月 11 日	空中写真撮影実施（J・T 空撮）
12 月 19 日	重機による掘り残し・下層確認
12 月 22 日	調査終了

2006 年度（糸魚川東バイパス関係）

7 月 下 旬	事前準備開始
8 月 1 日	重機掘削開始
8 月 21 日	人力掘削開始
11 月 3 日	現地説明会開催・参加者約 100 名
12 月 1 日	上層空中写真撮影実施
12 月 5 日	下層掘削開始
12 月 15 日	空中写真撮影実施（スカイ・サーヴェイ）
12 月 21 日	掘り残し・下層確認
12 月 22 日	調査終了

2007 年度

4 月 9 日	事前準備開始
4 月 16 日	重機掘削開始
5 月 8 日	人力掘削開始
6 月 14 日	大和川小学校見学　47 名
7 月 28 日	現地説明会、参加者約 100 人
9 月 1 日	現地説明会、参加者約 100 人
9 月 4 日	空中写真撮影（J・T 空撮）
9 月 11 日	部分引渡し（国交省）
10 月 3 日	文化庁記念物課坂井主任調査官現地指導
10 月 17 日	記者発表、新潟県文化財審議委員岡村道雄氏指導
10 月 20 日	現地説明会、参加者約 120 人
10 月 19 日	部分引渡し（鉄道）・運輸機構）
10 月 25 日	空中写真撮影実施（J・T 空撮）
10 月 30 日	長岡造形大学飛田範夫教授（庭園史）指導
11 月 5 日	新潟大学矢田俊文教授（中世史）、胎内市教委水澤主任来跡
11 月 7 日	信州大学佐々木邦博教授（庭園史）ほか来跡
11 月 10 日	福井県教育委員会吉岡泰英氏（当時 建築史）指導
11 月 12 日	新潟大学田村裕教授（中世史）来跡
11 月 14 日	2・3 区空中写真撮影実施
11 月 16 日	足利市教委大澤伸啓氏来跡
11 月 21 日	部分引渡し（国交省）
11 月 22 日	部分引渡し（鉄道・運輸機構）
11 月 27 日	鉄道・運輸機構、県教委、埋文事業団協議
12 月 6 日	空中写真撮影実施（J・T 空撮）
12 月 28 日	部分引渡し（鉄道・運輸機構）
1 月 11 日	部分引渡し（鉄道・運輸機構）
1 月 29 日	田伏山崎遺跡工事立会い開始
2 月 20 日	田伏山崎遺跡工事立会い終了
3 月 28 日	空中写真撮影実施（J・T 空撮）

2008 年度

4 月 23 日	部分引渡し（鉄道・運輸機構）
5 月 7 日	2008 年度調査区重機掘削開始
5 月 19 日	人力掘削開始
6 月 12 日	空中写真撮影実施
7 月 24 日	部分引渡し（鉄道・運輸機構）
9 月 11 日	空中写真撮影実施
11 月 17 日	部分引渡し（国交省）
11 月 26 日	空中写真撮影実施（J・T 空撮）
12 月 19 日	引渡し（鉄道・運輸機構）

作業風景

初春の作業風景

C 調 査 体 制

調査体制は以下のとおりである。

2006 年度（北陸新幹線関係）

調査期間	7 月 3 日～ 12 月 22 日（本発掘調査）
	12 月 23 日～年 3 月 31 日（整理作業）
調査主体	新潟県教育委員会（教育長　武藤 克己）
調　査	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 （理事長　武藤 克己）
総　括	波多　俊二（事務局長）
管　理	斎藤　栄　（総務課長）
庶　務	長谷川　靖（総務課　班長）
調査総括	藤巻　正信（調査課長）
調査指導	寺崎　裕助（調査課　課長代理）
調査担当	春日　真実（調査課　班長）
調査職員	畠野　義昭（調査課　主任調査員）
	飯坂　盛泰（　同　上　）
支援組織	株式会社吉田建設見附支店
現場代理人	大野　哲也
調　査　員	細井　佳浩 矢部　英生
整理補助員	矢部千栄子 中原　友子 蕗谷　容子 五十嵐チヨエ 植木　紀子

2006 年度（糸魚川東バイパス関係）

調査期間	8 月 1 日～ 12 月 22 日（本発掘調査）
	12 月 23 日～年 3 月 31 日（整理作業）
調査主体	新潟県教育委員会（教育長　武藤 克己）
調　査	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 （理事長　武藤 克己）
総　括	波多　俊二（事務局長）
管　理	斎藤　栄　（総務課長）
庶　務	長谷川　靖（総務課　班長）
調査総括	藤巻　正信（調査課長）
調査指導	寺崎　裕助（調査課　課長代理）
調査担当	渡辺　裕之（調査課　班長）
調査職員	入江　清次（調査課　主任調査員）
支援組織	株式会社　みくに考古学研究所
現場代理人	関　　健二
調　査　員	實川　順一 桑原　健
補　助　員	寺口由美子 富沢由美子 桑原　淳子 今成　京子 貝瀬あゆみ

2007 年度

調査期間	4 月 10 日～ 3 月 31 日（本発掘調査）
調査主体	新潟県教育委員会（教育長　武藤 克己）
調　査	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 （理事長　武藤 克己）
総　括	木村　正昭（事務局長）
管　理	斎藤　栄　（総務課長）
庶　務	長谷川　靖（総務課　班長）
調査総括	藤巻　正信（調査課長）
調査指導	寺崎　裕助（調査課　課長代理）
調査担当	春日　真実（調査課　班長）
調査職員	飯坂　盛泰（調査課　主任調査員）
支援組織	吉田・国際特定共同企業体 ※
現場代理人	小川　昭二
調　査　員	継　　実 矢部　英生 伊藤　正志 山崎　良二 脇本　博康 大山　祐喜 鳥越　道臣 丹下　昌之（4 ～ 8 月） 平田　貴正（9 ～ 3 月） 片山　博道（4 ～ 12 月）
整理補助員	矢部千栄子 中原　友子 蕗谷　容子

※ 吉田・国際特定共同企業体は吉田建設株式会社と国際文化財株式会社の 2 社による共同企業体である。

2008 年度

調査期間	4 月 1 日～ 12 月 19 日（本発掘調査）
	12 月 20 日～ 3 月 31 日（整理作業）
調査主体	新潟県教育委員会（教育長　武藤 克己）
調　査	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 （理事長　武藤 克己）
総　括	木村　正昭（事務局長）
管　理	斎藤　栄　（総務課長）
庶　務	長谷川　靖（総務課　班長）
調査総括	藤巻　正信（調査課長）
調査指導	寺崎　裕助（調査課　課長代理）
調査担当	春日　真実（調査課　班長）
調査職員	飯坂　盛泰（調査課　主任調査員）
支援組織	吉田・国際特定共同企業体
現場代理人	小川　昭二
調　査　員	山崎　良二 脇本　博康 伊藤　正志 鳥越　道臣
整理補助員	矢部千栄子 中原　友子 斉藤　恵子 霜鳥真奈美 中野　佳子 小池真理子 西野　勲 鶴巻　春美 牛腸　裕子

D 整 理 作 業

2006 ～ 2008 年度は、現地調査と平行して整理作業を進めた。遺物の水洗・注記・分類、台帳類の整備や木製品の計測の一部を現地事務所で行い、遺物の注記・接合・復元・実測・図面の修正・版組み、原稿作成などを新潟県埋蔵文化財センターと吉田・国際特定共同企業体事務所で実施した。この間の整理の体制は本発掘調査の体制と同じである。

2009 ～ 2011 年度は新潟県埋蔵文化財センターで、遺物実測･製図･遺物計測･遺物写真撮影･原稿作成･編集などの作業を中心に整理作業を行った。また､2009 年度には大量の木製品を仮置きするためのビニールハウスを新潟県埋蔵文化財センター収蔵庫横に設置した。

2009 ～ 2011 年度の体制は以下のとおり。

2009 年度

期　　間	4 月 1 日～ 3 月 31 日
整 理 主 体	新潟県教育委員会（教育長　武藤 克己）
整理実施機関	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 （理事長　武藤 克己）
総　　括	木村　正昭（事務局長）
管　　理	斎藤　栄　（総務課長）
庶　　務	松原　健二（総務課　班長）
調 査 総 括	藤巻　正信（調査課長）
整 理 指 導	高橋　保　（調査課　課長代理）
調 査 担 当	春日　真実（調査課　班長）
嘱　託　員	間　　栄子 笹崎　文子 田口　和子 鶴田須美子 東條シゲ子 渡辺　知子

2010 年度

期　　間	4 月 1 日～ 3 月 31 日
整 理 主 体	新潟県教育委員会（教育長　武藤 克己）
整理実施機関	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 （理事長　武藤 克己）
総　　括	木村　正昭（事務局長）
管　　理	今井　亘　（総務課長）
庶　　務	伊藤　忍　（総務課　班長）
調 査 総 括	藤巻　正信（調査課長）
整 理 指 導	高橋　保　（調査課　課長代理）
調 査 担 当	春日　真実（調査課　班長）
嘱　託　員	田口　和子 鶴田須美子 東條シゲ子 小林　智美

2011 年度

期　　間	4 月 1 日～ 3 月 31 日
整 理 主 体	新潟県教育委員会（教育長　武藤 克己）
整理実施機関	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 （理事長　武藤 克己）
総　　括	木村　正昭（事務局長）
管　　理	今井　亘　（総務課長）
庶　　務	伊藤　忍　（総務課　班長）
調 査 総 括	北村　亮　（調査課長）
調 査 担 当	春日　真実（調査課　課長代理）

第Ⅱ章　遺跡の位置と環境

1　地 理 的 環 境

位　　置　山岸遺跡は、糸魚川市大字田伏字山キシ 863 ほかに所在し、東経 137 度 54 分 09 秒・北緯 37 度 03 分 12 秒に位置する。糸魚川市は、2005 年 3 月 17 日に旧西頸城郡能生町・同青海町と合併し、新潟県の最西端に位置することとなった。市の北は日本海に面し、南を長野県、西を富山県、東は上越市と接する。古くは史跡　松本街道の基点であり、現在も内陸へ通じる国道 148 号線及び JR 大糸線と海岸沿いを通る国道 8 号及び JR 北陸本線の交点にあたり、交通の要衝となっている。また、日本海が東西日本をつなぐ重要な通路であることはいうまでもない。

地　　勢　西の富山平野、東の高田平野に挟まれた西頸城地域は飛騨山脈と西頸城山地が海岸近くまで迫る。飛騨山脈には、県内最高峰の小蓮華山（2,769m）をはじめとして白馬岳（2,932m）など 2,000m 以上の山々が連なる。西頸城山地は、新第三紀以降の堆積層が隆起した丘陵と、火山性岩石を主体とする山塊から構成されており、長野県との県境をなす日本百名山の一つ雨飾山（1,963m）や火打山（2,461m）、本県唯一の活火山である焼山（2,400m）などが位置する。そこれらの主稜は日本海に進むにしたがい急速に高度を減じ日本海に没する。この西側の急崖が親不知海岸、東側が筒石海岸である。

このような山地を源流にして、青海川・姫川・海川・早川・能生川などが北流し日本海に注ぐ。これらの河川はいずれも急流で、かつ川底が深いため、沖積平野は発達していない。最も広い沖積地は姫川と海川の河口間に形成された扇状地で、この扇状地を中心に狭い海岸平野が広がる。山岸遺跡はこの平坦地の東端付近に位置している。このほかの平坦地は、河川沿いに谷底平野が細長く形成されるのみである。これらの河川が形成する谷は西浜七谷と呼ばれている。

北東－南西に平滑に広がる海岸線沿いには砂丘列が形成されており、姫川河口左岸の須沢では最大幅 300m、最大高 11.5m を測る［鈴木 1982・2000］。市街地や主要幹線道は、この砂丘上と沖積地など、限られた平坦地に細長く展開している。

地　　質　糸魚川市の中央付近を北流する姫川は、フォッサマグナの西縁にあたる「糸魚川－静岡構造線」（以下、構造線）に沿った急流で、流域は国内有数の変成岩地帯として知られる。蛇紋岩・滑石・ひすい輝石などの産地として知られ、「小滝川の硬玉産地」・「青海川の硬玉産地及び硬玉岩塊」が天然記念物に指定されている。蛇紋岩は縄文時代には石斧の材料として盛んに用いられ、古代には石帯の材料として用いられることもあった。ひすい輝石や滑石は縄文時代から古墳時代にかけて玉類の材料として利用された。黒姫山・明星山は石灰岩を産出し、糸魚川市西部にはこれを原料とした工業地帯が形成されている。

一方、構造線以東の地層は主に新第三紀・第四紀の新しい時代の堆積岩・火成岩より成り立っている。標高 400m 以下の山地は、新第三紀の砂泥岩層から形成されているものが多く、地下水量が増大する融雪期・梅雨期・初冬などには、崩落・地すべりが発生する［鈴木 2000］。地すべり等防止法制定のきっかけとなった柵口地すべり（1947 年発生）に代表されるように、著名な地すべり地帯である。

2 植　　生

白山神社社叢　能生地区に所在する白山神社社叢は1937年には天然記念物に指定されており、人の手がほとんど加わっていない自然植生と考えられ、過去の気象条件などを知るうえで重要な資料である。植生は場所により異なるが、アカガシ・タブ・ヤブツバキなどの暖帯性の常緑広葉樹が特徴的で、これに北方系のオヒョウ、日本海側に多いヒメアオキ・トキワイカリソウ・スミレサイシンなどが混じる［能生町1986］。常緑広葉樹を中心に構成される森林は、現在の越後ではほとんど確認できないが、対馬海流の影響により、かつては海岸部に点在していた。しかし、硬いために幅広い用途のあるアカガシは、近代までに伐採が進み、常緑広葉樹の森林の多くは消滅してしまった。信仰の対象となった白山神社社叢は、人の手がほとんど加えられなかったために、常緑広葉樹林の森が残ったとされる［新潟日報社 2005］。

寺地遺跡埋没林　北陸新幹線建設に伴い2001年に実施した寺地遺跡の発掘調査により、埋没林が検出された［佐藤ほか2002］。放射性炭素年代測定の結果、埋没林（の樹木）は弥生時代後期～古墳時代中期を中心とし、一部縄文時代晩期まで遡るもの、平安時代に下るものが存在した［山形 2002］。75点の樹種同定が行われており、スギが大半を占め、スギ以外ではヒノキ（属）・クスノキ・イヌガヤ・ヤナギ属・トネリコ属などが少量確認できる（第3表）［植田 2002］。

花粉分析　糸魚川市内では長者ヶ原遺跡・大塚遺跡・寺地遺跡・姫御前遺跡・横マクリ遺跡などで花粉分析が行われた。以下、樹木花粉を中心に各遺跡の花粉分析の結果を概観したい。

大塚遺跡では縄文時代後期から晩期の試料が分析され、スギが57％と高率を占め、トチノキ属が28％、ほかにブナ属・コナラ亜属・アカガシ亜属・クリ属などが確認された［寺﨑ほか1988］。

寺地遺跡2001年の調査では、縄文時代晩期・中世～近世の試料が分析され、縄文時代晩期ではスギが約80％を占め、このほかマツ属複維管亜属・ハンノキ属・コナラ亜属・アカガシ亜属・トチノキ属・クリ属などが検出されている。中世～近世は草本花粉のイネ科が増加するが、樹木花粉ではスギが高い比率を占め、このほかマツ属・ブナ・コナラ属コナラ亜属などが確認できる［鈴木 2002］。

姫御前遺跡では縄文時代晩期～近世の試料が分析された。縄文時代晩期ではスギが半数以上を占め、イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科・カバノキ属・トチノキなどが検出されている。弥生時代もスギが70％以上を占め、アカガシ亜属・クリなどが確認できる。古墳時代前期はスギが微減、草本のイネ科が微増する。また、14～16世紀・17世紀はスギの減少とイネ科の増加が一層顕著となるが、スギが樹木花粉の大半を占めている状況は古墳時代前期（以前）と同じである［金原 2008・加藤 2008］。

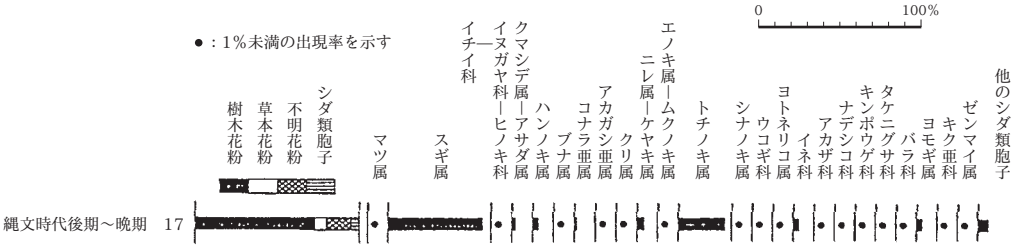
横マクリ遺跡では古墳時代前期・平安時代（以降）の試料が分析された。古墳時代前期はハンノキが最も多く30～40％を占め、スギがこれに次ぐ。平安時代（以降）では、スギが最も多く30～40％前後を占め、ハンノキ属がこれに次く。［鈴木 2008］。

縄文時代中期の試料が分析された長者ヶ原遺跡では、コナラ亜属・スギ・マツ属複維管束亜属が20％前後の高率で確認でき［藤1994］、寺地遺跡の1967～73年の調査では、縄文時代晩期の試料が分析され、コナラ亜属・スギ・ブナが20～15％、ハンノキ属・ヤナギ属が5～10％確認できたほか、モミ属・ツガ属・クルミ属・トチノキ・アカガシ亜属・スダジイなどが検出されている［藤 1987］。

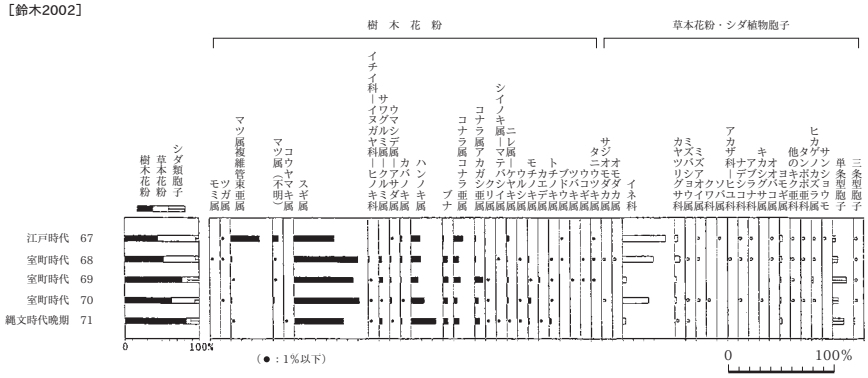
樹種	点数	樹種	点数
スギ	47	イヌガヤ	1
ヒノキ	11	ヤナギ属	1
サワラ	1	クスノキ科	2
ヒノキ属	8	トネリコ属	1
スギ or ヒノキ属	2	合　計	75
ヒノキ科	1		

第3表　寺地遺跡埋没林の樹種

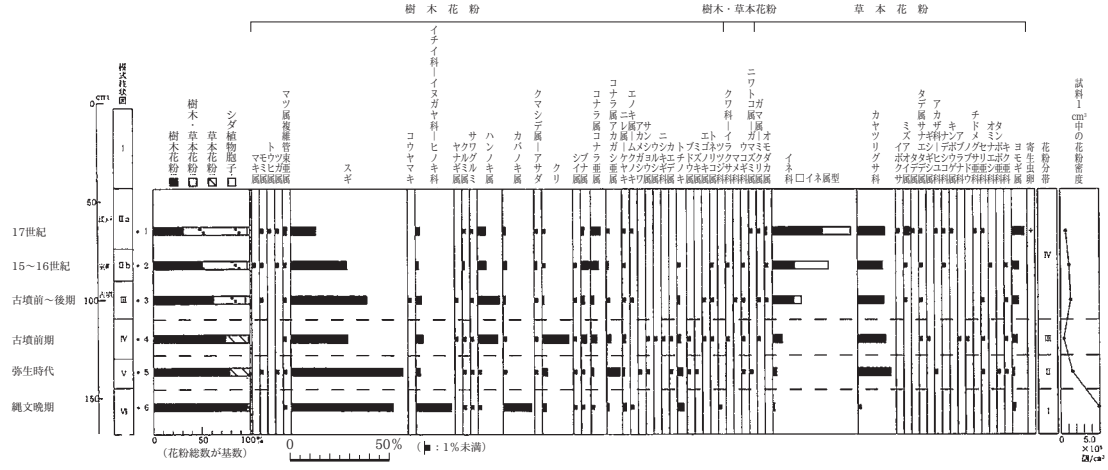
大塚遺跡（11）　沢A　［寺崎ほか1988］



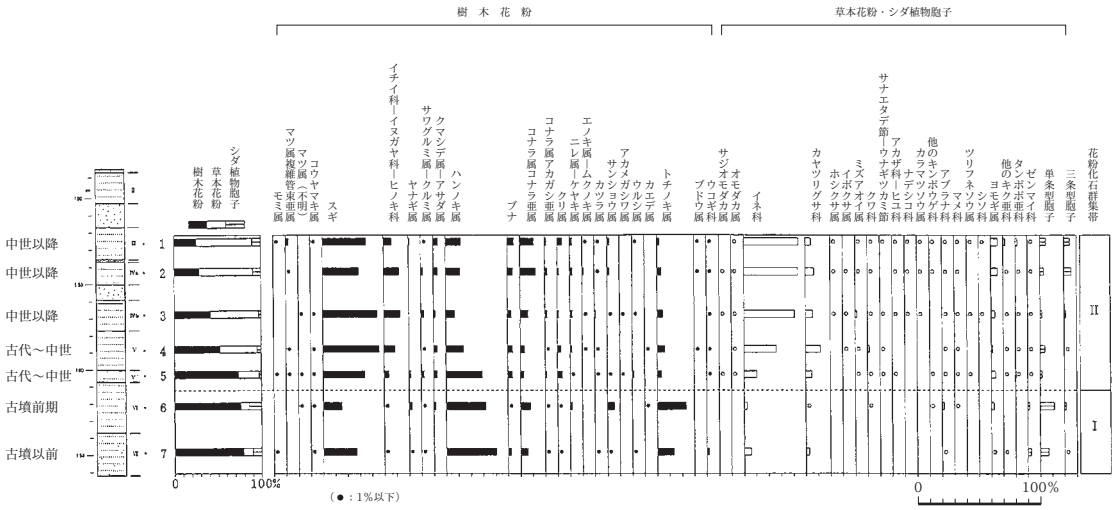
寺地遺跡　メインベルト　［鈴木2002］



姫御前遺跡（23）　18C21グリッド　［金原2008］



横マクリ遺跡（45）　［鈴木2008］



第４図　糸魚川市内遺跡の発掘調査に伴う花粉分析結果
（各報告書より作成。遺跡名後の（　）内の番号は第６図に一致）

中世以前の植生　寺地遺跡埋没林や花粉分析の結果から推測すると、糸魚川周辺の縄文時代中期にはスギが一定量存在した可能性があり、縄文時代後期あるいは縄文時代晩期から近世にはスギが卓越する森林が広範に存在した可能性がある［加藤 2008］。樹根の下から縄文時代後期の土器が採集された魚津埋没林の中にもスギが大半を占めるものがあり［藤井 1986］、富山県東部も糸魚川と近似した様相の可能性がある。縄文時代後期～晩期にスギが卓越する様相は長岡市（旧三島郡和島村）大武遺跡［古環境研究所 2000］、新発田市（旧北蒲原郡加治川村）青田遺跡［吉川 2004］と大きく異なるものである。

また、白山神社社叢を参考にするならば、中世以前の糸魚川市にはアカガシなどの常緑広葉樹の森林が山地を中心に存在した可能性も高い。アカガシ属の花粉は各遺跡でほぼ例外なく検出されているが、スギ花粉が他の花粉よりも広範に飛散する可能性を考慮しても、あまりに少ない印象を受ける。常緑広葉樹の森が多く見られるようになるはいつからなのか、スギ（林）との関係（棲み分け）はどのようなものかなど、調査例の増加を待って検討する必要がある。

3　歴 史 的 環 境

A　寺　　社（第 5 図）

延喜式内社　「延喜式神名帳」に記載されている頸城郡の神社として 13 社が知られ、高田平野より西には 7 ないし 8 社が存在したと考えられる［花ヶ前 2002］。式内社（論社）の分布を見ると海岸線付近に立地するもの（青海神社（A）・奴奈川神社（B・C・G のいずれか））・水嶋磯部神社（H）・江野神社（J）・阿比多神社（K）などと内陸に位置するもの（佐多神社（D か E）・大神社（F）・円田神社（I））が確認できる。なお、古代の西頸城地域には蒼海駅・鶉石駅・名立駅が存在し、蒼海駅は（旧青海町）青海、鶉石駅は（旧能生町）鶉石付近、名立駅は上越市（旧名立町）大町付近に所在した駅家と考えられ、青海神社（A）は蒼海駅、大神社（F）は鶉石駅、江野神社（J）は名立駅に近接して存在した可能性があり、奴奈川神社（B・C・G のいずれか）・水島磯部神社（H）・阿比多神社（K）も北陸道沿いに存在した可能性が高い。式内社がすべて古道沿いに所在していたとは限らないが、式内社（論社）が内陸にも複数確認できることから、海岸沿いを進む経路のほかに丘陵上を進み高田平野の内陸部に至る古道が存在した可能性を考えてもよい。

仏像・神像ほか　『新潟の仏像展』［水野ほか 2006］などによりつつ、西頸城における鎌倉期以前の仏像を概観する。姫川支流根知川流域の山寺に所在する金蔵院（a）は 11 世紀中葉の作とされる木造兜跋毘沙門天立像を所蔵し、姫川下流右岸の天津神社（B）には平安時代の作とされる奴奈川姫神像、平安時代から鎌倉時代の作とされる女神坐像（三軀）が所蔵されている。

海川中流域の左岸水保観音堂（e）には 11 世紀前半とされる木造十一面観音立像、同右岸の真光寺阿弥陀堂（f）には 12 世紀後半の木造阿弥陀如来坐像が所蔵されている。

早川右岸の日光寺（g）には 10 世紀末～ 11 世紀初頭とされる木造十一面観音立像・木造阿弥陀如来坐像、11 世紀とされる勢至菩薩立像・木造四天王立像など 10 ～ 11 世紀の仏像を複数所蔵する。

能生川流域では白山神社（G）には 12 世紀後半の作とされる木造十一面観音立像・銅造十一面観音立像を所蔵している。以上のように当地には平安時代後期の作とされる仏像・神像が多数存在する。

仏像・神像は後世に伝来する可能性があるが、金蔵院・日光寺・白山神社の木造像はケヤキ・カツラ・サクラなどを用いるものが多く、「このころ都では用材は既にヒノキが中心となっており」、ケヤキ・カツラなどを「用材とするのは地元での造像と」考えてよく［水野ほか 2006］、平安時代末には姫川・海川・早川・

能生川などの主要河川流域には、それぞれ仏像を所蔵する寺社が存在したと思われる。

13 世紀以降のものとしては、天津神社（B）に文安六（1449）年銘の懸仏があり、蓮台寺釈迦堂（b）は鎌倉時代の作とされる阿弥陀如来坐像・普賢菩薩座像・文殊菩薩座像を所蔵している。能生川流域の大神社（F）には康正三（1457）年銘の木造十一面観音立像などがあり、白山神社（G）には大永四（1524）年銘木造泰澄大師坐像が所在する。

芸能・風俗慣習　「竹のからかい」は青海神社（A）の小正月神事であり、300 年以上の伝統を持つ。旧青海町内を東西に二分し、陣屋を作り竹を引き合い豊漁・豊作を占うもので、重要無形文化財（風俗慣習）に指定されている。

根地川流域山寺集落の日吉神社（d）の秋季大祭（9 月 1 日）には、寿命延年を祈願し「おててこ舞」などの舞楽が奉納される。この舞楽の由緒は不明だが、500 年近く前に関西から伝わったとされる。「根地山寺の延年」として重要無形文化財に指定されている。

天津神社（B）の祭礼（4 月 10 日）に奉納される舞楽は、300 ～ 400 年間断絶していたものを江戸時代に舞の手を覚えていた老婆が中興したといわれる。また白山神社の春季大祭（4 月 24 日）に奉納される稚児舞は、五山僧万里集九の詩文集『梅花無尽蔵』から、万里が長享三（1489）年に「能生山太平寺」に参拝・滞在し「祭礼之童舞」を見たことが分かり、500 年以上の伝統を持つ。天津神社と白山神社の舞楽は「糸魚川・能生の舞楽」として重要無形文化財に指定されている。なお、能生白山神社（G）所蔵の寛正六（1465）年銘の舞楽（陵王）面は、もとは日光寺（g）が所蔵していたものという［平野・渡辺 1986、新潟日報社 2005］。

異賊降伏祈祷　海川右岸の田伏に所在する奴奈川神社（C）は弘安四（1281）年に異賊降伏の祈祷を行ったことが社伝にある。また早川右岸の浦本に所在する川合神社（h）天文一三（1544）年の棟札には弘安四（1281）年に異賊降伏の祈祷を行ったことが記されている［糸魚川市役所 1986］。

そ の 他　青海神社に近接する天神山経塚（c）からは仁安二（1167）年銘の経筒・銅鏡三面が出土した［金子 1975］。天神山経塚の所在する石垣天神山は、青海神社の神籬とされていた［平野・渡辺 1986］。

B　山　　城（第 5 図）

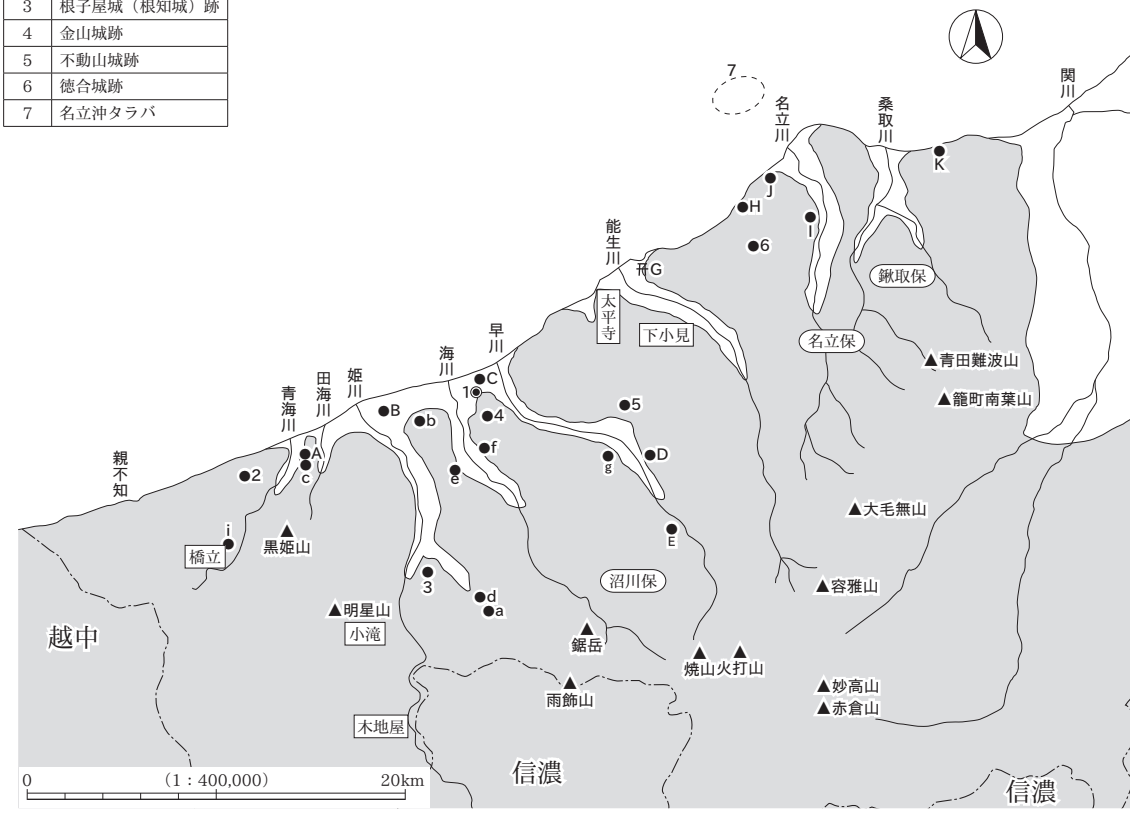
西頸城を代表する山城として、勝山城跡・根知城跡・金山城跡・不動山城跡・徳合城跡などがある。

勝山城跡（2）は城下を北陸道が通り、親不知の難所を控え周囲の眺望も良く、天正年間（1573 ～ 92 年）には上杉景勝により越中への前線基地・守備の番城となったと考えられている［植木ほか 2004 など］。

根知城跡（3）は近接して存在する根小屋城跡・栗山城跡・上城山城跡の総称で、姫川と根知川に挟まれた城山山頂とその周辺に位置する。信濃三ヵ口一つ仁科口の要害として戦国期に整備された城であり、永禄八（1565）年には、武田信玄に追われ川中島合戦の発端を作った信濃国人村上義清が城主に任ぜられている。城山山麓には「根小屋」とよばれる集落がある［植木ほか 2004 など］。

不動山城跡（5）は、早川右岸の不動山とその周囲に展開する南北朝期から戦国期の山城である。14 世紀前半に越後守護となった上杉憲顕の甥憲清の拠点で 、憲顕が観応の擾乱で失脚した後、延文四（1359）年に再起をかけ挙兵した三宝寺城と考えられており［山本 1999 など］、その後も応永の大乱後越後国守護となった上杉房朝の弟朝定を祖とする山本寺上杉氏の拠点として整備されたと考えられる。山頂とその周辺には多くの削平段・竪堀・堀切などがあり、山裾には居館跡や寺院跡（耕文寺跡・法泉寺跡）が存在する。居館跡周辺には「要害」と呼ばれる集落が存在する［植木ほか 2004 など］。

No.	名称
1	山岸遺跡
2	勝山城跡
3	根子屋城（根知城）跡
4	金山城跡
5	不動山城跡
6	徳合城跡
7	名立沖タラバ



第５図　西頸城の寺社・山城など

記号	名称など	備考	
A	青海神社	式内社青海神社	1 月 15 日に行われる「竹のからかい」は国指定重要無形文化財（風俗慣習）。
B	天津神社	式内社奴奈川神社の論社	祭礼（4 月 10 日）に奉納される舞楽は国指定重要無形民俗文化財、平安後期とされる木造奴奈川姫神像など所蔵。
C	奴奈川神社	式内社奴奈川神社論社	式内社奴奈川神社論社、社伝によると弘安 4 年（1281）に異国降伏祈祷を行う
D	剣神社	式内社佐多神社論社	
E	佐多神社	式内社佐多神社論社	
F	大神社	式内社大神社論社	康正 3 年（1457）銘の木像十一面観音立像（市指定文化財）所蔵
G	白山神社	式内社奴奈川神社論社	式内社奴奈川神社の論社、春の大祭（4 月 24 日）に奉納される舞楽は国指定重要無形民俗文化財（伝統芸能）、永正一二年（1515）建立の本殿（国重要文化財）が所在、12 世紀とされる木造十一面観音立像（国重要文化財）、銅像十一面観音像、懸仏（県指定文化財）、明応八年（1450）銘梵鐘（県指定文化財）、大永四年（1524）銘泰澄大師坐像など所蔵
H	水嶋磯部神社	式内社水嶋磯部神社論社	
I	円田神社	式内社圓田神社論社	鎌倉時代の作とされる銅造十一面観音懸仏所蔵
J	江野神社	式内社江野神社論社	
K	阿比田神社	式内社阿比田神社	
a	金蔵院	11 世紀前半とされる木像兜跋毘沙門天立像（市指定文化財）所蔵	
b	蓮台寺釈迦堂	鎌倉時代とされる木造阿弥陀如来坐像・普賢菩薩坐像・文殊菩薩坐像（市指定文化財）所蔵	
c	天神山経塚	仁安二年（1167）銘経筒を出土。青海神社の神籬であったとされる。経塚出土品は青海神社が所蔵	
d	日吉神社	秋期大祭（9 月 1 日）の舞楽「根知山寺の延年」は重要無形民俗文化財	
e	水保観音堂	平安時代後期の作とされる木造十一面観音立像（国重要文化財）所蔵	
f	真光寺阿弥陀堂	12 世紀後半のとされる木造阿弥陀如来坐像所蔵	
g	日光寺	10 世紀末～ 11 世紀初とされる木造阿弥陀如来坐像・木造十一面観音立像（県指定文化財）、11 世紀の勢至菩薩像・四天王像所蔵	
h	川合神社	天文 13 年（1544）の棟札に弘安 4 年に異国降伏祈祷を行ったことが記されている	
i	橋立神明社	「永正一五年（1518）四月二四日 越後国西浜沼川保内橋立村」銘鰐口所蔵	

第４表　周辺の寺社

金山城跡（4）は不動山城の支城とされ、延徳三（1491）年に冷泉為広が記した「越後下向日記」に「タブセ、ウジクラ山城」とある山城と考えられる［植木ほか 2004 など］。

徳合城跡（6）は名立川右岸の「トヤ峰」と呼ばれる峰の周辺に位置する。春日山城と越後国境付近の城をつなぐ要の山城とされ、山麓の中村集落が居館跡と考えられている［平野・渡辺 1986、植木ほか 2004］。南北朝の動乱時に活躍した村山一族に関連する山城が、後に村上義清の子国清が城主となったとする意見がある［能生町 1986］。トヤ峰の麓にある宝昌寺には「村山軍旗」が伝承されている。

C　周辺の主な遺跡（第 6 図）

概　　観　姫川と早川の間に位置する古墳時代から中世の主な遺跡は第 6 図のとおりである。当地は糸魚川市域の中では最も広い沖積地が広がる地域であり、北陸新幹線・国道 8 号糸魚川東バイパス建設に伴う発掘調査等によって、平野部に遺跡が濃密に分布することが明らかになった。また、標高 50m 前後の河岸段丘上や低位の台地・丘陵上にも遺跡が多く分布する。発掘調査などで内容が明らかとなった遺跡を中心に記述する。

古墳時代　三ツ又遺跡（5）は姫川右岸の山間に位置する。古墳時代中期の竪穴建物が 3 棟検出され、滑石製臼玉・勾玉・管玉・紡錘車・有孔円板やこれらの未製品、ヒスイ・緑色凝灰岩の玉作資料が出土した［木島 1989］。一の宮遺跡（17）は天津神社境内に所在し、中期～後期の土器とともに有孔円版･勾玉･臼玉等が多数出土した［糸魚川市役所 1986］。出土した玉類は、笛吹田・田伏・大角地など近隣の製作遺跡との関連が指摘されている［関 1972］。

笛吹田遺跡（22）は、弥生時代後期から続く遺跡であるが、前期～中期を中心とする緑色凝灰岩・滑石製玉類を製作した遺跡で、臼玉・勾玉・管玉やその未成品、砥石、琴柱状石製品等が出土し、竪穴建物・玉作用の特殊ピット・井戸などが検出されている［安藤ほか 1978、山岸 2005・2006］。当地の中核的な遺跡の一つと考えられる。竹花遺跡（19）・姫御前遺跡（23）・南押上遺跡（26）は笛吹田遺跡に近接する同時代の遺跡である。竹花遺跡では水田の畦と考えられる木道が検出され［加藤ほか 2011］、姫御前遺跡・南押上遺跡では古墳時代前期を中心とする玉作資料が出土している［加藤ほか 2008・2011、小池ほか 2011］。これら 4 遺跡は位置も近く同時代の遺跡であることから、相互に関連を持った遺跡であろう。

六反田南遺跡（38）･前波南遺跡（39）は前川を挟んだ一連の遺跡と考えられ、古墳時代前期～後期の土器･玉作資料が出土し、古墳時代前期の平地式住居が検出された［坂上ほか 2008、細井ほか 2010・2011、石川ほか 2010］。横マクリ遺跡は古墳時代前期を中心とする遺跡で、玉作資料が出土し平地式住居が検出された［渡邉ほか 2008］。田伏遺跡（48）は、古墳時代中期～後期の遺跡である。滑石製の臼玉・管玉・勾玉･子持勾玉や紡錘車の製作関連資料が多数出土しており、玉作遺跡であることが明らかにされている［関 1972］。また、祭祀系土器の出土や滑石製模造品の大量出土から、玉作に伴う祭祀が行われた可能性が指摘されている［糸魚川市役所 1986］。田伏山崎遺跡（44）からは古墳時代後期の土器が出土している［佐藤ほか 2009］。

古　　代　青海地区（旧青海町域）の須沢角地遺跡（1）は多数の竪穴建物が検出され、7 世紀後半～ 10 世紀の大規模な集落跡と考えられる［土田ほか 1988］。また、第 4 図には収まっていないが、須沢角地遺跡の西南西 1km の丘陵裾には西角地窯跡が所在する。窯壁や融着した須恵器が出土しており、8 世紀末前後の窯跡と考えられている［寺村ほか 1979］。

糸魚川地区（旧糸魚川市域）の姫川右岸の丘陵上に位置する道者ハバ遺跡（12）では、掘立柱建物や井戸

といった遺構とともに、多量の須恵器・土師器のほか、灰釉陶器・緑釉陶器が出土した。当地の中心的役割を担った遺跡と推定されており［糸魚川市役所 1986］、遺跡内に須恵器窯が存在したとする指摘もある［山岸 2001a］。道者ハバ遺跡の近隣では鰐口下遺跡（8）・美山遺跡（9）・大塚遺跡（11）・原山遺跡（12）などが調査され、8 ～ 10 世紀の土師器・須恵器が出土している［鈴木ほか 1989、寺崎ほか 1988］。古川遺跡は 9 世紀末頃の竪穴建物が 2 棟（以上）検出された［山岸 2001b］。

岩野下遺跡（29）遺跡は 8 世紀後半から 11 世紀にかけて断続的に営まれた遺跡で掘立柱建物 7 棟、竪穴建物 1 棟が検出され、土師器・須恵器・灰釉陶器・墨書土器・転用硯・土錘・フイゴ羽口などが出土した［高橋ほか 1987］。岩野 A 遺跡（31）は岩野下遺跡の北東、岩野 E 遺跡（30）は岩野下遺跡の東側に近接する遺跡で、墓穴の可能性がある長方形の土坑が多数検出された。岩野 A 遺跡では焼土とともに 9 世紀後半の土師器無台椀がまとまって出土している。土坑の年代の一端を示している可能性が高い［高橋ほか 1986］。

山崎 A･B 遺跡（35･34）は 10 世紀から 11 世紀初を中心とする遺跡で、大型の掘立柱建物に近接して、多量の土師器食膳具を廃棄した土坑が発見された。有力者の居宅と考えられている［木島 2007］。小出越遺跡（33）は 9 世紀前半を中心とする土師器焼成遺構や竪穴建物等が検出されており［鈴木ほか 1988］、立ノ内遺跡（43）からは焼土遺構とともにフイゴ羽口や多数の製塩土器が出土した［高橋 1988］。前波南遺跡（39）からは 8 世紀後半から 9 世紀の須恵器・土師器・木器が出土しており、木器には鋤・刀子鞘・「出雲真山」と記された木簡などがある［坂上ほか 2008・石川ほか 2010］。田伏山崎遺跡（44）では 10・11 世紀の土器とともに製塩土器が大量に出土しており、人面墨書土器・八稜鏡・木簡なども出土した［佐藤ほか 2009］。

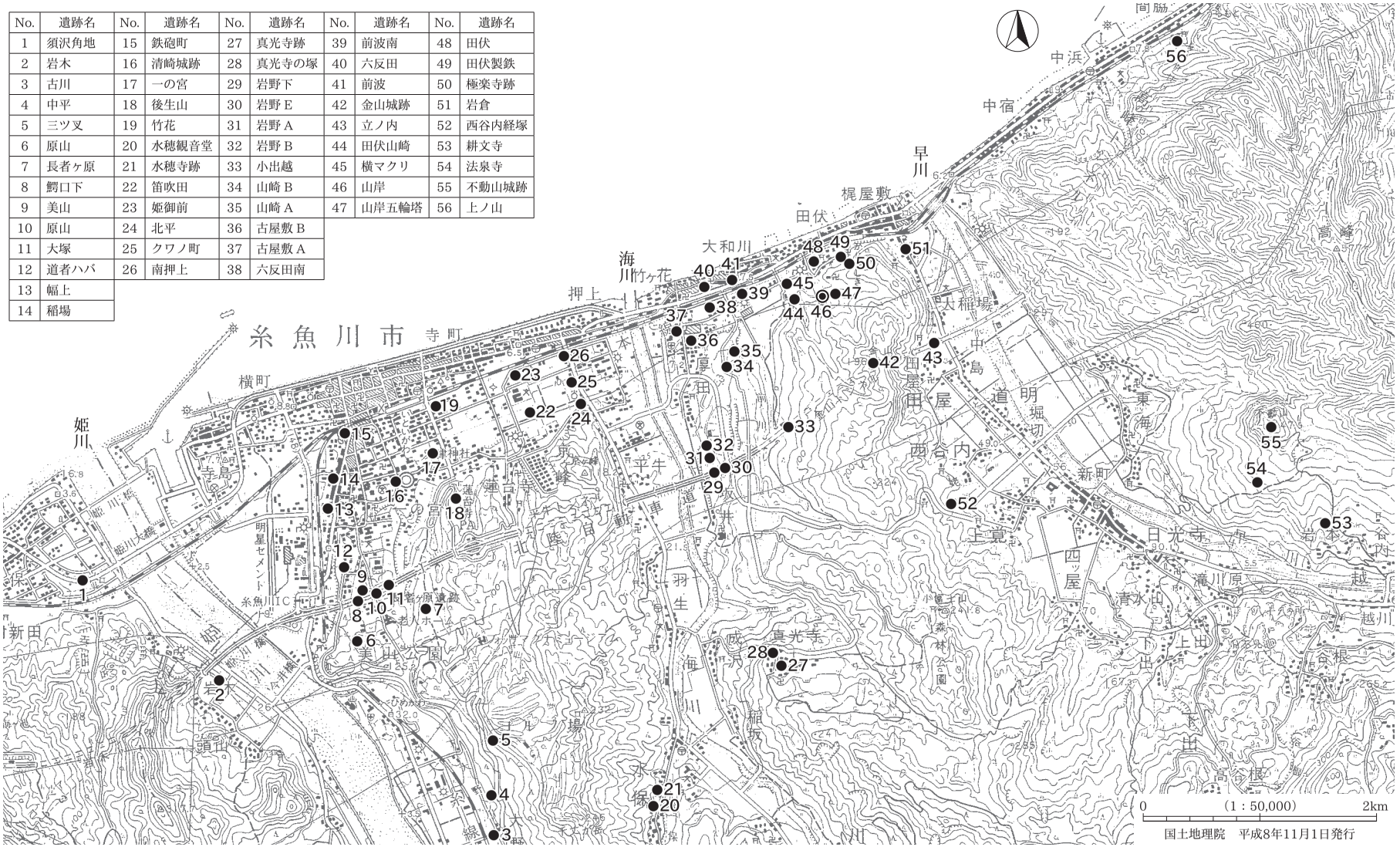
中　　世　遺構は明確でないが、須沢角地遺跡（1）からは 15 世紀前後の遺物が出土している［土田ほか 1988］。鉄砲町遺跡（15）からは、10 ～ 12 世紀の土器・陶磁器が少量、15 ～ 16 世紀の遺物が定量出土している［山岸 2003］。竹花遺跡（19）では水田跡が検出され、15 ～ 16 世紀の土器・陶磁器・木器が出土した。姫御前遺跡は 15 世紀を中心とする土器・陶磁器・木器が出土し、掘立柱建物跡を検出した［加藤ほか 2008］。水穂寺観音堂遺跡（20）は、12 ～ 13 世紀の土器・陶磁器が少量、15・16 世紀の土器・陶磁器が定量出土し、ピット・溝などを検出した［山岸ほか 2004］。

山崎 A・B 遺跡（35・34）では 13 世紀を中心とする掘立柱建物が多数確認された。これらの中には 4 × 8 間の大型のものもある［木島 2007］。岩野 B 遺跡（32）では、15 世紀後半と考えられる 50 × 60m の方形溝を巡らせた館または寺院跡が検出されている［山岸 2001a］。六反田南遺跡（38）・前波南遺跡（39）は 13 ～ 16 世紀の土器・陶磁器・木器［坂上ほか 2008］、田伏山崎遺跡（44）も 12 世紀～ 15 世紀の土器・陶磁器・木器［佐藤ほか 2009］、横マクリ遺跡（45）では 12 ～ 13 世紀の陶磁器・漆器椀が出土し［渡邉ほか 2008］、極楽寺跡からは 12 ～ 15 世紀の土器・陶磁器が出土し、掘立柱建物が検出された［石川ほか 2010］。

早川西岸の岩倉遺跡（51）では 15 世紀の水田跡や 17 世紀前半ころの礎石建物が検出され、轡・小札・鉄族などの武具・馬具類が出土している［山本ほか 2003］。立ノ内遺跡（43）は 15 ～ 16 世紀の多量の土師器皿が出土し、1 × 9 間の大型掘立柱建物を中心とする建物群が検出された。背後に存在する金山城とは居館と要害の関係にあると推測されている［高橋 1988］。

遺跡の動向　古墳時代には玉作りが行われた遺跡が多く確認でき、小規模な集落においても未製品を含む玉類が出土する例が多い。ヒスイ・滑石等の石材原産地を控える当地域においては、縄文時代以来、伝

No.	遺跡名	No.	遺跡名	No.	遺跡名	No.	遺跡名	No.	遺跡名
1	須沢角地	15	鉄砲町	27	真光寺跡	39	前波南	48	田伏
2	岩木	16	清崎城跡	28	真光寺の塚	40	六反田	49	田伏製鉄
3	古川	17	一の宮	29	岩野下	41	前波	50	極楽寺跡
4	中平	18	後生山	30	岩野Ｅ	42	金山城跡	51	岩倉
5	三ツ叉	19	竹花	31	岩野Ａ	43	立ノ内	52	西谷内経塚
6	原山	20	水穂観音堂	32	岩野Ｂ	44	田伏山崎	53	耕文寺
7	長者ヶ原	21	水穂寺跡	33	小出越	45	横マクリ	54	法泉寺
8	鰐口下	22	笛吹田	34	山崎Ｂ	46	山岸	55	不動山城跡
9	美山	23	姫御前	35	山崎Ａ	47	山岸五輪塔	56	上ノ山
10	原山	24	北平	36	古屋敷Ｂ				
11	大塚	25	クワノ町	37	古屋敷Ａ				
12	道者ハバ	26	南押上	38	六反田南				
13	幅上								
14	稲場								



第６図　周辺の遺跡

統的に玉作りが盛んに行われた。

7 世紀になると遺跡は減少し、7 世紀後半の遺跡は姫川－早川間では未確認である。8 世紀には遺跡が確認できるようになり 9 世紀にかけて増加する。こうした動向は姫川左岸の須沢角地遺跡の成立･拡充（7 世紀後半から 8 世紀前半）と縮小（8 世紀後半）に関連する可能性が考えられる。これらの遺跡の多くは低位の段丘・台地・丘陵上に立地し、沖積地に立地することが多い古墳時代の遺跡とは異なっている。製塩・土師器生産・鍛冶などの手工業生産や漁撈に関連した遺跡が多い点も特徴である［春日 2008］。

10・11 世紀には遺跡は減少するが 12 世紀以降遺跡は増加し、沖積地から丘陵・台地上まで広範な分布が確認でき、15・16 世紀には山頂に山城が築かれることもあった。

遺跡の動向を糸魚川地区（海川下流左岸）と大和川地区（海川下流右岸）に分けて見た場合、海川左岸には古墳時代前期～中期前半の遺跡が多く、右岸は古墳時代中期後半～後期の遺跡が多い。また、海川左岸では 10･11 世紀の遺跡は小規模なものしか確認できないが、海川右岸には山崎遺跡･田伏山崎遺跡など、上位の階層の存在を想定できる遺跡が存在する。中世では海川左岸では 12・13 世紀の遺跡は少なく 14 ～ 16 世紀の遺跡が多く確認できるのに対し、海川右岸は 12 ～ 14 世紀の遺跡が定量確認できるといった違いが指摘できる。古墳時代・中世における海川左岸と右岸の遺跡の動向は表裏の関係にあり、古墳時代では笛吹田遺跡（22）の縮小・廃絶と田伏遺跡（48）の成立・拡充、中世では山岸遺跡の縮小と鉄砲町遺跡・姫御前遺跡・竹花遺跡などの拡充がこのことを象徴的に表していると考える［春日 2008］。

D　文献史料からみた中世前期の西頸城

沼 川 郷　糸魚川市周辺は古代においては頸城郡に属しており、『和名類聚抄』（以下、和名抄）に記載される頚城郡 10 郷のうち沼川郷に比定される。また 11 世紀後半～ 12 世紀ころには、和名抄の郷名を受け継いだ国衙の所領単位としての沼河（川）郷（保）が成立した。天津神社所蔵懸仏の文安六年（1449）六月二十日付裏板墨書銘で「越後国沼河保一宮天津社」、明応七（1498）年閏十月上杉房能寄進状（伊勢古文書集）に「越後国久引郡西浜布川之保西小味年貢五貫」、明応八（1499）年七月能生白山神社所蔵の梵鐘銘に「越後国泥川保内能生山泰平寺鐘」、永正一五（1518）年四月二四日の橋立神明社所蔵鰐口に「越後国西浜沼川保内橋立村」の銘がそれぞれある。天津神社（第 5 図 B）は現在の糸魚川市街地、橋立神明社（同 i）は青海川上流に位置し、泰平寺は能生川河口付近左岸の太平寺、小味は能生川左岸の小見と考えられる。中世の沼川郷（保）の範囲は、青海川流域から能生川流域を含む現在の糸魚川市とおおむね一致した範囲と考えられる。なお、沼河保と近接した時期に名立川流域には名立保、桑取川流域には鍬取保が成立した。古代の沼川郷の範囲は不明だが、後の名立保の範囲を含むとする意見もある［平野・渡辺 1986］。

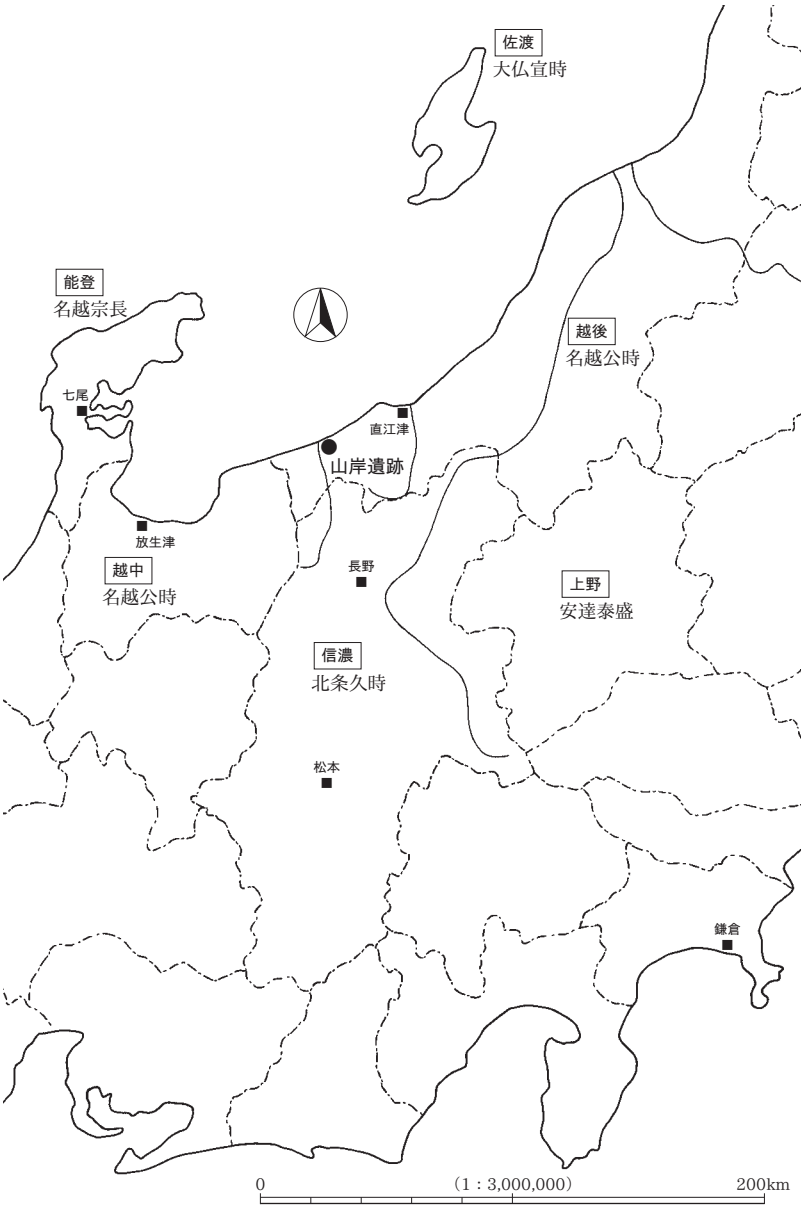
沼河郷地頭　史料一は沼河郷地頭代官と沼河郷に所在する白山寺供僧との相論に関する文書である。白山寺は現在の能生白山神社と考えられる。内容は、沼河郷白山寺に対する沼河郷地頭代官の何らかの干渉に対し、「執事御方御下知」（北条時政・義時の下知）を根拠に公方祈祷所であると主張し不当を訴えた白山寺供僧の訴訟が、「仰之詞」（将軍家の仰を奉ずる依仰の詞）が無いため「公方御下知」（将軍家の御教書）には准じられぬとして却下されたというものである。史料に年代は記されていないが、①将軍が「公方」と称されていること、②北条時政・義時が執権として発給した「執事御方御下知」と将軍家の「仰之詞」が明記されている「公方御下知」が法的効力を持つものとして区別されていること、の 2 点から弘安七（1284）年における安達泰盛による一連の改革以降のものと考えられ、また安達泰盛は弘安八（1285）年

における霜月騒動で亡くなっていることから、弘安七年以降、これから遠くない時期と考えられている［網野 1972］。「沼河郷地頭備前前司殿」は、「殿」と呼称され、受領名のみの記載で特定できる人物であることから、北条一門と考えられる。北条一門のうち備前守を通称するのは名越時長の流に集中し［網野 1972］、年代を考慮すると、『武家年代記裏書』により延慶二年（1304）に没した名越宗長と考えられる（田村　裕氏教示）。名越氏がいつから沼河郷の地頭であったかは不明だが、上限は名越朝時が北陸諸国の守護となった貞応二（1223）年ころではないだろうか。

名越宗長　史料二・三は 13 世紀末の元寇に対する異国降伏の祈祷に関連する文書であり、備前二郎・前備前守・備前前司と呼ばれる人物が豊前・能登・安芸の守護を務めたことが確認できる。文書の年代から考えこの人物は名越宗長であろう［佐藤 1971］。

史料四は、源義家の邸内への勧請に始まり、12 世紀末に源頼朝の本格的な社殿造営と社領寄進をもって確立する京都六条八幡宮の建治期における社殿造営料のうち、御家人役として賦課された部分について、御家人名とその負担額を「鎌倉中」・「在京」・「諸国」に区分して記載した文書で、六条八幡宮造営注文とよばれる文書である。鎌倉中に備前前司跡が見えるが、ここに見える備前前司跡は名越宗長ではなく、宗長の祖父にあたる名越時長と考えられるが［海老名・福田 1992］、その先途を継承した宗長も基本的には鎌倉を本拠としていた可能性が高いであろう。

秋山哲雄によれば名越宗長は、越後沼河郷のほかに、若狭国宮川保・宮川新保、近江国柏木御厨、相模国弘河郷、豊後石垣荘別府、肥後球磨御領などを所領した［秋山 2006］。このほか、守護を務めた国では国府近郊を中心とした国衙領を守護領として集積していた可能性が高く、能登・安芸・豊前に一定量の所領が存在した可能性が高い。



第 7 図　弘安年間頃の越後とその周辺の守護

文永・弘安の役　川添昭二は能登・安芸・豊前の守護を務めた名越宗長を「文永・弘安及びそれ以降の臨戦体制下に、得宗を支える主要勢力の一つであった」と評価している［川添 1987］。能登と元寇は一見無縁のようにも感じるが、建治元年に日蓮が信者に宛てた手紙（『鎌倉遺文』11905）や、文永・弘安の役の戦艦造営に深く関った高麗国の船が元仁元年（1224）に寺泊に漂着していること、本章 2A で記述した異賊降伏祈祷に関する奴奈川神社社伝や川合神社棟札を考慮するならば、北陸東部も元寇の脅威と無縁でなかったと考えられる。

鎌倉期の越後国守護　越後国の守護は、承久の乱（1221）後の貞応二（1223）年ころから鎌倉時代末までのほとんどの期間、北条一門の名越氏が務めた。承久の乱において北陸道の総大将であった名越朝時は加賀・能登・越中・越後・佐渡各国の守護を務め、越後国は国守・国務も兼ねていた［佐藤 1971 ほか］。朝時の地位は嫡男名越光時に継承されたが、光時は寛元四（1246）年の「宮騒動」で失脚し、越後国守・国務などの職を没収される。その後、越後国守護は光時の甥名越公時に受け継がれるが、国務は政村流北条氏、国守は極楽寺流・金沢流などの北条氏の持ち回りとなった［高橋 2004 など］。なお越後国の守護領としては、史料からは金津保（新潟市秋葉区周辺）と小川荘下条（阿賀町の一部）が知られ、金津保は承久三（1221）年には平賀氏の所領であったものが、鎌倉末期には守護領となっており、守護名越氏の圧力により御家人の一部に所領や所職を失うものが存在したことを示している［田村 1996］。

なお、13 世紀後半～末前後の越後近隣の守護職は、越中が名越公時、能登が名越宗長、佐渡が大仏宣時、信濃が北条久時（極楽寺流）であり、加賀も北条氏であった可能性が高い。北陸東部の能登・越中・越後の守護は名越氏が独占しており、近隣の守護も北条氏によって占められていた（第 7 図）［佐藤 1971］。

禰 知 氏　「吾妻鏡」建久元年十一月七日条には、源　頼朝・政子が上洛した時の随兵の中に「禰知次郎」がみえ、史料四（六条八幡造営注文）には、越後国の御家人として「禰知入道」の名が確認できる。禰知氏は、姫川支流の根知川流域に本拠をおく勢力と考えられ、建久元（1190）年には、幕府の御家人となっていたと考えられている［高橋 1997］。太平記巻第二〇「越後勢越々前事」には、延元三（1338）年足羽合戦の際に南朝方越後勢として「祢津（智）掃部助」の名があり、史料五（大炊助盛継奉書写）の大炊助盛継と史料六（村山高直軍忠状）に仁科右馬助と併置される祢智大炊助は同一人物と考えられ、延元二（1337）年に「式部卿親王家御息明光宮」が越後国沼川へ下向したことにも関わった南朝方の有力な勢力であったと考えられる。根知川流域の金蔵院には「永和二（1376）年五月二日妙安敬白」銘のある墓碑が存在し（第 8 図 4）、禰智一族に由縁を持つものとする意見がある［平野・渡辺 1986］。

鎌倉後期の西頸城　中世には現在の糸魚川市周辺は沼河郷（保）と呼ばれ、13 世紀末頃には北条氏一門の名越宗長が地頭の地位にあった。名越宗長は豊前・安芸・能登の守護を務め、沼河郷以外にも所領を多く持つ有力者であり「文永・弘安及びそれ以降の臨戦体制下に、得宗を支える主要勢力の一つであった」［川添 1987］。名越宗長は鎌倉を本拠としていたと考えられ、沼河郷には代官（もしくは又代官）が居住し、現地の管理にあたっていたと考えられる。

また、沼川郷の東側の能生川下流には能生白山神社、南西の根知川流域には禰知（祢智）氏が平安時代末～鎌倉時代初頭以来の伝統的な勢力として存在したが、名越氏が、北条一門という強大な政治力を背景に、在地の伝統的な勢力を圧迫していったことは十分考えられ、時に両者は対立することもあったと考える。史料一に見られる沼川郷地頭代官と白山寺の対立はそのことを示しており、祢智大炊助が南北朝期に積極的に活動する理由も、鎌倉後期に失った威勢を回復するためであろう。

史料一

雖為執事御方御下知、依無仰詞、被棄置法事、奉行矢野兵庫允、越後国沼川郷内白山寺供僧与地頭備前々司殿御代官相論、当寺為公方御祈祷所之条、北条殿并右京大夫殿御下知炳焉之由、供僧等雖申之、依無仰之詞、不被准公方御下知、被棄置供僧訴訟畢

佐藤進一・池内義資編『中世法制史史料集』第一巻鎌倉幕府法傍例九九条

史料二

異国降伏御祈事、可被奉献御釼一腰・神馬一疋於諸国一宮也、能登・安芸両国分、早速致沙汰可令執進請取之状、依仰執達如件、

正応六年二月十一日　　陸奥守　御判
相模守　御判

備前々司殿

厳島神社文書（鎌倉遺文１８１０９）

史料三

（朱書）豊前守護所御送文

為此労御祈祷、御神馬壱疋鹿毛引進候、於御宝前可有祈精候、恐恐謹言、

弘安七　二月五日　　備前前守　御判

宇佐宮御馬所検校殿

宇佐益永文書（「大分県史料」二九）

史料四

一造六条八幡新宮用途支配事　建治元年
五月　日

鎌倉中

相模守　武蔵前司入道跡并　五百貫　武蔵守　陸奥入道跡并　三□□
最明寺跡寄合　武蔵入道跡

修理権大夫跡 可除越後入道分三百貫　左京権大夫跡　二百貫
遠江入道跡 備前々司跡可寄合二百貫　足利馬頭入道　二百貫

（中略）

越後国

祢智入道跡　六貫　吉益太郎跡　五貫
高梨蔵人跡　五貫　木津源内跡　六貫
平井七郎入道跡　五貫　金津蔵人跡　七貫
同三郎跡　五貫　村山次郎跡　六貫
宇佐美平太跡　五貫

（後略）

国立歴史民族博物館所蔵田中譲氏旧蔵典籍古文書

史料五

足利尊氏并直義以下凶徒等為追伐、式部卿親王家御息明光宮御下国之所也、仍当国於中分地并新本給者、可有御免被下　論旨了、然者早々当国沼河可被馳参、於恩党者可依軍忠之由、依仰執達如件

延元弐年二月　日

大炊助盛継（花押影）

村山一族御中

新潟県史一七一四

史料六

村山九郎高直軍忠事

右越後国凶徒祢智大炊助・仁科右馬助以下凶徒等為退治之、長尾太郎次郎清景発向沼川之間、属于彼手正月晦日馳向、同二月廿日合戦致軍忠訖、然早給御証判為備後証、恐々言上如件

康永四年二月　日

（異筆）
承了（花押）

新潟県史三六五四

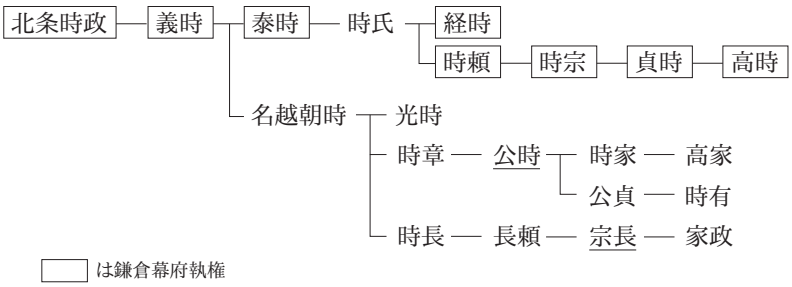
名越氏系図　史料七に名越公時・宗長を中心とする、名越氏の系図を示した。鎌倉幕府二代執権北条義時の次男朝時は、鎌倉の名越にある時政の邸宅を譲り受け、以後一族は「名越」を称した。光時の失脚後、名越家の嫡流は時章流となった。公時は嫡流、宗長は傍流である。時章流末尾に見える高家は太平記に名越尾張守高家として表れ、巻第九「山崎攻事附久我畷合戦事」では「三本唐笠を金具に磨りたる鞍」を使用した人物、時有は太平記に名越遠江守時有として表れ、巻第十一「越中守護自害の事附怨霊の事」では元弘の乱での幕府軍の劣勢を知り、越中国放生津の城内で自害した人物である。

E　近隣の石造物・土地更生図

第８図１～３は山岸遺跡に近接して所在する五輪塔であり、五輪塔北側の丘陵の削平段には薬師堂が所在する。１・２は高さ約 150 ～ 160cm（５尺）である。２は空風輪・火輪と水輪・地輪の苔の生え方が異なっており、別の五輪塔が後世に組み合わされた可能性がある。３の全形は不明だが空風輪が１・２より大型で 180cm（６尺）となる可能性が高い。年代は鎌倉後期～南北朝期と考える［鳥越 2008］。

第９図には山岸遺跡調査区周辺の土地更生図を示した。

史料七　名越一族系図



第８図　田伏地区薬師堂五輪塔（１～３）と根知地区金蔵院の「永和二年」銘板碑（４）

第９図　山岸遺跡周辺の土地更正図
（大和川公民館所蔵の原本をトレース　2019年10月補記）

第Ⅲ章　遺　　跡

1　調 査 の 概 要

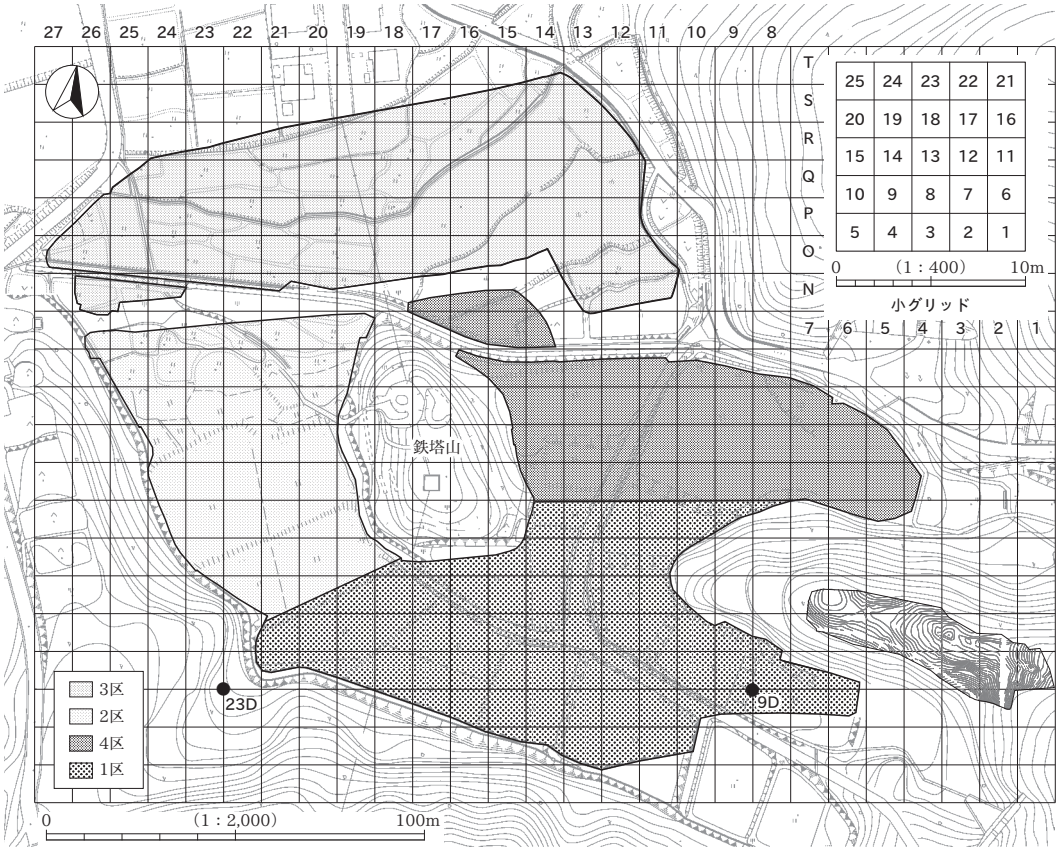
A　グリッドの設定（第 10 図）

グリッドは、北陸新幹線のセンター杭、210K000 杭（世界測地系 X:116576.868、Y:－52790.894（9D））と、210K140 杭（世界測地系 X:116555.410、Y－52790.894（23D））を結んだラインを主軸（東西軸）とし、それに直交する南北方向の軸線を設定した。主軸は真北から 7° 30′ 西偏している。

グリッドは、大小 2 種あり、大グリッドは 10m 四方を単位とし、小グリッドは大グリッドを 2m 四方に 25 分割したものである。大グリッドは東から西に向かって 1･2･3･4･･･、南から北に向かって A･B･C･D･･･とし、両者の組み合わせにより 1A･2B などとする。小グリッドは 1 ～ 25 の算用数字で示し、南東隅が 1、南西隅が 5、北東隅が 21、北西隅が 25 となるように配置し、3A13 のように呼称した。

B　地　　区　　名（第 10 図）

山岸遺跡の調査平面積は 21,920m² と広大であり、調査区中央に独立丘陵が存在するなど地形も複雑である。調査工程や地勢などを考慮し、4 地区に区分した。これらは、土層の堆積状況や中世の遺構のまとまりとおおむね一致し、以下の記述では、位置を表記する際に、グリッド名のほかに第 10 図に示した



第 10 図　グリッドの設定と地区の呼称

地区名を使用する場合がある。また、中央の独立丘陵を「鉄塔山」と記述する場合がある。

C　基　本　層　序（第 11・12 図）

基本層序の概要と出土遺物

調査区は南北約 180m、東西約 220m に及び、南東から北西に向かって傾斜する。山岸遺跡の中心時期である中世の遺構検出面の標高は、最も高い 7C 付近で約 23.4m、最も低い 19R 付近で約 8.7m であり、比高差は約 14.7m である。基本層序はⅠ～Ⅶ層に大別でき、各地点の層序は大枠では一致するが細部では違いが多い。3 区と 1・2・4 区は調査区が分断されており、また 1 区と 4 区は 10 ～ 14HG を境に南北に低くなることから、各地区の土層の対応関係を比定するのは難しい。以下、中世の遺物包含層であるⅢ層より下位の土層を中心に、地区ごとに堆積状況を述べる。

3 区は東側と西側で土層の堆積状況が異なる。3 区西側（柱状図①～③）はⅢ層から近世～中世、Ⅳ層から 9 世紀後半～ 12 世紀、Ⅴ層から 9 世紀～古墳時代後期、Ⅵａ・ｂ層から縄文時代前期の遺物が出土している。Ⅲ･Ⅳ層の層厚は①～③までの層厚はほぼ同じだが、Ⅴ層以下は東に向うにしたがって厚くなる。

3 区東側（柱状図④～⑥）はⅢａ・Ⅲｂ層から 15 世紀の遺物、Ⅲｃ層から 13 世紀の遺物、Ⅲｅ層から 12 世紀の遺物、Ⅴ層からは 10 ～ 12 世紀ころの遺物が出土する。Ⅴ層以下の状況は不明である。3 区西と異なりⅠ層からⅣ層までの層厚が厚く⑤では 2.2m、④では 1.2m である。

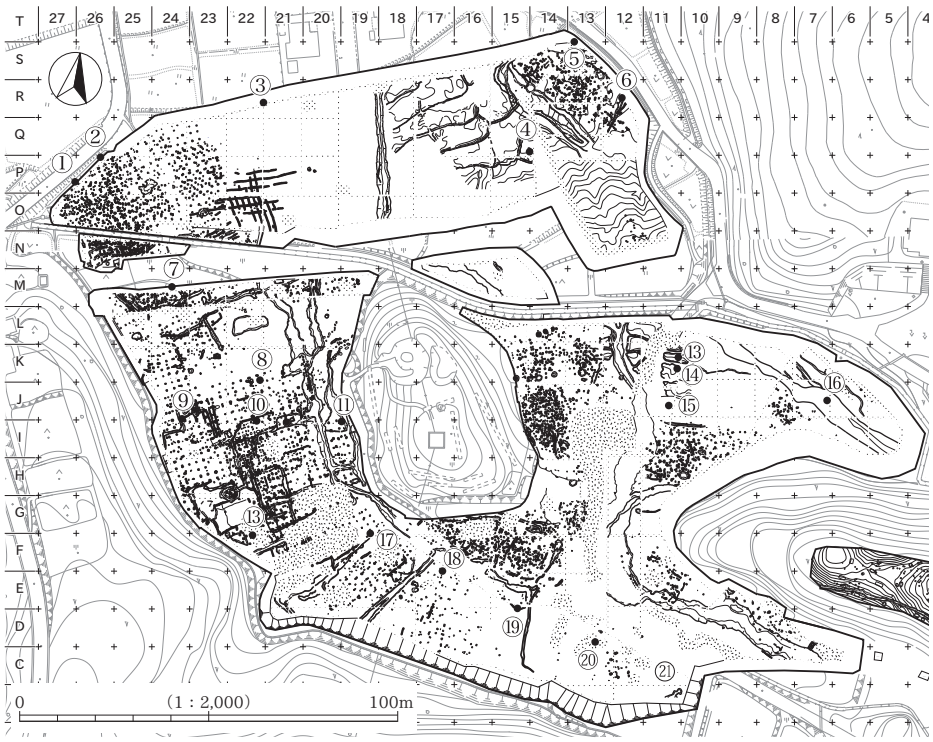
2 区（柱状図⑦～⑫）は南から北に向かって緩やかに傾斜する。Ⅲａ層からは近世、Ⅲｂ1 層からは 15 世紀～近世、Ⅲｂ2 層は 13 ～ 14 世紀、Ⅲｃ層からは 13 世紀前半の遺物が出土している。Ⅲｃ層は整地層と考えられ、南側では確認できない。

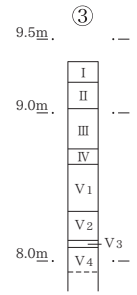
4 区（柱状図⑬～⑯）も南から北に向かって緩やかに傾斜する。Ⅲ層以下は砂と黒色・黒褐色土の互層である。Ⅲｃ'-1 層からは 12 ～ 15 世紀、Ⅲｃ'-2 層からも 12 ～ 15 世紀、Ⅲｃ'-3 から 12 世紀、Ⅲｃ'-3 ～Ⅳｃ層にかけては 12 世紀の遺物が出土している。また、Ⅳａ～Ⅳｃ層が明確に区分できない地点のⅣ層からは、9 ～ 12 世紀ころの遺物が出土している。

1 区（柱状図⑰～㉑）は北から南に向かって傾斜している。南側では昭和 39 年の地すべりの整地土と考えるⅠ層が厚く堆積する。Ⅱｅ層から近世、Ⅲ層からは 9 ～ 15 世紀、SD1 からは 9 世紀、Ⅵ層からは縄文時代晩期の遺物が出土している。

層序の対応関係

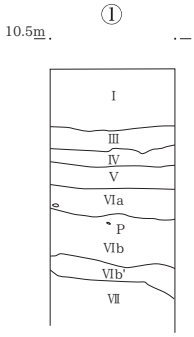
3 区東側Ⅲａ・Ⅲｂ層（第 12 図④）、2 区Ⅲｂ1 層（同⑫）からは 15 ～ 16 世紀を中心とする時期の遺物が出土している。3 区東側Ⅲｃ層、2 区Ⅲｂ2 層からは 13 ～ 14 世紀、4 区Ⅲｃ'-2 層は 12 ～ 15 世紀を中心とする時期の遺物が出土している。また 3 区東側、2・4 区のⅣ層からはいずれも 12 世紀の遺物が出土し、土層の特徴も比較的近似している。これらの土層は一連の土層、あるいは近接した時期の土層の可能性がある。





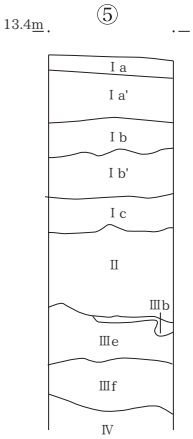
柱状図③

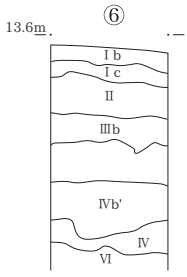
Ⅰ層　5Y5/1灰色砂質シルト
Ⅱ層　5Y5/1灰色砂質シルト
　φ3～5cmの軟質礫含む
Ⅲ層　2.5Y5/1黄灰色シルト
　φ1～5mmの炭化物少量含む
　中世の遺物包含層
Ⅳ層　7.5Y6/1灰色シルト
　9～12世紀の遺物包含層相当層
Ⅴ1層　5B6/1青灰色シルト
　古墳時代の遺物包含層相当層？
Ⅴ2層　5B6/1　青灰色シルト
　φ1～2cmの軟質礫含む
　古墳時代の遺物包含層相当層？
Ⅴ3層　5B6/1　青灰色砂礫層
　古墳時代の遺物包含層相当層？
Ⅴ4層　5B6/1　青灰色砂層
　古墳時代の遺物包含層相当層？

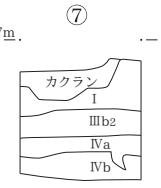


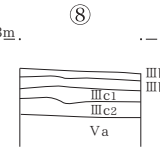
柱状図①・②

Ⅰ層　10YR5/1褐灰色粘土（旧耕作土）
Ⅲ層　10YR5/2灰黄褐色粘土　炭化物中量含む
　中世の遺物包含層
Ⅳ層　2.5Y5/1黄灰色粘土　灰色シルト・
　暗灰色粘土ブロックを少量含む
　9～12世紀の遺物包含層
Ⅴ層　5Y4/2灰オリーブ粘性シルト　粘性やや強
　しまりやや強　炭化物少量含む　古墳時代の遺物包含層
Ⅴ'層　5Y4/2灰オリーブシルト　粘性性弱　しまりやや強
　灰オリーブ粘土ブロック少量・礫多量に含む
Ⅵa層　5Y5/1灰色粘土　粘性やや強　炭化物少量含む
　縄文時代の遺物包含層　縄文時代の遺物包含層
Ⅵa'層　5Y5/1灰色砂　粘性弱　しまりやや強
　炭化物少量・暗灰色粘土ブロック少量含む
Ⅵb層　7.5Y3/2オリーブ黒色粘土　粘性強　しまり強い
　炭化物少量含む　縄文時代の遺物包含層
Ⅵb'層　5Y4/2灰オリーブ粘質シルト　粘性やや弱・しまり強
　炭化物少量含む　縄文時代の遺物包含層
Ⅶ層　5Y4/1灰色粘土　粘性強　しまり強



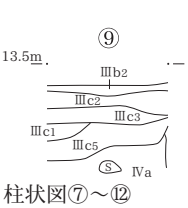


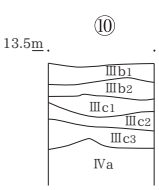


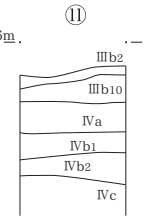


柱状図⑤・⑥

Ⅰa層　2.5Y4/3オリーブ褐色粘質土　植物遺体を非常に多く含む
Ⅰa'層　2.5Y4/4オリーブ褐色粘土　植物遺体を多く含む
Ⅰb層　2.5Y4/1黄灰色粘質土　粘性強　しまり強　植物遺体を多く含む
Ⅰc層　10YR4/2灰黄褐色粘土　粘性やや強　しまり強　炭化物ブロック少量含む
Ⅱ層　2.5Y5/4黄褐色砂礫　粘性なし　しまりやや強　φ5～20mmの多く礫含む
　下部に2.5Y4/4オリーブ褐色砂広く分布する
Ⅲb層?（旧Ⅲ層）　7.5GY4/1暗緑灰色砂質土　粘性弱　しまりやや強
　場所により5～10mmの礫を含む
Ⅲc層?（旧Ⅳo層）　19YR3/1オリーブ黒色粘土　粘性強　しまり強
　灰白色砂粒・炭化物ブロックを少量含む
Ⅲe層（旧Ⅳb層）　2.5Y2/1黒色粘質土　7.5YR5/4にぶい褐色粘土ブロック少量含む
　炭化物少量含む　中世（12世紀）の遺物包含層
Ⅲf層　暗青灰色砂礫　粘性弱　しまりやや弱
　φ5～10cmの礫を含む個所がある
Ⅳ層（旧Ⅴ層）　7.5YR3黒褐色粘土　粘性やや強　しまりやや強　植物遺体多く含む
　9～12世紀の遺物包含層
Ⅴ層（旧Ⅵ層）　暗緑灰色砂質土　粘性弱　しまりやや強





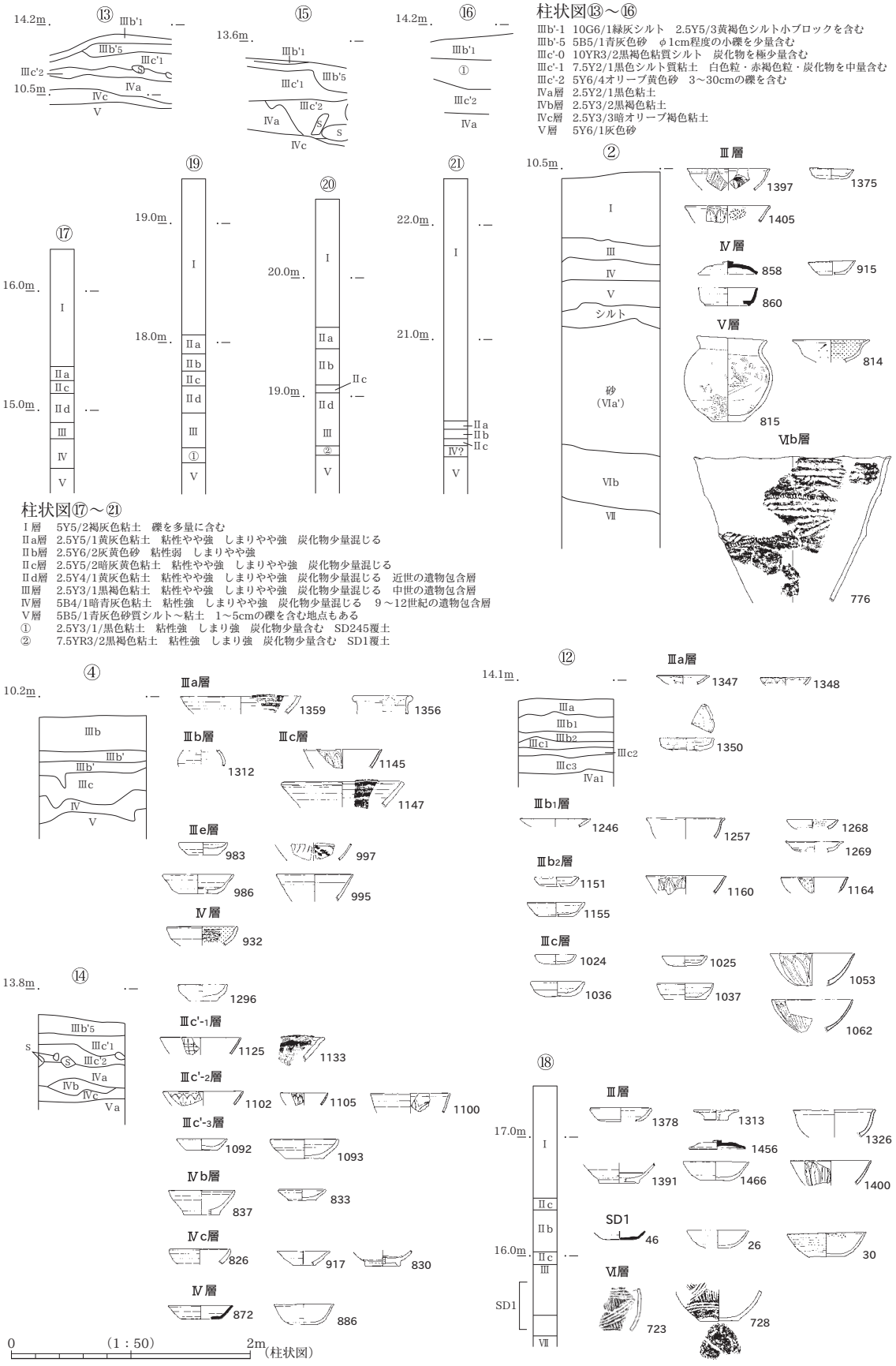


柱状図⑦～⑫

Ⅰ層　10YR5/1褐灰色粘土（旧耕作土）
Ⅲa　10YR4/3にぶい黄褐色粘土　φ3mmの褐色粘土・炭化物を少少量含む（近世の遺物包含層）
Ⅲb1層　10YR4/2灰黄褐色粘土　φ1～2mmの炭化物を少量含む（中世から近世の遺物包含層）
Ⅲb2層　2.5Y4/2明灰黄色粘土　φ2～3mmの砂粒・炭化物含む（中世の遺物包含層）
Ⅲb10層　2.5Y5/2暗灰黄色粘土　φ2～3mmの炭化物多量、φ5～10mmの砂礫少量含む
Ⅲc1層　5Y7/2灰色粘質シルト　整地層
Ⅲc2層　5Y4/1黄灰色粘質土
Ⅲc3層　2.5Y6/6明黄褐色粘質シルト
Ⅳa層　2.5Y4/2暗灰黄色粘土　φ1～2mmの炭化物粒少量含む
Ⅳb1層　7.5Y4/1灰色粘土　φ3～10mmの炭化物やや多く、
　φ5～10mmの砂礫多く含む
Ⅳb2層　7.5Y4/1灰色粘土　φ2～3mmの炭化物少量、
　φ5～10mmの砂礫少量含む
Ⅳc層　2.5Y6/2灰黄色粘土　φ5～10mmの礫少量含む

0　（1：50）　2m　（柱状図）

第 11 図　基本土層（土層柱状図と平面図の番号は一致）



第 12 図　基本層序と各土層の主な出土遺物

（土層柱状図と平面図の番号は一致、土器の番号は報告番号に一致）

第Ⅳ章　遺　　構

1　概　　要

遺跡は谷の中に位置しており、丘陵裾付近と谷の中心付近では、層序に違いがある。丘陵裾付近では遺構検出面は１面であるが、谷の中央付近では３～４面となる場合もある。遺構の時代は縄文時代～中世のものがあり、大半を占めるのは中世である。遺構の種類には竪穴建物・ピット（掘立柱建物）・井戸・水溜遺構・土坑・景石・溝・河道・水田跡・杭などがある。

2　記　述　方　法

遺構種別は略号を用い、杭 -K、ピット（小穴）-P、礫 -S、杭列･ピット列（柵）-SA、掘立柱建物 -SB、溝･河道 -SD・SR、井戸 -SE、土坑 -SK、不明遺構・集石遺構・石敷土坑 -SX とした。遺構名はこれらの略称と遺構番号を組み合わせて表現する。遺構番号は、原則通し番号としたが、掘立柱建物・ピット列（柵）については、他の遺構とは別に略号・調査年次（元号）・通し番号を組み合わせ、SB18001 のように表わした。遺構番号が同じものは、原則同じ遺構である。本文･観察表･図版で遺構略号に齟齬がある場合は、遺構観察表をもって正とする。

平面形態及び断面形態の分類は、『和泉 A 遺跡』の分類［加藤ほか 1999］、覆土の堆積状況は『青田遺跡』の分類［荒川ほか 2004］による（第 13 図）。ただし、掘立柱建物のピットの覆土については、第 14 図に示した分類に従う。

本文では、下位から層序ごとに記述を行う。すべての遺構の記述は行わず、主要遺構の特徴的な事項や観察表に記載できない内容を記載した。観察表は建物・柵、建物・柵を構成するピット・礫、杭、その他の遺構に分けて作成し、建物・柵は遺構番号順、「建物を構成するピット・礫」は建物の遺構番号順、その他の遺構は図版番号順に配置した。遺構の大半を占める掘立柱建物の分類は、宮本長二郎氏の分類に従う［宮本 1999・2002］。また掘立柱建物の部位名称は第 15 図のものとする。

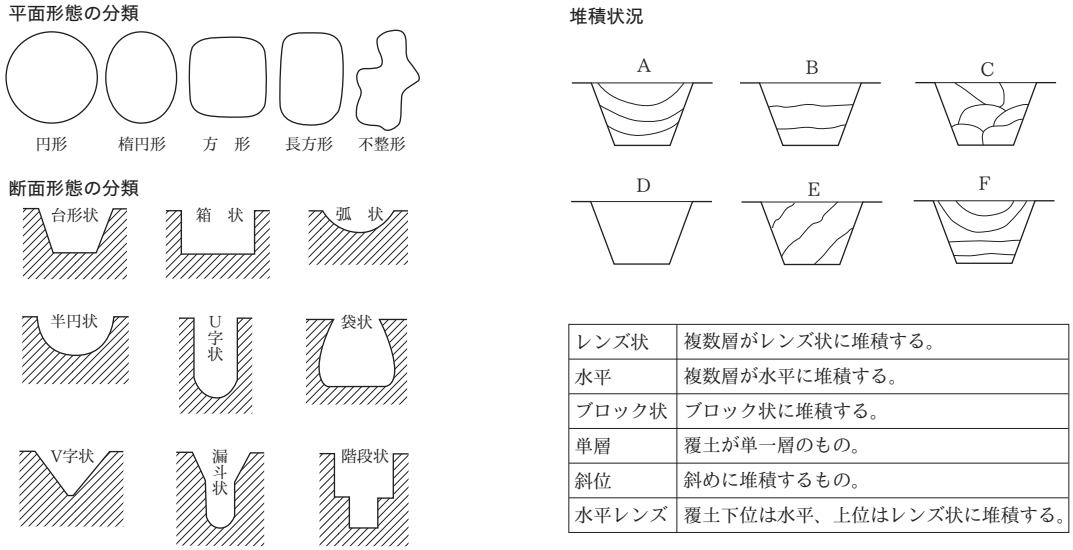
3　Ⅵ　～　Ⅶ　層（図版 1）

Ⅴ層より下位はトレンチ調査などで、遺物が出土した地点を中心に調査を行った。年代は古墳時代後期から縄文時代である。川跡・竪穴建物等が検出された。

SX2367（図版 1）　15･16Q のⅤ層下位で検出した。ピート層を覆土とする。非ロクロ成形の黒色土器杯･土師器釜の小片、板材が出土した。古墳時代後期の河道か浅い凹地であろう。

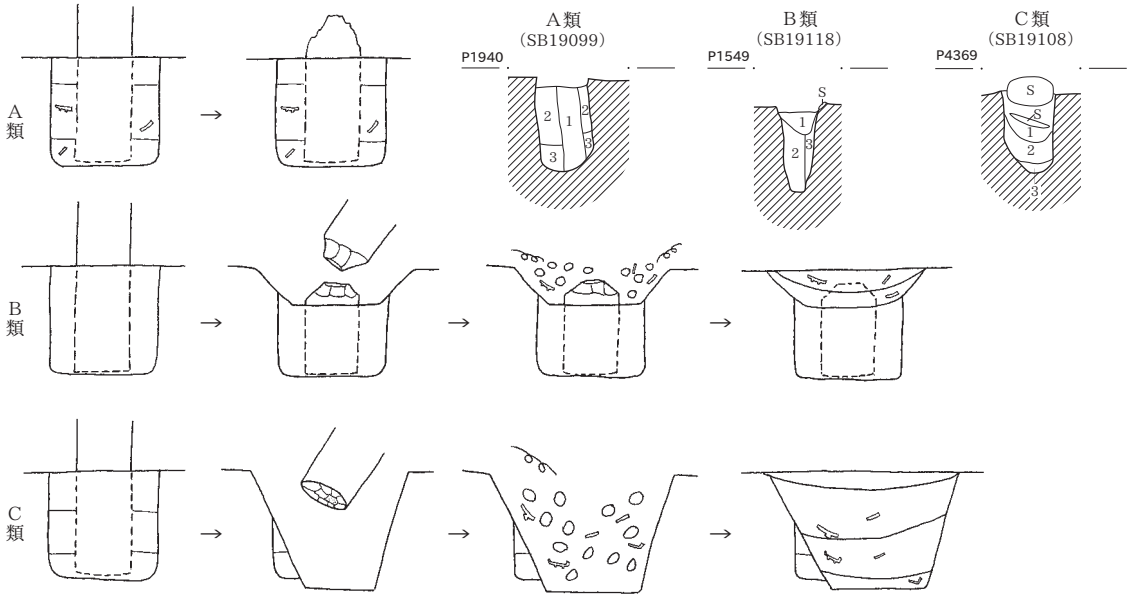
SI6122（図版 1）　25M で検出した。北半は調査区外に伸び、東方は検出できなかった。断面形は皿状で、南壁から約 4m 北側に径約 50cm の焼土がある。南西には立ち上がり付近に溝がある。付近から縄文時代前期の土器（図版 269　748）が出土している。縄文時代前期の遺構と考える。

縄文土器出土地点（図版 1）　26･27OP では、丘陵斜面から縄文土器（図版 270･271　749 ～ 808）･石器（図



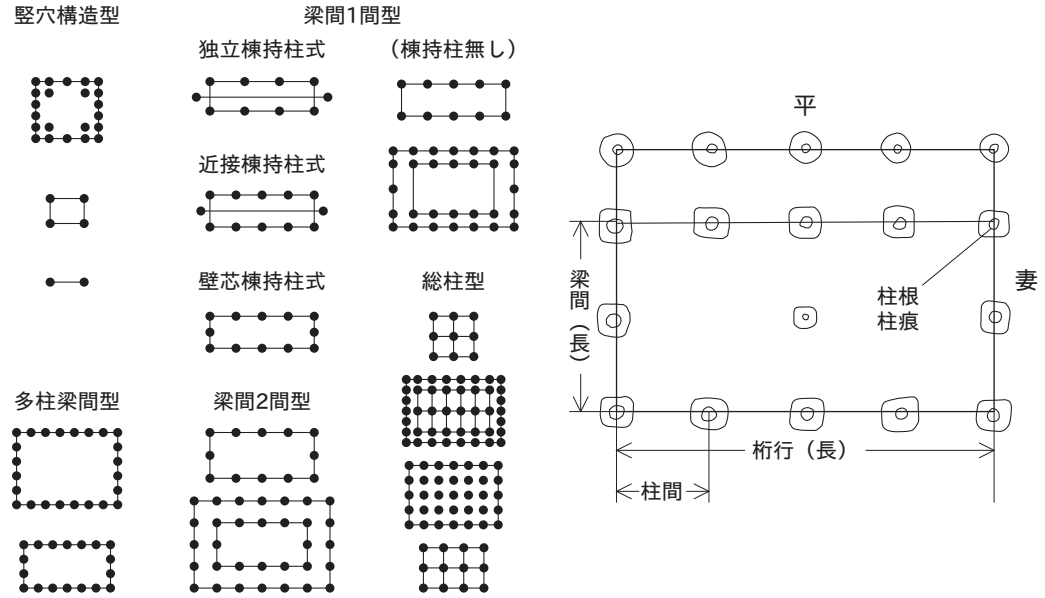
レンズ状	複数層がレンズ状に堆積する。
水平	複数層が水平に堆積する。
ブロック状	ブロック状に堆積する。
単層	覆土が単一層のもの。
斜位	斜めに堆積するもの。
水平レンズ	覆土下位は水平、上位はレンズ状に堆積する。

第 13 図　遺構の平面・断面形態、堆積状況の分類（加藤 1999・荒川 2004 を改変）



分類	特徴	形成過程（案）	出土遺物	備考
A類	柱根（痕）がピットの検出面付近から確認できる。	柱が立ち腐れるか、検出面より上位で切断される。	掘形内の遺物は建物構築以前、柱痕内の遺物は建物廃絶後に含まれたもので、建物機能時の遺物が含まれている可能性もある。	B類の上部が後世に削平されたものも含まれる。
B類	上部がレンズ状堆積で、下部に柱根（痕）が確認できる。	検出面より下位、柱底面より上位で柱を切断する。根腐れ部分で柱を切断した可能性などが考えられる。	掘形内の遺物は建物構築以前、上部と柱痕内の建物は建物廃絶後に含まれたもので、建物機能時の遺物が含まれている可能性もある。	柱根（痕）が斜めに入っている場合、A類をB類と誤認する可能性がある。
C類	柱根（痕）が確認できない。	柱底面まで掘り下げ柱を完全に抜き取る。抜き取り時に生じた穴が埋没する。	ピット内の遺物は基本的に建物廃絶後に含まれたもの。	セクション図の位置によっては、セクションに柱根（痕）が係らずA・B類をC類と誤認する場合がある。

第 14 図　ピット履土の分類



第 15 図　掘立柱建物の分類と部位名称（宮本 1999・川畑 1995 を改変）

版 296・297　1 ～ 32）が定量出土した（図版 373）。縄文土器の時期は早期末～前期初頭である。石器も同時期と考える。

このほか 18E・16E からも縄文時代晩期ころの土器が比較的まとまって出土している。18E ではⅤ層中に粗製の深鍋破片が比較的まとまって出土した（図版 373）。周辺のトレンチ調査を行ったが、遺構や遺物は確認できなかった。18E から出土した縄文土器は遺存状態が悪く図化できなかった。

16E25 付近では、Ⅴ層（黄褐色～青灰色のシルト質粘土層）の下位から縄文時代晩期の土器を含む褐色の粘土層（Ⅵ層）が確認できたためトレンチ調査を行った。Ⅵ層は西に向かって落ち込んでいたが、Ⅴ層に切られており、分布範囲はわずかであった。縄文時代晩期の鉢・深鍋（図版 269 723 ～ 747）が出土した。

4　V　　層（図版 2・5 ～ 24）

Ⅳ層を除去して検出した遺構である。井戸・土坑・焼土・溝・河道・水田・ピットなどがある。7 ～ 9IJ、12 ～ 18E ～ K で検出されたピット・土坑・井戸の一部も当期の可能性があるが、これについてはⅢｃ層で述べる。Ⅳ層からは、古墳時代後期や 9 ～ 12 世紀の土器・陶器が出土している。以下、遺構の種別毎に記述する。

井　　戸（図版 21・23）　1 基検出した。SE3258 は SR3194 の掘削途中で検出した。素掘りの井戸で、覆土はレンズ状堆積である。出土した土器・陶磁器は古代のものが多いが、土師質土器皿 R1 も出土しており中世Ⅰ期の遺構と考える。このほか網代（図版 359　1269）が出土した。

溝・河道　17 ～ 21OPQR からは溝または河道を多く検出した（図版 6 ～ 11）。古墳時代後期の土器が出土しており、この頃のものが多いと考える。SD2532・2549 の合流点とその周辺からは多数の杭を検出した（図版 8・9 ⑧～⑬）。杭は幅 3 ～ 4cm 前後のものが多い。また、SD2274 の中央付近（K2393 ～ 2398、図版 8・9 ⑤）南西の肩からは板杭列（K2393 ～ 2398、図版 10・11 ③）を検出した。SD2274 は幅広で長方形状の落ち込みになることから、水田跡の可能性も考えられる。北西端の土坑状の落ち込みからは板杭や板材が多数出土した。

時期区分			資　　料	年代など	備　　考
古墳時代	4様式	Ⅰ1期	上越市南原遺跡 SD1	(TK47)	
		Ⅱ1期	上越市一之口遺跡 SI113	(MT15 ～ TK10)	
		Ⅱ2期	上越市一之口遺跡 SI112A	(TK43)	
古代	Ⅰ1期		上越市一之口遺跡 SI79	(飛鳥Ⅰ)	
	Ⅰ2期		上越市一之口遺跡 SI614		
	Ⅰ3期		上越市一之口遺跡 SI137		
	Ⅱ1期		上越市津倉田遺跡 SI53		
	Ⅱ2期		上越市津倉田遺跡 SI62	(飛鳥Ⅳ)	
	Ⅲ1期		妙高市栗原遺跡 SD25		
	Ⅲ2期		長岡市下ノ西遺跡 SD201	神亀二（725）年	紀年銘木簡が共伴
			上越市延命寺遺跡 SD1700	天平八（736）年	紀年銘木簡が共伴
	Ⅳ1期		上越市今池遺跡 SK24		
	Ⅳ2期		上越市滝寺7号窯跡	西暦 775 年ころ	灰原出土板材の推定伐採年代
	Ⅳ3期		上越市今池遺跡 SK102・257	長岡京ころ	今池遺跡 SK102 に壺 G が共伴
	Ⅴ1期		上越市滝寺2・8・11号		
	Ⅴ2期		上越市今池遺跡 SD201		
	Ⅵ1期		新潟市駒首潟遺跡河川	天安元年～貞観元年（857 ～ 859 年）	
			新潟市釈迦堂遺跡Ⅹａ層		
			長岡市八幡林Ⅰ地区上層	貞観五（863）年	日本三代実録に現れる地震の年代
	Ⅵ2・3期		加茂市馬越遺跡 SE14	元慶（887 ～ 885）年間	紀年銘木簡が共伴
	Ⅶ1期		上越市一之口遺跡 SE153	(O-53)	
	Ⅶ2期		長岡市門新遺跡 SD152	延長六（928）年	紀年銘漆紙が共伴
	Ⅶ3期		上越市一之口遺跡 SD1'	(丸石2号)	
	Ⅷ期		上越市至徳寺 107 号遺構		
			上越市至徳寺 382 号遺構		
			上越市至徳寺 512 号遺構		
中世	Ⅰ期		糸魚川市天神山経塚	仁安二（1167）年	紀年銘陶製経筒が共伴
			加茂市青海神社経塚	治承二（1178）年	紀年銘経筒が共伴
			柏崎市上軽井川経塚	建久八（1197）年	紀年銘経筒が共伴
	Ⅱ期		上越市至徳寺 630 号遺構		
	Ⅲ期		+		
	Ⅳ1期		新潟市馬場屋敷遺跡下層	正応二～六（1289 ～ 93）年 延慶三（1310）年	紀年銘木簡が共伴
			阿賀野市華報寺遺跡	正安元（1299）年 徳治三（1308）年	紀年銘経筒が共伴
	Ⅳ2期		小千谷市岡林墳墓	嘉暦三（1328）年	紀年銘骨蔵器が共伴
			十日町市小黒沢墳墓	正平八（1353）年	紀年銘板碑下から出土
	Ⅳ3期		+		
	Ⅴ期		長岡市三貫梨遺跡		
	Ⅵ期		上越市至徳寺跡 519・4・19 号遺構		
	Ⅶ期				
	(Ⅷ期)		+		
近世	Ⅰ期		上越市春日山城 SD2・4・29、福島城		
	Ⅱ期		+		

古墳時代の時期区分は田嶋［1996］、望月［2004］の土器編年、古代の時期区分は春日［1999］の土器編年、近世の時期区分は大橋［1989］の肥前陶磁器編年を時期区分とて用いる。中世は吉岡［1994］の珠洲焼の編年を時期区分として用い、吉岡Ⅶ期と大橋Ⅰ期の間は便宜的に中世Ⅷ期とし、古墳4様式Ⅱ1期・中世Ⅳ1期のように表す。

第5表　本書で用いる時間軸

19 ～ 26KLM から検出した溝・河道（図版 12・13）には、南北方向のものと東西方向のものがある。南北方向の溝には大型で深いもの（SR4951・6033、SD6008・6009）が見られるが、東西方向の溝は浅いものが大半である。多くが古代Ⅵ期前後の遺物が出土しており、特に SD6008 からは古代Ⅵ2・3期の遺物がまとまって出土した。SD6009 は、少量だが古墳時代後期の遺物しか出土しておらず、古代Ⅵ期の遺物を定量出土した SD6008 に切られることから、古墳時代後期にさかのぼる可能性が高い。SR6033・4951、SD6008 の覆土はレンズ状堆積、SD6009 は灰色砂の単層である。

10 ～ 12IJKL からは旧河道（SR512・3803・5685・5763）を検出した（図版 14・15）。いずれも中世Ⅰ期の土器・陶磁器が出土した。SR512 からは木器が多量に出土した。SR5685 は SR512 に切られる河道で土師質土器皿・小皿 R1、下駄、漆器などが出土した。

18 ～ 21GHI で検出した SD4584・4230・4510（図版 16 ～ 18）からは、古代Ⅵ期の遺物が出土した。SD4230 からは古代Ⅳ期の土器のほか、中世Ⅲ～Ⅳ期の遺物を定量出土しているが、これはⅢｃ層上面で検出した中世Ⅲ～Ⅳ期の遺構（SD1450　図版 81）と位置が重複しており、SD1450 遺構の覆土と、SD4230 の覆土を誤認した（SD1450 の掘削が十分でなかった）結果と考える。

8 ～ 17CDEF では旧河道（SD1・10・208、SR7752・3194）を検出した（図版 19 ～ 24）。遺物は、上部からは中世Ⅰ期を中心とする時期の遺物が出土するが、中・下層からは古代Ⅵ・Ⅶ期の遺物が出土する。特に、SR3194 からは多量の土器・木器が出土した。覆土はいずれもレンズ状堆積である。

水 田 跡　26・27P(図版５　水田１)、18・19FG(図版 18　水田２)で畔状の高まりや落ち込みを検出した。10 ～ 13D（図版 21・22）の畔状の高まりも水田跡の可能性がある（水田 3)。水田２・３の畦畔（状の高まり）はⅤ層上面に部分的に存在する砂礫層に覆われていたため、検出が比較的容易であったが、水田１の畦畔は酸化鉄の分布状況などを参考に検出した。水田３の区画は不整形だが、水田１・２の区画は方形を基調とする。

畑 作 溝（図版 16・17）　20・21FGH で幅 20 ～ 30cm、深さ 10cm 前後の平行する溝を 10 条検出した（SD4288 ～ 4290・4296・4298・4478・4480・4601 ～ 4603)。溝の覆土はいずれも単層である。

土　　坑　26OP（図版 5)、21・22QR（図版 6)、24・25LM（図版 13)、10・11BC などに分布のまとまりがある。不整形の浅い土坑が多い。SK1694（図版 13）は円形で比較的深い。

5　Ⅳ　　層（図版 3・25 ～ 39）

Ⅲｃ～Ⅲｆ層を除去しⅣ～Ⅶ層上面で検出した遺構である。土坑・溝・旧河道・水田跡などがある。7 ～ 9IJ、12 ～ 18E ～ K で検出されたピット・土坑・井戸の一部も当期の可能性があるが、これについてはⅢｃ層で述べる。Ⅲｃ～Ⅲｆ層からは、中世Ⅰ～Ⅲ期の土器・陶器が出土している。

水田跡・溝など　12 ～ 17PQR、21 ～ 27HIJKLM、9 ～ 11JKL の 3 地点で水田跡を検出した。12 ～ 17PQR（図版 25 ～ 28）で検出した水田跡（水田 4）は、黒色のピート層（基本層序Ⅳ層）が青灰色の砂礫層（基本層序Ⅲｆ層）に覆われていたため、検出は比較的容易であった。水田区画は方形を基調とする。水田面は東から西、南から北に向かって低くなる。水田の区画外縁に溝のほかに略円形の土坑が複数存在する。土坑の覆土は青灰色の砂礫層（基本層序Ⅲｆ層）の単層である。

21 ～ 27HIJKLM(図版 29 ～ 36)で検出した水田跡(水田 5)は、灰色の均質な粘土層が整地層(２区Ⅲｃ層)に覆われていたため、検出は比較的容易であった（整地層については第７節Ⅲｃ層参照)。水田の区画は方形を基調とするが、略台形や五角形も確認できる。水田面は北から南、東・西から中央に向かって低くなる。西側外縁付近には SD1688（図版 28・29)、20 ～ 24KL・21L には SD1769・1494（図版 29 ～ 31）があり用水路と考えている。SD1688 の 24J4・5 からは杭を 6 本（図版 29・30 ⑪～⑭・⑳)、SD1494 の 21L3・4 からは杭を 4 本（図版 31・36 ⑧～⑩）検出した。水路の水位調節に関連すると考えている。SD1688 からは中世Ⅰ～Ⅱ期、SD1769 からは中世Ⅱ～Ⅲ期の土器・陶磁器が出土した。SD1796 出土の土師質土器小皿（図版 258　450・451）は水田の廃絶に近い時期の遺物と考える。

9 ～ 11JKL（図版 37 ～ 39）で検出した水田跡（水田 6）は、水田 4 と同様に、黒色のピート層（基本層序Ⅳ層）が青灰色の砂層（Ⅲ c'-3 層）で覆われていたため検出は比較的容易であった。水田区画は長方形を基調とする。水田面は南から北に向かって低くなる。水田の西側外縁付近には SR512 が流れる。

6　Ⅲ f　　層（図版 3・40 ～ 44）

概　　要　Ⅲ e 層を除去しⅢ f 層上面～Ⅳ層上面で検出した遺構である。Ⅲ e･Ⅲ f 層は 3 区の東側（12 ～ 16N ～ S）のみで確認できる。溝・旧河道・土坑・掘立柱建物・ピットを検出した（ピット群⑧）。Ⅲ e 層からは、中世Ⅰ期の土器・陶磁器が出土している。遺構の大半も中世Ⅰ期と考える。

掘立柱建物　12 ～ 14QRS で特に多くのピットを検出、18 棟の掘立柱建物を確認した。内訳は総柱型 8 棟、梁間 1 間型 6 棟、近接棟持柱式 3 棟、梁間 2 間型×壁芯棟持柱式 1 棟である。建物の方位はⅠ～Ⅴ群が確認できるが、Ⅱ群（N-16° ～ 28° -E と N-59° ～ 72° -W）が最も多くほかは少ない（第 6・7 表）。建物規模は 26 ～ 60m² が 11 棟と最も多い。約 150m² の建物が 1 棟、約 100m² の建物が 2 棟確認できる。

SB18011（図版 42・125）　12・13QRS、14RS にある 5 × 4 間の総柱型建物で、東側の平に 1 × 3 間の張り出しを持つ。平面積は約 146m² で、建物主軸方位はⅡ群、ピット群⑧で検出された建物では最大である。平均柱間寸法は桁行約 3m、梁間約 2.4m と、平均桁行柱間が長い。また桁行柱間はほぼ均等だが、梁間柱間は 2.1m 前後と、2.8m 前後がある。柱根は 2 本あり、芯持丸材とミカン割材である。建物を構成するピットからは古代の土器と土師質土器皿・小皿 R1、白磁椀Ⅳ類が出土している。

SB18012（図版 42・126）　12QR、13・14SQR にある 4 × 3 間、建物主軸方位はⅡ群、面積約 98m² の総柱型建物である。平均柱間寸法は桁行約 3.4m、梁間が約 2.4m と、桁行が長い。また SB18011 と同様桁行柱間はほぼ均等だが、梁間柱間は 2.2m 前後と、3m 前後がある。建物を構成するピットからは古代Ⅵ～Ⅶ期の土器が出土している。

SB18013（図版 41・127）　12QR・13R にある 5 × 3 間、建物主軸方位Ⅱ群、面積約 100m² の総柱型建物である。平均柱間寸法は桁行が約 3m、梁間が約 2m と、桁行が長い。建物を構成するピットからは土師質土器皿・小皿 R1、珠洲Ⅰ期の壺 T 種のほか土師質土器皿 T1 × R2 が出土した。

溝・河道　ピット群⑧の西側で 3 条（SD8001・8002・8163）と東側（SD8403）で 1 条の河道を検出した。いずれも中世Ⅰ期の土器・陶磁器が出土している。SD8403 からは多量の木製品が出土した。ピット群⑧の南西端付近には、これらの河道と、おおむね直交する溝（SD8090）がある。

7　Ⅲ c・Ⅲ b 層（図版 45 ～ 116）

Ⅲ・Ⅲ b・Ⅲ b'・Ⅲ b2 層などを除去し、Ⅲ c ～Ⅶ層上面で検出した遺構である。これらの土層からは、中世Ⅲ～Ⅳ期を中心に、近世Ⅰ～Ⅱ期まで下る遺物が出土している。溝・旧河道・土坑・井戸・掘立柱建物・ピット・水田跡などを検出した。ピットの分布は①～⑦群に区分でき（ピット群⑧はⅢ f 層で検出）、土坑や井戸・溝の多くは、ピット群と分布が重なる（第 16 図）。以下では、ピット群ごとに掘立柱建物・井戸・土坑・溝について記述を行い、その後ピット群から外れた遺構について記述する。

ピット群①（図版 51 ～ 57・64 ～ 67）

概　　要　22 ～ 27LMNOPQR に所在する。SD1687 を南限としピット群②と区分する。ピット・掘

第 16 図　ピット群の位置

立柱建物のほかに、井戸・土坑・溝・畑作溝などがある。23OP・24P を中心に分布するピット群と 24 ～ 27O・25 ～ 27PQ を中心に分布するピット群に細分可能である。

掘立柱建物概要　49 棟の掘立柱建物を確認した。内訳は総柱型 24 棟、梁間 1 間型 14 棟、多柱梁間型 2 棟、近接棟持柱式 2 棟、梁間 2 間型×壁芯棟持柱式 1 棟などである。建物の主軸方位はⅤ群（N-51°～ 59°-E、N-31°～ 40°-W）とⅥ群（N-60°～ 69°-E と N-20°～ 30°-W）が多く、ほかは少ない。面積は 25m² 以下が 16 棟と最も多いが、60m² 以上の建物も 11 棟と多く、180m² を超える建物が 2 棟、150m² 前後の建物が 2 棟、70 ～ 99m² の建物が 7 棟確認できる。60m² 以上の大型の建物には総柱型が多く、小型の建物には梁間 1 間型・近接棟持柱式・梁間 2 間型×壁芯棟持式が多い。

SB19124（図版 55・210・211）　23・24OPQ にある 8 × 5 間で、東側平に 1 × 3 間の張り出し、北側妻に廂を持つ総柱型建物である。主軸方位はⅥ群、面積約 142m²、柱間平均寸法は桁行・梁間とも約 2m であり、柱間はほぼ等間隔である。底面に礎盤石や礎盤板があるピットが多く確認できる。柱根はミカン割材が多い。ほぼ同規模で主軸方位も一致する SB19127 と重複し、SB19123（主軸方位Ⅵ群）を切る。

SB19127（図版 55・212・213）　23・24PQ にある 8 × 5 間で、平に 2 × 3 間の張り出しを持つ総柱型建物である。主軸方位Ⅵ群、面積約 154m²、柱間平均寸法は桁行 2.08m、梁間約 2.03m であり、これは SB19124 より若干広い。柱間はほぼ等間隔である。底面に礎盤石や礎盤板があるピットが多く確認できる。柱根はミカン割材が確認できる。ほぼ同規模で主軸方位も一致する SB19124 と重複する。ピットの覆土はＣ類が大半で、A・B 類が多い SB19124 とは対照的である。

SB19179（図版 57・216）　22・23ON にある 5 × 3 間、面積約 87m²（以上）の多柱梁間型建物。中柱が 1 基ある。南隅付近が調査区外へ伸びる。主軸方位はⅥ群である。

SB19181（図版 52・224 ～ 226）　24 ～ 26OP にある 9 × 7 間、面積約 300m² の総柱型建物。南コーナー付近を一部欠く。主軸方位はⅤ群である。柱根はミカン割材が 1 点確認できた。礎盤石のあるピットが 11 基、礎盤板のあるものが 2 基確認できる。柱間平均寸法は桁行が 2.22m、梁間が 2.14m と近似した数値である。SB20021（主軸方位Ⅴ群）を切り、SB20006・20011（主軸方位Ⅵ群）を切られる。遺物は土師質土器小皿 T1 か R2 が出土している。

SB20008（図版 52・230）　25・26NO にある総柱型建物で、面積約 71m²、主軸方位はⅤ群である。平面形はやや歪な方形で、用水路により一部が壊される。平均柱間寸法は桁行が 2.28m、梁間が 2.00m である。

SB20018（図版 51・218）　25・26NOP にある 5 × 4 間、面積約 89m²、主軸方位Ⅴ群の総柱型建物で、南半の一部が用水路により壊される。平均柱間寸法は桁行 2.16m、梁間 2.05m である。

SB20021（図版 52・221 ～ 223）　25・26NOP にある 10 × 5 間の総柱型建物で、面積約 255m²、主軸方位Ⅴ群、平に 1 × 3 間の中門廊風の張り出しを持つ。底面に礎盤板や礎盤石が多く確認できる。平均柱間寸法は桁行 2.36m、梁間 2.16m と桁行がやや長い。SB19181（主軸方位Ⅴ群）に切られる。

SE2878（図版 55・56）　23O8・9・13・14 にある素掘りの井戸。覆土はレンズ状堆積で、土師質土器皿 T1・R1、中世Ⅱ～Ⅲ期の珠洲焼片口鉢などが出土した。

畑 作 溝（図版 54 ～ 58）　21 ～ 23NOP から平行する浅い溝を多く検出した。畑作に関連する溝と考える。溝の長軸方位は N-55°-E・N-35°-W 前後（A 群）と、N-68°-E 前後（B 群）があり、B 群が A 群を切る。A 群は掘立柱建物の主軸方位Ⅴ群、B 群は掘立柱建物の主軸方位Ⅵ群と方位が一致する。

ピット群②（図版 64 ～ 82・100 ～ 103）

概　　要　19 ～ 25D ～ M に所在する。北限を SD1687、南限を SD3 とし、ピット群①・③と区別する。H ラインよりも南の遺構は、整地層（Ⅲc・Ⅲb3 ～ 7 層）の上位に構築されている掘立柱建物のほかに井戸・溝・土坑・庭園遺構（水溜遺構・景石など）がある。

掘立柱建物概要　59 棟の掘立柱建物を検出した。内訳は総柱型 22 棟、梁間 1 間型 25 棟、独立棟持柱式 2 棟、近接棟持柱式 2 棟、梁間 2 間型×壁芯棟持柱式 3 棟などである。建物の主軸方位はⅥ群（N-61°～ 71°-E と N-19°～ 29°-W）が最も多く、次いでⅤ群（N-48°～ 60°-E と N-30°～ 41°-W）が多く、Ⅵ類とⅤ類で、8 割近くを占める。面積は 25m² 以下が 23 棟と最も多く、次いで 26 ～ 50m² が 17 棟であるが。50m² 以上の建物も 12 棟と多く、約 190m² の建物が 1 棟、120 ～ 160m² の建物が 3 棟、120 ～ 91m² 前後の建物が 4 棟、約 84m² の建物が 1 棟ある。50m² 以上の大型の建物は総柱型が多く、小型の建物には梁間 1 間型・近接棟持柱式・梁間 2 間型×壁芯棟持式が多い。

SB18001（図版 100・119・120）　18・19EF、20E にある 10 × 3 間の総柱型建物で、北西・南西コーナー付近を撹乱により欠く。平面積は約 130m²、建物主軸方位Ⅲ群である。柱根が多く確認できた。芯持丸材が大半を占め、直径は 10 ～ 22cm と幅がある。底面に礎盤板、礎盤石のあるピットもある。平均柱間寸法は桁行が 2.14m、梁間が 2.03m で、桁行がやや長い。

SB19085（図版 76・177・178）　21・22GH にある 6 × 5 間の総柱型建物で、妻に廂が 1 面ある。平面形はやや歪な方形である。面積は約 140m²、建物主軸方位Ⅵ群である。柱根は芯持丸材・ミカン割材・角柱が混在する。P1432・1434・1442・1095・1230 のピット列には、断面形が方形を基調とする柱根が並ぶ。礎盤板や礎盤石のあるピットも定量ある。平均柱間寸法は桁行が約 2.03m、梁間が 2.13m であり、梁間がやや長い。建物を構成するピットからは土師質土器皿 R2 などが出土した。

SB19089・19110（図版 70・74・181 ～ 183・199 ～ 201）　SB19089 と SB19110 は廊下状のピット列で連結する一連の建物で、主軸方位はともにⅥ群である。SB19089（図版 181 ～ 183）は 22 ～ 24HI にある 7 × 4 間の総柱型建物で、西側の妻と南側の平に中門廊風の 3 × 1 間の張り出しがある。北側の平から SB19110 へ続く廊下状のピット列が伸びる。面積は約 106m²、柱根が多く残っており、建物西半には断面形が方形を基調とするものが多く、東半は芯持丸材が多い。礎盤石のあるピットを多く確認した。平均柱間寸法は桁行 1.95m、梁間 1.94m でほぼ等しい。SB19095（主軸方位Ⅵ群）を切る。ピットからは土師質土器皿 T1 か R2、中世Ⅳ期の珠洲甕が出土した。

SB19110（図版 199 ～ 201）は 23・24K にある 8 × 4 間の総柱型建物で南側に比べ、北側の梁間がやや狭くなる。建物の南東コーナーから SB19089 へ廊下状のピット列が続く。面積は約 120m²、建物主軸方位はⅥ群、柱根が残っているピットは少ないが、礎盤石があるピットが多い。平均柱間寸法は桁行 1.93m、梁間 1.95m で、SB19089 とほぼ一致する。SB19111（主軸方位Ⅵ群）を切り、SD1879 に切られる。土師質土器皿 T1・R1、中世Ⅳ 2 ～ 3 期の珠洲焼片口鉢が出土している。

SB19098・19099・19106・19107（図版 72・73・185 ～ 190・201 ～ 204）　SB19098・19099・19106・19107 は廊下状のピット列・石列で連結する建物で、4 棟の主軸方位はⅥ群である。

SB19098（図版 185 ～ 187）は 19 ～ 22HI にある 8 × 6 間の総柱型建物で、身舎の西隅から廊下状の石列・ピット列が伸び SB19099 に続く。また身舎の東隅からは「コ」字の廊下状ピット列があり、北側は SB19107 と接する。柱根が残っているピットが多く、底面に礎盤板・礎盤石のあるピットも多く確認できる。身舎には角柱・ミカン割材が使用され、身舎の東隅から伸びる「コ」字の廊下状のピット列には

径 20cm を超える大型の芯持丸材が使用される。平均柱間寸法は、桁行 1.99m、梁間 1.98m、面積は約 190m² である。SD1066・SD1450c に切られ、SB19091（主軸方位Ⅵ群）・SD1951 を切る。

SB19107（図版 201・202）は 3 × 4 間の総柱型建物で、面積約 46m²、平均柱間寸法は桁行 1.93m、梁間 1.98m である。柱根は 1 本確認したが遺存状態が悪く、木取り・規模などは不明。

SB19099（図版 188 ～ 190）は 23IJK、24HIJK にある 6 × 6 間総柱型建物で、東隅付近から SB19098 に伸びる廊下状の石列・ピット列、北隅から SB19106 に続く廊下状のピット列、1 × 3 間の廂状の張り出しを持つ。平面形はやや歪な方形で、面積は約 152m²、平均柱間寸法は桁行・梁間とも 2.02m である。柱根が 6、礎盤板を持つピットが 3、礎盤石を持つピットが 19 基検出した。柱根は芯持丸材、角柱、半割材が確認でき、芯持丸材が多い。平均柱間寸法は桁行・梁間とも 2.02m である。

SB19106（図版 203・204）は 5 × 2 間、面積約 44m²、平均柱間寸法は桁行・梁間とも 2.1m である。身舎から 2 本、SB19098 に続く廊下から 3 本の柱根を確認した。身舎がミカン割・芯持丸が各 1、SB19098 へ続く廊下ピット列は角柱 2、芯持丸材 1 である。

井　　戸　5 基確認した。素掘りが 3 基（SE6029：図版 68・69、SE1491：図版 68・69、SE1771：図版 70・71）、石組円筒型井戸が 1 基（SE1324：図版 73・234）、縦板組井戸（SE4404：図版 74・234）が 1 基である。SE1324 は SD1450 を切る。SE4404 は部材が多く抜き取られており、構造の詳細は不明だが、側板 2 枚のほか、隅柱の可能性が高い部材（図版 334　448）が出土していることから、縦板組横桟留め井戸と考えた。SB19098 に近接し、SX1062 から続く溝 SD1340 を切る。

庭園遺構（図版 68・69・72 ～ 79・236・241・362）　庭園遺構は水溜遺構とこれに連なる溝、景石、礫で護岸を行った溝、園地、石列などにより構成される。SX1062（図版 78・236 ①・②）は 22・23GH に所在し、すり鉢状の土坑の底面の一部に人頭大の礫を敷く水溜遺構である。SX1062 からは北側に SD1340、東側には SD1008 がのび、湧水のみられる浅い不整形な遺構 SX1063 に連なる。SD1340 は、SD1066 に切られる。SD1340 に隣接して SX1953（図版 78・362　22J1・6）・SX4672（図版 78　22J2）がある。SX1953 は浅い落ち込みの中に人頭大かこれよりやや大きな扁平礫を充填しその上に、高さ約 105cm、幅約 50cm の礫を置く。SX4672 は浅い土坑状の落ち込みの中に礫を充填する。本来は SX1953 と同様な遺構であった可能性がある。24M2 にある SX4883（図版 64）も同様な遺構の可能性がある。

SD1066（図版 76・238）は 21G・22GHI にあり、両岸を扁平な礫で護岸する。22I17 付近で東に屈曲し SD1450 と合流する。SB19085・SB19090（2 棟とも主軸方位Ⅵ群）を切る。SD1450c と SD1066 の合流点付近に楕円形の土坑状の落ち込みがある（図版 76・237）。SD1450 は 20J25・20K5・10 付近では東岸を人頭大かこれよりやや大きな礫で護岸する（図版 68・69）。21K で西側に大きく拡張し、小さな園池状（SX4530）となり、底面には拳大かこれより小型の礫を敷く。西端には不整形な落ち込み（P1452）があり、礫（景石）の抜き取り穴の可能性がある。同様な落ち込みは、21L2･7（P4784）にも確認できる。

2 区東側の独立丘陵（鉄塔山）の裾に沿って石列を 2 条確認した（図版 68・363）。長さ約 50cm ～ 1m、幅約 50cm の礫により構成される。鉄塔山を巨大な築山に見立てた装飾の可能性がある。

溝　　SD3 ～ 5・7（図版 80・100 ～ 104）、SD1226（図版 80）、SD1450・1451・1498・1687（図版 66 ～ 69・72・73・80・81）は建物の主軸方位Ⅳ～Ⅵ群と方向が一致する比較的大きな溝で、ピット群②などを区画する施設と考える。なお、SX4153（図版 81・82）は SD1226 の屈曲部の可能性が高い。このほか SD1356・4253・4256（図版 76・77）、SD1412（図版 78・79）、SD1454・1541（図版 66・67）、SD1879・1884・1885（図版 70・71）などの溝はピット群の内部を区画する溝と考える。

整 地 層　ピット群②の下位からはⅣ層上面で水田５を検出しているが、水田５の上面は整地層で覆われていた(第17～19図･図版361･384)。整地層は黄褐色粘土ブロックを基調とする土層と灰色粘土ブロックを基調とする土層の互層で、Ⅳ層上面の起伏に規制されレンズ状堆積・斜行堆積の地点も存在するが、水平堆積を基本とする。また、部分的に層境に炭化物（炭片）が薄く堆積する地点も見られた。

黄褐色の粘土はⅦ層、灰色の粘土はⅣ層またはⅦ層の下位に堆積する土層を起原とするもで、主要な供給源はピット群②の東西にある丘陵と考えている。整地に使用された黄褐色の粘土は調査区の東と西で土質に差があり、西側では粘性が強いが、東側ではややシルト質が強く拳大～人頭大の礫を多く含む。これは西側の丘陵の地山（Ⅶ層）と東側の丘陵の地山（Ⅶ層）の差と一致しており、このことも整地土の主要な供給源が東西の丘陵であったことを補強している。

ピット群③（図版 102・109 ～ 111）

概　　要　15 ～ 19C ～ F に所在し、SD3 を西限、SD254 を東限、SD889 を北限とするピット群。掘立柱建物のほかに土坑・溝がある。

掘立柱建物概要　６棟の掘立柱建物を検出した。内訳は総柱型２棟、梁間１間型２棟、梁間２間型×壁芯棟持柱式１棟などである。建物主軸方位はⅠ群（N-6°～ 14° -E と N-72°～ 82° -W）とⅧ群（N-4° -E～N-86° -WとN-1° -W～N-85° -E）が多い。面積は 25 ～ 60m² の建物が４棟、約 110m² の建物が１棟ある。

SB18006・18027（図版 102・122・132）　SB18006 は 16DE、17・18E にある２×５間で南側平に廂を持つ総柱型建物で、面積は約 113m²、主軸方位はⅠ群である。SD3・SK349 に切られる。SB18027 は 16・17CD にある１×５間の梁間１間型建物。幅 3.3m に対し長さ約 15m と細長い建物である。主軸方位はⅠ群で SB18006 と同じである。

SD254（図版 110 ～ 112）　14・15C ～ E にある。杭 214 ～ 223 よりも下位で検出した。覆土はレンズ状堆積である。土器・陶磁器は珠洲焼甕が出土している。

ピット群④（図版 102 ～ 112）

概　　要　14 ～ 18GF に所在する。SR512 を東限とし、ピット群⑥･⑦と区分し、12 ～ 14H 付近のピットが希薄な地点あり、これによりピット群⑤と区分する。

掘立柱建物概要　39 棟検出した。内訳は総柱型 18 棟、梁間１間型 17 棟、梁間２間型×壁芯棟持柱型建物３棟、独立棟持柱型１棟であり、総柱型と梁間１間型で 90%以上を占める。建物主軸方位はⅠ～Ⅷ類の全てが確認できるが、Ⅰ類（N-6°～ 14° -E と N-72°～ 82° -W）・Ⅱ類（N-16°～ 28° -E と N-59°～ 72° -W）・Ⅶ類（N-71°～ 83° -E と N-15°～ 19° -W）が多い。建物の面積は、91m² 以上が無く、61 ～ 90m² が３棟、25 ～ 60m² が 14 棟、ほかは 25m² 以下である。

SB19058（図版 112・155）　14・15FG にある４×２間の総柱型建物で、面積約 50m²、建物主軸方位はⅤ群、平均柱間寸法は桁行 2.38m、梁間 2.65m である。土師質土器皿 R2 等が出土した。

SB19063（図版 112・158）　14・15EF にある４×３間の総柱型建物。東側の平に１×２間の廂状の張り出しがある。主軸方位はⅠ群で、面積は約 71m²、平均柱間寸法は桁行 2.25m、梁間 2.37m で梁間がやや長い。柱根は遺存状態が悪いものが多い。芯持丸材・半割材・ミカン割材があり、角柱は未確認である。土師質土器皿・有台小皿 R1 などが出土している。

SB19065（図版 112・159）　15・16FG にある４×３間で平に１面の廂がある総柱型建物。面積は 64m²、建物主軸方位はⅡ類、平均柱間寸法は桁行 2.13m、梁間 2.00m で梁間がやや長い。柱根はミカン割材と芯持丸材があり、ミカン割材が多い。土師質土器皿・小皿 R1 等が出土している。

SB19066（図版 112・160）　15・16F にある 2 × 3 間の総柱建物。面積約 45m²、建物主軸方位Ⅰ群、平均柱間寸法は桁行 2.35m、梁間 3.25m である。柱根は、芯持丸材・角柱のほか断面多角形の芯去材がある。

SB19068（図版 104・161）　15・16FG にある 5 × 3 間の総柱型建物。平に 2 面の廂を持つ桁行 5 間の梁間 1 間型建物の可能性もある。主軸方位はⅧ群、平均柱間寸法は桁行 2.48m、梁間 2.43m とほぼ等しい。柱根は 5 本あるが、遺存状態が悪いものが多い。角柱と芯持丸材が混在する。面積は約 90m² でピット群④の中では最大である。

SB19206（図版 104・170）　15EF・16F にある桁行 5 間の梁間 1 間型建物。面積は約 58m²、建物主軸方位はⅡ類、平均柱間寸法は桁行が 2.9m、梁間 4.05m、柱根はいずれも芯持丸材である。土師質土器皿 R1 などが出土している。

溝　　溝の方向は多様であるが、幅は狭く浅いものが多い。覆土は単層またはレンズ状堆積が大半である。建物もしくは建物小群を区画する溝が大半と考える。SD744（図版 104・105 ⑨　15・16G）は中世Ⅰ期の珠洲甕が出土した。SD459（図版 105　16・17F）は青磁龍泉窯椀Ⅰ類・土師質土器皿 R1、SD889（図版 104・105 ④　14 ～ 16D ～ F）は白磁皿Ⅸ類・青磁龍泉窯椀Ⅲ類・土師質土器皿 R2・同 T1、SD880（図版 104・105 ③　15F）は土師質土器皿 T1 か R2、SD481（図版 106・108 ⑥　14EF）は青磁龍泉窯椀Ⅲ類、土師質土器皿 R2 が出土した。

ピット群⑤（図版 84 ～ 89）

概　　要　12 ～ 15I ～ L に所在する。SR512・SD3466 を東限とし、ピット群⑥と区分する。12 ～ 14H にピットが希薄な地点があり、これによりピット群④と区分する。14・15K を中心とするピット群、13KL を中心とするピット群、14IJ を中心とするピット群に細分できる。掘立柱建物のほかに井戸が比較的多くある。

掘立柱建物概要　47 棟の掘立柱建物があり、内訳は総柱型 24 棟、独立棟持柱式 2 棟、梁間 1 間型 14 棟、壁芯棟持柱式×梁間 2 間型 4 棟である。ピット群①・②・④に比べ総柱型建物の比率が高い。建物主軸方位はⅣ群が未確認だが、ほかは確認でき、Ⅴ群（N-51° ～ 59° -E と N-31° ～ 41° -W）が多く、Ⅵ群（N-60° ～ 69° -E と N-20° ～ 30° -W）も定量ある。面積は 60m² 以下が大半を占め、60m² 以上の建物は 2 棟だけである。

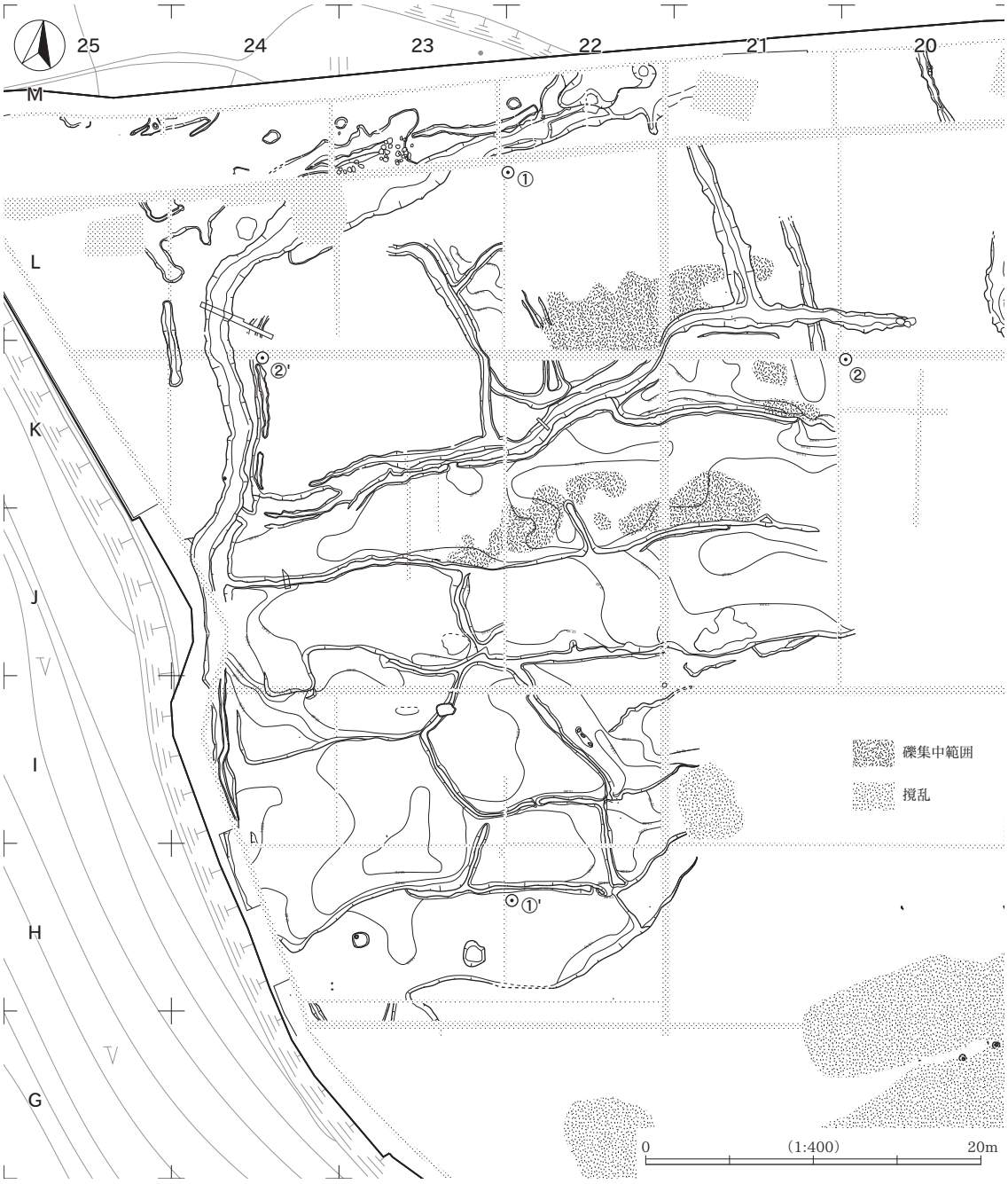
SB19024（図版 87・143）　13・14KL にある桁行 5 間の梁間 1 間型建物。平面形は歪な長方形で、中柱が 2 つある。面積約 46m²、主軸方位はⅡ群、平均柱間寸法は桁行 2.21m、梁間 3.80m であり、桁行柱間は均一でない。

SB19025（図版 84・144）　14・15KL にある 4 × 2 間で平 1 面に廂がある総柱型建物。面積約 74m²、主軸方位Ⅵ群、平均柱間寸法は桁行 2.15m、梁間 3.65m で梁間がかなり長い。SB19026（主軸方位Ⅴ群）を切る。

SB19042（図版 87・150）　14・15IJ にある 5 × 4 間の総柱型建物。面積約 80m²、主軸方位Ⅴ群、平均柱間寸法は桁行 1.96m、梁間 2.05m でほぼ等しい。SB19049（主軸方位Ⅴ群）を切る。土師質土器皿か小皿 R1 が出土した。

SB19046（図版 87・151）　13 ～ 15J にある 5 × 3 間の総柱建物。西側平に 1 面の廂がある 5 × 2 間の総柱建物の可能性もある。建物主軸方位土はⅤ群、面積 55m²、平均柱間寸法は桁行 2.20m、梁間 1.50m であり桁行が長い。土師質土器皿か小皿 R2 が出土した。

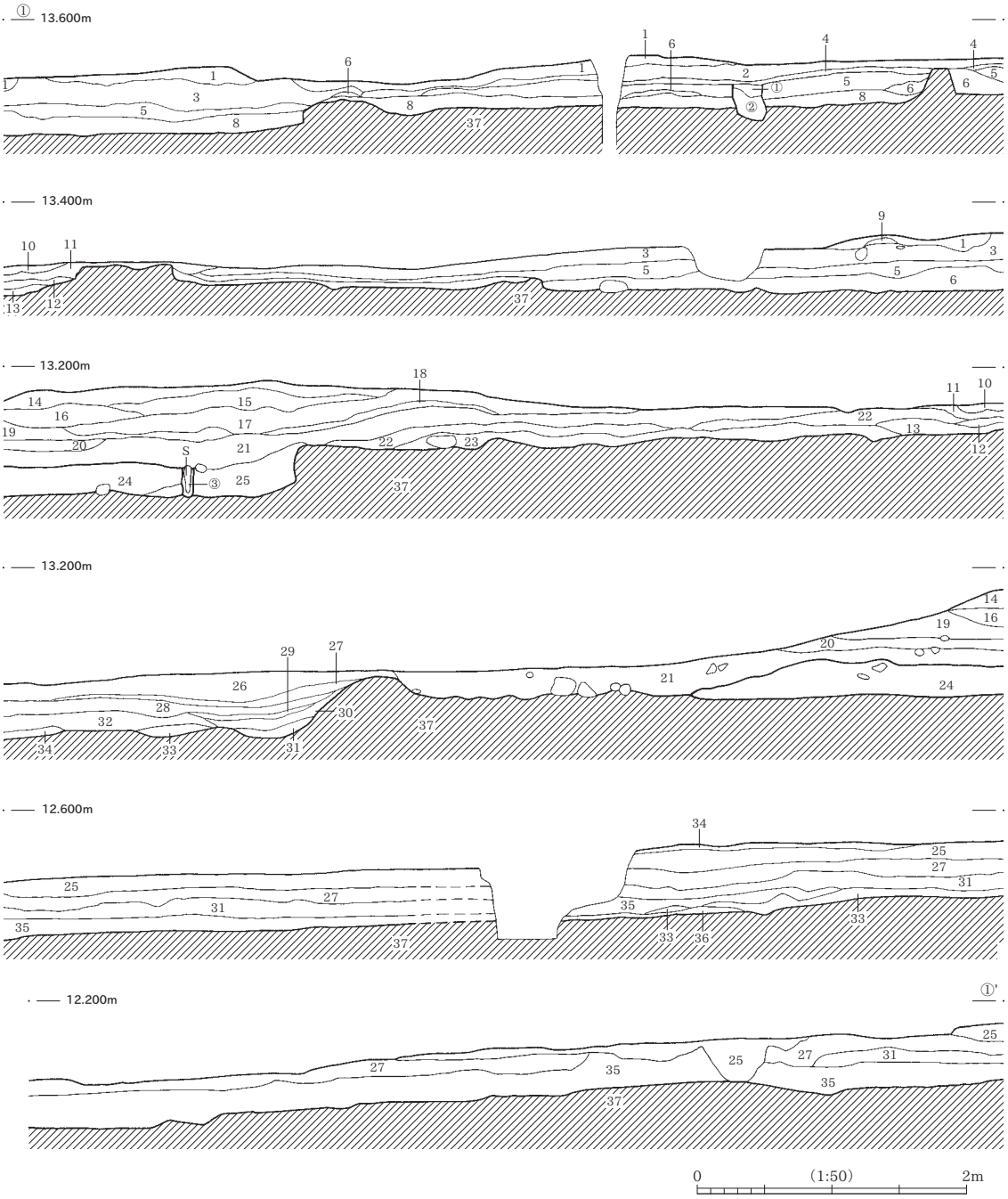
SB19048（図版 87・152）　14・15IJ にある 2 × 4 間の掘立柱建物。面積約 51m²、主軸方位Ⅰ群、平



1　10YR6/6 黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック・10YR7/2 灰白色粘土ブロック少量混じる
2　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR6/6 明黄褐粘土ブロック少量混じる
3　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR6/6 明黄褐粘土ブロック定量混じる
4　10YR4/1 褐灰色粘土ブロック　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
5　10YR4/2 灰黄褐色粘土ブロック　10YR7/2 灰白色粘土ブロック少量混じる
6　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック
7　10YR6/6 明黄褐粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
8　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR6/6 明黄褐粘土ブロック少量混じる
9　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/2 白灰色粘土ブロック少量混じる
10　10YR6/6 明黄褐粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
11　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/2 白灰色粘土ブロック少量混じる
12　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/2 白灰色粘土ブロック少量混じる　炭化物粒多く含む
13　10YR7/1 灰白色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
14　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック定量混じる
15　10YR6/6 明黄褐粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる　炭化物粒定量含む
16　10YR5/3 にぶい黄褐色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック・10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
17　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
18　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
19　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック定量、10YR7/2 灰白色粘土ブロック少量混じる
20　10YR5/2 灰黄褐色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック定量混じる
21　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック　混入物少ない
22　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック定量、10YR7/2 灰白色粘土ブロック少量混じる
23　10YR6/1 褐灰粘土ブロック　10YR7/1 灰白色粘土ブロック少量混じる
24　5Y5/1 灰色粘土ブロック　5Y7/2 灰白色粘土ブロック少量混じる
25　10YR7/1 灰白色粘土ブロック　5Y8/1 灰白色粘土ブロック少量混じる
26　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック定量混じる

第 17 図　2 区Ⅳ層上面の水田跡

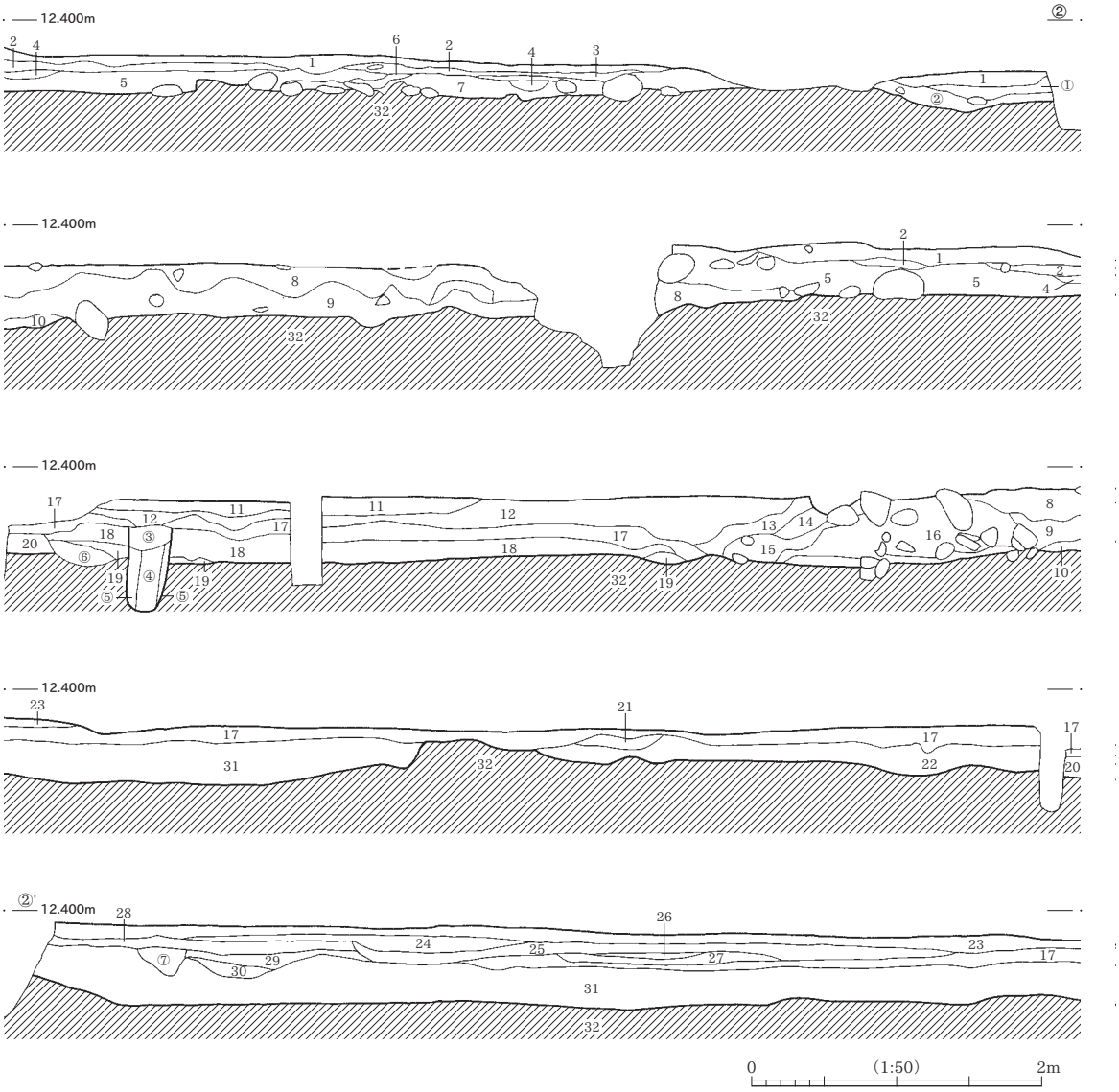
①　整地層南北セクション



27　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック定量混じる
　　下部を中心に炭化物粒を多く含む
28　10YR6/6 明黄褐粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
　　上部を中心に炭化物粒を多く含む
29　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/1 灰白色粘土ブロック少量混じる
30　10YR7/1 灰白色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック定量混じる
31　10YR7/1 灰白色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック定量混じる
32　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック定量混じる
33　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/1 灰白色粘土ブロック少量混じる
34　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
35　10YR6/6 明黄褐粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック定量混じる
36　10YR2/1 黒色炭化物層　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
37　10YR5/1 褐灰色粘土　基本層序Ⅳ層
①　10YR3/3 暗褐色 粘質シルト　φ 3～5mm の炭化物を中量含む（P6480）
②　10YR4/2 灰黄褐色 粘質シルト　φ 10～50mm の暗褐色粘質シルト（Ⅳ層）
　　を定量含む （P6480）
③　10YR6/4 にぶい黄褐色粘質シルト
1～37：基本層序のⅢｃ層

第 18 図　２区Ⅳ層上面の整地層１（南－北方向）

②　整地層東西セクション



1　10YR6/6 黄褐色粘土ブロック　10YR4/1 褐灰粘土ブロック少量含む
2　10YR5/2 褐黄褐色粘土ブロック　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック定量含む
3　10YR6/6 黄褐色粘土ブロック　10YR4/1 褐灰粘土ブロック少量含む
4　10YR4/1 褐灰色粘土ブロック
5　10YR6/6 黄褐色粘土ブロック　10YR4/1 褐灰粘土ブロック少量含む
6　10YR4/1 褐灰色粘土ブロック　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック少量含む
7　10YR6/6 黄褐色粘土ブロック　10YR4/1 褐灰粘土ブロック少量含む
8　10YR4/2 灰黄褐色粘土ブロック　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
9　10YR5/4 にぶい黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
10　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR5/4 にぶい黄褐色粘土ブロック少量混じる
11　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック定量混じる
12　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック定量混じる
13　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
14　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック定量混じる
15　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック定量混じる
16　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック定量混じる
　　礫多く含む
17　10YR4/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
18　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
19　10YR4/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
20　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
21　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック
22　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
23　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック少量混じる
24　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック定量混じる
25　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
26　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック定量混じる
27　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
28　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
29　10YR6/6 明黄褐色粘土ブロック　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック定量混じる
30　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック　10YR7/6 明黄褐色粘土ブロック少量混じる
31　10YR5/1 褐灰色シルト質粘土　10YR7/1 褐灰粘土ブロック微量混じる
32　10YR5/1 褐灰色粘土　31 に比べ粘性が強く均質な土層
①　10YR5/1 灰褐色粘質シルト　黄褐色粘質シルトブロック少量含む（SD4804）
②　10YR4/1 褐褐色粘質シルト　φ 10 ～ 5mm の小礫を含む（SD4804）
③　10YR6/6 明黄褐色粘土　10YR5/1 褐灰色粘土ブロック多量に混じる（P1784）
④　2.5Y5/1 黄灰色粘質シルト　10YR6/8 明黄褐色粘土ブロック定量混じる(P1784)
⑤　5Y5/1 灰色粘質シルト　10YR6/8 明黄褐色粘土ブロック定量混じる（p1784））
⑥　10YR5/3 にぶい黄褐色粘質シルト　明黄褐色粘土ブロック少量混じる（SD1769）
⑦　10YR5/3 にぶい黄褐色粘シルト　明黄褐色粘土ブロック少量混じる（SD1768）

1 ～ 32：基本層序のⅢｃ層

第 19 図　2 区Ⅳ層上面の整地層 2（東 - 西方向）

均柱間寸法は桁行 2.05m、梁間 3.10m で梁間が長い。SB19039（主軸方位Ⅴ群）に切られる。土師質土器皿・小皿 R1 類が出土した。

井　　戸　6 基検出した。SE3862（図版 86・89 ①　12K）、SE5150（図版 85・89 ⑥　15K）は素掘りの井戸である。SE5532（図版 85・234 ⑦ 14L）は水溜めに厚手の曲物側板を用いる。3 基とも覆土はレンズ状堆積である。SE3862 は珠洲焼片口鉢と漆器椀が出土した。

SE3845･3846（図版 88･235 ③･⑥　13K）は石組が部分的に残るのみだが石組井戸と考える。SE5314（図版 85・235 ①・②・401・402　14L）は隅柱がある縦板組井戸で、2 種の棒材を組み合わせた方形の枠の上に隅柱・縦板を据える。覆土はレンズ状堆積である。中世Ⅱ～Ⅲ期の珠洲焼壺・片口鉢と青磁龍泉窯盤Ⅲ類・小型平底の製塩土器が出土した。

溝　　SD3615（図版 87・89 ⑬　14I）、SD5285（図版 87　14・15K）、SD5695（図版 88　13JK）などがある。いずれも浅く覆土は単層である。建物または建物群を区画する溝の可能性が高い。

土　　坑　径約 1 ～ 1.5m の円形、長軸約 1m の楕円形の土坑が散発的に分布する。SK5238（図版 87・89 ⑨　14I20・15I16）からは土師質土器有台小皿 R1・小型平底製塩土器、SK5274（図版 85・89 ③　14K2・3・7・8）・SK5250（図版 87・89 ⑫　14I12・13）から土師質土器皿か小皿 R1、SK5542（図版 87・89 ⑧　13J14）から珠洲焼壺 R 種が出土した。覆土は単層が多い。

ピット群⑥（図版 90 ～ 98）

概　　要　7 ～ 11H ～ J に所在するピット群。SR512・SD3466 を西限とする。7・8J を中心に分布するピット群と 9 ～ 11HI を中心に分布するピット群に細分が可能である。土坑・溝なども確認できる。

掘立柱建物概要　22 棟の掘立柱建物を確認した。内訳は総柱型 12 棟、独立棟持柱式 1 棟、近接棟持柱式 1 棟、梁間 1 間型 6 棟、壁芯棟持柱式×梁間 2 間型 3 棟である。ピット群①・②・④に比べ総柱型建物の比率が高く、ピット群⑤と近似した様相である。建物主軸方位はⅡ・Ⅲ群が未確認でⅦ群（N-71°～83°-EとN-5°～19°-W）が多い。面積は約 135m² の建物が 1 棟、約 101m² の建物が 1 棟、61 ～ 90m² の建物が 3 棟、51 ～ 60m² が 4 棟確認できる。主軸方位Ⅵ群とⅦ群に大型の建物が多い。

SB19006（図版 95・134）　9I にある 3 × 2 間の梁間 2 間型または壁芯棟持式建物。面積約 56m²、建物主軸方位はⅦ群である。平均柱間寸法は桁行 3.00m、梁間 3.10m であり、桁行の柱間は不揃いである。

SB19007（図版 95・135）　9I・10HI にある近接棟持柱式建物。面積約 53m²、建物主軸方位はⅥ群、平均柱間寸法は桁行 2.58m、梁間 5.10m である。SB19008（主軸方位Ⅵ群）を切る。柱根は 3 本確認でき 3 本とも径 10 ～ 15cm の芯持丸材である。土師質土器皿 R2 が出土した。

SB19008（図版 95・136）　9・10I にある 3 × 4 間で北の妻に廂がある総柱型建物。面積約 58m²、建物主軸方位はⅥ群、平均柱間寸法は桁行 1.98m、梁間 2.07m である。柱根は 8 本確認でき、芯持丸材・ミカン割材・角柱がある。SB19007（主軸方位Ⅵ群）に切られ、SB19011（主軸方位Ⅶ群）を切る。

SB19010（図版 92・137）　10・11HI にある 5 × 3 間の総柱型建物。面積は約 101m²、主軸方位はⅧ群、柱間平均寸法は桁行 2.36m、梁間 2.87m で梁間が長い。柱根は 5 本確認でき、芯持丸材・ミカン割材・角柱が混在する。SB19014 との切合い関係は不明。土師質土器皿か小皿 R1 が出土した。

SB19011（図版 92・139）　9・10J にある 4 × 4 間の総柱建物。面積は約 135m²、主軸方位はⅦ群、平均柱間寸法は桁行 2.9m、梁間 2.8m である。柱根は、芯持丸材とミカン割材がある。SB19007・19008（主軸方位Ⅵ群）に切られ、SB19013（主軸方位Ⅶ群）を切る。土師質土器皿 R1 が出土した。

SB19013（図版 93・140）　10・11HI にある 3 × 3 間で西側の妻に廂が 1 面、南側の平に 1 × 1 間

の張り出しが付く総柱建物。面積は約 90m²、建物主軸方位はⅦ群、平均柱間寸法は桁行 3.20m、梁間 2.32m で桁行に比べ梁間が短い。柱根は 8 本出土し、内訳は芯持丸材 7、断面多角形の芯持材 1 である。SB19011（主軸方位Ⅶ群）に切られる。土師質土器皿 R1 が出土した。

SB19014（図版 93・138）　10・11HI にある 3 × 3 間の総柱建物で妻廂が 1 面付く。面積約 73m²、建物主軸方位はⅠ群、柱間平均寸法は桁行 2.43m、梁間 2.73m である。柱根は角柱 3、芯持丸材 1、ミカン割材 2、断面多角形の芯去材 1 である。SB19135（建物主軸方位Ⅴ群、図版 90・164）を切る。

土　　坑　SK3701（図版 92・94 ②）は 10I2・3 にある平面形が歪な楕円形の土坑で、覆土はレンズ状堆積である。SK3273（図版 92・94 ③）は 10H15・11H11 にある楕円形の土坑で覆土はレンズ状堆積である。土師質土器皿 R2、珠洲甕・壺 T 種・壺 R 種・片口鉢が出土した。

溝・河道　10・11HI では幅 20 ～ 60cm、深さ 20cm 以下、覆土は単層の規模が小さい溝が多い。建物もしくは建物小群を区画する溝と考える。SD3546（図版 92・94 ①）は主軸方位Ⅶ・Ⅷ群の建物と関連する溝と考える。5 ～ 10H ～ L では旧河道（SD3494・3495　図版 97・98）と SD3494 に切られる SD3482 を検出した。SD3482(図版 97　7JK)は水田 9 の区画と方位が一致する。遺物は出土していない。SD3494 は覆土から越中瀬戸焼が出土したほか、青磁椀龍泉窯上田 D Ⅱ類・白磁皿森田 D 類・珠洲焼片口鉢（Ⅵ期）・瓦器風炉が出土した。

ピット群⑦

概　　要　7 ～ 12C ～ F に所在するピット群。11EF を中心に分布するピット群、7 ～ 9DE を中心に分布するピット群、12C を中心に分布するピット群の 3 つに細分できる。掘立柱建物・ピットのほかに溝・土坑・石列がある

掘立柱建物概要　9 棟検出した。総柱型 4 棟、梁間 1 間型 5 棟である。建物主軸方位は、Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ群は未確認で、Ⅰ群（N-6° ～ 14° -E と N-72° ～ 82° -W）が多い。50m² 以上の建物が 2 棟ある。

SB19050(図版 113･153)　10 ～ 12E･11F に所在する 4 × 3 間の総柱型建物で西平と南妻に廂が付く。面積約 83m²、主軸方位はⅠ群、平均柱間寸法は桁行 2.03m、梁間 2.40m で梁間が長い。柱根が 5 本検出された。内訳は角柱 5、ミカン割 1 である。SR512-1 層を切る。

SB19150（図版 113・167）　10E・11EF にある 4 × 2 間の総柱型建物。面積約 50m²、建物主軸方位はⅢ群、平均柱間寸法は桁行 2.90m、梁間 2.18m である。土師質土器皿 T1 が出土した。

溝・石列　SD3080・7521・7520 は幅 20 ～ 40cm、深さ 10 ～ 14cm、覆土は単層の溝である。SD3080 と SK3081（図版 93）の切り合い関係は不明。SK7519・SD7520・7521（図版 115・116 ①・②）の前後関係は SD7520 → SK7519 → SD7521 の順で構築された。SX583（図版 113・114 ①）は径 20 ～ 30cm 前後の円礫を一列に配置したものである。SB19050 に近接して存在し、方位が一致する。

その他の遺構

SD2001（図版 59・239 ～ 241）　18・19O ～ R にある溝。幅 2 ～ 2.5m、深さ約 50cm の大型の溝である。覆土はレンズ状堆積で、水田 8 の西側にあり、検出面の標高は水田 8 より低い。多数の杭を検出した。18O 以北と以南で杭の様子が異なり、18O 以北のものは幅 10cm 前後の大型の杭が多く、18O 以南のものは幅 1 ～ 2cm 前後の小型の杭が多い（図版 239 ～ 241）。青磁龍泉窯盤Ⅲ類、土師質土器皿・小皿 T1・R2 類、漆器椀 D1・E が出土した。中世Ⅲ～Ⅳ期の遺構と考える。

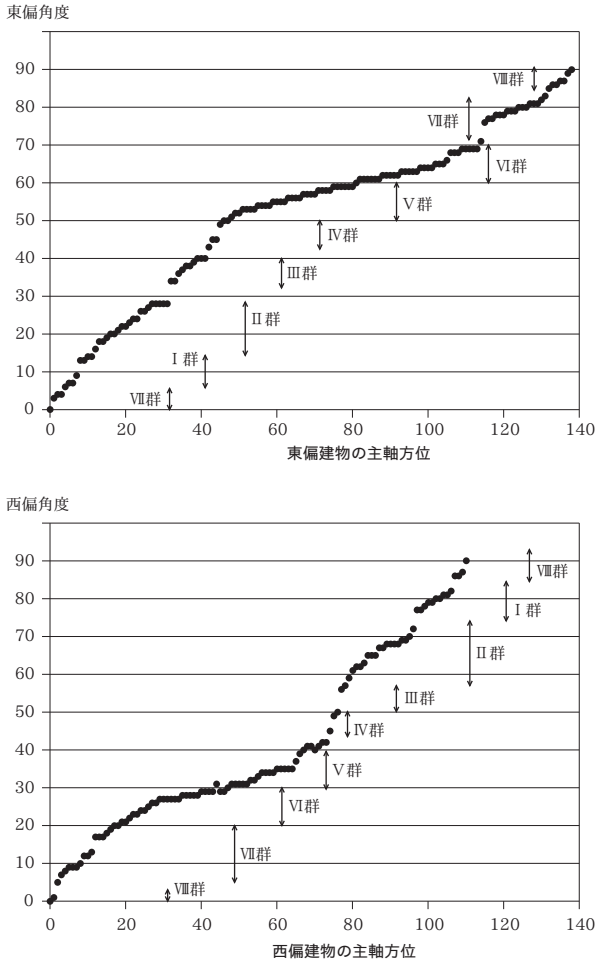
SR512（図版 91・114・115）　1 区から 4 区にかけて流れる川。深谷遺跡が立地する舌状の丘陵を巻くように流れ、4 区に至る。12E で杭列を検出した。上層からは青磁小壺、龍泉窯椀Ⅱ・Ⅲ類、土師質土器

方位分類	角度（東偏）	角度（西偏）
Ⅰ群	N- 6°～14°-E	N-72°～82°-W
Ⅱ群	N-16°～28°-E	N-59°～72°-W
Ⅲ群	N-34°～40°-E	N-50°～57°-W
Ⅳ群	N-43°～50°-E	N-41°～49°-W
Ⅴ群	N-51°～59°-E	N-31°～40°-W
Ⅵ群	N-60°～69°-E	N-20°～30°-W
Ⅶ群	N-71°～83°-E	N- 5°～19°-W
Ⅷ群	N- 3°～ 4°-E N-85°～90°-E	N- 1°-W N-86°～90°-W

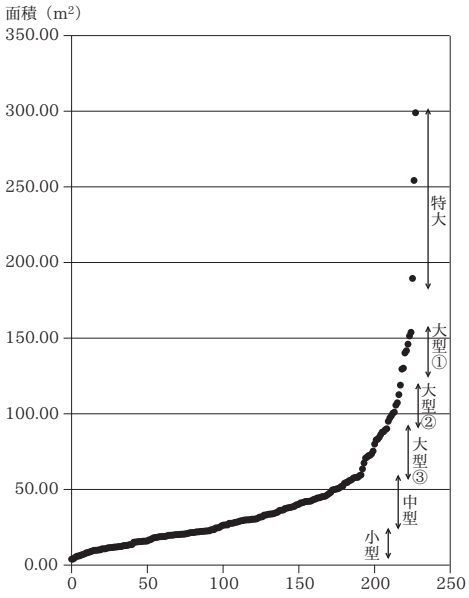
第 6 表　建物の方位分類

名称／建物規模	特大型 180m²～	大型① 160～121m²	大型② 120～91m²	大型③ 90～61m²	中型 60～25m²	小型 ～24.9m²
ピット群①	2	2	1	6	13	16
ピット群②	1	3	4	1	23	22
ピット群③			1		4	
ピット群④				3	14	23
ピット群⑤				2	21	21
ピット群⑥		1	1	3	9	6
ピット群⑦				1	2	6
ピット群⑧		1	2	1	11	3

第 7 表　各ピット群の建物面積



第 20 図　建物の主軸方位



第 21 図　掘立柱建物の面積

皿・小皿 T1・R2 類、瀬戸焼・美濃焼四耳壺、Ⅱ～Ⅳ期の珠洲すり鉢、壺 T 種・壺 R 種・甕などが出土し、漆器椀 D 類・小皿 B 類・箸などが出土し、下層からは白磁椀Ⅱ・Ⅳ類、土師質土器皿・小皿 R1 類などのほか多量の木器が出土した。SB19050（主軸方位Ⅲ群）に切られる。覆土はレンズ状堆積である。

水 田 跡（図版 59 ～ 61・86・90・94・117・118）　14 ～ 18O ～ R（水田 7）、11 ～ 13KL（水田 8）6・7JK（水田 9）の 3 か所で水田跡を検出した。3 か所とも黒色の粘土層の上面を青灰色の洪水砂が覆っていたため検出は容易であった。水田の区画はやや歪な長方形を基調とする。水田 7（図版 59 ～ 61）の上位の層序（Ⅲ b 層上面）からは、区画をほぼ踏襲した水田跡を検出した（水田 10　図版 117･118）。水田 8（図版 86･90･95）は SR512･SD3466 を跨いで分布し、西端の 13K ではピットと重複する。ピットの多くは、水田 8 より下位の層序で検出した。

杭　　列（図版 239 ～ 241）　SD2001、22・23LM、14J で杭を多数検出した。土留などの実用的な効果は期待できない小型のものが多く確認できる。

第Ⅴ章　遺　　物

遺物は土器・陶磁器、土製品、石器、金属器、木器がある。遺物の出土量は土器・陶磁器、木器が多く他は少ない。以下種別毎に記述する。時期区分は第５表（31P）参照。

１　土器・陶磁器

縄文時代早期末～近世の土器・陶磁器が出土しており、縄文時代早期末～前期初頭・縄文時代晩期・古墳時代後期・平安時代（9 ～ 10 世紀・12 世紀後半）・鎌倉時代の土器・陶磁器が比較的まとまって出土している。以下、遺構出土の遺物について記述し、その後包含層出土遺物について記述する。

Ａ　遺構出土の土器・陶磁器

図版に沿って、概ね年代順に記述する。分類等については時代毎に記述する。

弥生時代後期～古墳時代

古墳時代後期を中心に一定量遺物が出土した。器種分類は第 22 図に示した。

SD2274（図版 242　1 ～ 10）　須恵器杯身（1）、黒色土器杯･高杯（2 ～ 9）、把手（10）が確認できる。1 は、陶邑編年［田辺 1981］MT15 ～ TK10 併行と考える。黒色土器杯・高杯には口縁部が外反するもの（A 2 ～ 4）と模倣杯（B　5・6）がある。高杯の脚は短い（脚ｄ　8・9）。田嶋明人・望月精司氏の編年［田嶋 1996・望月 2004］の古墳４様式Ⅱ１期に併行する土器群と考える。

その他の遺構（図版 242　11 ～ 21）　SK2613（11 ～ 14）・SX2649（15・16）は明確な掘り込みは確認できなかったが、土器がⅤ層上面から比較的まとまって出土した。21 は SD2317 からの出土で口縁部が直立気味に伸びる壺Ｃである。弥生時代後期の可能性がある。

古　　代

須恵器の胎土の分類は第８表、器種分類は第 23・24 図に示した。旧河道や溝などから多くの遺物が出土している。筆者の編年［春日 1999］のⅥ～Ⅶ期の遺物が大半である。

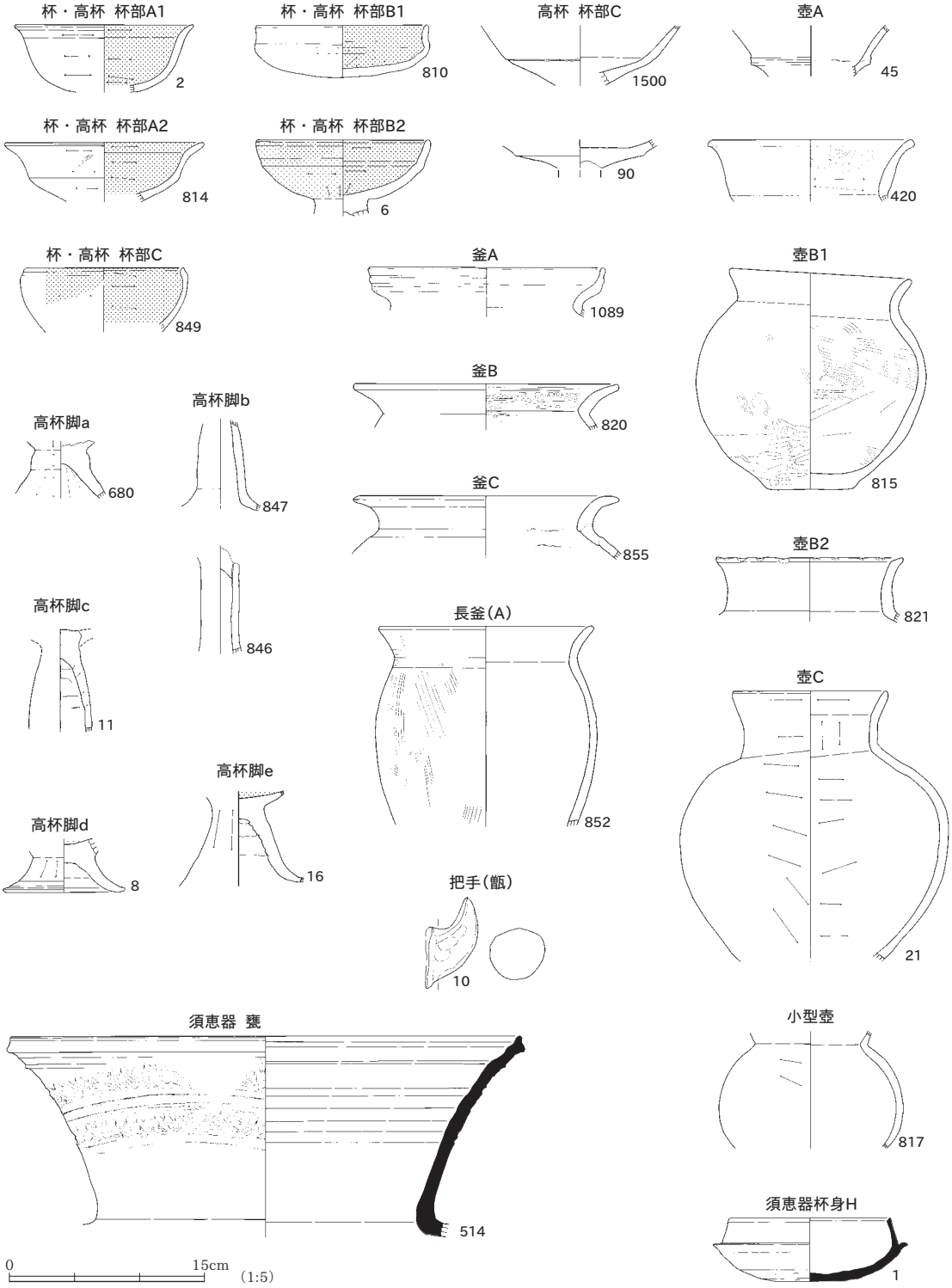
SD1（図版 242・243　24 ～ 61）　2・3 層（24 ～ 45）と 1 層（46 ～ 61）に分けて図示した。2・3 層、1 層ともに食前具は土師器無台椀を主体とし、1 層には胎土Ｂ群の須恵器(46)が伴う。このほか鉄鉢(61)、土師器長釜・鍋（39・40・58・59）、製塩土器（41 ～ 43）、須恵器壺瓶類（36 ～ 38・60）、土師質土器皿 R1（52・53）が確認できる。製塩土器はバケツ型となり、底部はＡ類が多い。2 層はⅥ 2・3 期の土器群、1 層はこれにⅦ期や中世Ⅰ期の遺物を含んだ土器群と考えた。

SD10（図版 244・245　62 ～ 92）　2 層（62 ～ 69）は SD1-2・3 層と近似した土器様相であり、Ⅵ期を中心とする土器群と考える。1 層（70 ～ 92）には中世Ⅰ～Ⅳ期の遺物（70 ～ 74・79・80）が定量含まれる。62 は胎土Ｂ類の須恵器無台杯で内面に厚く漆が付着しており漆容器もしくは漆パレットとして使用したものである。75 は体部外面に倒位で「玉」ヵの墨書がある。87・88 は円筒型の支脚である。カマドの

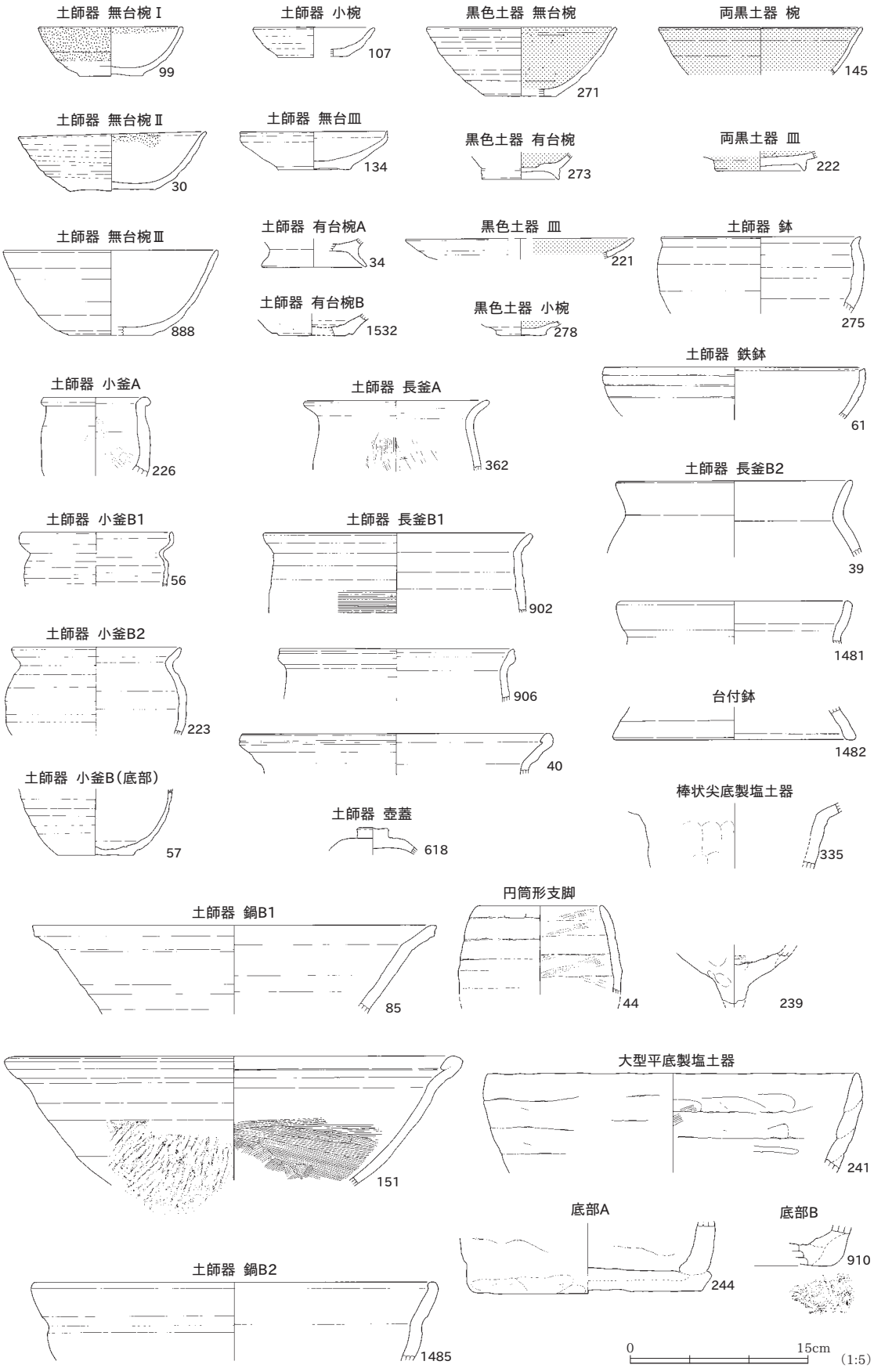
支脚ではなく、土器製塩に関連する遺物の可能性が高い。

SK8380（図版 242　22・23）　土師器無台椀（22）と土師器長釜 B1（23）を図示した。古代Ⅵ期の土器が比較的まとまって出土しているが、中世Ⅰ期の土器も出土している。Ⅳ層上面で検出した遺構である。

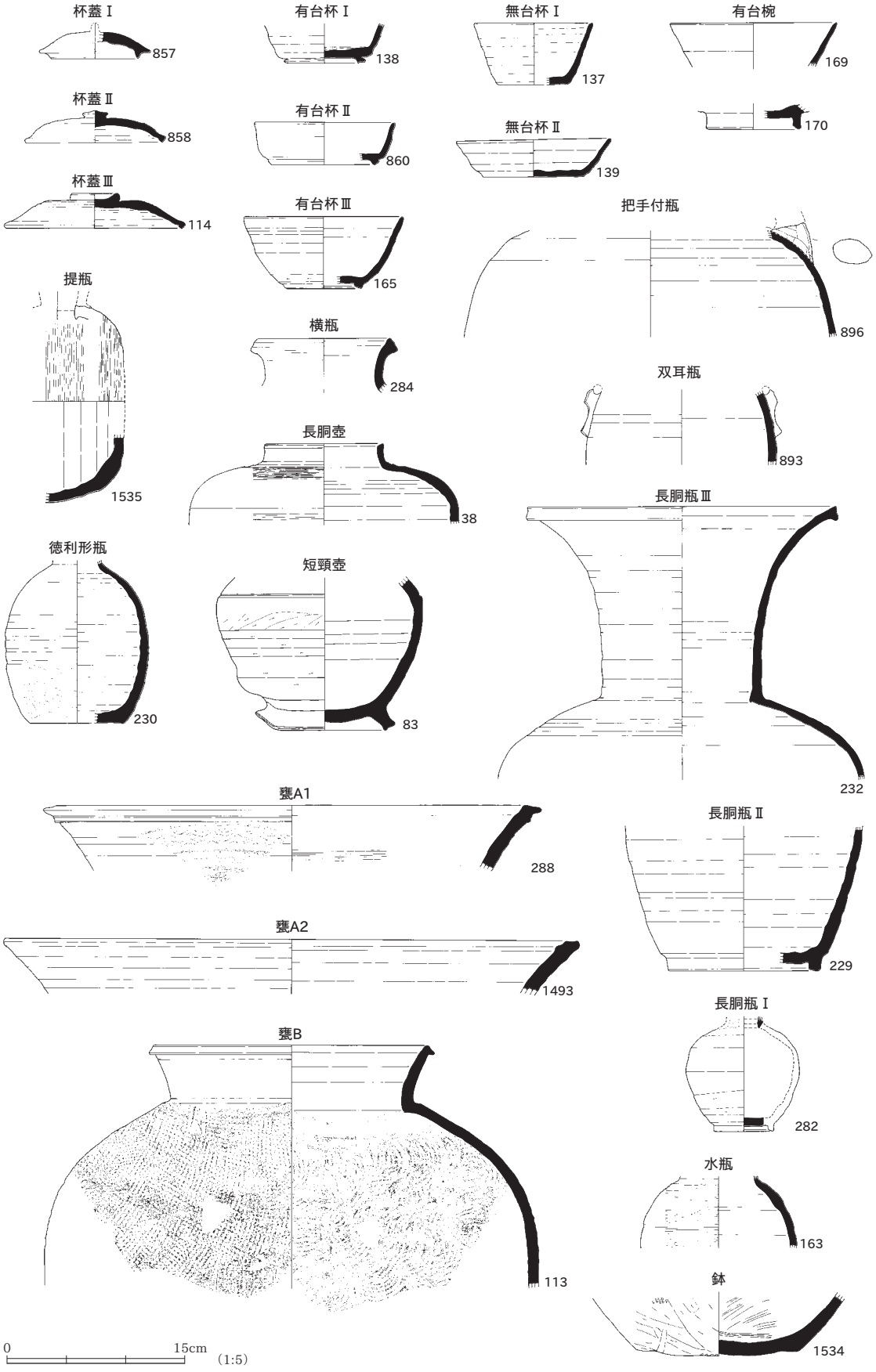
SR7552（図版 245・246　93 ～ 113）　SD1 同様土師器無台椀を主体とし、これに胎土 B 群の須恵器無台杯（93・94）が伴う土器群であるが、口径約 10cm の小椀（107）が確認でき、また 94 は口縁部が



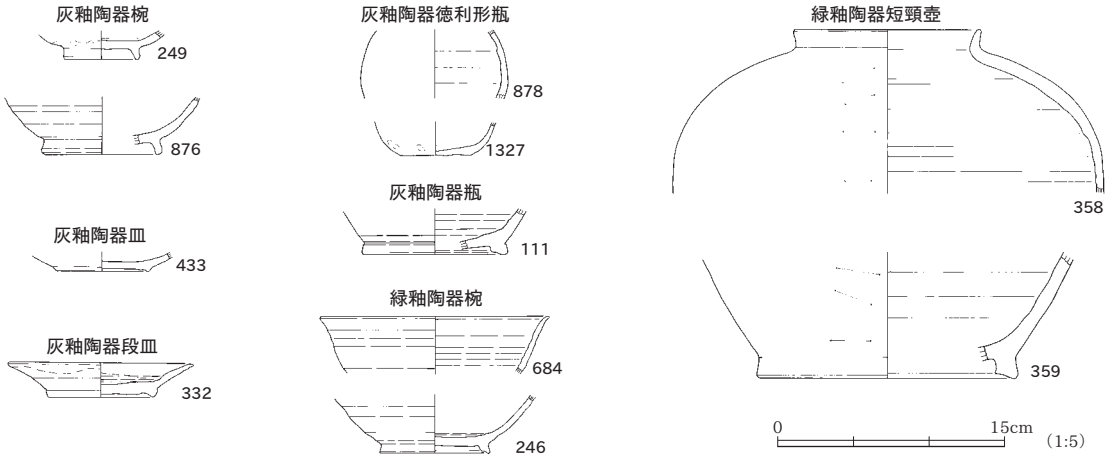
第 22 図　古墳時代の土師器・須恵器の分類



第 23 図　古代の土器の分類



第 24 図　古代の須恵器の分類



第 25 図　古代の施釉陶器の分類

分類	特　徴	須 恵 器 窯
A 群	石英・長石・雲母など花崗岩起源の大型の鉱物を多く含む粗い胎土。	阿賀北地域の須恵器窯の主体的な胎土。
B 群	軟質の白色小粒子を定量含む胎土。きめ細かい B1 と、砂質の強い B2 の 2 種がある。後述の有台杯Ⅲ 3・無台杯には B1、その他の器種には B2 が主に用いられる。	佐渡市（旧佐渡郡羽茂町）小泊窯跡など佐渡市南西部の須恵器窯の胎土。
C1 群	小型の石英・長石を少量含む比較的精良で粘土質の強い胎土。	上越地域では高田平野東側の末野・日向窯跡群で主体的な胎土。他地域では新潟市東部の新津（丘陵）窯跡群、長岡市東部の東山（丘陵）窯跡群でも主体的な胎土である。阿賀北の須恵器窯の一部にも見られる胎土。
C2 群	海綿骨針を定量含む砂質の強い胎土	長岡市西部の旧和島村から三島郡郡出雲崎町にかけて分布する西古志窯跡群や渋海川流域に点在する須恵器窯に主体的に見られる。
C3 群	砂質もしくはシルト質で均質な胎土	高田平野西側に点在する滝寺窯跡群などの須恵器窯に主体的にみられる胎土。
D 群	その他のもの、黒色の吹き出しが多数見られる粘土質の胎土（D1 類）、石英・長石などが定量混じるシルト質の胎土で、黒色の吹き出しがあるもの（D2 類）などがある	D1 は西角地窯跡、D2 は越中東部の窯跡（上末窯跡群）の可能性がある。

第 8 表　須恵器の胎土

大きく外傾する。土師器無台椀は、SD1 出土のものに比べるとやや大振りで底径が大きいものが多い。111 は灰釉陶器の瓶類の底部である。Ⅶ 1 期を中心とする土器群と考える。

SD6008（図版 246　114 ～ 135）　土師器無台椀を主体とし、これに胎土 B 群の須恵器杯蓋・無台杯（114 ～ 117）が伴う土器群である。須恵器無台杯・土師器無台椀の形態は SD1 出土のものに類似する。117・128 の底部外面には墨書がある。117 は過半を欠くために判読不可、128 は「山」あるいは「出」と考える。Ⅵ 2・3 期の土器群と考える。

SR3194（図版 247 ～ 253　138 ～ 334）　古代Ⅵ期（5 ～ 3 層）・古代Ⅶ期（2b・2 層）・中世Ⅰ期（1 層）の遺物が層位的に出土している。5 層から 2 層までの出土土器・陶磁器の概要を述べる。

5 層出土の土器（図版 247　138 ～ 149）は須恵器有台杯・無台杯（138・139）、土師器無台椀・小釜・鍋（140 ～ 149）、両面黒色土器椀（145）がある。139 は胎土 B であり底部はやや厚手である。138 は胎土 C1 である。Ⅵ 1 期の土器群と考える。

3・4 層出土の土器（図版 247　150 ～ 163）は土師器無台椀（150・152 ～ 162）・鍋（151）、須恵器徳利型瓶（163）などがある。162 は底部が厚く内面にカキメを施す特異な形態・調整である。155・162 を除き無台椀の形態は 5 層出土のものに類似する。Ⅵ期の土器群と考える。

2b 層出土の土器・陶磁器（図版 248 ～ 250　164 ～ 245）は灰釉陶器有台椀（164）、須恵器有台杯・有台椀（165 ～ 170）、土師器無台椀・皿（171 ～ 214・216・217）、黒色土器無台椀・皿（215・218 ～ 221）、両面黒色土器有台皿（222）、土師器小釜・鍋（223 ～ 227）、須恵器壺・甕類（228 ～ 232）、製塩土器（239 ～ 245）などがある。164 は K-90 号窯式に対比できる。170 は胎土 B 群で高台は比較的太い。

土師器無台椀は煤が付着しているものが多く確認できる。形態はSR7752のものに類似する。200～203には墨書が確認できるが、小片のため文字は判読できなかった。204･205は内面に漆が厚く付着する。230は越後では確認できない胎土の須恵器で、越中東部産（立山町上末窯跡群など）の可能性がある。製塩土器はバケツ形の大型・平底（240～245）のほかに、棒状尖底（239）が確認できる。平底製塩土器の底部はＡ類がほとんどである。Ⅶ１期を中心とする土器群と考える。

２層出土土器（図版250～252　246～303）は緑釉陶器椀（246）、灰釉陶器椀（247～249）、須恵器無台杯（250・251）、土師器無台椀（252～270）、黒色土器無台椀・有台椀・小皿（271～274・278）、土師器鉢（275・276）、土師器小釜・長釜・鍋（277・279～281）、須恵器壺・甕類（282～289）、製塩土器・支脚（290～294）のほか中世の土器・陶磁器（296～303）がある。246はいわゆる「近江系」の緑釉陶器で、焼成は硬質、高台は貼り付け、底部外面には回転糸切り痕が残る。土師器無台椀は2b層のものに比べ小ぶりで底径の小さいものが多い。252～256は体部外面に墨書が確認できる。252・253・255は正位で「玉」ヵ、254は倒位で「教」ヵと考える。285・286は越後ではあまり確認できない形態と胎土の須恵器壺・瓶類で越中東部産（立山町上末窯跡群など）の可能性がある。Ⅶ２期を中心とする時期の土器群と考える。295は古代の長釜の可能性もあるが、底部内面に炭化物が定量付着していることから古墳時代の釜の底部と考えた。中世の土器・陶磁器の多くは、17・18EFGから出土している。中世Ⅰ期（296・298）とⅢ～Ⅳ期（297・299～303）の遺物がある。この地点は、中世の溝SD1450の延長線上にあたる。SD1450を認識できずに、SR3194の２層と誤認し、遺物を取り上げてしまった可能性が高い。

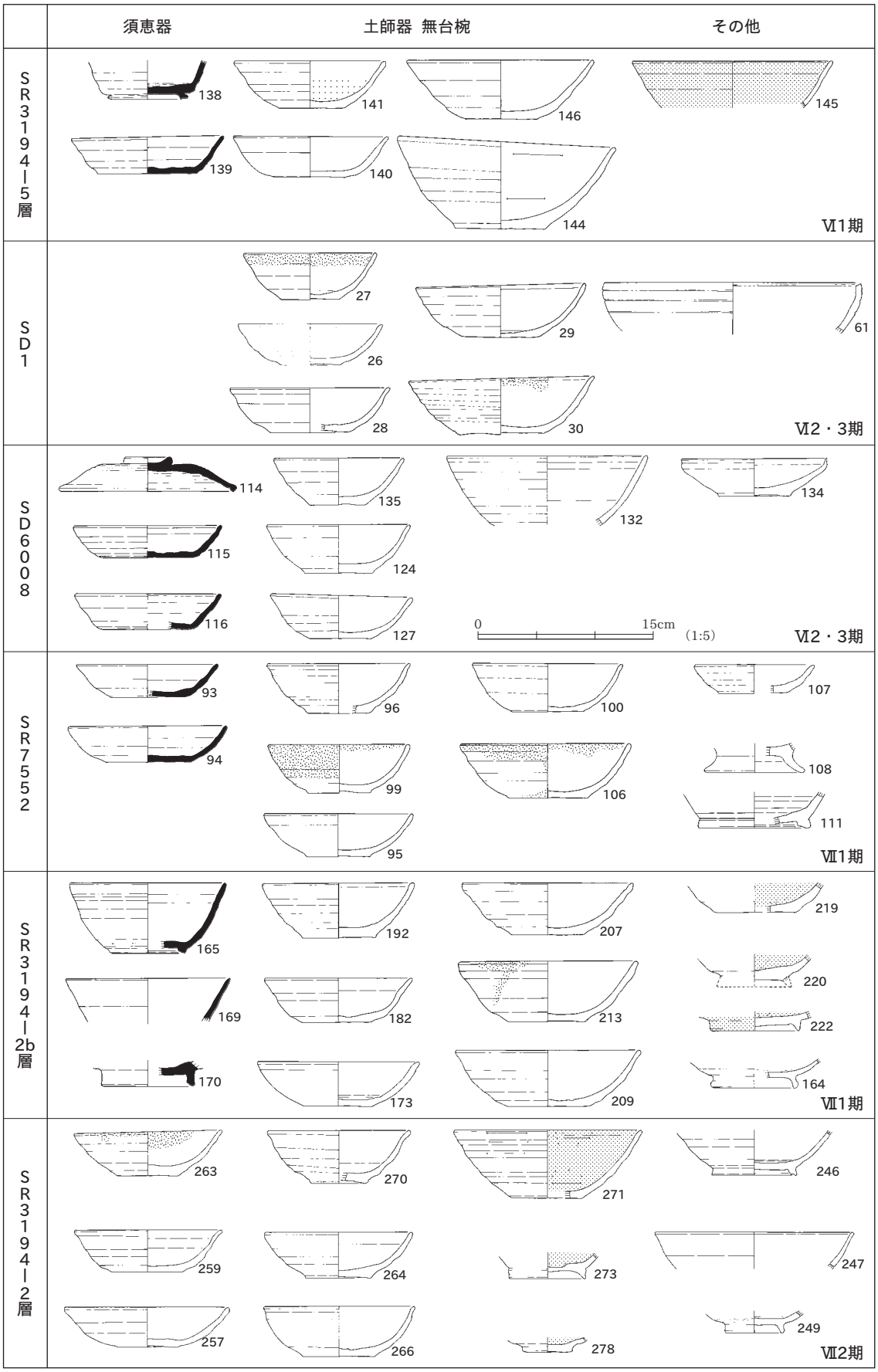
SR4951（図版246　136・137）　胎土Ｄの須恵器有台杯Ⅱ（136）と胎土Ｂの須恵器無台杯Ⅰが出土している。ともに古代Ⅴ期のものと考える。

その他の遺構　SK5709（図版257　429）・SK3258（図版257　430）・SK3120（図版257　431）・SD4510（図版264　615）・SD4584（図版264　616・621）・SD1782（図版264　617）・SD6046（図版264　618）・SD6852（図版264　619）・SD4230（図版264　620）などから古代の土器が出土している。これらはⅣ層の除去後、検出した遺構である。618・619はⅣ～Ⅴ期に遡る可能性があるが、ほかはⅥ期を中心に一部Ⅶ期まで下る可能性のある遺物であろう。なおSD4230は620のほかに土師質土器小皿T1（図版265　624）が出土しているが、これはSD1450とSD4230の位置が一部重複するため、SD1450の掘り残しをSD4230の覆土と誤認して遺物を取り上げたためと考える。

第26図には本遺跡から出土した主な古代の土器群を示した。まとまった土器群としてはSR3194-5層出土の土器群が最も古く古代Ⅵ１期を中心とする時期、SR3194-5層に比べ底径が小さく器高が高い土師器無台椀が定量あるSD1・SD6008はこれに後続する資料でⅥ２・３期を中心とする時期、胎土Ｂ群の有台椀や体部の開きが大きい無台杯が確認でき、調整が粗雑化しロクロナデの凹凸が目立つ土師器無台椀が多く確認できるSR7552・SR3194-2b層出土土器はSD1・SD6008に後続しⅦ１期、硬質で底部外面に回転糸切り痕を残す「近江系緑釉陶器」が伴い、SR7752・SR3194-2b層に比べ小型の土師器無台椀が定量見られるSR3194-2層はこの中では最も新しくⅦ２期の土器群と考える。

中　　世

土器（土師質土器･瓦器･製塩土器など）の分類は第28図に従う。貿易陶磁器は、山本［2000］･上田［1982］･森田［1982］・小野［1982］の分類、瀬戸・美濃は藤澤［1993・2008］、珠洲は吉岡の分類［1994・2003］に従う。



第 26 図　古代の主要遺構出土土器

SR3194-1 層（図版 252･253　304 ～ 330）　土師質土器皿･小皿 R1（304 ～ 315）、土師質土器有台椀（317）、白磁Ⅱ・Ⅳ類（319 ～ 322）、青磁龍泉窯Ⅰ類（329）、珠洲焼（326・328）、瓷器系陶器（330）、製塩土器（327）などがある。311・313・315 は内面が黒化するが、ヘラミガキは行っていない。珠洲焼はいずれも吉岡編年のⅠ期と考える。327 は小型・薄手で平底となる。陶磁器には中世Ⅱ期以降のものも見られるが、Ⅰ期を中心とする土器群と考える。

SR512-6･7 層（図版 253･254　336 ～ 363）　土師質土器皿･小皿･有台小皿 R1（336 ～ 353）、青白磁皿･小壺（354 ～ 356）、珠洲焼壺Ｔ種（357）などが出土した。土師質土器には柱状高台（341 ～ 345）、や深身のもの（352）も確認できる。357 は体部下半のロクロ成形の範囲が広い。中世Ⅰ期の土器群と考える。358・359 は緑釉陶器の短頸壺である。生産年代は古代Ⅴ・Ⅵ期のものであろう。口縁部から体部外面はヘラミガキを行い、高台は貼り付けである。尾張産の可能性が高い。

SR512-2 ～ 4 層（図版 254　364 ～ 367）　白磁皿（364）、青磁椀（365）、珠洲壺Ｔ種（367）、瀬戸焼・美濃焼四耳壺（366）などが出土している。367 は中世Ⅰ期だが、他は中世Ⅱ～Ⅳ期のものと考える。

SR512-1 層（図版 254 ～ 256　368 ～ 406）　2008 年度の調査で、13・14 層として取り上げた遺物も、同一の層位と考えられることからここに含める。土師質土器皿・小皿 T1（368 ～ 371・373）、土師質土器皿･小皿 R2（372･374）、白磁（376）、青磁（377 ～ 385）、珠洲焼（386 ～ 402･405）、瓷器系陶器（406）などが出土している。青磁は龍泉窯椀Ⅱ類（377 ～ 381）のほかに龍泉窯Ⅲ類の椀・杯・盤・小壺（382 ～ 385）が定量確認できる。珠洲焼片口鉢は中世Ⅱ・Ⅲ期が多い。

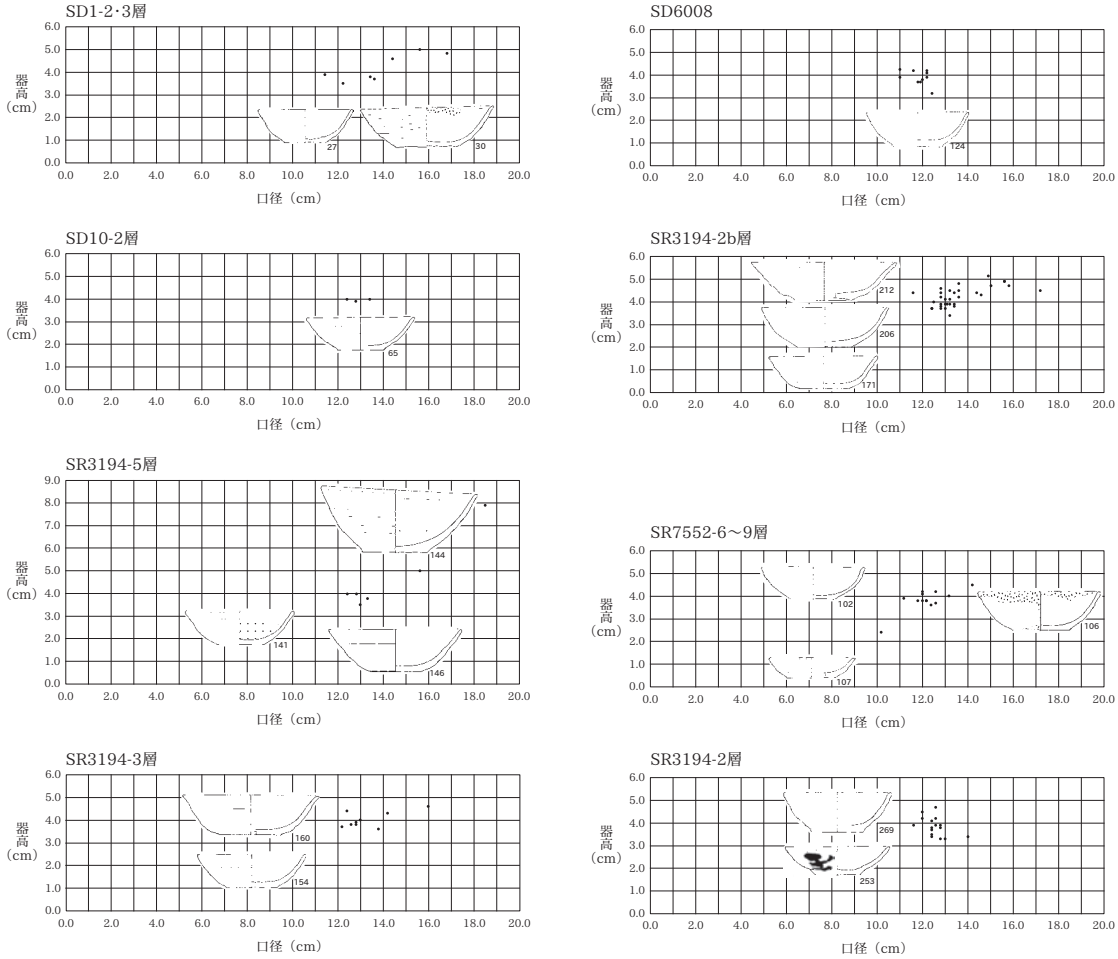
SR512- その他（図版 256　407 ～ 410）　青白磁皿・椀・合子（407 ～ 409）、珠洲焼水瓶（410）などが出土している。

1・4 区その他の遺構　SE5314（図版 256　411 ～ 415）は、中世Ⅱ～Ⅲ期の珠洲焼片口鉢（415）・青磁龍泉窯Ⅲ類・小型平底の製塩土器、SK5238（図版 257　421 ～ 424）は土師質土器小皿 R1（421）・土師質土器有台皿 R1（423・424）と小型平底の製塩土器（422）、SK3273（図版 257　425・426）は土師質土器小皿 R2（425）と珠洲焼甕（426）、SR5685（図版 257　433・434）は灰釉陶器もしくは山茶碗と土師質土器小皿 R1 がそれぞれ出土している。SD889 は白磁皿Ⅸ類（図版 257　416・417）、SD208 は白磁皿Ⅶ類（図版 257　418）、SD744 は珠洲焼小鉢（図版 258　439）、SD3494 は青磁龍泉窯椀上田Ｄ類（図版 258　437）、SK3081（図版 258　438）は土師質土器小皿 T1、SD3495 はⅤ期の珠洲焼片口鉢（図版 258　440）、SD3466 は中世Ⅱ～Ⅲ期の珠洲焼甕（図版 258　441）が出土した。

SD1688・1769（図版 258　443 ～ 451）　2 区のⅣ層上面で検出した水田 5 に伴う溝である。SD1688 は、土師質土器小皿 R2（443・444）、青磁竜泉窯椀Ⅰ類（446）、口禿げ以前の白磁椀（447・448）、中世Ⅰ期の珠洲焼片口鉢（449）が出土した。443・444 は底径が小さく底部が厚い。SD1769 は土師質土器小皿 T1（450・451）が出土した。口径約 9cm と大型で、口縁端部に面を持つ。

SD1498（図版 258　452 ～ 462）　19H ～ ＪのⅦ層上面で検出した溝である。土師質土器小皿・皿 T1（452 ～ 456･458）、土師質土器皿 R2（457）、青磁椀（459 ～ 461）、白磁Ⅸ類（462）などが出土している。452 ～ 455 は口縁端部に面を持つ。458 は口径 12.6cm と大型である。457 も口縁部を欠くがこれに近い口径となる可能性が高い。

2 区Ⅲｃ層上面の遺構（図版 258 ～ 264　463 ～ 614）　遺物がまとまって出土した遺構は、土師器小皿･皿 TI・R2、青磁龍泉窯椀Ⅱ・Ⅲ類、白磁Ⅸ類、中世Ⅲ～Ⅳ 2 期の珠洲焼が出土する例が多い。土師質土器皿の口径は 11 ～ 12cm、小皿は 8 ～ 8.5cm 前後のものが多く、T1 は口縁端部に面を持つものは少ない。



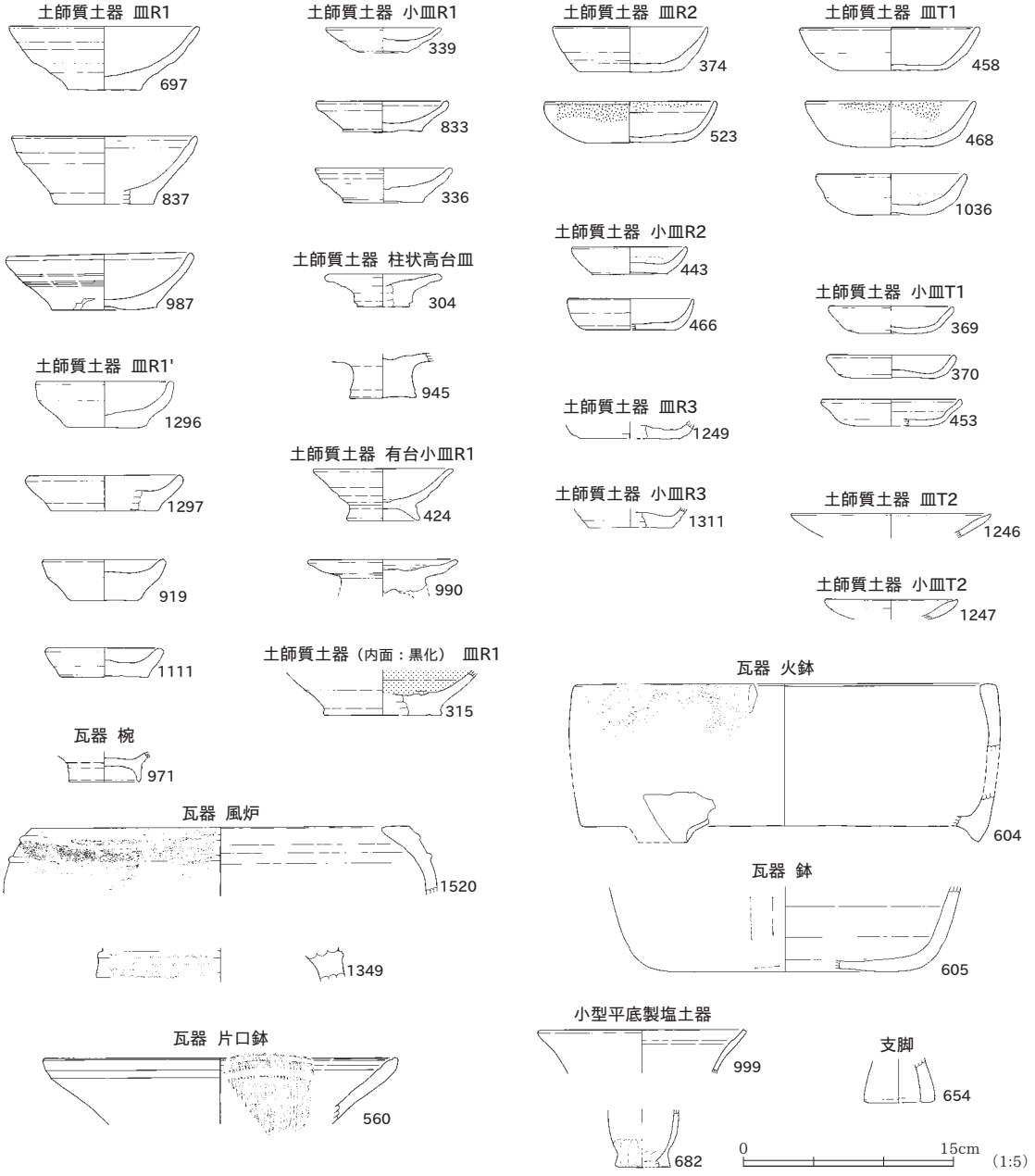
第 27 図　土師器無台椀の法量

SD1450（図版 258 ～ 261　463 ～ 514）　土師質土器小皿 T1（463 ～ 465）・同 R2（466）、土師質土器皿 T1（467・468）・同 R2（469・470）、青白磁合子（473 ～ 475）・同梅瓶（476・477）、白磁皿Ⅸ類（471・472）、青磁龍泉窯椀Ⅱ類（479 ～ 485）・同椀Ⅲ類（486）・同杯または盤（489）、珠洲焼壺 R 種（491 ～ 496）・同 K 種壺（498・499）・同片口鉢（497・499 ～ 503）・同甕（504 ～ 509）などが確認できる。珠洲焼は中世Ⅰ・Ⅱ期にさかのぼるもの（491・494 ～ 496・504）や中世Ⅳ 3 期以降まで下る可能性があるもの（493・498）も確認できるが、中世Ⅲ～Ⅳ 2 期のものが主体を占めると考える。

SD1687（図版 261　515 ～ 531）　土師質土器小皿 T1（515 ～ 517）・同 R2（518 ～ 521）、土師質土器皿 T1（522・524）・同 R2（523・525・526）、白磁皿Ⅸ類（527）、青磁龍泉窯椀Ⅱ類（530・531）・同杯Ⅲ類（529）などが確認できる。2008 年度に SD4872 として取り上げた遺物もこの中に含めた。

SD1066（図版 261　532 ～ 540）　21G・22GH にある両側縁に石列を伴う溝で、土師質土器小皿 T1（532）、土師質土器皿 T1（533）・同 R2（534）、青白磁合子蓋（535）、瀬戸焼・美濃焼卸皿（536）、珠洲焼壺 R 種（537）・同片口鉢（538・539）・同甕（540）が確認できる。土師質土器皿・小皿は SD1687 出土のものと比較すると底径が小さい。

SD1340（図版 261・293　541 ～ 546・1525）**・SD1449**（図版 262　547 ～ 560）　SD1066 に切られる溝である。SD1340 からは青磁龍泉窯椀Ⅱ b 類（541 ～ 544）・同盤Ⅲ類（545・1525）、同盤Ⅳ類（546）、SD1449 からは土師質土器小皿 R2（547･548）･同 T1（549）、土師質土器皿 T1（550･551）･同 R2（552）、

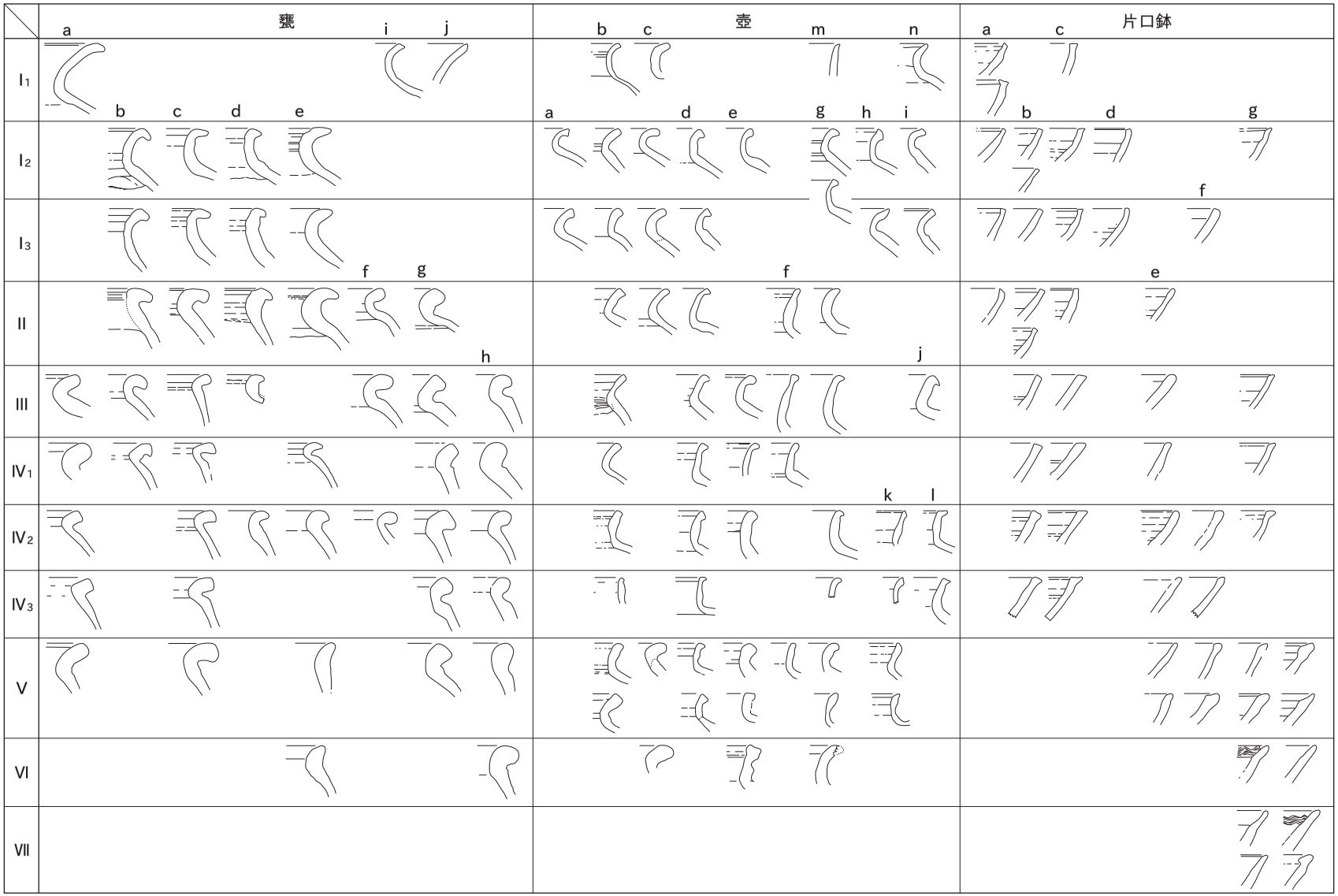


第 28 図　中世の土器（土師質土器・瓦器・製塩土器）の分類

青磁龍泉窯盤Ⅲ類（553）、珠洲焼壺Ｒ種（557）・同Ｔ種（558）・同片口鉢（554 ～ 556）・同甕（559）、瓦器片口鉢（560）などが確認できる。552 は底径が大きく体部の立ち上がりが急角度である。珠洲焼は中世Ⅲ～Ⅳ 2 期のものが多い。

SK1644（図版 263　578 ～ 596）は 21・22L にある大型の土抗であり、陶磁器が比較的まとまって出土した。土師質土器小皿 R2（578）・同 T1（579）、白磁椀Ｘ類（580）、青磁龍泉窯椀Ⅱｂ類（581 ～ 583）・同椀Ⅲ類（584）・同盤Ⅲ類（585）、青白磁梅瓶（586 ～ 590）・同合子蓋（591・592）・同小型の瓶子（593）、瀬戸焼・美濃焼卸皿（594）、珠洲焼壺Ｔ種（595・596）などが確認できる。青白磁梅瓶は口縁部の 586 と 587、底部の 589 と 590 は別個体であることから 2 個体（以上）存在した可能性が高い。陶磁器には被熱痕があるものが定量含まれる。

SX1062（図版 263　597 ～ 602）　22・23GH にある底面の一部に石を敷いた水溜遺構である。土師質



第 29 図　珠洲焼基本三種口縁型式変遷図（[吉岡 2003 を転載]）

土器小皿・皿 T1（597･598）、青磁龍泉窯椀Ⅱｂ類（599）、珠洲焼片口鉢（600 ～ 602）などが確認できる。600・601 は中世Ⅳ 1 期、602 は中世Ⅳ 2 期と考える。

SX1796（図版 264　603 ～ 609）は瓦器火鉢・鉢が複数個体出土した。厳密な個体識別は行っていないが 3 個体以上存在した可能性が高い。606 ～ 609 は SX1796 からの出土ではないが、606 ～ 608 と 605、609 と 603 は同一個体と判断し SX1796 に含めた。

以上のように 2 区Ⅲｃ層上面で検出された遺構から出土する土器・陶磁器は、大半がⅢ～Ⅳ期を中心とすると考える。なお、これらの中には、越中瀬戸焼片口鉢（図版 259　490）、瓦器片口鉢（図版 262　560）などの明らかに時期が新しい遺物も確認できるが、これは、調査・整理時のヒューマンエラーも含めた混入と考える。

2 区その他の遺構（図版 264･265　615 ～ 646）　SE4404（622）･SE1771（637）出土の土師質土器小皿･皿や SE1324 出土の珠洲焼片口鉢（645）も中世Ⅲ～Ⅳ 2 期のものと考える。ただし、SK1263 出土の瀬戸焼・美濃焼平椀（642）や、SD1494 出土の瀬戸焼・美濃焼瓶子（643）はこれより時期が下る可能性がある。

3 区の遺構出土遺物（図版 265 ～ 267　647 ～ 679）　SX2840（図版 265　647 ～ 649）は 3 区西側のⅤ層上面で検出した遺構で、瓷器系陶器壺（647）とⅡ期の珠洲焼片口鉢（648・649）が出土している。

SD8403（図版 266　650 ～ 661）は 3 区東端のⅢｆ～Ⅳ層で検出した溝状の浅い落ち込みで、2007 年度に SX2355 として取り上げた遺物もここに含めた。土師質土器皿・小皿・柱状高台皿 R1（650 ～ 653）、小型平底の製塩土器（655）、支脚（654）、白磁椀（656・657）、瓷器系陶器壺・甕（658 ～ 660）、珠洲焼片口鉢（661）が出土している。中世Ⅰ期の土器群と考える。SD2198（図版 267　678）･SD8001（図版 267　679）もⅢｆ～Ⅳ層で検出した遺構で、中世Ⅰ～Ⅱ期の珠洲焼壺Ｔ種（678）、瓷器系陶器壺（679）などが出土している。

SD2001（図版 267　662 ～ 671）は土師質土器小皿 T1（662 ～ 664）、土師質土器皿 R2（665･666）、青磁椀･盤（667・668）、珠洲片口鉢・甕（669 ～ 671）などが出土している。Ⅲ～Ⅳ期の土器群と考える。

SE2878（図版 267　675）・SK6241（図版 267　677）は 3 区西側のⅣ～Ⅴ層上面で検出された遺構で、Ⅱ期の珠洲焼片口鉢が出土している。SX2840 とあわせ、3 区西側（ピット群①）は中世Ⅱ期の遺物が比較的多く確認できる。

ピット出土遺物（図版 267 ～ 269　680 ～ 722）　SB19069（主軸方位Ⅶ群）のピットからは土師質土器有台小皿 R1（689）、青磁同安窯皿（714）、中世Ⅰ～Ⅱ期頃の珠洲焼片口鉢（718）が出土している。SB19098（主軸方位Ⅵ群）のピットからは、土師質土器小皿 T1（709）とⅣ期の珠洲焼片口鉢（720）が出土している。このほか SB18011（主軸方位Ⅱ群、695・696・701）、SB18013（主軸方位Ⅱ群、698・699・702）、SB19137（主軸方位Ⅲ群、692）、SB19146（主軸方位Ⅴ群、697）からは土師質土器皿・小皿・有台小皿 R1 などが、SB19007（主軸方位Ⅵ群、703）からは土師質土器小皿 R2、SB19097（主軸方位Ⅶ群、711）・SB19171（主軸方位Ⅴ群、710）からは土師質土器小皿 T1、SB19005（主軸方位Ⅵ群、719）からは中世Ⅱ期の珠洲焼片口鉢、SB19151（主軸方位Ⅲ群、716）からは青磁龍泉窯椀Ⅱｂ類、SB19115（主軸方位Ⅴ群、717）からは瀬戸焼・美濃焼平椀が出土している。

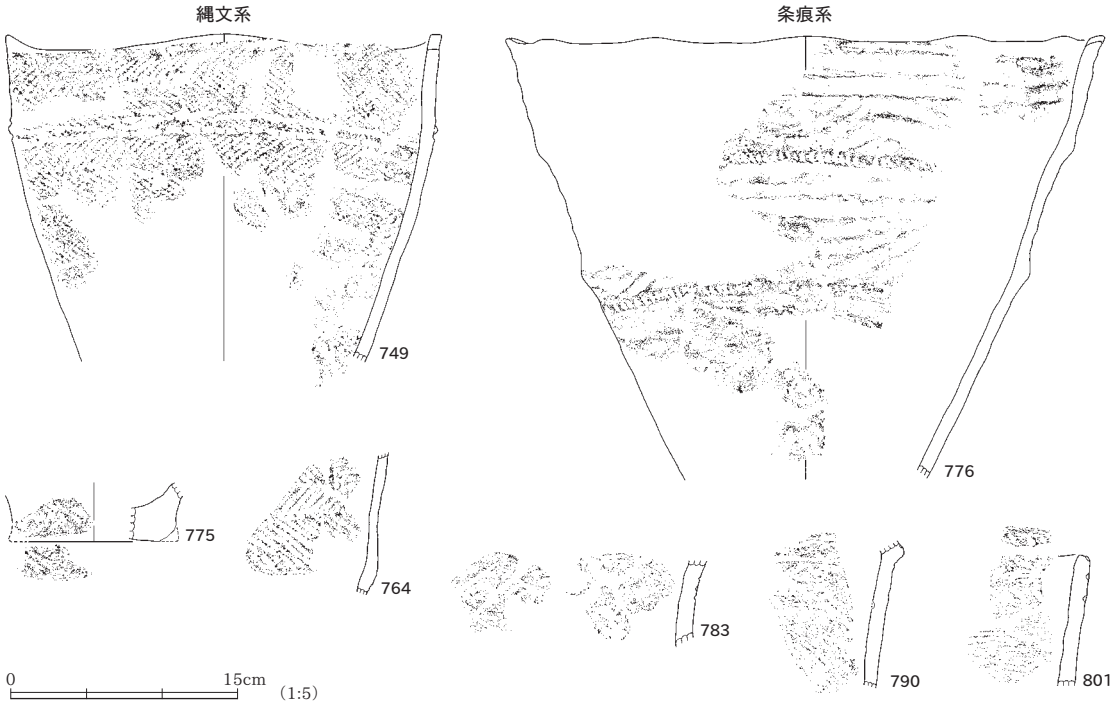
B　包含層・その他の土器・陶磁器

縄 文 時 代

1 区Ⅵ層（図版 269　723 ～ 747）　14E20 周辺のⅥ層から縄文時代晩期末ころの土器が比較的まとまって出土した。破片数で 150 点、厳密な個体識別は行っていないが、個体数は 10 個体前後である。底部が隅丸三角形、口縁部から胴部を浮線文風の沈線で施文する鉢（723 ～ 728）、口縁端部に斜めの刻み、頸部に沈線を施す深鍋（729 ～ 733）、無文の深鍋（734 ～ 739）、縄文・撚糸文施文の深鍋（740 ～ 747）などがある。

3 区Ⅵ a・b 層（図版 270・271　749 ～ 808）　26・27OP のⅥ a・b 層　早期末～前期初頭の土器が比較的まとまって出土した。土器は縄文施文のもの（A 類　749 ～ 775・804）と縄文を施文せず、条痕文を残すもの（B 類　776 ～ 803）に大別でき、これらは胎土にも違いがあり、B 類は胎土中に大型の雲母を多く含むが、A 類は B 類に比べると雲母は少ない。A 類は原体幅が 3cm 前後の非結節の羽状縄文を基本とし、口縁付近に棒状工具による列点・沈線がある。B 類は口縁部付近に幾何学状の沈線や矢羽根状の列点を施すものが多い。個体数は 10 数個体程度と考えるが、十分な個体識別はできなかった。破片数は 666 点、A 類 416 点、B 類は 250 点であり、A 類が約 6 割を占める。小熊博史氏の佐波式・極楽寺式土器編年［小熊 2008］の新段階を中心とする時期のものであろう。

そ の 他（図版 269）　748 は 25M Ⅶ層で検出された SI6166 の近くで出土した。胎土中に繊維を含む。外面は縄文施文である。縄文時代前期前半～中葉ころのと考える。このほか前期前葉～中葉ころの土器（図版 278　1012 ～ 1015）、中期前葉ころの土器（図版 288　1351、図版 293　1537）、後・晩期ころの土器（図版 245　91・92、図版 277　981・982、図版 288　1342）が上位の土層から散発的に出土している。



第 30 図　3 区Ⅵ層出土の縄文土器

弥生時代・古墳時代

Ⅴ層・Ⅳ層（図版 272　809 ～ 821、図版 273　846 ～ 856）　19O ～ P・22 ～ 23OPQ 周辺のⅣ・Ⅴ層から古墳時代の土器が出土している。大半が古墳 4 様式のものであるが、古墳 1 ～ 3 様式のもの（818・820・846・847・854・855）も確認できる。809 は須恵器杯身であり、口縁端部は丸い。1 よりは新しい時期のものであろう。黒色土器杯・高杯は A 類（813・814・850）・B 類（810）のほか、口縁部が内彎する C 類（849）も確認できる。

そ の 他　弥生時代後期～古墳 1・2 様式（図版 243　45、図版 250　236、図版 257　420、図版 267　680、図版 280　1089、図版 285　1236 ～ 1238、図版 293　1536）、古墳 3 様式（図版 245　89・90）、古墳 4 様式（図版 250　233・234・237、図版 280　1089、図版 293　1532・1533）の土器が、上位の土層や新しい時期の遺構から散発的に出土している。

なお、既存の土器編年［田嶋 1994・望月 2004・相田 2004 など］を参考に、山岸遺跡から出土した弥生時代後期～古墳時代の土器群（遺構出土土器を含む）の編年的な位置付けを行うと第 31 図のようになると考えた。

古　　代

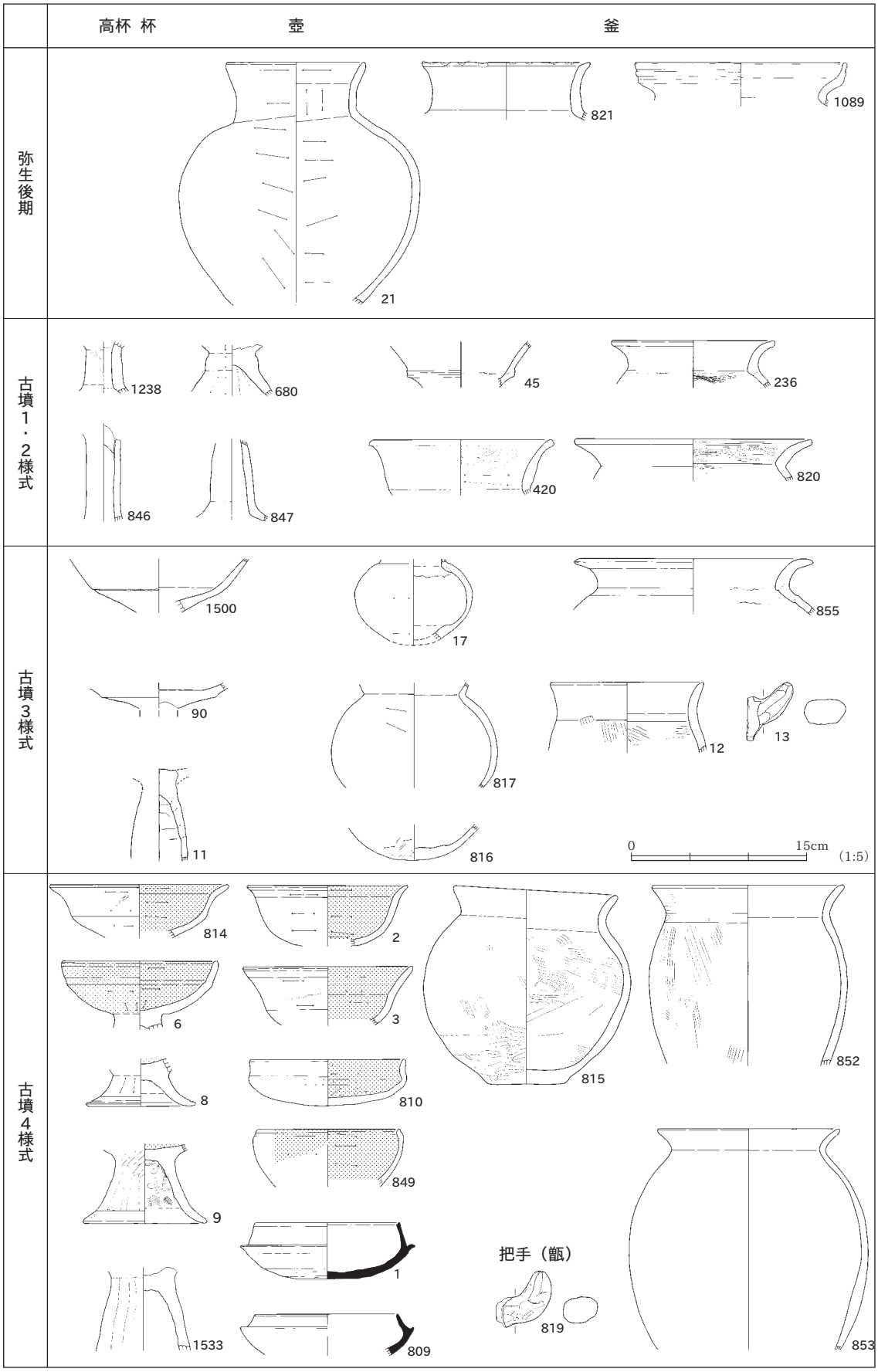
Ⅴ層・Ⅳ層・Ⅲ層から古代の土器が定量出土している（図版 272　822 ～ 824、図版 273 ～ 275　857 ～ 911、図版 291・292　1455 ～ 1493）。Ⅵ・Ⅶ期を中心に、Ⅰ～Ⅴ期の遺物も確認できる。857 は内面に返りがある小型の杯蓋で時期はⅠ～Ⅱ期の可能性が高い。他にⅠ～Ⅱ期になる可能性がある遺物には須恵器提瓶（図版 293　1535）がある。858 ～ 868・1455 ～ 1457 はⅣ～Ⅴ期と考える。図版 274　875 ～ 878・図版 291　1463 ～ 1465・1479、図版 293　1521 ～ 1523 は灰釉陶器である。896 は須恵器把手付瓶、893 は同双耳瓶である。当遺跡では両者が定量確認できる。P8002 からは緑釉陶器椀が出土している（図版 267　684）。年代はⅦ古期のものと考える。

中 世 ・ 近 世

4 区Ⅳ c 層（図版 272　826 ～ 831）　11・12IJK のⅣ層とⅤ層の間に部分的に存在した黒色ピート層から出土した遺物群である。土師質土器皿 R1（826・828・831）、土師質土器有台椀 R1（827）・土師質土器小皿 R1（829）、白磁椀Ⅳ 2a（830）がある。中世Ⅰ期を中心とする時期の資料と考える。

4 区Ⅳ b 層（図版 272　832 ～ 845）　11・12IJK のⅣ層とⅣ c 層の間に部分的に存在した黒色ピート層から出土した遺物群である。土師質土器小皿 R1（832・833）、土師質土器柱状高台皿 R1（834・835・838・839）・土師質土器皿 R1（836・837・840）、白磁椀Ⅳ 2a 類（841）などがある。844 はロクロ成形で器種は不明。硬質の焼き上げである。4 区Ⅳ c 層同様、中世Ⅰ期を中心とする時期の資料と考える。

Ⅳ　　層（図版 275 ～ 277　912 ～ 982）　古墳時代（図版 273　846 ～ 856）、古代（図版 273 ～ 275　857 ～ 911）の土器・陶器ほかに土師質土器 R1（912 ～ 923・927・928・930・931・933 ～ 946）、Ⅸ類以前の白磁（947 ～ 954・963 ～ 967）、Ⅰ期ころの珠洲焼（974・976）、瓦器椀（970・971）・小型平底の製塩土器（972）が出土している。Ⅲ～Ⅳ期かそれ以降に下る遺物（924 ～ 926・955・957 ～ 962・969・973・975・977 ～ 980）も定量確認できるが、これらの多くは 14JKL や 23 ～ 27N ～ Q など土層堆積が薄く、Ⅲ～Ⅳ期の遺構の密度が高い地点からの出土であり、遺構の見落としや基本層序の誤認などにより、



第 31 図　弥生時代後期から古墳時代の土器

上位の土層から出土した遺物をⅣ層の遺物として取り上げた可能性が高いと考えている。

3区Ⅲe・d層（図版277・278　983～1021）　3区Ⅲe層は12～14PQRS周辺に部分的に存在する遺物包含層で、Ⅲd層はその上位に堆積する洪水堆積層である。2006年度の糸魚川東バイパス調査でⅣb層として取り上げた遺物はⅢe層に、Ⅳa層とした遺物はⅢd層に含める。土師質土器皿・小皿・有台小皿・柱状高台皿R1（983～987・989～993・1016・1017）、Ⅸ類以前の白磁椀・皿（988・994～998・1018・1019）、青白磁小壺（998）、小型平底の製塩土器（999～1001）、中世Ⅰ期の珠洲焼甕・片口鉢・壺T種（1003～1008・1021）、瓷器系陶器壺（1009）などが出土している。土師質土器皿・小皿・有台小皿R1は器壁が厚く、底径が大きいものが多い。1008の内面には同心円当て具痕が残る。

2区Ⅲc層（図版278～280　1022～1091）　2区の整地層から出土した土器・陶磁器である。2区東側でⅢb3～Ⅲb7層とした土層から出土した遺物、Ⅳ層直上から出土した土器・陶磁器もここに含めた。土師質土器小皿・皿T1（1022～1030・1036・1038）、土師質土器皿・小皿R2（1031～1035・1037）、青白磁小壺・壺（1040・1041）、白磁壺・椀・皿（1039・1043～1046）、青磁椀・盤・皿（1047～1068・1072）、朝鮮製陶器（1069）、瀬戸焼・美濃焼小皿・卸皿・平椀（1042・1070・1071・1076）、珠洲焼片口鉢・壺R種・壺T種（1073～1075・1077～1088）が出土している。1042・1069・1071・1080など新しい遺物も確認できるが、2区Ⅲc層上面の遺構から出土した土器・陶磁器に若干先行する土器群で、主体は中世Ⅲ～Ⅳ1期と考える。

4区Ⅲc'-3層（図版281　1092・1093）　土師質土器小皿・皿R1が出土した。器高が低く底径が大きい形態が、3区Ⅲe層出土の土師質土器（図版277　983・987）に類似する。

4区Ⅲc'-2層・4区Ⅲc'-1・Ⅲc'-0層（図版281　1094～1138）　土師質土器はR1が主体を占めるが、それ以降の土器・陶磁器も定量確認できる。1105は瀬戸焼・美濃焼の香炉で後期様式のもの、1112は土師質土器小皿R3、1131は瀬戸焼・美濃焼の折縁皿で大窯期、1133は中世Ⅴ期の珠洲焼片口鉢、1135は青磁稜花皿である。

1区Ⅲc・Ⅲc'層（図版282　1139～1143・1148）　青磁椀（1139・1140）、瓦器椀（1143）、珠洲焼片口鉢（1141・1142）がある。1140は上田BⅣ類である。

3区Ⅲc層（図版282　1144～1147・1149・1150）　白磁椀（1144）、青磁椀（1145・1146）、珠洲焼片口鉢（1147）、土師質土器小皿R2（1149）などがある。1146は龍泉窯上田DⅡ類である。

2区Ⅲb-2層（図版282～285　1151～1245）　土師質土器小皿T1（1151・1152）、土師質土器小皿・皿R2（1153～1155）、青磁皿・椀・小椀・杯・盤（1156～1180）、白磁椀・皿・壺（1181～1187・1192）、青白磁合子・壺（1188～1191・1193）、青花皿（1194）、瀬戸焼・美濃焼平椀・天目椀・皿・縁釉小皿・小杯・卸皿・香炉・花瓶（1195～1208）、珠洲焼片口鉢・壺R種・壺T種・甕（1209～1234）などがある。Ⅲ～Ⅳ期が主体を占めるがⅤ期以降の遺物も定量存在する。なお、2区Ⅲb2層からは肥前系陶器（1239～1241）、越中瀬戸焼（1242～1245）も出土しているが、これはより上位の遺構の見逃しや層序の誤認などによるものと考えている。中世Ⅳ期～中世Ⅵ期を中心とする遺物包含層と考えている。

2区Ⅲb-1層（図版285・286　1246～1278）　土師質土器皿・小皿T2（1246～1248）、土師質土器皿R3（1249）、瓷器系陶器片口鉢（1250）、青花椀・皿（1251・1252）、青磁椀（1253～1258）、瀬戸焼・美濃焼平椀・内禿げ皿・縁釉小皿・卸皿・香炉・ひだ皿（1259～1263・1266・1268）、珠洲焼片口鉢・壺R種（1264・1265）、志野焼皿（1267）、肥前系陶器皿・鉢（1269～1271）、越中瀬戸焼皿（1272～1276）、肥前系磁器椀（1277・1278）がある。1278は外面に呉須染付による一重網目文があり、内面に

は釉斑がある。2区Ⅲb1層は中世Ⅴ期～近世Ⅱ期を中心とする時期の遺物包含層と考えている。

1区Ⅲb･Ⅲb'層･4区Ⅲb'-2～5層（図版286･287　1279～1302）　白磁椀･皿（1279～1282）、青磁椀･皿（1284～1286）、青花皿（1287･1288）、珠洲焼片口鉢・壺R種・壺T種甕（1289～1293･1299）、越中瀬戸焼皿（1295）、土師質土器皿R1（1296･1297）、瓦器椀（1298）などが出土しており、幅広い時期の遺物が確認できる。1296・1297は通常の土師質土器R1類に比べ器壁が厚い。

1区Ⅲa層（図版287･288　1313～1342）　土師質土器柱状高台皿R1（1313）、土師質土器小皿R2（1314･1315）、土師質土器小皿T1（1316･1317）、白磁椀・皿（1318～1320）、青磁椀・杯（1321～1326）、瀬戸焼・美濃焼卸皿（1328）、山茶碗小皿（1329）、珠洲焼片口鉢・壺T種・甕（1336～1341）などが出土している。1326は龍泉窯椀上田D2類である。

2区Ⅲa層（図版288　1343～1351）　白磁皿X類（1345）、瀬戸焼・美濃焼天目椀・内禿皿・稜皿（1346～1348）、瓦器風炉（1349）、越中瀬戸皿（1350）などが出土している。1346は底部外面に「中」の墨書がある。

3区Ⅲa層（図版288　1352～1361）　土師質土器皿小皿R3（1352～1354）、瀬戸焼・美濃焼壺・花瓶（1356･1357）、青磁椀（1358）、珠洲焼片口鉢（1359～1360）、肥前系陶器皿（1355）が出土している。珠洲焼片口鉢はいずれもⅤ期、1356・1357も比較的近い時期のものと考える。

Ⅲ層・その他・追加（図版288～293　1362～1537）　1454は瓦器鉢、1520は瓦器風炉である。1525はSD1340出土の青磁龍泉窯盤Ⅲ類、1527はSK1644出土の青磁龍泉窯椀Ⅱb類、1529は1区Ⅲc層から出土した肥前系陶器鉢である。

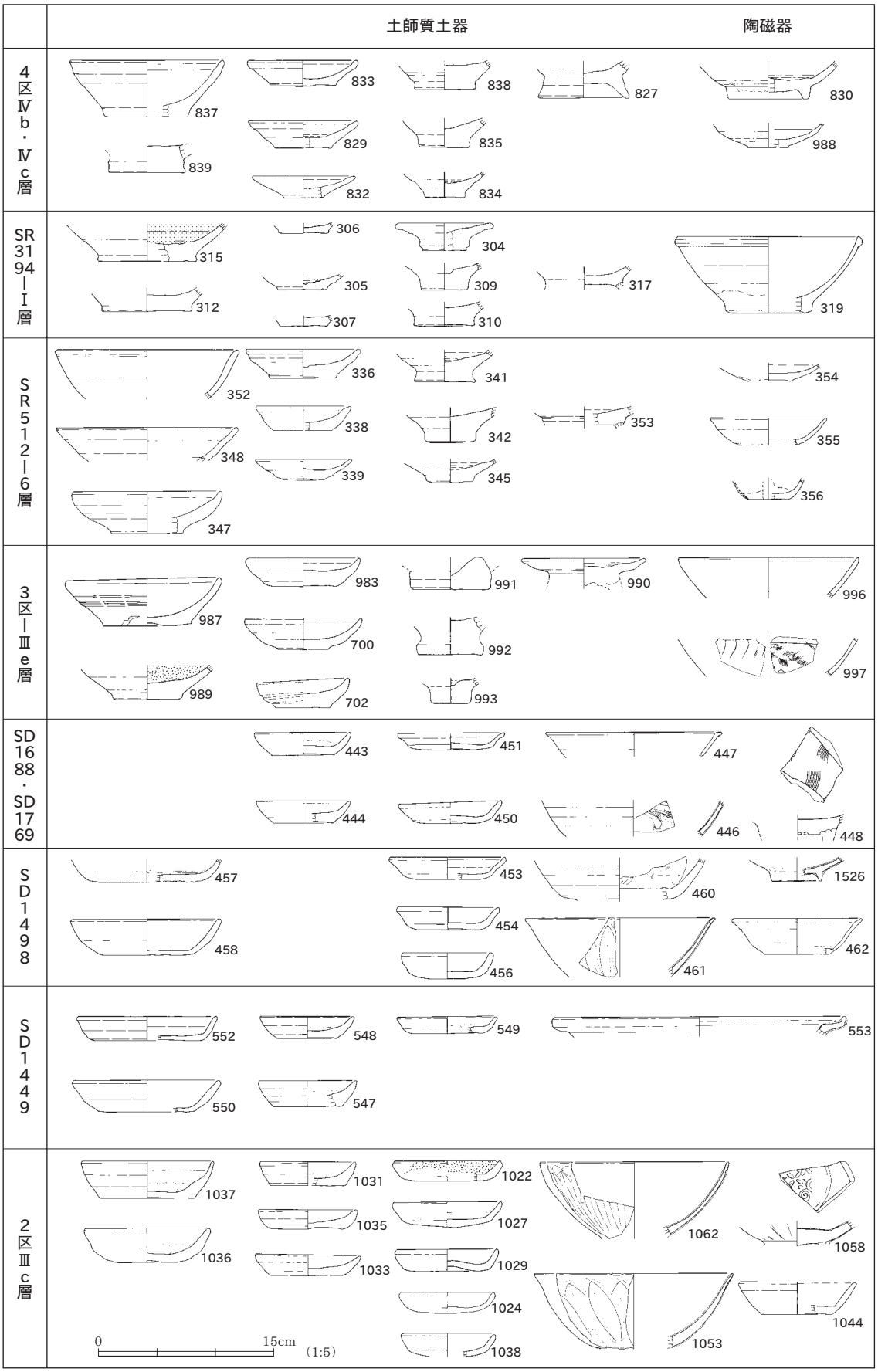
土師質土器について　第32・33図に本遺跡出土の主な中世の土器・陶磁器群を示した。4区Ⅳb・Ⅳc層出土土器、SR3194-1層出土土器、SR512-6層･SR5685出土の土師質土器は皿･小皿･柱状高台皿･有台小皿R1のみで構成され、第32・33図に図示した中では最も古く中世Ⅰ期を中心とする時期と考える。3区Ⅲe層は、Ⅳ層の上位に位置する土層で、土師質土器は皿・小皿・柱状高台皿R1のみで構成されるが、4区Ⅳb・Ⅳc層出土土器などと比較すると厚手で底径が大きいものが多く、中世Ⅰ期の中でも比較的新しい時期の土器と考える。

SD1688・1769は2区、Ⅳ層上面に構築された遺構で、Ⅲc層（整地層）が上位に堆積している。土師質土器はR1が未確認で、小皿R2・小皿T1が確認できる。T1は口径9cm前後であり、口縁端部に面を持つものもある。中世Ⅱ期を中心とする時期の資料と考える。

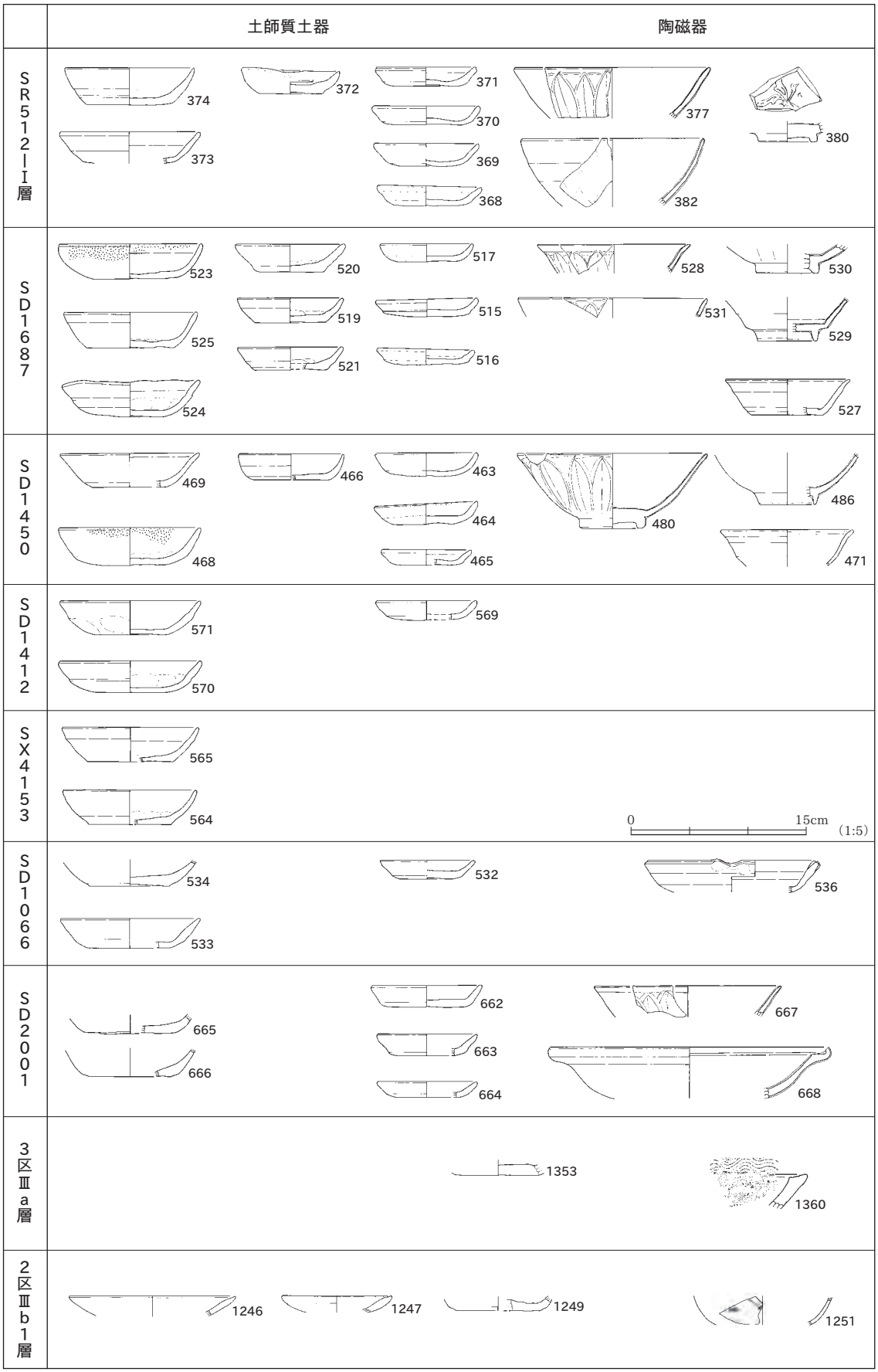
SD1498・1449はともに2区東端のⅦ層上面で検出した溝である。土師質土器はR2とT1が確認でき、皿T1は口径約13cm、R2は底径約9cmであり、後述するⅢc層上面遺構出土資料に比べ大型である。小皿はT1には口径7～8cmのもののほかに約9cmのもの（453）が確認できる。SD1688・1769に後続する資料と考える。

2区Ⅲc層はⅣ層を覆う整地層で、SR512-1層も旧河道を人為的に埋めた整地層の可能性がある。土師質土器はR2とT1が確認でき、皿はR2・T1とも口径約12cm、小皿はR1・T1とも口径7～8cmである。SD1688・1679に後続する資料で、SD1498・1449にも後続する可能性が高い。中世Ⅲ～Ⅳ1期を中心とする時期の資料と考える。

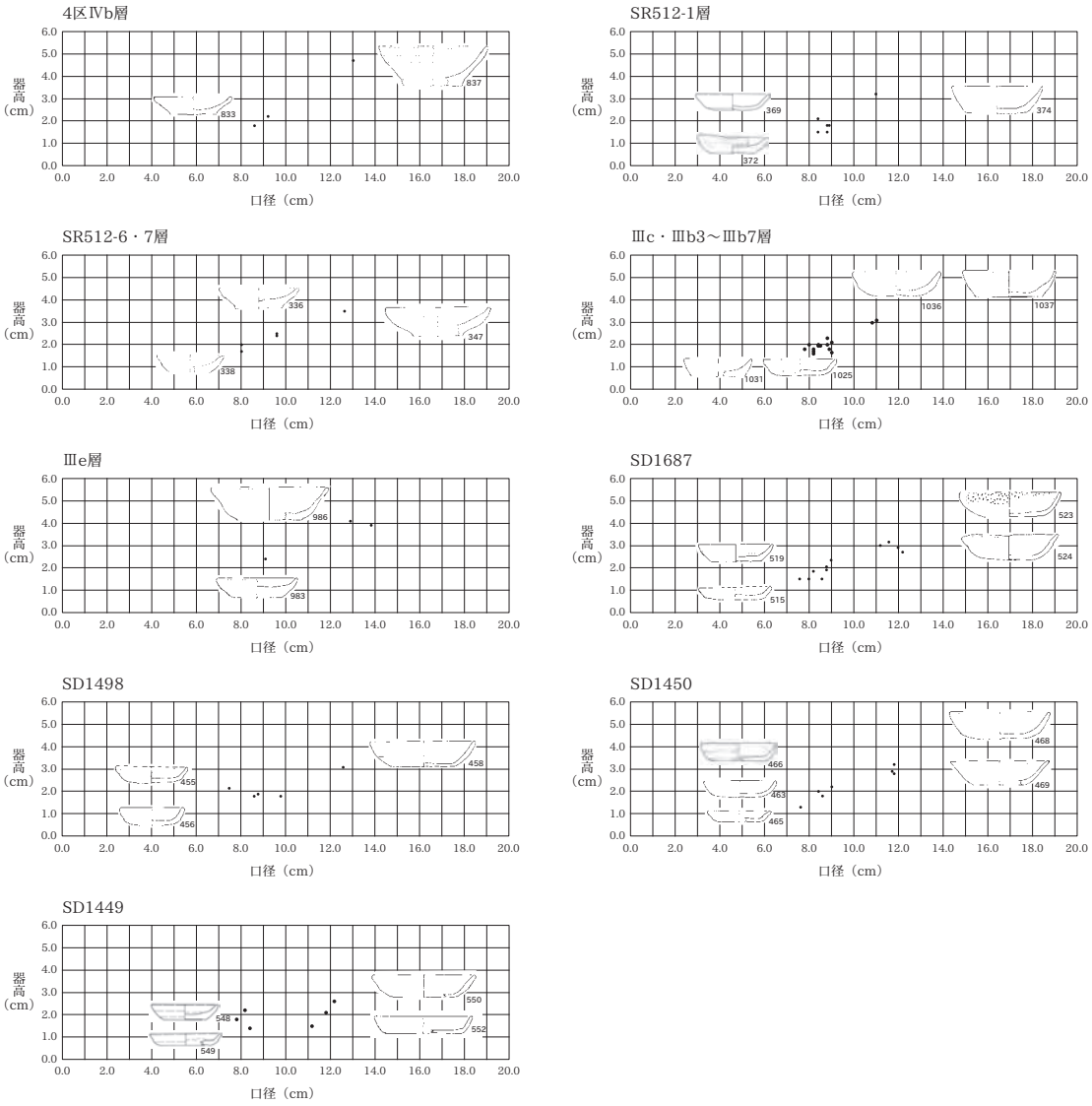
SD1687・1450・1412・1066は、2区Ⅲc層上面で検出された遺構である。SX4153（SD1226）はⅣ層上面の検出であるが、位置や方向からSD1687と近接した時期の可能性が高い。土師質土器はR2とT1が確認でき、皿はR2･T1とも口径11～12cm、小皿はR1･T1とも口径7～8cmと2区Ⅲc層･



第 32 図　土師質土器と共伴陶磁器 1



第 33 図　土師質土器と共伴陶磁器 2



第 34 図　土師質土器の法量

SR512-1 層と差が無いが、皿 R2 は底部が薄く口縁部から体部の外傾度が大きい。また、小皿 T1 は器高の低いものが多い。土師質土器の形態に大きな差はないが、層位的知見から考え 2 区Ⅲ c 層・SR512-1 層に後続し、中世Ⅳ 1 ～Ⅳ 2 期を中心とする時期の資料と考える。SD2001 もこれに近い時期の資料であろう。

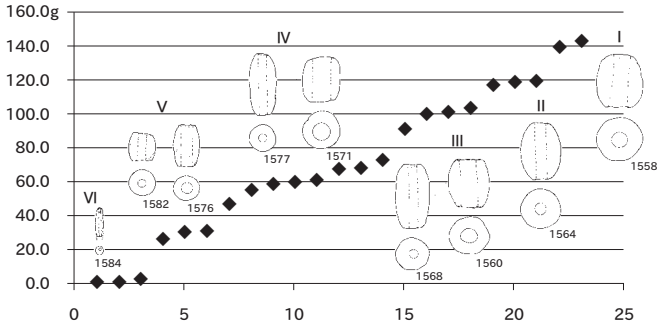
3 区Ⅲ a 層から出土した土師質土器は R3 類、2 区Ⅲ b1 層から出土した土師質土器には R3 類と T2 類がある。2 区Ⅲ c 層上面で検出された遺構に後続する資料で、3 区Ⅲ a 層は中世Ⅴ期、2 区Ⅲ b1 層は中世Ⅴ～Ⅷ期を中心とし、近世Ⅱ期まで下るものも含まれる可能性がある資料と考える。

2　土　製　品

転用研削具、転用硯、土錘、土玉、フイゴ羽口がある。フイゴ羽口は小片が多く図示できなかった。

転用研削具・転用硯（図版 294・295　1538 ～ 1557）　1538 ～ 1543 は須恵器甕を用いた転用研削具である。1538 ～ 1540 は同一個体の甕胴部を用いている。1541 は上下左右側面の摩耗が顕著なことから

転用研削具に含めたが、内面に墨痕があり、転用硯とすべきものかもしれない。1544・1545 は内面に墨痕があることから転用硯と考えた。墨痕のある面の摩耗はあまり見られない。1549 は須恵器杯蓋の摘み周辺を円形に打ち欠いたもので、外周が弱く摩耗する。



第 35 図　土錘の重さ

1546 ～ 1548 は珠洲甕または壺Ｔ種の胴部破片を用いた転用研削具である。側面と外面を中心に摩耗が見られる。

1550 ～ 1557 は土師器・土師質土器を用いた転用研削具。椀や皿の底部を用いたものが多いが、土師器煮炊具の胴部を用いたものもある。平面形は略方形のもの（1550）と略円形のもの（1551 ～ 1557）が見られる。

土　　錘（図版 295　1558 ～ 1586）　152 片、3,892.7g 出土している。略完形のものはほぼすべて図示した。重量はⅠ 140g 前後、Ⅱ 120g 前後、Ⅲ 100g 前後、Ⅳ 75 ～ 45g、Ⅴ 30g 前後、Ⅵ 5g 前後の 6 種に大別でき、75 ～ 45g のものが最も多い。

土　　玉（図版 297　34 ～ 38）　5 点とも SD2274 から出土した。径 4 ～ 10mm で小玉を模したものと考える。

3　石　器　ほ　か

縄文時代～中世の石器が出土している。層序毎に記述する。

3 区Ⅵa･Ⅵb 層（図版 296・297　1 ～ 33）　石鏃 1、磨製石斧未成品 17、貝殻状剥片石器 147、石錘 6、磨石類 3、石皿 1、砥石 2 が出土した。3 区Ⅵａ・Ⅵｂ層からは縄文時代早期末～前期初頭の土器が出土しており、石器もこの時期のものと考える。

Ⅴ層相当（図版 297・298　39 ～ 45）　有溝石錘（39）、凹石（40）貝殻状剥片石器（41・42）、敲石（43）、石錘（44）、石匙（45）が出土した。39 は扁平な自然礫を素材とする。44・45 は形態から判断して縄文時代の石器であるが、他は古墳時代後期を中心とする時期の可能性が高い。

SR3914・SD6008 ほか（図版 298・299　46 ～ 57）　有溝石錘（46 ～ 51）、敲石（52）、砥石（53 ～ 55）、凹石（56）、磨製石斧（57）が出土した。46 ～ 52 は断面円形の自然礫を素材とする。51 は溝が浅く未成品の可能性がある。53 ～ 56 は砂岩の自然礫を素材とした大型の砥石である。SR3194　1 層から出土した 50、磨製石斧 57 を除き、古代Ⅵ～Ⅶ期を中心とする時期の可能性が高い。

Ⅳ　　層（図版 299　58 ～ 67）　筋砥石（58）、砥石（59 ～ 61）、凹石（62）、磨製石斧（63）、敲石（64）、貝殻状剥片石器（65）、五輪塔（67）が出土した。61 は軽石を使用した砥石である。66 は 4 区Ⅲ c'-2 層出土であるが、67 と関連する遺物と考えここに示した。Ⅳ層は中世Ⅰ期を中心とする時期の遺物包含層と考えているが、形態から判断して 58・63・65 はこれより古い石器、66・67 はこれより新しい石器の可能性が高い。

Ⅲ e･d 層（図版 300・301　68 ～ 91）　砥石（68 ～ 72）、有溝石錘（73 ～ 77）、磨石類（78 ～ 81）、敲石（82 ～ 84）、筋砥石（85）、貝殻状剥片石器（86・87）、滑石製玉類（88 ～ 90）が出土した。68 は天草か備水

産の砥石の可能性が高い。88 は玦状耳飾りの未成品で、側面に擦切りによる溝が巡る。Ⅲｄ・Ⅲｅ層からは中世Ⅰ期の土器・陶磁器が出土しており、砥石（68 ～ 72）・有溝石錘（73 ～ 77）と敲石（82 ～ 84）の一部が当期の可能性が高い。

２区Ⅲｃ・Ⅲ b-2 層相当層（図版 301 ～ 305　92 ～ 153）　３区Ⅲｂ・Ⅲｃ層・１区Ⅲｂ・Ⅲｃ層、４区Ⅲ c'-1・2 層出土石器もここに含めた。砥石（92 ～ 122・125）、有溝石錘（123・124）、凹石（126 ～ 129）、石鍋（130 ～ 135）、硯（136 ～ 138）、敲石（139・141）、磨石（140）、打製石斧（142 ～ 144）、磨製石斧（145･146）、貝殻状剝片石器（148 ～ 151）が出土した。92 ～ 108 は鳴滝産の可能性が高いもの、109・110 は天草産か備水産の可能性が高いものである。92 は破損部を漆により接合している。125 は軽石を使用している。131・132 は石鍋の鍔部の破片、133 ～ 135 は石鍋の破片を成形したもので、温石の可能性がある。136 ～ 138 は硯で 137 は鳴滝産の可能性が高い。92 ～ 139・141 は中世Ⅲ～Ⅳ期前後の可能性が高い石器と考える。146 は扁平両刃石斧である。

そ の 他（図版 305　154 ～ 166）　155 は紡錘車、154 は磨面が見られる剝片、156 はヒスイの剝片である。154・156 は玉作りに関する遺物であろう。

山岸遺跡出土の石器を層位的な知見をもとに、時代別にまとめると第 33・34 図のようになるものと考えた。

４　金　　属　　器

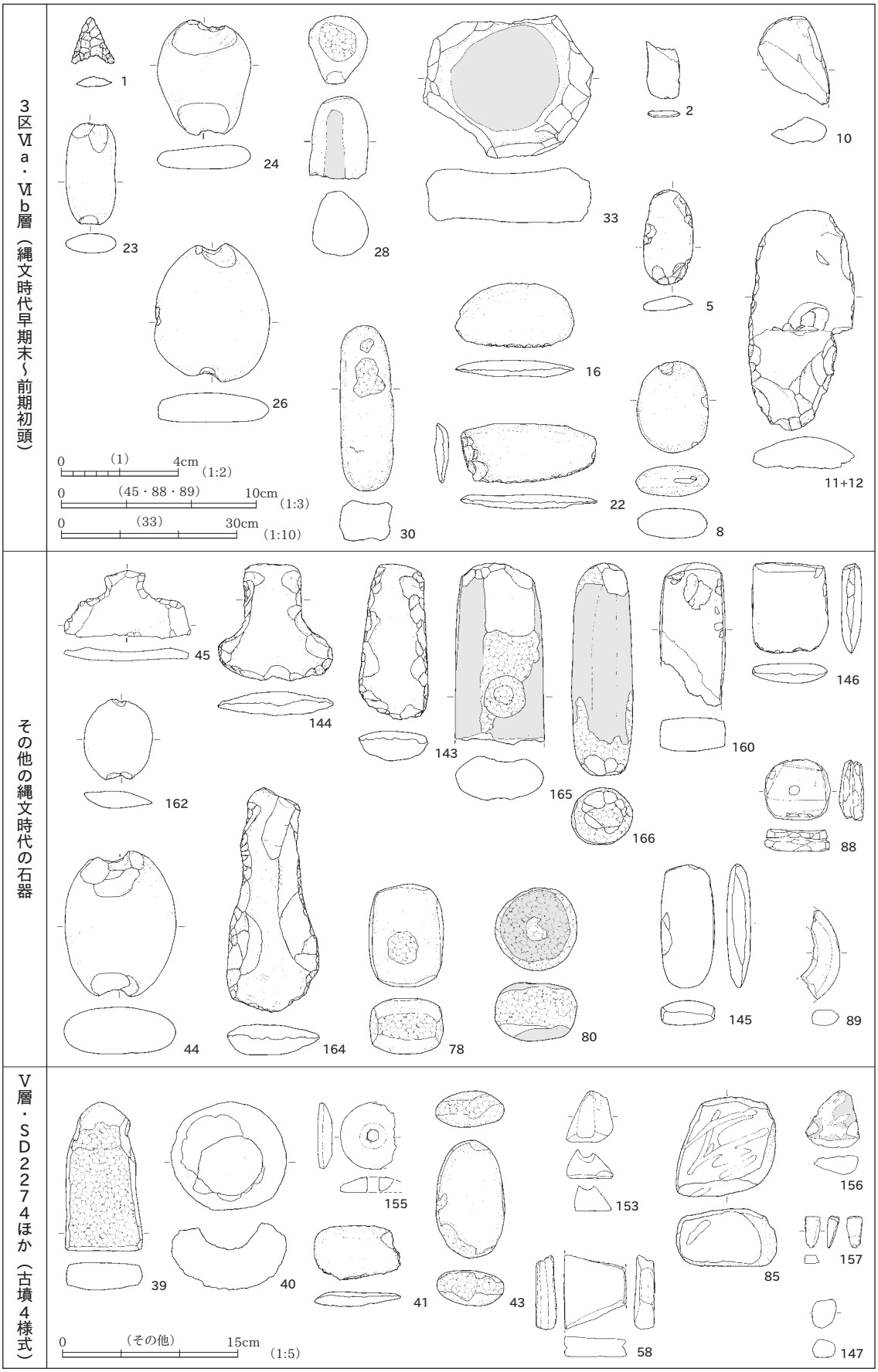
金属製品には鉄製のものと銅製のものがある。鉄製品には蓋・釘・刀子・火打鎌、銅製のものには提子・長柄提子・煙管・笄・柄・銭貨などがある。銭貨とそれ以外に分けて記述する。

SX1062（図版 306　１～６）　１・２は鉄製の蓋であり、１は内面に３本の脚状の突起があり、２は内面に返りが巡る。頂部には環状の摘みがある。茶釜や鉄瓶などの蓋の可能性が高い。４・５は鉄製の釘、６は銅製の長柄銚子の外面に輪を２ヶ描き、その中に細工を施すが意匠は不明である。19 と同一個体の可能性が高い。全体に比熱痕が残る。SX1062 は中世Ⅲ～Ⅳ期の土器・陶磁器が比較的まとまって出土している遺構である。

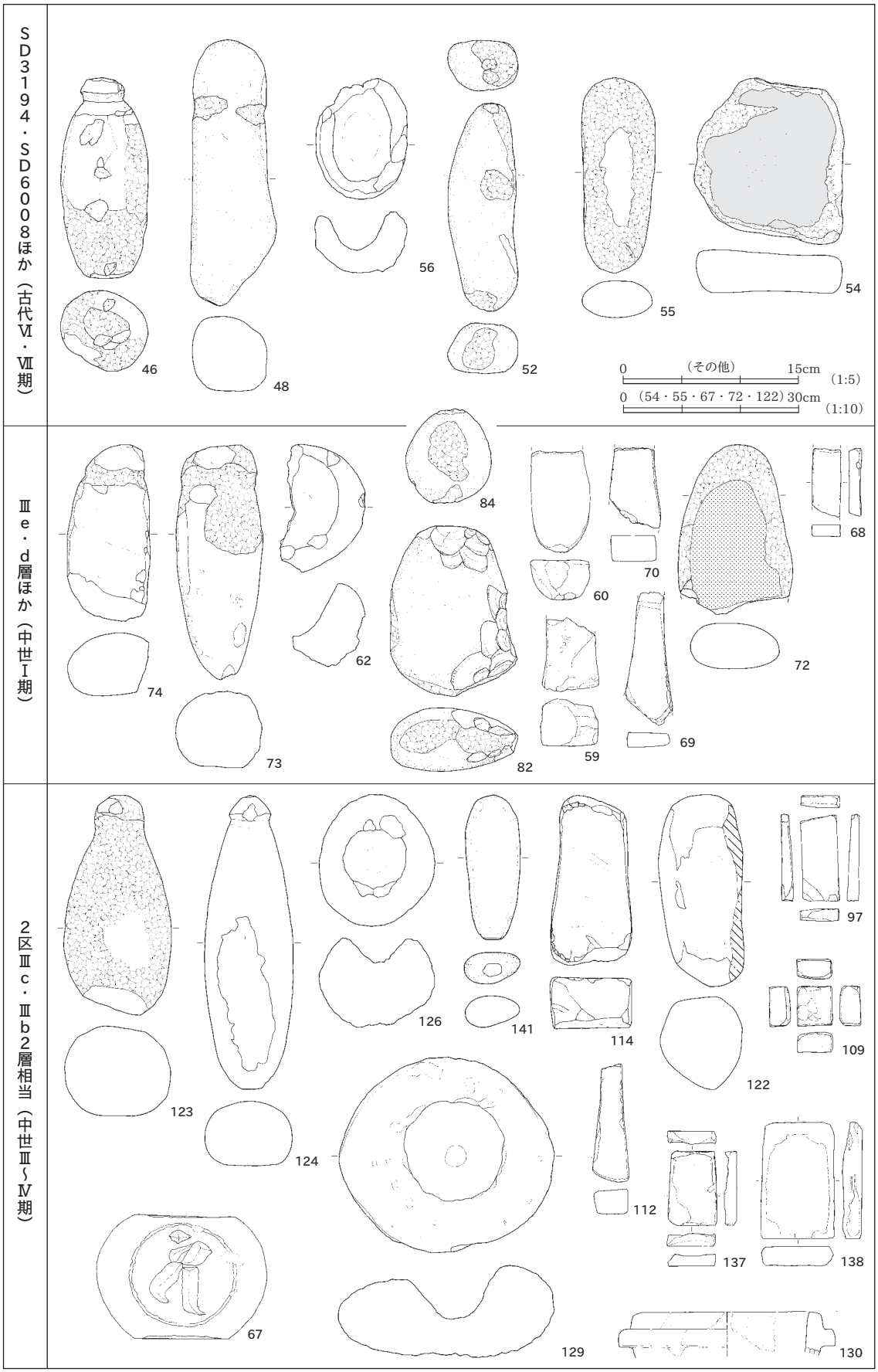
その他の遺構（図版 306　７～ 11）　いずれも中世の遺構から出土している。刀子（7）、火打鎌（8）、釣針？（9）、釘（10・11）が確認できる。

包含層ほか（図版 306・307　12 ～ 41）　12 はⅣ層出土であり、平面形は刀子に類似するが、断面は方形である。16・17 は銅製の提子蔓、18 は薄い板状の銅製品であり提子と関連する部材の可能性がある。19 も銅製であり、長柄銚子の柄である。輪の中に傘を２本違えて配置した文様が２個確認できる。厚・幅が６とほぼ一致することから同一個体の可能性が高い。20 ～ 35 は鉄製品。鎹（20）、釘（21・26・33）、容器（23）・鑿？（25）・刀子（28･31）・錐？（32）・釣針？（34）などがある。37 ～ 41 は銅製の煙管・笄・柄などで近世以降のものの可能性が高い。

銭　　貨（図版 307　42 ～ 69）　91 枚出土した。内訳は、北宋銭 72、南宋銭２、明銭６、寛永通寶 11 である。SD1450・21G18 Ⅳ層直上、P728（SB19063）、P2286 からは北宋銭のみ出土している。23O21 Ⅲ層、２区Ⅲ b2 層には明銭（永楽通寶 65・69）が確認できる。


3区Ⅵa・Ⅵb層（縄文時代早期末～前期初頭）
その他の縄文時代の石器
Ⅴ層・SD2274ほか（古墳4様式）
0 (1) 4cm (1:2)
0 (45・88・89) 10cm (1:3)
0 (33) 30cm (1:10)
0 (その他) 15cm (1:5)

第36図　主な石器1


SD3194・SD6008ほか（古代Ⅵ・Ⅶ期）
46
48
56
52
55
54
0　（その他）　15cm　(1:5)
0　(54・55・67・72・122) 30cm　(1:10)
Ⅲe・d層ほか（中世Ⅰ期）
84
74
73
62
82
60
59
70
69
72
68
2区Ⅲc・Ⅲb2層相当（中世Ⅲ～Ⅳ期）
123
124
126
141
114
122
97
109
112
137
138
67
129
130

第 37 図　主な石器 2

5 木　　器

22,000 点以上出土している。分類の概要を述べた後、主な遺物について記述する。

A 分　　類

機能・用途により大別し、器種・形態・法量などで細分する。

容 器 皿（第 38･39 図） 盤・合子・椀・小皿・有台小皿・槽・曲物・指物・ひょうたんなどがあり、曲物・指物の部材となる可能性が高い円形板・方形版も容器類に含める。形態・文様の有無などにより椀は 6 種、小皿は 3 種、有台小皿は 2 種に細分する。円形板は断面形・孔の有無により 3 種に分類した。法量により更に細分が可能である。出土量は多い。

食 事 具（第 40 図） 杓子・箸・匙・まな板などがある。杓子は多様な大きさがあり、未成品と考えるもの（967・1156）や、木釘が下端付近に残る転用品（469）などもある。箸は両端が尖る両口タイプものが大半である。箸を除くと出土量は少ない。

祭祀具･木簡ほか（第 40･41 図） 祭祀具には形代と斎串､串などがある。形代には舟形・エブリ形・杵形･刀子形・人形がある。串は箸より大型で､杭より細身のものであるが､両者との区別が難しいものも多い。木簡様木製品には、幅広で下端が尖る木札状木製品、側面上部に抉りを入れる荷札状木製品、頂部が山形となるもの､方形のものなどがある。木札状木製品は小孔があるものもある。串を除くと出土量は少ない。

紡 績 具（第 41・42 図） 糸巻、チキリ、紡錘車、コモヅチなどがある。コモヅチには糸巻きなどの部材を転用したもの（1089・1131・1090）が確認できる。出土量は比較的多い。

農　　具（第 42 図） 大足と鍬が確認できる。出土量は少ない。

漁　　具（第 42 図） 浮子が確認できる。長さにより細分が可能である。出土量は比較的多い。1056 も浮子としたが、他の用途の可能性もある。

服 飾 具（第 42・43 図） 扇子・草履・下駄・横櫛などがある。下駄は連歯下駄と露卯下駄に大別し、連歯下駄は歯部の形態により 3 種に区分した。また､露卯下駄の歯は差込部の形態により細分した。扇子･下駄の出土量は比較的多い。

その他の用具（第 42 図） 針？（504）、楔？（1115）、火切臼（197）、火切棒などがある。

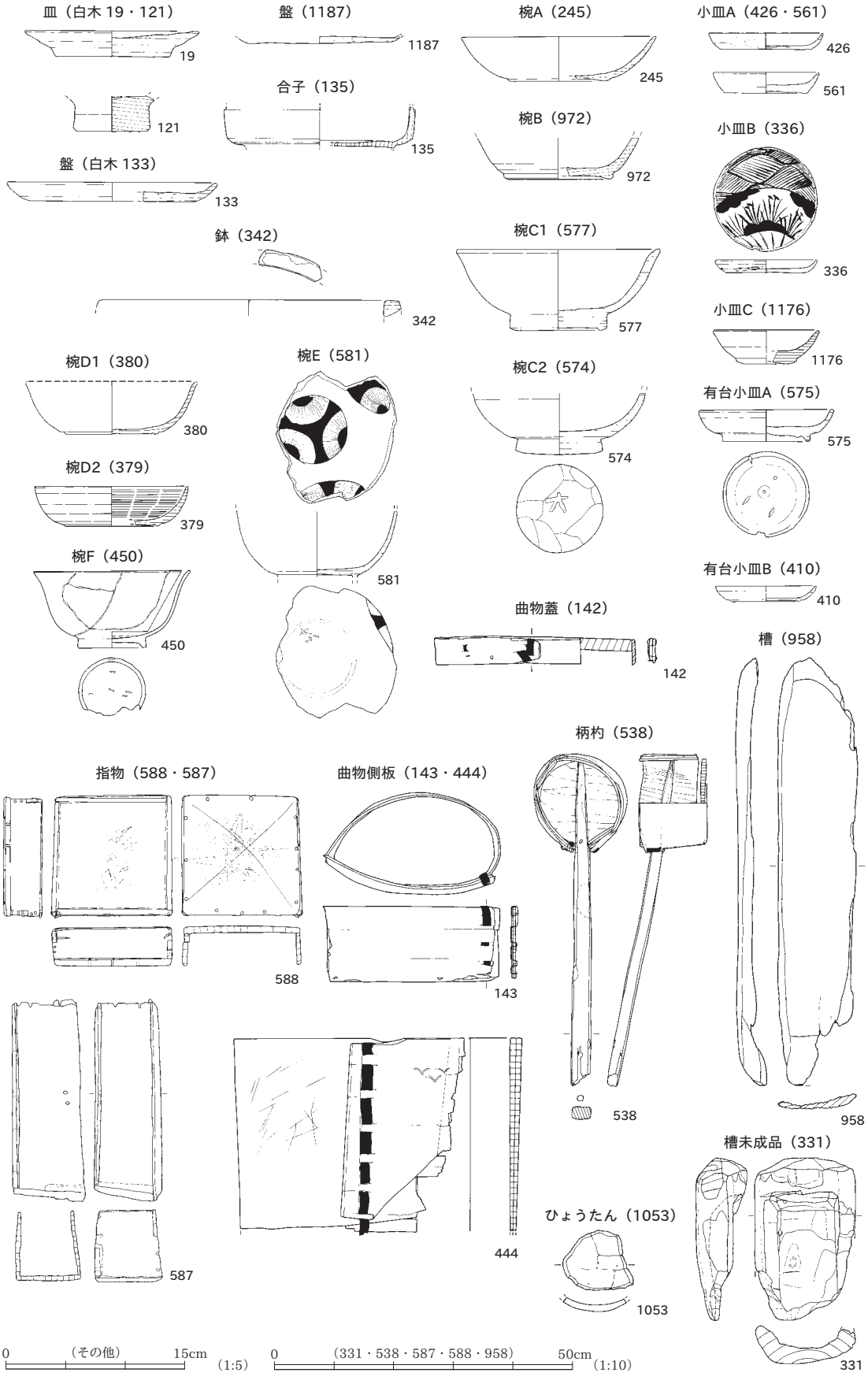
部　　材 把手・柄・鞘（第 44 図）などのほかに用途不明の部材が確認できる（第 45 図）。把手 B は把手 A の未成品の可能性がある。また、把手未成品としたものは紡績具の可能性も考えられる。その他の部材については多様な形態があるが細分できなかった。

井戸側部材（第 46 図） 桟木・隅柱・側板・水溜用曲物などがある。井戸の検出数が少ないため、出土量は少ない。

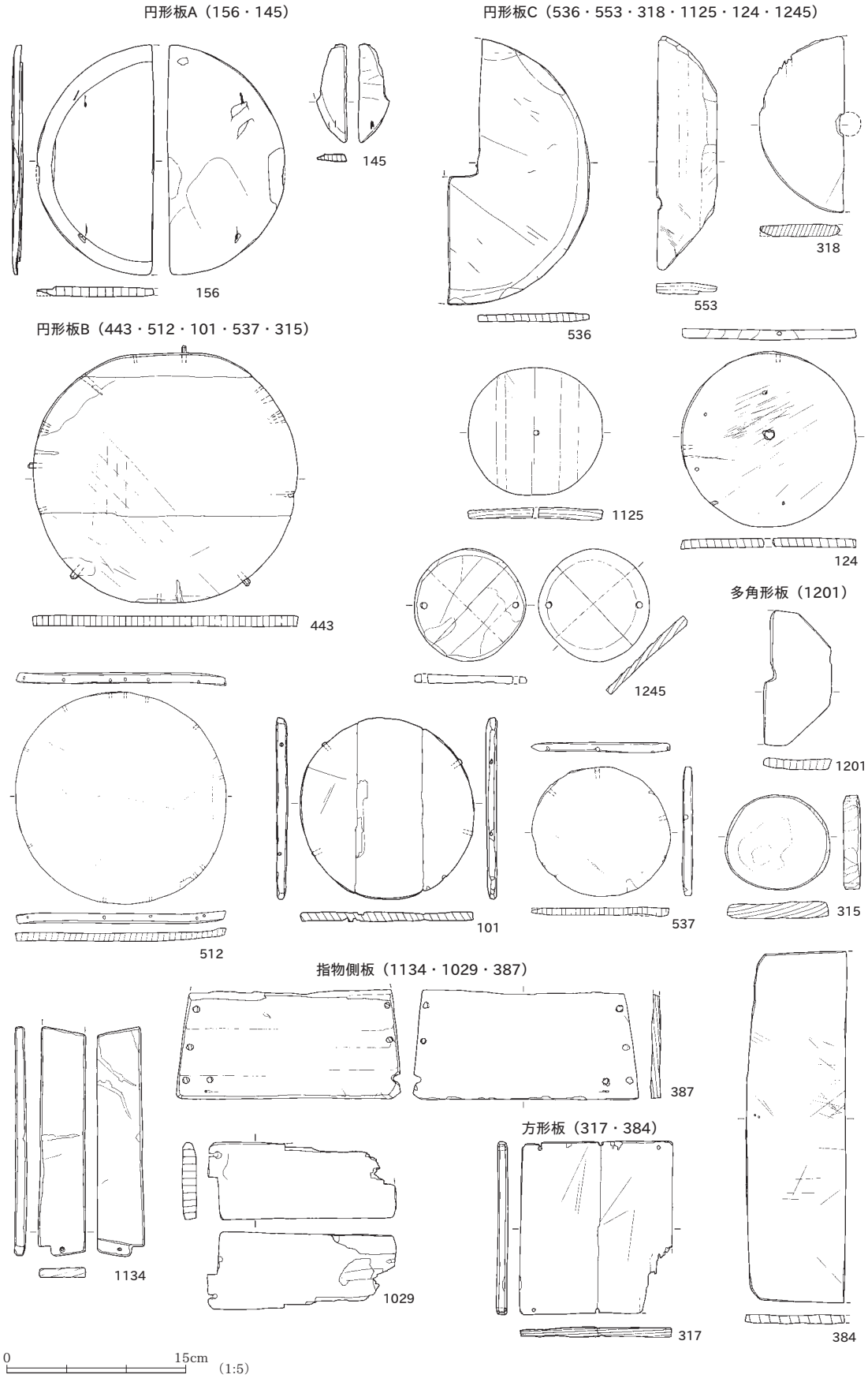
杭・板杭（第 46 図） 厚ささに比べ、幅が圧倒的に広いものを板杭とし、他を杭とする。板杭は先端の形状により細分する。杭・板杭には部材を転用したものもある。出土例は多い。

木　　舞（第 46 図） 長さ 60cm 以上、幅 2 ～ 3cm、厚さ 0.5 ～ 1cm の棒状の材がまとまって出土した地点がある。木舞と考えたが、他の用途の部材の可能性もある。

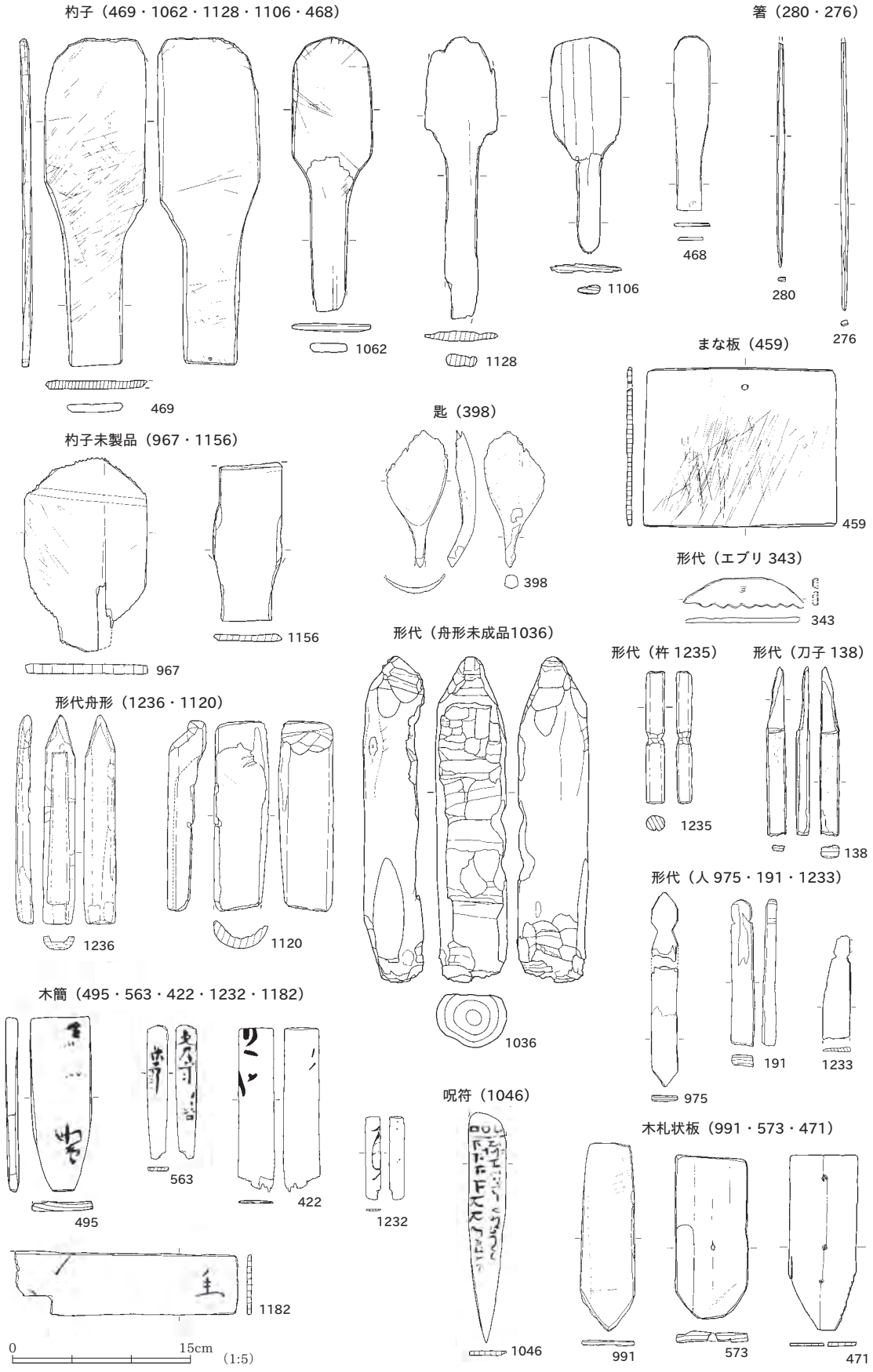
柱　　根（第 47･48 図） 木取り･断面形･底面形態などにより細分する。出土例は多い。底面形態は平坦･斜め・凸状・尖底の 4 種に区分した。


皿（白木 19・121）
19
121
盤（白木 133）
133
盤（1187）
1187
合子（135）
135
鉢（342）
342
椀A（245）
245
椀B（972）
972
椀C1（577）
577
椀C2（574）
574
椀D1（380）
380
椀D2（379）
379
椀E（581）
581
椀F（450）
450
曲物蓋（142）
142
小皿A（426・561）
426
561
小皿B（336）
336
小皿C（1176）
1176
有台小皿A（575）
575
有台小皿B（410）
410
槽（958）
958
槽未成品（331）
331
柄杓（538）
538
ひょうたん（1053）
1053
指物（588・587）
588
587
曲物側板（143・444）
143
444
0　（その他）　15cm　（1:5）
0　（331・538・587・588・958）　50cm　（1:10）

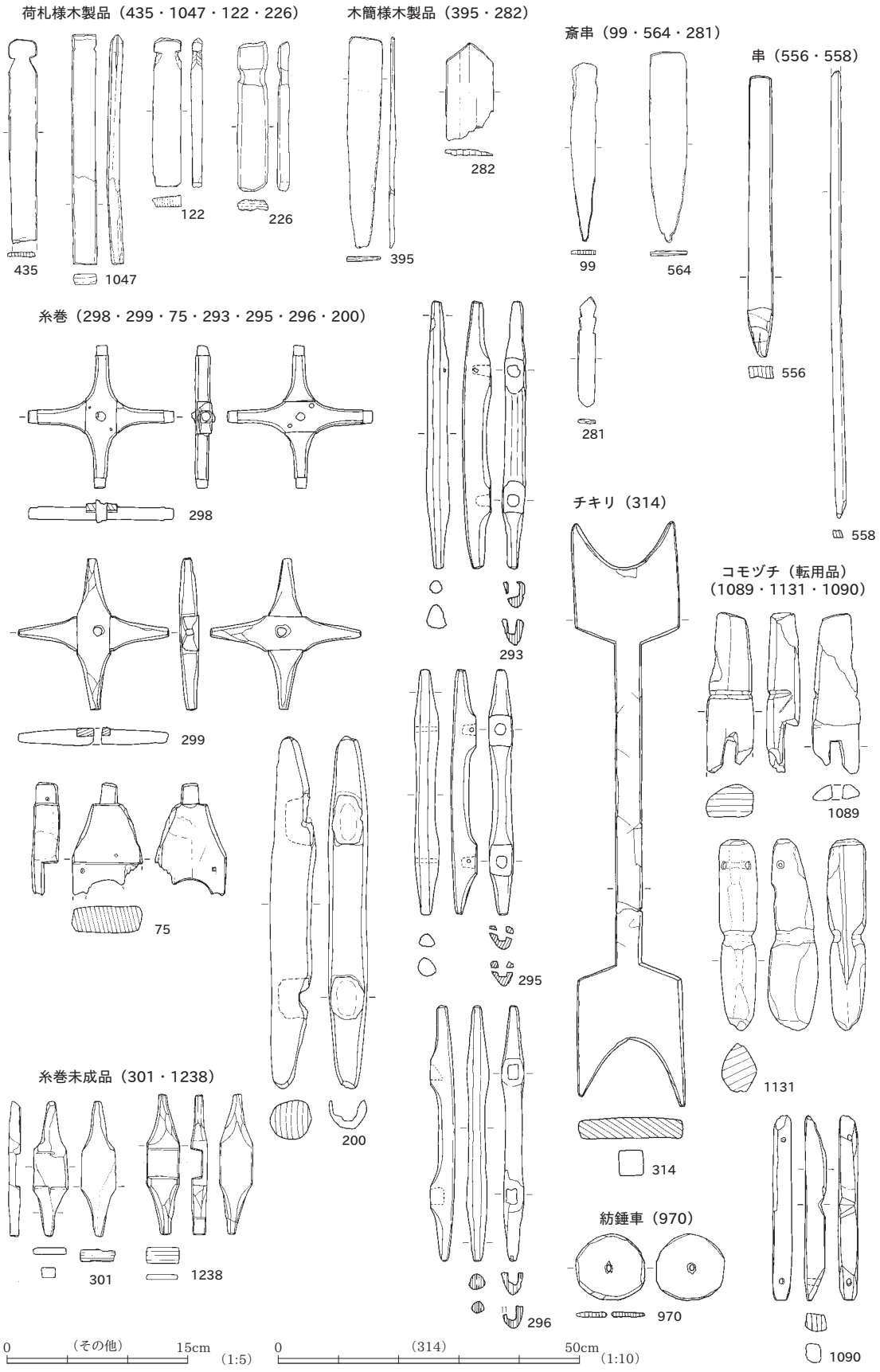
第 38 図　木器の分類 1


円形板A（156・145）
145
156
円形板C（536・553・318・1125・124・1245）
318
536
553
円形板B（443・512・101・537・315）
1125
124
443
1245
多角形板（1201）
1201
512
101
537
315
指物側板（1134・1029・387）
387
1134
1029
方形板（317・384）
317
384
0
15cm
(1:5)

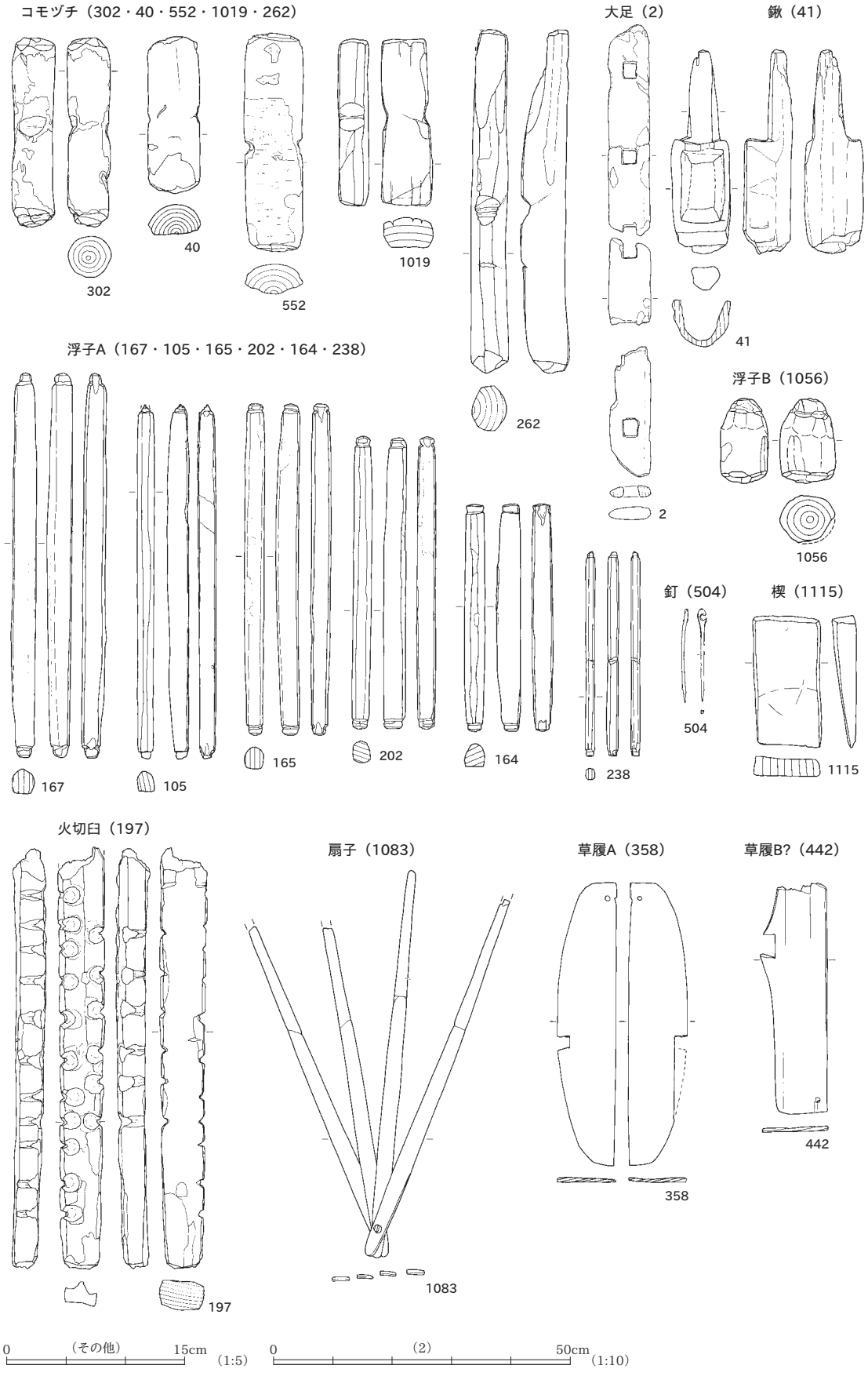
第 39 図　木器の分類 2


杓子（469・1062・1128・1106・468）
箸（280・276）
469
1062
1128
1106
468
280
276
まな板（459）
459
匙（398）
398
杓子未製品（967・1156）
967
1156
形代（エブリ 343）
343
形代（舟形未成品1036）
形代（杵 1235）
形代（刀子 138）
1235
138
形代舟形（1236・1120）
1236
1120
形代（人 975・191・1233）
1036
975
191
1233
木簡（495・563・422・1232・1182）
呪符（1046）
木札状板（991・573・471）
495
563
422
1232
1046
991
573
471
1182
0
15cm
(1:5)

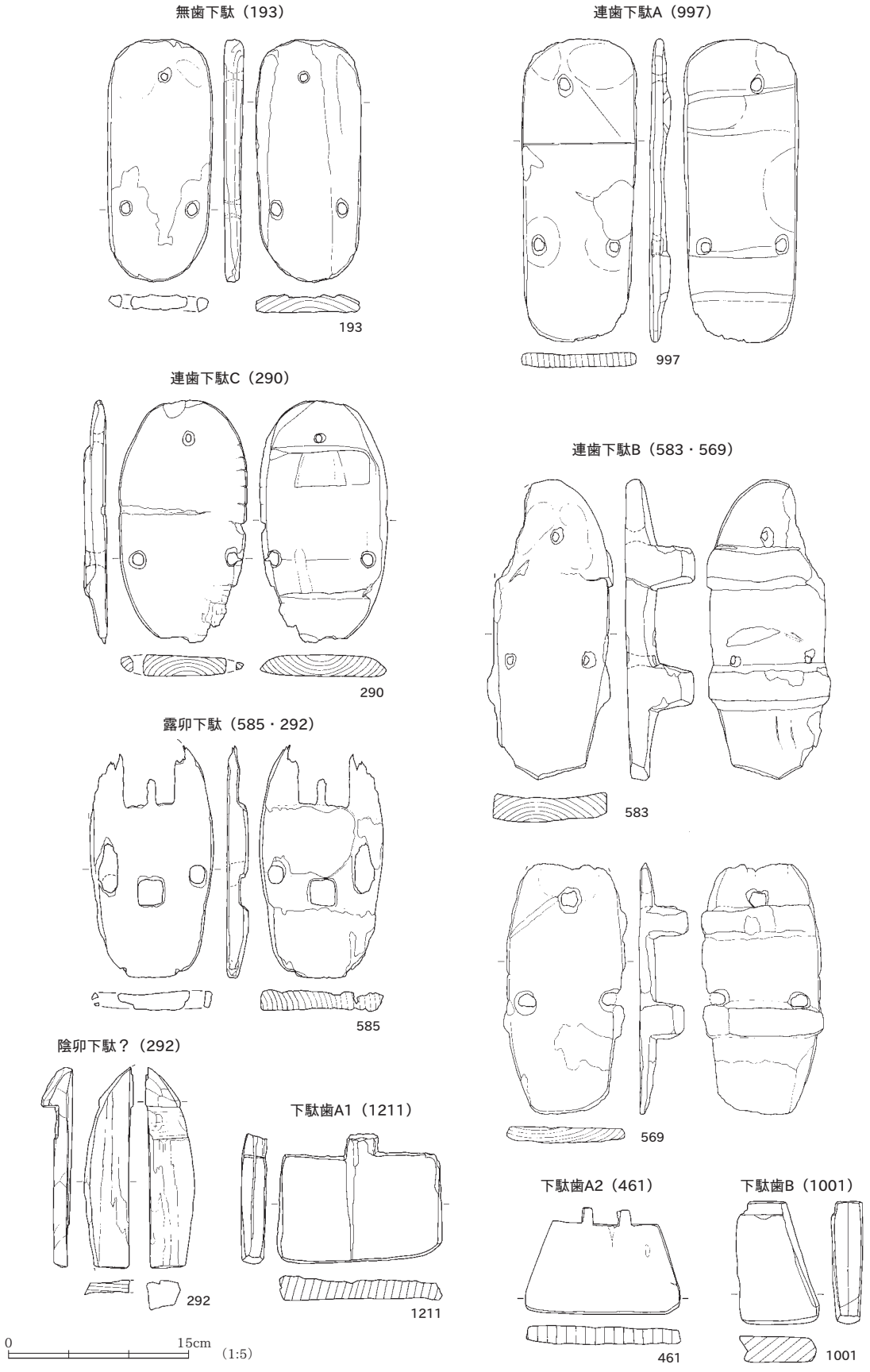
第 40 図　木器の分類 3


荷札様木製品（435・1047・122・226）
435
1047
122
226
木簡様木製品（395・282）
395
282
斎串（99・564・281）
99
564
281
串（556・558）
556
558
糸巻（298・299・75・293・295・296・200）
298
299
75
293
295
296
200
チキリ（314）
314
コモヅチ（転用品）
（1089・1131・1090）
1089
1131
1090
糸巻未成品（301・1238）
301
1238
紡錘車（970）
970
0　（その他）　15cm　（1:5）
0　（314）　50cm　（1:10）

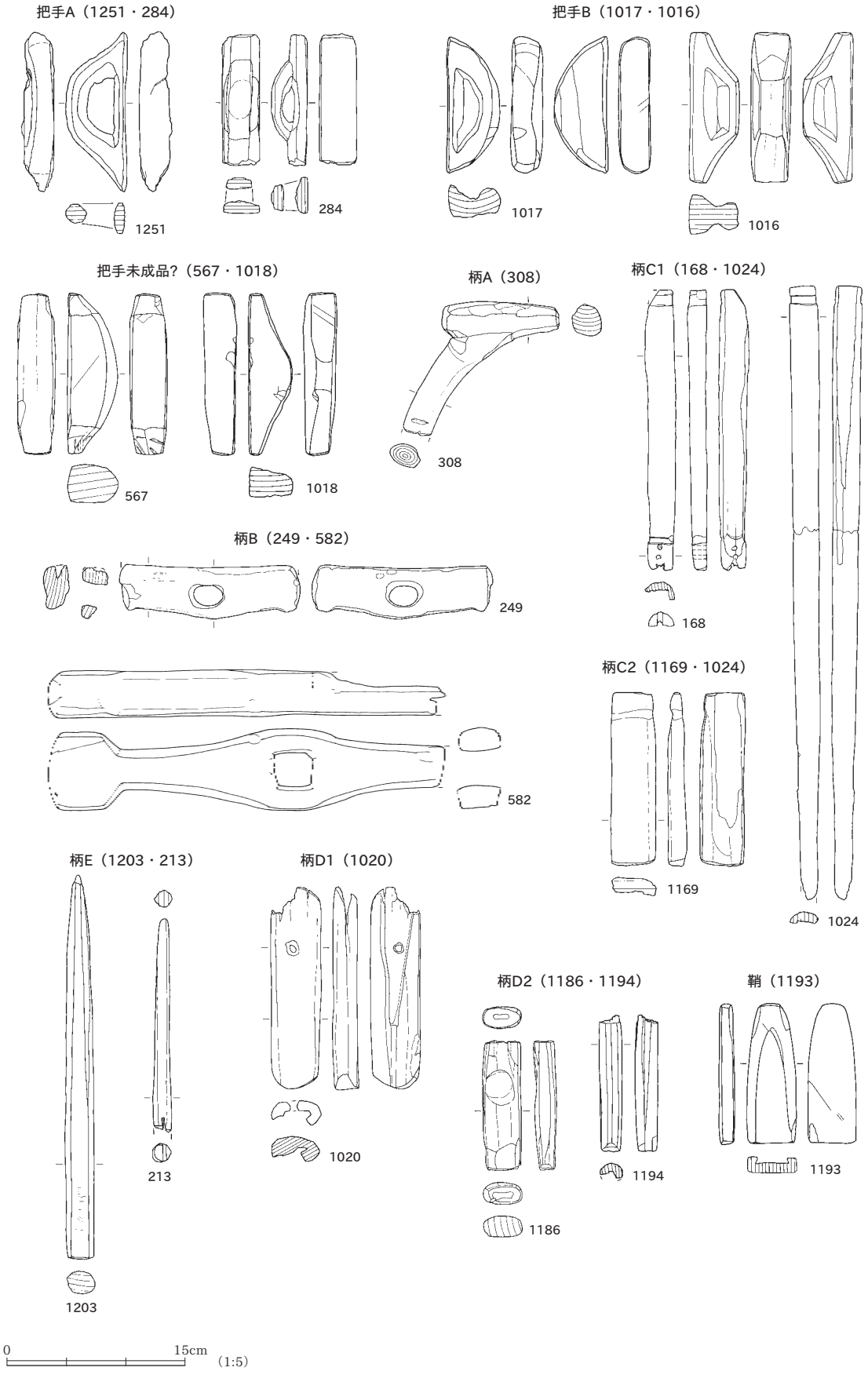
第 41 図　木器の分類 4


コモヅチ（302・40・552・1019・262）
302
40
552
1019
262
大足（2）
2
鍬（41）
41
浮子A（167・105・165・202・164・238）
167
105
165
202
164
238
浮子B（1056）
1056
釘（504）
504
楔（1115）
1115
火切臼（197）
197
扇子（1083）
1083
草履A（358）
358
草履B?（442）
442
0　（その他）　15cm　（1:5）
0　（2）　50cm　（1:10）

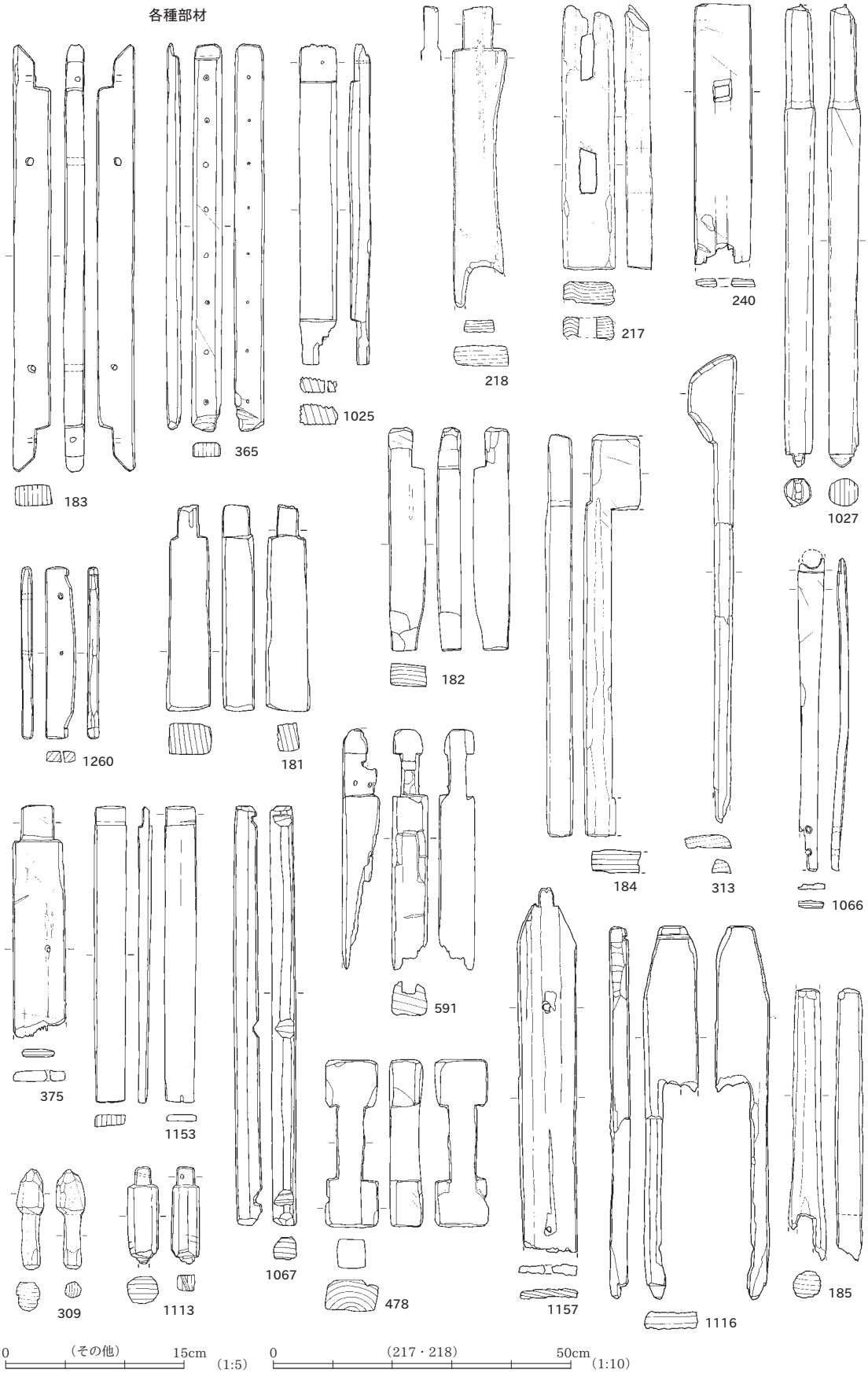
第 42 図　木器の分類 5


無歯下駄（193）
193
連歯下駄A（997）
997
連歯下駄C（290）
290
連歯下駄B（583・569）
583
569
露卵下駄（585・292）
585
陰卵下駄？（292）
292
下駄歯A1（1211）
1211
下駄歯A2（461）
461
下駄歯B（1001）
1001
0
15cm
（1:5）

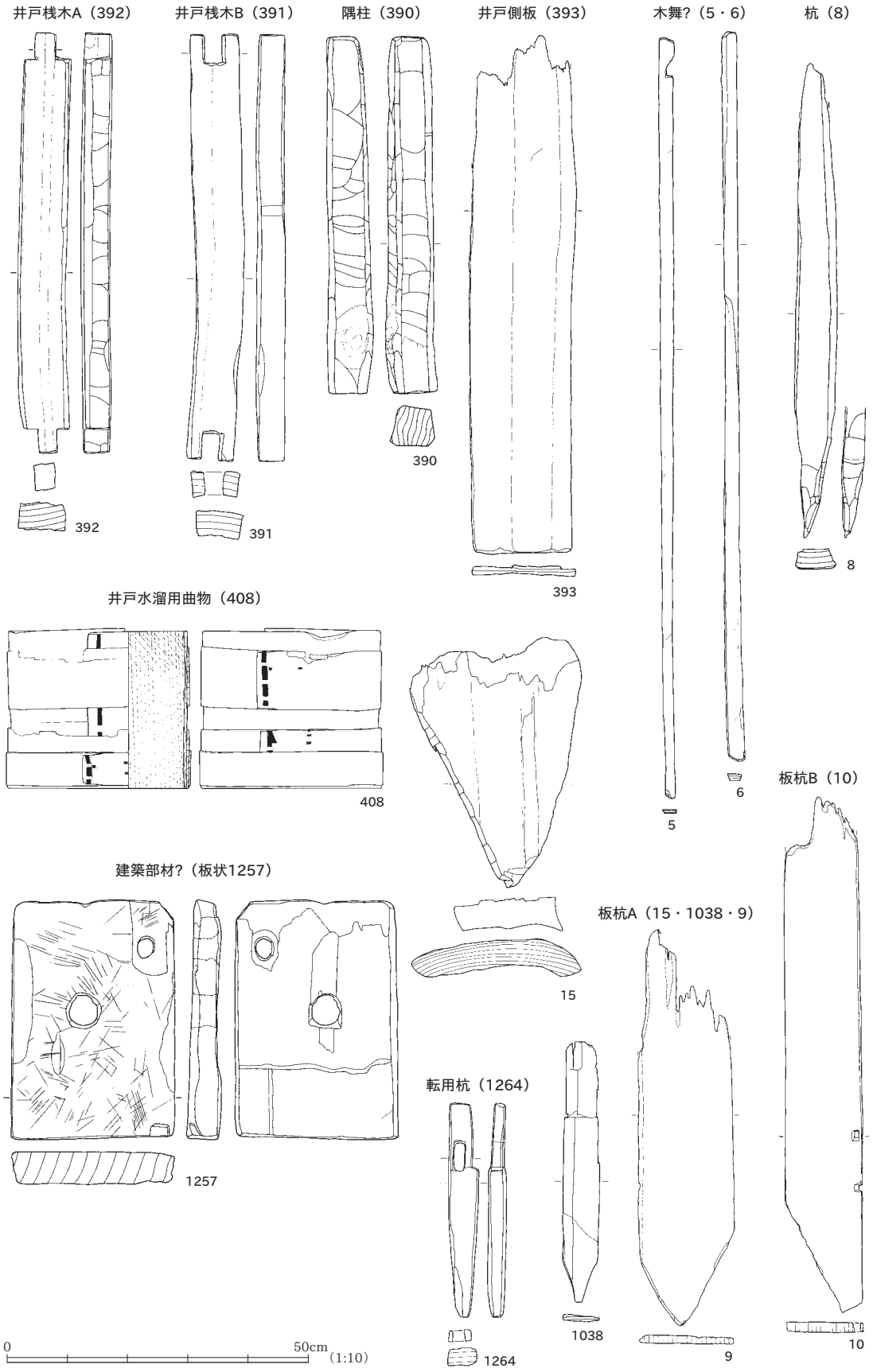
第 43 図　木器の分類 6


把手A（1251・284）
1251
284
把手B（1017・1016）
1017
1016
把手未成品?（567・1018）
567
1018
柄A（308）
308
柄C1（168・1024）
168
1024
柄B（249・582）
249
582
柄C2（1169・1024）
1169
柄E（1203・213）
213
1203
柄D1（1020）
1020
柄D2（1186・1194）
1186
1194
鞘（1193）
1193
0
15cm
（1:5）

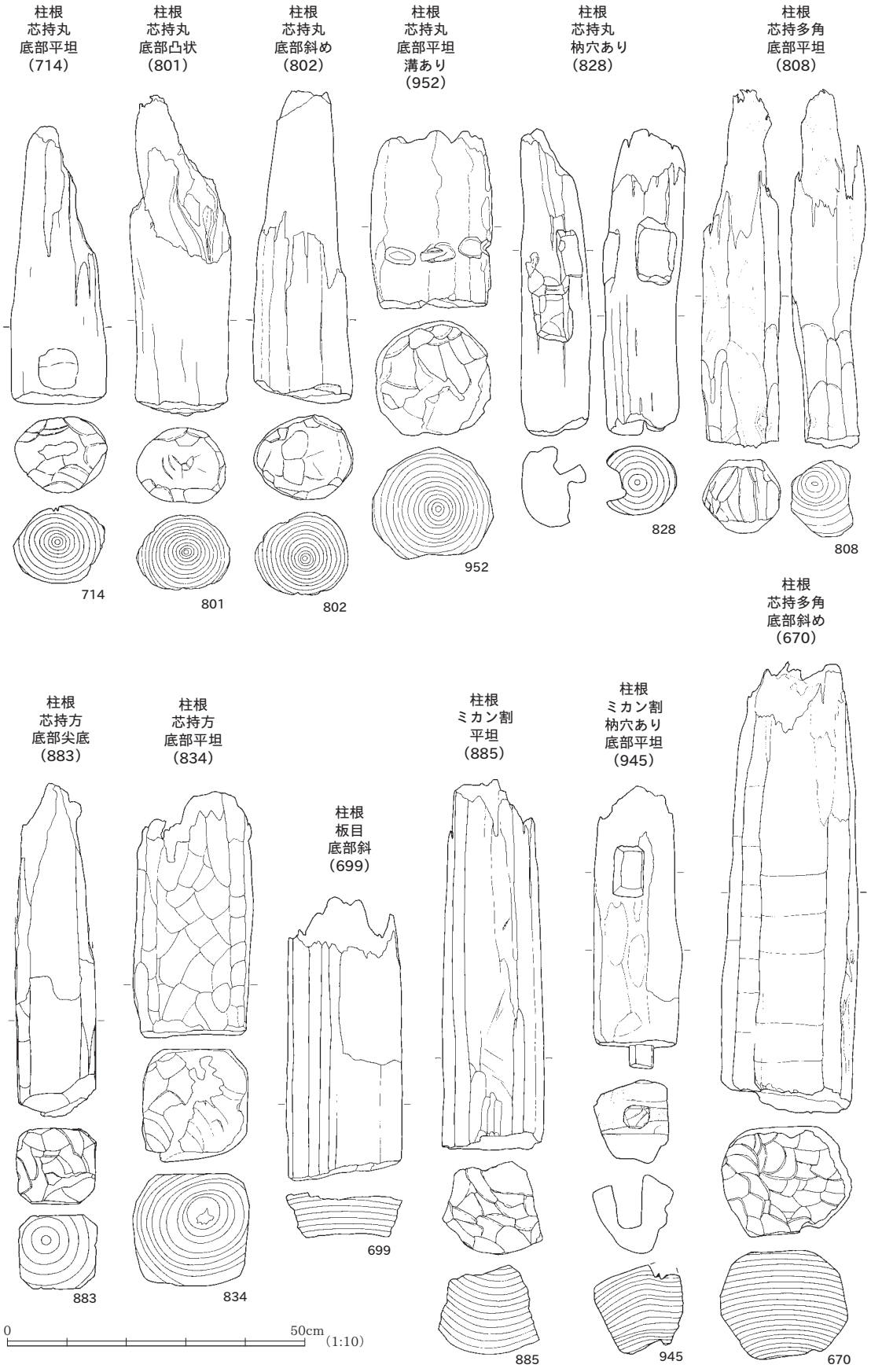
第 44 図　木器の分類 7


各種部材
183
365
1025
218
217
240
1027
182
184
313
1066
1260
181
591
375
1153
1067
309
1113
478
1157
1116
185
0
（その他）
15cm
(1:5)
0
（217・218）
50cm
(1:10)

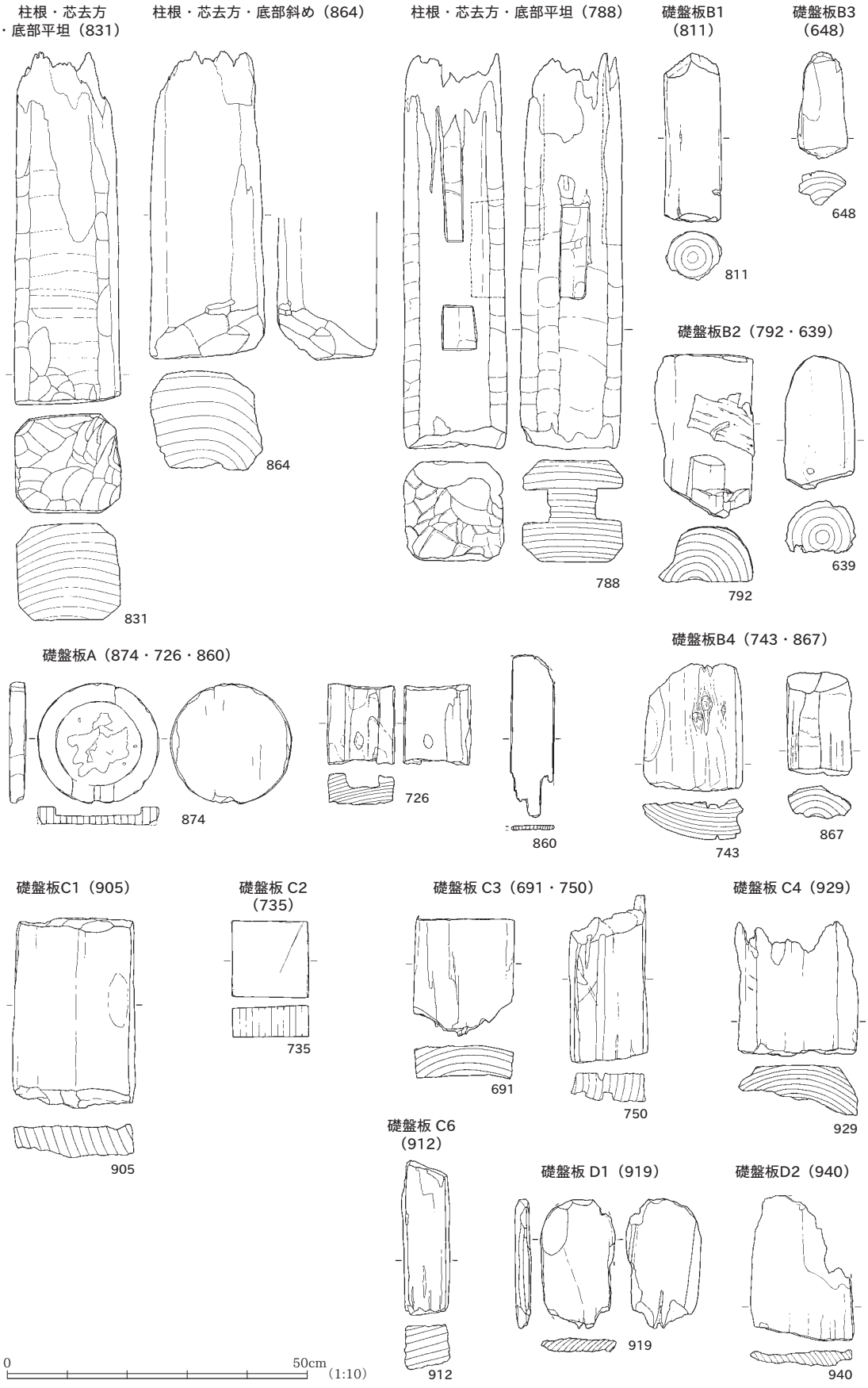
第 45 図　木器の分類 8


井戸桟木A（392）
井戸桟木B（391）
隅柱（390）
井戸側板（393）
木舞?（5・6）
杭（8）
392
391
390
393
5
6
8
井戸水溜用曲物（408）
408
建築部材?（板状1257）
1257
15
板杭A（15・1038・9）
板杭B（10）
転用杭（1264）
1038
1264
9
10
0
50cm
（1:10）

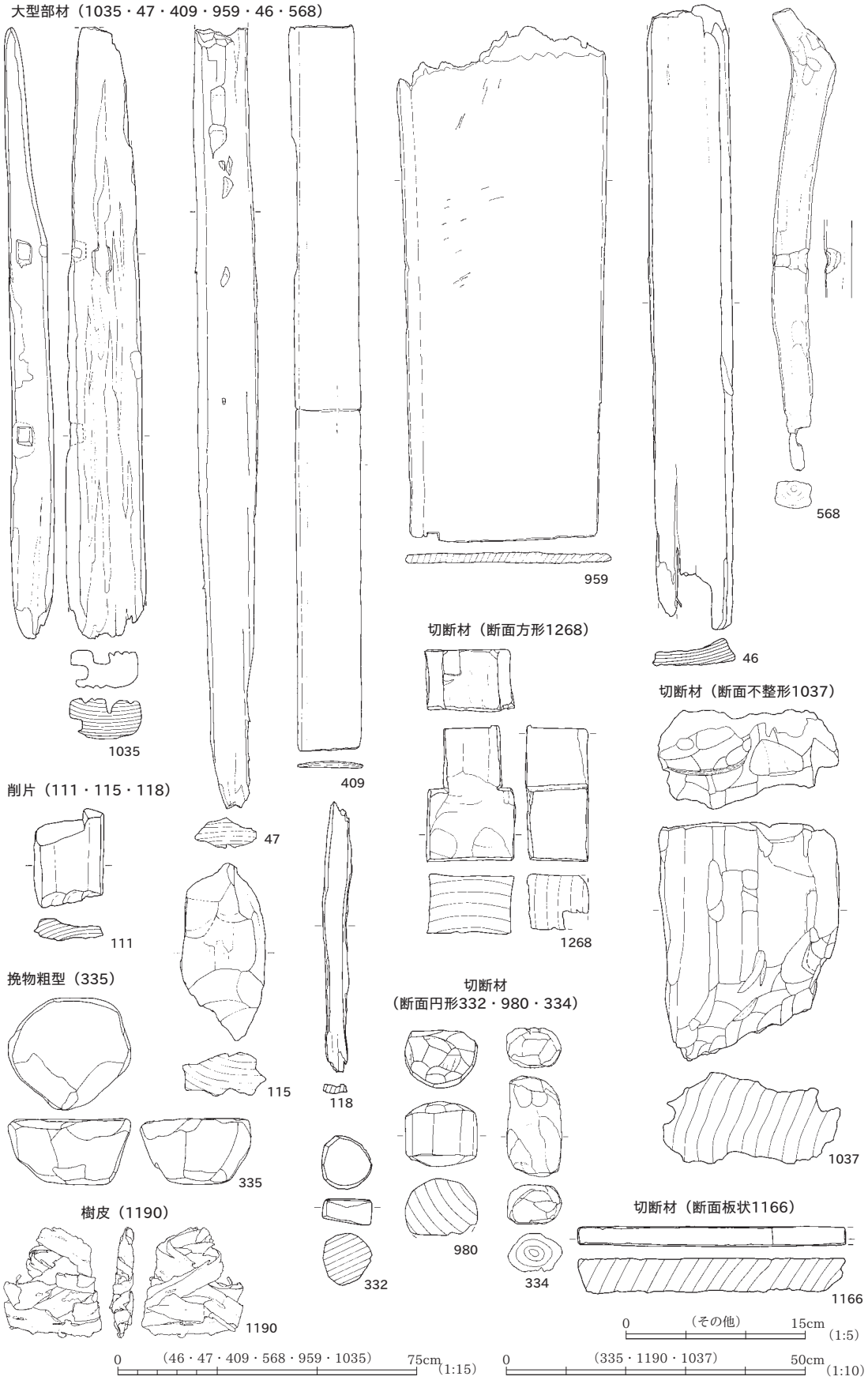
第 46 図　木器の分類 9



第 47 図　木器の分類 10



第 48 図　木器の分類 11



第 49 図　木器の分類 12

礎 盤 板（第 48 図）　素材・断面形・平面形により細分する。出土例は多い。Ａは他の製品・部材を転用したもの、Ｂは芯持丸材を分割・切断したもの、Ｃは角柱状の素材を分割・切断したもの、Ｄはこれ以外のもので、Ｄ１は平面形が楕円形のもの、Ｄ２は不整形のものである。

大型部材（第 49 図）　大型の板材や分割財などは建築部材の可能性が高いと考えたが、他の用途の部材の可能性もある。多様な形態があるが細分できなかった。

削片・切断端材（第 49 図）　手斧・斧などによる削り屑を削片とした。また鋸・斧などにより切断された端材を切断端材とした。

Ｂ　遺　物　各　節

記述は土器と同様、①遺構出土、②包含層ほか出土の順で行う。遺構・包含層とも出土量が多く、時期的にまとまりがあるものを中心に記述する。

SD2274（図版 308　1 ～ 18）　把手・大足・木舞・杭・板杭などが出土している。木舞・板杭の多くは調査区北橋付近の SD2274 の中にある土坑状の落ち込みから出土した。古墳４様式Ⅱ１期の土師器・須恵器が比較的まとまって出土しており、出土木器の大半が当期のものと考える。

SD1-2 層（図版 309・310　19 ～ 47）　挽物皿・斎串・荷札様木製品・円形板・曲物・柄杓・柄・浮子・コモヅチ・部材・建築部材・切断端材・杭などが出土している。32 は 31 の柄で 31 とは異なる縮尺で図示している。径約 20cm の曲物に長さ 180cm の柄が付く大型の柄杓である。出土した土師器・須恵器は古代Ⅵ期を中心とし、出土木器の多くも当期と考える。

SD1-1 層・その他（図版 310　48 ～ 56）　漆器小皿Ａ・浮子・串・柄・部材・円形板などが出土した。49 は底部外面に漆を塗らない。SD1-1 層からは、古代Ⅵ・Ⅶ期の土器・陶磁器のほか土師質土器皿 R1 も出土しており、中世Ⅰ期まで下る木器も定量含まれるものと考える。

SD10-2 層（図版 310　57 ～ 63）　円形板・浮子・部材・削片などが出土している。SD10-2 層からは古代Ⅵ期を中心とした土師器・須恵器が出土しており、出土木器の大半が当期のものと考える。

SD10-1 層・その他（図版 311　64 ～ 89）　漆器椀Ａ・円形板・杓子・下駄・扇子・柄・部材・切断端材・削片（80・81）などが出土した。64 は高台が無く、底部外面無漆の漆器椀Ａ、75 は幅約 6cm の大型の糸巻部材である。SD10-1 層からは古代Ⅵ・Ⅶ期の土師器・須恵器が多く出土しているが、このほか中世Ⅰ～Ⅳ期の土器・陶磁器が定量出土しており、木器にも中世のものが一定量含まれると考える。

SR3194-4 ～ 6 層（図版 312　99 ～ 120）　円形板・曲物側板・浮子・棒・板・建築部材・削片・切断材などが出土している。削片は特に多く、5・6 層から 247 点出土した。SR3194-4・5 層からは古代Ⅵ期の土師器・須恵器が出土しており、木器も当期のものと考える。

SR3194-3 層（図版 312・313　121 ～ 131）　挽物皿・荷札状木製品・円形板・浮子・部材・棒などが出土している。124 は中央に円孔がある。円孔の整形は粗い。SR3194-3 層からは古代Ⅵ期の土師器・須恵器が出土しており、木器も当期のものと考える。

SR3194-2b 層（図版 313 ～ 315　132 ～ 190）　挽物皿・挽物盤・漆器合子・荷札状木製品・斎串・刀子形・下駄・火切臼・曲物蓋・曲物側板・円形板・隅丸方形板・浮子・杓子・扇子・柄・部材・切断材などが出土している。円形板にはＡ類（145・158）が確認できる。SR3194-2b 層からは古代Ⅶ１期の土師器・須恵器が出土しており、木器も当期のものと考える。

SR3194-2 層（図版 315・316　191 ～ 220）　人形・荷札状木製品・下駄・火切臼・糸巻き・紡錘車・浮子・

円形板・曲物側板・柄・把手・部材・建築部材などがある。193 は無歯下駄、200 は幅・厚が 3cm を超える大型の糸巻部材、211 は厚手の曲物側板、210 は直径約 50cm の大型の円形板、219 は下端と右端に木釘痕が残る大型の板材である。220 は下端に凹状の切り込みがある。SR3194-2 層からは古代Ⅶ 2 期の土師器・須恵器が出土しており、木器も当期のものと考える。

SR3194-1 層（図版 316・317　221 ～ 244）　漆器椀・小皿 A・荷札状木製品・把手・把手未成品・下駄・円形板・浮子・部材が出土している。漆器椀には A（221）・B（223）・C1（222）・D2（224）が確認できる。221 ～ 224 の底部外面は無漆である。下駄は連歯下駄 B と無歯下駄が確認できる。SR3194-2 層からは中世Ⅰ期の土器・陶磁器のほかに中世Ⅱ～Ⅲ期の土器・陶磁器も少量出土しており、木器も中世Ⅰ期を中心とし、中世Ⅱ期以降のものも含んでいる可能性がある。

SR5685（図版 317・318　245 ～ 265）　漆器椀・把手・樹皮・下駄・コモヅチ・円形板・部材・板・削片などが出土している。漆器椀 A（245）・B（246）が確認できる。下駄は連歯下駄 B（260・261）が確認できる。削片は多数出土しており、306 点確認した。SR5685 は後述する SR512 の下位で検出した旧河道で、中世Ⅰ期の土器・陶磁器が出土しており、木器も当期のものと考える。

SR512-6・7 層（図版 318 ～ 320　266 ～ 335）　漆器椀・漆器小皿・樹皮・横櫛・箸・斎串・木簡状木製品・下駄・糸巻・コモヅチ・チキリ・柄・方形・円形板・槽・部材・棒・切断端材・挽物粗型などがある。漆器椀は C1（266）が確認できる。267 ～ 269 の底部外面は無漆である。箸は大量に出土した。下駄は無歯下駄（291）と連歯下駄 C（290）が確認できる。290 は後壺の穿孔が十分でない。糸巻 299 は 298 に比べ、先端の加工が粗雑である。糸巻 301 は中央に円孔が無い。槽 331 は加工が粗雑である。このことから 290・229・301・331 は未成品の可能性がある。314 は紡績具のチキリと考えた。SR512-5・6 層からは、中世Ⅰ期の土器・陶磁器が出土しており、木器も当期のものと考える。

SR512-1・2 層（図版 320・321　336 ～ 373）　2008 年度の調査で、13・14 層として取り上げた遺物も同一の層位と考えられることからここに含める。漆器椀・漆器小皿・漆器鉢・えぶり形・箸・杓子・曲物側板・円形板・方形板・下駄・草履・柄・部材・板杭・切断端材などがある。漆器椀は D1（340）、漆器小皿は A（336 ～ 338）と B（339）、下駄は連歯下駄 A（357）・連歯下駄 C（356）がある。356 は右側縁に補修孔がある。361 は中央に円孔があり、内外面に炭化物が付着する。SR512-1・2 層からは、中世Ⅱ～Ⅳ 1 期の土器・陶磁器が出土しており、木器も当期のものと考える。

SK3273（図版 322　379 ～ 387）　漆器椀・下駄・方形板・指物側板等が出土した。漆器椀は細い高台で器面が平滑な D1（380）、D1 と同形態だが木目の凹凸が目立つ D2（379）・漆絵のある E（381）がある。土師質土器小皿 T1 が出土しており、木器の多くは中世Ⅲ～Ⅳ期と考える。

SE5314（図版 322　388 ～ 394）　横櫛（388）・円形板（389）・曲物側板（394）などのほかに、桟木（391・392）・側板（393）などの井戸構築材がある。中世Ⅲ～Ⅳ期の陶磁器が出土しており、木器も当期のものと考える。

1・4 区その他の遺構（図版 323　397 ～ 409）　SE3862 からは漆器椀 E（397）、SK853 からは漆器匙（398）、SD159 からは内面に漆が付着した曲物側板（399）、SD3495 からは扇子（405）、SD481 からは草履芯（406）が出土している。

2 区Ⅲｃ層上面の遺構（図版 323 ～ 327　410 ～ 540）　SK4432（410 ～ 417）、SD1226（418 ～ 425）、SD1227（426・427）、SE4404（428 ～ 449）、SE1324（450 ～ 461）、SX1062（462 ～ 479）、SD1066（480 ～ 484）、SD1463（485 ～ 494）、SK1361（495 ～ 501）、SD1450（502 ～ 507）、SK1183（508

～ 514)、SX1497（515 ～ 518)、SD1035（519・520)、SE1771（521・522)、SD1449（523 ～ 526)、SE6209（527・528）などから比較的多くの遺物が出土している。漆器椀 D1・D2・E、小皿 A、箸、杓子、指物などが多くの遺構から出土している。422 は木簡であり、墨痕が確認できるが判読できなかった。435 は墨痕が無く、荷札状木製品としたが、人形の可能性もある。450 は見込付近に稜がある漆器椀 F で、漆継ぎを行う。底部外面には轆轤の爪痕がわずかに確認できる。469 は裏面に木釘痕が確認できる。指物部材を杓子に転用した可能性がある。471 は中央に小孔が 3 か所確認できる。495 は 471 に近似した平面形で、正面下端付近に「わせ」の文字が確認できる。538 は SE1491 から出土した現存長約 55cm の比較的大型の柄杓である。これらの遺構からは中世Ⅲ～Ⅳ 2 期の土器・陶磁器が出土している。

SD8403（図版 327　541 ～ 555）　漆器椀 C1･C2、荷札状木製品、樹皮、箸、杓子、把手未成品 ?、櫛、コモヅチ、円形板、切断端材などが出土している。SD8403 からは中世Ⅰ期の土器･陶磁器が出土しており、木器の大半も当期のものと考える。

SX8022（図版 328　556 ～ 558）　ピットに大量の櫛状木製品が多数刺さって検出された遺構である（図版 387・388)。細めの櫛状木製品（557・558）とこれより太い櫛状木製品（556）がある。

SD2001（図版 328　559 ～ 569）　漆器椀 D･E、漆器小皿 A、木簡、荷札状木製品、斎串、円形板、下駄、把手未成品、建築部材などがある。560 は内面に赤色漆を塗る。561 は底部が厚い。SD2001 からは中世Ⅲ～Ⅳ期の土器陶磁器が出土しており、木器も当期のものと考える。

3 区その他の遺構（図版 328　570 ～ 573）　中世Ⅱ期の珠洲焼片口鉢が出土した SE2818 からは連歯下駄 B（570)、畝状遺構と考える SD2212 からは把手未成品（571)、Ⅲｆ層で検出された溝 SD2198 からは円形板（572)・木札状木製品（573）が出土した。573 は中央に円形の小孔がある。

ピット出土遺物（図版 328・329・357　574 ～ 593・1220 ～ 1229・1255）　574 ～ 576・1221 ～ 1225 は P8108 から出土である。椀 B・C2・有台小皿 A・小皿 A が確認できる。579 は底部外面に「大」の刻書、575・576・1223 は轆轤の爪の痕が確認できる。577 は漆器椀 C1 であり SB19120（主軸方位Ⅱ群）からの出土である。583 ～ 586 は下駄であり、584 は SB19124（主軸方位Ⅵ群)、585 は SB19063（主軸方位Ⅰ群）からの出土である。587・588 は指物で、588 は底部外面中央と対角線に刻線が入り、細かな傷が多数みられる。

柱根・礎盤・杭（図版 329 ～ 348　594 ～ 957）　出土数の多い建物を中心に記述する。SB18010（図版 329・330　594 ～ 602）は芯持丸材のほか、断面多角形の芯去材、断面長方形の芯去材が確認できる。また礎盤板も P140・135 から出土している。599 ～ 602 はいずれも分割材を用いている。SB18001（図版 330　603 ～ 613）は芯持丸材が主体を占めるが、ミカン割材･半割材も確認できる。礎盤板は B2（613）が確認できる。

SB18103（図版 331　614・615）はミカン割材が 2 点、SB18011（図版 331　616・617）は芯持丸材と幅約 20cm の大型のミカン割材、SB19005（図版 311　623 ～ 627）は一片約 15cm の角柱と径約 10cm の芯持丸材が出土している。

SB19008（図版 332　628 ～ 634）はミカン割材と一辺約 15cm の角柱、径 10 ～ 15cm の芯持丸在が出土している。SB19007（図版 332　635･636)･SB19016（図版 332　637 ～ 639）の柱根は芯持丸材のみ、SB19010（図版 333　643 ～ 646）は一辺 14 ～ 18cm のやや歪な角柱と芯持丸材、SB19060（図版 333　652 ～ 656）は径 10 ～ 12cm のやや細い芯持丸材が確認できる。

SB19013（図版 333　657 ～ 665）は柱根は芯持丸材のみだが、規模は径約 10cm のものから径約

16cm（663）のものまである。662 は芯持材で、断面多角形である。

SB19014（図版 334　669 ～ 677）は芯去の角柱、ミカン割材の他に断面多角形の芯去材が 3 点ある。礎盤板は芯持丸材・ミカン割材が確認できる。677 は上下を整形していることから礎盤板 B1 と考えた。

SB19050（図版 334・335　678 ～ 683）は一辺約 15cm の角柱主体だが、芯去りミカン割材もある。

SB19063（図版 335　684 ～ 691）は芯持丸材・ミカン割材・半割材、SB19066（図版 335　694 ～ 697）は芯持丸材、芯去角材、断面多角形の芯去材、SB19065（図版 335　698 ～ 704）はミカン割材と芯持丸材の柱根が出土している。

SB19075（図版 336　705 ～ 708）は芯持丸材と芯去角材が確認できるが、柱根の幅は 15cm 前後にまとまっている。

SB19076（図版 336　709・710）・SB19079（図版 336　711 ～ 713）・SB19077（図版 336　714 ～ 718）・SB19078（図版 337　728 ～ 733）・SB19083（図版 341　800 ～ 807）の柱材は芯持丸材のみ確認できる。SB19081（図版 337　736 ～ 738）・SB19082（図版 338　745 ～ 751）・SB19212（図版 338　752・754 ～ 759）・SB19099（図版 341　813 ～ 819）は芯持丸材のほか芯去角柱・ミカン割材などが確認できる。

SB19089（図版 338・339　753・765 ～ 780）は芯持丸材・ミカン割材・芯去角柱が確認できる。765 は上下端付近に枘穴が確認できる。776 ～ 778 は底面を鋸で切断している。

SB19085（図版 340　782 ～ 798）も芯持丸材・ミカン割材・芯去角柱が確認できるが、芯持丸材・ミカン割材は少なく角柱が多い。788 は 2 面に枘穴が確認できる。枘穴は柱穴内に埋っていた（図版 178 ⑲）。790 は下半付近に斧による切り込みがある。

SB19098（図版 342 ～ 345　820 ～ 867）も SB19089 と同様、芯持丸材・ミカン割材・芯去角柱・芯持角柱が確認できる。角柱・ミカン割材は一辺 15cm 前後のものが多いが、芯持丸材には径 20 ～ 25cm の大型のものもある。角柱・ミカン割材には底面を鋸で切断したもの（825・837・838・842・843・847・849 ～ 851・865）も確認できる。826 ～ 829 には枘穴がある。いずれも枘穴は柱穴内に埋まっていた。

SB19124（図版 345　868 ～ 878）はミカン割材（868 ～ 871・873）が多く確認できる。また、礎盤板には部材を転用したもの（875）が確認できる。

SB19182（図版 347　904 ～ 917）・SB19183（図版 347　918 ～ 927）・SB20021（図版 347　928 ～ 942）からは礎盤板が多く出土した。断面方形もしくは長方形の B 類が大半である。

945 ～ 950 は仕口、951・952 には縄かけ溝が確認できる。955 は長径 40cm を超える大型の芯持丸材で底面は鋸で切断している。

Ⅴ　　層（図版 349　958 ～ 962）　958 ～ 960 は 16OR の深掘トレンチで検出した SX2367 から出土したもので、槽と板材が確認できる。同一の層位から小片ではあるが古墳時代後期の土器が出土している。961 は 11K、962 は 26O から出土したものである。

4 区Ⅳ c・Ⅳ b 層（図版 349　963 ～ 985）　漆器椀・樹皮・杓子・円形板・紡錘車・把手未成品？・切断材・板杭などが出土している。970 は紡錘車、972 は漆器椀 B である。4 区Ⅳ b・Ⅳ c 層からは中世Ⅰ期の土器・陶磁器が定量出土しており、木器も当期のものと考える。

Ⅳ　　層（図版 350・351　986 ～ 1039）　漆器椀 A・C、漆器小皿 A1、呪符・木札様木製品、樹皮、下駄、紡錘車、コモヅチ、柄、把手、指物側板、舟形未成品、部材、切断材、削片などがある。987 は漆器椀 C2 で底部外面は無漆で、「木」の刻書きがある。下駄は無歯下駄（998）・連歯下駄 A（996・997）・露卯

下駄（999 ～ 1003）がある。1033 は建築部材で正面 1 か所と左側面 2 か所に枘穴がある。Ⅳ層からは古代Ⅴ～Ⅶ期のほか中世Ⅰ期の土器・陶磁器が定量出土している。木器も中世Ⅰ期を中心とする時期のものと考える。

3 区Ⅲ e 層（図版 352　1040 ～ 1071）　3 区Ⅲ e 層は 12・13PQR 周辺に部分的に存在する遺物包含層である。2006 年度の糸魚川東バイパス調査でⅣ b 層として取り上げた遺物もここに含める。漆器椀 C1・漆器小皿 A・有台小皿 A・荷札様木製品・呪符・舟形・糸巻・下駄・コモヅチ・浮子・杓子・箸・円形板・ひょうたん・扇子・部材・板杭などが出土した。1047 は上端に割れ目がみられる。1068 は糸巻部材の可能性がある。3 区Ⅲ e 層からは中世Ⅰ期の土器・陶磁器が定量出土しており、木器の多くも当期のものと考える。

3 区Ⅲ d 層（図版 353　1072 ～ 1086）　Ⅲ d 層はⅢ e 層の上位に堆積する洪水堆積層で、2006 年度の糸魚川東バイパス調査でⅣ a 層として取り上げた遺物もここに含める。漆器椀 C1・同 D1・有台小皿 A・木簡・円形板・箸・扇子・コモヅチ・把手・部材などが出土している。1072 は底部外面に轆轤の爪痕が残る。1075 は木簡で、表裏に「五十早稲　六斗」の文字がある。

3 区Ⅲ c 層（図版 353・354　1087 ～ 1105）　漆器椀 C2・漆器椀 D1・下駄・コモヅチ・浮子・円形板・把手・部材などが出土した。下駄には無歯下駄（1094）・連歯下駄 A（1093）・差歯下駄（1095）がある。1087 は漆器椀 C2 で底部外面は無漆で轆轤の爪痕が残る。1089・1099 は部材を転用したコモヅチであり、1089 は糸巻部材を素材としている。3 区Ⅲ c 層からは中世Ⅱ～Ⅴ期の土器・陶磁器が出土している。

4 区Ⅲ c'-2・Ⅲ c'-1 層（図版 354　1106 ～ 1136）　漆器椀 D1・舟形・杓子・円形板・指物側板・下駄（歯）・糸巻・紡錘車・コモヅチ・把手未成品？・柄・部材などが出土した。1124 はやや大型だが紡錘車と考えた。1131 は糸巻部材をコモヅチとして転用している。

2 区Ⅲ c 層（図版 355　1137 ～ 1167）　斎串・樹皮・箸・浮子・円形板・杓子未成品・指物側板・部材・切断端材などが出土した。特に箸は多く出土しており、920 点確認した。2 区Ⅲ c・Ⅲ b3 ～ 6 層からは中世Ⅲ～Ⅳ期のを中心とする時期の土器・陶磁器が出土した。土師質土器皿・小皿も多く出土しており、箸はこれとセットで使用されたものであろう。木器の多くも当期のものと考える。

1・4 区Ⅲ b'・Ⅲ b'-5 ～Ⅲ b'-2 層（図版 356　1176 ～ 1182）　漆器椀・漆器小皿・円形板・指物側板・木簡などが出土した。1178 は漆器小皿 A1 で、底部外面無漆である。1182 は木簡で横長の板材に墨痕が確認できるが、文字の判読はできなかった。

1 区Ⅲ a 層（図版 356　1187 ～ 1204）　漆器盤・漆器小皿 A・樹皮・斎串・柄・鞘・扇子・円形板・多角形板・部材などが出土した。1187 は形態から考え古代のものであろう。1190 は幅 1.5cm 前後の樹皮を略台形状に巻きつける。1201 は平面形が八角形の板で中央に円孔がある。

Ⅲ　　層（図版 356・357　1205 ～ 1219）　漆器椀 D1・同 E・漆器小皿 A・同 B・下駄・部材・柄などが出土した。下駄は連歯下駄 A（1212）・同 B（1213）・無歯下駄（1214）・差歯下駄（1211・1212）が確認できる。

その他・追加（図版 357 ～ 359　1220 ～ 1269）　1220 は SB18011 の P8104 から出土した漆器椀 B である。1221 ～ 1225 は P8108 から出土したもので、漆器椀 C1（1221）・漆器有台小皿 A（1222）・漆器小皿 A1（1223 ～ 1225）が確認できる。P8108 からは他に漆器椀 C2（図版 328　574）・有台小皿 A（575）・小皿 A1（576）が出土している。1226 ～ 1228 は P8109 から出土した漆器小皿であり、いずれも底部外面に漆を塗らない。1232 は方形の板材で右半を欠くが、墨痕が確認できる。文字ではなく花押や絵

の可能性が高い。1235 は形代で杵形と考えたが、部材の可能性もある。1238 は糸巻であるが中央に円孔が無く、未成品と考える。1246 は中央に小孔があり、やや大型だが紡錘車の可能性がある。1252 ～ 1254 は連歯下駄 A、1255 は露卯下駄、1256 は連歯下駄 C である。1261 は槽で P8002 の底面付近から正位で出土した（図版 390）。

C 小　　結

山岸遺跡から出土した挽物・下駄の時間的な変化について簡単にまとめる。

挽　　物

漆器を含む挽物を遺構・層位別に示すと第 50 図となる。古代Ⅵ・Ⅶ期（SD1・10、SR3194-2 ～ 3 層）は白木の盤（133・134）や柱状高台風の底部を持つ皿（19・121・132）が多く確認できる。第 50 図には示さなかったが、図版 356　1176 も当期のものであろう。

中世Ⅰ期（4 区Ⅳb・Ⅳc 層、SR5685、SR512-6・7 層、SR3194-1 層、Ⅳ層、3 区Ⅲe 層）には、白木の挽物は大幅に減少し、盤・皿も確認できなくなる。漆器椀 A（245・221・986）・同 B（972・246・223・987・1220）・同 C（266・577・574）、漆器小皿 A（267 ～ 269・225・988・576・1224・1226）・有台小皿 A（575・1042・1074・1222）が主体を占めるようになり、古代Ⅵ・Ⅶ期とは様相が大きく異なる。

中世Ⅲ～Ⅳ 2 期（SR512-1・2 層、SK3273、2 区Ⅲc 層上面遺構、SD2001 など）は、漆器椀 A・B・C は確認できなくなり、漆器椀 D1・D2（340・379・430・431・559）・同 E（381・502・560）、漆器小皿 A（339・411・429・561）・B（336）が主体を占めるようになる。漆器小皿 A は、底部外面無漆のものが減少する。なお、漆器椀 F（450）・漆器有台小皿 B（410）は、中世Ⅳ 3 期または中世Ⅴ期以降に増加するもので、Ⅲc 層上面遺構出土の他の漆器椀・小皿よりも時期が下る可能性がある。

下駄・草履

下駄・草履などを遺構・層位別に示すと第 51 図となる。無歯下駄（193・232・291・998）は古代Ⅶ期（SR3194-2・2b 層）・中世Ⅰ期（SR3194-1 層、SR5685、SR512-6・7 層）に確認でき、中世Ⅲ・Ⅳ期は未確認である。

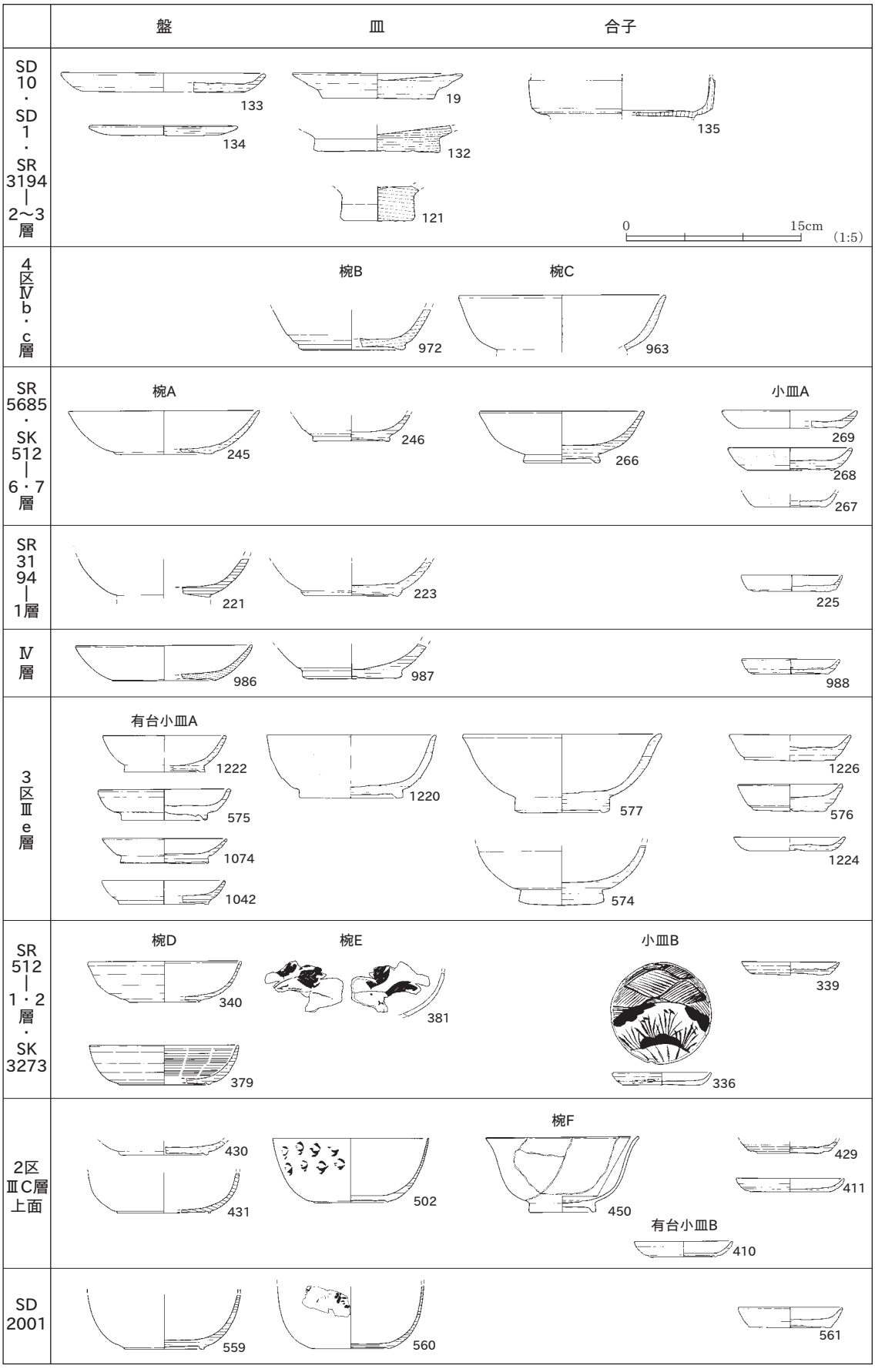
連歯下駄 A（231・261・996・997・356）は古代には未確認で、中世Ⅰ期（SR3194-1 層、SR5685、SR512-6・7 層、Ⅳ層）に多く確認でき、中世Ⅲ・Ⅳ期には減少する。

連場下駄 B（139・583・357・569）は古代Ⅶ期（SR3194-2b 層）には確認できるが、増加するのは中世Ⅰ期の後半（3 区Ⅲe 層）からで、中世Ⅲ・Ⅳ期（SR512-1・2 層、2 区Ⅲc 層上面遺構、SD2001）では主体を占める。

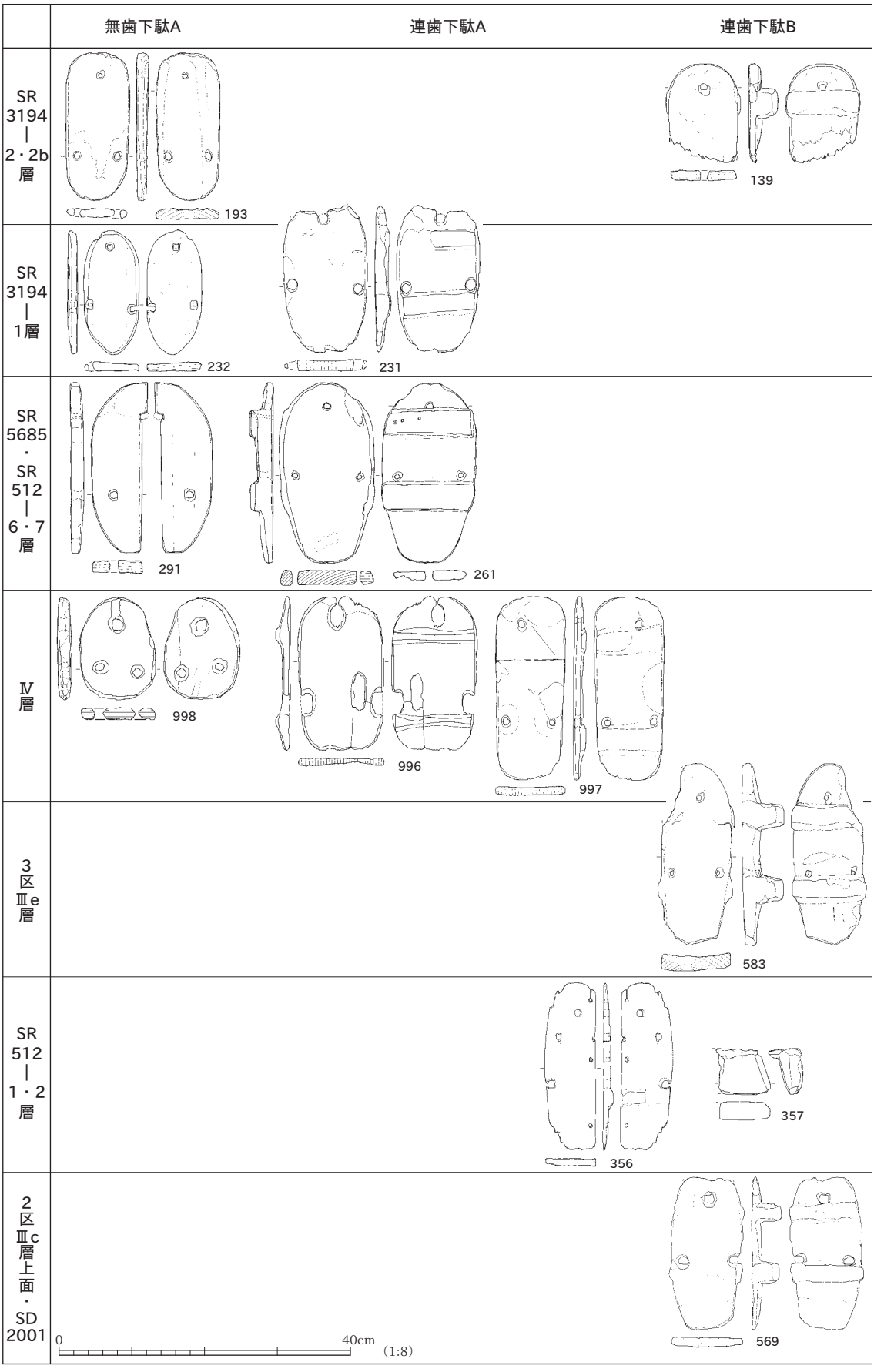
連歯下駄 C（290・1256・531）は古代には未確認で中世Ⅰ期（SR512-6・7 層、3 区Ⅲe 層）や中世Ⅲ・Ⅳ期（SD4256、2 区Ⅲc 層上面遺構）に確認できる。無歯下駄とは盛衰が対照的である。

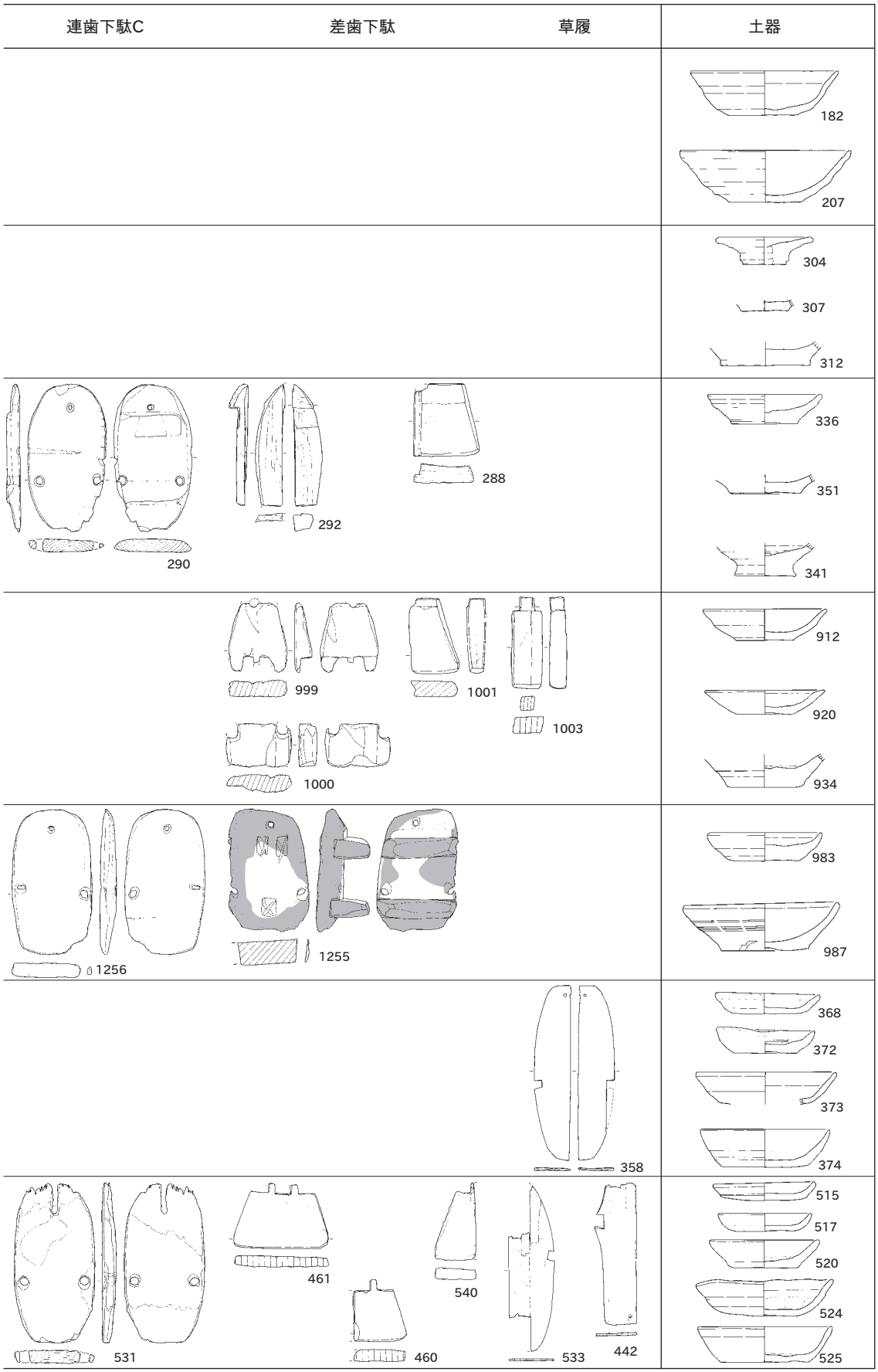
露卯下駄（999・1000・1001・1003・1255・460・461・540）は中世Ⅰ期（Ⅳ層・3 区Ⅲe 層）から確認でき、中世Ⅲ・Ⅳ期（SE1324、2 区Ⅲc 層上面遺構）は増加傾向にあるが、出土例はあまり多くない。

草履（芯）（358・442・553）は古代から中世Ⅰ期は未確認で、中世Ⅲ・Ⅳ期（SR512-1・2 層、2 区Ⅲc 層上面遺構）から確認できる。草履は露卯下駄同様、時期が下ると増加傾向にある。



第 50 図　山岸遺跡出土の漆器


無歯下駄A
連歯下駄A
連歯下駄B
SR 3194 | 2・2b 層
193
139
SR 3194 | 1層
232
231
SR 5685・SR 512 | 6・7 層
291
261
Ⅳ層
998
996
997
3区 Ⅲe 層
583
SR 512 | 1・2 層
356
357
2区 Ⅲc 層上面・SD 2001
569
0
40cm
(1:8)



第 51 図　山岸遺跡出土の下駄

第Ⅵ章　田伏山崎遺跡工事立会

位置・面積（第 52 図）　田伏山崎遺跡は山岸遺跡の西側に所在し、山岸遺跡と同様に丘陵に挟まれた谷の中に位置する。工事立会を行った地点は北陸新幹線建設に伴い、2006・2007 年に本発掘調査を実施した地点の東側に隣接した場所で、面積は約 180m^2 である。

原因・期間　北陸新幹線の建設にともない 2008 年 1 月 30 日から 2 月 20 日の間に実施した。

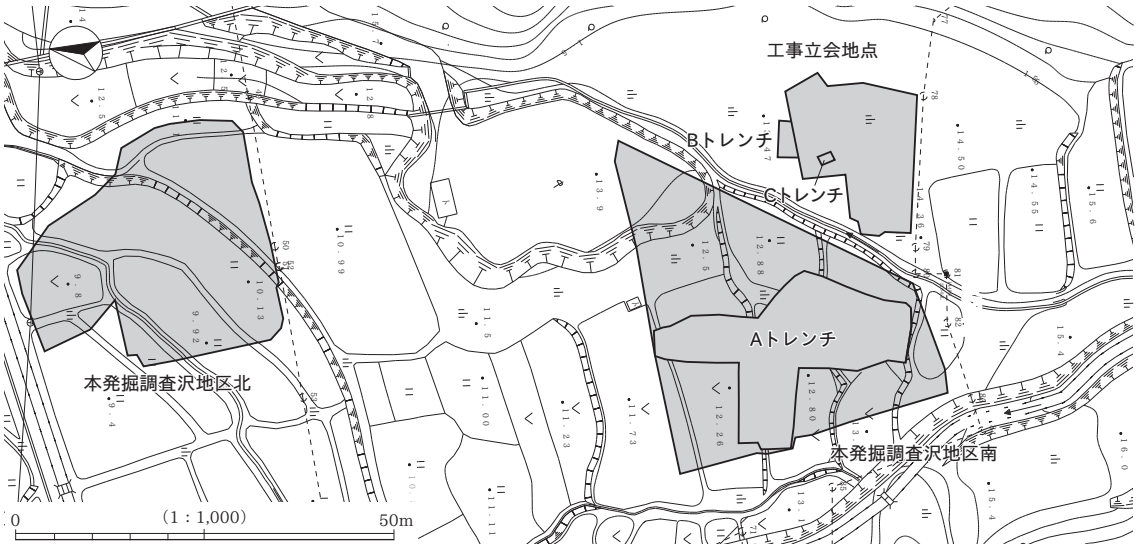
遺　　構（第 53・54 図）　掘立柱建物・ピット・溝などを検出した。遺構の多くは中世Ⅰ期を中心とする時期と考えている。ピットは黒褐色粘土を基調とするものと、褐色シルト質粘土を基調とするものがあり、褐色シルト質粘土を基調とするものが黒褐色粘土を基調とするものを切る例が多い。

掘立柱建物は 6 棟検出した。最大のものは SB1 で、6 間以上× 3 間（12.8m 以上× 6.5）、面積約 83m^2 で、方位にほぼ一致する総柱型建物である。柱根が確認できたピットが複数あり、柱根は見付の無い角柱が多い。SB2 は 1 × 3 間で南側平に廂がある建物で、確認できた柱根はいずれも芯去の円柱であった。他に 3 × 2 間で西側妻に廂を持つ建物（SB6）、3 × 1 間の建物（SB4）、5 × 1 間の建物（SB5）、2 × 1 間以上で過半が工事立会範囲外に広がる建物（SB4）がある。SB1 は主に黒褐色粘土を基調とするピット、SB2・3・5・6 は主に褐色シルト質粘土を基調とするピットで構成される。

溝は SD49・159・189 がある。SD49 は方向が方位に一致する溝で、SB1 に関連する遺構の可能性がある。SD159・189 は方向が方位からやや東に振れる溝である。複数のピットと重複が見られ、ピットが溝を切る例が大半である。

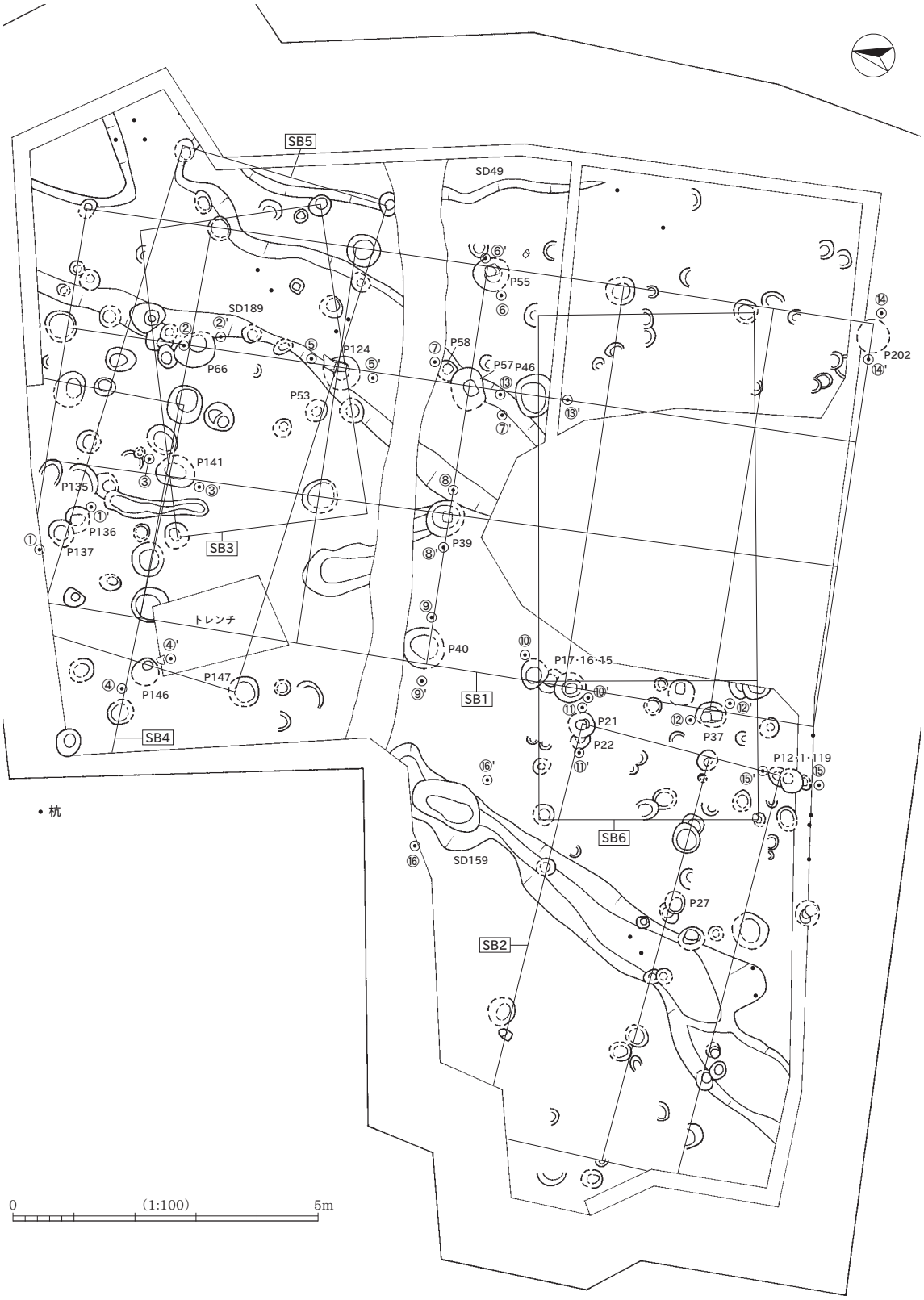
遺　　物（第 54・55 図）　土器・陶磁器・木器が出土している。土器・陶磁器は少なく、木器が多い。1 は弥生時代後期の土器釜であり、第 50 図に示した遺構の検出面より下位の土層から出土した。2 ～ 11 は中世Ⅰ期頃の土器・陶磁器で土師質土器皿（2 ～ 4）、白磁（5 ～ 8）、珠洲焼（9 ～ 11）がある。

木器は漆器小皿・漆器椀・挽物鉢？・樹皮・斎串？・箸・杓子・下駄・糸巻未成品・浮子・柱根・櫂などが確認できる。12・13 の漆器小皿は底部外面に漆を塗らない。また 14 は柱状高台風の底部を持つも



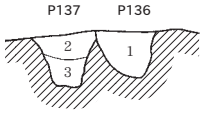
第 52 図　田伏山崎遺跡工事立会の位置

ので、いずれも中世Ⅰ期のものと考える。15 は全面が炭化する。24 は軸を通すための中央の円孔が無く未成品の可能性が高い。26 ～ 32 は柱根で、26 ～ 29 は SB1、30 は SB5、31･32 は SB2 の柱根である。33 は SD159 から出土した櫂である。



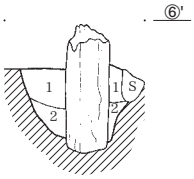
第 53 図　田伏山崎遺跡検出遺構 1（1 : 100）

P137・136



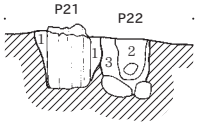
1　10YR5/4にぶい黄褐色シルト質粘土
　青灰色粘土ブロック少量混じる
2　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土ブロック
　少量混じる。
3　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土
　ブロック定量混じる。

P55



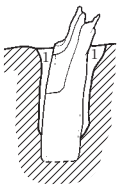
1　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土ブロック
　少量混じる。
2　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土
　ブロック定量混じる。

P21・22



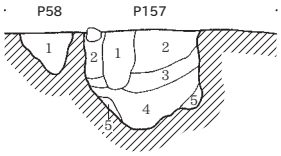
1　10YR5/4にぶい黄褐色シルト質粘土　青灰色粘土ブロック
　少量混じる
2　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土ブロック少量混じる。
3　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土ブロック定量混じる。

P66



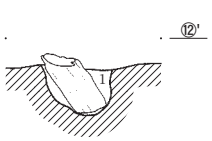
1　10YR2/2黒褐色粘土
　青灰色粘土ブロック少量混じる。

P58・57



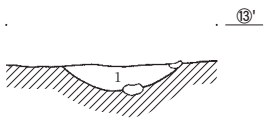
1　10YR5/4にぶい黄褐色シルト質粘土
　青灰色粘土ブロック少量混じる
2　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土
　ブロック少量混じる。
3　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土
　ブロック少量混じる。
4　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土
　ブロック定量混じる。
5　10GY5/1緑灰色粘土ブロック

P37



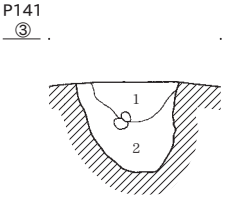
1　10YR5/4にぶい黄褐色シルト質粘土
　青灰色粘土ブロック少量混じる

P46



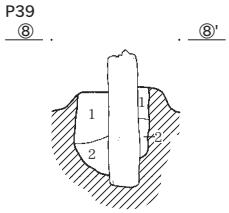
1　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土ブロック少量混じる。

P141



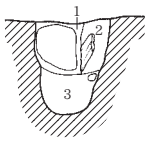
1　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土
　ブロック少量混じる。
2　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土
　ブロック定量混じる。

P39



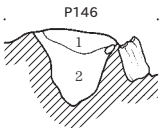
1　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土ブロック
　少量混じる。
2　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土
　ブロック定量混じる。

P202



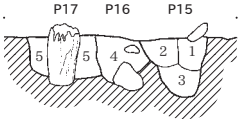
1　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土ブロック少量混じる。
2　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土ブロック定量混じる。
3　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土ブロック少量混じる。

P146



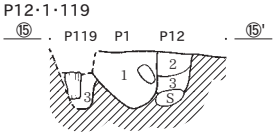
1　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土ブロッ
　少量混じる。
2　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土
　ブロック定量混じる。

P17・16・15



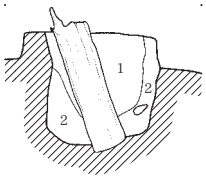
1　10YR5/4にぶい黄褐色シルト質粘土　青灰色粘土ブロック少量混じる
2　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　にぶい黄褐色シルト質粘土ブロック定量混じる。
3　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　にぶい黄褐色シルト質粘土ブロック少量混じる。
4　10YR2/2黒褐色粘土　10GY5/1緑灰色粘土ブロック定量混じる。
5　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土ブロック定量混じる

P12・1・119



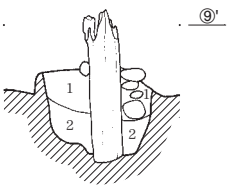
1　10YR5/4にぶい黄褐色シルト質粘土　青灰色粘土
　ブロック少量混じる
2　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土ブロック
　少量混じる。
3　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土ブロック
　定量混じる。

P124



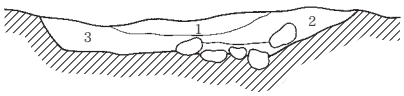
1　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土
　ブロック少量混じる。
2　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土
　ブロック定量混じる。

P40



1　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土ブロック
　少量混じる。
2　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土
　ブロック定量混じる。

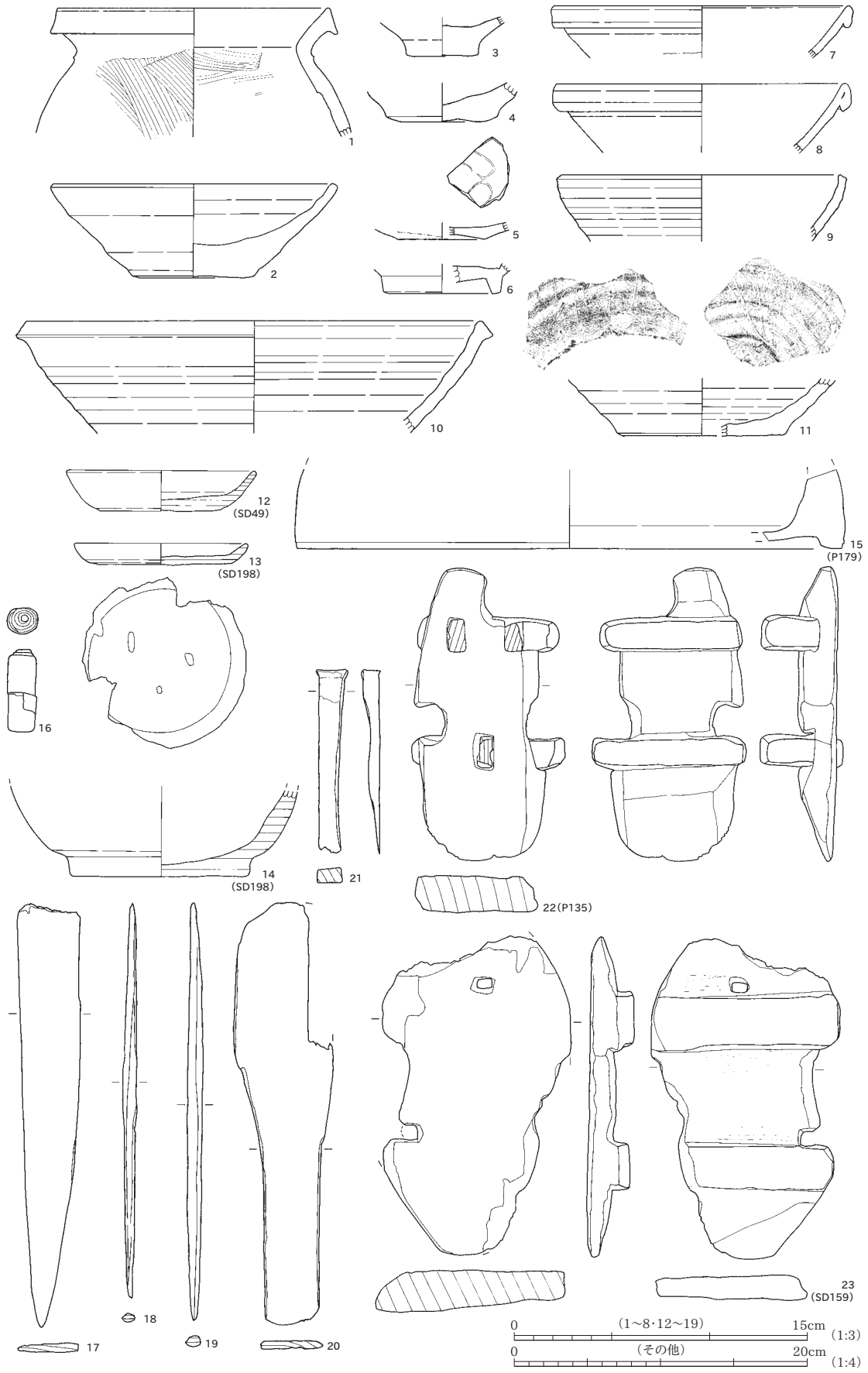
SD159



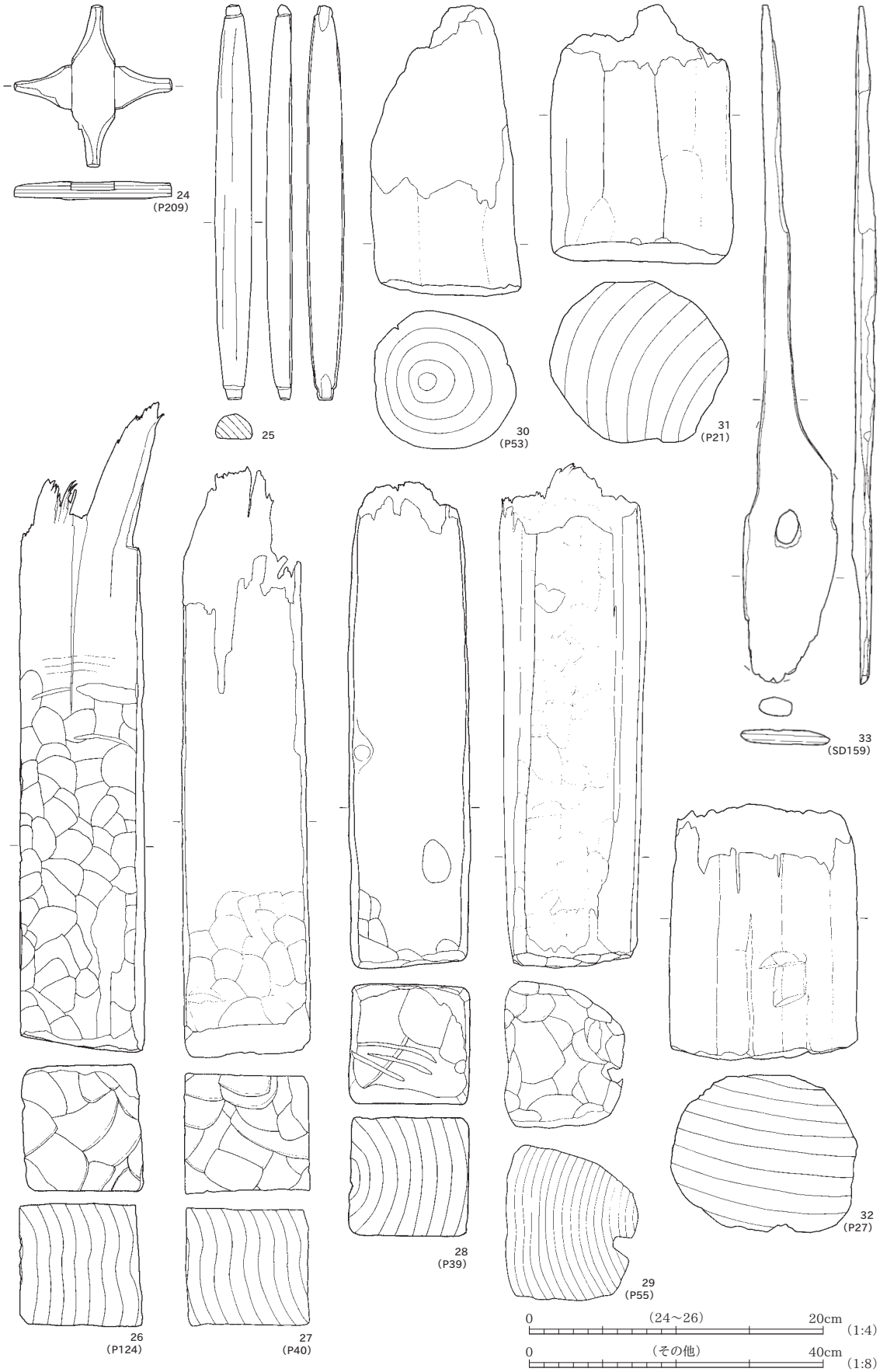
1　10YR2/2黒褐色粘土　青灰色粘土ブロック少量混じる。
2　10GY5/1緑灰色粘土ブロック　黒褐色粘土ブロック定量混じる。
3　10YR2/2黒褐色ピート層

0　（1：40）　2m

第 54 図　田伏山崎遺跡検出遺構 2



第 55 図　田伏山崎遺跡出土遺物 1



第 56 図　田伏山崎遺跡出土遺物 2

第Ⅶ章　自然科学分析

1　2006 年度糸魚川東バイパス調査区の自然科学分析

A　は　じ　め　に

新潟県糸魚川市大字田伏字山キシに所在する山岸遺跡は、後背山地から伸びる丘陵間の緩やかな扇状地形に立地している。本遺跡の発掘調査の結果、本遺跡からは、2 面の遺構確認面が確認されており、上層からは平安～鎌倉時代（12 世紀後半頃）の掘立柱建物跡群や木製品が多量に出土した浅い溝状遺構、自然流路などが確認されている。また、下層からは、10 世紀代の水田遺構が確認されている。

本報告では、上記した上層から検出された遺構覆土を対象に自然科学分析調査を行い、1）古環境、2）植物利用、3）遺構の用途、の 3 点について検討する。

B　試　　料

試料は、土壌試料 4 点と木製品 20 点からなる。以下に試料の概要を記す。

1）土　壌　試　料

試料は、SK8183、SX8022、SX8200、SD8403 の 4 遺構から採取された土壌 4 点である。調査所見によれば、SX8200 は焼土・粘土・炭化物の広がりが認められる性格不明遺構、SD8403 は上記した大量の木製品が出土した浅い溝状遺構である。以下に、試料の観察所見及び試料の採取位置を記す。

・SK8183（第 57 図）

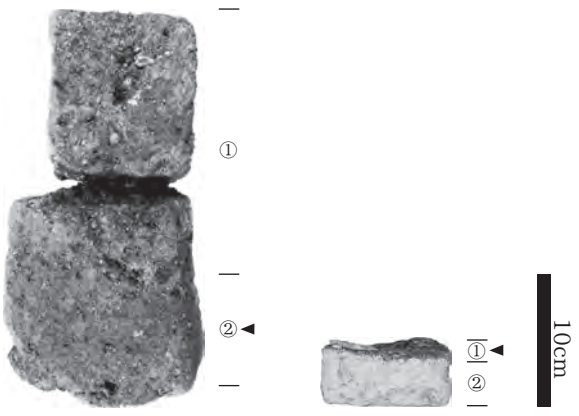
2 点（上・下）のブロック試料からなる。全体に団粒や孔隙が認められ、混入物や粒径等の違いから 2 層に分けられる。下位は、暗～茶褐色を呈するシルトであり、黄褐色を呈するシルトの偽礫（径約 1mm 前後）や細～粗粒の砂や細礫が混じる（SK8183 ②）。上位は、暗褐色～褐色及び黒褐色を呈するシルトであり、径約 1cm 前後の円礫をはじめとして、細～粗粒の砂や炭化物が多量に混じる（SK8183 ①）。分析試料は、SK8183 ②に相当する土層から採取している。

・SX8022

細粒砂や径 3cm 前後の円礫、大型植物化石や炭化物が混じる暗褐色を呈するシルトである。

・SX8200（IVb 層）（第 57 図）

ブロック試料であり、2 層に分けられる。下位は褐色を呈する塊状を為すシルト～粘土（SX8200 ②）、上位には不整合で黒色土（①）が認められる。黒色土には、炭化物や植物遺体が多量に混じっており、調査所見によれば、炭化物層に相当する土層とされている。分析試料は、炭化物層（SX8200 ①）から採取している。



第 57 図　分析試料および試料採取位置

・SD8403（2 層 中）

径約 2cm の円礫や植物遺体、炭化物が混じる黒～黒褐色を呈するシルトである。調査所見によれば、SD8403 覆土は 3 層に分層されており、本試料は 2 層に相当する土層から採取されている。

2）木　製　品

試料は、椀・指物・箸・下駄・扇子・人形等の木製品 20 点（試料番号 1-20）である。なお、複数の部材からなる木製品のうち、下駄（露卯下駄）については台と歯（前歯）、指物（箱）については側板・底板、扇子については扇骨・木釘から試料の採取を行っている。したがって、分析試料は計 23 点である。

以上の試料のうち、土壌試料 4 点については花粉分析・種実遺体分析・昆虫同定、木製品 20 点（23 試料）については樹種同定を行う。

C　分　析　方　法

1）花　粉　分　析

試料 10cc（SX8200 は 5cc）を正確に秤り取り、水酸化カリウムによる泥化、篩別、重液（臭化亜鉛，比重 2.3）による有機物の分離、フッ化水素酸による鉱物質の除去、アセトリシス（無水酢酸 9，濃硫酸 1 の混合液）処理による植物遺体中のセルロースの分解を行い、物理・化学的処理を施して花粉を濃集する。残渣をグリセリンで封入してプレパラートを作成し、400 倍の光学顕微鏡下でプレパラート全面を走査し、出現する全ての種類を対象に 200 個体以上同定・計数する（化石の少ない試料ではこの限りではない）。

なお、単位面積あたりの花粉総数を算出するためには、対象土壌の堆積速度を求める必要がある［Moore and Webb1978 など］。本分析試料は、遺構覆土であり、堆積速度を求めることは困難であったことから、単位容積（1cc）当たりの花粉総数（不明花粉を含む）を算出している。この際、有効数字を考慮し、10 の位を四捨五入して 100 単位に丸めている。結果は同定・計数結果の一覧表、及び花粉化石群集の層位分布図として表示する。図中の木本花粉は木本花粉総数を、草本花粉・シダ類胞子は総数から不明花粉を除いた数をそれぞれ基数として、百分率で出現率を算出し図示する。

2）微細物分析

試料 200cc（SX8200 は 75cc）を水に浸し、粒径 0.5mm の篩を通して水洗する。篩内の試料を粒径別にシャーレに集めて双眼実体顕微鏡下で観察し、同定可能な種実や、4mm 角以上の木材や炭化材、動物遺存体、昆虫等を抽出する。検出された種実は、現生標本及び［石川 1994、中山ほか 2000］等との対照から、種類と部位を同定し、個数を数えて表示する。実体顕微鏡下による区別が困難な複数種間は、ハイフォンで結んで表示する。イネの穎の破片は、基部の果実序柄が確認できたものを計数し、最小個体数を求める。分析後の種実等は、種類毎に容器に入れ、70%程度のエタノール溶液による液浸保存処理を施し、保管する。また、本分析で抽出された昆虫遺体は、昆虫同定用試料としている。詳細は別項に記す。

3）昆　虫　同　定

双眼実体顕微鏡下で観察し、形態的特徴から種類を同定する。試料は乾燥を防ぐため水入りの瓶で保管する。なお、同定解析には東京農業大学の松本浩一氏の協力を得ている。

4）樹　種　同　定

各木製品の外観及び木取りを観察した後、剃刀の刃を用いて木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の３断面の徒手切片を作製する。芯持丸木等３断面の切片作成が困難な木製品については、接合面や破損部を利用して数 mm 角の木片を採取し、木片から３断面の切片を作成する。切片は、ガム・クロラール（抱水クロラール，アラビアゴム粉末，グリセリン，蒸留水の混合液）で封入し、プレパラートを作製する。作製したプレパラートは、生物顕微鏡で木材組織を観察し、その特徴から種類を同定する。

同定の根拠となる顕微鏡下での木材組織の特徴等については、［島地・伊東 1982］、［Wheeler ほか 1998］、［Richter ほか 2006］を参考にする。各樹種の木材組織配列の特徴については、［林 1991］、［伊東 1995・1996・1997・1998・1999］や独立行政法人森林総合研究所の日本産木材識別データベースを参考にする。

D　結　　果

1）花　粉　分　析

結果を第９表、第 58 図に示す。図表中で複数の種類をハイフォンで結んだものは、種類間の区別が困難なものを示す。木本花粉総数が 100 個体未満の分類群は、統計的に扱うと結果が歪曲する恐れがあるため、出現した種類を＋で表示するに留めている。４試料とも分析残渣中に微細な植物片が多量認められる。以下に、各試料の産状を記す。

SX8200・SD8403-2 層

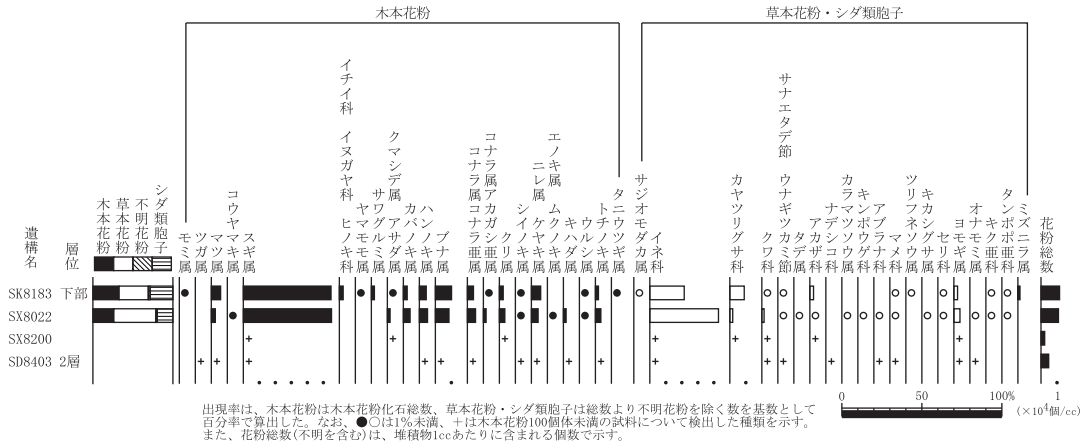
２試料は、花粉化石の産出状況が悪く、定量解析の際に有意とされる個体数は得られなかった。検出される花粉の保存状態も不良であり、花粉外膜が破損・溶解しているものが多数認められた。検出された分類群は、木本花粉ではスギ属、ブナ属、コナラ属コナラ亜属、ニレ属－ケヤキ属、トチノキ属等が、草本花粉ではイネ科、クワ科、ヨモギ属等が認められる。花粉総数は、SX8200 は 約 2,300 個 /cc、SD8403-2 層は約 4,800 個 /cc である。

SX8022・SK8183 下部

２試料からは、花粉化石が豊富に産出し、花粉化石群集も類似する。木本花粉で

種　類 / 試料番号	SK8183 下部	SX8022	SX8200	SD8403-2 層
木本花粉				
モミ属	1	-	-	-
ツガ属	-	-	-	1
マツ属複維管束亜属	4	-	-	-
マツ属（不明）	8	3	-	1
コウヤマキ属	-	1	-	-
スギ属	114	65	3	15
イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科	5	-	-	-
ヤマモモ属	1	-	-	-
サワグルミ属	4	-	-	-
クマシデ属－アサダ属	1	2	1	-
カバノキ属	5	5	-	-
ハンノキ属	9	6	-	1
ブナ属	21	10	-	2
コナラ属コナラ亜属	8	6	-	2
コナラ属アカガシ亜属	2	2	-	-
クリ属	5	4	2	-
シイノキ属	2	1	-	1
ニレ属－ケヤキ属	12	5	-	3
エノキ属－ムクノキ属	-	1	-	-
キハダ属	-	2	-	2
ウルシ属	1	1	-	-
トチノキ属	4	4	-	2
タニウツギ属	1	-	-	-
草本花粉				
サジオモダカ属	1	-	-	-
イネ科	133	190	9	47
カヤツリグサ科	56	8	1	-
クワ科	2	6	6	2
サナエタデ節－ウナギツカミ節	1	2	-	2
タデ属	-	1	-	-
アカザ科	14	3	1	-
ナデシコ科	-	-	-	1
カラマツソウ属	-	1	-	-
キンポウゲ科	-	1	-	-
アブラナ科	-	2	-	1
マメ科	1	1	-	2
ツリフネソウ属	1	-	-	-
キカシグサ属	-	1	-	-
セリ科	1	1	-	-
ヨモギ属	14	17	2	9
オナモミ属	-	1	-	1
キク亜科	5	1	-	-
タンポポ亜科	1	1	-	-
不明花粉	14	8	-	-
シダ類胞子				
ミズニラ属	8	-	-	-
他のシダ類胞子	173	88	12	44
合　計				
木本花粉	208	118	6	30
草本花粉	230	237	19	65
不明花粉	14	8	0	0
シダ類胞子	181	88	12	44
総計（不明を除く）	619	443	37	139
1cc あたりの花粉総数（不明を含む）［個］	11,600	10,900	2,300	4,800

第９表　2006 年度糸魚川東バイパス地区花粉分析結果



第 58 図　2006 年度糸魚川東バイパス地区各遺構の花粉化石群集

は、スギ属が優占し、この他に、マツ属、ハンノキ属、ブナ属、コナラ亜属、クリ属、ニレ属－ケヤキ属、トチノキ属等を伴う。一方、草本花粉では、イネ科が最も多く産出し、カヤツリグサ科、クワ科、アカザ科、ヨモギ属等が認められる。また、SK8183 下部からは、サジオモダカ属、ツリフネソウ属、ミズニラ属等の水湿地生植物に由来する花粉・胞子も検出される。花粉総数は、SX8022 は約 10,900 個 /cc、SK8183 下部は約 11,600 個 /cc である。

2）微 細 物 分 析

結果を第 10 表に示す。4 試料からは、木本 19 分類群 252 個、草本 42 分類群 3620 個、計 3872 個の種実と、木材・炭化材・木の芽・蘚苔類・動物遺存体・昆虫が検出された。このうち、栽培植物は、イネの胚乳 91 個、穎 2304 個、アワ近似種 11 個、ヒエ－キビ近似種 9 個、アワ－ヒエ－キビ 4 個、アサ 6 個、マメ類 2 個、シソ属 10 個と、栽培種の可能性があるナス科 7 個の計 2444 個が確認された。以下に、試料別検出状況及び種実の記載を記す。

試料別検出状況

・SK8183 下部（200cc）

木本 12 分類群（クワ属・カジノキ属・マタタビ属・ヒサカキ属・キイチゴ属・キハダ・イイギリ・タラノキ・エゴノキ属・ムラサキシキブ属・タニウツギ属・ニワトコ）41 個、草本 27 分類群（ヘラオモダカ・オモダカ科・イネ・ヒエ－キビ近似種・イネ科・ホタルイ属・カヤツリグサ科・イボクサ・イラクサ科・アサ・サナエタデ近似種・ミゾソバ近似種・タデ属・ヒユ科・ナデシコ科・アブラナ科・キジムシロ属－ヘビイチゴ属－オランダイチゴ属・マメ科・オトギリソウ属・チドメグサ属・セリ科・サクラソウ科・イヌコウジュ属・シロネ属・ナス科・タカサブロウ・メナモミ属）464 個、計 505 個の種実と、炭化材 2cc、昆虫が検出された。栽培植物は、イネの胚乳 2 個、穎 137 個、ヒエ－キビ近似種 2 個、アサ 1 個と、栽培種の可能性があるナス科 2 個の計 146 個が確認された。

・SX8022（200cc）

木本 16 分類群（クリ・クワ属・カジノキ属・マタタビ属・ヒサカキ属・キイチゴ属・アカメガシワ・トチノキ・ブドウ属・イイギリ・キブシ・ミズキ・タラノキ・ムラサキシキブ属・ガマズミ属・タニウツギ属）88 個、草本 24 分類群（ヘラオモダカ・オモダカ科・イネ・エノコログサ属・イネ科・ホタルイ属・カヤツリグサ科・イボクサ・イ

分類群	部位	状態	SK8183 下部	SX8022	SX8200	SD8403-2 層	備考
木本							
○ クリ	果実	破片	-	5	-	-	
○ クワ属	種子		7	10	-	42	
○ カジノキ属	種子		1	2	-	-	
○ マタタビ属	種子		3	3	-	1	
ヒサカキ属	種子		2	6	-	2	
○ キイチゴ属	核		4	5	-	6	
アカメガシワ	種子	破片	-	2	-	-	
キハダ	核		1	-	-	-	
トチノキ	種子	破片	-	1	-	50（10cc）	
○ ブドウ属	種子		-	1	-	-	
イイギリ	種子		5	2	-	2	
キブシ	種子		-	37	-	12	
ミズキ	核		-	1	-	-	
タラノキ	核		2	3	-	-	
エゴノキ属	種子		1	-	-	-	
ムラサキシキブ属	核		4	1	-	2	
○ ガマズミ属	核		-	1	-	-	
タニウツギ属	種子		9	8	2	4	
ニワトコ	核		2	-	-	-	
草本							
ヘラオモダカ	果実		6	4	5（炭化 1）	-	
オモダカ属	果実		-	-	-	1	
オモダカ科	種子		2	2	1	2	
● イネ	胚乳	炭化	2	-	-	89	
	穎		101	499	11	1159	
		炭化	36	44	6	448	
エノコログサ属	果実		-	9	-	6	
● アワ近似種	果実	炭化	-	-	-	11	
● ヒエ－キビ近似種	果実	炭化	2	-	2	5	
● アワ－ヒエ－キビ	胚乳	炭化	-	-	-	4	
イネ科	果実		16	42	79（炭化 20）	35	
ホタルイ属	果実		25	32	1	14	
カヤツリグサ科	果実		94	97	9	27	
ツユクサ	種子		-	-	-	1	
イボクサ	種子		4	6	-	5	
イラクサ科	果実		52	124	-	3	
カナムグラ	種子	破片	-	-	-	5	
● アサ	種子	破片	1	1	-	4	
ギシギシ属	果実		-	-	-	8	
サナエタデ近似種	果実		1	-	-	25	
ミゾソバ近似種	果実		6	-	-	2	
タデ属	果実		12	18	2	29	
アカザ科	種子		-	-	1	33	
ヒユ科	種子		3	4	-	14	
スベリヒユ科	種子		-	-	-	2	
ナデシコ科	種子		22	6	-	89	
アブラナ科	種子		1	-	-	-	
キジムシロ属－ヘビイチゴ属－オランダイチゴ属	核		50	2	-	8	
● マメ類	種子	炭化	-	-	-	2	
マメ科	種子	炭化	-	-	1	1	
マメ科	果実	破片	1	1	-	-	
カタバミ属	種子		-	-	-	4	
エノキグサ	種子		-	-	-	5	
オトギリソウ属	種子		1	1	1	1	
スミレ属	種子		-	1	-	6	
チドメグサ属	果実		3	-	-	-	
セリ科	果実		1	1	-	-	
サクラソウ科	種子		1	1	2	2	
イヌコウジュ属	果実		10	44	1	12	
● シソ属	果実		-	1	-	9	
シロネ属	果実		1	-	2	-	
ナス科	種子		2	6	-	2	
?● ナス科	種子	大型	2	-	-	5	
タカサブロウ	果実		3	2	-	-	
メナモミ属	果実		3	-	-	1	
キク科	果実		-	3	-	2	
木材（4mm 角以上）			-	30 cc	6 cc	30 cc	
炭化材（4mm 角以上）			2 cc	2 cc	5 cc	15 cc	
木の芽			-	-	3	-	
蘚苔類			-	8	-	-	
動物遺存体			-	-	30	1	
昆虫			+	+	+	+	昆虫同定対象
		分析量	200 cc 320.5 g	200 cc 276.9 g	75 cc 71.9 g	200 cc 266.9 g	

註）●：栽培植物，○：種実が食用可能な種を含む分類群

第 10 表　微細物分析結果

ラクサ科・アサ・タデ属・ヒユ科・ナデシコ科・キジムシロ属－ヘビイチゴ属－オランダイチゴ属・マメ科・オトギリソウ属・スミレ属・セリ科・イヌコウジュ属・シソ属・ナス科・タカサブロウ・キク科）951 個、計 1039 個の種実と、木材 30cc、炭化材 2cc、蘚苔類 8 個、昆虫が検出された。栽培植物は、イネの穎 543 個、アサ 1 個、シソ属 1 個の計 545 個が確認された。

・SX8200（75cc）

木本のタニウツギ属 2 個、草本 14 分類群（ヘラオモダカ・オモダカ科・イネ・ヒエ－キビ近似種・イネ科・ホタルイ属・カヤツリグサ科・タデ属・アカザ科・マメ科・オトギリソウ属・サクラソウ科・イヌコウジュ属・シロネ属）124 個、計 126 個の種実と、木材 6cc、炭化材 5cc、木の芽 3 個、動物遺存体の微細片 30 個、昆虫が検出された。栽培植物は、イネの穎 17 個、ヒエ－キビ近似種 2 個の計 19 個が確認された。

・SD8403-2 層（200cc）

木本 9 分類群（クワ属・マタタビ属・ヒサカキ属・キイチゴ属・トチノキ・イイギリ・キブシ・ムラサキシキブ属・タニウツギ属）121 個、草本 36 分類群（オモダカ属・オモダカ科・イネ・エノコログサ属・アワ近似種・ヒエ－キビ近似種・アワ－ヒエ－キビ・イネ科・ホタルイ属・カヤツリグサ科・イボクサ・ツユクサ・イラクサ科・カナムグラ・アサ・ギシギシ属・サナエタデ近似種・ミゾソバ近似種・タデ属・アカザ科・ヒユ科・スベリヒユ科・ナデシコ科・キジムシロ属－ヘビイチゴ属－オランダイチゴ属・マメ類・マメ科・カタバミ属・エノキグサ・オトギリソウ属・スミレ属・サクラソウ科・イヌコウジュ属・シソ属・ナス科・メナモミ属・キク科）2081 個、計 2202 個の種実と、木材 30cc、炭化材 15cc、動物遺存体 1 個、昆虫が検出された。栽培植物は、イネの胚乳 89 個、穎 1607 個、アワ近似種 11 個、ヒエ－キビ近似種 5 個、アワ－ヒエ－キビ 4 個、アサ 4 個、マメ類 2 個、シソ属 9 個と、栽培種の可能性があるナス科 5 個の計 1736 個が確認された。

種 実 の 記 載

検出された種実の状態は比較的良好で、栽培植物のイネの胚乳 91 個、穎 534 個、アワ近似種 11 個、ヒエ－キビ近似種 9 個、アワ－ヒエ－キビ 4 個、マメ類 2 個と、ヘラオモダカ 1 個（SX8200）、イネ科 20 個（SX8200）、マメ科（野生種）2 個に炭化が認められた。以下に、各種実の形態的特徴等を記す。

a. 木　　本

・クリ（*Castanea crenata Sieb.* et Zucc.）　ブナ科クリ属

果実の破片が検出された。黒褐色、完形ならば径 2-3cm 程度の三角状広卵体で、一側面は偏平で反対面は丸みがある。破片は表面の縦筋に沿って割れた個体が多く、大きさは 1.3cm 以下。果皮表面は平滑で、ごく浅く微細な縦筋がある。果皮内面には内果皮（渋皮）がある。基部の全面を占める着点は、灰褐色でざらつく。

・クワ属（*Morus*）　クワ科

種子が検出された。灰褐色、三角状広倒卵体。一側面は狭倒卵形で、他方は稜になりやや薄い。長さ 2.2mm、径 1.5mm 程度。一辺が鋭利で、基部に爪状の突起を持つ。表面には微細な網目模様がありざらつく。

・カジノキ属（*Broussonetia*）　クワ科

種子が検出された。灰黄褐色、直方体状広倒卵体でやや偏平。径 1.5mm、厚さ 1mm 程度。一側面は狭倒卵形で、他方は稜になって薄い。基部に突起を持つ。表面には疣状の微細な隆起が散在する。

・マタタビ属（*Actinidia*）　マタタビ科

種子が検出された。茶～黒褐色、倒卵体でやや偏平。長さ 1.8mm、幅 1.3mm 程度。基部はやや突出し、切形～斜切形。種皮は硬く、表面には円～楕円形の凹点が密布し網目模様をなす。

・ヒサカキ属（*Eurya*）　ツバキ科

種子が検出された。茶～黒褐色、不規則な多角形でやや偏平、径 1.5-1.8mm 程度。基部の臍に向かい薄くなる。臍を中心に楕円形や円形凹点による網目模様が指紋状に広がる。

・キイチゴ属（*Rubus*）　バラ科

核（内果皮）が検出された。灰褐色、半円形～三日月形。長さ 2mm、幅 1.5mm、厚さ 0.7mm 程度。腹面方向にやや湾曲する。表面には大きな凹みが分布し網目模様をなす。

・アカメガシワ（*Mallotus japonicus*（Thunb.）Mueller- Arg.）　トウダイグサ科アカメガシワ属

種子の破片が検出された。黒褐色、完形ならば径 3.5-4mm 程度の歪な球体。破片は基部にある Y 字形の稜に沿って割れており、大きさは 2mm 程度。種皮は硬く、表面は瘤状突起が密布する。断面は柵状組織が内側に湾曲する。

・キハダ（*Phellodendron ammrense* Ruprecht）　ミカン科キハダ属

核（内果皮）の破片が検出された。黒褐色。完形ならば長さ 5-6mm、幅 3mm、厚さ 1.5mm 程度の偏平な半横広卵体。破片の大きさは 3.8mm 程度。種皮は硬く、表面には浅く細かい網目模様が縦列する。

・トチノキ（*Aesculus turbinata* Blume）　トチノキ科トチノキ属

種子の破片が検出された。完形ならば径 2-3.5cm 程度の偏球体で、表面にはほぼ赤道面を蛇行して一周する特徴的なカーブを境に、流理状の微細な網目模様があり光沢の強い黒色の上部と、粗面で光沢のない灰褐色の下部の着点に別れる。破片は不規則に割れており、大きさ 2.7cm 以下。種皮は薄く硬い。

・ブドウ属（*Vitis*）　ブドウ科

種子が検出された。茶褐色、広倒卵体、側面観は半広倒卵形。基部の臍の方に向かって細くなり、嘴状に尖る。径 3.3mm 程度。背面にさじ状の凹みがある。腹面には中央に縦筋が走り、その両脇には楕円形の深く窪んだ孔が存在する。種皮は薄く硬く、断面は柵状。

・イイギリ（*Idesia polycarpa* Maxim.）　イイギリ科イイギリ属

種子が検出された。灰～黒褐色、広倒卵体。長さ 2mm、径 1.5mm 程度。頂部に円形の孔がある。頂部から基部の臍にかけて 1 本の縦隆条がある。種皮はスポンジ状で表面には微細な網目模様がある。

・キブシ（*Stachyurus praecox* Sieb. et Zucc.）　キブシ科キブシ属

種子が検出された。黄褐色、三角状広倒卵体。長さ 1.8mm、径 1.5mm 程度。一側面観は狭倒卵形で、他方は稜になり薄くなる。表面は平滑で光沢があり、内部に微細な網目模様がある。

・ミズキ（*Cornus controversa* Hemsley）　ミズキ科ミズキ属

核（内果皮）が検出された。灰褐色、偏球体。長さ 3mm、径 4mm 程度。基部に大きく深い孔がある。内果皮は厚く硬く、表面にはやや深い縦溝が数本走る。

・タラノキ（*Aralia elata*（Miq.）Seemann）　ウコギ科タラノキ属

核（内果皮）が検出された。灰褐色、半月形でやや偏平。長さ 1.8-2.2mm、幅 1-1.3mm 程度。腹面はほぼ直線状で、片端に突起が見られる。背面には数本の浅い溝が走る。表面はざらつく。

・エゴノキ属（*Styrax*）　エゴノキ科

種子の破片が検出された。黒褐色、完形ならば長さ 1cm、径 8mm 程度の卵体で基部に着点があり、

表面には基部から頂部にかけて走る 3 本程度の太い縦溝がある。破片の大きさは 7mm 程度。種皮は厚く（0.7mm 程度）硬く、断面は柵状。表面には微細な粒状網目模様がある。

・ムラサキシキブ属（*Callicarpa*）　クマツズラ科

核（内果皮）が検出された。灰黄褐色、倒卵体で偏平。長さ 2.5mm、径 1.5mm 程度。背面は丸みがあり、腹面中央はやや窪む。腹面方向に湾曲し、側面観は三日月形。中央部の内果皮が極めて薄く柔らかいため、破損している個体が見られる。縁部分の内果皮は厚く、やや弾力がある。

・ガマズミ属（*Viburnum*）　スイカズラ科

核が検出された。灰褐色、楕円体で偏平。長さ 5mm、幅 4.7mm、厚さ 1mm 程度。頂部を欠損し、基部は切形。腹面正中線上にへら形の深い縦溝があり、背面にも不規則な縦溝がある。核表面は粗面。

・タニウツギ属（*Weigela*）　スイカズラ科

種子が検出された。赤褐色、長楕円形で両凸レンズ形。長さ 1.5mm、幅 0.8mm 程度。縁にある翼を欠損する。果実頂部に 2 稜角がある。表面は円～楕円形の凹みによる微細な網目模様がある。

・ニワトコ（*Sambucus racemosa* L. subsp. *sieboldiana*（Miq.）Hara）　スイカズラ科ニワトコ属

核（内果皮）が検出された。淡灰褐色、広倒卵体でやや偏平、長さ 2.3mm、幅 1.3mm 程度。基部はやや尖る。背面は丸みがあり、腹面の正中線上は鈍稜をなす。腹面基部正中線上に小さな孔がある。内果皮はやや硬く、表面には横皺状模様が発達する。

b. 草　　本

・ヘラオモダカ（*Alisma canaliculatum* A. Br. et Bouche）　オモダカ科サジオモダカ属

果実が検出された。淡灰褐色、楕円形で偏平、基部は切形。長さ 2mm、幅 1.6mm 程度。背部に深い縦溝が 1 本走る。果皮はスポンジ状で柔らかく、中の種子が透けて見える。種子は茶褐色、倒Ｕ字状に曲がった円柱状で偏平。径 1mm 程度。種皮は薄い膜状で柔らかく、表面には縦長の微細な網目模様が配列する。

・オモダカ属（*Sagittaria*）　オモダカ科

果実が検出された。淡黄褐色、倒卵形で偏平。径 3mm 程度。果皮は薄く翼状。翼の外形は欠損する。表面は微細な網目が縦方向に並ぶ。果皮は透き通るため、中の種子が透けて見られる。種子は茶褐色、倒Ｕ字状に曲がった円柱状で偏平。径 1mm 程度。種皮は薄い膜状で柔らかく、表面には縦長の微細な網目模様が配列する。

・オモダカ科（Alismataceae）

種子が検出された。淡～黒褐色、倒Ｕ字状に曲がった円柱状で偏平。長さ 1.5mm、幅 0.8mm 程度。種皮は膜状で薄くやや透き通り柔らかい。表面には微細な網目があり縦筋が目立つ。

・イネ（*Oryza sativa* L.）　イネ科イネ属

胚乳と穎（果）が検出された。穎（果）は淡～茶褐色、胚乳と一部の穎は炭化しており黒色。長楕円形でやや偏平。胚乳は長さ 4-5mm、幅 3mm、厚さ 1.5mm 程度。基部一端に胚が脱落した斜切形の凹部がある。表面はやや平滑で、2-3 本の隆条が縦列する。穎が付着する個体も見られる。胚乳を包む穎（果）は長さ 6-7.5mm、幅 3-4mm、厚さ 2mm 程度。基部に斜切状円柱形の特徴的な果実序柄がある。果皮は薄く、表面には顆粒状突起が縦列する。

・エノコログサ属（*Setaria*）　イネ科

果実が検出された。淡～黄褐色、狭卵～半偏球体で背面は丸みがあり腹面は偏平。長さ 3mm、径 1.6mm 程度。果皮は薄く柔らかく、表面には横方向に目立つ網目模様が配列する。

・アワ近似種（*Setaria* cf. *itarica*（L.）P.Beauv.）　イネ科エノコログサ属

果実が検出された。炭化しており黒色、半偏球体で背面は丸みがあり腹面は平ら。長さ 1.8mm、幅 1.5mm、厚さ 1mm 程度。果皮表面には横方向に目立つ微細な顆粒状突起が配列する。

・ヒエ－キビ近似種（*Echinochloa* cf. *utilis* Ohwi et Yabuno － *Panicum* cf. *miliaceum* L.）　イネ科ヒエ属－キビ属

果実・胚乳が確認された。炭化しており黒色、狭卵～半偏球体で背面は丸みがあり腹面はやや平ら。長さ 1.5-2mm、幅 1-1.5mm、厚さ 1mm 程度。果皮表面は平滑で、微細な縦長の網目模様が縦列する。胚乳は基部正中線上に胚の凹みがある。表面はやや平滑。

アワ・ヒエ・キビは、走査型電子顕微鏡下による内外穎の観察で判別可能とされるが［松谷 1980；2000 など］、実体顕微鏡下の観察では、アワ近似種、ヒエ－キビ近似種までの判別にとどめている。

・アワ－ヒエ－キビ（*Setaria itarica*（L.）P.Beauv.- *Echinochloa utilis* Ohwi et Yabuno- *Panicum miliaceum* L.）

イネ科エノコログサ属－ヒエ属－キビ属

胚乳が検出された。炭化しており黒色、径 1-2mm 程度のやや偏平な広卵体で、背面は丸みがあり腹面は平ら。基部正中線上に胚の凹みがある。表面はやや平滑。同定根拠となる穎(果)の付着は認められない。

・イネ科（Gramineae）

果実が確認された。イネ、エノコログサ属、アワ－ヒエ－キビ以外の形態上差異のある複数種を一括した。淡～茶褐色、一部は炭化しており黒色。長さ 3-4mm、径 1.5-2mm 程度の狭卵～半偏球体で背面は丸みがあり腹面は偏平。果皮表面は平滑で微細な縦長の網目模様が縦列する。炭化個体が確認されたことから、上述のヒエやキビ等の栽培種を含む可能性があるが、細身の形状と、実体顕微鏡下の観察によるイネ科野生種との厳密な区別は困難であることから、イネ科にとどめている。

・ホタルイ属（*Scirpus*）　カヤツリグサ科

果実が検出された。黒褐色、片凸レンズ状の広倒卵体。長さ 2.2mm、径 1.8mm 程度。果実頂部は尖る。背面はやや高く正中線上に稜がある。基部から逆刺を持つ髭状の腕が伸びる。果皮表面は光沢があり、不規則な波状の横皺状模様が発達する。

・カヤツリグサ科（Cyperaceae）

果実が検出された。ホタルイ属以外の形態上差異のある複数種を一括した。淡～黒褐色、レンズ状または三稜状倒卵体。径 1-3mm 程度。基部は切形、頂部の柱頭部分はやや伸びる。果皮表面には微細な網目模様がある。

・ツユクサ（*Commelina communis* L.）　ツユクサ科ツユクサ属

種子が検出された。灰褐色、半横長楕円形。長さ 2mm、径 3mm 程度。背面は丸みがあり、腹面は平ら。臍は線形で腹面正中線上にあり、胚は一側面の浅い円形の凹みに存在する。背面と側面の表面には大きなすり鉢状の孔が、他の面には円形の小孔が散在する。

・イボクサ（*Aneilema keisak* Hassk.）　ツユクサ科イボクサ属

種子が検出された。灰褐色、半横長楕円体。長さ 1.5mm、径 2-3mm 程度。背面は丸みがあり、腹面は平ら。臍は線形で腹面正中線上にあり、胚は一側面の浅い円形の凹みに存在する。種皮は柔らかく、表面は円形の小孔が多数存在する。

・カナムグラ（*Humulus japonicus* Sieb. et Zucc.）　クワ科カラハナソウ属

種子の破片が検出された。灰褐色、側面観は円形、上面観は両凸レンズ形。長さ 3.5mm、幅 4mm、厚さ 1mm 程度。基部に淡黄褐色、径 1mm 程度のハート形の臍点がある。頂部はやや尖り、縦方向に一

周する稜に沿って半分に割れている。種皮表面は粗面、断面は柵状。

・アサ（*Cannabis sativa* L.）　クワ科アサ属

種子の破片が検出された。灰褐色、長さ 4.2mm、幅 3.5-4mm、厚さ 2.5mm 程度の歪な広倒卵体。頂部は切形、基部には淡褐色、径 1mm 程度の楕円形の臍点がある。縦方向に一周する稜に沿って半分に割れている。種皮表面には葉脈状網目模様があり、断面は柵状。

・サナエタデ近似種（*Polygonum* cf. *lapathifolium* L.）　タデ科タデ属

果実が検出された。黒褐色、円形で偏平な二面体。径 2-2.5mm 程度。両面中央はやや凹む。頂部はやや尖り、2 花柱が残存する個体も見られる。基部には灰褐色の萼があり、先が 2 つに分かれ反りかえる花被の脈が伸びる。果実表面は平滑で光沢がある。

・ミゾソバ近似種（*Polygonum* cf. *thunbergii* Sieb. et Zucc.）　タデ科タデ属

果実が検出された。灰褐色、長さ 4-6mm、径 3-3.3mm 程度の三稜状広卵体。基部に萼が残り、果皮は薄く柔らかく、表面は微細な網目模様が発達しざらつく。

・タデ属（*Polygonum*）　タデ科

果実が検出された。サナエタデ近似種、ミゾソバ近似種以外の形態上差異のある複数の種を一括した。黒褐色、長さ 2mm、径 1.5mm 程度の丸みのある三稜状卵体で、基部に灰褐色の萼片があり、果皮表面はやや平滑で光沢がある、イヌタデ（*Polygonum longisetum* De Bruyn）の果実に似る個体や、長さ 2.5-3mm、径 2mm 程度の背面正中線上に鈍稜のある広卵体で基部に萼が残り、果皮表面に明瞭な網目模様がある個体が確認される。

・アカザ科（Chenopodiaceae）

種子が検出された。黒色、円盤状でやや偏平。径 1.3mm 程度。基部は凹み、臍がある。種皮表面には臍を取り囲むように微細な網目模様が放射状に配列し、光沢がある。

・ヒユ科（Amaranthaceae）

種子が検出された。黒色、円盤状で偏平、縁は稜状。径 1.2mm 程度。基部は凹み、臍がある。種皮表面には臍を取り囲むように微細な網目模様が配列し、光沢がある。

・スベリヒユ科（Portulacaceae）

種子が検出された。黒色、腎臓状円形でやや偏平。径 0.8mm 程度。一端が凹み、臍がある。臍には種柄の一部が残る。種皮表面には鈍円錐状突起が臍から同心円状に配列する。

・ナデシコ科（Caryophyllaceae）

種子が検出された。灰褐色、腎状円形でやや偏平。径 1mm 程度。基部は凹み、臍がある。種皮は薄く柔らかい。種皮表面には瘤～針状突起が臍から同心円状に配列する。

・アブラナ科（Cruciferae）

種子が検出された。赤褐色、楕円形で偏平。長さ 1.2mm、幅 0.8mm 程度。基部は切形で、両面の同一側には臍点から頂部へ伸びる 1 個の浅い溝がある。種子表面には微細な網目模様がある。

・キジムシロ属－ヘビイチゴ属－オランダイチゴ属（*Potentilla* － *Duchesnea* － *Fragaria*）　バラ科

核（内果皮）が検出された。形態上差異のある複数種を一括した。淡灰～黒褐色、腎形でやや偏平。径 1-1.2mm 程度。内果皮は厚く硬く、表面は粗面な個体や、数個の隆条が斜上する個体が確認される。

・マメ類（Leguminosae）　マメ科

種子が検出された。炭化しており黒色、長楕円体。長さ 5-8mm、径 3.5-5mm 程度。子葉の合わせ目

上に長楕円形で縁が隆起する細長い臍を欠損する。種皮表面はやや平滑で、短軸方向に裂けている。

遺跡出土の炭化マメ類は、子葉内面の幼痕や初生葉の形態から、ササゲ、アズキ、リョクトウ等を判別する試みが行われている［吉崎 1992］。一方、野生種との雑種も多いため、形態のみから現在の特定の種類に比定することは難しいとも考えられている［南木 1991；南木・中川 2000 など］。最近では、DNA 分析による判別が開発されつつある［矢野 2002］。今回検出された種子には、子葉内面の幼痕や初生葉は確認されないため、現時点では形態のみによる種類の特定は控えている。

・マメ科（Leguminosae）

種子と果実（節果）の破片が検出された。種子は炭化しており黒色。径 2mm 程度の腎形。腹面中央部は湾入し、長楕円形の臍がある。種皮表面は平滑。今回検出された種子は上述の栽培種とは区別され、野生種の類と思われる。果実の破片は灰褐色、大きさ 6mm 程度の長方形で偏平。縁には筋がある。表面は粗面。クサネム属クサネム（*Aeschynomene indica* L.）の果実（節果）に似る。

・カタバミ属（*Oxalis*）　カタバミ科

種子が検出された。黒褐色、倒卵形で偏平。長さ 1.7mm、幅 1mm 程度。基部はやや尖る。種皮は薄く柔らかく、縦方向に裂けやすい。表面には 4-7 列の肋骨状横隆条が配列する。

・エノキグサ（*Acalypha australis* L.）　トウダイグサ科エノキグサ属

種子が検出された。黒褐色、倒卵体。長さ 1.5-2mm、径 1-1.5mm 程度。基部はやや尖り、Y 字状の筋がある。種皮は薄く硬く、表面には細かい粒状の凹みが密布しざらつく。

・オトギリソウ属（*Hypericum*）　オトギリソウ科

種子が検出された。黒褐色、線状長楕円体。両端は短い突起状。長さ 1mm、径 0.6mm 程度。種皮は微細で横長の凹点による網目模様が配列する。

・スミレ属（*Viola*）　スミレ科

種子が検出された。淡灰褐色、広倒卵体。径 1-1.5mm 程度。基部は尖りやや湾曲する。頂部は円形の臍点がある。表面には縦方向に走る 1 本の縫合線がある。種皮は薄く、種皮表面は細い縦筋が走りざらつく。種皮内面は横長の細胞が配列する。

・チドメグサ属（*Hydrocotyle*）　セリ科

果実が検出された。淡～灰褐色、半月形でやや偏平。径 1.2mm 程度。一端には太い柄があり、合生面は平坦。果皮は厚く、やや弾力がある。表面には 1 本の明瞭な円弧状の稜がある。

・セリ科（Umbelliferae）

果実が検出された。灰黄褐色、狭楕円体でやや偏平。長さ 2.5mm、幅 2mm、厚さ 0.5mm 程度。果皮はスポンジ状で、腹面と背面には数本の幅広い稜があり、その間に半透明で茶褐色の油管が配列する。

・サクラソウ科（Primulaceae）

種子が検出された。灰褐色、倒台形、背面は平らで楕円状、菱形状、円形状などの 4-5 角形。径 1mm 程度。腹面は長軸方向に薄くなり稜状で、稜上の中央付近に広線形の臍がある。表面には 5-6 角形の凹みによる微細な網目模様がある。

・イヌコウジュ属（*Mosla*）　シソ科

果実が検出された。灰褐色、倒広卵体。径 1.3-1.5mm 程度。基部には臍点があり、舌状にわずかに突出する。果皮はやや厚く硬く、表面は浅く大きく不規則な網目模様がある。

・シソ属（*Perilla*）　シソ科

果実が検出された。灰褐色、倒広卵体。径 1.6-2.3mm 程度と、エゴマ（*Perilla frutescens* （L.） Britt. var. *japonica* Hara）と思われる大型個体を含む。基部には大きな臍点があり、舌状にわずかに突出する。果皮はやや厚く硬く、表面は浅く大きく不規則な網目模様がある。

・シロネ属（*Lycopus*）　シソ科

果実が検出された。灰褐色、三稜状広倒卵体。長さ 1.7mm、径 1.1mm 程度。背面は平らで、両側に幅 0.3mm 程度の淡褐色、スポンジ状の翼がある。腹面の正中線上は鈍稜をなし、基部は切形で長楕円形の臍がある。

・ナス科（Solanaceae）

種子が検出された。淡～灰褐色、歪な腎臓形で偏平。径 2.2mm 程度の野生種と思われる種子と、径 3mm 程度の栽培種に由来する可能性がある大型種子が確認される（SK187 下部、SD8403-2 層）。基部のくびれた部分に臍がある。種皮表面には微細な星型状網目模様が臍を中心として同心円状に発達する。

・タカサブロウ（*Eclipta prostrata* （L.） L.）　キク科タカサブロウ属

果実が検出された。灰～茶褐色、倒三角形でやや偏平。長さ 2.7mm、径 1.5mm 程度。両端は切形、表面はスポンジ状で、背腹両面には瘤状突起が分布する。両縁に翼があり、水に浮きやすい。

・メナモミ属（*Siegesbeckia*）　キク科

果実が検出された。黒褐色、狭三角状菱形体で腹面方向へやや湾曲する。長さ 2.8mm、径 1.5mm 程度。頂部には円形の臍がある。表面には浅い縦溝と微細な網目がある。網目の境壁は短く突出し、全体に微細な突起がある。

・キク科（Compositae）

果実が検出された。タカサブロウ、メナモミ属以外の形態上差異のある複数の種を一括した。灰褐色、長さ 2.5mm、幅 1.7mm 程度の偏平な倒狭卵体で、頂部は切形で円形の臍がある。縁は薄く、膜状。果皮表面には微細な網目模様が縦列し、ざらつく。

3）昆　虫　同　定

結果を第 11 表に示す。各試料から検出された昆虫遺体は、特徴の出にくい腹部やその一部の破片が多く、目の特定にすら至らないものが半数弱を占める。また、種名の特定しやすい上翅等は、わずかではあるが属あるいは種まで同定された。分析試料のうち、種名が特定できたものではガムシ科のヒメシジミガムシ、種名の特定には至らなかったがテントウムシ科ヒメテントウ属、小型のゲンゴロウ科の一種、ショウジョウバエ科の一種、ミツバチ上科の一種、ハエ目の一種、ハチ目の一種等が認められた。なお、ヒメテントウ属の一種は上翅が検出され、その表面の毛の状態から湿地のアシ原等に多いカワムラヒメテントウと考えられたが、状態が不完全のため上記表記に留めている。

遺構名	層位名	種類	部位	管理番号
SK8183	下部	目不明	腹部腹板？	9
		ショウジョウバエ科の一種	蛹	10
		ハチ目ミツバチ上科の一種	頭部	11
		目不明	腹部腹板	12
		目不明	部位不明	13
		目不明	腹板の一部	14
SX8022		ハエ目の一種	蛹の一部	1
		目不明	腹部腹板	2
		ヒメテントウ属の一種	左上翅	3
		ヒメテントウ属の一種	左上翅	4
		ハエ目の一種	蛹の一部	5
SX8200		ヒメシジミガムシ	左上翅	6
		ショウジョウバエ科の一種	蛹	7
		ヒメシジミガムシ	右上翅	8
SD8403	2 層	甲虫目の一種	腿節	15
		甲虫目の一種	転節	16
		目不明	部位不明	17
		ゲンゴロウ科の一種	中胸腹板	18
		ハチ目の一種	腹部の一部	19

第 11 表　昆虫同定結果

4）樹　種　同　定

結果を第 12 表に示す。木製品 23 試料は、針葉樹 1 種類（スギ）、広葉樹 3 種類（ケヤキ・モクレン属・トチノキ）に同定された。以下に、各種類の解剖学的特徴等を記す。

・スギ（*Cryptomeria japonica* （L. f.） D. Don）　スギ科スギ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行はやや急で、晩材部の幅は広い。樹脂細胞はほぼ晩材部に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はスギ型で、1 分野に 2-4 個。放射組織は単列、1-15 細胞高。

・ケヤキ（*Zelkova serrata* （Thunb.） Makino）　ニレ科ケヤキ属

環孔材で、孔圏部は 1-2 列、孔圏外で急激に管径を減じたのち、塊状に複合して柔細胞と共に接線・斜方向に紋様状あるいは帯状に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1-5 細胞幅、1-50 細胞高。放射組織の上下縁辺部を中心に結晶細胞が認められる。

・モクレン属（Magnolia）　モクレン科

散孔材で、管壁厚は中庸～薄く、横断面では角張った楕円形～多角形、単独及び 2-4 個が放射方向に複合して散在し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管の分布密度は比較的高い。道管は単穿孔を有し、壁孔は階段状～対列状に配列する。放射組織は異性、1-2 細胞幅、1-40 細胞高。

・トチノキ（*Aesculus turbinata* Blume）　トチノキ科トチノキ属

散孔材で、管壁は厚く、横断面では角張った楕円形、単独または 2-3 個が複合して散在し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は同性、単列、1-15 細胞高で階層状に配列する。

報告番号	試料番号	グリッド	遺構名	位置	遺物 No.	器種名	部位	木取	樹種
1221	1		P8108	下部斜面		漆器椀		横木取	トチノキ
1223	2		P8108	底面一括		漆器小皿		横木取	ケヤキ
575	3		P8108	底面一括		漆器有台小皿		横木取	トチノキ
1224	4		P8108	底面一括		漆器有台小皿		横木取	トチノキ
576	5		P8108	底面一括		漆器小皿		横木取	ケヤキ
1048	6	13S13			No.327	舟形		底が柾目	スギ
－	7	14Q11	P8002			樹皮		－	樹皮
1255	8a	13R11	P8204			露卯下駄	台	柾目	スギ
	8b	13R11	P8204			露卯下駄	前歯	柾目	スギ
588	9a	13R23	P8211			指物	側板	板目	スギ
	9b	13R23	P8211			指物	底板	板目	スギ
1083	10a	13S7			No.1311	扇子	扇骨	板目	スギ
	10b	13S7			No.1311	扇子	木釘	削出棒	スギ
－	11	13Q2				人形（刀形？）		板目	スギ
556	12		SX8022			中心杭		板状	スギ
－	13		SX8022			底部杭		割材	スギ
－	14		SX8022			箸		割材	スギ
－	15		SX8022			箸		割材	スギ
－	16		SX8022			板状		柾目	スギ
－	17	13S15	SA8504			（板状）		板目	スギ
1238	18				No.1238	糸巻		割材	スギ
－	19	13S15	SA8523			（板状）		板目	スギ
1261	20		P8002			槽		底が板目	モクレン属

第 12 表　2006 年度糸魚川東バイパス地区の樹種同定結果

E 考　　察

1）古　環　境

平安～鎌倉時代（12 世紀後半頃）と考えられる遺構覆土の花粉分析結果では、SX8200 及び SD8403-2 層は花粉の産出状況が悪く、定量解析の際に有意とされる個体数は得られなかった。これらの試料の分析残渣中には微細な植物片が多量に認められたが、花粉化石の保存状態は不良であった。一般的に、花粉やシダ類胞子の堆積した場所が、常に酸化状態にあるような場合、花粉は酸化や土壌微生物によって分解・消失するとされている［中村 1967；徳永・山内 1971；三宅・中越 1998 など］。検出された花粉化石の保存状態が悪かったこと等を考慮すると、SX8200 及び SD8403-2 層から花粉が検出されなかったのは、堆積時に取り込まれた花粉・シダ類胞子が、その後の経年変化により分解・消失したためと考える。

一方、SK8183 下部・SX8022 では、花粉は約 11,000-12,000 個 /cc と豊富に産出し、その保存状態も上記した 2 試料と比較すると良好であった。検出された花粉群集のうち、比較的広域の植生を反映する木本類では、スギ属が優占し、マツ属・ハンノキ属・ブナ属・コナラ亜属・クリ属・ニレ属－ケヤキ属・トチノキ属等を伴うといった組成が認められた。これらの分類群は、花粉の検出状況が不良であった SX8200 や SD8403-2 層からも認められている。種実遺体では、SK8183 下部・SX8022・SX8200 からクリ・クワ属・マタタビ属・ヒサカキ属・キイチゴ属・トチノキ・ブドウ属・イイギリ・キブシ・タラノキ・ムラサキシキブ属・タニウツギ属等が認められた。

このうち、最も優占したスギ属は、人工林では山腹斜面下に出現し、水分・養分の供給が十分で、水はけの良い土壌でもっともよく生育するとされている。また、約 4,000 ～ 2,000 年前にかけて急激に増加し、特に日本海沿岸地域の低地においてスギの埋没林が多く認められており［高原 1998］、約 1,800 ～ 1,300 年前頃とされる富山県魚津市の埋没林の花粉分析結果からもスギ属が多産する傾向が認められている［魚津埋没林博物館 1992］。このことから、本地域では、スギ属は、周辺の丘陵斜面や低湿地等に部分的に林分を形成していたと推測される。また、ブナ属やコナラ亜属等は冷温帯性落葉広葉樹林の主要構成要素であり、タラノキ、タニウツギ属などの伐採地や崩壊地、林縁等の明るく開けた場所に先駆的に侵入する樹種も認められた。これらの分類群は、後背の丘陵や山地及びその周縁部に生育していたと考えられる。ハンノキ属、ニレ属－ケヤキ属やサワグルミ属、クマシデ属－アサダ属、トチノキ属等は、河畔や低湿地に林分を形成する種類であることから、周辺の沢や河川沿いの河畔や丘陵下の沖積地に生育していたと考えられる。マツ属は、海岸沿いの砂丘上や周辺丘陵等に生育していた可能性がある。

本地域周辺では、高田平野中央～西縁部において古植生に関わる資料が蓄積されつつある。古代以降の調査事例では、三角田遺跡（上越市）の 8 世紀初頭～中世の土層を対象とした調査が実施されており、ブナ属とハンノキ属が多産することから、周辺の山地・丘陵部での落葉広葉樹林とハンノキ属を主体とする低湿地林の存在が指摘されている［パリノ・サーヴェイ株式会社 2006］。このほかに、用言寺遺跡（上越市）では縄文時代後期初頭～室町時代に相当する土層、岩ノ原遺跡（上越市）では 8 世紀末～ 9 世紀中頃の土層よりブナ属を主体とした花粉群集が認められている［パリノ・サーヴェイ株式会社 未公表］。これらの調査成果を参考とすると、本地域の山地にはブナ属等からなる冷温帯性落葉広葉樹林が分布していたことが推測されるが、それらと比較すると、本分析結果におけるスギ属の優占は特異的であることから、周辺の丘陵斜面や丘陵下の沖積地などの極近傍にスギ属が生育した可能性がある。

草本類ではイネ科・カヤツリグサ科・イラクサ科・クワ科・サナエタデ近似種・タデ属・アカザ科・ヒユ科・

ナデシコ科・アブラナ科・キジムシロ属－ヘビイチゴ属－オランダイチゴ属・ヨモギ属等の花粉や種実遺体が検出された。これらの草本類は、明るく開けた場所に生育する人里植物を多く含む分類群である。このことから、遺跡内や遺跡周辺にはこれらの分類群からなる草地が分布していたと考えられる。なお、花粉で比較的多く認められたクワ科には木本類も含まれており、種実でも木本類に属するクワ科が検出された。花粉の形態からは、木本・草本の区分は困難であるが、種実遺体が検出されたことから局地的な要素を反映していると推測され、遺跡内や周囲の林縁部等に生育した個体に由来すると考えられる。また、ヘラオモダカ（サジオモダカ属）・オモダカ属（オモダカ科）・ホタルイ属（一部）・イボクサ・ミゾソバ近似種・ツリフネソウ属・シロネ属・タカサブロウ・ミズニラ属等の水生植物や湿地生植物に由来する花粉・胞子・種実遺体も検出されたことから、これらは遺跡内の河川やその周囲の水湿地に生育した個体に由来すると考えられる。

昆虫遺体では、河川淵や周辺に認められる水溜りや入り江状の止水域に生息し、水路につながる田圃等に多く見られるガムシ科のヒメシジミガムシや、止水域に多い種類である小型のゲンゴロウ科の一種が検出された。テントウムシ科のヒメテントウ属の一種は、カワムラヒメテントウに由来するものであれば、湿地のアシ原等に多い種類である。これらの分類群が検出されたことから、周辺には河道等に伴う止水域や湿地の存在が窺われ、花粉や種実等から推測される環境と調和する結果と言える。

2）植　物　利　用

各遺構から検出された種実分類群のうち栽培植物は、イネの胚乳 91 個、穎 2304 個、アワ近似種 11 個、ヒエ－キビ近似種 9 個、アワ－ヒエ－キビ 4 個、アサ 6 個、マメ類 2 個、シソ属 10 個と、栽培種の可能性があるナス科 7 個の計 2444 個が検出され、全検出個体数（3872 個）の約 6 割に相当するといった特徴が認められた。穀類のイネやアワ（近似種）、ヒエ－キビ（近似種）は、胚乳が食用される種類である。また、アサは種子が食用や油料に、繊維が衣料や縄用等に、マメ類は種子が食用に、シソ属（エゴマを含む）は果実が食用や油料に利用される。なお、大型種子が確認されたナス科には、野生品の採取、在来種の栽培、渡来種の栽培など、種実や種実以外の部位の利用形態が考えられる［青葉 1991 など］が、現段階では種類の細分化に至っていないため、詳細な検討については今後の課題である。

これらの栽培植物（その可能性がある種類を含む）のうち、イネの穎や胚乳は SX8200 を除く 3 遺構から多く検出されており、当該期におけるイネの利用が示唆される。また、その一部に炭化が認められる状況から利用時に被熱したこと等が推定され、炭化が認められたアワ近似種やヒエ－キビ近似種、アワ－ヒエ－キビ、マメ類についても同様の状況が推測される。この他の自生していたと考えられる分類群では、クリやトチノキは、堅果が食用・長期保存可能であり、クワ属やカジノキ属、マタタビ属、キイチゴ属、ブドウ属、ガマズミ属（一部）は、果実が食用可能な種類である。また、発掘調査時には、トチノキやオニグルミ等の種実の出土も報告されており、当該期には上記した栽培植物のほか、自生する有用植物の利用も示唆される。

木製品 20 点からは、針葉樹 1 種類（スギ）と広葉樹 3 種類（ケヤキ・モクレン属・トチノキ）の計 4 種類の木材が認められた。対象とした器種は、容器や指物（箱）・槽・舟形・箸・下駄・扇・人形・杭・板状木製品・樹皮製品と多様であったが、椀にトチノキとケヤキ、槽にモクレン属、樹皮製品に樹皮が認められたほかは、すべてスギであった。

スギは、多くの器種に利用が認められたが、板状や割材の加工を施す製品に多いことから、スギ材の割

裂性が高く、加工が容易な材質を利用したと考えられる。一方、刳物の槽や挽物の椀に認められた広葉樹材のうち、モクレン属やトチノキは散孔材であり、比較的均質で柔らかく挽物や刳物に適した材質を有する種類である。ケヤキは、環孔材で材質が均質ではないが、靱性が高く挽物のような加工に利用可能な種類である。

本遺跡周辺では、隣接する六反田南遺跡や前波南遺跡において分析調査が実施されており、板状を呈する木製品を中心にスギを多用する傾向が認められている［パリノ･サーヴェイ株式会社 2008］。現在では、スギの植林地が広く見られるが、本来の生育地は不明瞭である。上記したように、花粉分析結果や適湿地を好むスギの生態性から周辺に生育していた可能性が指摘されていることから、加工方法や用途だけではなく、入手条件等もスギ材が多く利用された背景と推測される。

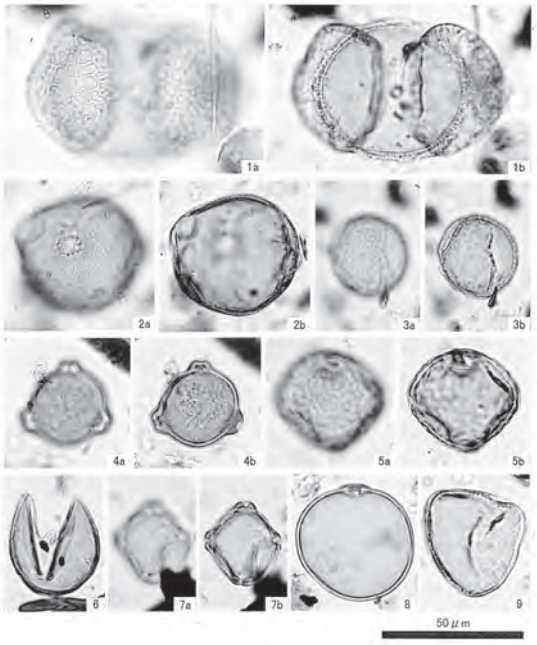
椀は、これまでの新潟県内における調査成果では、ブナ属やケヤキ、トチノキ等の広葉樹材が多く利用され､針葉樹材の利用はほとんど認められていないことから､広葉樹材の材質や加工時の切削性などによって選択･利用されている可能性がある。一方､槽については､古代～中世の調査成果が少なく､下割遺跡（上越市）の古墳前期～中期とされる槽（スギ）や､青田遺跡（加治川村）の弥生早･前期～平安時代とされる槽（ケヤキ）の事例のみである［パリノ・サーヴェイ株式会社 2004a；鈴木ほか 2004］。モクレン属の利用は認められておらず､鬼倉遺跡（加茂市）で槽に似た器種不明の刳物に認められているのみである［パリノ･サーヴェイ株式会社 2002］。なお、トチノキやモクレン属、ケヤキ等の広葉樹は、現在でも本地域に分布している種類であり、本遺跡の立地や花粉分析結果を考慮すると、当該期にも遺跡周辺で入手可能であったと考えられる。

3）遺 構 の 用 途

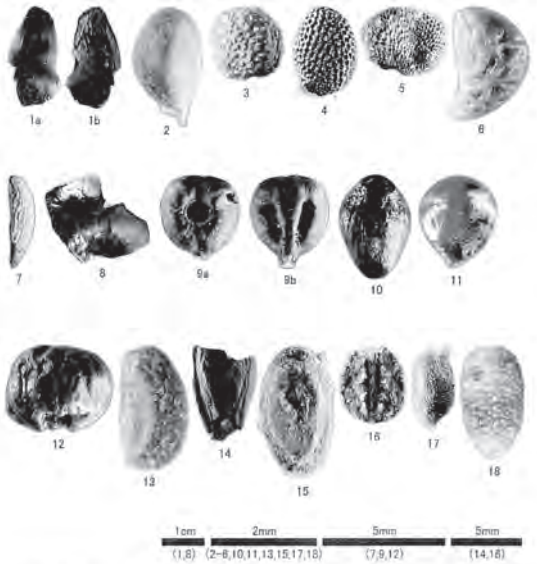
今回分析対象とした遺構からは、大量の箸状木製品の出土が確認されており、便所遺構としての評価も課題とされた。鴻臚館跡（福岡県）や大宮坊跡（石川県）における便所跡の検証結果では、1cm^3 あたり 1 万～数万個の寄生虫卵が検出されている［金原・金原 1994；金原ほか 1995a］。また、1cm^3 あたり 100 個未満については、ある程度の人口密度を持つ集落による汚染の範囲内とみなされている［金原ほか 1995a・b］。また、紀尾井町遺跡（東京都）では、寄生虫卵の多産と同時に花を食用とする種類を含むアブラナ科が多く検出されており、種実遺体ではウリ・ゴマ・ナス科・ブドウ属・キイチゴ属・サンショウ等の種ごと食する種類が多産することから、便所遺構の可能性が高いことが指摘されている［パリノ・サーヴェイ株式会社 1988；田中 2001］。

本遺跡の遺構覆土における寄生虫卵の産状に着目すると、寄生虫卵の分解に対する抵抗性は花粉化石と同程度とされている［黒崎ほか 1993］が、花粉が多産した SK8183 下部及び SX8022 においても、寄生虫卵は 1 個体も検出されなかった。花粉化石では花ごと食べる種類を含むアブラナ科が、食物残渣の可能性も考えられる種実遺体ではキイチゴ属、ナス科が検出されたが、いずれも検出量は僅かであった。また、このほかの栽培植物も、食用できないイネの頴、胚乳や種子等は炭化し食用不可能な状態で検出されていることから、特異な産状を指摘するに至らない。

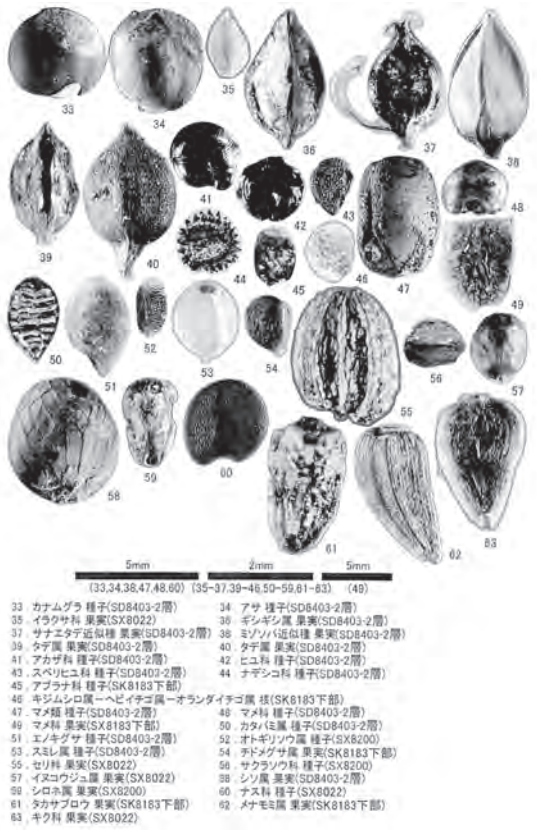
ただし、昆虫同定では、腐敗動植物質に集合するショウジョウバエ科の一種の蛹が検出された点は注目され、このほかの遺構覆土との比較や内容物の検証、土壌の理化学性の調査等を行うなど、慎重に検討することが望まれる。



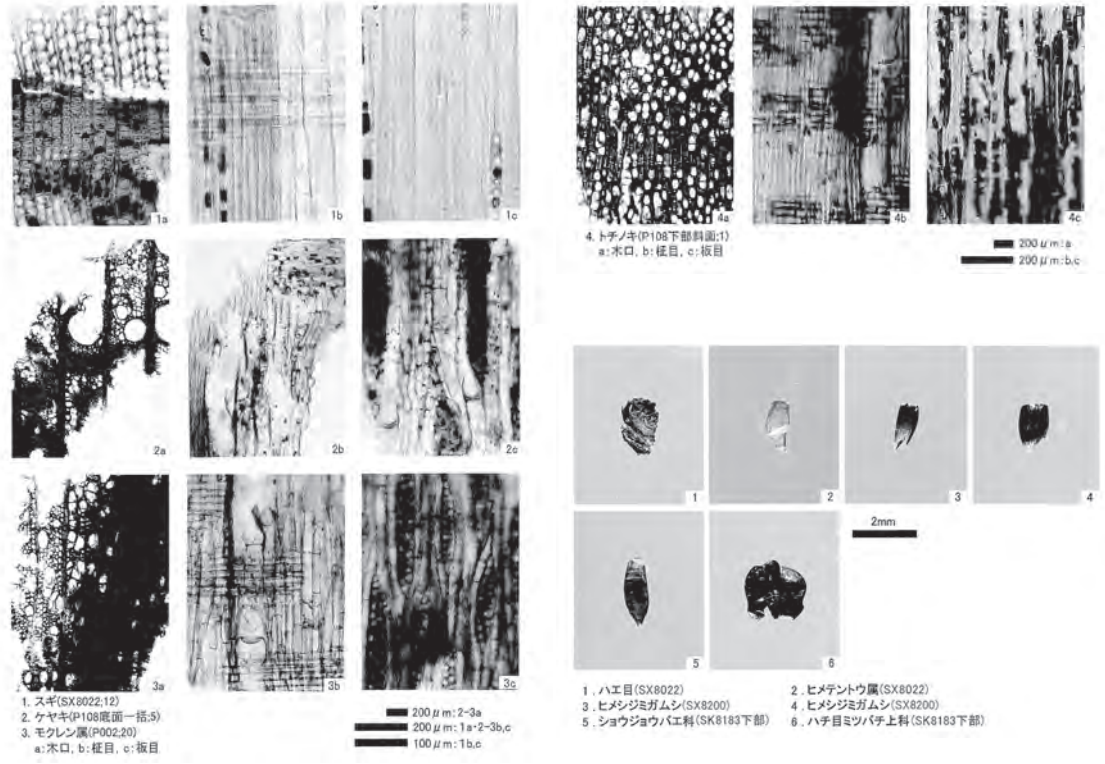
第 59 図　2006 年度糸魚川東バイパス地区の花粉化石



第 60 図　2006 年度糸魚川東バイパス地区の木本種実



第 61 図　2006 年度糸魚川東バイパス地区の草本種実（単子葉類）



第 62 図　2006 年度糸魚川東バイパス地区の木材・昆虫

引 用 文 献（アルファベット順）

青葉　高　　1991　『野菜の日本史』 八坂書房　317p

林　昭三　　1991　『日本産木材　顕微鏡写真集』 京都大学木質科学研究所

石川茂雄　　1994　『原色日本植物種子写真図鑑』 石川茂雄図鑑刊行委員会　328p

伊東隆夫　　1995　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ」『木材研究・資料』31　京都大学木質科学研究所　81-181

伊東隆夫　　1996　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅱ」『木材研究・資料』32　京都大学木質科学研究所　66-176

伊東隆夫　　1997　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅲ」『木材研究・資料』33　京都大学木質科学研究所　83-201

伊東隆夫　　1998　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅳ」『木材研究・資料』34　京都大学木質科学研究所　30-166

伊東隆夫　　1999　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅴ」『木材研究・資料』35　京都大学木質科学研究所　47-216

株式会社パレオ・ラボ　2002　「木製品の樹種同定」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 110 集 北陸自動車道上越春日・木田地区発掘調査報告Ⅶ 八反田・高畑遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　49-52

金原正明・金原正子　1994　「鴻臚館跡の土坑（便所遺構）における寄生虫卵・花粉・種実の同定分析」『福岡市埋蔵文化財調査報告書 第 372 集 鴻臚館跡 4』 福岡市教育委員会　25-38

金原正明・金原正子・中村亮仁　1995a　「大宮坊跡（厠跡）における自然科学的分析」『史跡石動山環境整備事業報告Ⅱ』 石川県鹿島町教育委員会　51-70

金原正明・金原正子・中村亮仁　1995b　「川合遺跡八反田地区 SE402・SE405 における寄生虫卵・植物遺体分析」『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告 第 63 集 川合遺跡 八反田地区Ⅱ 本文編』 静岡県埋蔵文化財調査研究所　341-354

黒崎　直・松井　章・金原正明・金原正子　1993　「糞便堆積物の分析　－特に寄生虫卵分析について－」『日本文化財科学会第 10 回大会研究発表要旨集』 日本文化財科学会　115

松谷暁子　　1980　「十勝太若月遺跡出土炭化物の識別について」『浦幌町郷土博物館報告』第 16 号　203-211

松谷暁子　　2000　「植物遺残の識別と保存について」『Ouroboros　東京大学総合研究博物館ニュース』Volume5 Number1　8-10

三村昌史・植田弥生　2003 「仲田遺跡出土木製品の樹種」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 128 集　北陸新幹線関係発掘調査報告書Ⅱ　仲田遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　69-71

南木睦彦　1991　「栽培植物」『古墳時代の研究　4　生産と流通Ⅰ』 石野博信・岩崎卓也・河上邦彦・白石太一郎編　雄山閣　165-174

南木睦彦・中川治美　2000 「大型植物遺体」『琵琶湖開発事業関連埋蔵文化財発掘調査報告書 3-2　粟津湖底遺跡　自然流路（粟津湖底遺跡Ⅲ）』 滋賀県教育委員会・財団法人滋賀県文化財保護協会　49-112

三宅　尚・中越信和　1998 「森林土壌に堆積した花粉・胞子の保存状態」『植生史研究』6　15-30

Moore, P. D. and Webb, J. A.　1978　An Illustrated Guide to Pollen Analysis. HODDER AND STOUGHTON.

中村　純　1967　『花粉分析』 古今書院　232p

中山至大・井之口希秀・南谷忠志　2000 『日本植物種子図鑑』 東北大学出版会　642p

パリノ・サーヴェイ株式会社　1988 「第 1 節　土壌の自然科学分析」『東京都千代田区紀尾井町遺跡調査報告書』 千代田区紀尾井町遺跡調査会　469-523

パリノ・サーヴェイ株式会社　1994 「一之口遺跡東地区から出土した木質遺物の同定」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 60 集 一之口遺跡東地区（本文編）』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　147-167

パリノ・サーヴェイ株式会社　2002 「鬼倉遺跡の自然科学分析」『加茂市文化財調査報告 13　鬼倉遺跡』 新潟県加茂市教育委員会　126-158p

パリノ・サーヴェイ株式会社　2003 「自然科学分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 120 集　下割遺跡Ⅰ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　26-29

パリノ・サーヴェイ株式会社　2004a 「木製品の樹種同定」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 134 集　下割遺跡Ⅱ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　39-44

パリノ・サーヴェイ株式会社　2006 「自然科学分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 154 集　三角田遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　46-62

パリノ・サーヴェイ株式会社　2008 「自然科学分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 202 集　六反田南遺跡・前波南遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　36-38p・53-56

Richter　H.G.,Grosser D.,Heinz I. and Gasson P.E.（編）　2006 『針葉樹材の識別　IAWA による光学顕微鏡的特徴リスト』伊東隆夫・藤井智之・佐野雄三・安部　久・内海泰弘（日本語版監修）　海青社　70p［Richter　H.G.,Grosser D.,Heinz I. and Gasson P.E.　2004　IAWA List of Microscopic Features for Softwood Identification］.

島地　謙・伊東隆夫　1982 『図説木材組織』 地球社　176p

鈴木三男・小川とみ・能城修一　2004 「青田遺跡出土木材の樹種」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 133 集　青田遺跡　関連諸科学・写真図版編』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　53-70

高原　光　1998　「スギ林の変遷」『図説　日本列島植生史』 安田喜憲・三好教夫（編著）　朝倉書店　207-223

徳永重元・山内輝子　1971 「花粉・胞子」『化石の研究法』 共立出版株式会社　50-73

魚津埋没林博物館　1992 『埋没林のはなし－埋没林研究の歴史を中心として－』 富山県魚津市教育委員会　81p

Wheeler E.A.,Bass P. and Gasson P.E.（編）　1998 『広葉樹材の識別　IAWA による光学顕微鏡的特徴リスト』伊東隆夫・藤井智之・佐伯　浩（日本語版監修）　海青社　122p ［Wheeler E.A.,Bass P. and Gasson P.E.　1989　IAWA List of Microscopic Features for Hardwood Identification］.

矢野　梓　2002　「遺跡から出土した小型豆の DNA 分析」『DNA 考古学 Newsletter3』

吉崎昌一　1992　「古代雑穀の検出」『考古学ジャーナル』355　ニューサイエンス社　2-14

田中義文　2001　「遺構解析における情報の定量化と統計処理－微細遺物分析の試み－」『パリノ・サーヴェイ株式会社　PALYNO』4　72-78

2　2008 年度の自然科学分析

A　花　粉　化　石

1）は　じ　め　に

山岸遺跡は糸魚川市田伏に所在し東西を丘陵に挟まれた谷部に位置しており、2006 年より発掘調査が行われている。以下にはこの発掘調査の際採取された土壌試料について行った花粉分析の結果・考察を示し、古代以降における遺跡周辺の古植生について検討した。なお、同試料を用いて植物珪酸体分析も行われている。

2）試料と分析方法

試料は水田遺構や谷部のセクション断面より採取された 43 試料である（第 13 表）。各試料の土相はおおむね砂質粘土で、一部は洪水堆積物と推測される砂礫である。花粉分析はこの 43 試料について以下のような手順にしたがって行った。

試料（湿重約 4 ～ 7g）を遠沈管にとり、10%の水酸化カリウム溶液を加え 20 分間湯煎する。水洗後、0.5mm 目の篩にて植物遺体などを取り除き、傾斜法を用いて粗粒砂分を除去する。次に 46%のフッ化水素酸溶液を加え 20 分間放置する。水洗後、比重分離（比重 2.1 に調整した臭化亜鉛溶液を加え遠心分離）を行い、浮遊物を回収し、水洗する。水洗後、酢酸処理を行い、続けてアセトリシス処理（無水酢酸 9：1 濃硫酸の割合の混酸を加え 3 分間湯煎）を行う。水洗後、残渣にグリセリンを加え保存用とする。検鏡はこの残渣より適宜プレパラートを作製して行い、その際サフラニンにて染色を施した。

3）分　析　結　果

検出された花粉・胞子の分類群数は樹木花粉 52、草本花粉 43、形態分類を含めたシダ植物胞子 5 の総計 100 である。これら花粉･胞子の一覧を第 14 表に、また主要な花粉･胞子の分布を第 64 図（22J24）、第 65 図（23I22）、第 66 図（16S6）、第 67 図（17Q3）、第 68 図（15E8）、第 69 図（20I24）、第 70 図（7C12）に示した。なお分布図について、樹木花粉は樹木花粉総数を、草本花粉・シダ植物は全花粉胞子総数を基数として百分率で示してある。また、図および表においてハイフンで結んだ分類群はそれら分類群間の区別が困難なものを示し、クワ科・ユキノシタ科・バラ科・マメ科の花粉は樹木起源と草本起源のものとがあるが、各々に分けることが困難なため便宜的に草本花粉に一括して入れてある。

22J24（第 64 図：試料 1 ～ 4）　下部におけるスギの圧倒的な多産と、上部における急激な減少で特徴づけられる。その上部ではスギに代わりマツ属複維管束亜属（アカマツやクロマツなどのいわゆるニヨウマツ類）やコナラ属コナラ亜属が増加している。草本類では最下部試料を除きイネ科が多産しており、上部試料でソバ属が得られている。また水生植物（オモダカ属やミズアオイ属）がイネの多産層準より検出されている。

23I22（第 65 図：試料 5・6）　本地点もスギの多産と急減で特徴づけられ、上部試料ではブナやコナラ亜属が優先している。その上部ではイネ科が多産している。

16S6（第 66 図：試料 7 ～ 13）　スギの多産で特徴づけられるが、上部では減少傾向が認められる。また最上部試料においてニヨウマツ類が突出した出現を示している。草本類ではイネ科が上部に向かい増加している。

種類	試料	調査年度	地区	グリッド	層序	土層注記	年代
土	試料 1	平成 19 年	2 区	22J24	Ⅲ b1	2.5Y4/2 暗灰黄色粘土　2 ～ 3mm の砂粒多、炭化物少量含む　17 世紀～中世の陶磁器が出土	17 ～ 15 世紀？
土	試料 2	平成 19 年	2 区	22J24	Ⅲ b2	2.5Y4/2 暗灰黄色粘土、炭化物多量含む、14 ～ 13 世紀の遺物包含層	14 ～ 13 世紀
土	試料 3	平成 19 年	2 区	22J24	Ⅲ c（上層）	2.5Y6/6 明黄褐色粘土質シルト　13 世紀前半～中葉頃の宅地造成のための整地層	13 世紀
土	試料 4	平成 19 年	2 区	22J24	Ⅲ c（中層）	10YR5/6 黄褐色粘土　13 世紀前半～中葉頃の宅地造成のための整地層	13 世紀
土	試料 5	平成 19 年	2 区	23I22	Ⅲ b2	2.5Y4/2 暗灰黄色粘土、炭化物多量含む、14 ～ 13 世紀の遺物包含層	14 ～ 13 世紀
土	試料 6	平成 19 年	2 区	23I22	Ⅲ c（上層）	2.5Y6/6 明黄褐色粘土質シルト　13 世紀前半～中葉頃の宅地造成のための整地層	13 世紀
土	試料 7	平成 19 年	3 区	16S6	Ⅲ a1	7.5Y8/1 灰白色砂礫　洪水堆積層	17 ～ 13 世紀？
土	試料 8	平成 19 年	3 区	16S6	Ⅲ a2	7.5Y8/1 灰白色シルト　洪水堆積層	17 ～ 13 世紀？
土	試料 9	平成 19 年	3 区	16S6	Ⅲ c	10YR5/2 灰黄褐色シルト　1 ～ 3mm の炭化物・細礫少量混じる　中世の水田耕作土	17 ～ 13 世紀？
土	試料 10	平成 19 年	3 区	16S6	Ⅲ f	5Y6/2 灰オリーブ色砂礫　洪水堆積層	12 世紀
土	試料 11	平成 19 年	3 区	16S6	Ⅳ（上部）	10YR3/1 黒褐色粘土　Ⅲ層よりやや黒味が強い　炭化物極少量混じる　平安時代の遺物が少量出土する	12 世紀
土	試料 12	平成 19 年	3 区	16S6	Ⅳ（下部）	同上	12 世紀
土	試料 13	平成 19 年	3 区	16S6	Ⅴ	5B5/1 青灰色砂質シルト　1 ～ 5cm の礫少量含む　平安時代の土器が少量出土する	11 ～ 6 世紀
土	試料 14	平成 19 年	3 区	17Q3	Ⅲ a1	7.5Y8/1 灰白色砂礫　洪水堆積層	17 ～ 14 世紀
土	試料 15	平成 19 年	3 区	17Q3	Ⅲ a2	7.5Y8/1 灰白色シルト　洪水堆積層	17 ～ 14 世紀
土	試料 16	平成 19 年	3 区	17Q3	Ⅲ b	5Y6/1 灰色粘土質シルト　水田耕作土？	17 ～ 14 世紀
土	試料 17	平成 19 年	3 区	17Q3	Ⅲ b'	10YR7/3 にぶい黄橙色砂礫　洪水堆積層	14 ～ 13 世紀
土	試料 18	平成 19 年	3 区	17Q3	Ⅲ c	10YR5/2 灰黄褐色シルト　1 ～ 3mm の炭化物・細礫少量混じる　中世の水田耕作土	14 ～ 13 世紀
土	試料 19	平成 19 年	3 区	17Q3	Ⅳ	10YR3/1 黒褐色粘土　Ⅲ層よりやや黒味が強い　炭化物極少量混じる　平安時代の遺物が少量出土する	12 世紀
土	試料 20	平成 19 年	3 区	17Q3	Ⅴ	5B5/1 青灰色砂質シルト　1 ～ 5cm の礫少量含む　平安時代の土器が少量出土	11 ～ 6 世紀
土	試料 21	平成 18 年	1 区	15E8	Ⅰ	10YR5/1 褐灰色粘土　旧水田耕作土	18 世紀～昭和
土	試料 22	平成 18 年	1 区	15E8	Ⅱ a	10YR7/4 にぶい黄橙色砂層　洪水堆積層か	
土	試料 23	平成 18 年	1 区	15E8	Ⅱ b	10YR5/1 褐灰色粘土　旧水田耕作土？	
土	試料 24	平成 18 年	1 区	15E8	Ⅱ c	10YR4/1 礫混灰褐色粘土　炭化物少量混じる　　木器・近世の陶磁器が出土する	18 世紀以降
土	試料 25	平成 18 年	1 区	15E8	Ⅲ（上部）	10YR3/2 黒褐色粘土　炭化物混じる　木器・近世（17 世紀）～中世（13・14 世紀主体）の陶磁器が出土する	17 世紀～ 13 世紀
土	試料 26	平成 18 年	1 区	15E8	Ⅲ（下部）	同上	
土	試料 27	平成 18 年	1 区	15E8	SD245 覆土	10YR3/2 黒褐色粘土　炭化物混じる　木器が出土する　Ⅲ層と基本的に同じ土層	14・13 世紀
土	試料 28	平成 18 年	1 区	15E8	Ⅳ	10YR3/1 黒褐色粘土　Ⅲ層よりやや黒味が強い　炭化物極少量混じる　中世の遺構検出面古墳～平安時代の遺物が少量出土する	12 世紀～古墳？
土	－	平成 20 年	1 区	7C12	Ⅰ	7.5YR6/1 褐灰色シルト　旧水田耕作土	昭和 30 年代～近世？
土	試料 29	平成 20 年	1 区	7C12	Ⅱ	7.5YR6/3 にぶい褐色　10mm 前後の礫含む	近世？
土	試料 30	平成 20 年	1 区	7C12	Ⅲ	7.5 Y5/1 灰色シルト質粘土	17 ～ 13 世紀？
土	試料 31	平成 20 年	1 区	7C12		2.5Y7/6 明黄褐色砂　2.5Y7/6 明黄褐色粘土ブロック含む　1 ～ 3cm の礫含む	13 ～ 12 世紀？
土	試料 32	平成 20 年		7C12	SR7552 の覆土 1	5GY7/1 明オリーブ灰砂質シルト　2.5Y7/6 明黄褐色砂を葉層状に含む　中世の遺構（ピット等）が掘り込まれる	13 ～ 12 世紀？
土	－	平成 20 年	1 区	7C12	SR7552 の覆土 2	5GY7/1 明オリーブ灰砂質シルト　2.5Y2/1 黒色粘土を板状に含む	11 ～ 9 世紀
土	試料 33	平成 20 年	1 区	7C12	SR7552 の覆土 3	7.5YR3/1 黒褐色粘土　10mm 前後の炭化物中量含む	11 ～ 9 世紀
土	試料 34	平成 20 年	1 区	7C12	SR7552 の覆土 4	2.5Y2/1 黒色粘土　10mm 前後の炭化物を中量含む	11 ～ 9 世紀
土	試料 35	平成 20 年	1 区	7C12	SR7552 の覆土 5	7.5YR3/1 黒褐色粘土　10mm 前後の炭化物中量含む	11 ～ 9 世紀
土	試料 36	平成 20 年	1 区	7C12	SR7552 の覆土 6	5YR1.7/1 黒色腐植土　腐食物を多量に含む	11 ～ 9 世紀
土	試料 37	平成 20 年	1 区	7C12	SR7552 の覆土 7	2.5Y7/6 明黄褐色砂　10 ～ 200mm の礫中量含む	11 ～ 9 世紀
土	試料 38	平成 20 年	1 区	7C12	SR7552 の覆土 8	7.5YR3/1 黒褐色粘土　腐食物多量含む	11 ～ 9 世紀
土	試料 39	平成 20 年	1 区	7C12	SR7552 の覆土 9	2.5Y7/6 明黄褐色砂・7.5YR3/1 黒褐粘土・5GY7/1 明オリーブ灰シルトが葉層状に堆積する	11 ～ 9 世紀
土	試料 40	平成 19 年	2 区	20I24	Ⅲ b1	2.5Y4/2 暗灰黄色粘土　2 ～ 3mm の砂粒多、炭化物少量含む　17 世紀～中世の陶磁器が出土	17 ～ 15 世紀
土	試料 41	平成 19 年	2 区	20I24	Ⅲ b2	2.5Y4/2 暗灰黄色粘土　炭化物定量含む　14 ～ 13 世紀の遺物包含層	14 ～ 13 世紀
土	試料 42	平成 19 年	2 区	20I24	Ⅲ c	10YR3/1 黒褐色粘土　炭化物多量含む　13 世紀前半から中頃の宅地造成のための整地層	13 世紀
土	試料 43	平成 19 年	2 区	20I24	Ⅳ	5Y4/1 灰色粘土　2 ～ 3m の炭化物・砂粒少量含む	12 世紀

第 13 表　2008 年度分析試料一覧（土壌）

第 63 図　2008 年度分析　土壌サンプルの位置

17Q3（第 67 図：試料 14 ～ 20）　やはりスギの多産で特徴づけられるが、上部に向かい漸減している。反対にコナラ亜属は上部に向かい漸増している。草本類ではイネ科が上部に向かい急増しているが、洪水層とみられる上部の砂礫層試料では急減している。

15E8（第 68 図：試料 21 ～ 28）　スギの下部における多産と上部における減少、最上部での急増が特徴的である。このスギの減少に合わせるようにコナラ亜属が増加しており、さらにニヨウマツ類が上部の試料 22 で突出した出現を示している。その他ではコナラ属アカガシ亜属が低率ながら多くの試料で観察されている。草本類ではイネ科が上部に向かい増加・減少を示している。

20I24（第 69 図:試料 40 ～ 43）　下部におけるスギの優占と、その上位における急減で特徴づけられる。スギが減少する上部試料でハンノキ属やコナラ亜属などが増加している。草本類ではイネ科の急増が特徴的であり、水生植物のオモダカ属やミズアオイ属が多くの試料で観察されている。

7C12（第 70 図：試料 29 ～ 39）　スギの多産で特徴づけられるが、下部においてはクリ属やトチノキ属がやや目立った産出を示している。また、上部ではブナやコナラ亜属が出現率を上げている。草本類では下部試料を除き多産している。

4）遺跡周辺の植生変遷

上記が花粉分析結果であるが、そのうち主に 15E8（第 68 図：試料 21 ～ 28）を基に平安時代以降における山岸遺跡周辺の植生変遷について示す。

平安時代　スギの圧倒的多産で特徴づけられ、遺跡周辺はスギ林が広く成立していたとみられる。その他、コナラ亜属やクマシデ属－アサダ属、トチノキ属などの落葉広葉樹林も丘陵斜面部に成立していたと推測される。さらにアカガシ亜属などの常緑広葉樹も丘陵尾根部などに生育していたとみられる。なお、1 区 7C12（第 70 図）では下部試料においてクリ属やトチノキ属がやや多く観察されており、この時期一部にこれらの樹木が多く生育していたと推測される。また低地部では水田稲作が行われていたとみられ、この水田内には水田雑草と考えられるオモダカ属やミズアオイ属などの水生植物が生育していたと推測される。

14 世紀～ 13 世紀　この時期になるとスギの減少が第 64 図や第 69 図などにみられ、この時期になってスギ林はその分布域を急激に狭めたとみられる。その要因については不明であるが、人によるスギ材の利用といったものが考えられるのではないかと思われる。今後、この時期の遺跡出土木材などの調査により、その要因が明らかになることを期待したい。

近世　1 区 15E（第 68 図）では上部試料において、コナラ亜属の増加、ニヨウマツ類の増加が認められる。こうしたことから、スギ林の縮小に伴い、はじめにコナラ亜属がその跡地に侵入して二次林を形成したと推測される。その後、ニヨウマツ類が広く二次林を形成したと推測される。

		22J24				23J22		16S6						
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
和名	学名	Ⅲb1	Ⅲb2	Ⅲc	Ⅲc	Ⅲb2	Ⅲc	Ⅲa1	Ⅲa2	Ⅲc	Ⅲf	Ⅳ	Ⅳ	Ⅴ
樹木														
マキ属	*Podocarpus*	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
モミ属	*Abies*	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	1
ツガ属	*Tsuga*	4	7	1	2	9	-	1	-	1	-	-	-	-
トウヒ属	*Picea*	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
マツ属単維管束亜属	*Pinus* subgen. *Haploxylon*	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-
マツ属複維管束亜属	*Pinus* subgen. *Diploxylon*	26	17	1	3	14	1	98	5	4	-	2	1	1
マツ属（不明）	*Pinus*（Unknouwn）	8	7	2	-	7	1	8	1	2	-	-	1	1
コウヤマキ属	*Sciadopitys*	2	4	1	-	1	-	3	-	-	1	-	1	-
スギ	*Cryptomeria Japonica* D. Don	24	34	53	142	29	144	75	82	116	116	159	130	204
イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科	T.– C.	4	7	3	2	5	2	1	7	11	9	7	7	4
ヤナギ属	*Salix*	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	1
ヤマモモ属	*Myrica*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サワグルミ属－クルミ属	*Pterocarya–Juglans*	1	2	-	-	-	2	1	5	2	1	-	1	1
クマシデ属－アサダ属	*Carpinus–Ostrya*	9	12	4	4	12	4	6	9	6	7	2	3	5
ハシバミ属	*Corylus*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
カバノキ属	*Betula*	13	10	2	-	8	5	3	4	2	6	-	1	3
ハンノキ属	*Alnus*	26	20	4	6	16	14	12	9	6	5	5	8	13
ブナ	*Fagus crenata Blume*	15	17	6	2	44	2	8	11	16	8	8	19	9
コナラ属コナラ亜属	*Quercus subgen. Lepidobalanus*	46	48	12	10	47	4	20	8	16	21	13	11	9
コナラ属アカガシ亜属	*Quercus subgen. Cyclobalanopsis*	2	5	2	3	2	-	3	1	2	7	-	2	9
クリ属	*Castanea*	-	-	4	2	1	1	-	15	3	2	5	4	5
シイノキ属	*Castanopsis*	1	2	1	-	-	-	-	5	3	2	1	3	3
ニレ属－ケヤキ属	*Ulmus–Zelkova*	10	4	4	2	11	4	1	4	9	8	3	3	4
エノキ属－ムクノキ属	*Celtis–Aphananthe*	2	3	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-
カツラ属	*Cercidiphyllum*	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	2	2
フウ属	*Liquidamber*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サンショウ属	*Zanthoxylum*	2	4	1	-	3	1	-	3	3	1	-	-	6
キハダ属	*Phellodendron*	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ユズリハ属	*Daphniphyllum*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アカメガシワ属	*Mallotus*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ウルシ属	*Rhus*	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	2
モチノキ属	*Ilex*	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-
ニシキギ科	Celastraceae	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
カエデ属	*Acer*	3	-	1	-	1	-	-	1	-	3	2	1	-
トチノキ属	*Aesculus*	-	3	12	19	-	18	1	25	2	15	7	6	11
ムクロジ属	*Sapindus*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
ブドウ属	*Vitis*	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-
ツタ属	*Parthenocissus*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シナノキ属	*Tilia*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マタタビ属近似種	cf. *Actinidia*	1	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	2
ツバキ属	*Camellia*	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
サカキ属－ヒサカキ属近似種	cf. *Cleyera–Eurya*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ウコギ科	Araliaceae	-	2	1	1	1	1	1	6	1	3	-	1	4
アオキ属	*Aucuba*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミズキ属	*Cornus*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ツツジ科	Ericaceae	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
イボタノキ属	*Ligustrum*	-	-	1	1	1	-	-	-	1	1	1	-	-
トネリコ属	*Fraxinus*	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ニワトコ属近似種	cf. *Sambucus*	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1
ガマズミ属	*Viburnum*	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	3
タニウツギ属	*Weigela*	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-
スイカズラ属	*Lonicera*	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1

T. － C. は Taxaceae － Cephalotaxaceae － Cupresaceae を示す

第 14 表 -1　2008 年度の自然科学分析の産出花粉化石一覧

17Q3							15E8								7C12												20I24			
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
Ⅲa1	Ⅲa2	Ⅲb	Ⅲb'	Ⅲc	Ⅳ	Ⅴ	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅱc	Ⅲ	Ⅲ	SD245	Ⅴ	Ⅱ	Ⅲ		←			SR7752			→	Ⅴ	Ⅲb1	Ⅲb2	Ⅲc	Ⅳ
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-
2	-	1	6	1	2	-	-	4	6	4	-	3	-	-	2	5	-	-	-	-	2	-	1	-	-	6	3	1	1
1	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	9	10	9	3	1	57	117	16	10	2	7	4	-	8	7	2	2	-	-	7	-	8	2	-	16	10	2	1
3	1	2	4	2	1	1	3	13	11	5	-	2	1	-	5	7	1	-	1	2	2	-	4	-	-	4	8	1	-
2	1	1	2	3	1	-	-	-	1	1	2	-	-	2	2	3	1	-	-	-	3	1	3	-	-	-	2	1	2
85	19	87	92	114	153	213	229	38	24	42	131	129	123	82	38	25	6	2	3	2	61	12	77	52	55	18	48	174	169
1	-	10	5	11	12	7	3	-	3	4	13	12	6	2	1	1	-	-	-	-	4	5	5	9	28	3	10	6	6
1	-	2	-	-	-	1	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
1	1	2	3	2	3	4	-	-	1	2	8	8	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	4	2	1	1	1	1
4	6	11	6	5	9	7	3	2	10	10	5	4	2	-	7	-	1	-	-	-	3	1	2	5	-	11	11	3	9
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	2	6	1	4	2	-	2	-	5	4	3	5	2	2	2	2	-	-	-	-	1	1	1	5	2	6	1	2	5
17	7	11	4	12	5	46	8	12	23	25	8	6	5	5	5	4	6	4	1	-	6	1	3	7	-	21	31	5	9
10	2	28	17	22	11	6	4	3	22	20	9	18	14	-	15	11	5	-	1	1	2	2	2	2	1	18	19	11	8
26	5	31	10	16	10	6	14	26	58	39	20	12	19	9	20	29	5	2	4	-	9	5	13	14	18	73	39	19	20
4	4	6	8	5	3	12	2	1	3	3	3	5	1	-	1	-	1	1	-	-	-	2	2	13	2	4	4	3	5
4	1	1	-	1	1	-	1	-	1	1	-	-	5	1	-	1	-	21	2	-	3	8	25	25	48	-	1	2	5
3	-	3	2	1	4	3	1	-	-	1	4	3	6	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	5	6	1	4	1	3
4	1	7	7	8	3	4	2	1	11	8	5	4	4	3	7	5	-	1	-	-	3	1	2	1	1	5	11	2	7
-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	1
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	2	6	1	2	-	-	1	2	7	2	2	2	1	-	1	2	-	-	-	-	1	1	2	-	4	2	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2
1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	1	-	1	2	1	-	-	-	-
20	1	4	2	5	5	9	1	-	1	1	3	4	6	2	1	1	-	5	2	-	3	2	17	37	13	2	-	4	9
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	5	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	1	1	-	-	1
-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	7	-	-	-	-
4	-	4	2	-	1	1	-	2	1	1	1	1	2	-	1	-	1	1	-	1	-	1	1	3	2	2	2	-	1
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
-	-	1	1	1	-	2	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-
-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	4	-	-	-	-
2	1	1	1	-	1	3	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	-	-	1	2
1	1	1	5	-	1	-	-	-	4	5	-	1	1	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	5	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第 14 表 -2　2008 年度の自然科学分析の産出花粉化石一覧

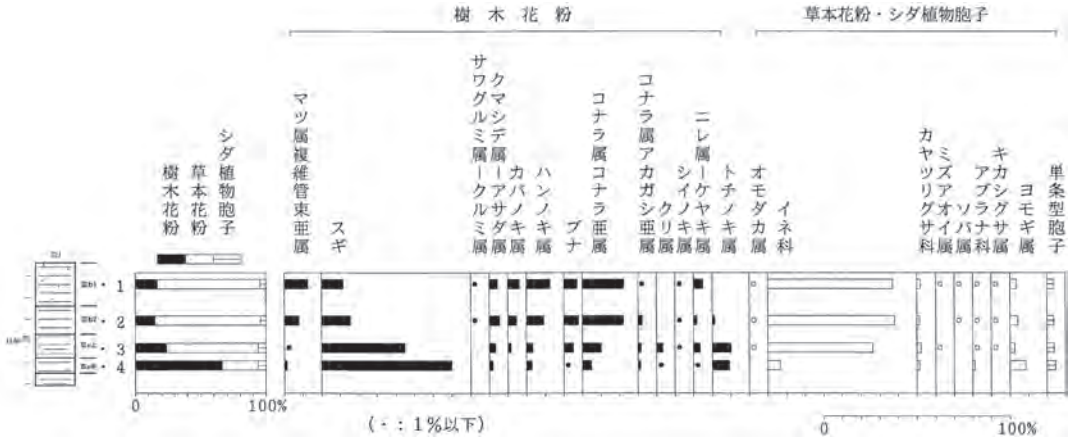
		22J24				23J22		16S6						
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
和名	学名	Ⅲb1	Ⅲb2	Ⅲc	Ⅲc	Ⅲb2	Ⅲc	Ⅲa1	Ⅲa2	Ⅲc	Ⅲf	Ⅳ	Ⅳ	Ⅴ
草木														
ガマ属	*Typha*	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヒルムシロ属	*Potamogeton*	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サジオモダカ属	*Alisma*	3	-	-	-	1	-	-	1	-	3	1	-	-
オモダカ属	*Sagittaria*	6	-	-	-	6	-	1	-	1	5	1	3	-
スブタ属－ミズオオバコ属	*Blyxa - Ottelia*	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
イネ科	Gramineae	813	972	279	20	1209	42	228	73	250	131	66	57	35
カヤツリグサ科	Cyperaceae	23	21	11	4	9	2	14	8	12	13	60	81	21
ホシクサ属	*Eriocaulon*	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
ツユクサ属	*Commelina*	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
イボクサ属	*Aneilema*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミズアオイ属	*Monochoria*	3	5	1	-	1	-	-	-	5	1	1	-	-
ユリ科	Liliaceae	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヒガンバナ属	*Lycoris*	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
クワ科	Moraceae	1	-	-	-	-	-	-	-	5	3	-	-	1
ギシギシ属	*Rumex*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サナエタデ節－ウナギツカミ節	*Polygonum* sect. Persicaria–Echinocaulon	3	2	-	-	3	-	-	1	-	1	1	1	-
イタドリ節	*Polygonum* sect. Reynoutria	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-
他のタデ属	other *Polygonum*	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
ソバ属	*Fagopyrum*	11	4	-	-	5	-	2	-	1	-	-	-	-
アカザ科－ヒユ科	Chenopodiaceae–Amaranthaceae	3	10	3	4	5	1	1	2	2	1	1	-	1
ナデシコ科	Caryophyllaceae	6	9	1	7	8	3	4	3	1	1	1	-	-
カラマツソウ属	*Thalictrum*	3	5	1	1	4	1	-	-	1	-	-	-	-
他のキンポウゲ科	other *Ranunculaceae*	1	5	2	-	2	4	1	2	2	-	1	-	3
タケニグサ属	*Macleaya*	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
アブラナ科	Cruciferae	1	5	3	4	2	-	4	2	5	2	-	2	-
ユキノシタ科近似種	cf. *Saxifragaceae*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
バラ科	Rosaceae	1	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	3	1
マメ科	Leguminosac	-	3	-	-	-	-	1	2	2	5	1	4	3
フウロソウ属	*Geranium*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ツリフネソウ属	*Impatiens*	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
キカシグサ属	*Rotala*	2	-	1	-	15	-	2	-	4	-	-	-	-
アリノトウグサ属	*Haloragis*	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セリ科	Umbelliferae	2	6	-	2	2	3	-	1	2	1	-	2	1
ヒルガオ属	*Calystegia*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シソ科	Labiatae	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
オオバコ属	*Plantago*	1	1	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-
アカネ属－ヤエムグラ属	*Rubia – Galium*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘクソカズラ属	*Paederia*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
オミナエシ属	*Patrinia*	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
ツリガネニンジン属－ホタルブクロ属	*Adenophora – Campanula*	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ヨモギ属	*Artemisia*	42	63	13	26	40	9	12	42	25	22	8	20	4
他のキク亜科	other *Tubuliflorae*	8	7	7	3	11	5	1	3	1	7	3	1	2
タンポポ亜科	Liguliflorae	22	24	24	12	16	25	1	9	7	1	2	-	-
シダ植物														
ヒカゲノカズラ属	*Lycopodium*	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゼンマイ科	Osmundaceae	4	4	-	2	3	-	2	5	2	-	1	-	1
サンショウモ	*Salcinia natans*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
単条型胞子	Monolete spore	44	51	19	14	35	13	27	68	23	32	23	21	16
三条型胞子	Trilete spore	2	4	10	3	2	12	2	23	9	6	2	1	5
樹木花粉	Arboreal pollen	205	215	118	201	214	205	244	210	211	227	223	215	308
草木花粉	Nonarboreal pollen	936	1141	346	83	1339	96	272	155	329	201	149	177	73
シダ植物胞子	Spores	50	60	29	19	40	25	31	96	34	38	26	22	22
花粉・胞子総数	Total Pollen & Spores	1191	1416	493	303	1593	326	547	461	574	466	398	414	403
不明花粉	Unkouwn pollen	25	21	55	24	16	27	7	42	8	25	14	13	22

T. － C. は Taxaceae － Cephalotaxaceae － Cupresaceae を示す

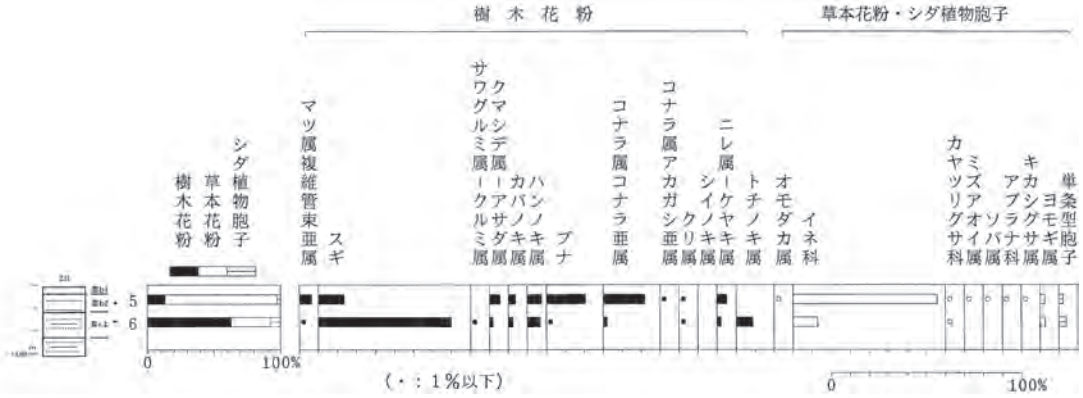
第 14 表 -3　2008 年度の自然科学分析の産出花粉化石一覧

17Q3							15E8								7C12											20I24			
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
Ⅲa1	Ⅲa2	Ⅲb	Ⅲb'	Ⅲc	Ⅳ	Ⅴ	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅱc	Ⅲ	Ⅲ	SD245	Ⅴ	Ⅱ	Ⅲ		←			SR7752			→	Ⅴ	Ⅲb1	Ⅲb2	Ⅲc	Ⅳ
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	7	1	1	2	3	-	2	6	8	5	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	13	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	24	408	611	312	110	39	96	179	674	806	295	215	162	69	221	232	9	5	5	29	296	264	111	39	4	703	668	138	141
3	2	17	5	12	41	5	5	8	16	21	17	16	14	8	22	34	1	2	-	1	14	5	5	6	-	15	14	5	9
-	-	1	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
-	-	1	-	4	1	1	-	-	1	5	4	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	4	2	1	3	1	-	-	-	-	-	1	1	2	7	1	-	1	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
2	-	3	4	2	2	-	-	-	2	1	-	2	1	-	2	1	-	-	-	-	7	-	-	-	-	2	5	1	-
1	1	1	-	2	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	1	-	-	1	-	-	-	-	4	3	2	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	20	2	-	-
1	-	4	2	2	-	1	2	2	5	1	6	7	16	8	8	7	1	3	2	-	13	-	1	2	-	8	5	2	6
-	-	6	3	6	1	-	1	1	8	1	6	4	2	-	5	5	3	-	-	-	1	-	1	-	-	12	8	-	1
4	-	1	2	2	-	-	-	1	8	12	-	-	-	-	3	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-
1	-	-	3	-	-	7	1	4	2	1	-	1	3	-	2	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	2	2	-	5
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	3	3	3	1	1	2	4	2	1	11	10	5	5	3	4	3	-	5	3	1	1	3	-	-	11	8	7	9
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	6	-	-	-	-
-	-	2	1	-	-	-	-	-	1	2	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-
6	1	3	4	1	2	1	3	-	4	1	3	-	3	-	2	-	-	-	-	-	3	1	1	5	4	1	2	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	4	1	2	-	-	1	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	2	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
1	-	4	-	-	1	-	-	-	4	2	1	3	2	2	10	-	1	-	-	-	2	-	1	1	-	4	2	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	1	39	27	25	7	3	6	7	47	66	31	36	37	12	45	18	11	4	1	3	122	26	26	22	7	54	62	31	41
1	-	4	4	2	4	-	2	2	15	4	7	5	5	-	7	6	7	-	-	-	-	-	1	2	-	8	10	3	1
9	-	9	16	3	3	-	1	4	35	46	4	9	3	3	54	53	4	2	2	2	6	2	6	-	-	5	44	8	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
21	3	-	17	2	1	-	1	1	13	4	-	1	3	2	13	13	14	9	4	-	2	-	6	-	2	2	2	3	3
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
119	20	18	49	13	27	15	13	16	48	47	17	7	24	11	83	107	20	20	181	9	23	5	33	24	25	22	28	12	31
10	2	5	7	5	1	-	-	-	2	3	3	3	3	3	8	2	4	6	11	2	5	1	2	10	9	-	1	4	5
208	55	239	206	229	236	327	331	220	207	205	224	230	222	120	127	106	33	42	14	6	112	48	171	217	202	210	217	240	269
91	30	524	692	382	178	63	122	215	830	992	401	322	259	110	389	372	43	17	15	38	468	300	163	103	23	859	858	206	226
150	25	23	73	20	29	15	15	17	64	54	20	11	30	16	104	123	38	35	196	11	30	6	41	34	36	25	32	19	39
449	110	786	971	631	443	405	468	452	1101	1251	645	563	511	246	620	601	114	94	225	55	610	354	375	354	261	1094	1107	465	534
61	16	18	18	9	6	15	10	6	32	14	7	22	15	8	22	9	12	6	3	4	7	7	26	25	15	9	22	17	34

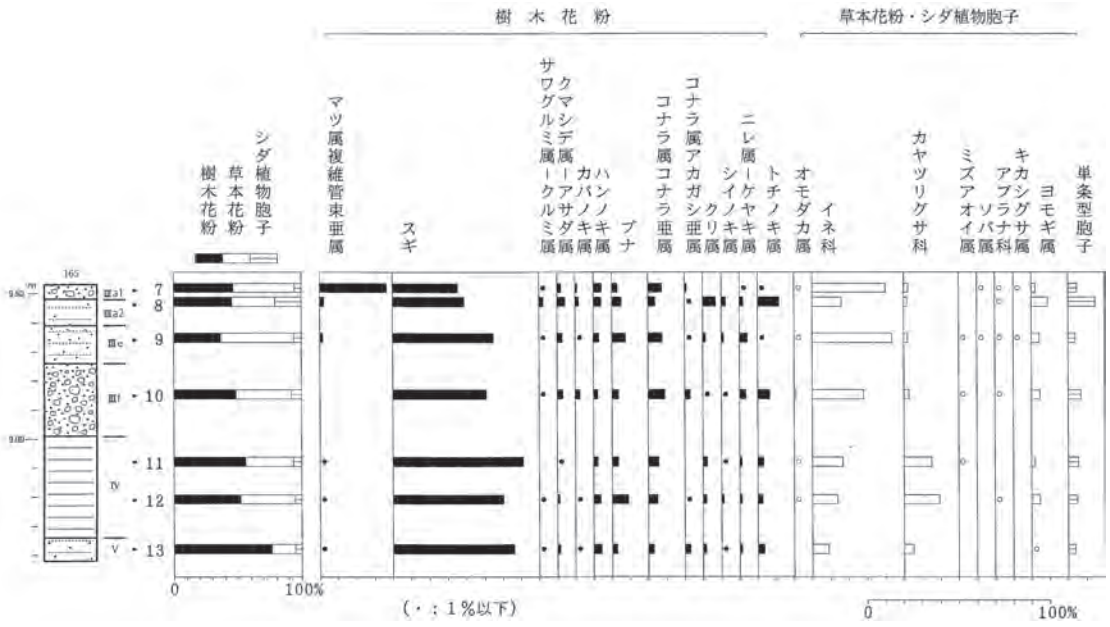
第 14 表 -4　2008 年度の自然科学分析の産出花粉化石一覧



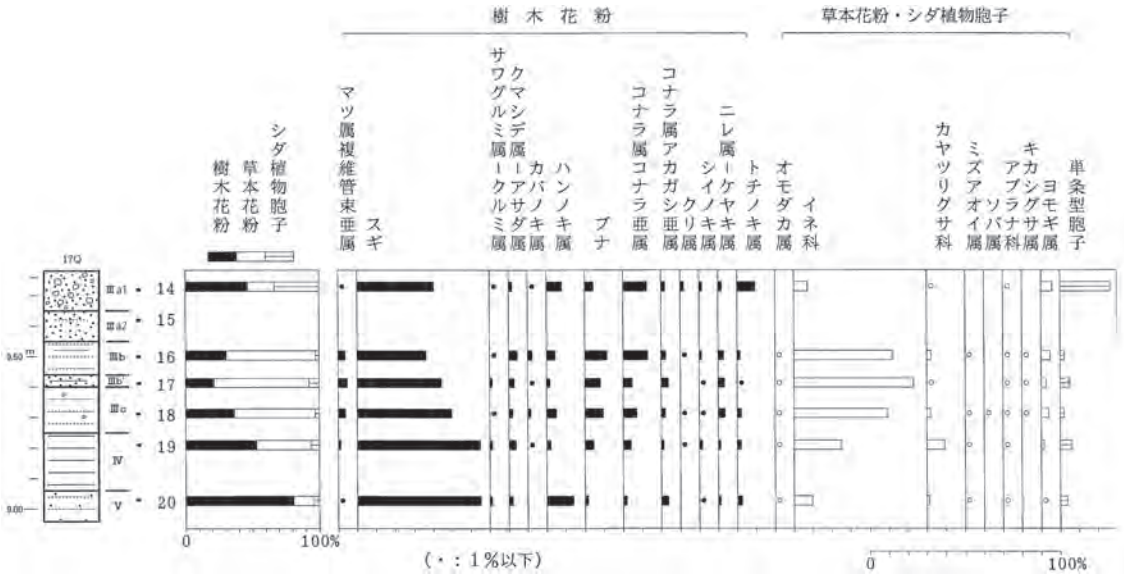
第 64 図　22J24 グリッドの主要花粉化石分布図（Ⅲ b1 ～Ⅲ c 層）



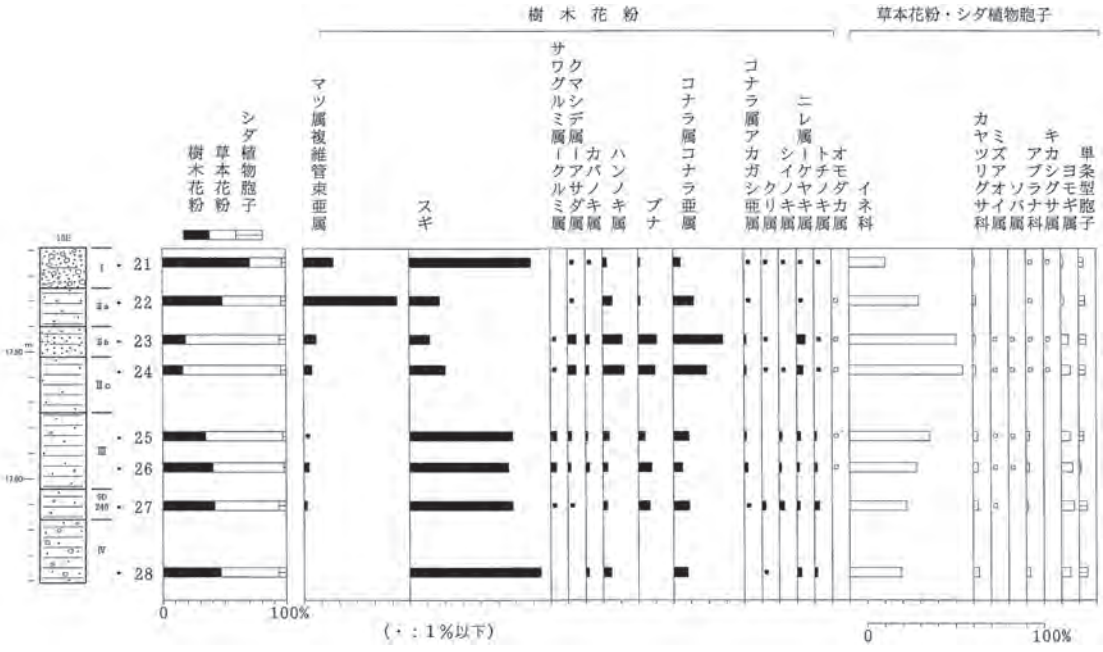
第 65 図　23I22 グリッドの主要花粉化石分布図（Ⅲ b2・Ⅲ c 層）



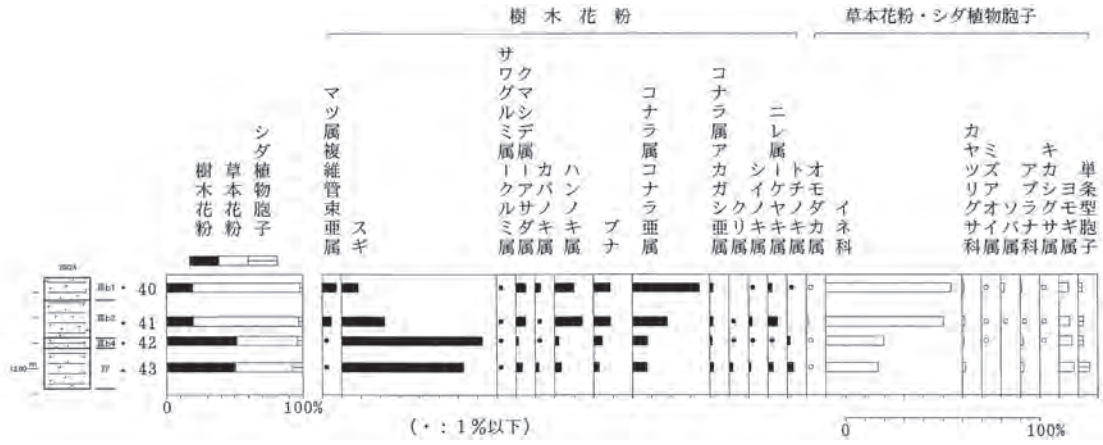
第 66 図　16S6 グリッドの主要花粉化石分布図（Ⅲ b ～Ⅴ層）



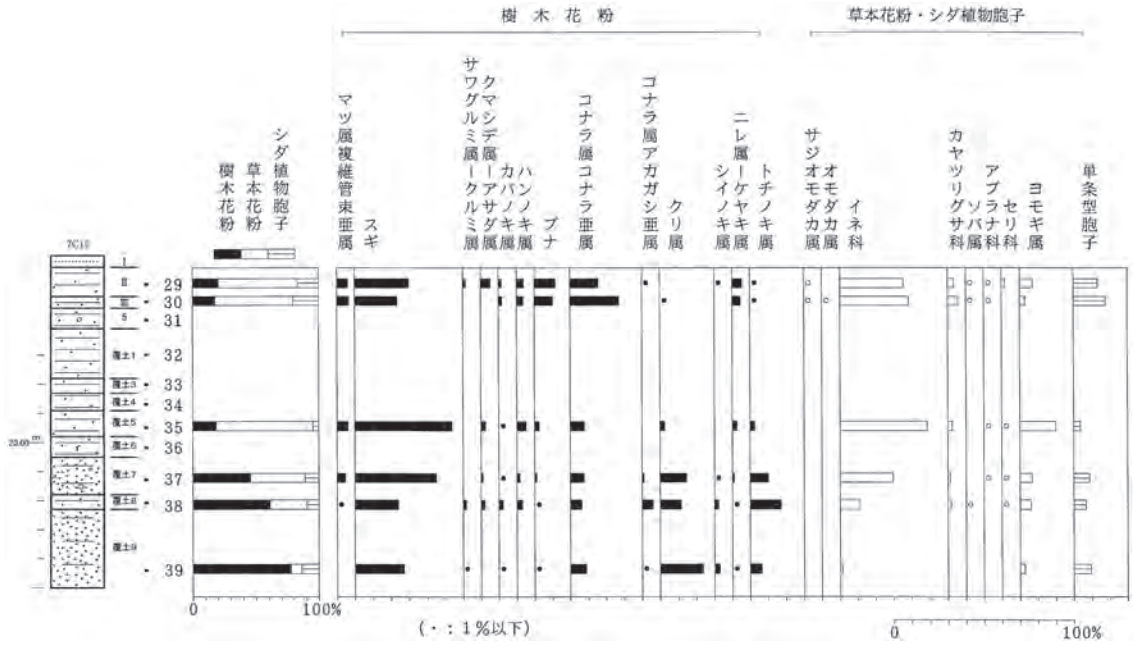
第 67 図　17Q3 グリッドの主要花粉化石分布図（Ⅲ b ～Ⅴ層）



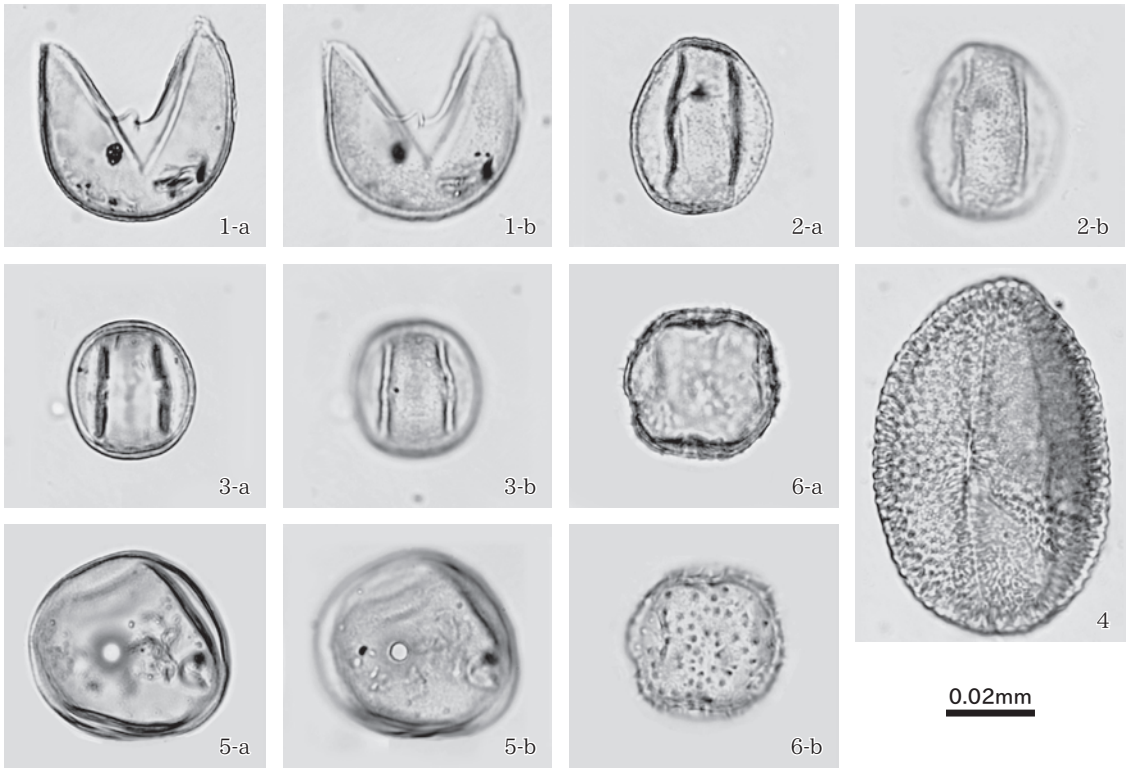
第 68 図　15E8 グリッドの主要花粉化石分布図（Ⅰ～Ⅳ層）



第 69 図　20I24 グリッドの主要花粉化石分布図（Ⅲ b1 ～Ⅳ層）



第 70 図　7C12 グリッドの主要花粉化石分布図



1：スギ　PLC,SS 4834 No.38
2：コナラ属コナラ亜属　PLC,SS 4835 No.40
3：コナラ属アカガシ亜属　PLC,SS 4833 No.38
4：ソバ属　PLC,SS 4836 No.40
5：イネ科　PLC,SS 4838 No.40
6：オモダカ属　PLC,SS 4837 No.40

第 71 図　2008 年度自然科学分析で検出された花粉化石

B　植 物 珪 酸 体

1）は　じ　め　に

山岸遺跡において行われた発掘調査で、平安時代～近世における土地利用を検討する目的で土壌試料が採取された。以下にこの土壌試料について行った植物珪酸体分析の結果を示し、水田層の検証等、遺跡周辺のイネ科植物について検討した。

2）試料と分析方法

分析用試料は水田遺構や谷部のセクション断面より採取された 43 試料である（第 7 表）。各試料の土相はおおむね砂質粘土で、一部は洪水堆積物と推測される砂礫である。植物珪酸体分析はこの 43 試料について以下のような手順にしたがって行った。

秤量した試料を乾燥後再び秤量する（絶対乾燥重量測定）。別に試料約 1g（秤量）をトールビーカーにとり、約 0.02g のガラスビーズ（直径約 0.04mm）を加える。これに 30%の過酸化水素水を約 20 ～ 30cc 加え、脱有機物処理を行う。処理後、水を加え、超音波ホモジナイザーによる試料の分散後、沈降法により 0.01mm 以下の粒子を除去する。この残渣よりグリセリンを用いて適宜プレパラートを作製し、検鏡した。同定および計数は機動細胞珪酸体（プラントオパール）についてガラスビーズが 300 個に達するまで行った。

3）分　析　結　果

同定・計数された各植物の機動細胞珪酸体個数とガラスビーズ個数の比率から試料 1g 当りの各機動細胞珪酸体個数を求め（第 15 表）、それらの分布を第 72 図（22J24）、第 73 図（23I22）、第 74 図（16S6）、第 75 図（17Q3）、第 76 図（15E8）、第 77 図（7C12）、第 78 図（20I24）に示した。以下に示す各分類群の機動細胞珪酸体（プラントオパール）個数は試料 1g 当りの検出個数である。

22J24（第 72 図：試料 1 ～ 4）　整地層である試料 3 を除きイネの機動細胞珪酸体が観察され、試料 2 では 20,000 個を越えている。その他、ネザサ節型やクマザサ属型、キビ族、ウシクサ族などが得られている。

23I22（第 73 図：試料 5・6）：試料 5 より約 8,000 のイネの機動細胞珪酸体が得られている。また整地層である試料 6 より機動細胞珪酸体はなにも観察されなかった。

16S6（第 74 図：試料 7 ～ 13）　洪水堆積層の試料 10 を除き、イネの機動細胞珪酸体が観察され、試料 9.11,12 では 10,000 個を越えている。

17Q3（第 75 図:試料 14 ～ 20）　上部の洪水堆積層試料 14,15 を除きイネの機動細胞珪酸体が観察され、試料 19 では約 19,000 個と多産しているが、他の試料は 5,000 個に達していない。

15E8（第 76 図：試料 21 ～ 28）　全試料よりイネの機動細胞珪酸体が得られており、試料 25 ～ 27 では 40,000 個前後と多く観察されている。

20I24（第 78 図：試料 40 ～ 43）　全試料でイネの機動細胞珪酸体が観察され、上部に向かい急増している。また、最上部の試料 40 では穎部珪酸体の破片が多く認められている。

7C12（第 77 図:試料 29 ～ 39）　試料 31,39 を除く 9 試料よりイネの機動細胞珪酸体が観察されており、試料 33 ～ 36 では 100,000 個以上と非常に多く得られている。また土試料ではイネの穎部（籾殻）に形

試料番号	地区	グリッド	層位	イネ（個 /g）	イネ穎部破片（個 /g）	ネザサ節型（個 /g）	クマザサ属型（個 /g）	他のタケ亜科（個 /g）	ヨシ属（個 /g）	シバ属（個 /g）	キビ族（個 /g）	ウシクサ族（個 /g）	不明（個 /g）
1	2 区	22J24	Ⅲ b1	7,000	0	6,100	2,600	900	0	900	6,100	4,300	8,700
2			Ⅲ b2	20,900	1,600	5,400	7,000	800	800	0	6,200	2,300	3,100
3			Ⅲ c（上層）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4			Ⅲ c（中層）	3,100	0	0	5,500	0	0	0	800	800	2,300
5		23J22	Ⅲ b2	7,900	4,800	2,400	5,500	0	0	0	7,100	3,200	5,500
6			Ⅲ c（上層）	0	0	0	1,600	0	0	0	0	0	0
7	3 区	16S6	Ⅲ a1	8,200	3,300	1,600	9,800	0	800	0	6,600	800	1,600
8			Ⅲ a2	700	0	700	1,500	0	0	0	0	0	2,200
9			Ⅲ c	22,100	800	3,400	7,600	0	0	0	5,100	800	5,900
10			Ⅲ f	0	0	0	800	0	0	0	0	0	0
11			Ⅳ（上部）	15,000	0	0	16,100	0	6,900	0	3,500	2,300	3,500
12			Ⅳ（下部）	13,500	0	0	8,600	0	6,100	0	8,600	0	4,900
13			Ⅴ	1,700	0	0	900	0	0	0	0	0	0
14		17Q3	Ⅲ a1	0	0	0	3,800	0	0	0	0	0	800
15			Ⅲ a2	0	0	0	0	0	0	0	900	0	0
16			Ⅲ b	4,300	0	900	3,400	900	0	0	1,700	0	900
17			Ⅲ b'	1,800	0	0	8,000	0	900	0	900	0	0
18			Ⅲ c	2,600	0	1,700	0	0	900	0	2,600	0	1,700
19			Ⅳ	19,300	0	1,000	10,100	0	3,000	0	6,100	2,000	1,000
20			Ⅴ	800	0	0	1,600	0	0	0	800	0	0
21	1 区	15E8	Ⅰ	20,300	35,100	2,800	20,300	0	1,800	0	2,800	900	900
22			Ⅱ a	12,200	10,500	1,700	7,000	0	0	900	900	900	2,600
23			Ⅱ b	2,700	900	0	5,300	0	0	900	9,000	3,500	900
24			Ⅱ c	6,300	0	0	5,400	900	0	0	0	900	1,800
25			Ⅲ（上部）	45,000	3,400	0	7,600	0	800	0	17,800	3,400	10,200
26			Ⅲ（下部）	34,500	4,900	0	4,100	0	0	0	4,100	0	1,600
27			SD245 覆土	47,600	8,500	800	6,800	0	2,500	0	11,000	3,400	5,100
28			Ⅳ	13,300	0	0	1,700	0	0	0	800	0	800
29		7C12	Ⅱ	5,100	0	0	2,600	0	0	0	0	900	900
30			Ⅲ	8,100	0	0	9,900	900	0	900	2,700	900	3,600
31				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32			SR7552 覆土 1	1,700	0	0	1,700	0	0	0	0	0	0
33			SR7552 覆土 3	141,500	17,900	1,000	7,000	0	1,000	0	12,000	5,000	11,000
34			SR7552 覆土 4	128,100	44,000	2,000	16,600	0	2,000	0	31,300	1,000	18,500
35			SR7552 覆土 5	156,400	2,000	3,000	34,700	0	1,000	0	28,700	6,900	3,000
36			SR7552 覆土 6	187,300	7,400	5,900	14,700	0	0	0	32,400	13,300	13,300
37			SR7552 覆土 7	5,400	0	0	1,800	0	0	0	0	900	0
38			SR7552 覆土 8	15,000	0	0	9,600	0	0	0	2,100	1,100	1,000
39			SR7552 覆土 9	0	0	0	1,800	0	0	0	0	0	0
40	2 区	20I24	Ⅲ b1	15,300	29,100	0	2,900	0	0	0	1,500	2,900	2,900
41			Ⅲ b2	11,400	0	0	13,900	0	0	0	800	2,400	2,400
42			Ⅲ b4	5,600	0	0	7,200	0	0	0	4,000	1,600	800
43			Ⅳ	2,300	0	0	1,600	0	1,600	0	1,600	1,600	0

第 15 表　試料 1g 当たりの機動細胞珪酸体個数

成される珪酸体の破片も多く検出されている。

（4）考　　察

上記したように、多くの試料よりイネの機動細胞珪酸体が検出されている。ここで検出個数の目安を示すと、イネの機動細胞珪酸体が試料 1g 当り 5,000 個以上検出された地点から推定された水田址の分布範囲と、実際の発掘調査とよく対応する結果が得られている［藤原 1984］。こうしたことから、稲作の検証としてこの 5,000 個を目安に、機動細胞珪酸体の産出状態や遺構の状況をふまえて判断されている。

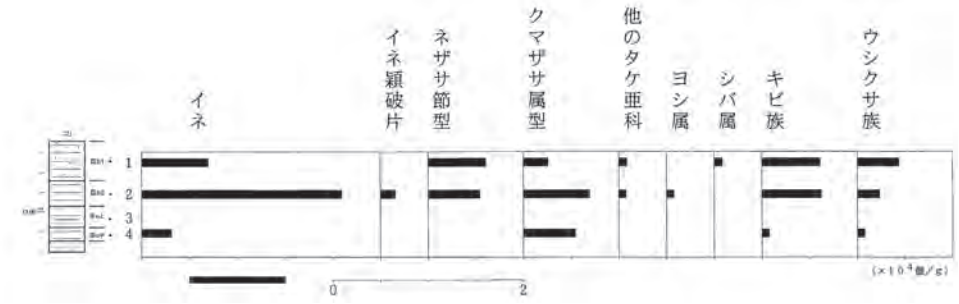
上記したように水田が考えられている試料については一部を除き 5,000 個以上を示しており、植物珪酸体分析では水田を支持する結果が得られたと判断されよう。そのなかで、17Q3（第 75 図）では多くの試料でイネの機動細胞珪酸体が観察されているものの、5,000 個には達しておらず、植物珪酸体分析からは本地点における稲作についてはさらに検討が必要でと判断される。しかしながら同試料を用いて行われている花粉分析結果をみると、イネ科花粉は多産しており、水田雑草と思われるオモダカ属やミズアオイ属もほぼ連続して観察されている。こうしたことから 17Q 地点においても水田稲作が行われていた可能性は高いと判断され、何らかの要因（洪水による流出？等）でイネの機動細胞珪酸体密度が低くなったのではないかと思われる。

7C12 の試料 33 ～ 36 ではイネの機動細胞珪酸体が 100,000 個以上と非常に多く観察されており、穎

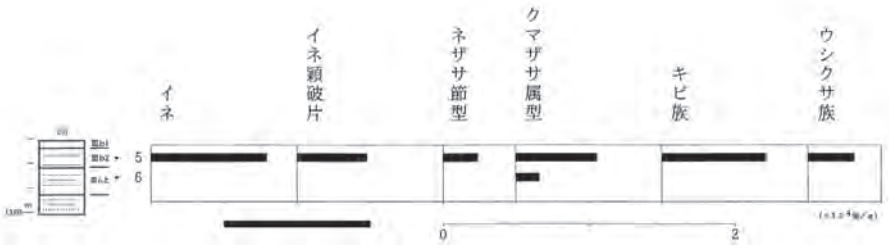
部（籾殻）に形成される珪酸体の破片も多く検出されている。こうしたことから、土層観察では認められなかったが、同試料中には稲藁や籾殻が焼かれた灰が混入しているのではないかと思われる。試料は宅地の外縁に当たる部分であり、こうしたことが十分考えられるのではないかと思われる。また、15E8 の試料 25 ～ 27 も同様のことが考えられよう。

引 用 文 献

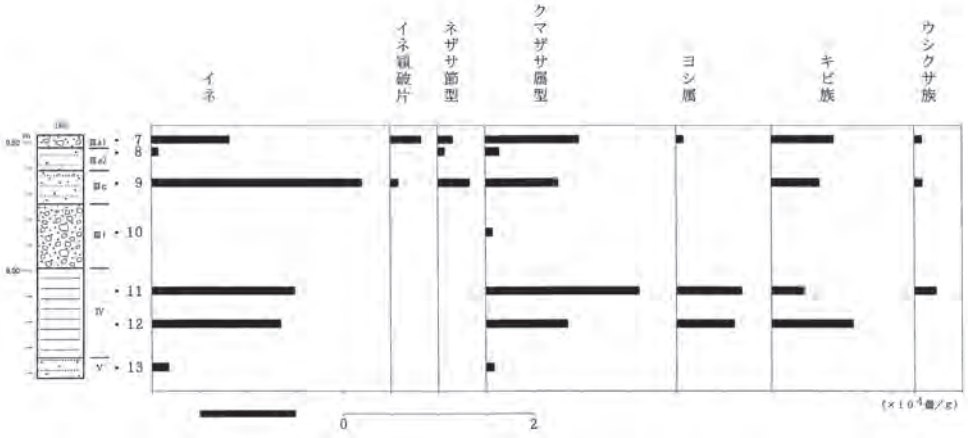
藤原宏志　　1984　「プラント･オパール分析法とその応用－先史時代の水田址探査－」『考古学ジャーナル』227　2-7



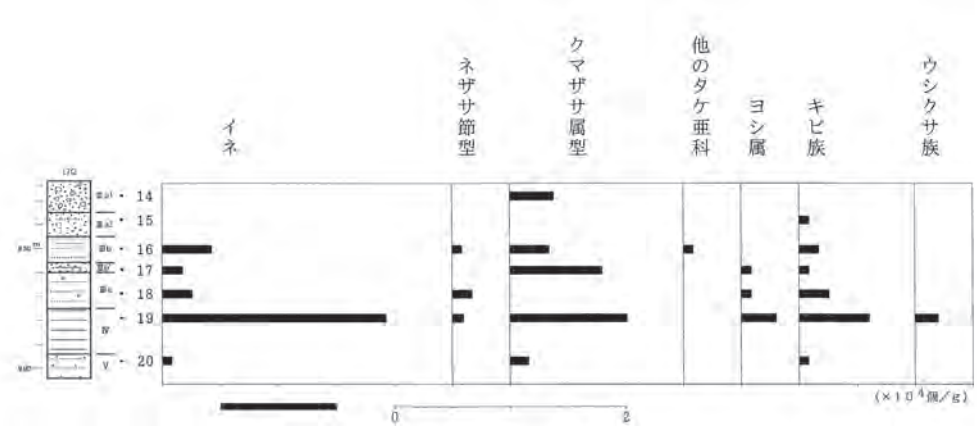
第 72 図　22J24 グリッドの植物珪酸体分布図



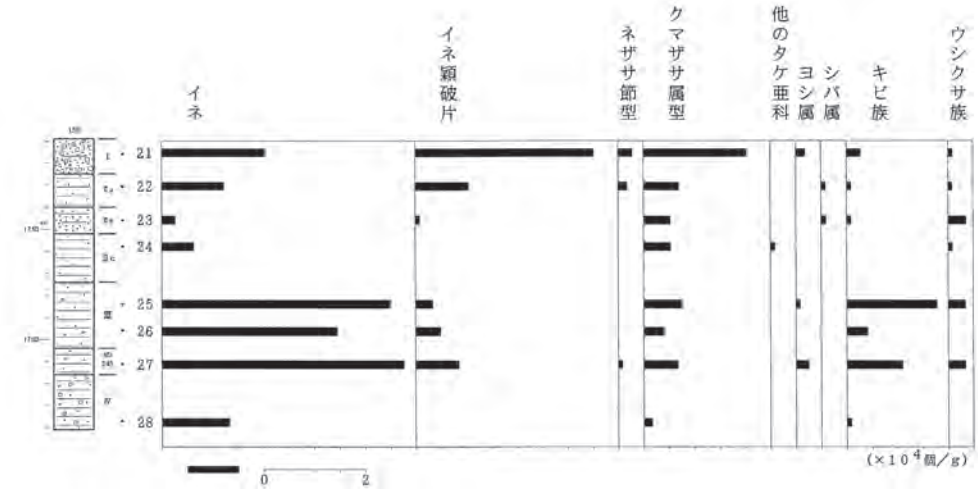
第 73 図　23I22 グリッドの植物珪酸体分布図



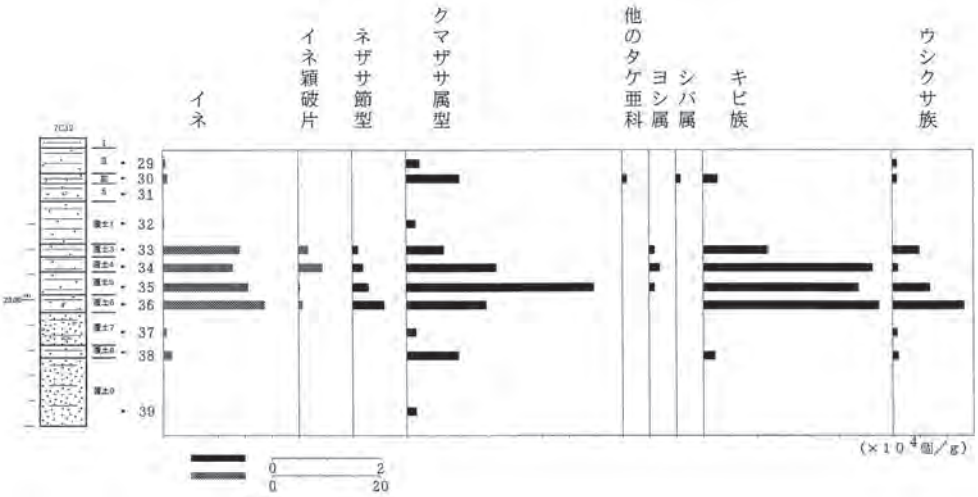
第 74 図　16S6 グリッドの植物珪酸体分布図



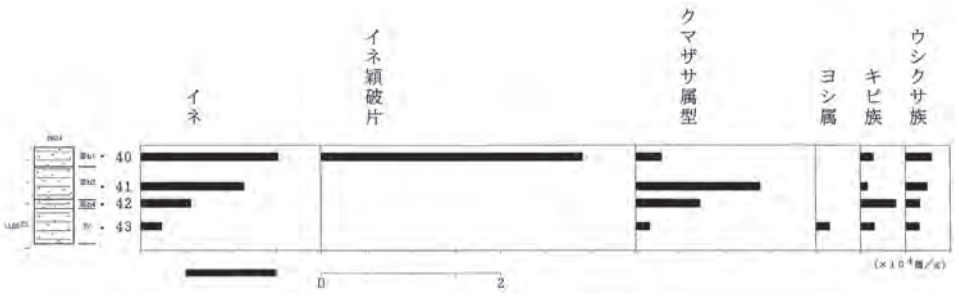
第 75 図　17Q3 グリッドの植物珪酸体分布図



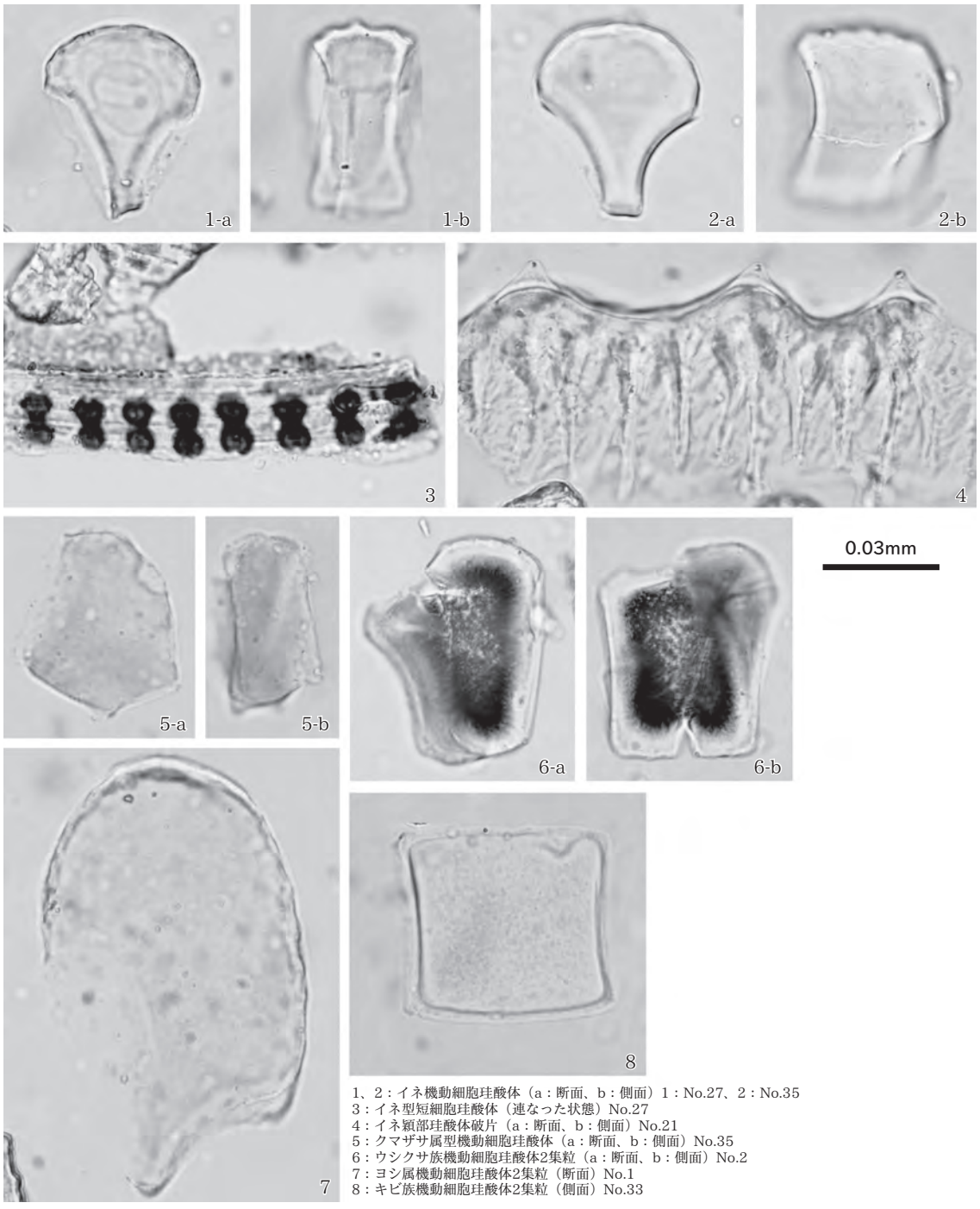
第 76 図　15E8 グリッドの植物珪酸体分布図



第 77 図　7C12 グリッドの植物珪酸体分布図



第 78 図　20I24 グリッドの植物珪酸体分布図



1、2：イネ機動細胞珪酸体（a：断面、b：側面）1：No.27、2：No.35
3：イネ型短細胞珪酸体（連なった状態）No.27
4：イネ穎部珪酸体破片（a：断面、b：側面）No.21
5：クマザサ属型機動細胞珪酸体（a：断面、b：側面）No.35
6：ウシクサ族機動細胞珪酸体2集粒（a：断面、b：側面）No.2
7：ヨシ属機動細胞珪酸体2集粒（断面）No.1
8：キビ族機動細胞珪酸体2集粒（側面）No.33

第 79 図　2008 年度の分析で検出された植物珪酸体

C　金属製品の蛍光 X 線分析

1）は　じ　め　に

山岸遺跡より出土した金属製品について、蛍光 X 線分析を行い、その材質を検討した。

2）試 料 と 方 法

分析対象資料は、山岸遺跡より出土した 13 世紀後半～ 14 世紀の金属製品 2 点で、分析 No.1 は傘紋入りの金属製品（図版 306　19）、分析 No.2 は紋様が傘とは断定できないものの No.1 に幅・厚さが似た同一個体と推定できる金属製品（図版 306　6）である（第 16 表）。

分析 No.	試料番号	調査区	グリッド	層位・遺構	時期など
1	44	2 区	21H20	Ⅲ b2	13 世紀後半～ 14 世紀（図版 306　19）
2	45	2 区	22G25	SX1062 4 層	14 世紀初め（図版 306　6）

第 16 表　2008 年度分析資料（金属）

分析装置はエネルギー分散型蛍光 X 線分析装置である（株）堀場製作所製分析顕微鏡 XGT-5000TypeⅡを使用した。装置の仕様は、X 線管が最大 50kV、1.00mA のロジウム（Rh）ターゲット、X 線ビーム径が 100 μ m または 10 μ m、検出器は高純度 Si 検出器（Xerophy）で、検出可能元素はナトリウム（Na）～ウラン（U）である。また、試料ステージを走査させながら測定する元素マッピング分析も可能である。

分析に先立って予め元素マッピング分析を行い、その結果を基に特徴的な箇所を 5 箇所ずつ選びポイント分析を行った。測定条件は、50kV、0.06 ～ 0.20mA（自動設定）、ビーム径 100 μ m、測定時間 3000s に設定し、非破壊で行った。定量分析は標準試料を用いないファンダメンタル・パラメーター法（以下 FP 法）による半定量分析を装置付属ソフトで行った。そのため、定量値は参考程度にとどめておく必要がある。

3）結果および考察

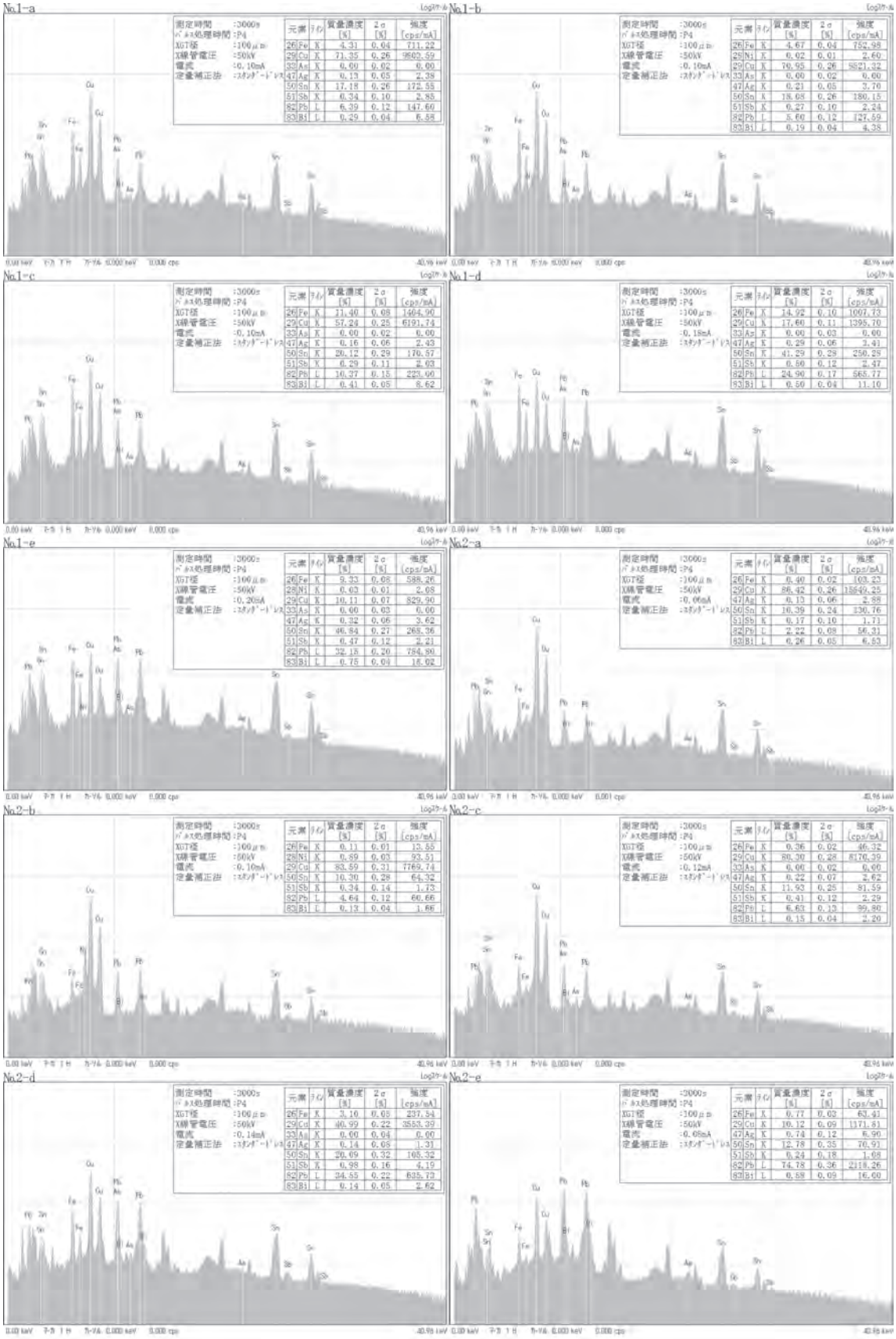
各資料 5 箇所（a ～ e）の分析により得られたスペクトルおよび FP 法による半定量分析結果を第 17 表、第 80 図に示す。ケイ素等土砂等に由来すると思われる元素を除くと、銅（Cu）、スズ（Sn）、鉛（Pb）が主に検出され、他に鉄（Fe）、ニッケル（Ni）、ヒ素（As）、銀（Ag）、アンチモン（Sb）、ビスマス（Bi）が検出された。

分析 No.		Fe	Ni	Cu	As	Ag	Sn	Sb	Pb	Bi
1（19）	a	4.31	—	71.35	*	0.13	17.18	0.34	6.39	0.29
	b	4.67	0.02	70.95	*	0.21	18.08	0.27	5.60	0.19
	c	11.40	—	57.24	*	0.16	20.12	0.29	10.37	0.41
	d	14.92	—	17.60	*	0.29	41.29	0.50	24.90	0.50
	e	9.33	0.03	10.11	*	0.32	46.84	0.47	32.15	0.75
2（6）	a	0.40	—	86.42	—	0.13	10.39	0.17	2.22	0.26
	b	0.11	0.89	83.59	—	—	10.30	0.34	4.64	0.13
	c	0.36	—	80.30	*	0.22	11.93	0.41	6.63	0.15
	d	3.10	—	40.99	*	0.14	20.09	0.98	34.55	0.14
	e	0.77	—	10.12	—	0.74	12.78	0.24	74.78	0.58

*: 定量できず　—: 検出できず

第 17 表　半定量分析結果　（　）内は報告番号

分析の結果、銅、スズ、鉛を中心とした組成であることが判明した。分析 No.1 は鉄もやや多く検出されたが、鉄については土砂の影響の可能性も考えられる。また、ニッケル、ヒ素、銀、アンチモン、ビスマスといった元素については、微量であることから鉱石から分離しきれなかった不純物と考えられる。半定量分析であること、かつ非破壊分析であり錆の上からの測定であることから、分析結果より厳密な組成比については検討すべきではないが、定性的に Cu-Sn-Pb の銅合金、すなわち青銅に分類できよう。



第 80 図　金属製品の蛍光 X 線分析結果

3　2009 年度の自然科学分析

パリノ・サーヴェイ株式会社

A　は　じ　め　に

新潟県糸魚川市田伏地内に所在する山岸遺跡は、西頸城山地より北へ伸びる丘陵および台地縁辺の開析谷に立地する。本遺跡の発掘調査の結果、平安時代中頃～鎌倉時代を主体として、縄文時代から安土・桃山時代までの遺構・遺物が確認されている［春日 2009］。

本報告では、山岸遺跡から多量出土した建築部材等を含む木製品の樹種や木材利用の検討を目的として自然科学分析調査を実施する。また、今回の分析対象とされた試料には、山岸遺跡の西側に位置する田伏山崎遺跡の立会い調査で出土した木製品も含まれたことから、同様に樹種および木材利用の検討を行った。

B　山　岸　遺　跡

1）試　　料

試料は、木製品や建築部材 816 試料（839）点である。これらの試料のうち、複数の部材から構成される木製品については、適宜試料を採取している。

2）分　析　方　法

各試料の外観（形状）や木取りを観察した後、剃刀の刃を用いて木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の徒手切片を直接採取する。切片をガム・クロラール（抱水クロラール、アラビアゴム粉末、グリセリン、蒸留水の混合液）で封入し、プレパラートを作製する。生物顕微鏡で木材組織の種類や配列を観察し、その特徴を現生標本および独立行政法人森林総合研究所の日本産木材識別データベースと比較して種類を同定する。

木材組織の名称と特徴は、［島地・伊東 1982］、［Wheeler ほか 1998］、［Richter ほか 2006］を参考にする。また、日本産木材の組織配列は、［林 1991］や［伊東 1995・1996・1997・1998・1999］を参考にする。

3）結　　果

結果を第 18 表に示す。木製品や建築部材は、針葉樹 5 分類群（マツ属複維管束亜属・モミ属・スギ・ヒノキ・ヒノキ科）と広葉樹 21 分類群（ヤナギ属・ブナ属・コナラ属コナラ亜属コナラ節・コナラ属アカガシ亜属・クリ・ケヤキ・ヤマグワ・モクレン属・カツラ・ヒサカキ・イスノキ・サクラ属・バラ科ナシ亜科・キハダ・ウルシ・ヌルデ・カエデ属・トチノキ・エゴノキ属・ムラサキシキブ属・キリ）に同定された。以下に、各分類群の解剖学的特徴等を記す。

・マツ属複維管束亜属（*Pinus subgen. Diploxylon*）　マツ科

軸方向組織は仮道管と垂直樹脂道で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は急～やや緩やかで、晩材部の幅は広い。垂直樹脂道は晩材部に認められる。放射組織は、仮道管、柔細胞、水平樹脂道、エピセリウム細胞で構成される。分野壁孔は窓状となる。放射仮道管内壁には鋸歯状の突起が認められる。放射組織は単列、1-15 細胞高。

・モミ属（*Abies*）　マツ科

加工の関係から木口面の切片が作製できなかった。軸方向組織は仮道管のみで構成される。放射組織は柔細胞のみで構成される。柔細胞壁は粗く、垂直壁には数珠状の肥厚が認められる。分野壁孔はスギ型で1分野に1-4個。放射組織は単列、1-20細胞高。

・スギ（*Cryptomeria japonica*（L. f.）D. Don）　スギ科スギ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行はやや急で、晩材部の幅は比較的広い。樹脂細胞はほぼ晩材部に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はスギ型で、1分野に2-4個。放射組織は単列、1-10細胞高。

・ヒノキ（*Chamaecyparis obtusa*（Sieb. et Zucc.）Endlcher）　ヒノキ科ヒノキ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は緩やか～やや急で、晩材部の幅は狭い。樹脂細胞は晩材部付近に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はヒノキ型～トウヒ型で、1分野に1-3個。放射組織は単列、1-10細胞高。

・ヒノキ科（Cupressaceae）

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は緩やか～やや急で、晩材部の幅は狭い。樹脂細胞は晩材部付近に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔は保存が悪く観察できない。放射組織は単列、1-10細胞高。

上記したヒノキを含むヒノキ科のいずれかであるが、保存状態が悪く、分野壁孔の形態等が観察できないため、種類は不明である。

・ヤナギ属（*Salix*）　ヤナギ科

散孔材で、道管は単独または2-3個が複合して散在し、年輪界付近で径を減少させる。道管は、単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は異性、単列、1-15細胞高。

・ブナ属（*Fagus*）　ブナ科

散孔材で、管孔は単独または放射方向に2-3個が複合して散在し、年輪界付近で径を減ずる。道管の分布密度は高い。道管は単穿孔および階段穿孔を有し、壁孔は対列状～階段状に配列する。放射組織はほぼ同性、単列、数細胞高のものから複合放射組織までである。

・コナラ属コナラ亜属コナラ節（*Quercus* subgen. *Quercus* sect. *Prinus*）　ブナ科

環孔材で、孔圏部は1-3列、孔圏外で急激に管径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1-20細胞高のものと複合放射組織とがある。

・コナラ属アカガシ亜属（*Quercus* subgen. *Cyclobalanopsis*）　ブナ科

放射孔材で、管壁厚は中庸～厚く、横断面では楕円形、単独で放射方向に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1-15細胞高のものと複合放射組織とがある。

・クリ（*Castanea crenata* Sieb. et Zucc.）　ブナ科クリ属

環孔材で、孔圏部は3-4列、孔圏外で急激に管径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1-15細胞高。

・ケヤキ（*Zelkova serrata*（Thunb.）Makino）　ニレ科ケヤキ属

環孔材で、孔圏部は1-2列、孔圏外で急激に管径を減じたのち、塊状に複合して接線・斜方向に紋様状あるいは帯状に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、

小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1-6 細胞幅、1-50 細胞高。放射組織の上下縁辺部を中心に結晶細胞が認められる。

・ヤマグワ（*Morus australis* Poiret）　クワ科クワ属

環孔材で、孔圏部は 3-5 列、孔圏外への移行は緩やかで、晩材部では単独または 2-4 個が複合して斜方向に配列し、年輪界に向かって管径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1-6 細胞幅、1-50 細胞高。

・モクレン属（*Magnolia*）　モクレン科

散孔材で、道管壁は中庸～薄く、横断面では角張った楕円形～多角形、単独または 2-4 個が放射方向に複合して散在する。道管の分布密度は比較的高い。道管は単穿孔を有し、壁孔は階段状～対列状に配列する。放射組織は異性、1-2 細胞幅、1-30 細胞高。

・カツラ（*Cercidiphyllum japonicum* Sieb. et Zucc.）　カツラ科カツラ属

散孔材で、道管はほぼ単独で散在し、年輪界に向かって管径を漸減させる。道管の分布密度は高い。道管は階段穿孔を有する。放射組織は異性、1-2 細胞幅、1-30 細胞高。

・ヒサカキ（*Eurya japonica* Thunberg）　ツバキ科ヒサカキ属

散孔材で、道管壁は薄く、横断面では多角形、単独または 2-3 個が複合して散在する。道管は階段穿孔を有し、壁孔は対列～階段状に配列する。放射組織は異性、1-5 細胞幅、1-40 細胞高で、単列の組織が多い。

・イスノキ（*Distylium racemosum* Sieb. et Zucc.）　マンサク科イスノキ属

散孔材で、道管は横断面で多角形、ほとんど単独で散在する。道管の分布密度は比較的高い。道管は階段穿孔を有する。放射組織は異性、1-3 細胞幅、1-20 細胞高。柔組織は、独立帯状または短接線状で、放射方向にほぼ等間隔に配列する。道管および放射組織内に黒色～茶褐色の充填物が顕著に認められる。

・サクラ属（*Prunus*）　バラ科

散孔材で、管壁厚は中庸、横断面では角張った楕円形、単独または 2-6 個が複合、年輪界に向かって管径を漸減させながら散在する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1-5 細胞幅、1-30 細胞高。

・バラ科ナシ亜科（*Rosaceae subfam. Maloideae*）

散孔材で、管壁は中庸～薄く、横断面では多角形、単独および 2-5 個が複合して散在する。道管の分布密度は比較的高い。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1-3 細胞幅、1-20 細胞高。

・キハダ（Phellodendron amurense Ruprecht）　ミカン科キハダ属

環孔材で、孔圏部は 3-5 列、孔圏外でやや急激に管径を減じたのち、塊状に複合して接線・斜方向に紋様状に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は同性、1-5 細胞幅、1-40 細胞高。

・ウルシ（*Rhus verniciflua* Stockes）　ウルシ科ウルシ属

環孔材で、孔圏部は 3-4 列、孔圏外への移行は緩やかで、小道管は年輪界に向かって漸減しながら単独または 2-4 個が放射方向に複合して配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は異性、1-3 細胞幅、1-20 細胞高で、時に上下に連結する。

・ヌルデ（*Rhus javanica* L.）　ウルシ科ウルシ属

環孔材で孔圏部は 4-5 列、孔圏外への移行は緩やかで、晩材部では 2-5 個が塊状に複合して配列し、

年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1-4 細胞幅、1-30 細胞高。

・カエデ属（*Acer*） カエデ科

散孔材で、管壁は薄く、横断面では角張った楕円形、単独および 2-3 個が複合して散在し、年輪界に向かって管径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は対列～交互状に配列、内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は同性、1-5 細胞幅、1-30 細胞高。木繊維が木口面において不規則な紋様をなす。

・トチノキ（*Aesculus turbinata Blume*） トチノキ科トチノキ属

散孔材で、管壁は厚く、横断面では角張った楕円形、単独または 2-3 個が複合して散在し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は同性、単列、1-15 細胞高で層階状に配列する。

・エゴノキ属（*Styrax*） エゴノキ科

散孔材で、横断面では楕円形、単独または 2-4 個が複合して散在し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は階段穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は異性、1-3 細胞幅、1-20 細胞高。

・ムラサキシキブ属（*Callicarpa*） クマツヅラ科

散孔材で、横断面では多角形、道管は単独または 2-3 個が放射方向に複合して散在する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は異性、1-3 細胞幅、1-30 細胞高。

・キリ（*Paulownia tomentosa*（Thunb.）Steud.） ゴマノハグサ科キリ属

環孔材で、孔圏部は 4-5 列、孔圏外への移行は緩やかで、晩材部では単独または 2-3 個が放射方向に複合して配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、1-4 細胞幅、1-20 細胞高。柔組織は翼状～連合翼状となる。

分類群	器種分類															合計
	工具	農具	紡織	漁労	武器	服飾	容器	調理	食事	文房具	祭祀	建築	施設	土木	その他	
針葉樹																
マツ属複維管束亜属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
モミ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
スギ	11	1	22	25	3	57	163	13	4	9	7	191	6	10	30	552
ヒノキ	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	4
ヒノキ科	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3
広葉樹																
ヤナギ属	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	1	1	5
ブナ属	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	8
コナラ節	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	5
アカガシ亜属	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
クリ	-	-	2	-	-	1	3	-	-	-	-	139	-	5	-	150
ケヤキ	-	-	-	-	-	5	45	-	-	-	-	1	-	-	-	51
ヤマグワ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
モクレン属	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	3	-	1	-	8
カツラ	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	4	-	-	-	7
ヒサカキ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
イスノキ	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
サクラ属	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	5
バラ科ナシ亜科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
キハダ	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	7	-	-	-	9
ウルシ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
ヌルデ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
カエデ属	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
トチノキ	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	12
エゴノキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
ムラサキシキブ属	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
キリ	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
合計	13	1	35	25	3	69	248	13	5	10	7	353	6	19	32	839

第 18 表　出土木製品の用途別樹種構成

4）考　　察

a 木 材 利 用

山岸遺跡から出土した構築部材を含む木製品は、工具、農具、紡織具、漁労具、武器、服飾具、容器、調理加工具、食事具、文房具、祭祀具、建築部材、施設材、土木具、その他と多岐にわたる。種別（器種）別では、建築部材や容器が多く、紡織具や漁労具、服飾具も比較的多い。

今回の分析対象とされた試料（816 試料 839 点）からは、針葉樹 5 分類群と広葉樹 21 分類群が確認された(第 18 表)。このうち、552 点がスギであり、次いでクリが 150 点と比較的多い。この他の分類群では、ケヤキが 51 点、トチノキが 12 点認められた以外は 10 点未満であった。以上の結果から、スギは様々な木製品に利用されていたことが看取される。スギが多用される傾向は、糸魚川市域の各遺跡で行われた分析調査でも確認されており［金原 2008、パリノ・サーヴェイ株式会社 2008a・2008b、野村 2008 など］、山岸遺跡においても同様の木材利用の傾向が窺われる（第 18 表）。

一方、スギ以外の分類群が確認され、試料数が比較的多い種別（器種）は、紡織具、服飾具、容器、建築部材などがある。以下に、これらの種別（器種）毎に木材利用を検討する。

紡　織　具（第 19 表）

紡織具は、コモヅチ、糸巻、紡錘車、チキリから構成され、計 35 点ある。この点数は、新潟県内において、これまでに調査が行われた紡織具とほぼ同じ数量であり、まとまった資料として注目される。このうち、糸巻と紡錘車は 22 点中 21 点がスギ、1 点がクリであった。糸巻の中には、10 世紀、12 世紀後半、13 ～ 15 世紀の試料があるが、分析結果からは木材利用に変化は認められなかった。一方、コモヅチは全て広葉樹であり、試料 12 点に対して 9 分類群が確認された。コモヅチもいくつかの時期に分かれるが、試料数に対して分類群数が多く、時期別の傾向を見出すには至らない。これらの確認された分類群のうち、スギの木材は木理が通直で割裂性が高く、加工は容易である。コナラ節やアカガシ亜属、クリ、ヤマグワ、ヒサカキ、サクラ属、カエデ属、ムラサキシキブ属は、比較的重硬で強度が高い材質を有する。モクレン属は、他の広葉樹に比較すると、やや軽く、加工は容易である。

分　類　群	紡　織　具			合計
	コモヅチ	糸巻他	紡錘車	
針葉樹				
スギ		21	1	22
広葉樹				
コナラ節	2			2
アカガシ亜属	3			3
クリ	1	1		2
ヤマグワ	1			1
モクレン属	1			1
ヒサカキ	1			1
サクラ属	1			1
カエデ属	1			1
ムラサキシキブ属	1			1
合計	12	22	1	35

第 19 表　紡績具の樹種構成

糸巻は、大部分の試料が 2 枚の板を十字に組合わせる形態であり、中心を木釘で留めているものも認められた。この他に、削出棒状を呈する試料も 2 例確認された。コモヅチは、多くが芯持丸木あるいは半裁木であったが、削出棒とみられる試料が 3 例確認された。糸巻や紡錘車には、板状への加工性や端部の削出し等が容易な木材としてスギが利用されたことが推定される。一方、コモヅチは、比較的重量が必要とされることから、比重の高い広葉樹材が利用されたと考えられる。削出棒状の試料については、転用等も想定される。

新潟県内における紡織具に関連する木製品の調査事例は、糸魚川市域では確認できないが、上越地域ではいくつかの事例が確認できる。このうち、八反田遺跡では、古代～中世を主とする糸巻関係の部材はスギを主体とし、針葉樹のサワラが確認されている［株式会社パレオ・ラボ 2002］。海道遺跡では、コモヅチにクリとモクレン属が確認されている［パリノ・サーヴェイ株式会社 2005a］。また、一之口遺跡の

古代のコモヅチには、シキミ、クリ、コナラ節、アカガシ亜属等が確認されている［パリノ・サーヴェイ株式会社 1994］。今回の分析結果および上記した事例から、糸巻とコモヅチでは木材利用が異なっていたことが示唆される。

服　飾　具（第 20 表）

服飾具は、履物、櫛、扇・扇子から構成される。これらの試料からは、針葉樹のスギを主体として 5 分類が確認された。服飾具のうち、履物は、連歯下駄や差歯下駄、草履のほか、歯の痕跡が認められない下駄（無歯下駄 ?）がある。差歯下駄は、歯が中心であり、台は少ない。また、差歯下駄には、露卯下駄と陰卯下駄が確認されたが、試料が少なく、木材利用の傾向に差異を見出すことができなかった。そのため、表 4 では差歯下駄として一括している。連歯下駄は、スギを主体としてケヤキ、クリ、モクレン属が確認された。比較的軽いスギやモクレン属とともに、重硬で強度・耐朽性の高いクリやケヤキが確認されたことから、利用される木材の材質に幅があることが看取される。また、連歯下駄には 10 ～ 15 世紀の試料が含まれるが、分析結果からは時期による木材利用の違いは認められない。一方、差歯下駄には、9 ～ 15 世紀の試料があるが、推定される年代（時期）幅が広い試料も含まれる。これらの差歯下駄は、台・歯共に全てスギであり、スギ以外の分類群は認められなかった。無歯下駄や草履は、13 ～ 14 世紀の試料を中心に、10 世紀および 12 世紀後半の試料があるが、全てスギに同定された。草履については、対象とされた試料全て板目板であったことから、木取りの斉一性が窺われる。

分類群	服飾具								合計
	履物					櫛・扇・扇子			
	連歯	差歯		無歯	草履	横櫛	扇・扇子		
	-	歯	台	-	-	-	板	木釘	
針葉樹									
スギ	20	13	2	4	3		14	1	57
広葉樹									
クリ	1								1
ケヤキ	5								5
モクレン属	1								1
イスノキ						5			5
合計	27	13	2	4	3	5	14	1	69

第 20 表　服飾具の樹種構成

新潟県内では、寺前遺跡（出雲崎町）で中世の下駄が多数出土している。これらを対象とした樹種同定結果によれば、連歯下駄はスギとモクレン属を中心に、ケヤキ、トネリコ属、クリ、カツラなど多くの樹種が確認されている。一方、差歯下駄はスギを主体として、モクレン属、ヒノキ科、マツ属複維管束亜属が確認されている［パリノ・サーヴェイ株式会社 2008c］。連歯下駄と比較するとスギ以外の木材の利用が少ないという特徴が確認され、今回の分析結果における傾向と類似する。

櫛

櫛は、全て横櫛であった。背の形状や棟幅から複数の形態の存在が窺われるが、全てイスノキであった。イスノキの木材は、極めて重硬・緻密で強度・耐朽性が高く、加工は困難な部類に入るが、緻密なために細かな加工には適しており、櫛の用材としてはツゲに次ぐ良材とされる。イスノキは、主に西日本～九州にかけて分布し、北陸地域には分布しないことから、他地域より櫛や木材が搬入されたと推定される。新潟県内では、用言寺遺跡や仲田遺跡（上越市）、寺前遺跡（出雲崎町）、住吉遺跡（旧紫雲寺町）、山屋遺跡群（旧神林村）等でイスノキの櫛が確認されている［株式会社パレオ・ラボ 2002、パリノ・サーヴェイ株式会社 2002･2008c、三村・植田 2003、株式会社古環境研究所 2006］。このことから、中世には県内各地で利用されていたことが伺える。また、曽根遺跡（旧豊浦町）、馬越遺跡（加茂市）、一之口遺跡（上越市）では、古代の櫛にもイスノキが確認されており［川村 1983、パリノ・サーヴェイ株式会社 1994･2005b］、古代頃より利用されていたことが推定される。

分類群	容器																合計
	曲物		指物			漆器					挽物			刳物	その他		
	側板	底板	側板	底板	木釘	合子	椀	皿	椀皿	鉢	皿	粗型	盤	槽	円形板	方形板	
針葉樹																	
スギ	15	3	14	2	1							1		2	101	23	162
ヒノキ			1												2		3
ヒノキ科															3		3
広葉樹																	
ヤナギ属							1	1									2
ブナ属							4	4									8
コナラ節							1										1
クリ							1	2									3
ケヤキ						1	22	13	1		3	1	3		1		45
モクレン属							1								1		2
カツラ							1	2									3
キハダ								1		1							2
トチノキ							8	4									12
キリ														1			1
合計	15	3	15	2	1	1	39	27	1	1	3	2	3	3	108	23	246

第 21 表　容器の樹種構成

多角形板は円形板に含めた

容　　器（第 21・22 表）

容器は、曲物類、指物、漆器類、挽物皿、刳物から構成される。ここでは、曲物などの底板（あるいは蓋）等と考えられる円形板、指物などの底板と考えられる方形板も第 21 表に含めた。容器のうち、部材が板状を呈する曲物や指物、円形板には、スギが多く確認されたほか、ヒノキ、ヒノキ科も少数認められた。ヒノキおよびヒノキ科の木材は、木理が通直で割裂性が高い材質を有することから、スギと同じように利用されていたと考えられる。

分類群							挽物			合計
	椀			小皿・有台小皿		鉢	皿	粗型	盤	
	横木地	横木地	横木地	横木地	横木地	横木地	横木地	横木地	横木地	
	板目	柾目	-	板目	柾目	-	柾目	柾目	柾目	
針葉樹										
スギ								1		1
広葉樹										
ヤナギ属		1			1					2
ブナ属	1	3		1	3					8
コナラ節		1								1
クリ			1		2					3
ケヤキ		18	4		13		3	1	3	40
モクレン属	1									1
カツラ	1			1	1					3
キハダ					1	1				2
トチノキ	6	2		4						14
合計	9	25	5	6	21	1	3	2	3	75

第 22 表　漆器・挽物の樹種構成

一方、漆器や挽物では、針葉樹はほとんどみられず、ケヤキを主体として広葉樹が多く確認された。今回確認された広葉樹材は、加工が容易なブナ属、トチノキ、モクレン属、キハダ、カツラ、ヤナギ属と、重硬で加工が困難な部類に入るクリ、ケヤキ、コナラ節がある。このうち、ケヤキ、ブナ属、トチノキは、挽物容器の木地としてよく利用される分類群であり、この他に確認された分類群も利用例が多く知られている。本遺跡では、ケヤキやトチノキを中心として、様々な種類が利用されていたことが示唆される。

このうち、ケヤキについては、12 世紀後半の粗型が出土していることから、遺跡内で加工が行われていたことが推定される。スギについても 12 ～ 15 世紀の粗型が出土していることから、同様に遺跡内での加工が推定されるものの、完成された製品中にスギの椀・皿が認められない点は注目される。なお、これらの漆器類には、9 ～ 15 世紀までの各時期の試料が含まれる。各時期においてケヤキの利用が目立ち、時期別の木材利用に大きな違いは認められない。

漆器や挽物の木取りに着目すると、いずれも横木地であり、底面が柾目になる木取り（横木地柾目）と、底面が板目になる木取り（横木地板目）が認められた（第 22 表）。また、樹種別にみると、試料数が多いケヤキは器種に関係なく、全て横木地柾目であった。ブナ属では、試料数が少ないが、横木地柾目の木取りが多い。一方、トチノキは、試料 12 点のうち 10 点が横木地板目であり、ブナ属やケヤキとは木取りの

傾向が異なるという特徴が示唆される。トチノキに横木地板目の木取りが多い傾向は、近世の漆器を対象とした調査でも確認されており、背景として中心部が腐りやすいトチノキを有効に利用するためであったことが指摘されている［北野 2005］。中世の挽物容器については、木取りと樹種について統計学的なデータは知られていないが、今回の分析結果から近世と同様の傾向が窺われる。

また、刳物の槽（3 点）からは、スギ（2 点）とキリが確認された。糸魚川市域における槽の調査事例では、スギが多く確認されている。一方、キリは、大陸からの渡来種とされ、その渡来時期は、これまでの調査例から縄文時代まで遡ることが明らかとなっている。

新潟県内におけるキリの事例は、青田遺跡（旧加治川村）の縄文時代後・晩期の板に 1 点確認されたのみである。北陸地方では、石名田木舟遺跡（富山県小矢部市･福光町）の中世の連歯下駄、畝田西遺跡群（石川県金沢市）の古代の堰材、越前朝倉氏遺跡（福井県福井市）の近世初期の家具部材や連歯下駄等の事例が知られている［鈴木・能城 1991、財団法人元興寺文化財研究所 2002、植田 2006］。また、刳物容器としての利用は、市川橋遺跡（宮城県多賀城市）の古墳時代の槽等の例が挙げられる［松葉 2001］。

建 築 部 材（第 23 ～ 25 表）

建築部材は、柱根と礎盤板を主体として 358 点の試料がある。本地域では、これまで建築部材の木材利用に関する資料が少なかったことから、今回の結果は木材利用や古植生との関わりを考える上で、重要な資料と言える。柱は、スギおよびクリを主体として 11 分類群が認められた（第 23 表）。一方、礎盤板は、スギを主体として 5 分類群が認められた（第 23 表）。また、柱や礎盤板には、樹芯を除けて分割された角材（多角形･四角形等）や芯持丸木、半裁木等が認められた（第 24 表）。柱材に最も多く確認されたスギは、ほとんどが芯除角材であり、芯持材は少ない。次いで多く確認されたクリは、芯持丸木が多く、芯除材は少ない。この他の分類群では、広葉樹材の多くが芯持丸木であった。このことから、針葉樹のスギと、クリを含む広葉樹材では木取りが異なるという特徴が示唆される。また、礎盤板では、スギとクリのいずれも分割材を主体とするという傾向が窺われる。これらの建築部材は、12 世紀後半、13 ～ 14 世紀、12 ～ 15 世紀、9 ～ 15 世紀の試料があり、13 ～ 14 世紀の試料でクリの利用が目立つ。ただし、

分　類　群	建築部材			合計
	柱根	礎盤板	建築部材	
針葉樹				
スギ	126	64	1	191
広葉樹				
ヤナギ属	1			1
コナラ節	2			2
クリ	121	18		139
ケヤキ	1			1
モクレン属	1	1	1	3
カツラ	4			4
サクラ属	3	1		4
キハダ	6	1		7
ヌルデ	1			1
合計	266	85	2	353

第 23 表　建築材の樹種構成

分　類　群	柱　根								礎　盤				合計
	芯持材			芯除材		その他			芯持材	芯除材	その他		
	丸木	角材	その他	角材	その他	半裁	分割材	不明	丸木	角材	半裁	分割材	
針葉樹													
スギ	2	1	2	106	1	1	12	1	1	2		60	192
広葉樹													
ヤナギ属	1												1
コナラ節	2												2
クリ	87	1	9	11	1	5	6	1	2		4	12	139
ケヤキ	1												1
モクレン属			1								1		2
カツラ	3		1										4
サクラ属	3										1		4
キハダ	4						2					1	7
ヌルデ	1												1
合計	104	2	13	118	2	6	21	2	3	2	6	73	351

第 24 表　柱根・礎盤板の木取別樹種構成

遺構	部材	分類群		合計
		スギ	クリ	
19014	柱根	8	1	9
19050	柱根	6	-	6
19063	柱根	4	2	6
	礎盤	2	-	2
19078	柱根	-	4	4
	礎盤	-	1	1
19082	柱根	2	3	5
	礎盤	1	1	2
19083	柱根	-	8	8
19085	柱根	7	3	10
	礎盤	3	3	6
19089	柱根	9	3	12
19098	柱根	28	3	31
	礎盤	1	1	2
19099	柱根	3	3	6
	礎盤	2	-	2
19124	柱根	4	3	7
	礎盤	1	1	2
19082R	柱根	5	1	6
	礎盤	2	-	2

第 25 表　建物別樹種構成
（スギとクリのみ）

多くの試料は時期不明であるため、時期別の木材利用の検討は今後の課題である。

建築部材のうち、試料数が多い遺構の主要樹種（スギおよびクリ）の構成（第 25 表）についてみると、双方を利用する遺構が多く、スギあるいはクリのみ構成される遺構は SB19050 および SB19078・19083 のみである。

以上の結果から、本地域では柱材にスギとクリが多く利用される傾向が示唆される。ただし、スギおよびクリの利用形態の詳細については、建物の性格や柱の配置等の所見を含め検討する必要がある。なお、新潟県内における古代末～中世の柱材を検討した春日［2008］によれば、クリの利用が多く、形態では角材の利用が増加するが、芯持丸木も併存し、同一建物内で角材と芯持丸木が混在する場合もあるとされている。山岸遺跡においては、スギを多用するとともに、スギと同じくクリも多用されている点が、木材利用の特徴として指摘できる。

b 古　植　生

柱等の建築部材は、運搬に多大な労力を必要とすることから、基本的には遺跡周辺あるいは上流の山地等から木材を獲得した可能性が高いと考えられる。また、本遺跡の北西に隣接する横マクリ遺跡の花粉分析結果［鈴木 2008］をみると、古代およびその上位に相当する基本土層では、草本花粉の割合が高く、木本花粉の割合は低い。木本花粉では、スギ属が優占し、針葉樹のイチイ科 - イヌガヤ科 - ヒノキ科、落葉広葉樹のサワクルミ属 - クルミ属、ハンノキ属、トチノキ属、ブナ属、コナラ亜属、クリ属、ニレ属 - ケヤキ属、常緑広葉樹のアカガシ亜属等がみられる。この結果から、沖積地～丘陵・山地の裾にかけてスギが生育し、河畔および湿地等にはハンノキ属、トチノキ属、ニレ属 - ケヤキ属、丘陵の低標高地にアカガシ亜属、山地にブナ属等が生育していたと推定される。山岸遺跡および後述した田伏山崎遺跡の柱材等に確認された広葉樹は、こうした古植生と矛盾しない。とくに、柱材に認められた分類群は、河畔林を構成する種類が多く、周囲に生育していた可能性がある。建築部材以外に確認された分類群も、ブナ属等の一部を除けば、沖積地や台地上など、人里周辺に生育する種類が多く、確認された木材の多くは周辺地域で入手可能であったと考えられる。また、ブナ属は、山地に生育する種類である。柱材などに認められていないことから、近傍に生育していなかったと推定され、後背の山地に生育したブナ属を利用した可能性がある。なお、1 点のみ認められたウルシは、栽培種であることから、ウルシが栽培されていた可能性がある。樹液（漆液）採取後の木材を利用した可能性があるため、今後、漆液採取技術の検討を目的した採取痕の確認が必要と考えられる。

C　田伏山崎遺跡

1）試　　料

試料は、田伏山崎遺跡の立会い調査で出土した木製品や建築部材等 16 試料（19 点）である。このうち、P179 から出土した挽物（田 33）は炭化した状態であった。各試料の詳細は、結果とともに第 28 表に示す。

2）分　析　方　法

木製品の外観（形状）と木取りを観察した後、剃刀の刃を用いて木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の 3 断面の切片を直接採取する。切片をガム・クロラール（抱水クロラール、アラビアゴム粉末、グリセリン、蒸留水の混合液）で封入し、プレパラートを作製する。生物顕微鏡で木材組織の種類や配列を観

遺物 No.	種　別	グリッド	層　位	遺　構	覆土層位	木取り	樹　種	備　考
56	漆器椀	8D10	Ⅲ			横木地	ケヤキ	内：黒、外：黒
112	鞘	18P1	Ⅲ a			板目	スギ	
136	円形板	10H12	Ⅲ b2			追柾	モクレン属	
154	指物側板	19H24	Ⅲ b3			板目	ヒノキ	
198	漆器Ⅲ	13S6	Ⅳ b			板目	ブナ属	
223	円形板	11K9	Ⅳ b			柾目	スギ	
238	方形板	13S19	Ⅳ b			柾目	スギ	
241	円形板	13S13	Ⅳ b			柾目	スギ	
243	箆状木製品	11E2		SR512	1c	柾目	スギ	
244	浮子	11J23		SR5685	上	板目	スギ	
314	円形板	17D16		SD10	2	板目	スギ	
316	円形板	16・17E		SD10	3	板目	スギ	
342	方形板	11J4	Ⅳ			柾目	スギ	
418	方形板	15F3		SR3194	2	柾目	スギ	
529	円形板	4 区暗渠				柾目	スギ	
532	曲物側板	23H1		SX1062	5	柾目	スギ	
543	鞘	11I14				柾目	スギ	
551	円形板	11K19	Ⅳ			柾目	スギ	
576	扇子	16F3		SR3194	2b	柾目	スギ	
610	円形板	7J5	Ⅳ			柾目	ヒノキ科	
622	二次削片	9I8	Ⅲ b'3			板目	スギ	
623	方形板	6J20	Ⅳ			板目	スギ	
629	コモヅチ	10K5	Ⅳ			削出丸棒	コナラ属アカガシ亜属	
636	火切棒	12J2	Ⅳ			削出棒	スギ	
655	折敷	24G21	Ⅲ c				スギ	
786	円形板	20R12	Ⅲ			板目	スギ	
820	礎盤板	22H11		P1090		柾目	スギ	SB19212
823	礎盤板	25O6		P4013		柾目	スギ	SB19182
835	礎盤板	25O16		P6211		板目	スギ	SB20021
837	礎盤板	25O9		P6210		板目	スギ	SB20021
838	礎盤板	26O6		P6244		板目	スギ	SB20021
858	礎盤板	23N21		P6411		板目	クリ	
861	礎盤板	25O14		P2820		板目	スギ	
922	礎盤板	25O7		P2769		芯除角材	スギ	SB20021
929	板	11J23		SR5685	上	柾目	スギ	
932	板	6J4・9	Ⅲ b'5			板目	ヒノキ	
936	板	15S11	Ⅳ			柾目	スギ	
1003	柱根	19E12		P340		分割材	クリ	
1008	柱根	20D		P370		芯持丸木	クリ	
1009	柱根			P137		芯持丸木	クリ	
1011	柱根	19F21		P74		半裁木	クリ	
1059	杭	19F15		杭 60		芯持丸木	クリ	
1073	杭	17F9		P333		半裁木	ヤナギ属	
1086	浮子			P122	1	板目	スギ	
1087	浮子	17E11	Ⅲ	P122		削出棒	スギ	
1088	方形板					柾目	スギ	
1089	櫛	13B22	Ⅲ			削出（背が木口）	イスノキ	
1091	糸巻	17D21?	Ⅲ			板目	クリ	
1109	糸巻	17F4	Ⅲ			柾目	スギ	
1123	曲物側板	16D3		SD1	2	柾目	スギ	
1175	浮子	16E14		SD1	2	板目	スギ	
2024	柱根	8J		P5699		芯持丸木	クリ	SB19001
2030	柱根	15F		P807		芯除角材	スギ	SB19068
2038	柱根	9I13		P3680		芯持丸木	クリ	SB19007
2041	柱根	23G		P1013		芯持丸木	クリ	SB19089
2060	柱根	13K21		P3857		芯除角材	スギ	SB19019
2073	柱根	16F		P980		芯持丸木	クリ	SB19073
2078	礎盤板			P1366		板目	スギ	SB19170
2080	柱根	11H22		P600		芯持丸木	クリ	SB19132
2085	柱根	23I12		P1936		分割材	スギ	SB19099
2089	柱根	15F		P465		板目	スギ	SB19063
2092	柱根	21G		P1391		芯持材	クリ	SB19081、形状不明
2114	柱根	11H14		P3416		板目	スギ	SB19015
2120	柱根	19I		P1500		芯除角材	スギ	SB19098
2153	柱根	22I9		P4353		芯除角材	スギ	SB19098
2157	柱根	23I1		P1920		板目	スギ	SB19089

第 26 表　樹種同定を実施した報告外遺物一覧 1

遺物 No.	種　別	グリッド	層　位	遺　構	覆土層位	木取り	樹　種	備　考
2162	柱根	23I19		P4202		形状不明	スギ	SB19100
2163	柱根	19I		P4158		芯除角材	スギ	SB19079
2173	柱根	23I22		P4205		芯除材	クリ	
2194	柱根	24I8		P4494		分割材	スギ	SB19099
2201	柱根	21H12		P4919		芯持丸木	クリ	SB20036
2208	柱根	21J25		P1469	1	芯除角材	スギ	SB19212
2211	柱根	24H17		P1044		芯除角材	スギ	SB19089
2237	柱根	19G		P4155	1	芯持丸木	カツラ	SB19076
2262	槽					板目	スギ	山Ⅱ・No1155
2277	板杭	19R18	SD2274-4	K2485		柾目	スギ	SD2274 内
2279	板杭	3 区		K2389		柾目	スギ	
2281	板材	16O	V			板目	スギ	
2287	柱根	15F		P3027	1	芯持材	モクレン属	SB19058
2290	柱根	11H20	Ⅲ c'	P3095		芯持丸木	サクラ属	SB19013
2296	柱根	15F		P895		芯持丸木	キハダ	SB19164
2303	連歯下駄			不明		板目	スギ	
2306	板杭	19R16	SD2274-4	杭 2242		柾目	スギ	
2313	板杭	19R18		SD2274	4	柾目	スギ	
2315	板杭	20P10		杭 2513		柾目	スギ	
2316	建築部材	No1158		建築部材		柾目	スギ	
2319	板材		V			柾目	スギ	
2332	杭	19G		P4167		芯持丸木	クリ	SB19076
2333	柱根	22I7		P4366	1	形状不明	クリ	SB19089
2335	杭	22I7		P4370		半裁木	クリ	SB19090
2337	礎盤	10I5		P3746	底面	柾目	スギ	SB19010
2338	柱根	7J		P3489		分割材	クリ	SB19002
2342	柱根	23Q5		P2788		芯持丸木	クリ	SB19124
2343	板杭	19R18	SD2274-4	杭 2489		柾目	スギ	
2347	柱根	10I9		P3684		分割材	クリ	SB19134
2350	柱根	15E		P729		芯持丸木	クリ	SB19060

第 27 表　樹種同定を実施した報告外遺物一覧 2

察する。なお、炭化した個体試料の田 33 は、端部から小片を採取し、自然乾燥させる。実体顕微鏡および走査型電子顕微鏡で木材組織の種類や配列を観察する。各試料で観察された特徴を現生標本および独立行政法人森林総合研究所の日本産木材識別データベースと比較して種類を同定する。

木材組織の名称と特徴は、[島地･伊東 1982]、[Wheeler ほか 1998]、[Richter ほか 2006] を参考にする。また、日本産木材の組織配列は、[林 1991] や [伊東 1995･1996･1997･1998･1999] を参考にする。

3）結　　果

結果を第 28 表に示す。木製品や建築部材は、針葉樹 1 分類群（スギ）と広葉樹 6 分類群（オニグルミ・コナラ属アカガシ亜属・クリ・ケヤキ・キハダ・トチノキ）に同定された。以下に、各分類群の解剖学的特徴等を記す。

・スギ（*Cryptomeria japonica*（L. f.） D. Don）　スギ科スギ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行はやや急で、晩材部の幅は比較的広い。樹脂細胞はほぼ晩材部に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はスギ型で、1 分野に 2-4 個。放射組織は単列、1-10 細胞高。

・オニグルミ（*Juglans mandshurica* Maxim. subsp. *sieboldiana*（Maxim.） Kitamura）　クルミ科クルミ属

散孔材で、道管径は比較的大径、単独または 2-3 個が放射方向に複合して散在し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織はほぼ同性、1-3 細胞幅、1-40 細胞高。

・コナラ属アカガシ亜属（*Quercus subgen. Cyclobalanopsis*）　ブナ科

放射孔材で、管壁厚は中庸～厚く、横断面では楕円形、単独で放射方向に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1-15 細胞高のものと複合放射組織とがある。

・クリ（*Castanea crenata* Sieb. et Zucc.）　ブナ科クリ属

環孔材で、孔圏部は 3-4 列、孔圏外で急激に管径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1-15 細胞高。

・ケヤキ（*Zelkova serrata*（Thunb.）Makino）　ニレ科ケヤキ属

環孔材で、孔圏部は 1-2 列、孔圏外で急激に管径を減じたのち、塊状に複合して接線・斜方向に紋様状あるいは帯状に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1-6 細胞幅、1-50 細胞高。放射組織の上下縁辺部を中心に結晶細胞が認められる。

・キハダ（*Phellodendron amurense* Ruprecht）　ミカン科キハダ属

環孔材で、孔圏部は 3-5 列、孔圏外でやや急激に管径を減じたのち、塊状に複合して接線・斜方向に紋様状に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は同性、1-5 細胞幅、1-40 細胞高。

・トチノキ（*Aesculus turbinata* Blume）　トチノキ科トチノキ属

散孔材で、管壁は厚く、横断面では角張った楕円形、単独または 2-3 個が複合して散在し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は同性、単列、1-15 細胞高で層階状に配列する。

4）考　　察

分析対象とされた試料は、柱根が多く、この他に櫂、糸巻、連歯下駄、差歯下駄、漆器椀、漆器皿、挽物がある。

これらの試料のうち、柱根は、芯除角材 4 点が全て針葉樹のスギ、分割材あるいはミカン割状の試料

遺物番号	報告番号	地点	層位	遺構	種別（種類）	部位	木取り	樹種	備考
田 52	12		砂礫層	SD81	漆器皿		横木地柾目	キハダ	
田 51	13			SD49	漆器皿		横木地柾目	ケヤキ	
田 50	14			SD198	漆器椀		横木地板目	トチノキ	
田 33	15			P179	挽物		横木地柾目	ケヤキ	炭化
田 49	20			P135	露卯下駄	台	柾目	スギ	
田 49	20			P135	露卯下駄	前歯	柾目	スギ	
田 49	20			P135	露卯下駄	後歯	柾目	スギ	
田 48	21			SD159	連歯下駄		柾目	ケヤキ	
田 18	23			P209	糸巻（未成品？）	部材 a	板目	スギ	
田 18	23			P209	糸巻（未成品？）	部材 b	板目	スギ	
田 01	26			SD159	櫂		板目	クリ	
田 12	28			P124	柱根		芯除角材	スギ	
田 03	29			P39	柱根		分割材	クリ	
田 05	30			P55	柱根		芯除角材	スギ	
田 07				P59	柱根		芯除角材	スギ	
田 11				P017	柱根		芯除角材	スギ	
田 26		東側	黒色シルト層		連歯下駄		柾目	スギ	
田 35				P84	柱根		分割材	オニグルミ	
田 38				P124	柱根		ミカン割状	コナラ属アカガシ亜属	

第 28 表　田伏山崎遺跡工事立会い出土遺物樹種同定結果

は広葉樹のオニグルミ、アカガシ亜属、クリであった。柱根の形状によって樹種が異なる傾向が看取される。なお、芯除角材にスギが多い傾向は、前述した山岸遺跡における柱根の樹種構成と同様である。また、オニグルミは、山岸遺跡では確認されていないが、今回の分析結果からオニグルミも利用されていたことが明らかとなった。

糸巻は、山岸遺跡で出土している 2 枚の板を十字に組んだ形態と同様の試料であり、部材 2 点はいずれもスギであった。割裂性が高く、加工が容易なスギ材が利用されたと推定される。

容器は、漆器椀がトチノキ、漆器皿がケヤキとキハダ、挽物がケヤキであった。木取りをみると、トチノキが横木地板目であったのに対し、この他の試料は全て横木地柾目であった。このような木取りが異なる傾向は、山岸遺跡より出土した漆器や挽物にも確認されている。トチノキに横木地板目が多い傾向は、近世資料の調査で確認されているほか、その背景として中心部が腐りやすいトチノキを有効に利用するためとの指摘がある［北野 2005］。

下駄は、連歯下駄、差歯下駄の台・歯があるが、全てスギであった。スギ材の利用は、山岸遺跡の下駄を主体とする履物の分析調査においても主体を占めることが確認されている。これらの傾向から、本地域では、スギが一般的な素材であったことが想定される。

櫂は、柄と身を一木で削り出しており、身が板目、柄が削出丸木となる。樹種は落葉広葉樹のクリであったことから、重硬で強度・耐朽性の高い木材を利用したと考えられる。

引 用 文 献（アルファベット順）

林　昭三　1991　『日本産木材　顕微鏡写真集』京都大学木質科学研究所

伊東隆夫　1995　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ」『木材研究・資料』31　京都大学木質科学研究所　81-181

伊東隆夫　1996　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅱ」『木材研究・資料』32　京都大学木質科学研究所　66-176

伊東隆夫　1997　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅲ」『木材研究・資料』33　京都大学木質科学研究所　83-201

伊東隆夫　1998　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅳ」『木材研究・資料』34　京都大学木質科学研究所　30-166

伊東隆夫　1999　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅴ」『木材研究・資料』35　京都大学木質科学研究所　47-216

株式会社古環境研究所　2006　「自然科学分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 159 集　北陸新幹線関係発掘調査報告書Ⅳ　用言寺遺跡Ⅰ』　新潟県埋蔵文化財調査事業団　53-62

株式会社パレオ・ラボ　2002　「木製品の樹種同定」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 110 集　北陸自動車道上越市春日・木田地区発掘調査報告Ⅶ　八反田・高畑遺跡』　新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　49-55

金原　明　2008　「樹種同定」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 184 集　北陸新幹線関係発掘調査報告書Ⅶ　姫御前遺跡Ⅰ』　新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　54-58

春日真実　2008　「越後における古墳時代～中世の柱材について」『新潟考古』19　新潟県考古学会　43-74

春日真実　2009　「山岸遺跡」『埋文にいがた』No.68　財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　6p

川村恵洋　1983　「曽根遺跡出土木材の識別」『新潟大学農演報』16　75-82

北野信彦　2005　『近世出土漆器の研究』　吉川弘文館　394p

松葉礼子　2001　「木製品の樹種同定」『宮城県文化財調査報告書第 184 集　市川橋遺跡の調査－県道泉－塩釜線関連調査報告書Ⅲ－第一部 : 本文編』　宮城県教育委員会　304-326

三村昌史・植田弥生　2003　「仲田遺跡出土木製品の樹種」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 128 集　北陸新幹線関係発掘調査報告書Ⅱ　仲田遺跡』　新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　35-41

野村敏江　2008　「樹種同定」『新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 188 集　一般国道 8 号糸魚川東バイパス関係発

掘調査報告書Ⅱ　横マクリ遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 48-49

パリノ・サーヴェイ株式会社　1994 「一之口遺跡東地区から出土した木質遺物の同定」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第60集 北陸自動車道 上越市春日･木田地区発掘調査報告書Ⅳ 一之口遺跡東地区(本文編)』 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団　147-167

パリノ・サーヴェイ株式会社　2002 「山屋遺跡群の自然化学分析」『神林村埋蔵文化財報告第15　山屋遺跡群　前坪遺跡・銅鉄遺跡・フケ田遺跡・天王前遺跡・水口沢遺跡』 新潟県神林村教育委員会　17-38

パリノ・サーヴェイ株式会社　2005a 「自然科学分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第150集 上信越自動車道関係発掘調査報告書ⅩⅦ 海道遺跡・大塚遺跡』 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団　39-47

パリノ・サーヴェイ株式会社　2005b 「平成14年度馬越遺跡の自然科学分析」『加茂市文化財調査報告14　馬越遺跡　国道403号線道路改良工事に係わる埋蔵文化財発掘調査報告書』 新潟県加茂市教育委員会 130-136

パリノ・サーヴェイ株式会社　2008a 「自然科学分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第202集 一般国道8号糸魚川東バイパス関係発掘調査報告書Ⅲ 六反田南遺跡・前波南遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　53-56

パリノ・サーヴェイ株式会社　2008b 「自然科学分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第202集 一般国道8号糸魚川東バイパス関係発掘調査報告書Ⅲ 六反田南遺跡・前波南遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　36-38

パリノ・サーヴェイ株式会社　2008c 「出土木製品の樹種」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第189集 一般国道116号出雲崎バイパス関係発掘調査報告書Ⅵ 寺前遺跡 本文編』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　142-160

Richter H.G.,Grosser D.,Heinz I. and Gasson P.E.（編） 2006 『針葉樹材の識別　IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト』 伊東隆夫・藤井智之・佐野雄三・安部　久・内海泰弘（日本語版監修） 海青社　70p［Richter H.G.,Grosser D.,Heinz I. and Gasson P.E.（2004）*IAWA List of Microscopic Features for Softwood Identification*］

島地　謙・伊東隆夫　1982 『図説木材組織』 地球社　176p

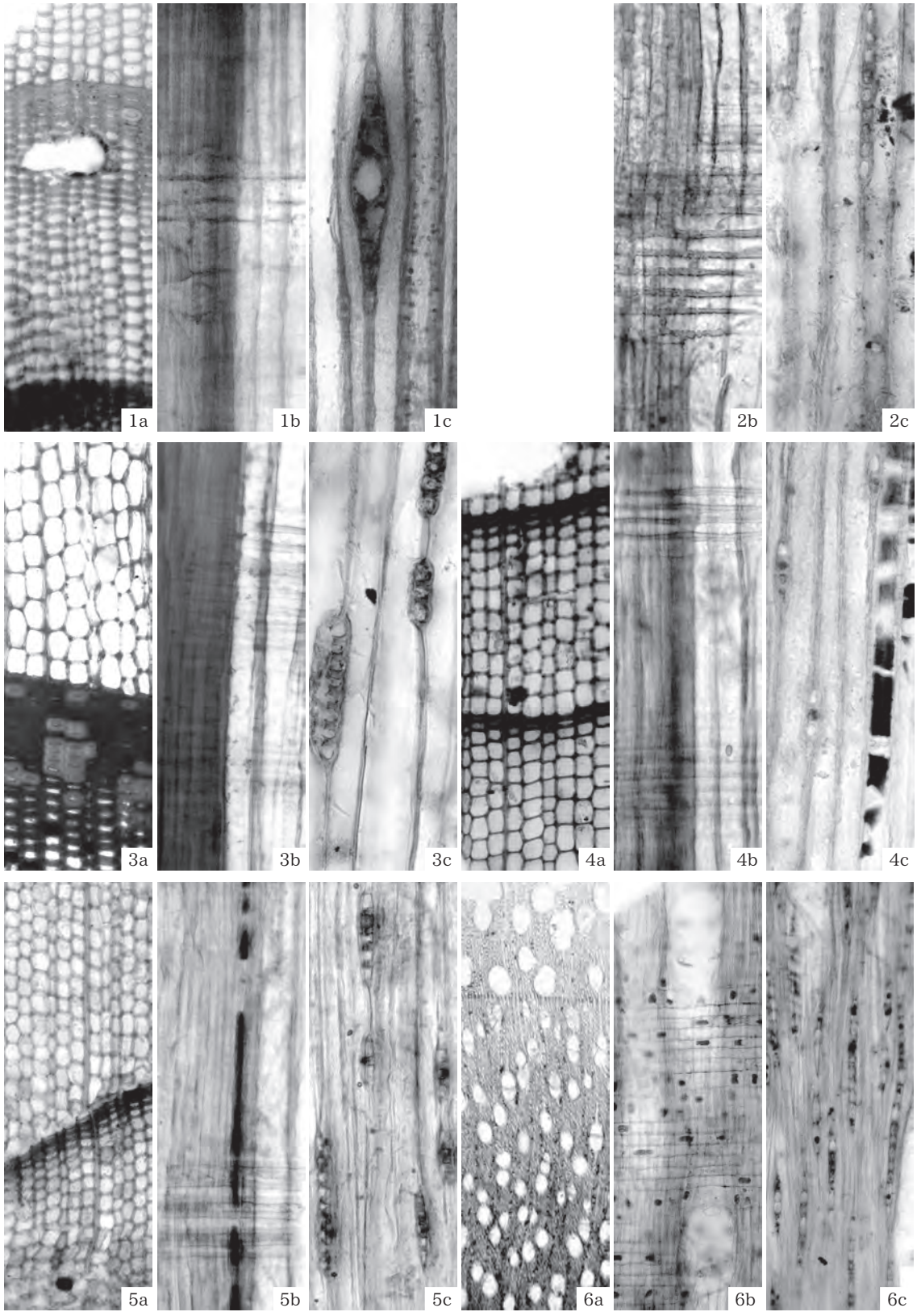
鈴木　茂　　2008　「第Ⅵ章1 花粉分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第188集 横マクリ遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団　44-47

鈴木三男・能城修一　1991 「越前朝倉氏遺跡から出土した木製品の樹種」『朝倉氏遺跡資料館紀要1990』 福井県立朝倉氏遺跡資料館　15-22

植田弥生　　2006　「出土木製品の樹種同定」『畝田西遺跡群Ⅵ』 石川県埋蔵文化財センター　33-75

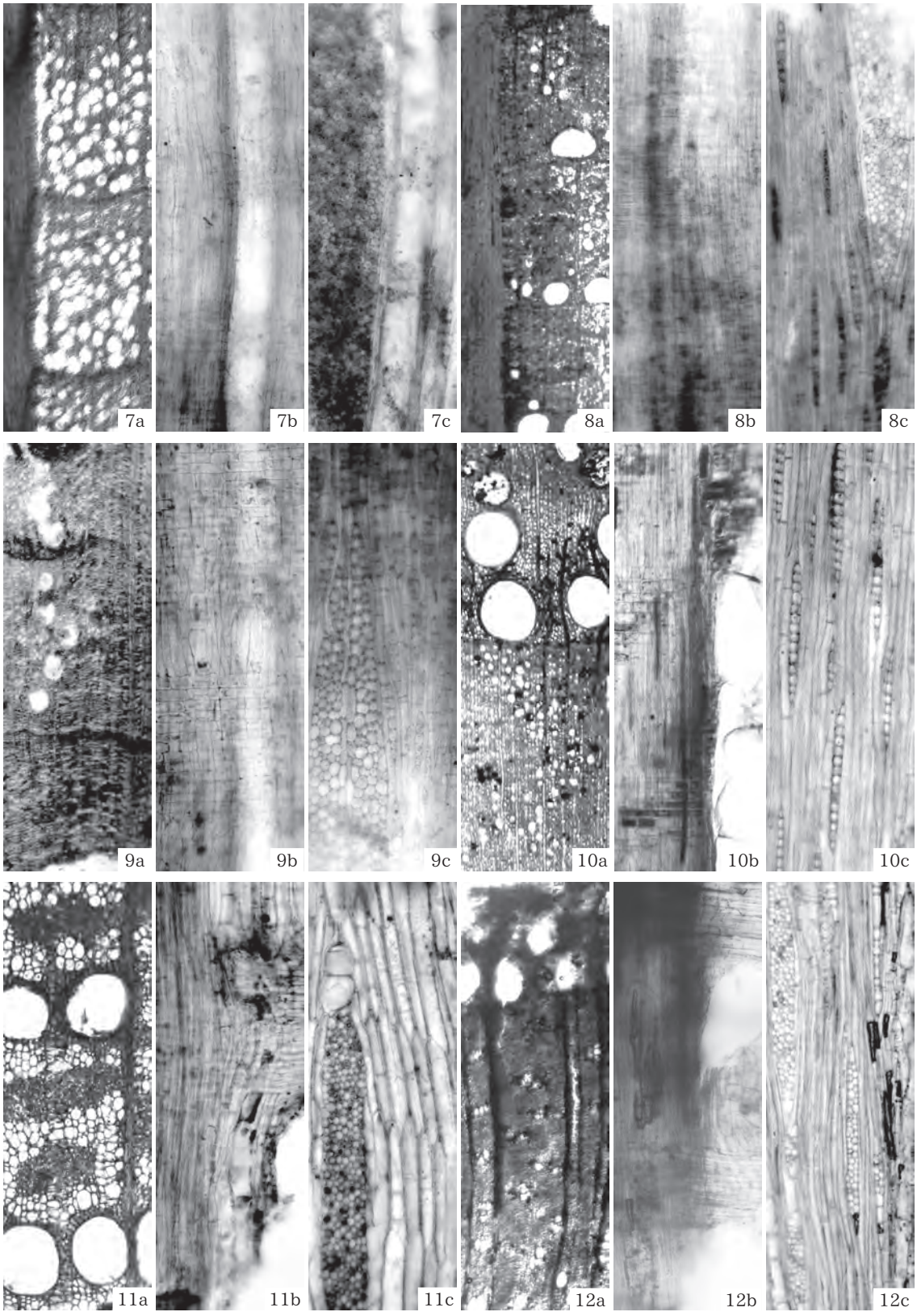
Wheeler E.A.,Bass P. and Gasson P.E.（編） 1998 『広葉樹材の識別　IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト』 伊東隆夫・藤井智之・佐伯　浩（日本語版監修） 海青社　122p［Wheeler E.A.,Bass P. and Gasson P.E.（1989）*IAWA List of Microscopic Features for Hardwood Identification*］

財団法人元興寺文化財研究所　2002 「樹種鑑定報告書」『富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告　第14集　石名田木舟遺跡発掘調査報告書－能越自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告Ⅲ－（第三分冊）』 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所　78-120



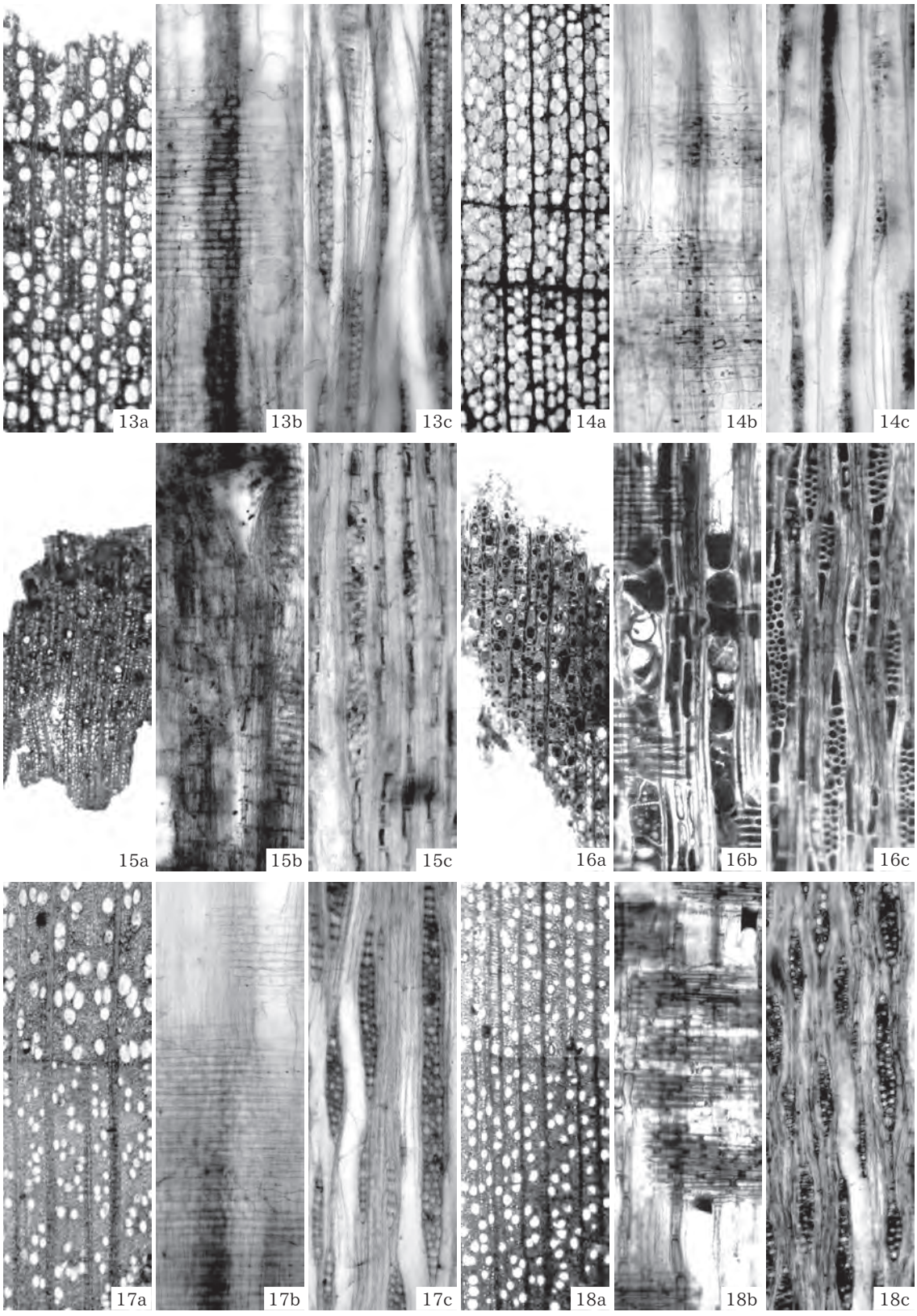
1.マツ属複維管束亜属（報告番号858）　2.モミ属（報告番号1232）　a:木口　300μm:6a
3.スギ（報告番号167）　4.ヒノキ（実測番号932）　b:柾目　200μm:1-5a,6b,c
5.ヒノキ科（報告番号389）　6.ヤナギ属（報告番号214）　c:板目　100μm:1-5b,c

第 81 図　山岸遺跡の木材 1



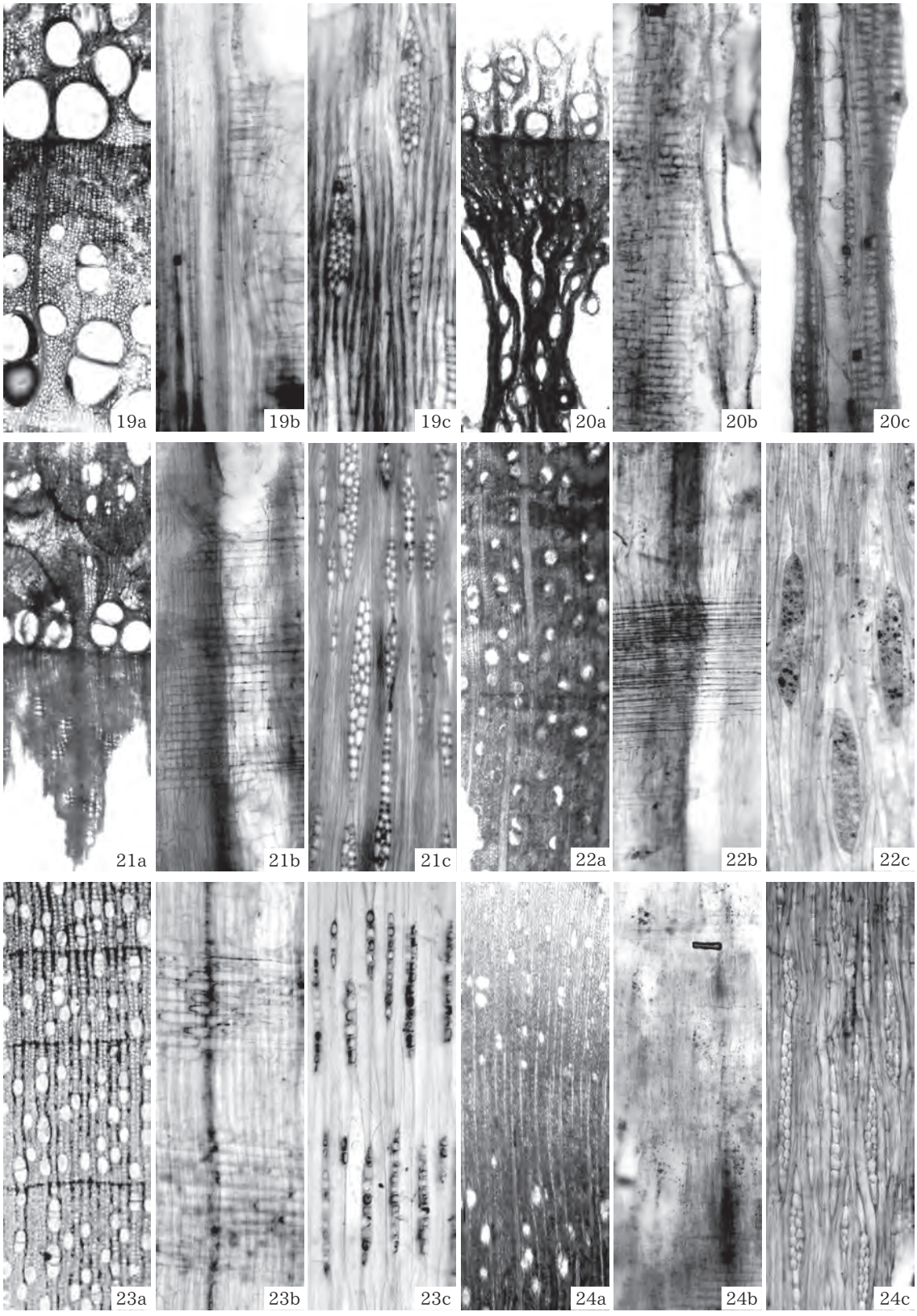
7.ブナ属（実測番号198）
8.コナラ属コナラ亜属コナラ節（報告番号522）　300μm:a
9.コナラ属アカガシ亜属（実測番号629）
10.クリ（報告番号744）　200μm:b,c
11.ケヤキ（報告番号1206）
12.ヤマグワ（報告番号74）　a:木口,b:柾目,c:板目

第 82 図　山岸遺跡の木材 2



13.モクレン属（報告番号613）　14.カツラ（報告番号651）　300μm:a
15.ヒサカキ（報告番号302）　16.イスノキ（報告番号579）　200μm:b,c
17.サクラ属（報告番号792）　18.バラ科ナシ亜科（報告番号1020）　a:木口,b:柾目,c:板目

第 83 図　山岸遺跡の木材 3

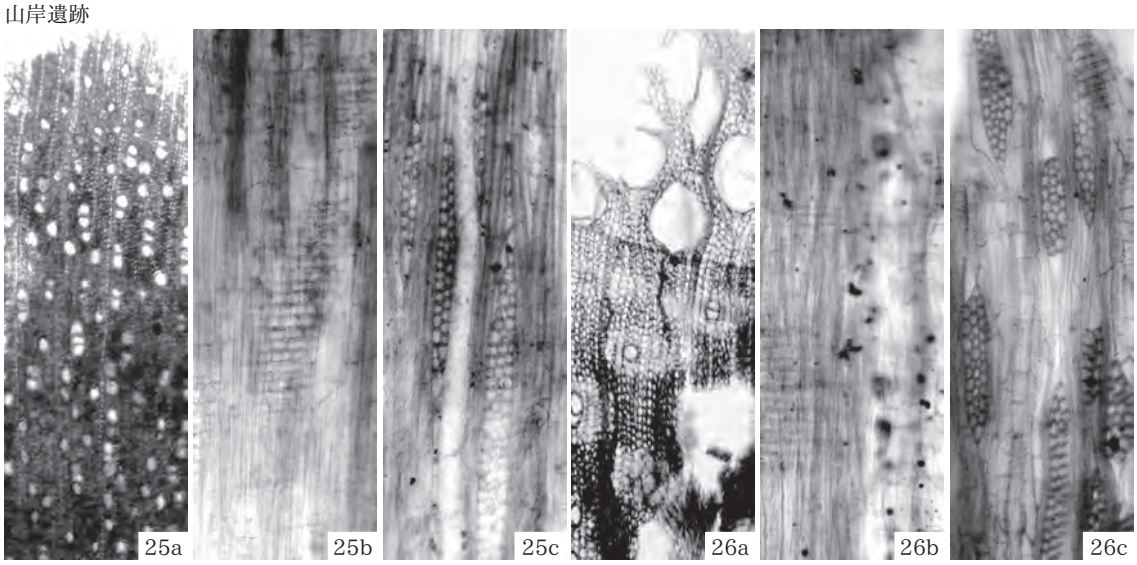


19.キハダ（報告番号342）　20.ウルシ（報告番号668）
21.ヌルデ（報告番号666）　22.カエデ属（報告番号40）
23.トチノキ（報告番号577）　24.エゴノキ属（報告番号361）　a:木口,b:柾目,c:板目

300μm:a
200μm:b,c

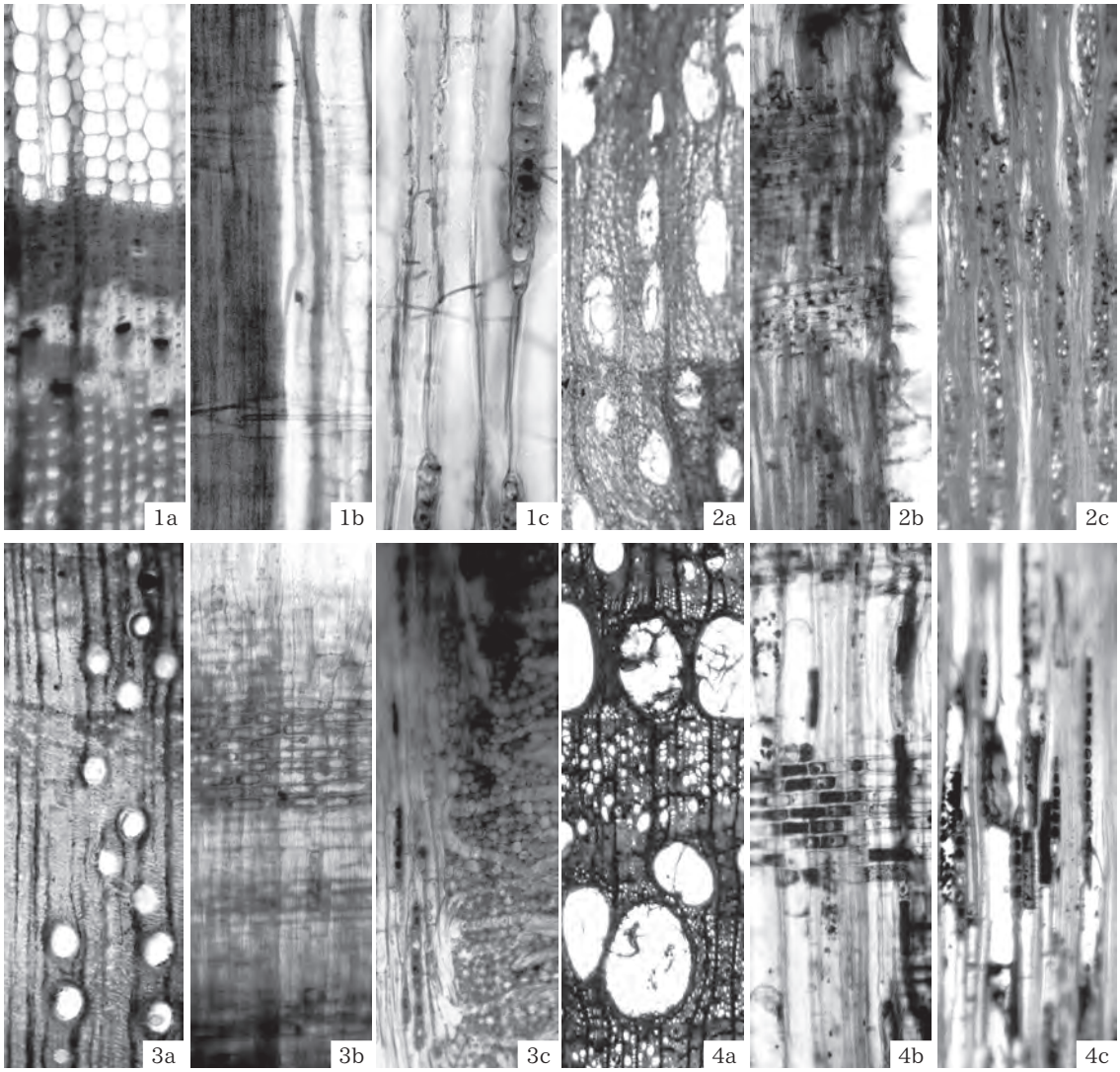
第 84 図　山岸遺跡の木材 4

山岸遺跡



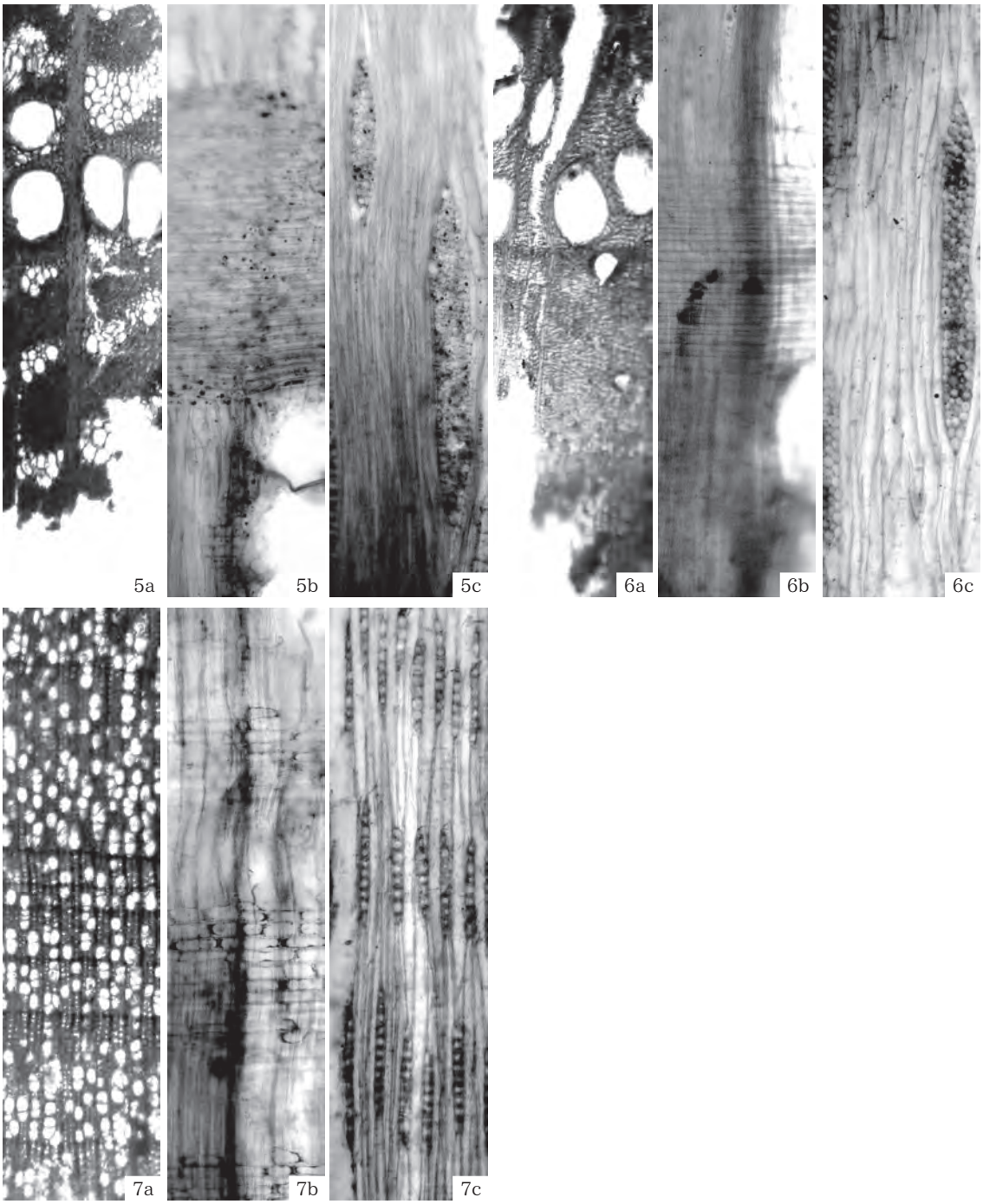
25.ムラサキシキブ属（報告番号304）　26.キリ（報告番号331）　a:木口,b:柾目,c:板目　300μm:a　200μm:b,c

田伏山崎遺跡



1.スギ（田07）　2.オニグルミ（田35）
3.コナラ属アカガシ亜属（田38）　4.クリ（第56図26）　a:木口,b:柾目,c:板目　300μm:4a　200μm:1-3a,4b,c　100μm:1-3b,c

第 85 図　山岸遺跡の木材 5・田伏山崎遺跡の木材 1



5.ケヤキ（第55図21）　6.キハダ（第55図12）
7.トチノキ（第55図14）　a:木口,b:柾目,c:板目

300μm:a
200μm:b,c

第 86 図　田伏山崎遺跡の木材 2

第Ⅷ章　ま　と　め

1　遺　　物

A　土器・陶磁器

製塩土器

SR3194-2・2b 層、SD1・10-2・3 層や SD8403、3 区Ⅲｅ層などから製塩土器が出土している。SR3194-2・2b 層、SD1・10-2・3 層からは平底バケツ形と棒状尖底の製塩土器、円筒形支脚が出土している。平底バケツ型のものが多く、棒状尖底・円筒形支脚は少ない。SR3194 からは大量に出土していることから、近接した場所で煎熬が行われた可能性が高い。SD1･10-2･3 層からは古代Ⅵ･Ⅶ期の土師器･須恵器、SR3194-2・2b 層からは古代Ⅶ１・２期の土師器・須恵器・施釉陶器が出土しており、製塩土器もこの時期であろう。平底バケツ形製塩土器の底部成形方法は、糸魚川市立ノ内遺跡［高橋 1988］などで多く見られる B は少数派で、粘土板の上から粘土紐を巻き上げる A が大半を占める。棒状尖底製塩土器は、高田平野の消費遺跡で散発的に出土する棒状尖底土器と形態が類似する。

小型・平底の製塩土器は新潟市出山遺跡［新潟市史編さん原始古代中世史部会編 1994］から大量に出土しており、古代Ⅲ～Ⅳ期ころに位置付けられていた［高橋 1999 など］。本遺跡では SD8403 や 3 区Ⅲｅ層 SE5314 など中世Ⅰ～Ⅲ期の土器・陶磁器と共伴するものが多い（第 87 図）。富山県内でも中世Ⅰ期の土器類に伴う例が確認できる［大野 2010］。出山遺跡の製塩土器も中世Ⅰ期まで下る可能性が高い。

中世の土師質土器

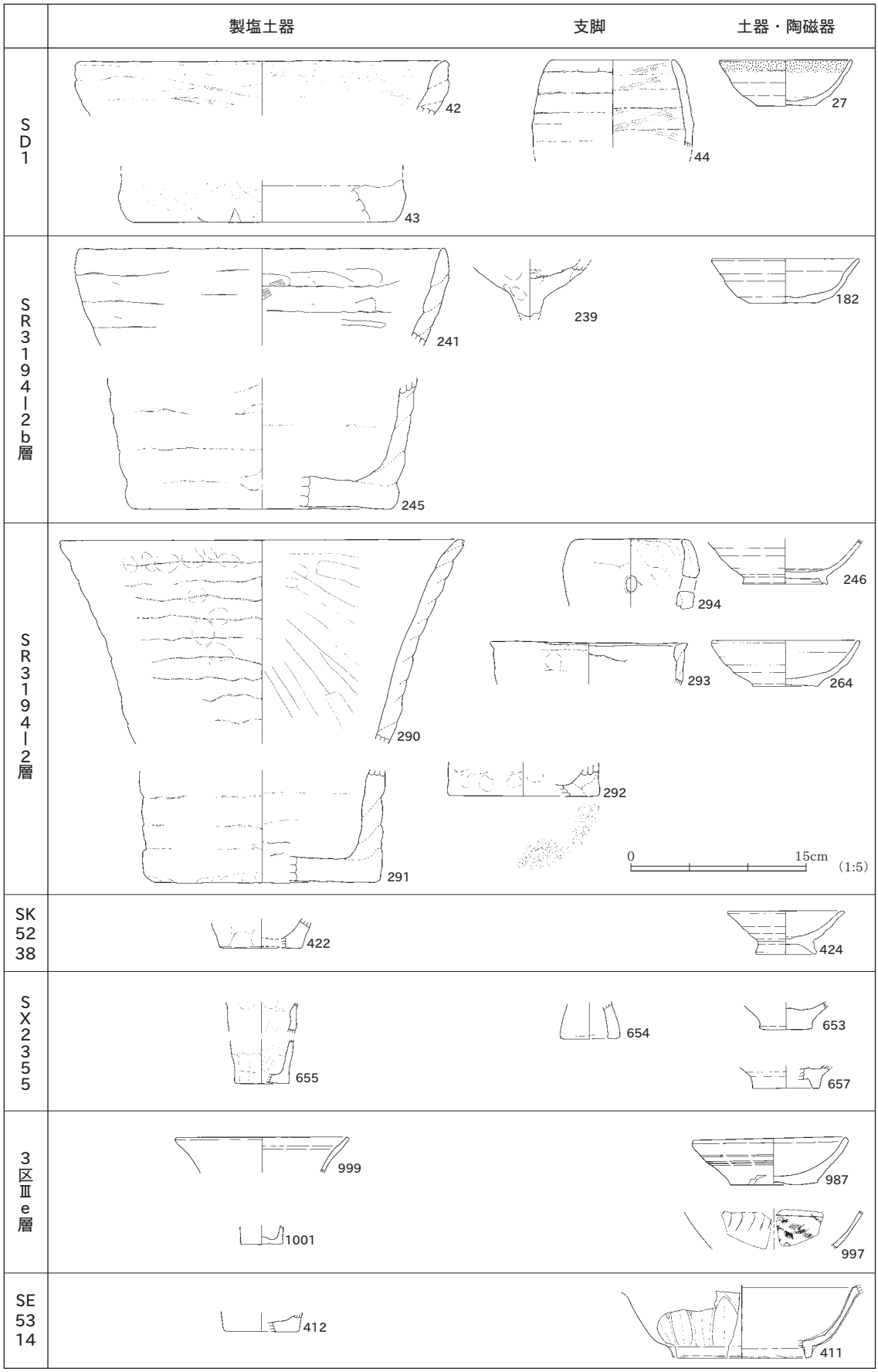
山岸遺跡では中世Ⅰ期～Ⅳ期の土師質土器皿・小皿がまとまって出土した。中世Ⅰ期の土師質土器皿・小皿は本書で R1 としたロクロ整形で底部が小型の一群で、これらは越後に広く確認できるものである。中世Ⅱ期の土師質土器皿・小皿の様相は資料が少なく明確でないが、ロクロ成形の R1 と手づくね成形の T1 が混在した可能性が高い。中世Ⅲ・Ⅳ期には、T1 が引き続き確認できるが、R1 は確認できなくなり、代わってロクロ整形で底径が大きく、底部外面に板目圧痕・見込みに静止ナデを行う R2 が確認できる。T1 類と R2 類の比率は、2 区整地層（Ⅲｃ層）・2 区整地層上面主要遺構とも約 4：6 で R2 が多い。

中世Ⅲ・Ⅳ期の越後では、多くの遺跡で T1 が大半を占め、R2 がまとまって出土する遺跡は少ない。過半を占めるのは現状では山岸遺跡のほかに上越市柿崎区木崎山遺跡［戸根ほか 1993］のみである。R2 類の系譜は、見込みに強い静止ナデを行うことや底部外面に板目圧痕を残すことから考え、鎌倉を中心とする関東地方との交流によって成立したものと考えている。

土器・陶磁器の機種構成

第 29 表に山岸遺跡から出土した古代の主要土器群の器種構成を示した。土師器無台椀が主体を占める古代Ⅵ・Ⅶ期の一般的な組成であるが、施釉陶磁器が存在し、中世の遺構から出土したため第 29 表には表れないが、緑釉短頸壺（図版 253　358・359）といった優品も存在する点は留意したい。

第 30 表には中世の主要土器・陶磁器群の器種構成、第 31 表には輸入陶磁器の構成を示した。土器・陶磁器群の器種構成では 2 区Ⅲｃ層（整地層）の土師質土器皿・小皿の比率の高さが注目される。Ⅲｃ層は木器の箸も多量に出土している。整地と土師器皿と箸の多量出土は関連するものであろう。



第 87 図　製塩土器と共伴土器・陶磁器（1：5）

輸入陶磁器では、白磁皿Ⅸ類、青磁椀龍泉窯Ⅱｂ類・同Ⅲ類が非常に多く出土しており、遺跡の最盛期が中世Ⅲ～Ⅳ２期であったことがわかる。当期はこのほかに、青白磁梅瓶・合子・小壺、龍泉窯盤Ⅲ類なども相当量出土しており、遺跡の高い階層性を示している。

また、Ⅸ類以前の白磁（白磁椀Ⅱ・Ⅳ類など）も相当量存在し、中世Ⅰ期も遺跡のピークの一つであったことがわかる。当期も青白磁椀・合子・小壺などが確認でき、名主層の中でも有力な部類に入る階層が集落内に存在した可能性が高い。

B 木　　器

容　器　類

山岸遺跡からは古代～中世の木器が多く出土した。曲物・指物・漆器を含めた挽物などの容器類の組成をみると中世Ⅰ期とそれ以前では大きく異なっている。古代Ⅵ期の土師器・須恵器が出土したSD1-1・2層、古代Ⅵ～Ⅶ２期の土師器・須恵器が出土したSD10-2・3層、古代Ⅵ期～Ⅶ２期の土師器・須恵器が層位的に出土したSR3194-2 ～ 5層は容器類の大半を曲物が占め、これに少量の挽物皿（白木）が加わる。

中世Ⅰ期の土師器・陶磁器が出土したSR3194-1層、SR512-6・7層、３区Ⅲｅ・Ⅲｄ層では、漆器椀・皿と指物が増加し、曲物は径13 ～ 15cm前後のものを中心に減少する。中世Ⅲ・Ⅳ期の土器陶磁器が出土したSR512-1層・２区整地層上面主要遺構では更に曲物が減少し、漆器・指物が増加する傾向にある。

削　片　類

本遺跡からは手斧や縦斧などで樹木を伐採・加工する際に生じたと考えられる「削片」が14,000点以上出土した。削片は報告されることがほとんどない遺物であるため、他遺跡と比較することは難しいが、感覚的には非常に多い量と感じている。削片の樹種同定は行っていないが、目視では大半がスギと判断した。削片はどの地点・層序からも比較的多く出土するが、古代Ⅵ期の土師器・須恵器が出土したSR3194-5・6層・SD1-2・3層・SD10-2・3層、中世Ⅰ期の土器・陶磁器が出土した４区Ⅳｂ・ｃ層・SR512-6･7層から特に多く出土しており、中世Ⅰ期の後半以降比率が減少する。古代Ⅵ期と中世Ⅰ期は、山岸遺跡において集落が一旦廃絶した後にある程度の期間をおいて、再度集落が成立する時期にあたる。集落の成立に伴い周辺の樹木が伐採・加工され低地に削片が廃棄されたものと考える。

生産関連用具

生産関連用具の組成を比較すると中世Ⅲ・Ⅳ期とそれ以前は大きく異なっている。古代Ⅵ期の土師器・須恵器が出土したSD1-1・２層、古代Ⅵ～Ⅶ２期の土師器・須恵器が出土したSD10-2・３層、古代Ⅵ期～中世Ⅰ期の土師器・須恵器が層位的に出土したSR3194、中世Ⅰ期の土師器・陶磁器が出土したSR512-6・７層、３区Ⅲｅ・Ⅲｄ層からは、浮子・糸巻き・コモヅチなどの生産に関連する木器が相当量みられるが、中世Ⅲ・Ⅳ期の土器陶磁器が出土したSR512-1層・２区整地層上面主要遺構ではこれらの遺物は少ない。また中世Ⅰ期には糸巻（図版319　298・301、図版352　1068）・下駄（図版319　290・292）などの未成品や挽物粗型（図版320　335、図版328　578）、留具の素材と考える樹皮（図版318　270 ～ 273、図版356　1190ほか）などが確認できたが、中世Ⅲ～Ⅳ２期にはこれらの遺物は減少する。中世Ⅲ期ころに遺跡の性格に変化があった可能性がある。

機能	種類	器種	古代Ⅵ期										古代Ⅶ期					
			SR3194-4～6層		SR3194-3 層		SD1-2 層		SD10-2.3 層		SD6008		SR7752		SR3194-2b		SR3194-2	
			破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36
食前具	須恵器	杯蓋									2	9.5			3	0.0	3	0.0
	須恵器	有台杯	2	0.0			2	0.0							9	6.5	3	0.0
	須恵器	無台杯	3	6.0			4	8.0	5	4.5	31	34.5	26	45.5	15	18.5	30	44.0
	須恵器	有台椀													3	1.5		
	土師器	有台椀					1	0.0	1	0.0			1	0.0	9	0.0	15	0.0
	土師器	無台椀	63	89.5	60	114.5	25	14.5	50	58.0	83	175.5	153	155.0	502	325.5	347	205.5
	土師器	小椀											8	30.5	1	3.0	2	7.5
	土師器	有台×無台椀	49	62.5	26	44.5	60	151.0	49	82.0	11	27.0	118	223.5	876	1662.5	504	986.0
	土師器	無台皿					61				10	9.0						
	土師器	有台×無台皿					1	2.5	1	2.0			2	6.0	8	22.5	2	6.5
	土師器	鉢															4	6.5
	土師器	鉄鉢					1	3.0										
	黒色土器	有台椀													1	0.0	1	0.0
	黒色土器	無台椀					2	0.0					6	0.0	12	2.0	2	1.0
	黒色土器	無台×有台椀	3	0.0			3	0.0	1	1.0			9	3.5	53	55.0	58	40.0
	黒色土器	無台×有台皿													2	4.5		
	黒色土器	小椀															1	0.0
	両黒土器	無台×有台椀	1	2.0											1	0.0	1	1.0
	両黒土器	有台皿													1	0.0	1	1.5
	灰釉陶器	椀													1		5	3.0
	灰釉陶器	皿													1			
	灰釉陶器	椀×皿							1						1		2	
	緑釉陶器																4	1.5
貯蔵具	須恵器	壺・瓶類	1	0.0	2	0.0	12	6.0	16	0.0			7	0.0	32	9.5	94	44.5
	須恵器	甕	6	0.0	2	0.0	9	0.0					27	16.0	41	1.5	64	9.0
	灰釉陶器	長頸瓶											1	0.0				
煮炊具	土師器	小釜	9	5.0	8	2.0	16	2.0	29	10.1	8	3.0	56	14.0	102	88.5	111	24.0
	土師器	長釜	3	2.0			4	8.7	6	5.0			6	0.0	13	9.5	7	5.0
	土師器	鍋	3	8.0	1	1.0	4	6.5							18	16.0	13	14.5
	土師器	台付鉢											2	2.0	1			
	土師器	長釜か鍋	26	0.0	7	0.0	12	1.0	35	0.0	8	0.0	15	0.0	189	0.0	165	9.5
他	土師器	小型	21	0.0	31	0.0	16	0.0	53	0.0	45	0.0	117	0.0	903	0.0	677	0.0
合計			188	175.0	137	162.0	231	203.2	247	162.6	198	258.5	554	496.0	2786	2220.0	2110	1410.5

* 明らかに時期が異なる土器・陶磁器（古墳時代の土師器・須恵器、混入と考える中世の土器・陶磁器）は除外した。
** 「×」は「または」と同義
*** 「土師器小型」は土師器杯・椀・皿類などの食膳具か小型の煮炊具（小釜など）か不明なもの

第 29 表　主要遺構出土古代土器の器種構成

C　古代・中世の漁具

山岸遺跡から出土した古代・中世の漁具には木製の浮子、土錘、石錘がある。また、無歯や歯の低い下駄は民俗例では浜辺の作業に用いられることが多く、これらも漁具に含める考えもあるかもしれない。浮子と土錘は漁網用で、セットで使用すると考えている。浮子は長さ 15 ～ 20cm、土錘は 50g 以上のものが大半である。一方、石錘は上部に糸をかけるための抉り･溝があるもので一本釣用と指摘されている［藤巻 1999］。14 点出土しているが、管見では 1 遺跡から出土した点数としては、県内最多である。

県内で漁具を大量に出土した遺跡として新潟市的場遺跡・緒立遺跡があるが、浮子・土錘の形状を比較すると、緒立遺跡・的場遺跡では浮子は約 10cm、土錘は 20g 以下の細身のものが多く、山岸遺跡で一般的なものに比べ浮子・土錘が小型である。また浮子・土錘が数千点の単位で出土しているが、石錘は 4 点と少ない点も山岸遺跡と異なる。緒立遺跡・的場遺跡は内水面の漁撈に関連する遺跡と報告されているが［小池ほか 1993・渡辺 1994］、山岸遺跡ではこれとは異なった漁撈活動が行われていた可能性が高い。

時期		中世Ⅰ期										中世Ⅲ～Ⅳ期			
遺構		4区Ⅳb・Ⅳc層		SR3194-1層		SR512-6・7層		SD8403		3区Ⅲe層		SD1498		SD1449	
種類	器種	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36
土師質土器	小皿	25	50.5	64	32.0	45	55.0	7	13.5	50	60.0	15	83.0	22	73.5
土師質土器	皿	69	45.0	187	127.0	111	147.0	22	22.5	122	55.5	40	56.5	30	40.0
土師質土器	小皿×皿	10	0.0	5	0.0			35	0.0	25	0.0	36	0.0	27	1.0
土師質土器	柱状高台皿	13	0.0	5	1.5	7	0.0	1	0.0	5	0.0	1	0.0		
土師質土器	有台小皿・有台椀	6	0.0	8	0.0	9	3.0			7	3.0				
瓦器	鉢・火鉢									2	0.0				
白磁	椀	7	0.0	10	4.0	4	0.0	2	2.0	18	5.0	1	0.0		
白磁	皿	3	0.5			2	3.0	2	1.5	1	0.0	1	6.5		
白磁	椀×皿	1	0.0												
白磁	小壺					2	0.0								
白磁	合子														
白磁	壺														
青白磁	椀									1	0.0				
青白磁	皿														
青白磁	合子														
青白磁	小壺									2	0.0				
青白磁	小壺×水注														
青白磁	壺														
青白磁	梅瓶													1	0.0
青磁	小椀・椀											10	1.5	2	1.5
青磁	杯・大杯														
青磁	盤・小盤											1	0.0	2	2.0
青磁	椀×杯														
青磁	小盤×盤														
青磁	小型壺														
青磁	皿														
朝鮮陶器	皿														
瀬戸・美濃	卸皿														
瀬戸・美濃	小杯			1	36.0										
瀬戸・美濃	平椀														
瀬戸・美濃	端反椀														
瀬戸・美濃	縁釉小皿														
瀬戸・美濃	中皿														
瀬戸・美濃	丸皿														
瀬戸・美濃	天目椀														
瀬戸・美濃	香炉														
瀬戸・美濃	花瓶														
瀬戸・美濃	四耳壺														
瀬戸・美濃	瓶子														
瀬戸・美濃	不明														
珠洲	小鉢・片口鉢	2	0.0	10	6.0			6	11.5	11	13.5	3	3.0	29	25.0
珠洲	壺R			8	0.0			4	0.0	12		4	5.5	42	14.0
珠洲	壺T			4	0.0	12	4.0			49	10.5	2	0.0	6	10.0
珠洲	壺K														
珠洲	甕			10	0.0	1	0.0			28	0.0	17	0.0	18	1.5
珠洲	壺T×甕			6	0.0										
瓷器系陶器	片口鉢							1	0.1						
瓷器系陶器	壺							10	0.0	7	0.0				
瓷器系陶器	甕					1	0.0	30	0.5	53	2.5				
瓷器系陶器	壺×甕									1	0.0				
肥前系陶器	皿														
肥前系陶器	小椀														
肥前系陶器	椀														
肥前系陶器	椀×皿														
肥前系陶器	鉢														
肥前系陶器	片口鉢														
肥前系磁器	椀														
肥前系磁器	皿														
越中瀬戸	椀														
越中瀬戸	皿														
越中瀬戸	向付														
越中瀬戸	片口鉢														
越中瀬戸	厘鉢														
不明陶器	壺														

* 明らかに時期が異なる土器・陶磁器（古墳時代・古代の土師器・須恵器）は除外した。ただし、時期の新しい土器・陶磁器は示した
** 「×」は「または」と同義、「焼」は省略した。

第 30 表　中世土器・陶磁器集計表

中世Ⅲ～Ⅳ期														～中世Ⅳ期	
SR512- 上層		Ⅲ c 層		SD1340		SD1678・4872		SD1450		SX1644		SD1066・1450C		2 区Ⅲ b2 層	
破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36	破片数	残存率/36
51	150.5	346	1,090.0	8	14.5	48	211.0	63	176.5	6	27.5	51	148.0	221	592.0
118	112.5	340	347.0			91	88.5	131	242.0	5	6.5	53	56.0	385	552.0
		608	4.0	7	0.0	24	0.0	1	0.0	1	0.0	73	0.0	658	
1	0.0														
3	0.0														
		25	0.5					1		2	0.0	1	0.0	249	11.5
2	4.5	7	13.5							1	0.0			7	5.5
		10	6.0					4	4.5					25	52.0
								1				1	0.0	4	0.0
														1	2.0
1	0.0	2	0.0							1	0.0			2	0.0
1	0.0														
1	0.0														
								5	26.0	3	3.0	3	2.0	3	17.5
		1	0.0					1	0.0					1	0.0
														1	0.0
														1	0.0
		4	0.0					4		15	0.0	1	0.0	8	0.0
10	9.5	71	76.5	8	8.0	8	7.0	23	27.0	9	3.5	8	6.5	112	96.0
		1	0.0	5	11.0	1	0.0	5	4.0					11	26.5
5	0.0	18	1.0	6	2.0			4	0.0	3	0.0			28	18.0
		1	0.0					1						6	0.0
1	0.0														
1	0.0														
														5	13.0
		4	11.0												
		5	20.5							1	2.0	2	13.5	10	20.0
														1	9.0
														5	3.5
														1	0.5
		1	0.0											7	16.0
														1	1.5
														2	0.0
								1	1.0					6	9.0
														1	0.0
														1	0.0
14	13.5														
		1	0.0											5	14.5
														2	2.0
17	17.0	135	144.0			1	0.0	69	63.0			18	22.0	221	221.0
11	14.0	17	8.0					14	7.5	3	0.0	31	6.0	132	49.0
22	8.0	141	38.5					19	11.5	44	13.0	7	11.0	106	42.0
		29	7.0					4	0.0			25	14.0	20	9.0
16	0.0	319	23.5	6	0.0	6	0.0	142	26.0	2	0.0	35	1.0	739	66.5
3	0.0														
														1	0.0
		1	0.0												
8	1.5	1	0.0					1						4	0.0
1	3.0	1	0.0					1	0.0			1	2.0	9	22.0
														4	1.0
		1	0.0											4	0.0
								1	1.5						
														4	2.0
														3	0.0
														2	2.0
														3	2.0
														2	0.5
		7	9.0											2	
														1	2.5
		1	0.0					1	0.0						
		3	0.0					1	4.5					5	
		1	0.0							1	0.0				

区分	時期	古墳Ⅳ様式		古代Ⅵ期								古代Ⅶ期				中世Ⅰ期					
	種別／遺構名	SD2274・2338・2317		SR3194-4～6層		SR3194-3層		SD1-2層		SD10-2・3層		SR3194-2b層		SR3194-2層		4区Ⅳb・Ⅳc層		SR5658		SR3194-1層	
		点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率
服飾	下駄											1	0.1%	3	0.4%			2	0.5%	2	0.4%
	草履																				
	扇子											8	1.1%								
	櫛																				
容器	挽物盤											2	0.3%								
	挽物皿					1	0.7%	1	0.1%			1	0.1%								
	挽物椀															5	0.3%				
	挽物小皿																				
	漆器合子											1	0.1%								
	漆器椀																	2	0.5%	6	1.3%
	漆器小皿・有台小皿																			1	0.2%
	漆器鉢																				
	槽																				
	曲物・曲物側板			3	1.0%			4	1.4%	3	1.5%	17	2.3%	7	1.0%	8	0.4%	3	0.7%	4	0.9%
	円形板			3	1.0%	2	1.5%	12	4.3%	3	1.5%	29	3.9%	15	2.1%	8	0.4%	1	0.2%	10	2.1%
	指物側板			1	0.3%	1	0.7%							1		2	0.1%				
	方形板											2	0.3%	1	0.1%					1	0.2%
	多角形板																				
	ひょうたん																				
	柄杓							1	0.4%												
食事	折敷																				
	杓子（未成品含む）									1	0.5%	1	0.1%			1	0.1%				
	箸															88	4.6%	6	1.4%	45	9.6%
	匙																				
	俎板																				
生業	柄			1	0.3%	1	0.7%	2	0.7%			3	0.4%	4	0.5%	3	0.2%	1	0.2%		
	コモヅチ							2	0.7%			1	0.1%			1	0.1%				
	糸巻													4	0.5%						
	紡錘車													2	0.3%	1	0.1%				
	チキリ																				
	針																				
	浮子			1	0.3%	1	0.7%	4	1.4%	3	1.5%	10	1.3%	2	0.3%			1	0.2%	5	1.1%
	鍬							1	0.4%												
	大足	1	0.1%																		
	鞘																				
生活	把手	2	0.3%															1	0.2%	1	0.2%
	楔													1							
	栓																				
	火鑽臼											1	0.1%	1	0.1%						
	火鑽棒			1	0.3%	1	0.7%					1	0.1%			1	0.1%				
管理	木簡・荷札様木製品					1	0.7%	1	0.4%			1	0.1%	1	0.1%			1	0.2%		
祭祀	呪符																				
	形代									1		1	0.1%			1	0.1%				
	斎串			1	0.3%			1	0.4%	1	0.5%	1	0.1%	1	0.1%	1	0.1%				
	串			1	0.3%	1	0.7%	3	1.1%			23	3.1%	18	2.5%	6	0.3%			2	0.4%
建築	柱根															2	0.1%	1	0.2%	1	0.2%
	礎盤板																				
	建築部材							2	0.7%									3	0.7%		
	井戸側部材																				
	杭・板杭	28	4.1%	3	1.0%	1	0.7%	2	0.7%	2	1.0%	5	0.7%	2	0.3%	16	0.8%	1	0.2%	8	1.7%
	木舞	106	15.5%																		
その他	部材			1	0.3%	2	1.5%	3	1.1%		0.0%	9	1.2%	4	0.5%	6	0.3%	4	0.9%	8	1.7%
	板	35	5.1%	14	4.6%	10	7.4%	8	2.8%	16	7.9%	58	7.7%	55	7.5%	142	7.4%	7	1.6%	30	6.4%
	棒	25	3.7%	5	1.7%	9	6.6%	5	1.8%	5	2.5%	17	2.3%	15	2.1%	24	1.3%	5	1.2%	6	1.3%
	樹皮（留具素材）															5	0.3%	2	0.5%	1	0.2%
	把手未成品													1	0.1%	1	0.1%			1	0.2%
	挽物粗型																				
	切断端材			2	0.7%	1	0.7%	1	0.4%			4	0.5%	3	0.4%	7	0.4%			3	0.6%
	削片・二次削片	485	71.0%	266	87.8%	104	76.5%	228	81.1%	168	82.8%	553	73.7%	590	80.7%	1,579	82.7%	388	90.0%	333	71.2%
	薄削片																				
	その他	1	0.1%													2	0.1%	2	0.5%		
合計		683	100%	303	100%	136	100%	281	100%	203	100%	750	100.0%	731	100%	1,910	100%	431	100%	468	100%

＊「×」は「または」と同義

第 31 表　山岸遺跡木器集計表

中世Ⅰ期						中世Ⅲ～Ⅳ２期								中世Ⅳ～Ⅵ？						計測木器全体（出土木器全点ではない）	
SR512-6 層		SD8403・SX2355		３区Ⅲｅ層		SR512-1・２層		２区Ⅲｃ層		2区Ⅲc層上面相当主要遺構		SD2001		２区Ⅲ b2		４区Ⅲ c'2		４区Ⅲ c'1			
点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率	点数	比率			点数	比率
6	0.2%	1	0.0%	3	0.0%	3	0.2%	1	0.1%	5	0.4%	1	0.4%			3	0.8%	3	0.8%	74	0.2%
						1	0.1%			1	0.1%									6	0.0%
3	0.1%			2	0.0%					8	0.6%									28	0.1%
1	0.0%																			5	0.0%
																				1	0.0%
																				4	0.0%
		1	0.0%																	2	0.0%
				1	0.0%															1	0.0%
																				1	0.0%
1	0.0%	6	0.2%	12	0.1%	2	0.1%	1	0.1%	8	0.6%	2	0.8%	3	1.3%			5	1.3%	112	0.3%
3	0.1%			6	0.1%	4	0.2%			4	0.3%	1	0.4%							42	0.1%
						1	0.1%													2	0.0%
1	0.0%																			6	0.0%
14	0.5%	5	0.2%	16	0.2%	5	0.3%			7	0.5%	1	0.4%			4	1.0%	2	0.5%	162	0.4%
3	0.1%	4	0.1%	14	0.1%	3	0.2%	2	0.1%	8	0.6%	1	0.4%	2	0.9%	3	0.8%	5	1.3%	216	0.6%
1	0.0%			1	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	2	0.2%			1	0.4%			2	0.5%	35	0.1%
2	0.1%			1	0.0%	1	0.1%			10	0.8%									29	0.1%
																				1	0.0%
				1	0.0%															1	0.0%
										1	0.1%									2	0.0%
		1	0.0%					1	0.1%											2	0.0%
1	0.0%	1	0.0%	8	0.1%	2	0.1%	1	0.1%	4	0.3%					2	0.5%	2	0.5%	32	0.1%
1,060	36.5%	1,201	43.1%	5,512	56.7%	865	46.8%	903	53.7%	389	29.8%	23	8.8%	19	8.1%	37	9.3%	20	5.1%	12,733	32.7%
																				1	0.0%
										1	0.1%									1	0.0%
6	0.2%	3	0.1%	11	0.1%	2	0.1%	1	0.1%					1	0.4%	1	0.3%	1	0.3%	69	0.2%
3	0.1%	1	0.0%	2	0.0%	1	0.1%											1	0.3%	20	0.1%
9	0.3%			6	0.1%		0.0%									1	0.3%	2	0.5%	29	0.1%
1	0.0%																			5	0.0%
1	0.0%																			1	0.0%
										1	0.1%									1	0.0%
				4	0.0%			1	0.1%											42	0.1%
																				1	0.0%
																				1	0.0%
										1	0.1%									4	0.0%
1	0.0%					1	0.1%									1	0.3%			10	0.0%
1	0.0%							1	0.1%							1	0.3%			9	0.0%
				1	0.0%													1	0.3%	5	0.0%
										1	0.1%									4	0.0%
6	0.2%			1	0.0%															16	0.0%
1	0.0%	2	0.1%	1	0.0%					2	0.2%	2	0.8%	1	0.4%					23	0.1%
				1																2	0.0%
1	0.0%			1	0.0%	1	0.1%			1	0.1%					1	0.3%		0.0%	11	0.0%
3	0.1%			1	0.0%			1	0.1%			1	0.4%							21	0.1%
25	0.9%	2	0.1%	12	0.1%	1	0.1%	1	0.1%			1	0.4%					1	0.3%	126	0.3%
				1	0.0%					1	0.1%									714	1.8%
																				223	0.6%
												2	0.8%							21	0.1%
										5	0.4%									17	0.0%
17	0.6%	14	0.5%	147	1.5%	22	1.2%	23	1.4%	27	2.1%	9	3.5%	3	1.3%	10	2.5%	33	8.4%	1,399	3.6%
																				105	0.3%
16	0.6%	4	0.1%	17	0.2%	7	0.4%	6	0.4%	8	0.6%	2	0.8%	1	0.4%	6	1.5%	6	1.5%	180	0.5%
99	3.4%	36	1.3%	191	2.0%	56	3.0%	87	5.2%	136	10.4%	13	5.0%	24	10.2%	26	6.6%	49	12.5%	1,830	4.7%
25	0.9%	8	0.3%	66	0.7%	14	0.8%	25	1.5%	25	1.9%	2	0.8%	7	3.0%	6	1.5%	10	2.6%	444	1.1%
5	0.2%	1	0.0%	6	0.1%			5	0.3%											38	0.1%
		1	0.0%	4								1	0.4%	1	0.4%					20	0.1%
1	0.0%																			2	0.0%
3	0.1%	3	0.1%	3	0.0%	4	0.2%	5	0.3%			1	0.4%			1	0.3%	1	0.3%	59	0.2%
1,455	50.2%	1,495	53.6%	3,670	37.7%	849	45.9%	616	36.6%	651	49.8%	196	75.4%	172	73.2%	293	74.0%	247	63.2%	19,816	50.9%
123	4.2%																			123	0.3%
3	0.1%			3	0.0%	2	0.1%					1	0.4%							27	0.1%
2,901	100%	2,789	100.0%	9,726	100%	1,848	100%	1,682	100%	1,307	100%	260	100%	235	100%	396	100%	391	100%	38,917	100%

種類	器種	分類	点数	残存率 /36
白磁	椀	Ⅱ	13	3.5
白磁	椀	Ⅱ 1	17	11.5
白磁	椀	Ⅱ 3 × 4	1	1.0
白磁	椀	Ⅱ 5	2	0.0
白磁	椀	Ⅱ×Ⅹ Ⅱ×Ⅹ 3	35	0.0
白磁	椀	Ⅳ	16	18.0
白磁	椀	Ⅳ 1	15	24.5
白磁	椀	Ⅳ 2	1	0.0
白磁	椀	Ⅳ～Ⅷ	14	0.0
白磁	椀	Ⅳ～Ⅷ	21	0.0
白磁	椀	Ⅴ	5	0.0
白磁	椀	Ⅴ 2	1	1.0
白磁	椀	Ⅵ a	2	0.0
白磁	椀	Ⅴ×Ⅵ	3	2.5
白磁	椀	Ⅴ×Ⅷ	1	1.5
白磁	椀	Ⅴ 1 ×Ⅷ 2	2	3.0
白磁	椀	Ⅴ 4 ×Ⅷ	6	9.5
白磁	椀	Ⅴ～Ⅶ	3	0.0
白磁	椀	Ⅴ～Ⅷ	1	0.0
白磁	椀	Ⅵ a ×Ⅷ 2	2	3.0
白磁	椀	Ⅵ×Ⅷ	1	3.5
白磁	椀	Ⅷ	4	1.0
白磁	椀	Ⅸ	20	26.5
白磁	椀	Ⅹ	1	0.0
白磁	椀	森田 C	2	0.0
白磁	椀	不明	2	0.0
白磁	小椀	Ⅸ	1	0.0
白磁	小椀	Ⅸ 2	1	9.0
白磁	角形杯	森田 D	2	3.0
白磁	杯	森田 D	1	0.0
白磁	杯×Ⅲ	森田 D	2	0.0
白磁	Ⅲ	Ⅱ 1 ×Ⅲ	1	4.0
白磁	Ⅲ	Ⅱ×Ⅲ	3	6.5
白磁	Ⅲ	Ⅲ 1	2	0.0
白磁	Ⅲ	Ⅳ	1	0.0
白磁	Ⅲ	Ⅳ 2	2	4.0
白磁	Ⅲ	Ⅳ～Ⅷ	2	0.0
白磁	Ⅲ	Ⅴ	1	0.0
白磁	Ⅲ	Ⅴ～Ⅶ	1	3.0
白磁	Ⅲ	Ⅵ 1a	2	2.0
白磁	Ⅲ	Ⅵ	8	0.0
白磁	Ⅲ	Ⅷ	1	0.5
白磁	Ⅲ	Ⅷ 1	2	13.0
白磁	Ⅲ	Ⅷ 1c	1	0.0
白磁	Ⅲ	Ⅸ	43	71.5
白磁	Ⅲ	Ⅸ 1	27	90.5
白磁	Ⅲ	Ⅸ 2	5	5.0
白磁	Ⅲ	Ⅹ b	1	1.5
白磁	Ⅲ	森田 D	12	12.5
白磁	椀×Ⅲ	Ⅱ×Ⅹ Ⅱ×Ⅹ Ⅲ	19	0.0
白磁	椀×Ⅲ	Ⅳ～Ⅷ	9	1.0
白磁	椀×Ⅲ	Ⅸ	6	0.0
白磁	小壺		3	0.0
白磁	四耳壺	Ⅱ	20	0.0
白磁	小片		4	0.0
青白磁	椀		5	0.0
青白磁	Ⅲ		1	0.0
青白磁	椀×Ⅲ		1	0.0
青白磁	合子蓋		9	21.0
青白磁	合子身		10	36.5
青白磁	小型品		1	0.0
青白磁	小型壺・水注など		9	5.0
青白磁	梅瓶		79	0.0
青白磁	梅瓶蓋		1	0.0
青白磁	壺・瓶子類		3	0.0
青白磁	小片		1	0.0
青花	椀	小野 B	1	0.0
青花	椀	小野 E	1	2.0
青花	椀	不明	1	0.0
青花	Ⅲ	小野 B	5	5.5
朝鮮陶器	Ⅲ		5	11.0

種類	器種	分類	点数	残存率 /36
青磁	椀	同Ⅰ	3	3.5
青磁	椀	同Ⅰ 1b	3	2.0
青磁	椀	同Ⅰ 1c ×Ⅲ 1	1	0.0
青磁	椀	同Ⅲ 1c	1	2.0
青磁	椀	龍Ⅰ	8	4.0
青磁	椀	龍Ⅰ 1	2	0.0
青磁	椀	龍Ⅰ 2	2	1.5
青磁	椀	龍Ⅰ 2 ～ 4	6	2.0
青磁	椀	龍Ⅰ 3	4	3.5
青磁	椀	龍Ⅰ 4	7	5.5
青磁	椀	龍Ⅰ×Ⅱ	17	1.5
青磁	椀	龍Ⅰ×Ⅱ c ×Ⅳ	1	0.0
青磁	椀	龍Ⅱ	2	1.5
青磁	椀	龍Ⅱ a	2	0.0
青磁	椀	龍Ⅱ a ×Ⅱ b	4	1.5
青磁	椀	龍Ⅱ a ×Ⅳ	1	0.0
青磁	椀	龍Ⅱ b	358	300.0
青磁	椀	龍Ⅱ b ×Ⅲ	9	1.0
青磁	椀	龍Ⅱ b ×Ⅲ c2	3	0.0
青磁	椀	龍Ⅱ b ×Ⅲ×Ⅳ	1	1.5
青磁	椀	龍Ⅱ c	9	0.0
青磁	椀	龍Ⅱ×Ⅲ	2	0.0
青磁	椀	龍Ⅱ c ×Ⅳ	1	0.0
青磁	龍	龍Ⅲ	15	5.0
青磁	椀	龍Ⅲ 1A	2	0.0
青磁	椀	龍Ⅲ 1B	2	0.0
青磁	椀	龍Ⅲ 2C	41	30.0
青磁	椀	龍Ⅲ×Ⅳ×上田 B	1	0.0
青磁	椀	龍Ⅳ	3	2.5
青磁	椀	龍Ⅳ～	7	6.0
青磁	椀	福建系 F ～ G 期	1	0.0
青磁	椀	G 期	1	0.0
青磁	椀	龍上田 D	1	2.0
青磁	椀	龍上田 C Ⅱ	1	1.0
青磁	椀	龍上田 D Ⅱ	7	21.0
青磁	椀	龍上田 D × E Ⅱ	3	0.0
青磁	椀	龍上田 E Ⅱ～	5	1.5
青磁	椀	龍上田 B Ⅳ	8	5.5
青磁	椀	龍上田 B Ⅳ～Ⅳ'	1	0.0
青磁	椀	龍	8	0.0
青磁	浅椀	龍Ⅰ	1	1.0
青磁	小椀	龍Ⅰ	3	0.0
青磁	小椀	龍Ⅱ b	13	21.0
青磁	小椀	龍Ⅲ	1	0.0
青磁	小椀	龍Ⅲ 2	1	2.5
青磁	小椀	龍Ⅲ 2b	1	2.5
青磁	小椀	龍Ⅲ 2c	1	3.0
青磁	椀×小椀	龍Ⅲ 1A	1	1.5
青磁	椀×小椀	龍Ⅲ 2C	1	1.0
青磁	椀×杯	龍Ⅱ b ×Ⅲ 2C	1	0.0
青磁	椀×杯	龍Ⅲ	11	0.0
青磁	椀×杯	龍Ⅳ	1	0.0
青磁	椀×盤	龍Ⅰ×Ⅱ×Ⅲ	1	0.0
青磁	椀×盤	龍Ⅲ	2	0.0
青磁	椀×盤	龍Ⅲ	1	0.0
青磁	杯	龍Ⅲ	23	36.0
青磁	杯	龍Ⅲ 1	2	0.0
青磁	杯	龍Ⅲ 1a	5	15.0
青磁	杯	龍Ⅲ 3b	2	0.0
青磁	杯	龍Ⅲ 4	2	3.5
青磁	杯	龍 5b	1	4.0
青磁	杯×小椀	龍Ⅲ	1	0.0
青磁	Ⅲ	同Ⅰ	1	3.5
青磁	Ⅲ	同Ⅰ a	3	1.5
青磁	Ⅲ	同Ⅰ b	2	0.0
青磁	Ⅲ	龍上田 D ～	2	9.5
青磁	稜花Ⅲ	龍上田 D ～	9	7.5
青磁	小盤・盤	龍Ⅲ	120	39.0
青磁	小盤・盤	龍Ⅳ	1	0.0
青磁	小盤・盤	龍Ⅲ×Ⅳ	2	0.0
青磁	小片		4	0.0

白磁 374 点（377.0/36 個体）、青磁 774 点（557.5/36 個体）、青白磁 120 点（62.5/36 個体）、青花 8 点（7.5/36 個体）、朝鮮陶器 5 片（11.0/36 個体）

第 32 表　輸入陶磁器一覧

2　遺跡の動向

以下では、時代順に遺跡の動向について述べる。

縄文時代早期末～前期（3区Ⅵa･b層）　遺構は確認できなかったが、26･27OP-Ⅵa･Ⅵb層から佐波式･極楽寺式土器と磨製石斧未成品や貝殻状剥片石を中心とする石器が出土した。磨製石斧生産を行う小規模な集落が存在した可能性が高い。また26M-Ⅶ層上面からは詳細な時期は不明だが竪穴建物を1基検出した。13～15Q～S-Ⅲd･e層からは、布目・新谷式頃の土器や玦状耳飾り・玦状耳飾り未成品や石

層序	時代		遺跡盛衰のイメージ	主な遺構	主な土器・陶磁器	遺跡の動向	遺跡の性格	近隣の遺跡
Ⅵ層	縄文時代	草創期						
		早期	●	SI6122	3区西側Ⅵab層	極楽寺・佐波式土器、磨製石石斧製作、貝殻状剥片石器多出	磨製石斧製作を行う小規模集落	
		前期						
		中～後期	●	遺構未確認		遺物が散発的に出土		
		晩期	●	遺構未確認	1区Ⅵ層	土器が一定量出土		
	弥生時代	前期						
		中期		遺構未確認				
		後期	●	SD2317？	SD2317？	土器少量出土		
Ⅴ層	古墳時代	1様式	●	遺構未確認		遺物が散発的に出土、玉作関連遺物少量あり？	横マクリ遺跡にあった集落の活動域？	横マクリ遺跡（古墳2～3様式）
		2様式	●					
		3様式	●					田伏遺跡（古墳3～古代Ⅰ期）、田伏山崎遺跡（古墳4～古代Ⅰ期）
		4様式	●	SD2274ほか	SD2274	溝・水田様の遺構はあるが建物跡は未確認、土玉あり	近隣にある田伏遺跡や田伏山崎遺跡に関連する小集落？	
	古代	Ⅰ～Ⅳ	●	遺構未確認		遺物が散発的に出土		
		Ⅴ	●	遺構未確認		遺物増加		
		Ⅵ 1	●	SD1･10･4230･4548･6008、SR3194･7752水田跡、畑作溝など	SR3194-5層	木器削片多出	多様な生業（農業・漁業・紡績・漆工）を行う比較的豊かな集落遺跡	
		Ⅵ 2･3	●		SD1-2･3層 SD6008	製塩土器・漁撈具多出、紡績具定量あり、漆付着土器、荷札様木製品出土・緑・灰釉陶器定量保有、建物跡が未確認（後世の削塀の結果か）		
		Ⅶ 1	●		SR3194-2b層 SR7752			
		Ⅶ 2	●		SR3194-2層			
		Ⅶ 3	－	遺構未確認	遺物未確認	集落の廃絶？		山崎遺跡に大型建物
		Ⅷ	－					
Ⅳ～3区Ⅲe層	中世	Ⅰ 1	●	主軸方位Ⅷ・Ⅱ群建物	4区Ⅳc・Ⅳb層 SR3194-1層・SR512-6･7層 3区Ⅲe・Ⅲd層 SD8403	木器削片多出、紡織具多出、漁具・挽物粗型・糸巻未成品出土、貿易陶磁器（白磁Ⅱ・Ⅳ類など）定量保有	多様な生業（農業・漁業・紡績・木工）を行う比較的豊かな集落遺跡	
		Ⅰ 2	●					
		Ⅰ 3	●					
		Ⅱ	●	主軸方位Ⅲ・Ⅳ群建物？SE2878、SX2840	SX2840	遺構・遺物減少？		
2区Ⅲc～Ⅲb2層		Ⅲ	●	主軸方位Ⅰ・Ⅴ群建物・水田跡・畑作溝・SE5314	SD1498・SR512-1	3区に大型建物が作られる	北条氏一門名越氏の北陸経営の拠点の1つとなる遺跡	山崎遺跡の衰退？
		Ⅳ	●		2区Ⅲc層	2区で整地が行われる		
		Ⅳ 1	●	主軸方位Ⅵ群建物、SD1450･1687･2001、SX1062、SK1644、SE1324･4044、水田跡、畑作溝	SD1450･1687, SX1064、SK1644など	・2区に大型建物・庭園遺構が作られる ・青白磁・青磁龍泉窯Ⅲ類椀・盤定量保有 ・回転糸切り・見込静止ナデの土師器皿一定量占める		
		Ⅳ 2	●					
		Ⅳ 3	●	主軸方位Ⅵ･Ⅶ群建物、SE3832･3845	4区Ⅲc'1層（一部）、2区Ⅲb2層（一部）	遺物・遺構減少	ピット群⑥周辺に宗教施設が存在？	
		Ⅴ	●					
		Ⅵ	●					
2区Ⅲb1～Ⅲa層		Ⅶ	－					
		Ⅷ	－					
	近世	Ⅰ a	●		2区Ⅲb1層			
		Ⅰ b	●					
		Ⅱ	●		2区Ⅲa層	・遺物微増		

第33表　山岸遺跡の動向

器類が少量出土している。遺跡内や近隣に小規模な集落が存在した可能性が高い。

縄文時代晩期（1区Ⅵ層）　縄文時代前期中葉～縄文時代晩期中葉の遺物は少なく、古墳時代から中世の層序から散発的に出土するのみである。縄文時代晩期末ころの土器は15E　Ⅵ層から定量出土した。遺構は明確でなく伴う石器も不明である。

古墳時代後期（Ⅴ層）　弥生時代前期～中期の遺物は未確認である。弥生時代後期～古墳時代中期の土器は確認できるが量は少ない。古墳時代後期になると遺物は増加し遺構も確認できる。SD2274からは古墳4様式Ⅱ1期の土器が、TK10型式頃の須恵器杯身を伴って出土した。SD2274は矢板列を伴う長方形の落ち込みで、大足も出土していることから水田の可能性がある。調査区内からは建物跡は未確認であるが、遺物の出土量は比較的多く、近接して集落が存在した可能性が高い。遺跡の北東には古墳時代中～後期の田伏遺跡［関1972］、西側に古墳時代後期の田伏山崎遺跡がある［佐藤ほか2009］。

古代Ⅰ～Ⅴ期（Ⅴ層）　古代Ⅰ～Ⅳ期の遺物は確認できるが量は少ない。Ⅴ期に遺物は増加するが、遺構は明確でない。

古代Ⅵ～Ⅷ期（Ⅴ層）　SR3194-6～2層・SD1-2・3層・SD10-2・3層・SD6008・SR7752などからⅥ～Ⅷ2期の土器・木器が多く出土している。遺構は水田・畑作溝・溝・河道などで確実な建物跡は未確認だが、遺物量から集落が存在しなかったとは考えにくく、建物が検出されてないのは後世の削平の結果と考えている。SR3194･SD1･SD10からは土師器･須恵器のほか製塩土器や漆付着土器(漆パレット)、木器が出土した。SR3194出土の木器は、5・6層からは削片が多量に出土したほか、2・2b層からは曲物や挽物といった容器のほか、浮子・糸巻・コモヅチなどの生産用具や荷札状木製品がある。また緑釉陶器・灰釉陶器も定量出土した。農業のほかに製塩・漁撈・紡績・漆工など多様な生業を行う、比較豊かな村が存在した可能性が高い。古代Ⅷ3期の遺物はほとんど出土していないことから、集落はⅧ3期（10世紀末～11世紀初頭ころ）には衰退したと考える。

中世Ⅰ・Ⅱ期（Ⅳ～3区Ⅲd層相当）　遺物・遺構が再び増加するのは中世Ⅰ期（12世紀後半）からで、SR3194-1層・SR512-6・7層・4区Ⅳb・c層・3区Ⅲd・e層などから当期の土器・陶磁器・木器が出土している。遺構は掘立柱建物・井戸・水田・溝のほか河道が確認できる。木器は漆器椀・小皿のほかに浮子・糸巻・コモヅチ・紡錘車・挽物粗型、石器には石錘・砥石などがあり、陶磁器には白磁・青白磁が相当量ある。

建物主軸方位がⅧ・Ⅱ群の掘立柱建物の多くが当期と考える。50～100m^{2}の中心的な建物を中心に数棟の建物群が丘陵裾付近に散発的に分布し、沢沿いの小河川を水源とし水田を低地に営むほか、漁撈・紡績・木工など多様な生業を行う比較的豊かな村が存在した可能性が高い（第88図）。多様な手工業品や海産物など公事が負担される名主クラスが存在する集落を想定している。中世Ⅱ期には遺物量がやや減少し、集落が一時的に縮小した可能性がある。主軸方位Ⅲ・Ⅳ群の建物が当期の可能性がある。

中世Ⅲ･Ⅳ1･2期（2区Ⅲb2層相当）　ピット群1･2に150m^{2}を越える大規模な建物群が成立する時期。SR512-1層・SD2001・2区Ⅲc層上面主要遺構などから当期の土器・陶磁器・木器が出土している。2区の整地が行われる前後で2時期に細分できる。遺構は掘立柱建物・溝・土抗・庭園遺構・水田・畑作溝・河道などがある。掘立柱建物は、主軸方位Ⅰ・Ⅴ・Ⅵ群の多くが当期のものと考えられ、Ⅶ群の一部も当期に存在した可能性がある。主軸方位Ⅰ･Ⅴ群は2区整地以前､Ⅵ群は整地以後の建物と考えている。ピット群①・②・⑤に建物が集中し、他のピット群は建物が希薄である（第89～95図）。

当期は漁撈・紡績・木工などに関わる遺物の減少、鎌倉を中心とした関東地方の影響下に成立したと考

える土師質土器 R2 の急増、京都鳴滝産・長崎天草産の砥石や滑石製石鍋といった遠隔地産の石製品の増加など、遺物にも大きな変化がみられる。土器・陶磁器では青磁龍泉窯系Ⅲ類盤・小壺や青白磁梅瓶・合子、土器類では瓦器火鉢などの優品が多くみられる。

当期の遺跡の性格は、名越氏の家紋と推測されている傘を細工した長柄の銚子（図版 306　19）が出土したことや、13 世紀末頃の史料に表れる沼川郷の地頭が名越宗長であることを考えるならば、名越氏に関連した遺跡と推測でき、年代を考慮すると、宮騒動（寛元四（1247）年）・二月騒動（文永九（1273）年）に関連し、越後国守護所と考える至徳寺遺跡の一時的な衰退と連動した変化の可能性がある。

具体的には、宮騒動・二月騒動により幕府の要職を失った名越氏に関連する人物が、中世Ⅲ期頃に名越氏の所領内に築いた一時的な拠点が、越中・越後・能登三国の国府・守護所の中間付近に位置するとともに、内陸に通じる陸路の結節点に当たるという地勢的要因から、名越氏の威勢回復後も温存され、中世Ⅳ 1 期頃には、名越氏の別宅あるいは接客の場も兼ねた北陸経営の拠点となったと推測する（高橋一樹氏教示）。

Ⅳ 3 期以降（2 区Ⅲ b2 層）　遺物・遺構が減少する。遺構は掘立柱建物・溝・井戸・土抗・水田跡・河道などが確認できる。掘立柱建物はⅤ・Ⅵ群の一部、Ⅶ群の多くが当期のものと考えている。ピット群⑦に建物が比較的多く確認でき、他のピット群は散発的である。ピット群⑦周辺からは五輪塔や瓦器風炉、瀬戸焼・美濃焼香炉が出土しており、北東側に近接して鎌倉後期～南北朝期の五輪塔（田伏五輪塔）も現存することから宗教的な施設が存在した可能性がある（第 96 図）。

年号	西暦	名越氏等動向	時期区分	山岸遺跡等動向
承久三年	1221	承久の乱、名越朝時北陸道大将となる	中世Ⅱ期	
寛元四年	1246	宮騒動、名越光時失脚		
文永六年	1269	名越公時引付衆となる	中世Ⅲ期	ピット群①に大型建物成立
文永九年	1272	二月騒動　名越時章死亡		
		このころ名越　公時が越中・越後・大隅国の守護となる		上越市至徳寺遺跡一時衰退
文永十年	1273	名越宗長が豊前守護であることが史料で確認できる		
文永十一年	1274	名越公時評定衆となる		
		文永の役		
建治年間頃	1275～1278	名越宗長が能登国守護であることが確認できる		SR512 が埋まる（埋められる）
弘安四年	1281	弘安の役		田伏の奴奈川神社や浦本の川合神社で異国降伏祈祷が行われる（弘安四年）
弘安七年	1284	新御式目制定		
		このころ名越宗長が沼川郷地頭であることが確認できる		
正応六年	1293	名越宗長が安芸国守護であることが確認できる	中世Ⅳ 1 期	ピット群②の整地が行われ大型建物・庭園が作られる
永仁三年	1295	名越公時死亡		
延慶二年	1309	名越宗長死亡		
元弘元年	1331	元弘の乱、後醍醐天皇挙兵	中世Ⅳ 2 期	引き続きピット群②に大型建物が作られる
元弘三年	1333	越中国守護名越時有が越中放生津城で死亡		
		鎌倉幕府滅亡		
建武二年	1335	中先代の乱、北条時行信濃で挙兵		
暦応元年	1338	室町幕府成立		
暦応四年	1341	上杉憲顕越後入部		
康永三年	1344	上杉憲顕鎌倉帰還		
			中世Ⅳ 3	山岸遺跡衰退 このころ上越市至徳寺遺跡拡大

第 34 表　名越氏と山岸遺跡等の動向

第 88 図　建物跡の変遷 1（中世Ⅰ期）

第 89 図　建物跡の変遷 2（中世Ⅲ期～Ⅳ 1 期 -1）

第 90 図　建物跡の変遷 3（中世Ⅲ期～Ⅳ 1 期 -2）

第 91 図　建物跡の変遷 4（中世Ⅲ期～Ⅳ 1 期 -3）

第 92 図　建物跡の変遷 5（中世Ⅳ 1 期）

第 93 図　建物跡の変遷 6（中世Ⅳ 1 期のアップ）

第 94 図　建物跡の変遷 7（中世Ⅳ 2 期 -1）

第 95 図　建物跡の変遷 8（中世Ⅳ 2 期 -2）

第 96 図　建物跡の変遷 9（中世Ⅳ 3 期以降）

要　　約

1　山岸遺跡は、国道８号糸魚川東バイパス･北陸新幹線の建設に伴い、2006 年度～ 2008 年度の３年間、本発掘調査を実施した。調査は調査主体である新潟県教育委員会から委託した財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団が実施した。調査面積は 34,481m^2 である。

2　山岸遺跡は糸魚川市大字田伏字山キシ 863 ほかに所在する。調査区は谷の中にあり、中央には独立丘陵が存在する。地形は南から北に向かって標高が低くなる。調査区の標高は 18 ～ 10m である。

3　調査の結果縄文時代早期末～近世の遺構･遺物を層位的に検出した。遺跡の中心となる時期は中世(13 ～ 14 世紀）である。このほか縄文時代早期末～前期初頭、古墳時代後期、平安時代（９・10 世紀)、室町時代（14 ～ 15 世紀）の遺構・遺物も検出した。

4　縄文時代早期末から前期初頭の土器・石器が調査区北西付近でまとまって出土した。土器は佐波・極楽寺式と呼ばれるもので、石器には蛇紋岩製磨製石斧未成品がある。

5　古墳時代後期の土器・木器（板杭・杭・大足・木舞？)・石器が調査区北側（３区）を中心に出土した。遺構には土坑・溝・水田跡となる可能性がある長方形の落ち込み・河道などがある。

6　７世紀から９世紀前半の遺構・遺物は希薄で、遺構・遺物が増加するのは９世紀後半からである。９世紀後半から 10 世紀の遺構には土坑・溝・畑作溝・水田・河道がある。建物跡は未検出だが、これは後世の削平の結果と考える。製塩土器が大量に出土しており、木器は挽物・漆器・曲物などの容器や下駄などの服飾具のほか、浮子・糸巻・コモヅチなどの生業具、荷札状木製品があり、石錘・土錘も出土した。灰釉陶器・緑釉陶器が定量確認できることから、農業以外に製塩・漁撈・紡績などの多様な生業を行う比較的豊かな集落であった可能性が高い。

7　11 世紀～ 12 世紀前半の遺構・遺物は明確でない。遺構・遺物が増加するのは 12 世紀後半からである。12 世紀後半の遺構・遺物は多く、遺構には掘立柱建物・土坑・溝・水田跡などがある。土器・陶磁器は土師質土器・珠洲焼のほかに、白磁・青白磁も相当量確認できる。木器は漆器・曲物・指物などの容器、箸・杓子などの食事具、下駄・扇子・横櫛などの服飾具、呪符・形代・斎串などの祭祀具のほか、浮子・糸巻・コモヅチなどの生業具があり、挽物粗型、下駄・糸巻未成品など木工に関わる遺物も確認できる。石錘･土錘も出土している。平面積 100m^2 を超える大型の掘立建物も確認できることから、12 世紀後半の山岸遺跡は、農業・漁撈・紡績・木工などの多様な生業を行う、比較的豊かな集落であったと考える。

8　13 世紀中葉～後半には調査区北西に平面積 180～200m^2 の掘立柱建物が出現した。また 13 世紀末～14 世紀初頭には、調査区西側中央付近（２区）の水田を整地し、庭園を持つ 100～190m^2 の建物が建てられた。土器・陶磁器は土師質土器・珠洲焼のほかに、相当量の輸入陶磁器があり、この中には白磁Ⅹ類・青磁龍泉窯Ⅲ類・青白磁などの優品も含まれる。金属製品にも提子・傘紋入り長柄の銚子・蓋などの優品がある。木器は浮子・糸巻・コモヅチなどの生業具が減少し、挽物粗型、下駄・糸巻未成品も未確認である。

9　①山岸遺跡から傘紋入り長柄の銚子が出土したこと、②13 世紀末頃の史料から当地（沼川郷）の地頭が名越氏と考えられること、③太平記により名越氏が傘を家紋としていたと推測されること、以上３点から、８に見た変化は、山岸遺跡が北条氏一門の名越氏に関連する人物とかかわりを持った結果生じた

可能性が高い。

10　ロクロ成形・回転糸切りで、見込みに静止ナデを行い、底部外面に板目圧痕が残る土師質土器皿・小皿（土師質土器 R2）が相当量出土した。このような土師質土器は、越後では上越市木崎山遺跡以外には出土例がほとんどなく、関東地方に類例が多い。このような土師質土器皿の様相も、山岸遺跡が名越氏と関連を持った結果生じた可能性が高い。

11　14 世紀中葉以降遺跡は縮小するが、調査区南東からは 14 ～ 15 世紀の五輪塔が出土しており、当期の建物も確認できる。近隣に鎌倉時代末～南北朝期と考えられる五輪塔が現存しており（田伏薬師堂の五輪塔）、14 世紀以降、調査区南東付近に宗教関連施設が存在した可能性がある。

引用・参考文献

相田泰臣　2004　「越後における古墳時代後期を中心とした土器の一様相」『新潟考古』第 15 号　新潟県考古学会

相羽重徳ほか 2011　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 226 集 竹花遺跡Ⅱ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

秋山哲雄　2006　『北条氏権力と都市鎌倉』 吉川弘文館

網野善彦　1972　「関東幕府御教書について」『信濃』第 24 巻第 1 号　信濃史学会

荒川隆史ほか 2004　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 133 集 青田遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

安藤文一　1978　『笛吹田遺跡』 糸魚川市教育委員会

石川智紀ほか 2010　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 209 集 前波南遺跡Ⅱ・伝極楽寺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

糸魚川市役所　1986　『糸魚川市史資料集 1 考古編』 糸魚川市役所

植木　宏ほか 2004　『上越市史叢書 9 上越の城』上越市史専門部会中世史部会編　新潟県上越市

上田秀夫　1982　「14 ～ 16 世紀の青磁椀の分類について」『貿易陶磁研究』No.2　貿易陶磁研究会

植田弥生　2002　「第Ⅵ章 2 木製品および埋没林の樹種同定」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 113 集 寺地遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

海老名尚・福田豊彦　1992　「『田中　穣氏旧蔵典籍古文書』「六条八幡宮造営注文」について」『国立歴史民俗博物館研究報告』第 45 集　国立歴史民俗博物館

大野　究　2010　「富山県の土器製塩」『石川県埋蔵文化財情報』第 23 号　石川県埋蔵文化財センター

大橋康二　1989　『肥前陶磁』 ニュー・サイエンス社

小熊博史　2008　「佐波・極楽寺式」『総覧 縄文土器』 アム・プロモーション

小田由美子　2004　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 149 集 滝寺古窯跡群・大貫古窯跡群』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

小野正敏　1982　「15 ～ 16 世紀の染付椀、皿の分類と年代」『貿易陶磁研究会』No.2　貿易陶磁研究会

小野正編　2001　『図解・日本の中世遺跡』 東京大学出版会

春日真実　1999　「第 4 章 古代 第 2 節 土器編年と地域性」『新潟県の考古学』 高志書院

春日真実　2005　「越後における奈良・平安時代土器編年の対応関係について－「今池編年」・「下ノ西編年」・「山三賀編年」の検討を中心に－」『新潟考古』16　新潟県考古学会

春日真実　2008　「第Ⅴ章 6 遺跡の存続期間」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 202 集 六反田南遺跡･前波南遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

加藤　学　2008　「姫御前遺跡の省長と周辺地域の環境変化」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 184 集 姫御前遺跡Ⅰ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

加藤　学ほか 1999　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 93 集 和泉Ａ遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査

加藤　学ほか 2006　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 173 集 大角地遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

加藤　学ほか 2008　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 184 集 姫御前遺跡Ⅰ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

加藤　学ほか 2011　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 207 集 姫御前遺跡Ⅱ・竹花遺跡Ⅰ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

金子正典・滝沢規朗・丸山一昭　1999　「第 3 章 弥生時代・古墳時代 第 2 節 土器 第 3 項 弥生後期」『新潟県の考古学』 新潟県考古学会編　高志書院

金原正子　2008　「第Ⅵ章１ 花粉分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 184 集 姫御前遺跡Ⅰ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

株式会社 古環境研究所　2000 「大武遺跡における花粉分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 97 集 大武遺跡Ⅰ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

川添昭二　1987　「北条一門名越「(江馬) 氏について『日本歴史』第 464 号 吉川弘文館

川端 誠　1995　「石川県内の古代建物に関する基礎的考察－掘立柱建物を中心にして－」『社団法人 石川県埋蔵文化財保存協会年報』 財団法人 石川県埋蔵文化財保存協会

小池勝典ほか 2011　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 220 集 南押上遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

小池邦明ほか 1993　『新潟市的場遺跡』 新潟県新潟市教育委員会

木島 勉　1989　「糸魚川市三ツ又遺跡の古墳時代集落」『新潟県考古学会第１回研究発表要旨』 新潟県考古学会

木島 勉　2007　「山崎Ａ・Ｂ遺跡」『第 14 回 遺跡発掘調査報告会』 新潟県教育委員会・糸魚川市教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

国土交通省北陸地方整備局高田河川国道事務所　2007 『Route8 糸魚川東バイパス』

国立奈良文化財研究所　1985 『木器集成図録 近畿古代編』

小林巌雄　2000　「Ⅰ地形分類図 2. 地説概説」『新潟県地質図説明書（2000 年度版)』 新潟県商工労働部商工振興課

小村 弋ほか編　1989 「糸魚川市」『角川地名辞典 15 新潟県』 角川書店

坂上由紀ほか 2008　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 202 集 六反田南遺跡・前波南遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

笹澤正史・水沢幸一　2000 「伝至徳寺跡の遺物様相」『上越市史研究』第６号 上越市史専門委員会

佐藤進一　1971　『増訂 鎌倉幕府守護制度の研究』 東京大学出版会

佐藤進一・池内義資編　1955 『中世法制史料集』第一巻 鎌倉幕府法

佐藤敦史ほか 2002　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 113 集 寺地遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

佐藤友子ほか 2009　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 205 集 田伏山崎遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

品田高志　1999　「越後における中世後期の土師器皿－京都系土師器第２波の流入と展開」『京都系土師器皿の伝播と受容－中世後期を中心に－』 日本中世土器研究会

鈴木郁夫　1982　「Ⅰ地形分類図 １地形概説」『新潟県上越地域土地分類基本調査 糸魚川』 新潟県農地部総合整備課

鈴木郁夫　2000　「Ⅰ 概説 1. 地形概説」『新潟県地質図説明諸（2000 年度版)』 新潟県商工労働部商工振興課

鈴木 茂　2002　「第Ⅵ章 １花粉分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 113 集 寺地遺跡』 新潟県教育委員会･財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

鈴木 茂　2008　「第Ⅵ章 １花粉分析」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 188 集 横マクリ遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

鈴木俊成ほか 1988　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 51 集 小出越遺跡』 新潟県教育委員会

鈴木俊成ほか 1989　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 54 集 鰐口下遺跡・美山遺跡』 新潟県教育委員会

関 雅之　1972　『田伏玉作遺跡』 新潟県糸魚川市教育委員会

高橋 保ほか 1986　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 45 集 中原遺跡・岩野Ａ遺跡・岩野Ｅ遺跡』 新潟県教育委員会

高橋 保　1988　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 49 集 立ノ内遺跡』 新潟県教育委員会

高橋 保　1999　「第Ⅳ章第４節 生産と流通 第４項 製塩」『新潟県の考古学』 高志書院

高橋一樹　1997　「越後国頸城地域の御家人－「六条八幡宮造営注文」をてがかりに」『上越市史研究』 新潟県上越市

高橋典幸　2004　「第一部 第二章 鎌倉幕府支配の展開」『上越市史』通史編２ 中世　上越市史編纂委員会編　新潟県上越市
高橋保雄ほか 1987　『新潟県埋蔵文材調査報告書 第 46 集 岩野下遺跡』 新潟県教育委員会
田嶋明人　1988　「古代土器編年軸の設定－加賀地域にみる７世紀から11世紀中頃にかけての土器群の推移－」『シンポジウム 北陸の古代土研究の現状と課題 報告編』 石川考古学研究会・北陸古代土器研究会
田嶋明人　1996　「北陸地方の古墳時代の土器」『日本土器辞典』 雄山閣
田辺昭三　1981　『須恵器大成』 角川書店
田村　裕　1987　「鎌倉武士」『新潟県史』通史編２　財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
田村　裕　1996　「鎌倉武士団の越後進出」『吉川町史』第１巻　吉川町史編さん委員会編　新潟県吉川町
土田孝雄ほか 1988　『須沢角地Ａ遺跡発掘調査報告書』 新潟県青海町教育委員会
鳥越道臣　2008　「田伏薬師堂の五輪塔」『埋文にいがた』第 63 号　財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
鉄道建設・運輸施設支援整備機構 鉄道建設本部 北陸新幹線第二建設局　2005 『明日を拓く 北陸新幹線』
寺﨑裕助ほか 1988　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 50 集 原町遺跡・大塚遺跡』 新潟県教育委員会
寺村光晴ほか 1979　『大角地遺跡－飾玉とヒスイの工房址』 新潟県青海町教育委員会
寺村光晴ほか 1978　『笛吹田遺跡』 新潟県糸魚川市教育委員会
戸根与八郎ほか　1992 『新潟県埋蔵文化財調査報告書　木崎山遺跡』 新潟県教育委員会
永井久美男　1994　『中世の出土銭－出土銭の調査と分類－』 兵庫県埋蔵銭調査会
奈良国立文化財研究所　1993 『木器集成図録 近畿原始篇』
新潟市市史編さん原始古代中世史部会編　1994 『新潟市史』資料編１ 原始古代中世　新潟県新潟市
新潟日報社編　2005 『越佐の文化財』改訂版
新潟県能生町　1986 『能生町史』上巻
花ヶ前盛明　2002　『越佐の神社一式内社六十三』 新潟日報事業社
平野団三・渡辺秀雄　1986 「西頸城郡」『日本歴史地名大系 15 新潟県の地名』 平凡社
藤井昭二　1986　「埋没林と海水準変動」『季刊 考古学』第 15 号　雄山閣出版
藤澤良祐　1993　『瀬戸市史 陶磁史編四』 愛知県瀬戸市
藤澤良祐　2008　『中世瀬戸窯の研究』 高志書院
藤　則雄　1987　「考察編Ⅱ 第６章 花粉分析に基づく古環境解析」『寺地遺跡』 新潟県青海町
藤　則雄　1994　「Ⅶ 花粉分析」『長者ヶ原遺跡－第８次概報－』 新潟県糸魚川市教育委員会
藤巻正信　1989　「土器片円盤について」『新潟考古学談話会会報』第３号　新潟考古学談話会
藤巻正信　1998　『陰陽石－異形魚撈錘－』『新潟考古学談話会会報』第 29 号　新潟考古学談話会
細井佳浩ほか 2010　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 211 集 六反田南遺跡Ⅱ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
細井佳浩ほか 2011　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 219 集 六反田南遺跡Ⅲ』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
水沢幸一・鶴巻康志　2003 「至徳寺遺跡」『上越市史叢書８ 考古－中・近世史料－』 上越市史考古部会
水沢幸一　2004　「至徳寺遺跡の中世後期土器（補遺）」『上越市史研究』第９号　上越市史専門委員会
水沢幸一　2005　「越後の中世土器」『新潟考古』第 16 号　新潟考古学会
水沢幸一　2007　「越後の中世漆器」『新潟考古』第 18 号　新潟考古学会
水野敬三郎ほか編　2006 『新潟の仏像展』 新潟県立近代美術館
宮本長二郎　1999　「日本中世住居の形成と発展」『建築史の空間－関口欣也先生退官記念文論集』 中央公論美術出版
宮本長二郎　2002　「古代末から中世の住居建築」『秋田県埋蔵文化財センター 研究紀要』第６号　財団法人秋田県埋蔵文化財センター
望月精司ほか 1990　『二ッ梨東山古窯跡・矢田野向山古窯跡』 石川県小松市教育委員会
望月精司ほか 2004　「北陸・信越地域の土器」『考古資料大観３ 弥生・古墳時代 土器Ⅲ』 小学館

森田　勉　1982　「14 ～ 16 世紀の白磁の分類と編年」『貿易陶磁研究』No.2　貿易陶磁研究会
山形秀樹　2002　「第Ⅵ章 3 放射性炭素年代測定」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 113 集 寺地遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
山岸洋一　2001b　『糸魚川市埋蔵文化財調査報告 39 糸魚川市遺跡地図』 新潟県糸魚川市教育委員会
山岸洋一　2003　『糸魚川市埋蔵文化財調査報告 44 糸魚川市鉄砲町遺跡発掘調査報告書』 新潟県糸魚川市教育委員会
山岸洋一　2005　『糸魚川市埋蔵文化財調査報告 49 笛吹田遺跡発掘調査報告書』 新潟県糸魚川市教育委員会
山岸洋一　2006　『糸魚川市埋蔵文化財調査報告 53 笛吹田遺跡発掘調査報告書』 新潟県糸魚川市教育委員会
山岸洋一　2001a　『糸魚川市埋蔵文化財調査報告 37 下大野遺跡群』 新潟県糸魚川市教育委員会
山岸洋一ほか 2004　『糸魚川市埋蔵文化財調査報告書 47 水穂寺発掘調査報告書』 新潟県糸魚川市教育委員会
山本信夫　2000　『大宰府条坊跡ＸＶ－陶磁器分類編－』太宰府市の文化財 第 49 集　福岡県太宰府市教育委員会
山本　肇ほか 2003　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 114 集　岩倉遺跡』 新潟県教育委員会･財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
山本幸俊　1999　「中世末・近世初頭の村」『中世の越後と佐渡』 田村　裕・坂井秀弥編　高志書院
吉岡康暢　1994　『中世須恵器の研究』 吉川弘文館
吉岡康暢　2003　「珠洲焼概論」『平成 15 年度埋蔵文化財実務研修① 珠洲焼概論』 新潟県教育庁文化行政課
吉川昌伸　2004　「青田遺跡における縄文時代晩期以降の花粉化石群」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 133 集 青田遺跡』関連諸科学・写真図版編　新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
四柳嘉章　1997　「北陸の漆器考古学」『北陸の漆器考古学』 北陸中世遺跡研究会
渡邊裕之ほか 2008　『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 188 集 横マクリ遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
渡辺ますみ　1994　『緒立Ｃ遺跡発掘調査報告書』 新潟県黒埼町教育委員会

観　察　表

凡　例

全　体

1　「または」と同義で「×」を用いる。A × B は、AまたはBと同義である。

遺構観察表

1　図版番号順に主な遺構（掘立柱建物・柵・過半のピットを除く）を掲載した。

2　遺構の新旧は←で示した。表中にも示したが、矢の向いているほうが新しい遺構（新←旧）である。

3　「土器･陶磁器」の項目には遺構から出土した土器･陶磁器を記載したが、明らかに時期の異なるなどの理由で記載を省略したものがある。また、以下の略語を用いた。

土：土師器、黒：黒色土器、須：須恵器、
質：土師質土器、珠：珠洲焼、白：白磁、青：青磁、
瀬：瀬戸焼・美濃焼、瓦：瓦器

掘立柱建物・柵観察表

1　遺構番号順に掲載した。柵については、関連する建物の備考中に柵名を記入した。

2　「ピット出土土器・陶磁器」については遺構観察表の凡例２に同じである。

ピット等観察表

1　掘立柱建物・柵を構成するピット・礫のみ掲載した。

2　「遺物」の項目は、複数存在する場合は年代の目安となる遺物を中心に掲載し､省略したものもある。略語は遺構観察表凡例２に同じである。

3　「検出レベル」はピットの検出面、「底面レベル」はピットの底面（礎盤がある場合は礎盤の上面）・礫の上面の標高（m）を示した。

杭計測表

1　図版番号順に主な杭を示した。

土器・陶磁器

1　遺物（報告）番号順に掲載した。

2　調整には以下の略語を用いた。

回転糸：底部回転糸切り
静止糸：底部静止糸切り
回転ヘラ：底部回転ヘラ切り
黒処：黒色処理

3　焼成は以下の略語を用いた。

酸軟：酸化焔焼成軟質、酸硬：酸化焔焼成硬質、
還軟：還元焔焼成硬質、還硬：還元焔焼成硬質

4　胎土は須恵器を除き胎土中の混入物を中心に記載し、以下の略語を用いた。混入物の判断は主に目視で行った。

チ：チャート、雲：雲母、長：長石、英：石英、
赤・白・黒・灰：風化などにより岩石・鉱物の特定が難しいそれぞれの色の粒

5　色調は農林水産省農林水産技術会議事務局・財団法人色彩検収書監修『新版　標準土色帖』を用いた。

土製品観察表・石器観察表・金属器観察表

1　報告番号順に掲載した。

2　長・幅・厚・重量は現存値を示した。

3　石材・材質の同定は金属器６・19 を除き目視で行った。ただし鉄器の同定には磁石を用いた場合もある。

木器観察表（全体）

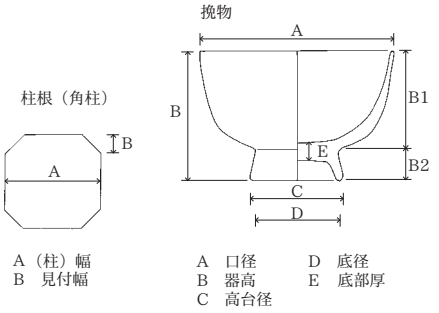
1　漆器・下駄・柱根・礎盤板・その他の木器の５種に分け観察表を作成し、それぞれ遺物番号（報告番号）順に掲載した。

木器観察表（挽物・下駄・柱根・礎盤板は除く）

1　長・幅・厚は現存する遺物の大きさを示した。ただし、円形板について直径を示し、この中にはは円弧から推定される値を示したものが相当ある。

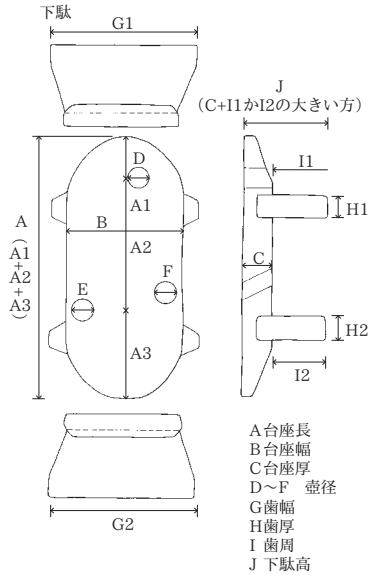
木器観察表（挽物・下駄・柱根）

1　下駄・挽物・柱根（角柱）の計測値は下図の部位の値を示している。



A（柱）幅
B　見付幅

A　口径
B　器高
C　高台径
D　底径
E　底部厚



A台座長
B台座幅
C台座厚
D～F　壺径
G歯幅
H歯厚
I 歯周
J 下駄高

遺構観察表

遺構種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	覆土	切りあい（新←古）	土器・陶磁器	木器	時期	備考
水田	1	5	5	1	V	26・27OP	単層				古墳後～古代	水田遺構、畔状の高まりが「L」状に屈曲する
SK	6717	5	5	2	V	25O9・10	レンズ状				古墳後～古代	平面形が不整形の土抗
SK	2551	6	7	1	V	21R4・9	単層				古墳後～古代	平面形が長楕円形で、断面が皿状の浅い土抗
SD	2543	6	7	2	V	21RQ	単層		黒杯、土釜・壺	棒	古墳後～古代	断面形が皿状の浅い溝
SK	2613	6	7	4・5	V	22Q	単層	SX2613←P2647・P2648	黒杯・高杯、土長釜A・壺		古墳後	平面形が略台形の浅い土抗、底面は凹凸がある
SX	2542	6	7	6・7	V	21P	レンズ状？				古墳後～古代	履土中に焼土・炭化物を多く含む
SD	2532	6	7	14	V	21Q	レンズ状	須有台杯胎B	須有台杯B		古代	南西から北東に向かって流れるSD2338と一連の溝、SD2510と合流付近から杭を多数検出
SX	2649	6			V	23Q1			黒杯・高杯、土釜C・長釜A・高杯脚Ⅱ・高杯A1		古墳後	土器集中地点、明確な掘込みなし
SD	2312	8	9	2・3	V	19Q，19R	レンズ状	SD2274→SD2312→SD2338	黒杯、土釜・壺・高杯	板・棒	古墳後	平面形が弧状
SD	2338	8	9	2・6・7	V	19QR・20PQ	レンズ状	SD2274・2340→SD2338→SD2355	土釜・壺、質皿R1・皿T1×R2	板・削片・二次削片・棒	古墳後	南西から北東に向かって流れるSD2532・2516と一連の溝
SD	2496	8	9	4	V	20R1・2・6・7	単層				古墳後～古代	小型の浅い溝
SD	2549 2510	8	9	14	V	21P8・9	単層			削片	古墳後～古代	SD2352・2338に接続する
SD	2340	8	9	16・17	V	19QP	単層？	SD2340→SD2335			古墳後	
SD	2335	8	9	18	V	19PQ	レンズ状	SD2339・2340→SD2335→SD2317・2338	土釜	板・棒・削片・二次削片	古墳後	
SD	2339	8	9	20・21	V	19P18・19・22～25	レンズ状	SD2339→SD2335→SD2317・2318			古墳後	
SD	2274	8・10	9/11	1/10	V	18R	レンズ状	SD2245・2274・2335→SD2317	黒杯・高杯、土高杯・釜・壺・把手・無台椀、須杯H身	大足・把手・板・棒・杭・板杭・削片・二次削片	古墳後	板杭列がある池状の落ち込み、水田か？
SD	2317	8・10	9/11	22/10	V	19OPQ	レンズ状	SD2317←SD2274・2335	黒杯、土壺・釜	大足・板・棒・削片・二次削片	古墳後	
SD	2273	10	11	7・8・9	V	17OP，18PQR	レンズ状	SD2274・2317との切り合い関係不明	黒杯・高杯、土釜・壺・小型	削片	古墳後	
SR	6033	12	12	2	V	19・20M	レンズ状		須無台杯B・有台杯C1、土小釜B、質皿R2	板・樹皮	古代	
SR	4951	12	12	6	Ⅳb	21M	レンズ状	SR4951→SD4933	須無台杯B・有台杯D	板・二次削片	古代	
SD	6008	12	12	7	V	22・23M	レンズ状	SD6008←SD6009	土無台椀・長釜B・鍋B・小釜B、須杯蓋B・無台杯胎B	板・棒・削片・二次削片	古代	
SD	6009	12	12	7	V	22・23M	単層	SD6009→SD6008	土釜		古墳後？	
SK	6047	13	13	1	V	23M3	単層	SD6019との切り合い関係不明	土長釜×鍋B		古代	断面皿状の浅い土抗
SK	6092	13	13	2	V	24ML	単層		土無台椀		古代	長楕円形の土抗
SK	6107	13	13	3	V	25M1・6	単層		須無台杯B、土無台椀・長釜A		古代	
SD	6101	13	13	4	V～Ⅳb	25M6・7	単層		土無台椀・長釜×鍋B		古代	浅い皿状の土抗
SD	1782	13	13	5	V	24・25L	単層		須鉢C1、土無台椀・小釜B、質皿T1		古代？	SX6111と一連の遺構か
SD	1779	13	13	6	V	24KL，25L	単層					
SK	1694	13	13	7	V	25L17・18	レンズ状					
SD	6046	13	—	—	V	22・23M	単層	SD6019→SD6046→SD6008	土無台椀・長釜B1・小釜B1・壺蓋		古代	
SD	6108	13	—	—	V	23M4	単層					浅く断面が皿状の溝
SR	5685	14	15	1～4	V	11IJK	単層	SR5685→SR512，SX5751との前後関係不明	白椀Ⅱ、珠すり鉢・壺R、質皿R1・小皿R1、土無台椀	漆器椀・箸・円形板・浮子・下駄・柄・板・棒・削片・二次削片	中世Ⅰ	
SR	5763	14	15	3	V	11JK	単層		質皿R1・小皿R1、土小型		中世Ⅰ	
SD	3803	14	15	5～8	V	10JK，11IJ	レンズ状		質小皿R1、土椀・鍋B1、須無台杯B	削片	中世Ⅰ	
SK	5508	14	15	9	V	12K11・12・16・17	単層	SR5765との前後関係不明	須甕B、土鍋B1、質皿R1・小皿R1	箸・曲物・板・削片・二次削片	中世Ⅰ	平面不整形の土抗
SD	5773	14	—	—	V	12K16・21，12LI	単層					小規模な溝
SD	5768	14	—	—	V	11IJ16・21	単層					小規模な溝
SD	4230	16	17	1・2	V	19・20H，20・21I	単層		質皿R2、土無台椀・長釜B、須壺瓶類・甕	箸・板・削片・二次削片	古代？	畑作溝
SD	4584	16	17	3	V	20H，21I	レンズ状		土無台椀・釜	円形板・板杭		
SD	4601	16	17	4	V	20，21H	単層				古代？	畑作溝
SD	4602	16	17	4	V	20，21H	単層				古代？	畑作溝
SD	4603	16	17	4	V	21H2・6・7・11	単層				古代？	畑作溝
SD	4478	16	17	5	V	20H10	単層				古代？	畑作溝
SD	4298	16	17	6	V	20G18	単層		珠甕		古代？	畑作溝
SD	4296	16	17	7	V	20G17・18	単層				古代？	畑作溝
SD	4288	16	17	8	V	20G3	レンズ状				古代？	畑作溝
SD	4289	16	17	9	V	20F24	単層				古代？	畑作溝
SD	4290	16	17	10	V	20F，G	単層				古代？	畑作溝
SD	4480	16	—	—	V	21H1	単層				古代？	SD4510と同一の溝の可能性が高い。水田2に関連する溝か
SK	4579	16	—	—	V	21I21・22	単層				古代？	
SK	4574	16	—	—	V	21I6	単層				古代？	小型の浅い土抗
SD	4510	18	18	1	Ⅳ	18・19G	レンズ状		質皿T1、土無台椀・長釜A、須壺瓶類		古代？	水田2に関連する溝か
SD	310	18	18	2	V	18EF	単層	SD310←水田2		削片	古代？	
水田	2	18	—	—	V	18EFG	単層	水田2→SD310			古代～中世Ⅰ	青灰色の粘質シルト（基本層序Ⅴ層）が基盤で、青灰色の砂礫層が覆う

遺構種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	覆土	切りあい（新←古）	土器・陶磁器	木器	時期	備考
SR	3194	19・21	20/23	1/1	V	14 ～ 17EF, 18G	レンズ状		第29表参照	第31表参照	古代～中世Ⅰ	上層に中世の遺物を含む
SD	208	19・21	20/23	5・6/4	V	14C, 15・16D	レンズ状		質皿R1、白皿Ⅷ1、土無台椀・長釜A・長釜B1・鍋B・壺、須長頸瓶B・壺瓶類C1	箸・方形板・部材・板・棒・杭	古代～中世Ⅰ	上層に中世の遺物を含む
SD	1	19・21・22	20/23	4/5	V	12D, 13 ～ 15C, 16・17DE	レンズ状		第29表参照	第31参照	古代～中世	上層に中世の遺物を含む
SD	10	19	20	2	V	16・17DEF	レンズ状		第29表参照	別表参照	古代～中世	上層に中世の遺物を含む
SE	3258	21	23	2	SR3194覆土	14E19・20・24・25	レンズ状		質皿R1、土無台椀・長釜×鍋B	網代ほか	中世Ⅰ？	
SX	486	21	23	3	V	14E7・12	単層					
SD	483	21	—	—	V	13・14E	単層					
SK	490	21	—	—	V	13F5	単層					
SK	491	21	—	—	V	13E25	単層					
SK	179	22	23	6	V	12C18・19・20	単層					溝状の落ち込み
SK	182	22	23	6	V	12C15・20	単層					不整形の落ち込み
SK	181	22	—	—	V	12C24	単層					不整形の落ち込み
SD	175	22	23	7・8	V	12・13BC	レンズ状		土椀・長釜×鍋B、須長頸瓶B		古代	不整形の落ち込み
SK	161	22	23	9	V	11BC	レンズ状					不整形の落ち込み
SD	177	22	—	—	V	12C9・10	単層		土無台椀・長釜×鍋B			不整形の落ち込み
水田	3	22	—	—	V	11 ～ 12ED	単層	水田3→SR512			古代～中世Ⅰ？	黄褐色の粘質シルト（基本層序Ⅴ層）が基盤で、黄褐色の砂礫層が覆う
SR	7752	24	24	1	V	7CD, 8D, 9DE	レンズ状	SR7752→SR512	須無台杯B・甕、灰長頸瓶、黒無台椀、土無台椀・小釜B・長釜B	板・棒	古代	SR512の下位で検出した溝、過半をSR512に壊されており形状は不明、SD1と一連の溝か
SK	2341	25	28	1	Ⅳ	17R24・25	単層				中世Ⅰ	水田4のコーナーにある土坑に類似
SK	2342	25	28	2	Ⅳ	17R4・5・10	単層		質小皿R2		中世Ⅰ？	水田4のコーナーにある土坑に類似
SK	2343	25	28	3	Ⅳ	17R3・8	単層				中世Ⅰ	水田4のコーナーにある土坑に類似
SK	2344	25	—	—	Ⅳ	17Q1・2・7	単層				中世Ⅰ	水田4のコーナーにある土坑に類似
SK	2345	25	—	—	Ⅳ	16Q5・10	単層				中世Ⅰ	水田4のコーナーにある土坑に類似
水田	4	25 ～ 27	—	—	Ⅳ	12 ～ 17PQRS	単層				中世Ⅰ	黒褐色ビート（Ⅳ）層を基盤とし、青灰色砂（Ⅲf）層が覆う、区画は方形・長方形を基調とする
SK	2337	26	28	4	Ⅳ	15Q6・7	単層			箸・切断材・削片・二次削片	中世Ⅰ	水田のコーナーにある土坑に類似
SK	2349	26	28	5	Ⅳ	15P17・22	単層				中世Ⅰ	水田のコーナーにある土坑に類似
SK	2364	26	—	—	Ⅳ	16Q8	単層				中世Ⅰ	水田のコーナーにある土坑に類似
水田	5	29・31・32・34・35	—	—	Ⅳ	21 ～ 24H ～ L	—				中世Ⅰ	灰色粘土（Ⅳ層）を基盤とし、整地層（Ⅲc層）が覆う、区画は幅広の台形状のものが多いが、方形・長方形・多角形状のものもある
SX	6010	29	30	1	V	24M7ほか	単層		質皿T1×R2、土小型		中世Ⅰ～	皿状の浅い土坑
SK	4979	29	30	2	V	23M10ほか	単層		土小型		中世Ⅰ～Ⅱ	皿状の浅い土坑
SD	1772	29	30	3	Ⅳ	24L11・12	レンズ状	SD1772→SD1688			中世Ⅰ～Ⅱ	
SX	1692	29	30	4	Ⅳ	24L18	単層				中世Ⅰ～Ⅱ	焼土ブロックが密集する、掘り込み・被熱による硬化面は確認できない
SD	1690	29	30	5・21	Ⅳ	24・25L	単層		青椀龍Ⅱb		中世Ⅰ～Ⅱ	T字状の不明落込み
SD	1689	29	30	7	V	24・25K	単層				中世Ⅰ～Ⅱ	
SD	1688	29・31	30/33	6 ～ 8/4・5	Ⅳ	23L, 24J ～ L	水平・レンズ状		質皿T1・皿R2・小皿T1・小皿R2、青椀龍Ⅰ3・Ⅱb、白椀Ⅴ4×Ⅷ1・3、椀Ⅴ×Ⅵ、珠片口鉢Ⅰ3-f		中世Ⅰ～Ⅱ	水田5の用水路か
SD	6001	29	30	15	V	24M	単層		須無台杯B、土小型		中世Ⅰ～Ⅱ	SD1688・1690に平行する浅い溝
SD	6031	29	30	16	V	24・25M	単層		土椀・長釜×鍋B		中世Ⅰ～Ⅱ	SD1688・1690に平行する浅い溝
SD	1763	29	30	17	Ⅳ	24K3・8	単層				中世Ⅰ～Ⅱ	SD1688に平行する
SD	1046	29	30	18	Ⅳ	24K	単層				中世Ⅰ～Ⅱ	SD1763と一連の遺構
SD	1766	29	30	19	Ⅳ	23K・24JK	単層				中世Ⅰ～Ⅱ	水田に伴う溝か
SD	1494	31・32	33	6・18	Ⅳ	20・21L, 22・23K	斜め・水平	SD1494←SD4804	質皿R2・小皿R2、瀬瓶、須甕		中世Ⅰ～Ⅱ	水田に伴う溝か
SD	4900	32	33	16	Ⅳ	20M	単層				中世Ⅰ～Ⅱ	2007年度の調査では確認できなかった
SD	1493	32	33	17	Ⅳ	19, 20L	単層		須甕（古墳時代）		中世Ⅰ～Ⅱ	北側で浅くなり途切れる
SD	4804	32	—	—	Ⅳ	21LK	単層	SD4804→SD1494			中世Ⅰ～Ⅱ	
SK	4628	34	36	1	Ⅳ	23H6・7・11	単層				中世Ⅰ～Ⅱ	浅い土坑
SK	4645	34	36	2	Ⅳ	23H10・15	単層				中世Ⅰ～Ⅱ	浅い土坑
SK	4506	34	—	—	Ⅳ	23I17・18・22・23	単層		質皿T1・皿R2・小皿R1・小皿R2、青椀龍Ⅱb、珠甕		中世Ⅰ～Ⅱ	
水田	6	37・38	—	—	Ⅳ	9 ～ 11JKL	—				中世Ⅰ	黒褐色ビート（Ⅳ）層を基盤とし、青灰色砂（Ⅲc'-3）層が覆う、区画は長方形を基調とする
SD	8001	41・42	44	1・8・9	Ⅲf	15RS	単層	SD8001←SD8002		箸・杭・棒・削片・二次削片	中世Ⅰ	

遺構種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	覆土	切りあい（新←古）	土器・陶磁器	木器	時期	備考
SD	8002（2198）	41・42	44	1	Ⅲf	13QR・14QR・15QRS	レンズ状	SD8002→SD8001 SD8002←SD8163	質皿R1・小皿R1、珠洲壺TⅠ3・甕、須横瓶、土無台椀	木札様・箸・円形板・指物側板・槽・柄・杭・板・削片・二次削片	中世Ⅰ	
SD	8090	42	44	11	Ⅲf	12QR	単層		白椀Ⅳ～Ⅵ、質皿R1・小皿R1、珠壺T、瓷甕、土無台椀×鍋B	箸・板・削片・二次削片	中世Ⅰ	
SK	2003	41	44	4	Ⅲf	14R20・25, 15R16・21	レンズ状	SK2003←SD8090	珠洲壺T	削片	中世Ⅰ	
SK	2254	41	44	5	Ⅲf	14S8・9・13	単層			板・削片	中世Ⅰ	断面皿状の浅い遺構
SD	2212	41	44	6	Ⅲf	14R24・25, 14S4・5・10	レンズ状		白皿Ⅱ×Ⅲ	箸・把手未成品・削片・二次削片	中世Ⅰ	断面皿状の浅い遺構
SD	8403	41・42	44	7	Ⅲf	13・14S	単層？		第30表参照	第31表参照	中世Ⅰ	調査区北東端の落込み、溝かどうか不明
SX	8200	41	—	—	Ⅲf～Ⅳ	13R10ほか	単層	ピットとの前後関係不明			中世Ⅰ	炭化物集中範囲、自然科学分析実施
SD	8163	41・42	44	2・3	Ⅲf～Ⅳ	13・14QR、15RS	単層	SD8163→SD8002	土無台椀・鍋、須甕	箸・火鑽棒・板・削片・二次削片	中世Ⅰ	
SX	8022	42	—	—	Ⅲf～Ⅳ	13R1	単層			杭・棒・櫛	中世Ⅰ	大量の杭・櫛を突き刺したピット、自然科学分析実施
SK	8380	42	—	—	Ⅲf	13S1・2	—		質皿R1・小皿R1、須無台杯B、土小釜B・長釜B1・無台椀		中世Ⅰ	
SK	6917	51	53	1	Ⅳ～Ⅶ	27O19・24	単層	SX6917→SB20020（P6240）			中世Ⅱ～	縄文時代の土坑の可能性がある
SK	6382	51	53	2・3	Ⅳ～Ⅴ	26O9・14	レンズ	SK6382→SB20023（P6827）			中世Ⅱ～	
SD	6671	52	53	4	Ⅳ～Ⅴ	26N	単層	ピットと重複			中世Ⅱ～	
SK	6241	52	53	5	Ⅳ～Ⅴ	26N7・8・9・12・13・14	斜め	SK6241→SD6427・SB20008（P6339）	質皿T1・R1・R2、珠すり鉢Ⅱ-a、須甕C2、土小型		中世Ⅱ？	
SK	6376	52	53	6	Ⅳ～Ⅴ	26N7・8	斜め	SK6376←SK6241	珠甕、須甕C2			
SK	6439	52	53	7	Ⅳ～Ⅴ	26N17・18	斜め	ピットと重複	質皿R1・T1×R2、土小型		中世Ⅱ～Ⅳ	
SD	6427	52	53	8	Ⅳ～Ⅴ	26N12	単層	SD6427→SK6241				
SD	6611	54/56	56	1	Ⅳ～Ⅴ	26N16・17	単層	ピットと重複				
SD	6605	54/56	56	2	Ⅳ～Ⅴ	25N10・15	単層	ピットと重複				
SD	6529	54/56	56	3	Ⅳ～Ⅴ	25N9・14・19・20	単層	ピットと重複				
SD	6363	54/56	56	4	Ⅳ～Ⅴ	25N13・14・17・18	単層	ピットと重複	質皿R1、珠甕、土椀・長釜×鍋B		中世Ⅰ～Ⅱ	
SD	6380	54/56	56	5	Ⅳ～Ⅴ	24.25N	単層	ピットと重複	質皿R1、珠甕、土長釜×鍋B、黒杯		中世Ⅰ～Ⅱ	
SD	6435	54/56	56	6	Ⅳ～Ⅴ	25N9・11・12・13・16	単層	SD6435→P6438	須無台杯B、土小型・長釜か鍋B			
SD	6377	54/56	56	7	Ⅳ～Ⅴ	24・25N	単層	ピットと重複				
SX	2840	54	56	9・10	Ⅳ～Ⅴ	24O5・10 25O21, 25P126ほか	レンズ状	SX2840→ SB19182（P4009・4018）	質皿T1・R1・R2、珠すり鉢Ⅱ-b・壺R、瓷壺、土椀・長釜×鍋B、黒有台椀		中世Ⅱ？	
SK	4023	54	56	11	Ⅳ～Ⅴ	24P2・3・8	単層					
SD	6365	54/56	56	8	Ⅳ～Ⅴ	25N9・12・13・14	単層	SD6365←P6364				
SD	6503	54	—	—	Ⅴ	26N	—		質皿T1、珠片口鉢Ⅲ-c、須甕		中世Ⅲ？	
SE	2878	55	56	12	Ⅳ～Ⅴ	23O9・13・14	レンズ状	SE2878→S2471, SD2605→SE2878	質皿T1・R1、珠すり鉢Ⅱ-a・甕・壺T	箸・切断材・削片・二次削片	中世Ⅱ？	
SD	2597	57	58	1	Ⅳ～Ⅴ	21O13・14・18・19	単層				中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2588	57	58	2	Ⅳ～Ⅴ	21O14・15	単層	SD2588←SD2603	土椀・釜		中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2603	57	58	3	Ⅳ～Ⅴ	21O14・19・20	単層	SD2603→SD2588			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2580	57	58	4・5	Ⅳ～Ⅴ	21・22O	単層	SD2580→SD2573～2578・2598	黒杯・高杯			畝状溝
SD	2587	57	58	6	Ⅳ～Ⅴ	22O7・12	単層	SD2587→SD2581			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2589	57	58	7	Ⅳ～Ⅴ	22O6・11・12	単層	SD2589→SD2581			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2581	57	58	8	Ⅳ～Ⅴ	22O	単層	SD2581→SD2575・2587・2589			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2574	57	58	9	Ⅳ～Ⅴ	22O16・21	単層	SD2574←SD2575・2580			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2575	57	58	9	Ⅳ～Ⅴ	21・22O	単層	SD2575→SD2574・2579～2581			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2573	57	58	10	Ⅳ～Ⅴ	21O	単層	SD2573→SD2580	土壺		中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2576	57	58	11	Ⅳ～Ⅴ	21O17・22	単層	SD2576→SD2547・2562・2579・2580			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2577	57	58	12	Ⅳ～Ⅴ	22OP	単層	SD2577→SD2579・2580			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2579	57	58	11・13	Ⅳ～Ⅴ	22・23O	単層	SD2579←SD2574～2578・2598・2599, SB19179（P4019）・SB19124（P2622）との前後関係は不明	土釜		中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2578	57	58	14	Ⅳ～Ⅴ	22O	単層	SD2578→SD2579・2580			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2598	57	58	15	Ⅳ～Ⅴ	22O14・19・24	単層	SD2598→SD2579・2590	土壺		中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2599	57	58	16	Ⅳ～Ⅴ	22O20・25	単層	SD2599→SD2579			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2600	57	58	17	Ⅳ～Ⅴ	22O14・15	単層				中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2619（6849）	57	58	18・30	Ⅳ～Ⅴ	22・23O	単層		須有台杯D、土小型			畑作溝
SD	2605	57	58	19・20	Ⅳ～Ⅴ	23O11・12・13・16・17	単層	ピットと重複	珠甕、土長釜か鍋B			
SD	2624	57	58	21	Ⅳ～Ⅴ	23O16・17	単層				中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2545	57	58	22	Ⅳ～Ⅴ	21P8・9	単層				中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2538	57	58	23	Ⅳ～Ⅴ	20・21P	単層				中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2546	57	58	24	Ⅳ～Ⅴ	21P14・15・19・20	単層				中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝

遺構種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	覆土	切りあい（新←古）	土器・陶磁器	木器	時期	備考
SD	2547	57	58	25	Ⅳ～Ⅴ	21P15-14・22P4・6～9	単層	SD2547→SD2575・2576			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2548	57	58	25	Ⅳ～Ⅴ	21P15, 22P11～13	単層				中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2562	57	58	25	Ⅳ～Ⅴ	21P5, 22P1・2	単層	SD2562→SD2575・2576・2579			中世Ⅱ～Ⅳ	畑作溝
SD	2636	57	58	26	Ⅳ～Ⅴ	22P4	単層					
SD	6846	57	58	27	Ⅳ～Ⅴ	22N18	単層	ピットと重複				
SD	6852	57	58	28	Ⅳ～Ⅴ	22N20・24・25	単層	ピットと重複	須有台杯D			
SD	6840	57	58	29	Ⅳ～Ⅴ	22・23N	単層	ピットと重複	土小型・釜			
SD	6848	57	58	31	Ⅳ～Ⅴ	23N21・22	レンズ状	SD6848→P6872	須杯蓋C2			
SD	2651	57	58	32	Ⅳ～Ⅴ	23P6・7・11・12	単層	ピットと重複				L字形、SD2796も同様
P	2519	59	60	22	Ⅲc～Ⅳ	20P20	レンズ状		質皿R1・皿×小皿T1×R2	二次削片	中世Ⅱ～Ⅳ	
P	2533	59	60	—	Ⅲc～Ⅳ	20P14・19	レンズ状					
SD	2001	59/61/239/240	60/63	1/1	Ⅲc	18O・P・Q・R, 19O・P・Q・R	レンズ状	SD2001←SD2317・SD2274・SD2338	質皿T1・皿R2・小皿T1・小皿R2、青椀龍Ⅱb・椀龍Ⅲ・盤龍Ⅲ・杯×小椀龍Ⅲ・椀龍Ⅱ×Ⅳ、白皿Ⅸ・椀Ⅱ・椀Ⅳ～Ⅶ、珠片口鉢Ⅳ1～2・壺T・甕、瓷甕	漆器椀・漆器皿・曲物・円形板・箸・下駄・把手未成品・棒・切断端材・建築部材・板・棒・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	西側立ち上りから杭を多数検出
水田	7	61・62	—	—	Ⅲc	14～18PQR	—				中世Ⅲ～Ⅳ	暗褐色ビート（Ⅲc）層を基盤とし、青灰色砂層（Ⅲb層）が覆う、区画は長方形を基調とする
SD	4897	64	65	1	Ⅲc	25LM・26M	レンズ状	SD4892→SD4850→SB20038(P6113)	土小釜B・長釜A			
SD	4850	64	65	2	Ⅲc	25LM・26M	レンズ状	SD4850←SD4892, SB20029（P6015）・SB20032（P6025）・SB20038（P6119）との前後関係不明				
SK	6023	64	65	3	Ⅲc	25M1	単層	SK6023←SB20021（P4838）	土無台椀・長釜×鍋B			
SD	4911	64	65	4	Ⅲc	24LM	レンズ状	SD4911→SD4831→SX4833, SD4911→SD4857	土無台椀			
SX	4883	64	65	5	Ⅲc	24M2	単層	SX4883←SD4831←SD4911	質小皿R1、土無台椀、須無台杯B			上面に角礫多数敷く
SD	4831	64	65	6	Ⅲc	23・24LM	レンズ状	SD4831→SX4883 SD4831←SD4911	珠小鉢Ⅰ3-d			
SD	1522	64	65	8	Ⅲc	25L16	単層					
SK	1263	64	65	10・11	Ⅴ	25L2・3・7・8	斜め	ピットと重複	瀬平椀		中世Ⅴ～	
SD	1777	64	65	12	Ⅴ	25JK	単層					
SD	1234	64	65	13	Ⅲc	23・24L	単層	SD1234←SD1687				
SD	1452	64	65	15	Ⅲc	24KL	単層	SD1452→SK1700・SB19110（P1287・1500）・SB19112（P1698）との前後関係不明		二次削片		SD1687に直交する溝
SD	1520	64	65	16	Ⅴ	25K12	単層					
SD	1277	64	65	17	Ⅴ	25K6	単層					
SD	1687（4872）	64/66	65/67	14/3・20	Ⅲc	21・22M, 23L・24KL	単層	SD1678→SD1234・P1612・P1635	青椀龍Ⅰ・Ⅱb・Ⅲ、白皿Ⅸ、質皿T1・皿R2・小皿T1・小皿R2、珠洲甕	二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	21M15・20、22M6・7に杭多数、22M6・7に貼石
SD	4849	66	67	1	Ⅲc	23M3・4・8・9	レンズ状					不整形の浅い落ち込み
SD	4827	66	67	2	Ⅲc	23M8	レンズ状					
SD	1555	66	67	4	Ⅲc	23K19・24	単層		小皿T1		中世Ⅲ～Ⅳ	
P	1597	66	67	14	Ⅲc	22J22ほか	A		須甕、土小型			柱根径35cm
SK	1644	66	67	16	Ⅲc	21・22L	レンズ状		第31表参照		中世Ⅲ～Ⅳ	被熱陶磁器が定量出土
SD	1642	66	67	17・18	Ⅲc	23L12・17・16	単層		青椀龍Ⅱb・Ⅲ、質皿R2、珠甕		中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1541	66	67	19	Ⅲc	23KL	レンズ状		質皿R2、青椀龍Ⅱb・Ⅲ、珠甕		中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1585	66	67	15	Ⅲc	22J13・14	レンズ状		質皿R2		中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1492	68	69	1	Ⅳ	20KLM	水平		鉢皿×小皿T1、珠甕、瓦鉢、土無台椀		中世Ⅲ～Ⅳ	SD1450から東側に分岐する
SD	4848	68	69	2	Ⅲc	21M	水平		青椀龍Ⅱb	板	中世Ⅲ～Ⅳ	
SE	6029	68	69	8	Ⅴ	19M18	レンズ状			下駄・箸・板杭・部材・棒・削片・二次削片		
SK	6043	68	69	8		19M13	レンズ状					
SE	1491	68	69	9	Ⅳ	20L17・18	レンズ状		青大杯龍Ⅲ、珠すり鉢	柄杓・板・棒・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1451	68	69	5・6	Ⅳ	20I～K	—		質皿T1・R2、珠壺RⅣ1-d・甕、土長釜B	杓子・板・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1450 SX4350	68/76	68/77	3・6・7/1	Ⅲc	18G～21L	レンズ状	SD1451との切り合い不明	質皿T1・皿R2・小皿T1・小皿R2、青椀龍Ⅰ・椀龍Ⅱb・椀龍Ⅲ・椀上田ⅡE・杯龍Ⅲ・盤龍Ⅲ、白皿Ⅸ、青白梅瓶、珠片口鉢Ⅳ1～3	漆器椀・曲物・円形板・箸・下駄・棒・板・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SE	1771	70	71	1	Ⅳ	23K10・24K6	レンズ状	ピットと重複		箸・曲物・円形板・杭・板・削片・二次削片		
SK	1682	70	71	2	Ⅲc	24J12・13	単層	SB19110（P1536）との前後関係不明	青龍椀Ⅲ		中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1685	70	71	3	Ⅲc	24J6・11・12	単層	SD1685←SB19110（P1536）	青龍椀Ⅱb		中世Ⅲ～Ⅳ	段差付近の東西方向の溝
SD	1564	70	71	4	Ⅲc	23J15ほか	単層					礫多量充填
SD	1890	70	71	5	Ⅲc	23J10・15	単層	SD1890→SD1565				
SD	1565	70	71	6	Ⅲc	23IJ	単層	SD1565←SD1890		肥前系陶器	近世	
SD	1767	70	71	8	Ⅲc	23J13	単層				中世Ⅲ～Ⅳ	

観 察 表

遺構種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	覆土	切りあい（新←古）	土器・陶磁器	木器	時期	備考
SD	1884	70	71	9	Ⅲc	23IJ	単層	SD1884→SB19099（P1922・1924・1934・1936）	質小皿T1			礎盤（石）+柱根
SD	1885	70	71	9	Ⅲc	23IJ	単層					
SD	1879	70	71	9	Ⅲc	23IJ	レンズ状	ピットと重複	青龍Ⅱb椀、土質小皿R2、土小型		中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1894	70	71	10	Ⅲc	23・24J	単層	SD1894→SD1565，ピットと重複				SD1943に接続
SD	1943	70	71	11	Ⅲc	24IJ	単層	SB19099（P1998・1994）との前後関係不明				
SK	1793	70	71	13	Ⅲc	24J1・6	レンズ状	SB19099（P1891）との前後関係不明				
SX	1223	70/235	235	7・8	Ⅲc	23K17	単層		珠片口鉢		中世Ⅳ～	礫を充填する方形の土坑
SD	1035	74	75/236	1・3・12	Ⅲc	23・24GH	レンズ状	SD1035←SB19173（P1010・1204・1184）	白皿Ⅸ、質皿R2・皿T1・小皿T1	箸・板・棒・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	23G25・23H1付近に杭が多数ある
SD	1384	74	75	5	Ⅲc	23G15	単層	SD1384→SD1035				SD1035に切られ調査区外へ
SD	1223	74	75	6	Ⅲc	23G8・9	単層					SSX1063に接続
SD	1212	74	75	8	Ⅲc	23FG	レンズ状		質皿T1・皿R2・小皿R2	箸・板杭・板・削片	中世Ⅲ～Ⅳ	SX1063に接続
SD	1369	74	75	10	Ⅲc	22G・23FG	単層		珠甕Ⅱ-c	削片	中世Ⅲ～Ⅳ	SD1212・1212に接続
SX	1063	74	75	11	Ⅲc	23G7，8，12，13ほか	レンズ状		質皿R2・小皿R2	箸・板・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	平面形が不整形で断面皿状の浅い遺構、湧水がある
SK	1183	74/75	75	15	Ⅲc	23G8	単層			箸・円形板・曲物側板・火切棒・削片・二次剥片		
SK	1361	74	—	—	Ⅳ	22・23FG	—	SK1361←SB19170（P1366）	質皿T1・皿R1・小皿T1・小皿R2、青椀Ⅱb、白皿Ⅸ、青白梅瓶	指物側板・草履・鞘・板・杭・二次削片・削片	中世Ⅲ～Ⅳ	SD1369南側の不整形の土坑
SD	4452	76	77	3	Ⅲc	20H9・15	単層		質皿T1		中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1356	76/80	77/82	4/10	Ⅲc	20・21G	単層	SD1356←SD1228 SD1356←SB19081（P1354・4278）	質皿R2×T1、珠甕	箸・斎串・板杭・杭・棒・板・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	撹乱に沿って東西に延びる（炭・焼土）
SD	1066 1450c	76/238	77/238	16・26/1・2	Ⅲc	21GI，22GHI	レンズ状	SD1066←SB19081（P1415）	第30表参照	箸・円形板・板・棒・杭・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	石列を伴う区画溝か
SD	1227	76	77	18	Ⅳ	21FG	単層	SD1227←SD1449 SD1226との前後関係不明	質皿R2・小皿T1・小皿R2・小皿R1、珠片口鉢・壺T・甕、青椀龍Ⅲ・盤龍Ⅲ	漆器椀・漆器皿・円形板・箸・板・棒・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1226	76	77	19	Ⅳ	21・22F	レンズ状	SD1225・1226・1463・1449との前後関係不明	質皿T1・皿R2・小皿T1・小皿R2、白皿Ⅳ～Ⅶ、珠片口鉢・甕	曲物・方形板・箸・扇子・火切棒・板杭・板・棒・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1225	76	77	20	Ⅳ	21F14・15	単層	SD1226との前後関係不明				
SD	4253	76	77	21	Ⅳ	20F24・25	単層			削片・二次削片		撹乱に切られる
SD	4256	76	77	23	Ⅳ	20F20・25ほか	斜め		質小皿T1・皿×小皿T1×R2、須甕	箸・下駄・板・棒・杭・削片	中世Ⅲ～Ⅳ	撹乱に切られる
SD	4554	76	77	25	Ⅲc	22H2・3・8	単層				中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1449	76	—	—	Ⅲc～Ⅳ	20H・21GH	単層	SD1449←SD1228 SD1449→SD1227 SD1226との前後関係不明	第30表参照	曲物・円形板・箸・板・棒・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1228	76	—	—	Ⅲc～Ⅳ	21FG	単層	SB1228←SD1356 SD1228→SD1226	質皿T1・皿R2・小皿T1・小皿R2、珠片口鉢Ⅳ1・片口鉢Ⅳ2・壺TⅢ-d	漆器椀・横櫛・板・棒・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1463	76/80				21F	—	SD1463→SD1226	質皿T1・皿R2、青椀龍Ⅱb	漆器椀・箸・杓子・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	SD1226南側の溝
SK	4121	78	79	1	Ⅲc	22I15，23I11	レンズ状		質皿×小皿T1×R2、青龍Ⅱb、白皿Ⅸ		中世Ⅲ～Ⅳ	
SK	1348	78	79	2・3	Ⅲc	21J6	単層	SB19107（P1811）・SB19185（P1308）との前後関係不明				
SK	1301	78	79	4	SD1450覆土	21IJ	単層	SK1301→SD1450				巨礫を多く含む
SD	4113	78	79	5	Ⅲc	20・21I	単層		珠壺R・壺T		中世Ⅲ～Ⅳ	SB19098に関連する溝か
SD	4327	78	79	6	Ⅲc	21H	単層				中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1412	78	79	7	Ⅲc	21・22H	単層		質皿T1・R2、青椀龍Ⅱb、珠甕Ⅳ1	二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SK	1030	78	79	8	Ⅲc	22G23	レンズ状					
SK	1401	78	79	10	Ⅲc	22H10	単層		質小皿R2	板・削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1403	78	79	13・26	Ⅲb4	22・23H	単層	SD1403←SD1402	質皿R2		中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1402	78	79	13・26	Ⅲb4	22・23H	単層	SD1402→SD1403				SB1207の南側で建物に並行する
SK	4504	78	79	14	Ⅲc	22H4・5・9・10	水平	SK4504→SX1064	質小皿R2、青龍椀Ⅱb・小椀Ⅱb、皿Ⅸ	草履芯・板・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1008	78	79	15・16	Ⅲc	22・23G	単層		質皿R2・T1		中世Ⅲ～Ⅳ	SX1062とSX1063と接続
SD	1951	78	79	25	Ⅲc	22I9，10，13～15	単層	SD1951→P1965	質皿R2・小皿R2・小皿T1・珠洲甕		中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	1340	78	79	11・24	Ⅲc	21J，22HIJ	レンズ状	SD1340→SD1066・SE4404	質皿T1・皿R2・小皿T1・小皿R2、青龍Ⅱb・Ⅲ、珠洲甕	削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	SX1062から北側へ延びる
SD	4244	78	79	31	Ⅲc	21・22H	単層				中世Ⅲ～Ⅳ	SD4113に形状似る
SD	1412	78	79		Ⅲb	21・22H	単層		質皿R2・T1		中世Ⅲ～Ⅳ	
SX	1796	78	—	—	Ⅲc	23J7	—		瓦火鉢		中世Ⅳ	明確な掘り込みなし、礫と瓦器の集中地点
SE	1324	78/235	235	1～3	Ⅲc	21I22・23	レンズ状		質皿T1、青椀龍Ⅱb・Ⅲ、珠片口鉢、須甕	漆器椀・箸・まな板・下駄・方形板・杭・板・棒・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	石組井戸
SX	1953	78/224	224	—	Ⅲc	22J1・6	単層				中世Ⅲ～Ⅳ	景石、下部に礫充填
SX	4672	78/224	224	—	Ⅲc	22J2・3	単層				中世Ⅲ～Ⅳ	景石の下部か

遺構種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	覆土	切りあい（新←古）	土器・陶磁器	木器	時期	備考
SE	4404	78/234	234	4～6	Ⅲc	22H13・14・18	レンズ状	SE4404←SD1340	質小皿T1	漆器椀・漆器皿・円形板・方形板・箸・木簡？・扇子・草履芯・井戸側部材・板・棒・杭・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	SB19089に近接する
SX	1062	78/236	237	1・2	Ⅲc	22・23GH	レンズ状		第30表参照	漆器椀・曲物・箸・杓子・方形板・棒・板・削片ほか	中世Ⅲ～Ⅳ	水溜め遺構、SD1340と接続
SX	4332	78/237	237	11	SD1450c覆土	21I20ほか	—			箸・板・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	SD1450c内護岸の杭列
SX	1067	78/237	237	5	SD1454覆土	21G23	—		質皿T1		中世Ⅲ～Ⅳ	SD1454内木組遺構
SX	1068	80/237	242	1	SD1454覆土	21H2・3	—				中世Ⅲ～Ⅳ	SD1454内木組遺構
SD	1498	81	82	11	Ⅶ	19H～J	レンズ状		質皿×小皿R2・T1	箸・板・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SK	4294	81	82	12	Ⅳ	19H8・9・13・14	単層		質皿×小皿T1×R2、珠甕		中世Ⅲ～Ⅳ	
SX	4153	81	82	13	Ⅳ	19H，G	レンズ状	SX4153→SB19072（P4172）・SB19078（P4171）	質皿T1・皿R2・小皿T1	漆器椀・箸・曲物側板・杭・板	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	131	80	82	7	Ⅲ	20DE	単層		土無台椀・小釜B	二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	9	80	82	8	Ⅲ	20F	単層		土椀			
SD	6	80/100	82/101	9/2	Ⅳ	21DE	レンズ状		土無台椀・小釜B・長釜×鍋B・台付鉢・高杯	板・杭・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	7	80	82	9	Ⅳ	21DE	レンズ状		土無台椀・小型	二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SK	4432	80	—	—	SD1227・1228覆土	21F23・24	—	SK4432→SD1226	質皿T1、珠甕Ⅳ1-a・すり鉢Ⅱ-b、須甕	漆器皿・漆器有台小皿・箸・板・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	SD1226に過半壊される
SD	3452	83	83	5	ⅢC'-1	15M24・25，15N4・5	単層		質皿R1、土長釜×鍋B			
SR	3463	83	83	11・12	Ⅲc'-1	15～17M，16・17N	凸状					
SE	5150	85	89	1	Ⅴ～Ⅶ	15K2・3	レンズ状					
SK	5269	85	89	2	Ⅴ～Ⅶ	14K4・5	単層					
SK	5274	85	89	3	Ⅴ～Ⅶ	14K2・3・7・8	単層		質皿R1・小皿R1、土小釜B・長釜×鍋B、黒椀		中世Ⅰ～	
SK	5522	85	89	4	Ⅴ～Ⅶ	14L7・8・12・13	斜め		土長釜×鍋B			
SK	3841	85	89	5	Ⅴ～Ⅶ	13K3・4	単層		土長釜×鍋B			
SE	5532	85/234	234	7	Ⅴ～Ⅶ	14L8・9	レンズ状			箸		
SE	5314	85/235	235	1・2	Ⅴ～Ⅶ	14L5・9・10	レンズ状		質皿R2、青盤龍Ⅲ、珠すり鉢Ⅱ-b、土椀。長釜×鍋B	曲物・円形板・箸・横櫛・下駄・板・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SE	3846	85/235	235	3・4	Ⅴ～Ⅶ	13K3・4・8・9	レンズ状				中世Ⅳ～	石組井戸
SE	3845	85/235	235	5・6	Ⅴ～Ⅶ	13K8・9・13・14	レンズ状		質皿R2、青盤龍Ⅲ、珠壺Ⅱ-b・すり鉢Ⅱ-b、土椀・長釜×鍋B		中世Ⅳ～	石組井戸
SE	3862	87	89	6	Ⅳ	12K3・4	レンズ状	旧河道を切る		漆器椀E・二次削片	中世Ⅳ～	
SK	5706	87	89	7	Ⅴ～Ⅶ	14J19・24	レンズ状		土小型、須壺・瓶類			
SK	5542	87	89	8	Ⅴ～Ⅶ	13J15	単層		珠壺R		中世Ⅰ～	
SK	5238	87	89	9	Ⅴ～Ⅶ	15I16ほか	水平	SX5445との前後関係不明	質皿R1・有台小皿R1、土小型・長釜×鍋B		中世Ⅰ～	
SD	5465	87	89	10	Ⅴ～Ⅶ	14I16・17・21・22	単層	SB19036（P5194）との前後関係不明	質皿R1・有台小皿R1、土小釜B・長釜×鍋B、須無台杯B		中世Ⅰ～	
SD	5493	87	89	11	Ⅴ～Ⅶ	14I11・12	単層					
SK	5250	87	89	12	Ⅴ～Ⅶ	14I12，13	レンズ状	ピットと重複	質皿R1・小釜B・鍋B1・黒無台椀		中世Ⅰ～	
SD	3615	87	89	13	Ⅴ～Ⅶ	14I2，7，12，17	単層	ピットと重複	黒無台椀・須壺瓶類・土長釜×鍋B			SK5250東側の溝
SX	5488	87	89	14	Ⅴ～Ⅶ	14I6	単層		土小釜B			溝状の浅い落ち込み
SK	964	87	89	15	Ⅴ～Ⅶ	13H9，10，14，15	レンズ状		土椀・小釜B			
SK	3088	87	89	16	Ⅴ～Ⅶ	14H12	レンズ状					
SK	5709	87	89	17	Ⅳ	14J2	レンズ状	SK5709→P5654	土無台椀・長釜×鍋B			
SX	5445	87	—	—	Ⅴ	14I15，15I11・16	—	SK5238との前後関係不明				地下式坑か
SD	3466	90	—	—	Ⅳ	12JKL	—	SB19133（P3767）との前後関係不明	質皿R2・小皿T1・小皿R2、珠洲すり鉢Ⅳ1-e・甕Ⅱ-b・壺T・甕、須恵器横瓶	下駄・切断端材・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	SR512と同一か
SD	3546	92	94	1	Ⅳ	10・11I	単層	SD3546→P3545				
SK	3701	92	94	2	Ⅳ	10I2，3，8	レンズ状	SK3701←P5735	土小型	円形板・串・杭・削片		
SK	3273	92	94	3	Ⅳ	10H15，11H11	レンズ状	質皿R1・皿R1・皿R2・小皿R2		漆器椀・箸・曲物・指物側板・方形板・板・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	3594	92	94	4	Ⅳ	10I4，9，15	単層	P3917→SD3594→P3778				
P	3405	93	94	5	Ⅴ～Ⅶ	11H4，9	単層	5709				
P	593	93	94	6	Ⅴ～Ⅶ	21G1	—			柱根		
P	592	93	94	7	Ⅴ～Ⅶ	12F21	—			柱根		
SK	3081	93	—	—	Ⅶ	12G11・16	単層		質T1			
SD	5783	97	99	1	Ⅴ～Ⅶ	8I21・22	レンズ状	SD5783→P3604・3591				水田9に関連する溝か
SD	3482	97	—	—	Ⅳ	7KJ	単層					
SD	3494	97・98	—	—	Ⅴ～Ⅶ	5I，6・7IJ，8JK，9KL，10L	レンズ状		青椀龍Ⅱb・上田DⅡ・白森田D・珠すり鉢Ⅵ-g、質皿R1、土無台椀、瓦風	部材・板・二次削片	中世Ⅵ～	
SD	3495	98	—	—	Ⅴ～Ⅶ	5I，6IJ	レンズ状		瓦風、珠すり鉢Ⅳ1-g、質皿R1・小皿R1、土無台椀	扇・部材・二次削片	中世Ⅳ～	
SD	8	100	101	1	Ⅳ	20F	レンズ状		珠甕・土小型	削片		
SD	3	100/102	101	3・4	Ⅲ	17EF，18DEF，19DE	レンズ状		質皿R2・小皿R2、青椀龍ⅡA、土椀・小釜B1	箸・板・杭・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	

観 察 表

遺構種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	覆土	切りあい（新←古）	土器・陶磁器	木器	時期	備考
SD	5	100	101	4	Ⅳ	18E・19DE	レンズ状		土長釜×鍋B、土小型	串・削片・二次削片		
SK	348	101	103	8	Ⅳ	18E18	単層					
SD	606	102	103	1	Ⅶ	17G10	単層		土小型			
SD	625	102	103	2	Ⅶ	16・17G	レンズ状		質皿T1・皿R2、土無台椀・長釜か鍋B、黒無台椀、須無台杯B・長頸瓶C2		中世Ⅲ～Ⅳ	
SK	680	102	103	3	SR3194覆土	17F6・11・12・13ほか	単層			箸・下駄・棒		
SK	403	102	103	7	Ⅳ	17E20・18E16	レンズ状	SK403→SB18005（P402）	灰椀×皿			
SK	213	102	103	8	Ⅳ	17E15・18E11	レンズ状	SK349←SB18005（P357）				
SK	349	102	103	9	Ⅳ	18E7・8	単層		土長釜×鍋B			
SD	371	102	103	18	Ⅳ	17DE	単層					
SD	380	102	103	19	Ⅳ	17D20・25	単層					
SD	459	102	—	—	SR3194覆土	16F14・15,17F11・16	単層	SD459→P664	質皿R1、青椀龍Ⅰ、珠壺T・壺R、土無台椀・小釜B	円形板・二次削片	中世Ⅱ～	
SD	885	104	105	1	SR3194覆土	16F6・7・8	単層					
SD	682	104	105	2	SR3194覆土	15F5・10・15	単層					
SD	880	104	105	3	SR3194覆土	15F	単層		質皿×小皿T1×R2、珠すり鉢・甕×壺T		中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	745	104	105	7	Ⅴ～Ⅶ	14・15G	単層					
SD	681	104	105	8	SR3194覆土	15F15・20・15	レンズ状					
SD	744	104	105	9	Ⅴ～Ⅶ	15・16G	ブロック状		瓷壺、珠小鉢Ⅱ-c・すり鉢、土無台椀・長釜B1		中世Ⅱ～	
SD	889	105/106	105/108	4/2	SR3194覆土	14E，15・16EF	レンズ状	SD889→SB19158（P886・3356）	質皿T1・皿R2・有台小皿R1、白椀Ⅳ・皿Ⅸ、青椀龍Ⅱb・盤龍Ⅲ、珠すり鉢・壺R・壺T・甕	曲物・円形板・箸・下駄・柄・板・棒・削片・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	791	106	108	1	Ⅴ～Ⅶ	14G8・9・10	単層		土小釜B、須壺瓶類C1			
SX	779	107	108	2	Ⅴ～Ⅶ	14G4・5,15G1	単層	SX779→P789（SB19028）		二次削片		
SD	841	107	108	3	Ⅴ～Ⅶ	14G16，17,21	単層			箸・草履・板・二次削片		
SK	3204	107	108	4	Ⅴ～Ⅶ	14G8	単層		土釜			
SK	454	107	108	5	Ⅴ～Ⅶ	14F12・16・17・22	斜め	SK454←SD481	質小皿T1、土小型	板・板杭・杭・二次削片	中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	481	107	108	6	SR3194覆土	14EF	斜め	SD481→SK454ピットと重複，SB19062（P436・442）との前後関係不明	質小皿R2、青椀龍Ⅲ		中世Ⅲ～Ⅳ	
SD	254	109	111	6・7・8	Ⅳ	14・15C～E	レンズ状			杭		
SD	274	109	111	9	Ⅳ	15E	単層			削片・二次削片		
SX	583	113	114	1	Ⅴ～Ⅶ	10E15・20	—					
SX	584	113	114	2	SR512-1	11E7・8	—	SR512←SD7520・7521				
SR	512	14・113・114・115	116	5・6・9	Ⅴ～Ⅶ	7C，8CD，9・10DE，11・12E～L	レンズ状	SR512←SB19011（P3585）・SB19010（P3790・5725）・SB20025（P7539）・SB20026（P7533）・SB20027（P7543・7545）・SB20028（P7501・7502）・SB19050（P530・574・566）・SB19152（P579・555）	第30表参照	第31表参照		
SK	7519	115	116	8	Ⅴ～Ⅶ	7D3	レンズ状	SK7519←SD7520・7521				
SD	7520	115	116	8・9	Ⅴ～Ⅶ	7C24・7D3	単層	SD7520→SK7519，SD7520→SR512	土無台椀			
SD	7521	115	116	8・9	Ⅴ～Ⅶ	7C23・7D3	単層	SD7521→SK7519，SD7521→SR512				

掘立柱建物，柵観察表（1）

名称	図版番号		形　式	グリッド	検出層位	長（m）	幅（m）	桁行（間）	梁間（間）	面積（㎡、廂等含む）	平均桁行寸法（m）	平均梁間寸法（m）	ピット覆土				柱根（数）	礎盤		主軸方向	ピット群	方位分類	切り合い（古→新、新←古）	ピット出土土器・陶磁器	備　考
	個別図	分割図											A	B	C	その他		板	石					
SB18001	119・120	100	総柱型	18・19EF、20E	Ⅳ層	21.4	6.1	10	3	130.54	2.14	2.03	13		16		10	1	1	N-41°-E	②	Ⅲ			一部欠
SB18002	120	113	総柱型	12C	Ⅴ層	5.0	4.6	2	2	19.20	2.40	2.30			6					N-19°-W	⑦	Ⅶ			一部欠
SB18003	121	102	梁間2×壁芯	16・17CD	Ⅴ層	7.8	5.0	4	2	39.00	1.95	2.50	1	1	6				1	N-86°-W	③	Ⅰ			
SB18004	121	102	梁間1間型	17DE	Ⅴ層	6.0	4.5	2	1	27.00	3.00	4.50	1		6					N-87°-W	③	Ⅷ			中柱1
SB18005	121	102	総柱型	17DE、18D	Ⅴ層	7.3	5.6	2	2	40.15	3.65	2.25			9					N-86°-W	③	Ⅰ			
SB18006	122	102	総柱型	16DE	Ⅳ層	15.3	7.4	5	3	113.02	3.25	2.80	1		19					N-79°-W	③	Ⅱ	SB18006→SD3・SK349		平廂1
SB18007	121	102	-	16E、17EF	Ⅳ層	8.1	-	3	-	-	2.70	-			4				E	N-57°-W	③	Ⅲ			
SB18008	124	100	独立棟持柱式	18EF、19E	Ⅳ層	8.2	5.0	3	2	39.20	2.73	4.90			8					N-38°-E	②	Ⅲ			一部欠
SB18009	123	100	総柱型	18EF、19E	Ⅴ層	9.8	4.9	3	2	47.04	3.30	2.40	1		11					N-40°-E	②	Ⅲ			
SB18010	123	100	総柱型	18F、19EF	Ⅴ層	7.9	6.8	3	3	51.59	2.57	2.23	5		10		5	2		N-49°-W	②	Ⅳ	SB18010→SD9		
SB18011	125	42	総柱型	12・13QRS、14RS	Ⅲf層	12.6	12.2	5	4	146.41	3.03	2.42	1		29	1	1			N-67°-W	⑧	Ⅱ		土長釜×鍋B、質皿R1・小皿R1、白椀Ⅳ	1×3間の廊下状柱穴列
SB18012	126	42	総柱型	12QR、13RS、14RS	Ⅲf層	13.8	7.3	4	3	97.60	3.41	2.38			19					N-70°-W	⑧	Ⅱ		土小型・長釜×鍋B、縄深鉢	平廂1?
SB18013	127	42	総柱型	12QR、13RS、14R	Ⅲf層	14.8	7.0	5	3	100.74	2.92	2.05	1		20	1	2			N-69°-W	⑧	Ⅱ		黒皿、土長釜×鍋B・小型、須甕C1、質皿R1・小皿R1・皿T×R2、珠壺T-Ⅰ3g、瓷甕、珠甕	
SB18014	128	42	総柱型	13・14RS	Ⅲf層	7.8	7.2	3	2	52.44	2.30	3.80			11	1	1			N-28°-E	⑧	Ⅱ		質小皿R1	
SB18015	128	42	総柱型	13・14RS	Ⅲf層	8.4	6.9	3	2	57.96	3.45	2.80			8					N-68°-W	⑧	Ⅱ			
SB18016	129	41	総柱型	13・14RS	Ⅲf層	8.0	7.4	3	3	58.46	2.63	2.47			10					N-24°-E	⑧	Ⅱ			
SB18017	129	41	総柱型	13S、14RS	Ⅲf層	7.4	6.3	3	2	44.73	2.27	3.15	2		8		1			N-23°-E	⑧	Ⅱ		土鍋 B1	
SB18018	126	41	梁間1間型	13・14RS	Ⅲf層	9.8	5.2	4	3	49.98	3.41	2.38			6					N-19°-E	⑧	Ⅱ		土長釜×鍋B	一部欠
SB18019	126	42	梁間1間型	12・13QR	Ⅲf層	8.0	3.4		1	26.80	2.00	3.35			6	1	1			N-80°-W	⑧	Ⅰ			一部欠
SB18020	127	42	梁間1間型	13R	Ⅲf層	7.3	4.3	3	1	28.70	2.33	2.05			7					N-41°-W	⑧	Ⅳ			
SB18021	127	42	梁間1間型	12R、13RS	Ⅲf層	9.2	3.8	3	1	34.04	3.07	3.70			6					N-62°-W	⑧	Ⅱ		土小型、質小皿R1、須長頸瓶	
SB18022	130	41	梁間2×壁芯	14・15RS	Ⅲf層	9.3	7.3	3	2	67.89	3.10	3.65			9					N-22°-E	⑧	Ⅱ			妻廂1
SB18023	130	41	近接棟持柱式	14RS、15S	Ⅲf層	8.4	6.5	3	2	50.94	3.13	2.72			9					N-34°-E	⑧	Ⅲ	SB18023←SB19120	珠壺R、瓷甕・壺、須甕	妻廂1、ⅢがⅡを切る
SB18024	129	42	近接棟持柱式	13RS	Ⅲf層	3.9	3.8	2	2	14.82	1.95	1.90			5					N-45°-E	⑧	Ⅳ		質小皿R1、珠甕	一部欠
SB18025	131	41	総柱型	13・14RS	Ⅲf層	7.7	7.4	3	3	56.15	2.20	2.57			15					N-24°-E	⑧	Ⅱ			
SB18026	124	100	独立棟持柱式	18EF	Ⅴ層	6.6	4.4	3	2	29.04	2.20	4.40			7					N-39°-E	②	Ⅲ			一部欠
SB18027	132	102	梁間1間型	16・17CD	Ⅴ層	14.9	3.1	5?	1	45.57	2.94	3.10	1		11		1			N-78°-W	③	Ⅰ			一部欠
SB18028	132	100	梁間2×壁芯	18・19E	Ⅴ層	6.8	4.7	3	2	29.48	2.23	2.20			7					N-69°-W	②	Ⅱ			
SB19001	133	97	総柱型	7J、8IJ	Ⅳ層	11.4	5.0	4	2	57.00	2.85	2.50	2		7		1			N-57°-E	⑥	Ⅴ		質皿R1、土小型	
SB19002	133	97	総柱型	8IJ	Ⅳ層	≧7.5	4.6	≧2	1	≧34.50	3.75	4.30	1	1	4					N-9°-W	⑥	Ⅶ			
SB19003	134	97	総柱型	7J、8IJ	Ⅴ層	6.7	6.1	3	3	38.32	2.18	1.95	1		11				1	N-40°-W	⑥	Ⅴ		土小型	一部欠
SB19004	133	97	梁間1間型	8IJ	Ⅳ層	3.4	2.0	2	1	6.08	1.70	3.20	1		4		1			N-26°-W	⑥	Ⅵ	SD5783→SB19004		
SB19005	134	95	梁間2×壁芯	9I	Ⅳ層	≧5.2	3.7	≧2	2	≧19.24	2.60	2.10	6		2		5		2	N-29°-W	⑥	Ⅵ		珠片口鉢Ⅱ-a	一部欠、妻廂1
SB19006	134	95	梁間2×壁芯	9I	Ⅳ層	9.4	6.0	3	2	56.40	3.00	3.10			6					N-80°-W	⑥	Ⅶ			
SB19007	135	95	近接棟持柱式	9I、10HI	Ⅳ層	10.3	5.1	4	1	52.53	2.58	5.10	2		9		3			N-69°-E	⑥	Ⅵ	SB19007←SB19008←SB19011	質皿R2、土小型	ⅥがⅦを切る、中柱1
SB19008	136	95	総柱型	9I、10HI	Ⅳ層	9.4	6.2	4	3	58.28	1.98	2.07	8		12		8	1	3	N-29°-W	⑥	Ⅵ	SB19008←SB19011 SB19008→SB19007 SD3546→SB19008	質皿R1・有台小皿R1、土小型、珠壺R	妻廂1、ⅥがⅦを切る
SB19009	135	95	梁間1間型	10I	Ⅳ層	5.8	2.4	2	1	13.92	2.90	2.40			5		2			N-61°-E	⑥	Ⅵ	SK3071→SB19009		
SB19010	137	92	総柱型	10・11HI	Ⅳ層	11.8	8.6	5	3	101.48	2.36	2.87	6		12		5	1	1	N-1°-W	⑥	Ⅷ	SB19014と切合い不明	質皿×小皿R1、土長釜×鍋B・小型	
SB19011	139	92	総柱型	10・11HI	Ⅳ層	11.6	9.5	4	4	109.1	2.90	2.38	3		19		3	1		N-79°-E	⑥	Ⅶ	SB19011→19008→19007 SB19011←SB19013・SR512	質皿R1、土小型	ⅦがⅥに切られる
SB19012	135	90	総柱型	10・11I	Ⅳ層	9.1	4.6	3	2	41.86	3.03	2.30			9			2		N-80°-E	⑥	Ⅶ		質皿R1、土長釜×鍋B	
SB19013	140	93	総柱型	10・11HI	Ⅳ層	11.8	7.1	4	3	89.85	3.20	2.32	9		11	9	8	2	1	N-79°-E	⑥	Ⅶ	SB19013→19011	質小皿R1、土長釜×鍋B	平に1×1間の張出し

掘立柱建物，柵観察表（2）

名称	図版番号		形　式	グリッド	検出層位	長（m）	幅（m）	桁行（間）	梁間（間）	面積（㎡、廂等含む）	平均桁行寸法（m）	平均梁間寸法（m）	ピット覆土				柱根（数）	礎盤		主軸方向	ピット群	方位分類	切り合い（古→新、新←古）	ピット出土土器・陶磁器	備　考
	個別図	分割図											A	B	C	その他		板	石					
SB19014	138	93	総柱型	10･11HI	Ⅳ層	8.9	8.4	3	3	72.98	2.43	2.73	10	1	5	1	9	2		N-10°-W	⑥	Ⅶ	SB19010と切合い不明		妻廂1面
SB19015	142	93	梁間2×壁芯	10･11H	Ⅳ層	6.7	4.8	3	2	32.16	2.23	2.40	2		7		1			N-81°-W	⑥	Ⅰ			中柱1
SB19016	141	92	総柱型	10･11HI	Ⅳ層	10.4	7.0	4	2	71.75	2.56	3.50	2		13		2	2	2	N-9°-W	⑥	Ⅶ	SD3594→SB19016	土小型、質小皿R1	
SB19017	142	93	総柱型	10･11HI	Ⅳ層	6.6	5.6	3	2	36.96	2.20	2.80	1		11		1			N-12°-W	⑥	Ⅶ		土小釜B2	
SB19018	141	86	総柱型	12･13JK	Ⅴ層	5.1	6.2	2	3	31.00	1.25	3.10			9					N-21°-E	⑤	Ⅱ			
SB19019	143	86	総柱型	13K	Ⅴ層	8.0	4.8	4	2	36.43	1.94	2.35	1		13		1			N-22°-E	⑤	Ⅱ	SB19019→水田8	土椀･長釜×鍋B	
SB19020	142	85	総柱型	13KL	Ⅴ層	5.8	3.9	3	2	22.33	1.93	1.93			9					N-17°-E	⑤	Ⅱ	SB19020→SE3845･水田8	土小型	
SB19021	143	85	総柱型	13K	Ⅴ層	4.6	3.6	2	2	16.38	2.28	1.80			8					N-68°-W	⑤	Ⅱ	SB19024→水田8	土小型･長釜×鍋B	SA19143伴う
SB19022	143	85	総柱型	13K	Ⅴ層	3.5	3.4	2	2	11.20	2.80	1.60			7					N-35°-W	⑤	Ⅴ	SB19022→水田8	土無台椀	
SB19023	144	85	総柱型	13KL	Ⅴ層	4.4	4.1	2	2	17.22	2.10	2.10	1		7					N-14°-E	⑤	Ⅰ	SB19023→水田8	青龍椀Ⅱb	
SB19024	143	86	梁間1間型	13･14KL	Ⅴ層	12.3	3.8	5	1	45.79	2.21	3.80			13					N-70°-W	⑤	Ⅱ	SB19024→水田8	珠片口鉢、土長釜×鍋B	中柱2
SB19025	144	86	総柱型	14･15KL	Ⅴ層	8.6	8.6	4	2	73.96	2.15	3.60			16					N-22°-W	⑤	Ⅵ	SB19025→SB19026･水田8	土小型	平廂1
SB19026	144	84	総柱型	14･15K	Ⅴ層	7.8	4.8	3	2	36.66	2.60	2.40	1		8					N-23°-W	⑤	Ⅵ		土椀･小型	
SB19027	145	85	総柱型	14JK、15K	Ⅴ層	9.0	5.0	3	2	45.00	3.00	2.50		2	7					N-24°-E	⑤	Ⅱ	SB19027→SD5285		
SB19028	145	85	梁間1間型	14･15K	Ⅴ層	6.6	3.3	2	1	21.78	3.30	3.30			6					N-54°-E	⑤	Ⅴ		須横瓶	一部欠
SB19029	145	84	梁間1間型	14･15K	Ⅴ層	5.8	5.1	2	2	28.82	2.83	3.30			7					N-69°-E	⑤	Ⅴ		瓷壺、土小型、質小皿R1	平廂1
SB19030	146	84	梁間1間型	14･15K	Ⅴ層	7.6	2.6	3	1	18.74	2.45	2.60			7					N-77°-E	⑤	Ⅶ			一部欠
SB19031	146	87	梁間1間型	14I	Ⅴ層	2.4	2.0	2	1	4.40	2.10	2.00			6					N-36°-W	⑤	Ⅴ			
SB19032	146	88	総柱型	14JI	Ⅳ層	7.6	5.6	4	3	42.56	1.90	1.87	1		18					N-53°-E	⑤	Ⅴ		質皿R1、土小型･長釜B･長釜×鍋B･無台椀･小釜B	一部欠
SB19033	146	84	梁間1間型	14I	Ⅴ層	4.8	3.1	2	1	14.10	2.40	3.00			5					N-7°-W	⑤	Ⅶ			
SB19034	147	84	総柱型	14I	Ⅴ層	7.9	4.1	3	2	32.39	2.20	2.10			12					N-8°-W	⑤	Ⅶ	SB19034→SK5205	質小皿R2	妻廂1
SB19035	147	85	総柱型	13･14IJ	Ⅴ層	9.3	4.6	4	2	42.78	2.33	2.30			11					N-58°-E	⑤	Ⅴ		黒椀、土長釜B	
SB19036	147	87	総柱型	14IJ	Ⅴ層	9.1	4.3	3	2	39.13	2.95	2.15			12					N-56°-E	⑤	Ⅴ		土小釜B･椀･有台椀･無台椀	
SB19037	148	87	総柱型	14IJ、15I	Ⅴ層	6.4	5.0	3	3	30.80	2.12	1.62			12					N-51°-E	⑤	Ⅴ		土椀･小釜B･小型、須無台杯B	
SB19038	148	88	総柱型	14J	Ⅴ層	6.1	3.8	3	2	22.39	2.02	1.85			11					N-34°-W	⑤	Ⅴ		土小型･長釜B1、白椀Ⅱ1、質小皿R1、	
SB19039	148	87	梁間1間型	14IJ	Ⅳ層	4.3	3.2	2	1	13.33	2.15	3.10		1	5					N-56°-E	⑤	Ⅴ	SB19039←SB19048	質小皿R1･小皿R3?、土長釜×鍋B、	ⅤがⅠを切る
SB19040	149	84	総柱型	14IJ	Ⅴ層	8.4	3.6	4	2	29.88	2.08	1.80		2	12					N-26°-W	⑤	Ⅵ		土椀･長釜×鍋B･小型、質皿R1	
SB19041	149	84	総柱型	14IJ	Ⅴ層	6.9	5.1	3	2	33.46	2.30	2.43	1		9					N-17°-W	⑤	Ⅶ	SK5079→SB19041	土小釜B、質皿R1	
SB19042	150	87	総柱型	14IJ	Ⅴ層	9.8	8.3	5	4	80.36	1.96	2.05			22					N-34°-W	⑤	Ⅴ	SB19049→SB19042	土壺･小型･鍋B1･長釜×鍋B･椀、質皿×小皿R1	
SB19043	148	88	梁間1間型	14J	Ⅴ層	4.6	3.0	3	1	13.50	1.50	3.00			8					N-50°-E	⑤	Ⅳ		土長釜×鍋B･椀･小型、質小皿R1	
SB19044	149	87	総柱型	14･15J	Ⅴ層	5.4	5.0	3	2	27.00	1.80	2.50	1		9					N-58°-E	⑤	Ⅵ		土長釜×鍋B･椀･小型、質皿･小皿R1	
SB19045	150	88	総柱型	13･14IJ	Ⅴ層	6.3	5.0	3	2	31.50	2.10	2.50			10					N-55°-E	⑤	Ⅴ	SK5190→SB19045	土小型、質皿R1	
SB19046	151	87	総柱型	14･15J	Ⅳ層	11.1	4.6	5	3	55.00	2.20	1.50			20					N-57°-E	⑤	Ⅴ		土長釜×鍋B･小型、質皿R2	
SB19047	150	85	梁間1間型	14J	Ⅴ層	4.6	2.8	3	1	12.74	1.52	2.80		1	6					N-77°-W	⑤	Ⅰ		土小型、黒杯	
SB19048	152	85	総柱型	14･15IJ	Ⅳ層	8.2	6.4	4	2	50.84	2.05	3.10			13					N-13°-E	⑤	Ⅰ	SB19048→SB19039	土椀･小型･長釜×鍋B1･小釜B、質皿R1･小皿R1	ⅠがⅤに切られる
SB19049	151	87	総柱型	14･15J	Ⅴ層	6.3	6.0	3	3	34.38	2.08	1.88	1		13					N-56°-E	⑤	Ⅴ	SB19049→SB19042･19146	土椀･小型･鍋B･長釜×鍋B･小釜B･無台椀	ⅤがⅥに切られる
SB19050	153	113	総柱型	10～12E、11F	SR512上面	9.4	9.0	4	3	83.19	2.03	2.40	7		12		5	1		N-18°-E	⑦	Ⅱ	SB19050←SR512	土小型	一部欠、平廂･妻廂各1
SB19051	154	107	総柱型	13･14G	Ⅴ～Ⅶ層	7.6	5.2	4	2	36.75	1.88	2.45		1	11					N-16°-E	④	Ⅱ			
SB19052	154	107	総柱型	13･14G	Ⅴ～Ⅶ層	7.0	3.3	4	2	23.10	1.75	1.65			12					N-26°-E	④	Ⅱ			
SB19053	154	107	総柱型	13G	Ⅴ～Ⅶ層	6.0	3.5	3	2	21.00	2.00	1.75			6					N-34°-E	④	Ⅲ			一部欠
SB19054	154	107	梁間1間型	13･14FG	Ⅴ～Ⅶ層	4.1	2.8	2	1	11.48	2.05	2.80			5					N-50°-W	④	Ⅲ			
SB19055	155	107	総柱型	14FG	Ⅳ層	5.1	3.8	3	2	19.38	1.70	1.90			8					N-45°-W	④	Ⅳ			
SB19056	155	106	梁間1間型	13･14G	Ⅴ～Ⅶ層	3.9	2.7	2	1	10.53	1.95	2.70			6					N-87°-E	④	Ⅷ			
SB19057	157	104	梁間1間型	15GF	Ⅳ層	5.5	3.8	3	1	20.90	1.83	3.80	2	1	4		1	1		N-7°-E	④	Ⅰ		土無台椀･椀･小型、白皿Ⅳ	一部欠

掘立柱建物，柵観察表（3）

名称	図版番号		形　式	グリッド	検出層位	長（m）	幅（m）	桁行（間）	梁間（間）	面積（㎡、廂等含む）	平均桁行寸法（m）	平均梁間寸法（m）	ピット覆土				柱根（数）	礎盤		主軸方向	ピット群	方位分類	切り合い（古→新、新←古）	ピット出土土器・陶磁器	備　考
	個別図	分割図											A	B	C	その他		板	石					
SB19058	155	112	総柱型	14･15FG	SR3194上面	9.6	5.4	4	2	50.35	2.38	2.65	1		11	1	1			N-53°-E	④	Ⅴ		土無台椀･長釜×鍋B･小釜B1･小型、質柱状高台皿R1･質皿R2	
SB19059	156	106	総柱型	14･15F	SR3194上面	7.1	3.8	3	2	26.41	2.32	1.90	4	1	5		2	1		N-61°-W	④	Ⅱ		土･椀･長釜×鍋B･無台椀、質皿R1･小皿R1	
SB19060	156	112	総柱型	14･15F	SR3194上面	8.8	4.5	4	2	38.06	2.16	2.20	5	1	7		4	4		N-7°-E	④	Ⅰ		土小型･小釜B、質皿･小皿	
SB19061	157	112	総柱型	14･15F	SR3194上面	6.4	6.3	3	3	40.32	2.13	2.10	2	2	10					N-22°-E	④	Ⅱ		土長釜×鍋B･小型、質皿R1･R2、須甕	一部欠
SB19062	157	107	梁間2×壁芯	14FG、15F	SR3194上面	8.1	5.7	3	2	42.40	2.67	2.65		1	8					N-72°-W	④	Ⅱ	SB19062→SD481		
SB19063	158	107	総柱型	14･15EF	Ⅴ～Ⅶ層	9.0	7.3	4	3	71.10	2.25	2.37	9	1	14		10	2		N-13°-E	④	Ⅰ		土長釜B･無台椀、須壺瓶類･甕、質皿R1･有台皿R1、珠甕	平に1×2間の張出し
SB19064	159	106	総柱型	15F	SR3194上面	5.8	4.0	3	2	22.04	2.30	2.90			12		3			N-71°-E	④	Ⅶ		土椀･小釜B	
SB19065	159	112	総柱型	15･16FG	SR3194上面	8.0	8.0	4	3	64.00	2.00	2.13	7		12		5		1	N-24°-E	④	Ⅵ		土椀･長釜×鍋B･小釜B･小型、質皿R1･小皿R1	平廂1、一部欠
SB19066	160	112	総柱型	15･16F	SR3194上面	7.1	6.6	3	2	44.85	2.30	3.25	3	2	5	1	4			N-9°-E	④	Ⅰ		土無台椀･長釜×鍋B、珠甕	
SB19067	160	104	梁間1間型	15FG、16F	SR3194上面	8.3	2.8	3	1	22.96	2.73	2.80	2		4	1	3			N-6°-E	④	Ⅰ		土長釜×鍋B･小型	
SB19068	161	104	総柱型	15･16FG	SR3194上面	12.6	7.3	5	3	90.52	2.48	2.43			14	3	5			N-87°-E	④	Ⅷ	SB19068→SK741		一部欠
SB19069	162	106	総柱型	14F、15EF	SR3194上面	7.5	5.2	3	2	38.48	2.47	2.60			9	1	1			N-20°-W	⑤	Ⅵ		土長釜×鍋B･小型、質小皿R1、青同安皿Ⅰ1a、須壺瓶類	
SB19070	161	102	梁間1間型	17G	SR3194上面	4.1	2.3	2	1	9.20	2.00	2.30			6					N-79°-W	④	Ⅰ			
SB19071	162	102	梁間1間型	16･17FG	SR3194上面	8.4	2.1	4	1	17.64	2.10	2.10	1		7					N-68°-W	④	Ⅱ			一部欠
SB19072	162	102	総柱型	16･17FG	SR3194上面	7.1	6.0	3	3	42.60	2.37	2.00	1		9	1	2		1	N-77°-W	④	Ⅰ		須甕、土小型	一部欠
SB19073	163	102	総柱型	16･17FG	SR3194上面	9.6	6.2	3	3	59.52	3.20	2.07	2		7		2			N-81°-E	④	Ⅶ		土小型、須無台杯B、黒椀	一部欠
SB19074	163	104	総柱型	16F	Ⅴ～Ⅶ層	6.0	3.3	3	2	19.80	1.95	1.90			8					N-77°-E	④	Ⅶ		土小型･小釜B	平廂1、一部欠
SB19075	163	112	総柱型	15GF、16F	SR3194上面	7.0	4.5	3	2	30.82	2.28	2.25	5		4	1	6			N-19°-E	④	Ⅱ	SB19074←SD774	甕×壺T	一部欠
SB19076	173	81	総柱型	18･19FG	Ⅳ層	8.6	3.6	5	2	29.75	1.70	1.75	7		7	1	6			N-41°-W	②	Ⅳ			
SB19077	173	81	梁間1間型	19･20G	Ⅳ層	≧7.8	5.6	≧4	1	≧43.68	1.95	3.80	5		2	1	6			N-61°-E	②	Ⅵ	SB19077→SX4153		平廂1?、一部欠
SB19078	174	81	梁間2×壁芯	19･20GH	Ⅲc層	≧6.2	4.4	≧3	2	≧27.28	2.07	2.20	5				5	1		N-57°-E	②	Ⅴ	SB19078→SX4153		一部欠
SB19079	174	81	総柱型	19･20HI	Ⅳ層	6.4	4.0	3	2	25.60	2.13	2.00	4	1	11		4		6	N-18°-W	②	Ⅶ		土長釜B	
SB19080	176	81	梁間1間型	19･20H、20I	Ⅲc層	6.6	3.5	2	1	23.10	3.30	3.50	2		3		2			N-80°-W	②	Ⅰ			
SB19081	176	76	総柱型	20～22G	Ⅲc層	13.8	4.0	7	2	54.40	1.94	2.00	3	1	13		4			N-58°-E	②	Ⅵ			一部欠、ⅤがⅥに切られる
SB19082	175	80	総柱型	21FG	Ⅲc層	8.0	5.5	4	3	42.51	1.95	1.82	6		8	2	7	2	1	N-29°-W	②	Ⅵ	SB19082→SB19085→SD1356		
SB19083	180	76	梁間2×壁芯	20･21G	Ⅲc層	8.9	5.2	4	2	46.28	2.15	2.23	8		5		8			N-58°-E	②	Ⅴ		質皿R2	平廂1、中柱1、一部欠
SB19084	175	74	-	22FG	Ⅲc層	-	4.0	-	2	-	-	2.00	2		2		2		2	N-56°-E	②	Ⅴ		質小皿R2	
SB19085	177･178	76	総柱型	21･22GH	Ⅲc層	14.1	10.5	6	5	140.58	2.03	2.13	15	3	16		13	6	6	N-24°-W	②	Ⅵ	SB19082→SB19085→SD1356、SB19085→SD1228 SD1066との切り合い不明	質皿R2、白壺Ⅱ、珠壺	妻廂1、ⅥがⅤを切る
SB19086	179	78	総柱型	21･22H	Ⅲc層	7.3	4.3	3	2	30.24	2.40	2.10	4		8		1		3	N-65°-E	②	Ⅵ		珠壺R	
SB19087	184	78	総柱型	21GH、22H	Ⅲc層	7.2	4.5	3	2	30.45	2.33	2.18	1	1	6	2			1	N-68°-E	②	Ⅵ		珠甕	
SB19088	180	78	梁間1間型	21･22HI	Ⅲc層	6.6	3.4	3	1	22.44	2.20	3.40			6	1			3	N-68°-E	②	Ⅵ	SB19088←SD1066		一部欠
SB19089	181～183	74	総柱型	22HI、23･24GHI	Ⅲc層	13.5	7.7	10	4	106.08	1.94	1.95	24	4	18	1	26		20	N-61°-E	②	Ⅵ	SB19089→SB19095	質皿×小皿T1×R2、土小型、珠甕Ⅳb	妻と平に1×3間の張り出し、北コーナーに廊下状柱穴列、SB19110と連結、一部欠
SB19090	179	78	総柱型	22I	Ⅲc層	5.2	3.6	2	2	28.33	2.60	1.80	2		6	1	1		3	N-65°-E	②	Ⅵ	SB19090→SD1066	-	
SB19091	184	78	梁間1間型	21･22HI	Ⅲc層	8.5	5.1	4	2	43.35	2.12	3.20	5	1	8	1	4	1	4	N-62°-E	②	Ⅵ	SB19091→19098	珠片口鉢Ⅳ1e、青龍椀Ⅰ	平廂1
SB19092	183	78	梁間1間型	22HI	Ⅲc層	4.3	2.4	2	1	10.32	2.15	2.40	1	2	2		1	2	1	N-71°-E	②	Ⅶ		質皿T1･皿R2･小皿R2、珠片口鉢･壺R	
SB19093	178	78	梁間1間型	22･23HI	Ⅲc層	5.6	3.5	3	1	18.48	1.87	3.30			7				1	N-29°-W	②	Ⅵ			一部欠
SB19094	192	72	梁間1間型	22･23H	Ⅲc層	4.9	4.3	3	1	20.58	1.63	4.20			5	1				N-28°-W	②	Ⅵ			
SB19095	192	74	梁間1間型	23･24HI	Ⅲc層	8.9	3.3	3	1	20.58	2.97	3.30			5				1	N-28°-W	②	Ⅵ	SB19095←SB19089		
SB19096	202	76	-	20I、21･22HI	Ⅲc層	14.9	7.8	?	?	107.67	-	-	1		15	36	1		1	N-63°-E	②	Ⅵ	SB19096←SD1066		石の多くはⅢb2層中から検出

掘立柱建物，柵観察表（4）

名称	図版番号		形　式	グリッド	検出層位	長（m）	幅（m）	桁行（間）	梁間（間）	面積（㎡、廂等含む）	平均桁行寸法（m）	平均梁間寸法（m）	ピット覆土				柱根（数）	礎盤		主軸方向	ピット群	方位分類	切り合い（古→新、新←古）	ピット出土土器・陶磁器	備　考
	個別図	分割図											A	B	C	その他		板	石					
SB19097	192	76	梁間1間型	20･21H	Ⅲc層	7.5	3.5	3	1	23.84	2.48	3.20			7	1				N-76°-E	②	Ⅶ		質小皿T1	
SB19098	185～187	72･73	総柱型	19HI、20HIJ、21HI、22HI	Ⅲc層	16.0	12.0	8	6	189.81	1.99	1.98	49	3	33	26	46	6	23	N-63°-E	②	Ⅵ	SB19091→SB19098、SD1951→SB19098、SK4121→SB19098、SB19098→SD1066	質皿･小皿T1、土椀･長釜×鍋･高杯、珠甕･壺Ⅳ1b･片口鉢Ⅳ2b･同Ⅳ3b	西に廊下状石列･柱穴列、東に廊下状柱穴列、SB19099･19106･19107と連結
SB19099	188～190	72	総柱型	24HIJ、23IJ	Ⅲc層	12.1	12.1	6	6	151.81	2.02	2.02	16		27	5	6	3	19	N-29°-W	②	Ⅵ	SB19099→SD1940	質皿R2･小皿T1、珠壺RⅣ2d･片口鉢、青龍椀Ⅱb、瓦火鉢	東に1×3間の張り出し、SB19098･19107と連結
SB19100	204	70	梁間1間型	23I	Ⅲc層	5.6	3.1	3	1	16.24	1.87	2.90	2		3	1	3	2	2	N-60°-E	②	Ⅵ			
SB19101	183	74	梁間1間型	23J	Ⅲc層	4.0	2.0	2	1	41.50	2.08	3.20	2		3		2		1	N-61°-E	②	Ⅵ		質皿T1	
SB19102	191	78	梁間1間型	20･21J	Ⅲc層	4.2	2.6	2	1	10.20	2.00	2.55	2		4		2			N-25°-W	②	Ⅵ			
SB19103	191	78	梁間1間型	21･22J	Ⅲc層	7.7	3.8		1	26.95	1.93	3.50			7					N-78°-E	②	Ⅶ			
SB19104	191	78	梁間1間型	21J	Ⅲc層	3.8	2.8	2	1	10.26	1.90	2.60	1		4					N-28°-W	②	Ⅵ			
SB19105	191	78	梁間1間型	22J	Ⅲc層	5.8	2.4	3	1	13.92	1.93	2.40	2		5			1	6	N-62°-E	②	Ⅵ			
SB19106	203･204	72･73	総柱型	21･22JK	Ⅲc層	10.6	4.4	5	2	44.10	2.10	2.10	12		16	1	5		18	N-62°-E	②	Ⅵ			西コーナーと南平に廊下状柱穴列、SB19098･19089と連結
SB19107	201･202	72	総柱型	20IJ･21J	Ⅲc層	7.9	6.1	4	3	45.82	1.93	1.98	8	1	8				11	N-28°-W	②	Ⅵ	SB19107→SD1450C	土椀･釜･壺、質皿T1、青龍椀	一部欠
SB19108	193	78	総柱型	22･23IJ	Ⅲc層	10.3	8.3	5	4	83.54	2.03	2.04	2	3	16				3	N-30°-W	②	Ⅵ		質皿R2	SB19098と連結
SB19110	199～201	70	総柱型	23J･24JK	Ⅲc層	15.3	7.8	8	4	119.32	1.93	1.95	17		35	2	2	1	38	N-27°-W	②	Ⅵ	SD1885→SB19110	質皿T1･小皿R･皿R2、珠片口鉢Ⅳ3c･甕	東側コーナー付近に廊下状柱穴列、SB19089と連結
SB19111	197	64	梁間1間型	23･24J	Ⅲc層	8.8	2.5	3	1	20.21	2.87	2.35	2		5				1	N-61°-E	②	Ⅵ			
SB19112	190	64	総柱型	24K	Ⅲc層	5.8	3.9	3	2	22.62	1.93	1.95	2	1	6				5	N-28°-W	②	Ⅵ	SD1452→SB19112		
SB19113	197	64	近接棟持柱式	24･25K	Ⅴ～Ⅶ層	4.3	2.6	3	1	9.96	1.08	2.40	4	1	5				1	N-13°-W	②	Ⅶ			中柱1
SB19115	198	66	近接棟持柱式	23KL	Ⅲc層	9.0	4.1	3	1	34.17	2.88	3.95	2		8					N-33°-W	②	Ⅴ	SB19115→SX1223	瀬平椀後Ⅱ～Ⅲ	
SB19116	198	66	梁間1間型	23L	Ⅳ層?	5.5	3.5	2	1	18.53	2.73	5.45	1		3					N-29°-W	②	Ⅵ	SB19116→SX1223		
SB19117	198	66	梁間1間型	23K	Ⅲc層	6.3	2.8	2	1	15.90	3.00	2.65	1		5		1			N-59°-E	②	Ⅴ	SB19117→SX1223		一部欠
SB19118	194･195	70	総柱型	23･24KL	Ⅲc層	10.0	9.9	4	4	99.00	2.08	2.13	6	4	20				2	N-37°-W	②	Ⅴ		土小型、質皿T1･皿R2･小皿R2、青龍椀Ⅱb、青龍椀Ⅱb2	平廂･妻廂各1
SB19120	131	41	梁間1間型	14RS･15S	Ⅲf層	5.3	3.9	2	1	13.78	2.65	3.9			5					N-20°-E	⑧	Ⅱ	SB19120→SB19122 SB19120→SB18023	質皿R1、須有台杯C1	Ⅱが Ⅲに切られる
SB19121	131	41	近接棟持柱式	14RS･15S	Ⅲf層	7.2	6.7	2	2	43.88	-	-			8			1		N-20°-E	⑧	Ⅱ			
SB19122	128	41	梁間1間型	14･15RS	Ⅲf層	8.0	3.4	4	1	24.96	1.98	3.20	1		8		1			N-26°-E	⑧	Ⅱ	SB19122←SB19120	質皿･小皿R1	Ⅲが Ⅱを切る
SB19123	209	56	総柱型	23･24PQ	Ⅳ層	7.9	7.0	4	3	54.30	1.98	2.33	8		12	3	2		7	N-66°-E	①	Ⅵ	SB19123→SB19124	土小型･釜、黒杯	平廂1、SA19125を伴う
SB19124	210･211	56	総柱型	23･24OPQ	Ⅳ層	16.6	8.0	8	5	142.10	2.04	2.00	13	5	33	3	12	2	18	N-21°-W	①	Ⅵ	SB19124←SB19123、SB19124←SD2579、SB19124→SE2878	土釜、珠片口鉢Ⅰd･甕	平1×3間の張り出し、妻廂1
SB19127	212･213	56	総柱型	23･24PQ	Ⅳ層	16.6	11.8	8	6	154.22	2.08	2.03	4	4	32	6		2	14	N-27°-W	①	Ⅵ	SD2769→SB19127	珠壺T、黒椀、土小型、須甕	平2×3間の張り出し
SB19130	155	106	梁間2×壁芯	14･15G	Ⅳ層	5.8	3.6	3	2	20.88	1.93	1.80			7					N-86°-E	④	Ⅷ			一部欠
SB19131	164	95	梁間1間型	10HI、11I	Ⅳ層	3.3	2.8	2	1	8.68	1.60	2.80			6	1				N-17°-W	⑥	Ⅶ			
SB19132	165	92	梁間1間型	11H	Ⅳ層	5.2	2.7	2	1	13.26	2.60	2.55	1		4		1			N-18°-W	⑥	Ⅶ			
SB19133	165	95	独立棟持柱式	10･11I	Ⅳ層	3.2	2.4	2	1	7.68	1.60	2.40	1		6		1			N-69°-E	⑥	Ⅵ		土小型･長釜×鍋･有台椀R1	中柱1
SB19134	164	90	梁間1間型	10･11I	Ⅳ層	5.4	5.3	2	1	28.09	2.65	5.30	1		4		1			N-8°-W	⑥	Ⅷ			
SB19135	164	90	梁間1間型	11I	Ⅳ層	4.4	2.8	2	1	11.88	2.20	2.70	1		3	1				N-55°-E	⑥	Ⅴ		土小型	
SB19136	165	85	梁間1間型	14KL、15K	Ⅴ～Ⅶ層	6.7	5.6	3	1	37.52	2.23	3.60			8	1	1			N-38°-E	⑤	Ⅲ			平廂1、一部欠
SB19137	151	88	梁間1間型	14I	Ⅳ層	5.4	3.3	3	1	16.74	1.77	3.10			8					N-56°-W	⑤	Ⅲ		土長釜×鍋B･椀、質皿R1･R2･有台椀R1	
SB19138	152	85	梁間1間型	14I	Ⅴ～Ⅶ層	3.8	1.8	3	1	6.48	1.20	1.80			7					N-18°-E	⑤	Ⅱ		土長釜×鍋B･無台椀、質小皿R1	
SB19141	152	87	総柱型	13･14J	Ⅴ～Ⅶ層	5.8	3.7	3	2	21.46	1.93	1.85	1		11					N-31°-W	⑤	Ⅴ		土長釜×鍋B･小型、質皿R1	
SB19142	165	86	梁間2×壁芯	13J	Ⅴ～Ⅶ層	5.0	2.5	2	2	12.50	2.50	1.25			6					N-4°-E	⑤	Ⅷ			一部欠
SB19144	165	85	梁間1間型	14･15K	Ⅴ～Ⅶ層	4.3	2.2	2	1	8.72	2.08	2.10			5					N-81°-W	⑤	Ⅰ			
SB19145	152	85	梁間1間型	14･15K	Ⅴ～Ⅶ層	4.3	3.1	2	1	12.04	2.15	2.80			5					N-82°-W	⑤	Ⅰ		質皿×小皿R1	一部欠
SB19146	166	88	梁間2×壁芯	14J	Ⅴ～Ⅶ層	5.4	5.2	3	2	28.08	1.90	1.80			13					N-32°-W	⑤	Ⅵ	SB19146←SB19049	土鍋B1･長釜×鍋B･椀･長釜A･小型、質小皿R1･皿R1･R2、須甕	平廂1

掘立柱建物，柵観察表（5）

名称	図版番号		形　式	グリッド	検出層位	長（m）	幅（m）	桁行（間）	梁間（間）	面積（m²、廂等含む）	平均桁行寸法（m）	平均梁間寸法（m）	ピット覆土				柱根（数）	礎盤		主軸方向	ピット群	方位分類	切り合い（古→新、新←古）	ピット出土土器・陶磁器	備　考
	個別図	分割図											A	B	C	その他		板	石					
SB19147	166	87	梁間1間型	14･15J	Ⅳ	8.4	2.3	4	1	19.32	2.10	2.30			8					N-56°-E	⑤	Ⅴ		土小釜B･長釜×鍋B･長釜B、須無台杯B	
SB19148	166	84	梁間1間型	13･14I	Ⅴ～Ⅶ層	4.8	2.8	2	1	13.44	2.40	2.80			6					N-17°-W	⑤	Ⅶ	SB19148←SD5493	土小釜B･長釜×鍋B、須壺瓶類	
SB19149	166	84	総柱型	14･15IJ	Ⅴ～Ⅶ層	8.6	4.7	4	2	38.70	2.15	2.25	1		11		1		1	N-66°-E	⑤	Ⅵ		土長釜×鍋B･小型、質皿R1、須長頸瓶	
SB19150	167	113	総柱型	10E、11EF	Ⅶ層	11.7	4.6	4	2	50.46	2.90	2.18	1		8	1	2			N-62°-W	⑦	Ⅱ		質皿T1	一部欠
SB19151	153	113	梁間1間型	11F	Ⅴ～Ⅶ層	3.5	1.5	2	1	5.25	1.75	1.50			5					N-36°-E	⑦	Ⅲ		青龍椀Ⅱb	
SB19152	167	113	梁間1間型	11E	SR512上面	5.6	2.9	3	1	16.24	2.90	1.87	1		4		1			N-4°-E	⑦	Ⅷ	SB19152←SR512		
SB19154	168	106	総柱型	13･14G	Ⅴ～Ⅶ層	5.1	4.3	3	2	21.93	1.70	2.15			10					N-81°-E	④	Ⅶ			
SB19155	168	106	独立棟持柱式	14･15F	SR3194上面	6.8	3.1	3	1	20.10	2.23	2.95		2	6	1	1			N-90°-W	④	Ⅷ		珠奩	
SB19156	169	106	梁間1間型	14･15F	Ⅴ～Ⅶ層	3.3	2.1	2	1	6.44	1.65	1.95	1		2	1	1			N-78°-E	④	Ⅶ		土小型、質小皿R1	一部欠
SB19157	169	104	梁間1間型	16･17FG	Ⅴ～Ⅶ層	3.9	2.0	2	1	7.32	1.93	1.90			6					N-86°-E	④	Ⅷ			
SB19158	169	107	梁間1間型	14･15E	SR3194上面	7.0	3.3	3	1	21.92	2.28	3.20	2		4		2	1		N-27°-E	④	Ⅱ		土小釜B･無台椀	SA19161伴う、一部欠
SB19159	168	104	梁間1間型	15FG	SR3194上面	7.3	3.4	3	1	23.07	2.37	3.25	3		5	1	3			N-67°-W	④	Ⅱ			
SB19160	169	102	梁間1間型	16･17G	SR3194上面	4.3	2.6	2	1	11.18	4.30	2.60			5					N-85°-E	④	Ⅷ			
SB19162	169	104	梁間1間型	16F	SR3194上面	5.7	3.3	2	1	17.08	2.80	3.05		1	5					N-59°-W	④	Ⅱ			
SB19164	170	107	梁間1間型	14･15EF	SR3194上面	6.9	4.9	4	1	33.46	2.35	4.85	1		6	2	3			N-1°-W	④	Ⅷ			
SB19165	171	102	梁間1間型	16F	SR3194上面	6.2	2.2	3	1	12.10	2.02	2.00			7					N-80°-E	④	Ⅶ			
SB19166	195	81	梁間1間型	19･20HI	Ⅳ層	5.4	5.2	2	1	28.08	2.70	5.20	4		1		4		1	N-65°-W	②	Ⅱ			
SB19167	196	81	-	20FG	Ⅳ層	5.8	-	2	-	-	2.90	-	2		1		2			N-49°-E	②	Ⅳ			
SB19169	195	80	梁間1間型	21G	Ⅲc層	8.1	3.3	4	1	25.11	2.03	3.10	2		5	1	2			N-31°-W	②	Ⅴ			
SB19170	197	74	梁間1間型	22FG	Ⅲc層	2.1	2.1	1	1	4.41	2.10	2.10	1	1	2		1	1		N-31°-W	②	Ⅴ			
SB19171	196	64	近接棟持柱式	24･25KL	Ⅲc層	8.4	6.1	4	2	48.49	1.49	5.95	1		8					N-32°-W	①	Ⅴ		質小皿T1	
SB19172	196	64	近接棟持柱式	25･26L	Ⅶ層	4.0	2.9	3	2	11.20	1.30	2.85			7					N-49°-E	①	Ⅴ			
SB19173	204	74	-	23･24G	Ⅲc層	5.5	-	3	≧1		1.87		2		2		2			N-42°-W	②	Ⅴ			一部欠
SB19174	217	56	総柱型	23･24OP	Ⅳ層	6.0	6.0	3	3	35.10	2.00	1.93	3	1	10				4	N-27°-W	①	Ⅵ		須奩	中柱2
SB19176	217	56	梁間1間型	24PQ	Ⅳ層	4.8	3.5	2	1	15.91	1.58	3.35	4	1	2				1	N-27°-W	①	Ⅵ			
SB19177	219	54	多柱梁間型	24･25PQ	Ⅳ層	6.8	5.8	2	3	37.91	2.22	1.90	1		4	3				N-43°-E	①	Ⅳ			
SB19178	219	56	総柱型	24O	Ⅳ層	6.9	5.2	3	2	35.88	2.30	1.95	2	1	10				1	N-64°-E	①	Ⅵ		質皿R1	平廂1
SB19179	216	57	多柱梁間型	22･23NO	Ⅳ層	12.2	7.1	6	4	86.62	2.05	1.78	2		12				2	N-28°-W	①	Ⅵ		須杯蓋B	一部欠、中柱1
SB19180	216	56	総柱型	23NO	Ⅳ層	6.2	7.0	3	2	43.40	2.07	3.50	1	1	8				1	N-35°-W	①	Ⅴ		黒杯、土釜	一部欠
SB19181	224～226	52	総柱型	24～26OP	Ⅳ層	19.0	15.0	9	7	299.25	2.22	2.14	11	1	41	7	1	4	12	N-55°-E	①	Ⅴ	SB19181→SB20011、SB19181←SB20021、SB19181→SB20006	土小型･無台椀、須無台杯B、質小皿T1×R2	一部欠、ⅥがⅤを切る
SB19182	214	54	総柱型	24･25OP	Ⅳ層	9.3	8.3	4	4	75.80	2.33	2.04	2	6	15	1	1	12	3	N-48°-E	①	Ⅴ	SB19182→SB19178、SB19182→SX2840		ⅤがⅥに切られる
SB19183	215	54	総柱型	24･25OP	Ⅳ層	11.1	8.6	5	4	95.46	2.30	2.15	7	5	11	2	1	9	1	N-54°-E	①	Ⅴ	SB19183→SB20039	土小型	一部欠
SB19184	228	54	多柱梁間型	25P	Ⅳ層	4.8	4.6	3	3	20.24	1.53	1.47			9	1			1	N-50°-E	①	Ⅴ		質皿×小皿R1	中柱1
SB19185	205	78	総柱型	21J	Ⅲc層	6.4	4.2	4	2	25.00	1.56	2.00	2	1	8	3			2	N-27°-W	②	Ⅵ	SK1348→SB19185、SB19185→SD1450C		
SB19202	228	56	梁間1間型	24Q	Ⅳ層	7.4	3.3	3	1	22.94	2.47	3.10			4	3				N-35°-W	①	Ⅴ	SB19185←SD1450C		妻廂1面
SB19203	228	56	梁間1間型	24･25Q	Ⅳ層	4.8	4.1	3	1	19.44	1.60	4.10	1		3	2				N-41°-W	①	Ⅳ		土小型、黒杯、質皿T1	
SB19205	164	86	梁間1間型	13K	Ⅴ層	5.5	4.2	2	1	21.20	3.90	2.00	1		6					N-86°-E	⑤	Ⅷ		-	妻廂1
SB19206	170	104	梁間1間型	15EF、16F	SR3194上面	14.4	4.3	5	1	58.32	2.90	4.05	1	1	6	2	2		1	N-69°-W	④	Ⅱ		須有台杯、土無台椀･小釜B、黒椀、質皿･小皿R1	
SB19207	171	107	梁間1間型	14F	Ⅴ～Ⅶ層	4.7	3.6	2	1	15.75	2.35	3.35		1	6					N-24°-W	④	Ⅵ			SA19142伴う
SB19208	171	106	梁間2×壁芯	14･15G	Ⅴ～Ⅶ層	6.9	4.4	3	2	30.36	2.30	2.20	1		8	1			1	N-81°-E	④	Ⅶ		土長釜×鍋B	一部欠
SB19209	171	106	梁間1間型	15FG	SR3194上面	6.4	2.6	3	1	16.32	2.13	2.55	1	1	3	1	1			N-63°-W	④	Ⅱ			一部欠
SB19210	172	86	梁間2×壁芯	12･13J	Ⅴ～Ⅶ層	4.4	≧3.3	2	≧2	≧14.52	1.65	1.47			7					N-43°-W	⑤	Ⅳ			一部欠、平廂1
SB19211	164	84	梁間2×壁芯	15KL	Ⅴ～Ⅶ層	1.8	5.2	≧1	3	≧9.88	2.10	1.90			5					N-22°-E	⑤	Ⅱ			平廂1、一部欠
SB19212	233	78	梁間1間型	21･22GH	Ⅲc層	9.1	1.2	7	1	10.47	1.30	1.20	3		2	10	4			N-27°-W	②	Ⅵ			一部欠

掘立柱建物，柵観察表（6）

名称	図版番号		形　式	グリッド	検出層位	長（m）	幅（m）	桁行（間）	梁間（間）	面積（m²、廂等含む）	平均桁行寸法（m）	平均梁間寸法（m）	ピット覆土				柱根（数）	礎盤		主軸方向	ピット群	方位分類	切り合い（古→新、新←古）	ピット出土土器・陶磁器	備　考
	個別図	分割図											A	B	C	その他		板	石					
SB20001	205	64	総柱型	24L、25LM	Ⅲc層	11.9	≧4.2	5	≧2	≧49.98	2.38	2.10	2	2	7					N-60°-E	①	Ⅴ	SB19212←SD1066	土小型、質皿R1	一部欠
SB20002	206	64	総柱型	23・24M	Ⅲc層	9.5	3.7	4	≧2	≧35.15	2.38	1.85	2	2	5					N-60°-E	①	Ⅴ		土小釜B・小釜	一部欠
SB20003	228	57	-	22・23N	Ⅳ層	8.3	-	4	-		2.40				5					N-82°-E	①	Ⅶ	Ⅶ		妻廂1面?
SB20004	229	51	総柱型	25・26N	Ⅳ層	10.8	3.4	5	≧3	≧36.72	2.16	1.70			6	6				N-45°-E	①	Ⅴ			
SB20005	220	54	総柱型	25PQ、26P	Ⅳ層	8.6	6.4	4	3	55.04	2.87	2.13	2		18				8	N-54°-E	①	Ⅴ		土小型・小釜・釜B・C・壺、質皿×小皿R1	
SB20006	229	54	梁間1間型	25・26O	Ⅳ層	10.3	3.3	4	1	30.35	2.49	3.05	2	3	11			1		N-63°-E	①	Ⅵ	SB20006←SB19181	土椀、須甕	中柱3、ⅥがⅤに切られる
SB20007	223	54	総柱型	25・26O	Ⅳ層	8.6	4.2	4	2	34.20	2.14	2.00		1	12	1	1			N-35°-W	①	Ⅴ	SB20007→SB20024	質皿T1×R2、土釜C・壺、須甕	
SB20008	230	52	総柱型	25・26NO	Ⅳ層	9.0	8.4	4	4	70.9	2.16	2.03		2	13				1	N-54°-E	①	Ⅴ	SK6241→SB20008、SD6363→SB20008	質R1・T1×R2、土長釜×鍋B・小釜B	一部欠
SB20009	220	52	梁間1間型	25・26N	Ⅳ層	7.5	4.6	3	2	33.75	2.50	2.25	3		5	1			1	N-61°-E	①	Ⅵ	SD6380→SB20009	土小型	平廂1、一部欠
SB20010	230	51	総柱型	25・26N	Ⅳ層	4.4	≧3.4	≧2	≧2	≧14.96	1.70	2.20		1	5					N-39°-W	①	Ⅴ		土小型	一部欠
SB20011	226	51	総柱型	25・26O	Ⅳ層	6.8	4.8	3	2	30.23	2.17	2.33	3	2	7					N-29°-W	①	Ⅵ	SB20011→SB19181		ⅥがⅤを切る
SB20012	230	51	梁間1間型	25・26N	Ⅳ層	7.0	4.4	3	≧2	≧30.8	2.33	3.00	1		8		1			N-53°-E	①	Ⅴ		黒椀・杯A、土小釜・小型、須無台杯B	平廂1、一部欠
SB20014	227	51	梁間1間型	26・27O	Ⅳ層	6.6	2.8	4	1	17.82	1.65	2.70			10					N-29°-W	①	Ⅵ			
SB20015	231	51	梁間2×壁芯	26・27O	Ⅳ層	6.0	5.6	4	2	≧33.60	1.40	2.00			10					N-35°-W	①	Ⅴ		土釜	平廂1、一部欠
SB20016	231	54	梁間1間型	25・26P	Ⅳ層	6.8	3.6	3	1	20.80	2.17	3.20		1	6					N-63°-E	①	Ⅵ		土鍋B	
SB20018	218	51	総柱型	25・26ON、27O	Ⅳ層	10.8	8.4	5	4	88.56	2.16	2.05		1	23					N-35°-W	①	Ⅴ		土長釜×鍋B	平廂1、一部欠
SB20020	218	51	総柱型	26O、27OP	Ⅳ層	6.6	6.3	3	3	41.58	2.20	2.10			14	1	1			N-51°-E	①	Ⅴ	SB20020←SK6917	土釜、白壺Ⅱ	一部欠
SB20021	221～223	52	総柱型	25NOPQ、26NOP	Ⅳ層	23.8	11.0	10	5	254.52	2.36	2.16	7	10	43	1		10	4	N-34°-W	①	Ⅴ	SB20021→SB19181	質皿×小皿T1・皿T1×R2、土鍋・釜・高杯、珠壺T、白壺Ⅱ	妻廂1、平に1×3間の張り出し、一部欠
SB20022	231	51	総柱型	25・26N	Ⅳ層	8.3	4.9	3	3	40.67	2.33	2.30	1	1	9				1	N-53°-E	①	Ⅴ		土小釜B・小型、青龍椀Ⅱb	妻廂1、一部欠
SB20023	232	51	総柱型	25・26OP、27O	Ⅳ層	12.2	7.8	5	3	88.28	2.37	2.48	5	1	15		3			N-53°-E	①	Ⅴ			一部欠
SB20024	227	51	総柱型	25・26OP、27O	Ⅳ層	13.4	7.0	6	4	84.80	2.21	1.60	3	1	28	1	1			N-53°-E	①	Ⅴ	SB20024←SB20007	土小釜B・小型、黒杯	ⅤがⅥを切る
SB20025	172	115	梁間1間型	9DE	Ⅴ～Ⅶ層	6.6	3.8	3	1	23.76	2.20	3.60			4	1				N-86°-W	⑦	Ⅷ		質皿T1	
SB20026	167	115	梁間1間型	8・9D	SR512上面	7.0	3.5	2	1	22.75	3.50	3.25			5					N-80°-E	⑦	Ⅶ		土長釜×鍋B・小型	一部欠
SB20027	172	115	総柱型	8DE	SR512上面	8.1	5.9	3	2	47.79	2.70	2.95	1		6		1			N-8°-W	⑦	Ⅶ		質小皿T1	一部欠
SB20028	172	115	梁間1間型	8D	Ⅴ～Ⅶ層	4.3	2.7	2	1	11.88	2.15	2.70	1		4		1			N-3°-E	⑦	Ⅰ			一部欠
SB20029	207	64	総柱型?	24M、25LM	Ⅲc層	11.4	3.1	4	≧2	≧35.34	2.85	3.10			7					N-65°-E	①	Ⅵ		珠小鉢Ⅰ3d、須有台杯B、質小皿R1	一部欠
SB20030	206	64	総柱型?	24M、25LM	Ⅲc層	10.4	3.3	4	≧2	≧34.32	2.73	3.30	2		5					N-59°-E	①	Ⅴ	SB20030→SB20031	土長釜×鍋B・小型	一部欠、ⅤがⅥに切られる
SB20031	206	64	-	24・25M	Ⅲc層	6.8	2.3	2	1	≧13.34	2.90	2.30		1	3					N-63°-E	①	Ⅵ	SB20031←SB20030	須有台杯B	一部欠、ⅥがⅤを切る
SB20032	207	64	梁間1間型	25LM	Ⅲc層	5.4	2.6	3	1	12.34	1.75	2.25	2		5					N-78°-E	①	Ⅶ			
SB20033	207	68	梁間1間型	20・21M	Ⅲc層	7.4	1.7	4	1	12.58	1.85	1.70			8					N-64°-E	②	Ⅵ	SB20033←SD1492		
SB20034	208	68	総柱型?	19・20M	Ⅲc層	7.3	1.7	4	≧2	≧12.41	1.83	1.70	1		5	1	2	1		N-59°-E	②	Ⅴ			一部欠
SB20035	204	68	総柱型?	19・20M	Ⅲc層	6.1	3.0	3	≧3	19.22	2.07	1.55	1		5			1		N-59°-E	②	Ⅴ		土無台椀・長釜×鍋B	
SB20036	208	66	梁間1間型	20・21M	Ⅲc層	6.5	1.9	3	1	12.35	2.17	1.90	1	1	6		1			N-59°-E	②	Ⅴ	SB20036←SD1492		
SB20037	208	66	梁間1間型	23・24M	Ⅲc～Ⅳ層	7.0	3.4	4	1	23.80	1.75	3.40			6					N-63°-E	①	Ⅵ		土小型、縄、瓷	
SB20038	208	64	梁間1間型	24・25M	Ⅲc層	5.8	2.4	4	1	12.76	1.45	2.20	2		4					N-79°-E	①	Ⅶ	SD4897→SB20038		一部欠
SB20039	232	54	梁間1間型	25O	Ⅳ層	5.8	3.4	2	1	18.93	2.83	3.35	2		5			1		N-62°-E	①	Ⅵ	SB19183→SB20039	土高杯B	一部欠、ⅥがⅤを切る
SB20040	227	54	梁間1間型	25・26P	Ⅳ層	4.5	3.6	3	1	15.58	1.48	3.50			9					N-38°-E	①	Ⅲ			
SB20041	233	64	梁間1間型	24M	Ⅲc層	3.8	2.5	3	1	9.50	1.27	2.50	2		3					N-65°-E	①	Ⅵ		質皿R1	
SB20042	231	51	総柱型	26O、27OP	Ⅳ層	5.0	4.5	2	2	20.68	2.35	2.20	1	1	8					N-41°-W	①	Ⅳ		土小型	一部欠
SB20043	233	52	梁間1間型	25P・26OP	Ⅳ層	6.5	3.5	3	1	20.47	2.13	3.25			10				1	N-36°-E	①	Ⅲ			

ピット等観察表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	18001	P	11	19F	7・12	119	1	C	未					14.660	14.010			
SB	18001	P	12	18F	4	120	21	C	未					14.910	14.380			
SB	18001	P	13	18F	21・25	120	14	C	未					14.810	14.370			
SB	18001	P	15	19F	1・6	119	8	A	根	19.4	15.3	芯持丸		14.540	14.140			
SB	18001	P	17	19F	7・8	119	2	C	未					14.620	13.960			
SB	18001	P	18	18F	3	120	20	A	痕					14.910	14.380			
SB	18001	P	21	18F	7	120	19	A	痕					14.910	14.450			
SB	18001	P	22	18E	25	120	22	A	根	22.0	18.1	芯持丸		14.770	14.350			
SB	18001	P	28	19E	23			C	未	14.3	7.9	半割	板	14.800	14.420			
SB	18001	P	33	19E	17	120	16	C	未					14.840	13.950			
SB	18001	P	35	19E	16・17	120	24	C	未	10.6	5.3	半割		14.730	14.330			
SB	18001	P	36	18F	5	120	13	A	根	15.5	15.1	芯持丸		14.800	14.350			
SB	18001	P	44	19E	19ほか	120	10	A	根	19.3	16.3	芯持丸		14.510	14.280			
SB	18001	P	47	19E	1	120	18	A	根	16.8	16.5	ミカン割		13.950	13.750			柱根遺存状況悪い
SB	18001	P	49	19E	8	120	26	A	根	15.7	5.1	芯持丸		14.810	14.310			
SB	18001	P	54	19E	19	120	11	A	根	15.2	12.9	芯持		14.650	14.350			
SB	18001	P	55	19E	14	120	17	A	根	12.6	11.2	芯持丸		14.650	14.400			
SB	18001	P	56	19E	12	120	25	A	根	14.0	13.4	芯持丸		14.800	14.600			
SB	18001	P	61	19E	9	120	27	A	痕					14.690	14.310			
SB	18001	P	64	19E	4	120	28	C	未					14.570	14.270			
SB	18001	P	65	19E	24	119	4	C	未					14.550	14.090			
SB	18001	P	66	19E	25	119	5	C	未					14.560	14.320			
SB	18001	P	72	19F	3	119	3	C	未					14.700	14.150			
SB	18001	P	73	20E	16	119	6	C	未					14.560	14.180			
SB	18001	P	74	19E	21	120	15	A	根	16.8	16.5	ミカン割		14.850	14.350			
SB	18001	P	80	20E	1	119	7	C	未					14.240	14.140			
SB	18001	P	96	18F	13	120	12	C	未					14.870	14.650			
SB	18001	P	339	19E	16	120	23	C	未					14.920	14.290			
SB	18001	P	399	19F	2	120	9	C	未				石	14.550	14.270			
SB	18002	P	150	12C	10	120	3	C	未					18.560	18.430			
SB	18002	P	151	12C	15	120	2	C	未					18.510	18.400			
SB	18002	P	155	12C	25	120	1	C	未					18.520	18.400			
SB	18002	P	156	12C	14	120	4	C	未					18.710	18.590			
SB	18002	P	157	12C	19			C	未					18.540	18.490			
SB	18002	P	163	12C	13	120	5	C	未					18.810	18.600			
SB	18003	P	101	16D	15	121	4	A	痕					16.130	15.900			
SB	18003	P	102	17C	22	121	1	C	未					16.120	15.870			
SB	18003	P	112	16C	25	121	2	B	痕					16.120	15.610			
SB	18003	P	113	17D	2			C	未					16.010	15.720			
SB	18003	P	114	17D	11			C	未					15.860	15.690			
SB	18003	P	259	16D	3			C	未					16.240	16.090			
SB	18003	P	293	16C	23・24	121	3	C	未					16.290	15.980			
SB	18003	P	302	17D	7			C	未					15.810	15.610			
SB	18003	P	321	16C	24			C	未					16.150	15.900			
SB	18004	P	68	17E	4			C	未					15.450	14.240			
SB	18004	P	106	17D	25	121	1	A	痕					15.540	15.210			
SB	18004	P	120	17D	23			C	未					15.650	15.520			
SB	18004	P	174	17D	24			C	未					15.440	15.320			
SB	18004	P	197	17D	22			C	未					15.530	15.320			
SB	18004	P	298	17E	7			C	未					15.480	15.400			
SB	18004	P	398	17E	9			C	未					15.440	15.330			
SB	18005	P	107	17D	4	121	1	C	未					15.790	15.490			
SB	18005	P	115	17D	12	121	4	C	未					15.900	15.640			
SB	18005	P	122	17D	19			C	未					15.570	15.410			
SB	18005	P	124	17D	20			C	未					15.480	15.380			
SB	18005	P	193	17D	9			C	未					15.650	15.570			
SB	18005	P	263	17D	2	121	2	C	未					15.970	15.590			
SB	18005	P	294	12I	3			C	未					15.810	15.600			
SB	18005	P	300	17D	12	121	4	C	未					15.940	15.670			
SB	18005	P	301	17D	7	121	3	C	未					15.810	15.600			
SB	18006	P	121	17D	23			C	未					15.630	15.550			
SB	18006	P	125	17E	5	122	10	C	未					15.480	14.870			
SB	18006	P	205	18E	6	122	8	C	未					15.370	14.950			
SB	18006	P	206	18E	7	122	11	C	未					15.350	14.890			
SB	18006	P	209	17E	3	122	6	A	痕					16.600	15.130			
SB	18006	P	211	17E	17	122	2	C	未					15.310	14.980			
SB	18006	P	226	17E	6	122	4	C	未					15.610	15.340			
SB	18006	P	227	17E	6	122	4	C	未					15.610	15.280			
SB	18006	P	229	16D	25	122	5	C	未					15.890	15.620			
SB	18006	P	253	17E	11	122	1	C	未					15.560	14.970			
SB	18006	P	257	17D／17E	22／2			C	未					15.730	15.480			
SB	18006	P	264	16E	9			C	未					15.590	15.310			
SB	18006	P	296	17E	7			C	未					15.470	15.400			
SB	18006	P	330	17D	22			C	未					15.550	15.330			
SB	18006	P	352	18E	12	122	9	C	未					15.210	15.670			
SB	18006	P	357	18E	7・8			C	未					15.200	14.990			
SB	18006	P	359	17E	10	122	7	C	未					15.420	15.020			
SB	18006	P	362	17E	25	122	3	C	未					15.140	14.710			
SB	18006	P	401	18E	21			C	未					14.910	14.650			
SB	18006	P	402	18E	16			C	未					14.880	14.760			
SB	18007	P	313	16E	20	121	1	C	未					15.590	15.110			
SB	18007	P	319	17F	2			C	未					15.390	15.170			
SB	18007	P	333	17F	3・8			C	未					15.060	14.730			
SB	18007	P	335	17E	21			C	未					15.250	15.220			
SB	18008	P	40	19E	11	124	4	C	未					14.870	14.700			
SB	18008	P	41	18E	10	124	5	C	未					14.990	14.720			
SB	18008	P	45	18E	14	124	3	C	未					14.990	14.510			
SB	18008	P	224	18F	4	124	1	C	未					14.820	14.350			
SB	18008	P	350	18E	18	124	2	C	未					15.020	14.450			
SB	18008	P	361	18E	21・22			C	未					14.990	14.560			
SB	18008	P	406	19E	17			C	未					14.620	14.450			
SB	18008	P	411	18E	25			C	未					14.560	14.470			
SB	18009	P	23	18E	23	123	2	C	未					14.910	14.700			

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	18009	P	37	19E	1	123	9	C	未					14.860	14.640			
SB	18009	P	43	18E	10	123	8	C	未					14.950	14.660			
SB	18009	P	85	19E	7	123	5	A	痕					14.740	14.560			
SB	18009	P	91	19E	20	123	3	C	未					14.870	14.700			
SB	18009	P	92	19E	11	123	4	C	未					14.910	14.460			
SB	18009	P	99	18F	4	123	1	C	未					14.960	14.610			
SB	18009	P	338	18E	14	123	7	C	未					15.020	14.580			
SB	18009	P	343	19E	13			C	未					14.580	14.330			
SB	18009	P	351	18E	18	123	6	C	未					14.930	14.620			
SB	18009	P	407	19E	17			C	未					14.620	14.450			
SB	18009	P	412	18E	25			C	未					14.550	14.470			
SB	18010	P	14	18F	5	123	7	A	根	15.0	11.1	芯持丸		14.780	13.950			
SB	18010	P	16	19F	2	123	5	C	未					14.790	14.120			
SB	18010	P	30	19E	22・23	123	3	C	未					14.770	14.240			
SB	18010	P	31	19F	4	123	1	A	根	20.8	18.6	ミカン割多角形		14.500	14.190			
SB	18010	P	34	19E	17・22	123	4	C	未					14.800	14.120			
SB	18010	P	46	19E	23	120	10	A	根	19.5	14.2	長方形		14.590	14.380			
SB	18010	P	58	19E	18	123	2	A	根	10.5	10.8	芯持丸		14.820	14.380			
SB	18010	P	135	19F	9			C	未				板	14.260	14.120			
SB	18010	P	140	19F	13・14			C	未				板	14.310	14.280			
SB	18010	P	144	19F	10			C	未					14.500	14.090			
SB	18010	P	146	19F	4			C	未					14.330	14.110			
SB	18010	P	369	19F	6	123	6	A	根	15.0	11.1	芯持丸		14.560	14.290			
SB	18010	P	408	19F	8			C	未					14.410	14.230			
SB	18010	P	416	19F	4			C	未					14.330	14.240			
SB	18010	P	417	19F	12			C	未					14.360	14.190			
SB	18011	P	8029	13R	21			C	未					9.627	9.303			
SB	18011	P	8034	13R	9・14			C	未					9.528	9.168			
SB	18011	P	8038	14R	6・11			C	未					9.426	8.853		質Ⅲ R1	
SB	18011	P	8053	14R	13			C	未					9.297	9.189			
SB	18011	P	8059	14R	21			C	未					9.361	9.140			
SB	18011	P	8068	13R	21			C	未					9.379	9.113		質Ⅲ R1	
SB	18011	P	8074	13R	14			C	未					9.457	9.231			
SB	18011	P	8092	12Q	17・18			C	未					9.918	9.698			
SB	18011	P	8095	12Q	19			C	未					9.897	9.565			
SB	18011	P	8104	12R	5			C	未					9.758	9.575			
SB	18011	P	8119	12Q	13	125	2	A	根	20.2	17.9	ミカン割		9.828	9.593			
SB	18011	P	8123	12Q	24			C	未					9.812	9.700			
SB	18011	P	8138	13R	3・8	125	1	C	未					9.569	9.317		質Ⅲ・小Ⅲ R1	
SB	18011	P	8146	13R	4			C	未					9.598	9.291			
SB	18011	P	8158	13R	10			C	未					9.519	9.261			
SB	18011	P	8162	14R	17			C	未					9.328	8.995			
SB	18011	P	8165	14R	11			C	未					9.428	9.197			
SB	18011	P	8176	13R	2			C	未					9.722	9.444		白椀Ⅳ、質Ⅲ×小Ⅲ R1	
SB	18011	P	8181	12R／13R	15／11			C	未					9.708	9.399		質Ⅲ R1	
SB	18011	SK	8183	12Q／13Q	25／21			C	未					9.818	9.477			自然科学分析実施
SB	18011	P	8192	13R	1・6			C	未					9.723	9.141			
SB	18011	P	8194	12R	20			A?	根?	15.1	12.4	芯持丸		9.606	9.200		土長釜×鍋B	
SB	18011	SK	8199	13R	20	125	3	C	未					9.457	8.231		質Ⅲ×小Ⅲ R1	
SB	18011	P	8209	13R	18・23			C	未					9.458	9.088			
SB	18011	P	8213	13S	2			C	未					9.459	9.047			
SB	18011	P	8215	13R	12・17			C	未					9.530	9.168			
SB	18011	P	8234	13Q	23			C	未					9.635	9.423		質Ⅲ R1	
SB	18011	P	8404	13S	8			C	未					9.462	9.050			
SB	18011	P	8512	13S	7			C	未					9.388	9.152			
SB	18011	P	8514	13S	14			C	未					9.253	8.977		質Ⅲ・小Ⅲ R1	
SB	18011	P	8521	12S	5			C	未					9.353	9.103			
SB	18012	P	8080	13R	15			C	未					9.493	9.170			
SB	18012	P	8100	12Q	25			C	未					9.826	9.508			
SB	18012	P	8111	12R	5			C	未					9.782	9.494			
SB	18012	P	8115	12R	9			C	未					9.779	9.460		土長釜×鍋B	
SB	18012	P	8139	13R	8			C	未					9.568	9.317		土小型・長釜×鍋B	
SB	18012	P	8149	13R	4			C	未					9.558	9.311			杭あり
SB	18012	P	8159	13Q	22			C	未					9.694	9.507			
SB	18012	P	8174	13R	2			C	未					9.715	9.197		縄深鍋	
SB	18012	P	8177	13R	13			C	未					9.538	9.200			
SB	18012	P	8191	13R	6			C	未					9.707	9.386			
SB	18012	P	8197	12R／13R	15／11			C	未					9.536	9.340			
SB	18012	P	8216	13R	10			C	未					9.467	9.291			
SB	18012	P	8274	14R	21			C	未					9.355	9.105			
SB	18012	P	8275	13S	5			C	未					9.332	9.196			
SB	18012	P	8338	13R	17			C	未					9.490	8.909			
SB	18012	P	8348	13R	23・24			C	未					9.347	9.058			
SB	18012	P	8351	13R	19			C	未					9.384	8.985			
SB	18012	P	8408	14R	16			C	未					9.108	8.690			
SB	18012	P	8501	13Q	16			C	未					9.760	9.661			
SB	18013	P	8030	13R	11			C	未					9.701	9.244			
SB	18013	P	8032	13R	8・13			C	未					9.558	9.203		須甕C1	
SB	18013	P	8035	13R	10・15			C	未					9.510	9.092			
SB	18013	P	8042	13Q	21			C	未					9.828	9.416			
SB	18013	P	8067	13R	25			C	未					9.389	9.121			
SB	18013	P	8073	13R	14			C	未					9.490	9.253			
SB	18013	P	8082	13R	18			C	未					9.450	8.857		黒Ⅲ、質Ⅲ R1、珠壺T Ⅰ3-9、瓷甕	
SB	18013	P	8099	12Q	20			C	未					9.809	9.682			
SB	18013	P	8103	12R	5	127	1	C	未					9.772	9.511		質小Ⅲ R1	
SB	18013	P	8109	12R	9・10			C	未					9.736	9.542			
SB	18013	P	8112	12R	3・4	127	2	A	根	18.2	14.5	ミカン割		9.821	9.320		瓷甕、土長釜×鍋B	
SB	18013	P	8113	12R	8			C	未					9.830	9.424			
SB	18013	P	8117	12Q	24			A×B	根	16.5	14.2	ミカン割		9.808	9.368			
SB	18013	P	8140	13R	8			C	未					9.580	9.411			
SB	18013	P	8167	13R	16・21			C	未					9.483	9.105		質小Ⅲ R1、珠甕	
SB	18013	P	8170	13R	23			C	未					9.450	9.021		土長釜×鍋B・小型	
SB	18013	P	8175	13R	2			C	未					9.704	9.361		質ⅢT1×R2、Ⅲ R1	

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	18013	P	8182	13R	6・7			C	未					9.731	9.249			
SB	18013	P	8186	12R	20			C	未					9.609	9.311			
SB	18013	P	8277	14R	11・16			C	未					9.368	9.152			
SB	18013	P	8332	13R／14R	20／16			C	未					9.340	9.104			
SB	18013	P	8205a	13R	17			C	未					9.525	9.290			
SB	18014	P	8033	13R	9・14			C	未					9.540	9.044			
SB	18014	P	8037	14R	6			C	未					9.454	9.185			
SB	18014	P	8060	14R	21			C	未					9.368	9.167			
SB	18014	P	8075	13R	13・18	128	1	C	未					9.487	9.123			
SB	18014	P	8077	14R	17			C	未					9.333	8.962			
SB	18014	P	8136	14R	12			C	未					9.293	9.067			
SB	18014	P	8153	13R	5・10			C	未					9.542	9.442		質小皿R1	
SB	18014	P	8211	13R	22・23			C	未					9.453	9.043			
SB	18014	P	8272	13R	20・25			C	未					9.399	9.171			
SB	18014	P	8331	13R	15・20			C	未					9.392	9.164			
SB	18014	P	8345	13S	5・10			A×B	根	17.5	14.2	芯持丸		9.288	8.716			
SB	18014	P	8349	13S	4			C	未					9.340	8.949			
SB	18015	P	8056	14R	11・12			C	未					9.404	9.206			
SB	18015	P	8072	13R	14			C	未					9.472	9.275			
SB	18015	P	8084	13R	23・24			C	未					9.432	9.310			
SB	18015	P	8132	14R	22			C	未					9.351	9.101			
SB	18015	P	8135	14R	18			C	未					9.246	8.893			
SB	18015	P	8346	13S	4・5			C	未					9.413	8.885			
SB	18015	P	8369	14S	1・6			C	未					9.347	8.937			
SB	18015	P	8516	14S	7			C	未					9.156	8.737			
SB	18016	P	8027	14S	1			C	未					9.302	9.080			
SB	18016	P	8078	14S	3			C	未					9.239	8.907			
SB	18016	P	8133	14R	22			C	未					9.337	9.176			
SB	18016	P	8276	14R	16			C	未					9.347	8.929			
SB	18016	P	8280	13R	15・20			C	未					9.416	9.097			
SB	18016	P	8282	13R	24			C	未					9.365	9.096			
SB	18016	P	8361	13S	20			C	未					9.240	9.042			
SB	18016	P	8373	14S	11			C	未					9.202	8.967			
SB	18016	P	8379	13S	20			C	未					9.120	8.842			
SB	18016	P	8401	13S	15	129	1	C	未					9.453	8.876			
SB	18017	P	2196	14S	14	129	2	A	痕					9.169	8.908			
SB	18017	P	2202	14S	9	129	3	C	未					9.115	8.500			
SB	18017	P	2356	14S	7・8			C	未					9.232	8.802		土鍋B1	
SB	18017	P	2363	14S	12			C	未					9.165	8.899			
SB	18017	P	2364	14S	18	129	1	A	根	30.6	13.4	ミカン割		9.070	8.800			
SB	18017	P	2371	14S	16			C	未					9.150	8.968			
SB	18017	P	8131	14R	22			C	未					9.377	9.041			
SB	18017	P	8367	14S	1			C	未					9.244	8.834			
SB	18017	P	8370	13S	10・15			C	未					9.243	9.010			
SB	18017	P	8402	13S	15			C	未					9.137	8.909			
SB	18018	P	8051	14R	18			C	未					9.277	9.085			
SB	18018	P	8057	14R	11			C	未					9.448	9.253			
SB	18018	P	8065	13R	25			C	未					9.396	8.918			
SB	18018	P	8339	14R	23			C	未					9.108	8.886			
SB	18018	P	8350	14S	7			C	未					9.238	8.920			
SB	18018	P	8518	14S	11			C	未					9.322	8.928		土長釜×鍋B	
SB	18019	P	8096	12Q	19			C	未					9.902	9.532			
SB	18019	P	8116	12R	5			C	未					9.779	9.572			
SB	18019	P	8120	12Q	18			C	未					9.922	9.649			
SB	18019	P	8126	12Q	20			C	未					9.798	9.482			
SB	18019	P	8130	12R	5			C	未					9.786	9.580			
SB	18019	P	8184	13R	2ほか			A×B	根	13.2	10.0	方		9.771	9.480			
SB	18019	P	8503	13Q	22			C	未					9.732	9.514			
SB	18020	P	8079	13R	14			C	未					9.515	9.287			
SB	18020	P	8142	13R	3			C	未					9.597	9.395			
SB	18020	P	8190	13R	6			C	未					9.696	9.425			
SB	18020	P	8206	13R	12			C	未					9.565	9.389			
SB	18020	P	8208	13R	18			C	未					9.479	9.305			
SB	18020	P	8210	13R	23			C	未					9.438	9.203			
SB	18020	P	8270	13R	20			C	未					9.382	9.080			
SB	18021	P	8069	13R	24			C	未					9.404	9.115		質小皿R1、土小型	
SB	18021	P	8168	13R	12			C	未					9.566	9.057			
SB	18021	P	8207	13R	18			C	未					9.483	9.236		質小皿R1	
SB	18021	P	8302	13R	6			C	未					9.717	9.427			
SB	18021	P	8305	12R／13R	20／16			C	未					9.607	9.396			
SB	18021	P	8381	13S	3・8			C	未					9.312	9.212		質小皿R1、須長頸瓶、土小型	
SB	18022	P	2207	14S	19	130	1	C	未					9.205	8.759			
SB	18022	P	2238	14S	10	130	2	C	未					9.050	8.876			
SB	18022	P	2245	15S	1	130	3	C	未					9.042	8.656			
SB	18022	P	2357	14S	7・8			C	未					9.225	8.759			
SB	18022	P	2365	14S	12・17	130	4	C	未					9.150	8.670			
SB	18022	P	8087	14R	18			C	未					9.266	8.929			
SB	18022	P	8134	14R	22・23			C	未					9.306	8.845			
SB	18022	P	8365	14S	1			C	未					9.244	8.937			
SB	18022	P	8371	13S	15			C	未					9.284	8.914			
SB	18023	P	2192	14S	19	130	1	C	未					9.215	9.112			
SB	18023	P	2208	14S	15	130	2	C	未					9.063	8.915			
SB	18023	P	2237	14S	4・5	130	4	C	未					9.064	8.864			
SB	18023	P	2240	15S	6	130	3	C	未					9.041	8.935			
SB	18023	P	2358	14S	7・8			C	未					9.202	8.873			
SB	18023	P	2366	14S	17			C	未					9.113	8.913		須甕	
SB	18023	P	8344	14S	2			C	未					9.106	8.845			
SB	18023	P	8362	14S	7			C	未					9.236	8.937			
SB	18023	P	8372	14S	11			C	未					9.234	8.914		珠壺R、瓷甕・壺	
SB	18024	P	8337	13R	23			C	未					9.470	9.128			
SB	18024	P	8406	13S	8			C	未					9.514	9.355			
SB	18024	P	8526	13S	6			C	未					9.458	9.231		珠甕	
SB	18024	P	8527	13S	12			C	未					9.485	9.217			
SB	18024	P	8530	13S	1			C	未					9.638	9.190		質小皿R1	

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	18025	P	8036	13R	15			C	未					9.479	9.372			
SB	18025	P	8052	14R	18			C	未					9.250	9.162			
SB	18025	P	8055	14R	17			C	未					9.363	9.113			
SB	18025	P	8058	14R	21			C	未					9.383	9.128			
SB	18025	P	8064	13R	25			C	未					9.388	9.076			
SB	18025	P	8081	13R	15			C	未					9.459	9.289			
SB	18025	P	8083	13R	23			C	未					9.416	9.391			
SB	18025	P	8198	13R	20			C	未					9.343	9.133			
SB	18025	P	8214	13R	23			C	未					9.440	9.390			
SB	18025	P	8343	14S	2			C	未					9.135	8.742			
SB	18025	P	8352	13R	14・19			C	未					9.398	9.156			
SB	18025	P	8353	14R	11			C	未					9.353	8.999			
SB	18025	P	8363	14S	6			C	未					9.229	9.008			
SB	18025	P	8368	14S	6			C	未					9.279	9.052			
SB	18025	P	8384	14R	12・17			C	未					9.109	8.888			
SB	18026	P	19	18F	5	124	6	C	未					14.85	14.69			
SB	18026	P	20	18F	3	124	4	C	未					14.81	14.65			
SB	18026	P	26	18F	7	124	3	C	未					14.90	14.68			
SB	18026	P	88	18E	24	124	5	C	未					14.85	14.57			
SB	18026	P	97	18F	18	124	1	C	未					14.82	14.40			
SB	18026	P	201	18F	6	124	2	C	未					14.98	14.66			
SB	18026	P	326	18F	12			C	未					14.71	14.51			
SB	18027	P	103	17D	1・2	132	1	C	未					15.93	15.73			
SB	18027	P	108	17D	6	132	3	C	未					16.12	15.80			
SB	18027	P	195	17D	9			C	未					15.59	15.52			
SB	18027	P	196	17D	12			C	未					15.70	15.59			
SB	18027	P	260	16D	4			C	未					16.18	16.06			
SB	18027	P	290	16D	3			C	未					16.22	16.14			
SB	18027	P	322	16C	24			C	未					16.18	16.04			
SB	18027	P	323	16C	24			C	未					16.18	16.04			
SB	18027	P	376	17D	19	132	2	A	根	—	—	—		15.46	15.15			
SB	18027	P	379	17D	10			C	未					15.54	15.48			
SB	18027	P	383	17D	13			C	未					15.46	15.45			
SB	18028	P	38	19E	6	132	1	C	未					14.91	14.57			
SB	18028	P	39	18E	15	132	2	C	未					14.91	14.57			
SB	18028	P	89	18E	20	132	3	C	未					14.81	14.69			
SB	18028	P	342	19E	7			C	未					14.76	14.71			
SB	18028	P	394	19F	2			C	未					14.55	14.39			
SB	18028	P	415	19E	13			C	未					14.52	14.33			
SB	18028	P	419	19E	19			C	未					14.55	14.39			
SB	19001	P	3487	8J	12			C	未					14.025	13.929			
SB	19001	P	3518	7J	10			C	未					14.218	13.980	P3535←P3518		
SB	19001	P	3528	8J	6	133	2	A	痕					14.240	13.890			
SB	19001	P	3541	7J	8			C	未					14.218	14.042			
SB	19001	P	3601	8J	1			C	未					14.460	14.026			
SB	19001	P	5699	8J	8	133	1	A	根	21.5	—	芯取丸		14.040	13.580		質皿R1、土小型	
SB	19001	P	5712	8J	3	133	3	C	未					14.190	13.880		土小型	
SB	19001	P	5788	8I	23・24			C	未					14.528	14.391			
SB	19001	P	5789	8I	22			C	未					14.473	14.334			
SB	19002	P	3489	8J	12・13	133	1	A	根	9.3	5.5	ミカン割		14.020	13.880			
SB	19002	P	3526	8J	6	133	3	C	未					14.370	14.070			
SB	19002	P	3605	7I	23・24			C	未					14.226	13.987			
SB	19002	P	5703	8I／8J	22／2			C	未					14.399	14.241			
SB	19002	P	5790	8J	7	133	2	B	痕					14.170	13.700			
SB	19002	P	3602b	8J	1			C	未					14.458	13.744			
SB	19003	P	3490	7J	5			C	未					14.253	14.053			
SB	19003	P	3513	8J	16・17			C	未					13.874	13.736			
SB	19003	SK	3517	8J	12・13			C	未					13.952	13.733		土小型	
SB	19003	P	3529	8J	7・12	134	2	A	痕					14.260	13.970			
SB	19003	P	3530	8J	13	134	1	C	未					13.990	13.840			
SB	19003	P	3531	8J	9			C	未					13.987	13.828			
SB	19003	P	3535	7J	10	134	3	C	未				石	14.240	14.100	P3535←P3518		
SB	19003	P	3603	7J	5			C	未					14.358	14.049			
SB	19003	P	5701	8J	8			C	未					14.132	14.072			
SB	19003	P	5708	8I	22			C	未					14.437	14.238			
SB	19003	P	5786	8J	3			C	未					14.151	13.397			
SB	19003	P	5715b	8J	2			C	未					14.361	13.820			
SB	19004	P	3512	8J	2	133	2	C	未					14.290	14.020			
SB	19004	P	3591	8I	21	133	1	A	根	15.5	15.8	方		14.500	14.190	P3591←SD5783		
SB	19004	P	5775	8J	6			C	未					14.387	13.965	P5775←P5499		
SB	19004	P	5780	8J	6			C	未					14.210	14.066			
SB	19004	P	3602b	8J	1			C	未					14.189	13.370			
SB	19005	P	3558	9I	14	134	1	A	根	15.2	14.9	方		14.720	14.280			
SB	19005	P	3559	9I	12・13	134	4	A	根	15.7	15.0	方		14.810	14.500			
SB	19005	P	3580	9I	17	134	5	A	根	14.8	12.5	方		14.690	14.390			
SB	19005	P	3581	9I	8・9	134	2	A	根	15.9	14.7	方	石	14.810	14.160			
SB	19005	P	3671	9I	8			C	未					14.722	14.485			
SB	19005	P	3674	9I	9	134	3	A	根	10.2	9.2	芯持丸		14.690	14.370			
SB	19005	P	3681	9I	19			C						14.381	14.163			
SB	19005	P	5745	9I	7	134	6	A	痕				石	14.610	14.240	杭3557←P5745	珠片口鉢Ⅱ-a	
SB	19006	P	3574	9I	5			C	未					14.756	14.545			
SB	19006	P	3676	9I	19			C	未					14.440	19.492			
SB	19006	P	3678	9I	18			C	未					14.439	14.302			
SB	19006	P	3679	9I	15			C	未					14.394	14.230			
SB	19006	P	3687	9I	16			C	未					14.685	14.571			
SB	19006	P	3703	9I	20			C	未					14.310	14.197			
SB	19007	P	3632	10I	9	135	2	A?	根	15.8	13.0	芯持丸		14.720	13.940	P3632←P5714 ←P5715		
SB	19007	P	3675	9I	19			C	未					14.415	14.167			
SB	19007	P	3677	9I	20			C	未					14.364	14.185			
SB	19007	P	3680	9I	14	135	1	A	根	14.0	—	芯持丸		14.650	14.330			杭
SB	19007	P	3685	9I	4			C	未					14.767	14.455		質小皿R2	
SB	19007	P	3702	9I	10・15			C	未					14.385	14.241			
SB	19007	P	3713	10I	12			C	未					14.346	14.207		土小型	
SB	19007	P	3726	10I	11			C	未					14.357	14.263		土小型	

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19007	P	3910	10H	23	135	3	A	根	11.5	9.8	芯持丸		14.830	14.350			
SB	19007	P	3912	10H	22			C	未					14.687	14.144			
SB	19007	P	5720	10I	13			C	未					14.587	14.214	P5720←P5720b		
SB	19007	P	5750	10I	1			C	未					14.701	14.489			
SB	19008	P	3110	10H	23	136	4	A	根	10.8	9.3	芯持丸		14.850	14.290			
SB	19008	P	3545	10I	23	136	6	A	根	25.7	13.6	ミカン割		14.480	14.230	P3545←SD3546	質皿R1	
SB	19008	P	3547	10I	6・11	136	11	A	根	16.0	15.0	方		14.700	14.160			
SB	19008	P	3548	10I	8	136	5	A	根	14.8	12.2	ミカン割		14.770	14.420		土小型	
SB	19008	P	3549	10I	2	136	8	A	根	15.7	14.4	方		14.830	14.280			
SB	19008	P	3550	10I	12	136	7	A	根	15.3	14.9	方	石	14.664	14.092		土小型	
SB	19008	P	3551	10I	13			C	未					14.710	14.398			
SB	19008	P	3575	10I	14	136	1	A	根	12.4	9.8	芯持丸		14.630	14.000			
SB	19008	P	3623	10H	21	136	9	A	根	14.7	14.6	芯持丸		14.820	14.380	P3623←P5694		
SB	19008	P	3628	10I	18・19			C	未					14.530	14.383		質有台小皿R1・皿R1	
SB	19008	P	3683	10I	14	136	2	C	未				石	14.560	14.160			
SB	19008	P	3711	9I	5	136	12	C	未					14.780	14.530			
SB	19008	P	3714	10I	7			C	未					14.360	14.270			
SB	19008	P	3729	10I	18			C	未					14.170	14.029			
SB	19008	P	3738	10I	19			C	未					14.122	14.022			
SB	19008	P	3777	10I	11・16	136	10	C	未				石	14.314	14.010			
SB	19008	P	3793	10I	20			C	未					14.436	14.108		土小型	
SB	19008	P	5714	10I	4・9	136	3	C	未					14.500	14.040	P3632←P5714←P5715	珠壺R	
SB	19008	P	5733	10I	2			C	未					14.600	14.446			
SB	19008	P	5741	10I	3			C	未					14.811	14.360			
SB	19009	P	3712	10I	11・12			C	未					14.328	14.083			
SB	19009	P	3717	10I	8			C	未					14.329	14.014	P3717←P3718		
SB	19009	P	3778	10I	4			C	未					14.487	14.161	P3778←SD3594		
SB	19009	P	5735	10I	2			C	未					14.417	14.165	SK3701←P5735		
SB	19009	P	5748	10I	6			C	未					14.393	14.161			
SB	19010	P	3107	11H	11	137	7	A	根	15.5	16.0	方		14.850	14.540			
SB	19010	P	3135	11H	22			C	未					14.820	14.350			
SB	19010	P	3181	11H	13	137	2	A	根	18.7	17.1	方		14.800	14.500			
SB	19010	P	3189	11H	24			C	未					14.778	14.531			
SB	19010	P	3277	11H	16・21	137	6	A	根	16.0	13.1	方		14.687	14.317			
SB	19010	P	3363	11H	14			C	未					14.796	14.476			
SB	19010	P	3573	11I	17			C	未					14.554	14.177		質皿×小皿R1、土長釜×鍋B	
SB	19010	P	3593	10I	20	137	3	A	根	17.5	16.0	方		14.520	14.140		土小型	
SB	19010	P	3622	11I	1	137	5	A	根	16.9	13.5	芯持丸	石	14.800	14.220	P3621←P3622		
SB	19010	P	3624	11I	8・9	137	1	A	痕					14.730	14.290			
SB	19010	P	3740	10I	14			C	未					14.378	14.276			
SB	19010	P	3746	10I	4・9	137	8	C	未				板	14.380	14.090			
SB	19010	P	3761	11I	7			C	未					14.497	14.193		土小型	
SB	19010	P	3768	11I	6	137	4	C	未				石?	14.440	14.130			
SB	19010	P	3784	11I	11			C	未					14.388	14.312			
SB	19010	P	3786	11I	18			C	未					14.278	14.125			
SB	19010	P	3790	11I	4			C	未					14.730	14.482			
SB	19010	P	3913	10H	24・25			C	未					14.580	14.274			
SB	19011	P	595	11H	19・20	139	9	A	根	11.3	10.7	芯持丸		15.080	14.580			
SB	19011	P	3263	11H	17	139	8	C	未					14.719	14.484			
SB	19011	P	3323	10H	20			C	未					14.743	14.530			
SB	19011	P	3329	11H	18			C	未					14.757	14.558			
SB	19011	P	3367	11H	22	139	7	C	未					14.602	14.475			
SB	19011	P	3370	10H／11H	25／21			C	未					14.641	14.482			
SB	19011	P	3390	11H	23			C	未					14.760	14.442			
SB	19011	P	3396	11H	25			C	未					14.806	14.509			
SB	19011	P	3404	10H	19			C	未					14.715	14.611			
SB	19011	P	3566	11I	12	139	3	C	未					14.570	14.050			
SB	19011	P	3567	11I	17	139	1	A	根	18.0	—	ミカン割		14.490	14.180			
SB	19011	P	3585	11I	5・10	139	6	A	根	15.8	14.2	ミカン割		14.820	14.620			杭
SB	19011	P	3596	11I	3	139	5	C	未					14.810	14.310	P3596←P3781←P5721		
SB	19011	P	3753	10I	15	139	2	C	未					14.360	13.790		質皿R1	
SB	19011	P	3763	11I	2・7			C	未					14.479	14.250			
SB	19011	P	3900	10I	5・10			C	未					14.470	14.184	杭3570←P3900	土小型	杭
SB	19011	P	3902	10I	19			C	未					14.222	14.075			
SB	19011	P	3915	10H	24			C	未					14.544	14.234			
SB	19011	P	5719	10I	20			C	未					14.227	13.997			
SB	19011	P	5725	11I	13			C	未					14.411	14.236			
SB	19011	P	5715a	10I	4・9	139	4	C	未	21.1	6.0	板目	板	14.480	13.940	P3632←P5714←P5715		
SB	19011	P	5720b	10I	14			C	未					14.578	14.207			
SB	19012	P	3571	11I	7・12	135	2	C	未					14.610	14.070		質皿R1、土長釜×鍋B	
SB	19012	P	3631	10I	14			C	未					14.591	14.237			
SB	19012	P	3742	10I	10・15	135	1	C	未				板2枚	14.400	14.110			杭
SB	19012	P	3749	10I	19			C	未					14.287	14.083			
SB	19012	P	3917	10I	4			C	未					14.410	14.233	SD3594←P3917		
SB	19012	P	5721	11I	3			C	未					14.661	14.355	P3596←P3781←P5721		
SB	19012	P	5724	11I	13			C	未					14.414	14.273			
SB	19012	P	5734	11I	17			C	未					14.270	14.037			
SB	19012	P	5739	10I	5			C	未					14.475	14.168			
SB	19013	P	596	11H	18	140	11	A	根	11.9	9.2	芯持丸	石	15.100	14.780			
SB	19013	P	599	11H	23	140	7	A	根	12.4	10.1	芯持丸		15.040	14.580			
SB	19013	P	3095	11H	19・20	140	12	A	根	16.0	—	芯持丸		14.910	14.710			
SB	19013	P	3101	11H	9・14	140	13	A	根	16.7	15.8	芯持・多角形?		15.000	14.340			
SB	19013	P	3108	10H	24	140	6	A	根	16.8	13.5	芯持丸		14.840	14.230			
SB	19013	P	3109	10H	18	140	8	A	根	10.6	8.6	芯持丸		14.880	14.720			
SB	19013	P	3262	11H	17	140	10	C	未					14.746	14.260			杭
SB	19013	P	3366	11H	22			C	未				板	14.600	14.280			
SB	19013	P	3371	10H	25			C	未					14.646	14.287			
SB	19013	P	3372	10H	20	140	9	C	未				板	14.750	14.340		質小皿R1	
SB	19013	P	3394	11H	24			C	未					14.775	14.412			
SB	19013	P	3406	11H	7			C	未					14.749	14.164			

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19013	P	3408	11H	7			C	未					14.749	14.164			
SB	19013	P	3554	10I	9	140	1	A	根?	6.0	—	芯持丸		14.760	14.510		質小皿R1、土長釜×鍋B	
SB	19013	P	3590	11I	3	140	4	A	根	10.6	10.3	芯持丸		14.860	14.560			
SB	19013	P	3595	11I	4	140	5	A?	痕?					14.860	14.770			
SB	19013	P	3748	10I	5	140	3	C	未					14.500	14.250	P3747←P3748		
SB	19013	P	3783	11I	9・10	140	2	A	根	6.0	5.9	芯持丸		14.620	14.260			杭?
SB	19013	P	3805	11I	7			C	未					14.395	14.206			
SB	19013	P	5723	11I	13			C	未					14.460	14.289			
SB	19013	P	5737	10I	3			C	未					14.419	14.362			
SB	19014	P	3102	11H	21	138	9	A	根	17.7	12.4	方		14.920	14.120			
SB	19014	P	3104	10H	20ほか	138	12	A	根	17.5	11.0	ミカン割	板	14.920	14.650			
SB	19014	P	3106	11H	17・22	138	4	A	根	19.0	21.0	方		14.910	14.080			
SB	19014	P	3140	11H	18・19	138	1	A	根					14.750	14.470			
SB	19014	P	3186	11H	11			C	未					14.789	14.499			
SB	19014	P	3190	11H	12	138	5	A	痕					14.760	14.240			
SB	19014	P	3327	10H	14・15			C	未					14.875	14.461			
SB	19014	P	3409	11H	14	138	2	C?	根?	13.6	12.1	芯持丸		14.870	14.690			杭
SB	19014	P	3562	11I	6	138	7	A	根	17.3	13.7	ミカン割		14.680	14.380			
SB	19014	P	3563	11I	7	138	3	A	根	18.4	16.6	方		14.710	14.360	P3563←P5713		
SB	19014	P	3579	10I	4・5	138	11	A	根	23.0	18.3	ミカン割		14.580	14.030	P3579←P5716		
SB	19014	P	3584	11I	11	138	6	B	痕					15.520	15.240			
SB	19014	P	3599	10I	10	138	10	A	根	13.0	19.0	方	板	14.600	14.470			
SB	19014	P	3621	11I	1	138	8	A	根	24.0	21.0	ミカン割		14.540	14.160	P3621←P3622		
SB	19014	P	3741	10I	15			C	未					14.358	14.158			
SB	19014	P	3780	11I	9・14			C	未					14.450	14.165			
SB	19014	P	3804	11I	2			C	未					14.715	14.097			
SB	19015	P	3185	11H	11	142	2	C	未				板?	14.790	14.470			
SB	19015	P	3266	11H	17			C	未					14.769	14.500			
SB	19015	P	3274	10H	25	142	1	A	痕?					14.671	14.366			
SB	19015	P	3279	11H	6			C	未					15.023	14.827			
SB	19015	P	3393	11H	21・22			C	未					14.621	14.325			
SB	19015	P	3403	11H	14・15			C	未					14.932	14.648			
SB	19015	P	3414	11H	12・13			C	未					14.877	14.540			
SB	19015	P	3416	11H	14	142	3	A	根	13.0	16.0	ミカン割		14.940	14.400			
SB	19015	P	3807	11I	4			C	未					14.768	14.571			
SB	19016	P	3096	11H	18	141	3	C	未					15.020	14.420			
SB	19016	P	3105	10H	24	141	8	A	根	15.1	12.3	芯持丸		14.910	14.420			
SB	19016	P	3131	11H	21	141	6	C	未				石?	14.910	14.330			
SB	19016	P	3178	11H	23	141	2	C	未				石	14.860	14.460			
SB	19016	P	3184	11H	16			C	未					14.785	14.481			
SB	19016	P	3276	10H	19	141	9	C	未				板	14.941	14.788			
SB	19016	P	3539	11I	1	141	5	C	未					14.750	14.290	P3539←P3792		
SB	19016	P	3572	11I	11	141	4	C	未					14.590	14.090		土小型	
SB	19016	P	3597	11I	18	141	1	A	根	12.1	10.4	芯持丸		14.610	14.130		質小皿R1	
SB	19016	P	3627	10I	19			C	未					14.455	14.120			
SB	19016	P	3743	10I	4	141	7	C	未				石・板	14.430	13.950			
SB	19016	P	3744	10I	9			C	未					14.373	14.090	P3744←SD3594		
SB	19016	P	3759	11I	16			C	未					14.247	14.104			
SB	19016	P	3766	11I	3			C	未					14.844	14.425			
SB	19016	P	3905	11I	13			C	未					14.397	14.079			
SB	19017	P	3097	11H	18			C	未					15.024	14.678			
SB	19017	P	3130	11H	16			C	未					14.940	14.549			
SB	19017	P	3134	10H	25			C	未					14.914	14.559			
SB	19017	P	3179	11H	23	142	1	C	未					14.720	14.370			
SB	19017	P	3326	10H	20			C	未					14.740	14.535			
SB	19017	P	3392	11H	21			C	未					14.623	14.382			
SB	19017	P	3589	11I	6	142	2	A	根	9.0		ミカン割		14.580	14.360		土小釜B2	柱根遺存状況悪い
SB	19017	P	3745	10I	10			C	未					14.438	14.317			
SB	19017	P	3757	11I	1			C	未					14.500	14.108			
SB	19017	P	3765	11I	3			C	未					14.849	14.503			
SB	19017	P	3800	11I	8			C	未					14.451	14.234			
SB	19017	P	5731	10I	5			C	未					14.508	14.331			
SB	19018	P	3854	13K	3			C	未					14.000	13.518			
SB	19018	P	3951	13K	3・8			C	未					13.834	13.649			
SB	19018	P	3980	13K	12			C	未					13.562	13.272			
SB	19018	P	3981	12K	10			C	未					13.646	13.501			
SB	19018	P	5564	13J	20			C	未					13.973	13.684			
SB	19018	P	5566	12J	25			C	未					14.053	13.909			
SB	19018	P	5675	13K	1			C	未					13.843	13.574			
SB	19018	P	5691	12J	24			C	未					13.963	13.813			
SB	19018	P	3876a	13K	7			C	未					13.775	13.372			
SB	19019	P	3820	13K	24			C	未					13.310	13.109		土椀	
SB	19019	P	3833	13K	19			C	未					13.415	13.216			
SB	19019	P	3834	13K	15			C	未					13.505	13.132		土長釜×鍋B	
SB	19019	P	3835	13K	10			C	未					13.556	13.349			
SB	19019	P	3837	13K	13			C	未					13.524	13.327			
SB	19019	P	3842	13K	8			C	未					13.810	13.668			
SB	19019	P	3853	13K	18			C	未					13.486	13.220			
SB	19019	P	3857	13K	16	143	1	A	根	12.5	17.5	ミカン割		13.390	12.960			
SB	19019	P	3879	13K	9			C	未					13.603	13.373			
SB	19019	P	3880	13K	23			C	未					13.144	12.985			
SB	19019	P	3889	14J	3	143	2	C	未					14.290	14.070	P3889←P3890		
SB	19019	P	3960	13K	22			C	未					13.225	13.025			
SB	19019	P	3978	13K	12			C	未					13.357	13.283			
SB	19019	P	3876b	13K	7・12			C	未					13.681	13.538			
SB	19020	P	3817	13K	24			C	未					13.282	13.028			
SB	19020	P	3829	13K	19			C	未					13.411	13.062			
SB	19020	P	3830	13K	15			C	未					13.498	13.293			
SB	19020	P	3838	13K	14			C	未					13.472	13.280			
SB	19020	P	3856	13K	13			C	未					13.584	13.351	P3856←P3864		
SB	19020	P	3872	13K	17			C	未					13.383	13.309			
SB	19020	P	3942	13K	23	142	1	C	未					13.330	13.180			
SB	19020	P	3945	13K	23			C	未					13.165	12.835			
SB	19020	P	3946	13K	22			C	未					13.219	12.902		土小型	
SB	19021	P	3818	13K	24			C	未					13.299	13.044			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19021	P	3836	13K	15			C	未					13.477	13.169			
SB	19021	P	3855	13K	18・19			C	未					13.437	13.136			
SB	19021	P	3860	13K	12・13			C	未					13.616	13.321		土小型・長釜×鍋B	
SB	19021	P	3875	13K	17			C	未					13.486	13.142			
SB	19021	SK	3941	13K	18・23	143	1	C	未					13.411	13.037			
SB	19021	P	3957	13K	8			C	未					13.739	13.640			
SB	19021	P	3963	13K	14			C	未					13.520	13.280			
SB	19022	P	3826	13K	18			C	未					13.479	13.117			
SB	19022	P	3840	13K	14・19			C	未					13.430	13.201			
SB	19022	P	3852	13K	7			C	未					13.607	13.489		土無台椀	
SB	19022	P	3873	13K	17			C	未					13.394	13.052			
SB	19022	P	3877	13K	7・12			C	未					13.705	13.625			
SB	19022	P	3953	13K	8			C	未					13.666	13.539			
SB	19022	P	3975	13K	12・17			C	未					13.527	13.195			
SB	19023	P	3821	13K	18			C	未					13.386	13.267			
SB	19023	P	3823	13K	19・20・24・25			C	未					13.293	12.993			
SB	19023	P	3858	13K	17・18	144	1	A	痕					13.510	13.140		青龍椀Ⅱb	
SB	19023	P	3866	13K	14			C	未					13.514	13.164			
SB	19023	P	3874	13K	20			C	未					13.453	13.326			
SB	19023	P	3878	13L	4			C	未					13.127	12.876			
SB	19023	P	3948	13K	23			C	未					13.251	12.888			
SB	19023	P	3959	13K	22			C	未					13.320	13.115			
SB	19024	P	3827	13K	20			C	未					13.346	13.151		珠すり鉢	
SB	19024	P	3832	13K	19			C	未					13.431	13.238			
SB	19024	P	3864	13K	13			C	未					13.835	13.120			
SB	19024	P	3871	13K	25			C	未					13.192	13.063			
SB	19024	P	3954	13L	3			C	未					13.117	13.005			
SB	19024	P	3967	13L	5・10			C	未					12.927	12.620			
SB	19024	P	3969	13L	4			C	未					13.009	12.898			
SB	19024	P	3996	14K	22			C	未					12.976	12.787			
SB	19024	P	5324	14L	3			C	未					12.748	12.617		土長釜×鍋B	
SB	19024	P	5370	14L	6			C	未					12.718	12.628			
SB	19024	P	5372	14K	21			C	未					13.102	12.906			
SB	19024	P	5374	14L	1			C	未					12.901	12.716			
SB	19024	P	5519	14L	7・12			C	未					12.508	12.306			
SB	19025	P	3991	14K	17			C	未					13.175	12.967			
SB	19025	P	3994	14K	18・23			C	未					13.016	12.781			
SB	19025	P	5155	15K	6			C	未					13.352	13.119			
SB	19025	P	5160	15K	12			C	未					13.237	13.094			
SB	19025	P	5164	15K	17			C	未					13.033	12.954			
SB	19025	P	5258	14K	9・10			C	未					13.392	13.210			
SB	19025	P	5268	14K	8	144	2	C	未					13.370	13.240	P5268←P5267	土小型	
SB	19025	P	5288	14K	20			C	未					13.005	12.915			
SB	19025	P	5303	14K	23			C	未					13.043	12.844			
SB	19025	P	5320	14L	9			C	未					12.729	12.553			
SB	19025	P	5321	14L	5			C	未					12.666	12.567			
SB	19025	P	5325	14L	8			C	未					12.751	12.543			
SB	19025	P	5353	15K	22			C	未					12.858	12.707			
SB	19025	P	5452	14K	15	144	1	C	未					13.140	12.930	P5452→P5300		
SB	19025	P	5458	14K	25			C	未					12.793	12.696			
SB	19025	P	5553	15K	13			C	未					13.209	12.858			
SB	19026	P	5256	14K	3			C	未					13.411	13.197		土小型	
SB	19026	P	5261	14K	10	144	2	C	未					13.340	12.920			
SB	19026	P	5275	14K	5	144	1	C	未					13.610	13.340			
SB	19026	P	5281	14K	8・9	144	3	A	痕					13.310	12.890			
SB	19026	P	5300	14K	15			C	未					13.140	12.980		土椀	
SB	19026	P	5310	14K	24			C	未					12.910	12.715			
SB	19026	P	5355	15K	21			C	未					12.850	12.589			
SB	19026	P	5456	14K	25			C	未					12.848	12.633			
SB	19026	P	5561	15K	14			C	未					13.143	12.840			
SB	19027	P	5151	15K	6	145	1	B?	痕?					13.290	13.090			
SB	19027	P	5271	14K	8	145	3	B?	痕?					13.390	13.010			
SB	19027	P	5286	14K	5	145	2	C	未					13.500	13.010			
SB	19027	P	5306	14K	23・24			C	未					12.845	12.658			
SB	19027	P	5313	14K	16・17			C	未					13.201	12.952			
SB	19027	P	5450	14K	9			C	未					13.349	13.059			
SB	19027	P	5546	14K	11			C	未					13.272	13.088			
SB	19027	P	5548	14K	15			C	未					13.024	12.882			
SB	19027	P	5557	15K	18			C	未					13.142	12.985			
SB	19028	P	3992	14K	18			C	未					13.191	12.884			
SB	19028	P	3999	14K	23			C	未					12.931	12.744			
SB	19028	P	5260	15K	6			C	未					13.305	13.058		須横瓶	
SB	19028	P	5292	14K	14	145	1	C	未					13.240	13.030			
SB	19028	P	5357	15K	16			C	未					13.058	12.783			
SB	19028	P	5551	15K	25			C	未					12.984	12.742			
SB	19029	P	5153	15K	1			C	未					13.430	13.240		瓷壺	
SB	19029	P	5158	15K	6			C	未					13.309	12.998			
SB	19029	P	5166	15K	16・17			C	未					13.015	12.765		瓷壺	
SB	19029	P	5264	14K	13・14	145	2	B?	痕?					13.240	12.910		土小型	
SB	19029	P	5279	14K	5・10			C	未					13.445	13.157			
SB	19029	P	5282	14K	20	145	1	C	未					12.980	12.730		質小皿R1	
SB	19029	P	5284	14K	10			C	未					13.241	13.010			
SB	19029	P	5308	14K	19			C	未					13.017	12.768			
SB	19030	P	5169	15K	17			C	未					12.910	12.816			
SB	19030	P	5272	14K	14			C	未					13.224	13.128			
SB	19030	P	5291	14K	20			C	未					13.010	12.723			
SB	19030	P	5304	14K	18・23			C	未					13.047	12.793			
SB	19030	P	5309	14K	19			C	未					13.023	12.856			
SB	19030	P	5379	15K	11			C	未					13.187	12.997			
SB	19030	P	5563	15K	11			C	未					13.226	13.063			
SB	19031	P	5226	14I	2			C	未					15.394	15.249			
SB	19031	P	5227	14I	7・8			C	未					15.279	15.146			
SB	19031	P	5229	14I	7・8			C	未					15.124	14.773			
SB	19031	P	5478	14I	2			C	未					15.318	15.155			
SB	19031	P	5480	14I	7			C	未					15.266	15.089			

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19031	P	5489	14I	12			C	未					15.154	14.841			
SB	19032	P	3614	14J	1・2			C	未					14.864	14.759			
SB	19032	P	3646	14I	22・23	146	1	A	痕					14.490	14.290			
SB	19032	P	3652	14I	13	146	3	C	未					15.020	14.846		質皿R1、土無台椀・長釜B	
SB	19032	P	3654	14I	14	146	4	C	未					15.088	14.890			
SB	19032	P	3658	14I	18	146	2	C	未					14.844	14.694			
SB	19032	P	5183	14I	20			C	未					14.690	14.370			
SB	19032	SK	5190	14I	17・22			C	未					14.715	14.635	SK5190→P5189		
SB	19032	P	5209	14I	24			C	未					14.591	14.348		土長釜×鍋B	
SB	19032	P	5232	14I	8			C	未					15.012	14.938	P5232←SK5249		
SB	19032	P	5389	14I	15			C	未					14.775	14.642			
SB	19032	P	5396	14I	19			C	未					14.780	14.740			
SB	19032	P	5440	14I	16			C	未					14.858	14.692			
SB	19032	P	5462	13I	15			C	未					15.038	14.871			
SB	19032	P	5477	14I	23			C	未					14.463	14.240		土小釜B	
SB	19032	P	5497	14I	16			C	未					15.074	14.840		土小型	
SB	19032	P	5590	14I	12			C	未					14.949	14.813			
SB	19032	P	5597	14I	21			C	未					14.515	14.234			
SB	19032	P	5598	14I	13			C	未					14.959	14.872	P5598←SD3615		
SB	19032	P	5606	14I	10			C	未					15.041	14.838			
SB	19033	P	5223	14I	2			C	未					15.443	15.304			
SB	19033	P	5339	14I	12			C	未					14.994	14.571			
SB	19033	P	5484	14I	1			C	未					15.337	15.286			
SB	19033	P	5595	14I	11			C	未					14.999	14.759			
SB	19033	P	5601	14I	6			C	未					15.276	15.089			
SB	19034	P	3480	14I	24			C	未					14.429	14.140			
SB	19034	P	3644	14I	23	147	1	C	未					14.510	14.250			
SB	19034	P	5233	14I	8・13			C	未					15.002	14.763			
SB	19034	P	5239	14I	9			C	未					15.039	14.991			
SB	19034	P	5384	14I	18			C	未					14.847	14.571		質小皿R2	
SB	19034	P	5393	14I	25			C	未					14.614	14.366	P5393→5394、P5393←P5392		
SB	19034	P	5399	14I	22			C	未					14.605	14.456	P5399→P5578		
SB	19034	P	5466	14I	4			C	未					15.238	15.088		質小皿R2	
SB	19034	P	5472	14I	24			C	未					14.461	14.260	P5472←P5582		
SB	19034	P	5575	14I	13			C	未					14.785	14.602	P5575→SK5250		
SB	19034	P	5586	14I	15			C	未					15.033	14.698	P5586←SD5591		
SB	19034	P	5655	14I	25			C	未					14.385	14.240			
SB	19035	P	5074	14J	1			C	未					14.425	14.294		黒椀	
SB	19035	P	5197	14I	18			C	未					14.790	14.400		土長釜B	
SB	19035	P	5203	14I	23			C	未					14.433	14.289			
SB	19035	SK	5207	14I	24・25			C	未					14.608	14.462	SK5207→P5205		
SB	19035	P	5403	14I	12			C	未					14.902	14.516			
SB	19035	P	5463	13I	20			C	未					14.894	14.699			
SB	19035	P	5474	14I	17			C	未					14.866	14.654			
SB	19035	P	5498	14I	22			C	未					14.572	14.357			
SB	19035	P	5526	13J	10			C	未					14.488	14.266			
SB	19035	P	5584	14I	14			C	未					14.993	14.879			
SB	19035	P	5712b	14J	2			C	未					14.269	14.038			
SB	19036	P	3655	14I	15	147	3	C	未					15.032	14.719			
SB	19036	P	3659	14I	22	147	1	C	未					14.768	14.559			
SB	19036	P	3669	14I	18・19	147	2	C	未					14.753	14.656			
SB	19036	P	5067	14J	1・6			C	未					14.355	14.273		土小釜B・椀	
SB	19036	P	5139	14J	3			C	未					14.315	14.195			
SB	19036	P	5194	14I	17			C	未					14.818	14.558	P5194←SD5465	土有台椀	
SB	19036	P	5345	14I	20			C	未					14.747	14.597			
SB	19036	P	5387	14I	25			C	未					14.662	14.575			
SB	19036	P	5447	14I	13・18			C	未					14.819	14.695			
SB	19036	P	5483	14I	21			C	未					14.644	14.565			
SB	19036	P	5638	14J	4			C	未					14.382	14.150			
SB	19036	P	5702	14I	21			C	未					14.625	14.472		土無台椀	
SB	19037	P	3642	14J	4	148	1	C	未					14.420	14.300		土椀	
SB	19037	P	5014	14J	5			C	未					14.506	14.208		土小釜B、須無台杯B	
SB	19037	P	5093	14J	3			C	未					14.318	14.188			
SB	19037	P	5174	14I	19	148	2	C	未					14.720	14.210			
SB	19037	P	5191	14I	18			C	未					14.655	14.458		土小型	
SB	19037	P	5193	14I	17			C	未					14.797	14.464			
SB	19037	P	5211	15I	16・21			C	未					14.723	14.623			
SB	19037	P	5246	14I	14			C	未					14.803	14.703			
SB	19037	P	5394	14I	25			C	未					14.592	14.337	P5394←P5393←P5392	土小型	
SB	19037	P	5430	14I	18			C	未					14.855	14.791	P5236との新旧不明	土椀	
SB	19037	P	5623	15I	21			C	未					14.649	14.269	P5623←P5622		
SB	19037	P	5646	14J	4			C	未					14.428	14.139		土小型	
SB	19038	P	3474	14J	8			C	未					14.324	14.146			
SB	19038	P	5009	14J	18			C	未					14.032	13.808		土長釜B1、白椀Ⅱ1、質小皿R1	
SB	19038	P	5036	14I	23・24			C	未					14.437	14.367			
SB	19038	P	5046	14J	12			C	未					14.280	14.097			
SB	19038	P	5095	14J	3			C	未					14.347	14.291		土小型	
SB	19038	P	5138	14J	9			C	未					14.280	14.097			
SB	19038	SK	5148	14J	8・13	148	1	C	未					14.261	13.940	P5206との新旧不明		
SB	19038	P	5626	14J	15			C	未					14.042	13.872			
SB	19038	P	5644	14J	19			C	未					14.042	13.736			
SB	19038	P	5651	14J	7			C	未					14.245	13.924			
SB	19038	P	5660	14J	2			C	未					14.274	14.030	SK5709との新旧不明		
SB	19039	P	3637	14J	3	148	2	C	未					14.370	14.230			
SB	19039	P	3641	14J	2	148	1	B	痕					14.200	13.990			
SB	19039	P	3656	14I	18・19	148	4	C	未					14.866	14.702	P3656←P3657		
SB	19039	P	3666	14I	17・18	148	3	C	未					14.829	14.806		質小皿R3?土長釜×鍋B、質小皿R1	
SB	19039	P	5035	14I	24			C	未					14.443	14.178			
SB	19039	P	5487	14I	22			C	未					14.579	14.316			
SB	19040	P	3638	14J	3	149	3	C	未					14.400	14.190			
SB	19040	P	3648	14J	4・9	149	1	B	痕					14.300	14.020			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19040	P	3891	14J	13・14	149	2	B	痕					14.240	13.890		質皿R1、土小型	
SB	19040	P	5015	14IJ	25／5			C	未					14.477	14.017		土小型	
SB	19040	P	5019	14J	5			C	未					14.439	14.098			
SB	19040	P	5041	14J	8			C	未					14.309	14.192	P5041→P5042		
SB	19040	P	5102	14J	19・20			C	未					14.098	13.699			
SB	19040	P	5121	14J	19			C	未					14.016	13.853			
SB	19040	P	5134	14J	14			C	未					14.440	14.015		土長釜×鍋B	
SB	19040	P	5176	14I	19			C	未					14.628	14.315			
SB	19040	P	5200	14I	23			C	未					14.575	14.392			
SB	19040	P	5237	14I	23・24			C	未					14.619	14.452		土長釜×鍋B、土椀	
SB	19040	P	5615	14J	20			C	未					14.083	13.858			
SB	19040	P	5625	14J	15			C	未					14.253	14.106		土長釜×鍋B	
SB	19041	P	3649	14J	3	149	1	A	痕				石	14.300	14.090			
SB	19041	P	3929	14J	17			C	未					14.131	14.040	P3929→P5640		
SB	19041	P	5029	14J	15			C	未					14.217	14.076			
SB	19041	P	5047	14J	7・12			C	未					14.271	14.010			
SB	19041	P	5107	14J	13・14			C	未					14.161	13.958			
SB	19041	P	5113	14J	10			C	未					14.373	13.966			
SB	19041	P	5205	14I	24			C	未					14.567	14.378	P5205←SK5207	土小釜B、質皿R1	
SB	19041	P	5206	14J	8			C	未					14.267	13.889	SK5148との新旧不明		
SB	19041	P	5578	14I	23			C	未					14.587	14.271	P5578←P5399		
SB	19041	P	5654	14J	2	149	2	C	未					15.200	14.940	P5654←SK5709		
SB	19042	P	3639	14J	2・3	150	3	C	未					14.310	14.140			
SB	19042	P	3888	14J	3・4	150	2	C	未					14.310	14.050	P3888→P3887		
SB	19042	P	3927	14J	17・18			C	未					14.049	13.893			
SB	19042	P	5034	14I	24			C	未					14.461	14.316			
SB	19042	P	5043	14J	8			C	未					14.239	14.034			
SB	19042	P	5052	14J	15			C	未					14.319	14.044		土壺・小型	
SB	19042	P	5059	14J	5	150	1	C	未					14.310	14.010			
SB	19042	P	5068	14J	1			C	未					14.377	14.179		小型	
SB	19042	P	5080	14I	21			C	未					14.642	14.400			
SB	19042	P	5101	14J	14			C	未					14.172	13.990		土鍋B1	
SB	19042	P	5120	14J	18			C	未					14.051	13.840			
SB	19042	P	5129	14J	12			C	未					14.259	13.860	P5129←P5710	土長釜×鍋B・小型、質皿×小皿R1	
SB	19042	P	5132	14J	7			C	未					14.315	13.882			
SB	19042	P	5195	14I	17・18			C	未					14.817	14.580			
SB	19042	P	5213	15J	6			C	未					14.550	14.237		土小型	
SB	19042	P	5248	14I	18ほか			C	未					14.810	14.648			
SB	19042	P	5378	14I	23			C	未					14.602	14.245			
SB	19042	P	5388	14I	25			C	未					14.612	14.379			
SB	19042	P	5412	15J	11			C	未					14.313	14.013			
SB	19042	P	5444	14I	15			C	未					14.889	14.715			
SB	19042	P	5467	14I	24			C	未					14.688	14.597		土椀	
SB	19042	P	5485	14I	21			C	未					14.600	14.590			
SB	19043	P	3895	14J	13	148	1	C	未					14.210	14.130		土長釜×鍋B・椀	
SB	19043	P	3930	14J	12・17			C	未					14.215	14.156			
SB	19043	P	3939	14J	16			C	未					14.139	13.990		質小皿R1、土長釜×鍋B・小型	
SB	19043	P	5013	14J	19			C	未					13.922	13.734		土長釜×鍋B、小型	
SB	19043	P	5126	14J	13			C	未					14.223	13.992		土小型	
SB	19043	P	5146	14J	13			C	未					14.236	14.021		土長釜×鍋B	
SB	19043	P	5294	14J	22			C	未					13.843	13.613			
SB	19043	P	5643	14J	23			C	未					13.773	13.606			
SB	19044	P	5018	14J	5			C	未					14.435	14.168		土椀、長釜×鍋B	
SB	19044	P	5026	14J	15			C	未					14.341	14.076			
SB	19044	P	5031	14J	20			C	未					14.166	13.964			
SB	19044	P	5037	14J	8			C	未					14.390	14.155	P5038との新旧不明		
SB	19044	P	5040	14J	8			C	未					14.283	14.168			
SB	19044	P	5086	15J	1	149	2	B?	痕?					14.610	14.280	P5086←P5621	土小型	
SB	19044	SK	5186	14J	14			C	未					14.226	14.105		質皿・小皿R1、土小型・長釜×鍋B	
SB	19044	P	5330	14J	19			C	未					13.970	13.811			
SB	19044	P	5424	15J	16			C	未					14.154	13.977			
SB	19044	P	5617	15J	6			C	未					14.427	14.206			
SB	19044	P	5629	14J	10	149	1	A	痕					14.230	14.000			
SB	19045	P	3645	14I	23	150	2	C	未					14.510	14.220			
SB	19045	P	3892	14J	6	150	1	C	未					14.330	14.030		土小型	
SB	19045	P	5042	14J	8			C	未					14.327	14.173	P5042←P5041		
SB	19045	P	5184	14J	23・24			C	未					14.573	14.312			
SB	19045	P	5189	14I	17	150	3	C	未					14.720	14.340	P5189←SK5190	質皿R1	
SB	19045	P	5443	14J	1			C	未					14.570	14.526			
SB	19045	P	5549	14K	15			C	未					14.309	14.208			
SB	19045	P	5572	14I	18			C	未					14.726	14.618			
SB	19045	P	5650	14J	7			C	未					14.246	13.886			
SB	19045	P	5659	14J	2			C	未					14.420	14.247	SK5709との新旧不明		
SB	19046	P	3510	14J	17	151	1	B?	痕?					14.150	13.870			
SB	19046	P	3643	14J	4	151	2	C	未					14.380	13.930			
SB	19046	P	3934	14J	12			C	未					14.283	14.062			
SB	19046	P	3938	14J	16			C	未					14.126	13.898			
SB	19046	P	5007	14J	17			C	未					14.026	13.830			
SB	19046	P	5054	15J	11			C	未					14.328	14.167			
SB	19046	P	5058	15I／15J	21／1			C	未					14.534	14.315			
SB	19046	P	5083	14J	8			C	未					14.282	14.082		土長釜×鍋B	
SB	19046	P	5106	14J	18			C	未					14.018	13.925		質皿R2	
SB	19046	P	5137	14J	10			C	未					14.359	13.995		小型	
SB	19046	P	5142	14J	13			C	未					14.235	13.994	P5143←P5049←P5142		
SB	19046	P	5149	14J	14・15			C	未					14.278	14.106			
SB	19046	P	5414	15J	6			C	未					14.442	14.225			
SB	19046	P	5433	15J	11			C	未					14.282	14.183			
SB	19046	P	5528	14J	11			C	未					14.345	14.077			
SB	19046	P	5538	13J				C	未					14.287	14.056			
SB	19046	P	5559	14J	21			C	未					13.978	13.848	P5559←P5558		

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19046	P	5619	15J	1			C	未					14.470	14.353	P5619→P5212		
SB	19046	P	5624	14J	15			C	未					14.005	13.915			
SB	19046	P	5647	14J	5			C	未					14.389	14.062		土長釜×鍋B	
SB	19046	P	5711	14J	7			C	未					14.317	14.066			
SB	19047	P	3481	14J				C	未					13.997	13.730			
SB	19047	P	5049	14J	13			C	未					14.244	14.155			
SB	19047	P	5065	14J	15・20			C	未					14.173	14.014		黒杯	
SB	19047	P	5088	14J	24	150	1	B	痕					13.840	13.520		土小型	
SB	19047	P	5136	14J	19			C	未					13.864	13.702			
SB	19047	P	5627	14J	15			C	未					14.171	13.965	P5627→P5100、P5627←P5234		
SB	19047	P	5700	14J	17			C	未					14.120	13.992			
SB	19048	P	3657	14I	18・19	152	2	C	未				石	14.868	14.697	P3657→P3656		
SB	19048	P	3899	14J	10			C	未					14.327	14.144		土椀・小型	
SB	19048	P	5016	14IJ	25／5			C	未					14.476	14.026			
SB	19048	P	5051	14J	15			C	未					14.304	14.150		質小皿R1	
SB	19048	P	5081	14J	7			C	未					14.270	14.095			
SB	19048	P	5104	14J	20			C	未					14.018	13.717	P5104←P5103		
SB	19048	P	5108	14J	13			C	未					14.214	13.992		土小型・長釜×鍋B	
SB	19048	P	5130	14J	12			C	未					14.288	14.125			
SB	19048	P	5182	14I	20・25	152	1	C	未					14.650	14.420		質皿R1	
SB	19048	P	5202	14I	23			C	未					14.604	14.276		土小釜B	
SB	19048	P	5212	15J	1			C	未					14.571	14.339	P5212←P5619	質小皿R1、土長釜×鍋B・小型	
SB	19048	P	5648	14J	4			C	未					14.332	14.078			
SB	19048	P	5658	14J	8			C	未					14.214	13.987	P5658→P5657		
SB	19049	P	3475	14J	5			C	未					14.515	14.138			
SB	19049	P	3887	14J	3・8	151	3	C	未					14.290	14.060	P3387←P3888		
SB	19049	P	5002	14J	18			C	未					13.888	13.605			
SB	19049	P	5024	14J	10			C	未					14.374	13.992		土小型・鍋B1	
SB	19049	P	5057	15J	1			C	未					14.394	14.174		土長釜×鍋B1	
SB	19049	P	5062	14J	15	151	2	C	未					14.310	14.020	P5062←P5061	土椀・小釜B	
SB	19049	P	5116	14J	14			C	未					14.212	13.983		土椀・長釜×鍋B	
SB	19049	P	5143	14J	13			C	未					14.223	13.965	P5143←P5049←P5142	土小釜B	
SB	19049	P	5144	14J	7・8			C	未					14.225	13.968		土長釜×鍋B	
SB	19049	P	5214	15J	6			C	未					14.415	13.923			
SB	19049	P	5331	14J	19・20			C	未					13.991	13.721			
SB	19049	P	5421	15J	11・16			C	未					14.090	13.857			
SB	19049	P	5614	14J	20			C	未					14.002	13.857			
SB	19049	P	5639	14J	18	151	1	A	痕					14.110	13.900		土無台椀	
SB	19050	P	526	11F	9・10	153	1	A	未	12.8	5.7	方	板	18.610	18.400			杭
SB	19050	P	528	11E	22	153	7	A	根	16.4	15.9	方		19.120	18.610			
SB	19050	P	529	11E	17	153	8	A	根	16.9	13.6	方		19.040	18.620		土小型	
SB	19050	P	530	11E	13	153	9	A	根	16.5	13.3	方		19.030	18.520			
SB	19050	P	532	11F	1	153	6	C	未					19.220	18.940			
SB	19050	P	534	11E	16	153	10	C	未					19.140	18.970			
SB	19050	P	542	10E	25			A	根	16.5	18.6	ミカン割		19.360	18.700			
SB	19050	P	548	11E	11・16			A	未					19.108	18.896			
SB	19050	P	559	11F	4	153	4	A	根	15.0	14.0	方		18.580	18.350			
SB	19050	SX	565	11E	7・12	153	11	C	未				石?	19.211	19.123			
SB	19050	P	566	11E	3			C	未					18.930	18.860			
SB	19050	P	568	11E	7			C	未					19.079	18.879			
SB	19050	P	569	11F	2	153	5	C	未				石?	18.800	18.470			
SB	19050	P	570	11F	9	153	3	C	未					18.660	18.340			
SB	19050	P	571	11E	14・19			C	未					18.550	18.490			
SB	19050	P	574	11E	8			C	未					18.960	18.850			
SB	19050	P	575	11F	5	153	2	C	未					18.500	18.380			
SB	19050	P	580	11E	23			C	未					18.470	18.190			
SB	19050	P	581	11E	25			C	未					18.450	18.380			
SB	19051	P	826	13G	19	154	3	C	未					16.990	16.830			
SB	19051	P	845	14G	16	154	1	C	未					17.310	16.670			
SB	19051	P	847	14G	11	154	2	C	未					17.290	16.860			
SB	19051	P	850	13G	13			C	未					16.969	16.767			
SB	19051	P	965	14G	6			C	未					17.285	16.962			
SB	19051	P	998	13G	15	154	4	B	痕					17.010	16.590			
SB	19051	P	999	13G	15			C	未					17.165	17.004			
SB	19051	P	3075	13F	25			C	未					17.356	17.302			
SB	19051	P	3079	13G	5			C	未					17.264	17.165			
SB	19051	P	3220	13F	25			C	未					17.069	16.974			
SB	19051	P	3222	14G	2			C	未					17.405	17.276			
SB	19051	P	3224	13G	4・9			C	未					17.046	16.828			
SB	19052	P	825	13G	5	154	1	C	未					17.230	16.990			
SB	19052	P	833	13G	24			C	未					17.380	16.860			
SB	19052	P	838	13G	18			C	未					16.870	16.598			杭
SB	19052	P	851	13G	13			C	未					16.939	16.700			
SB	19052	P	994	13G	25			C	未					17.045	16.620			
SB	19052	P	3209	13G	15			C	未					17.136	16.929			
SB	19052	P	3211	13G	14			C	未					16.980	16.844			
SB	19052	P	3212	13G	13			C	未					16.983	16.784			
SB	19052	P	3217	13G	5			C	未					17.021	16.927			
SB	19052	P	3225	13G	9			C	未					17.046	16.924			
SB	19052	P	3231	14G	6			C	未					17.125	16.877			
SB	19052	P	3257	13G	10			C	未					17.075	16.731			
SB	19053	P	819	13G	4	154	1	C	未					17.080	16.800			
SB	19053	P	836	13G	13			C	未					16.925	16.730			
SB	19053	P	997	13G	9			C	未					16.830	16.540			
SB	19053	P	3215	13G	14・15			C	未					17.003	16.866			
SB	19053	P	3236	13G	10			C	未					17.119	16.893			
SB	19053	P	3253	13G	10			C	未					16.964	16.904			
SB	19054	P	438	14F	21			C	未					17.421	17.203			
SB	19054	P	3068	14F	22			C	未					17.464	17.197			
SB	19054	P	3117	14G	1			C	未					17.382	17.150			
SB	19054	P	3230	13F	25			C	未					17.157	17.068			
SB	19054	P	3246	14G	2・3			C	未					17.432	17.203			
SB	19055	P	786	14G	3			C	未					17.491	17.370			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19055	P	793	14G	4			C	痕?					17.240	16.970			
SB	19055	P	810	14G	2			C	未					17.413	17.276			
SB	19055	P	3112	14G	3			C	未					17.419	17.265			
SB	19055	P	3219	14G	7			C	未					17.431	17.309			
SB	19055	P	3382	14G	8・9			C	未					17.506	17.430			
SB	19055	P	3383	14G	14			C	未					17.579	17.450			
SB	19055	P	3384	14G	10			C	未					17.414	17.338			
SB	19056	P	499	13G	14・15			C	未					17.081	16.852			
SB	19056	P	818	13G	10			C	未					17.247	17.062			
SB	19056	P	844	14G	11・12			C	未					17.289	17.130			
SB	19056	P	849	14G	11			C	未					17.303	17.093			
SB	19056	P	3091	14G	7			C	未					17.359	17.189			
SB	19056	P	3250	13G	10			C	未					16.967	16.755			
SB	19057	P	724	15F	12・13	157	2	A	痕					16.790	16.300			
SB	19057	SK	814	15G	4			C	未					16.739	16.163			
SB	19057	P	875	15F	24	157	1	B	痕					16.640	16.240		土小型	
SB	19057	P	876	15F	8	157	3	A	根	9.0	6.0	ミカン割	板	16.710	16.360		土無台椀、白皿Ⅳ	
SB	19057	P	930	15F	15			C	未					16.499	16.216		土小型	
SB	19057	P	3023	15F	17			C	未					16.836	16.600			
SB	19057	P	3374	15F	19			C	未					16.246	15.832		土小型	
SB	19058	P	474	14F	19			C	未					16.246	15.832		質皿R2	
SB	19058	P	722	15F	8	155	3	A×B	痕					16.720	16.270		土小型・無台椀・長釜×鍋B	
SB	19058	P	812	15G	1			C	未					16.910	16.787		土小釜B1	
SB	19058	P	904	14F	15			C	未					16.938	16.874		土小釜B	
SB	19058	P	911	15F	22			C	未					16.755	16.518			
SB	19058	P	916	14F	24	155	2	C	未					17.180	17.040			
SB	19058	P	991	15F	18	155	1	A	痕					16.670	16.100			
SB	19058	P	3027	15F	18・23			C	根	6.1	3.3	ミカン割		16.718	16.436			杭×柱痕
SB	19058	P	3038	15F	13			C	未					16.729	16.597			
SB	19058	P	3141	15F	12・16・17			C	未					16.993	16.596			
SB	19058	P	3195	15F	7			C	未					16.747	16.196		質柱状高台皿、土無台椀・長釜×鍋B	
SB	19058	P	3291	15F	14			C	未					16.467	16.209			
SB	19058	P	3347	14G	5			C	未					17.030	16.656			
SB	19059	P	495	15F	17	156	6	C	未					16.920	16.430			
SB	19059	P	705	15F	6	156	4	A	根	8.0	11.0	偏半割	板	16.960	16.460			
SB	19059	P	865	15F	7	156	1	C	未					16.730	16.430		質皿R1、土椀・長釜×鍋B	
SB	19059	P	870	15F	1・2	156	2	B	痕					16.810	16.340		質小皿R1、土無台椀	
SB	19059	P	942	15F	1	156	3	A	根	17.8	15.8	芯持丸		16.810	16.370			
SB	19059	P	948	14F	15	156	7	A	痕					16.980	16.610			
SB	19059	P	950	14F	5	156	5	A	痕					16.920	16.330			
SB	19059	P	3005	14F	9			C	未					17.051	16.795			
SB	19059	P	3048	15F	17			C	未					16.795	16.637			
SB	19059	P	3288	15F	13			C	未					16.468	16.233			
SB	19060	P	462	15F	1・2	156	7	A	根	10.6	8.4	芯持丸		16.660	16.440			杭?
SB	19060	P	477	14F	10			C	未					16.987	16.542			
SB	19060	P	710	15F	11	156	6	A	根	—	—	—		16.950	16.660			
SB	19060	P	727	15F	3	156	4	B	痕					14.680	14.320			
SB	19060	P	729	15F	7	156	3	A	根	13.5	10.9	芯持丸	板	16.780	16.380		土小型、質皿・小皿	
SB	19060	P	808	15F	21	156	1	A	根	—	—	—		16.880	16.580			
SB	19060	P	883	15F	6			C	未					16.901	16.421		土小釜B	
SB	19060	P	914	14F	25	156	5	C	未					17.130	16.870			
SB	19060	P	918	14F	24			C	未					17.137	16.917			
SB	19060	P	939	14F	14・19	156	8	C	未				板	16.995	16.525			
SB	19060	P	947	15F	12	156	2	C	未				板	16.950	16.600			
SB	19060	P	957	14F	5・10	156	9	A	痕				板	16.930	16.510			
SB	19060	P	3332	15F	17			C	未					16.908	16.478			
SB	19061	P	466	15F	7			C	未					16.730	16.287		土長釜×鍋B	
SB	19061	P	493	15F	11	157	2	A	痕					16.910	16.530			
SB	19061	P	693	15F	8			C	未					16.700	16.433		質皿R1、土小型、須甕	
SB	19061	P	707	15F	11・16			C	未					16.950	16.703		質皿R2	
SB	19061	P	871	15F	1	157	4	B	痕					16.890	16.560			
SB	19061	P	908	14F	15	157	3	C	未					16.940	16.600			
SB	19061	P	917	15F	21	157	1	B	痕					16.970	16.750			
SB	19061	P	959	15F	6			C	未					16.910	16.609			
SB	19061	P	975	14F	9	157	5	A	痕					17.040	16.530			
SB	19061	P	3011	14F	19			C	未					16.998	16.589			
SB	19061	P	3039	15F	12			C	未					16.809	16.636			
SB	19061	P	3051	14F	20・25			C	未					17.125	16.934			
SB	19061	P	3064	15F	16・17			C	未					16.946	16.637			
SB	19061	P	3171	14F	5			C	未					16.921	16.638			
SB	19062	P	436	14F	8			C	未					17.134	16.835			
SB	19062	P	439	14F	21			C	未					17.413	17.268			
SB	19062	P	442	14F	12・17			C	未					17.175	16.861			
SB	19062	P	903	14F	15			C	未					16.949	16.885			
SB	19062	P	910	15F	21			C	未					17.059	16.935			
SB	19062	P	941	14F	14	157	1	B	痕					17.070	16.650			
SB	19062	P	3118	14F	22			C	未					17.411	17.270			
SB	19062	P	3232	14F	23・24			C	未					17.260	16.938			
SB	19062	P	3349	14G	5			C	未					16.866	16.750			
SB	19063	P	430	14F	9			C	未					17.042	16.804			
SB	19063	P	446	14F／15F	20／16	158	6	C	未					17.020	16.720		土長釜×鍋B	
SB	19063	P	461	15E	16	158	11	A	根	9.7	7.9	芯持丸		16.700	16.330			
SB	19063	P	463	15E	23・24	158	5	B	根	16.4	12.5	芯持丸		16.520	16.130			
SB	19063	P	464	15F	3	158	4	C	未					16.610	16.190			
SB	19063	P	476	14F	14			C	未					16.951	16.441			
SB	19063	P	691	15F	9			C	根	3.5	—	芯持丸		16.576	16.400			
SB	19063	P	702	15F	6	158	8	A	根	—	—	—	板	16.920	16.340		土椀・長釜B・小型・無台椀、質皿R1、珠甕	
SB	19063	P	709	15F	11	158	7	C	未					16.910	16.680			
SB	19063	P	728	15F	13			C	未					16.691	16.288		土小型、須壺瓶類	銭貨出土
SB	19063	P	893	15E	22			C	未					16.600	16.294			
SB	19063	P	921	15F	22	158	1	A	痕					16.890	16.140			

観察表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19063	P	943	14E	25	158	13	A	根	13.6	11.2	芯持丸		17.020	16.510			
SB	19063	P	3007	14F	10			C	未					16.915	16.713			
SB	19063	P	3022	15F	17・22	158	2	A	根	15.5	14.4	ミカン割		16.900	16.470		須甕	
SB	19063	P	3026	15F	18			C	未					16.738	16.320			
SB	19063	P	3035	15F	4			C	未					16.435	16.301			
SB	19063	P	3049	15F	12			C	未					16.892	16.510			
SB	19063	P	3170	14F	5			C	未					16.900	16.510			
SB	19063	P	3173	14F	4	158	12	C	未				板	17.000	16.380		土小型・長釜×鍋B、質有台皿R1	
SB	19063	P	3286	15F	7・12	158	3	A	根	4.0	7.5	半割		16.560	16.428			
SB	19063	P	3348	14・15E	25・21	158	10	A	根	—	—	—		16.960	16.561			
SB	19063	P	465a	15F	2	158	9	A	根	11.2	5.6	半割		16.609	16.417			
SB	19063	P	465b	15F	2	158	9	A	根	13.6	6.6	半割		16.609	16.417			
SB	19064	P	457	15F	7			C	未					16.818	16.378		土椀・小釜B	
SB	19064	P	694	15F	11			C	未					16.728	16.254			
SB	19064	P	866	15F	18			C	根	11.0	—	芯取丸		16.728	16.254			
SB	19064	P	3024	15F	17			C	未					16.801	16.658			
SB	19064	P	3040	15F	8			C	未					16.629	16.393			
SB	19064	P	3042	15F	14			C	未					16.586	16.294			
SB	19064	P	3050	15F	12			C	根	6.0	—	芯取丸		16.779	16.405			
SB	19064	P	3196	15F	16			C	根	—	—	方		16.556	16.369			
SB	19064	P	3282	15F	6	159	1	C	未					16.821	16.387			
SB	19064	P	3289	15F	13			C	未					16.513	16.379			
SB	19064	P	3295	15F	9			C	未					16.321	16.128			
SB	19064	P	3333	15F	16			C	未					16.918	16.763			
SB	19065	P	661	16F	12			C	未					16.354	16.159			
SB	19065	P	663	16F	12・13			C	未					16.344	16.221			
SB	19065	P	676	16F	12・13			C	未					16.446	15.989		質皿R1	杭
SB	19065	P	685	15F	15			C	未					16.570	16.320		土椀・長釜×小型鍋B	
SB	19065	P	874	15F	23	159	6	A	根	14.1	12.9	ミカン割		16.690	16.290			
SB	19065	P	884	15F	25	159	3	A	根	10.8	13.4	芯持丸		16.530	16.130		質小皿R1、須無台杯、土小釜B	
SB	19065	P	922	15F	14			C	未					16.592	16.368			
SB	19065	P	961	16F	17	159	2	A	根	17.0	17.0	ミカン割		16.410	15.700			
SB	19065	P	978	16F	18	159	1	C	未					16.160	15.710			
SB	19065	P	981	15F	20	159	4	A	痕					16.540	16.300			
SB	19065	P	984	15F	19	159	5	A	痕					16.690	16.280			
SB	19065	P	992	15F	25	159	7	A	根	19.4	7.5	不明		16.700	16.250			
SB	19065	P	3043	15F	9			C	未					16.440	16.129			
SB	19065	P	3176	16F	6			C	未					16.318	16.069			
SB	19065	P	3191	16F	18			C	未					16.054	15.884			
SB	19065	P	3203	15G	4・5			C	未					16.711	16.310			
SB	19065	P	3293	15F	20			C	未					16.379	16.163			
SB	19065	P	3330	15F	10	159		A	根	2.5	3.5	ミカン割		16.126	15.840			
SB	19065	P	3430	15F	24			C	未				?	16.701	16.059			
SB	19066	P	687	15F	19			C	未					16.805	16.280		土椀	
SB	19066	P	725	15F	9・14	160	5	A	根	21.4	17.6	芯去多角形		16.580	16.100		土無台椀	
SB	19066	P	856	15F	23	160	4	B	痕					16.660	16.260			
SB	19066	P	863	16F	11			A×B	根	13.4	12.8	芯持丸		16.397	15.952			
SB	19066	P	924	16F	17	160	1	B	痕					16.340	15.900			
SB	19066	P	928	16F	7			C	未					16.010	15.625			
SB	19066	P	989	15F	20	160	3	C	未					16.520	16.250			
SB	19066	P	993	15F	25	160	2	A	根	17.0	12.6	板目		16.550	16.110			
SB	19066	P	3174	16F	6			C	未					16.282	15.878		土長釜×鍋B、珠甕	
SB	19066	P	3340	15F	4	160	6	A	根	12.1	8.9	芯持丸		16.369	16.155			
SB	19066	P	3352	16F	12			C	未					16.049	15.726			
SB	19067	P	679	15F	15・20	160	3	A	根	—	—	—		16.490	15.940			
SB	19067	P	746	15G	4	160	1	C	未					16.730	16.520			
SB	19067	P	869	15F	25	160	2	C	未					15.635	15.365		土長釜×鍋B・小型	
SB	19067	P	983	15F	19	160	4	A	根	8.9	5.9	ミカン割		16.520	16.150			杭
SB	19067	P	3028	15F	18・23			C	未					16.715	16.533			
SB	19067	P	3315	15F	9	160	5	A?	根	14.6	10.9	芯持丸		16.550	16.250			
SB	19067	P	3427	15F	14			C	未					16.962	16.209			
SB	19068	P	699	15F	11・12	161	4	C	未					16.960	16.530			
SB	19068	P	723	15F	18			C	未					16.765	16.035			
SB	19068	P	726	15F	14・19	161	5	C	未					16.690	16.220			
SB	19068	P	738	15G	10			C	未					16.651	16.342			
SB	19068	SK	741	16G	7・12	161	1	A×B	根	—	—	—		16.598	16.203			
SB	19068	P	759	15G	6			C	未					17.114	16.995			
SB	19068	P	807	15G	2・3	161	2	A×B	根	14.0	14.0	方		16.610	16.150			
SB	19068	P	813	15G	1			C	未					17.020	16.730			
SB	19068	P	816	15F	20			C	未					16.597	16.113			
SB	19068	P	857	15F	25			C	未					16.577	16.163			
SB	19068	P	931	16F	17・18			C	未					16.118	15.906			
SB	19068	P	986	15F	19・24	161	3	C	未					16.650	16.300			
SB	19068	P	3019	15F	18			A×B	根	14.9	16.4	芯持丸		16.697	16.380			
SB	19068	P	3165	15G	5			C	未					16.685	16.170			
SB	19068	P	3199	16F	21			C	未					16.505	16.374			
SB	19068	P	3303	16F	17			C	未					16.574	16.412			
SB	19068	P	3334	15F	16			C	未					16.933	16.668			
SB	19069	P	492	15F	16・17	162	3	C	未					16.960	16.500			
SB	19069	P	703	15F	6			C	未					16.932	16.517		土長釜×鍋B・小型、質小皿R1	
SB	19069	P	890	15E	22	162	2	C	未					16.640	16.320			
SB	19069	P	896	15F	2・7	162	1	C	未					16.710	16.450			
SB	19069	P	976	14F	10	162	4	C	未					17.030	16.500			
SB	19069	P	3025	15F	18			C	未					16.743	16.437			
SB	19069	P	3032	15F	12・13			C	未					16.709	16.457			
SB	19069	P	3063	14F	25			C	未					17.128	16.589		青同安皿Ⅰ1a、土小型、須壺瓶類	
SB	19069	P	3143	15F	11			A×B	根	10.0	—	芯持丸		16.941	16.393			
SB	19069	P	3172	14F	4・5			C	未					16.965	19.516			
SB	19070	P	605	17G	4			C	未					15.371	15.275			
SB	19070	P	611	17G	8	161	1	C	未					15.690	15.400	P611→P612		
SB	19070	P	620	17G	8			C	未					15.730	15.619			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19070	P	631	17G	2・7			C	未					15.813	15.578			
SB	19070	P	756	17G	3			C	未					15.522	15.359			
SB	19070	P	3339	17G	2			C	未					15.761	15.505			
SB	19071	P	617	17G	8			C	未					15.533	15.381			
SB	19071	P	626	17G	7	162	1	C	未					15.830	15.520			
SB	19071	P	627	17G	2			C	未					15.708	15.487			
SB	19071	P	637	17G	6			C	未					15.865	15.822			
SB	19071	P	641	16G	5	162	2	A	痕					15.990	15.550			
SB	19071	P	645	16F／17F	25／21			C	未					15.912	15.767			
SB	19071	P	659	16F	20			C	未					15.884	15.684			
SB	19071	P	3175	17F／17G	21／1			C	未					15.885	15.553			
SB	19072	P	632	16G／17G	10／6			C	未					16.108	15.957			
SB	19072	P	634	17G	1			C	未					15.888	15.572			
SB	19072	P	642	16G	5	161	2	A	根	10.1	10.9	方	石	16.010	15.760			
SB	19072	P	648	16F	13			C	未					16.056	15.803		須甕、土小型	
SB	19072	P	651	16F／17F	25／21	161	1	C	未				石	15.950	15.810			
SB	19072	P	656	17F	16			C	未					15.677	15.475			
SB	19072	P	3017	16F	19			A×B	根	17.1	13.1	芯持丸		15.977	15.500			
SB	19072	P	3158	16F	20			C	未					15.733	15.621			
SB	19072	P	3193	17F	21・22			C	未					15.874	15.558			
SB	19072	P	3320	16F	18			C	未					16.006	15.789			
SB	19072	P	3346	16G	10			C	未					16.199	15.982			
SB	19073	P	635	17G	1	163	1	C	未					15.890	15.530		黒椀	
SB	19073	P	647	16F	20	163	3	C	未					15.970	15.670			
SB	19073	P	667	16F	15			C	未					15.661	15.436			
SB	19073	P	711	17F	16			C	未					15.682	15.547			
SB	19073	K	718	16F	13	163	4	A	根	4.8	4.5	芯持丸		16.550	16.150			杭
SB	19073	P	927	16F	18			C	未					16.161	15.864			
SB	19073	P	980	16F	16	163	2	A	根	15.0	9.5	芯持丸		16.420	15.780		土小型、須無台杯B	
SB	19073	P	3177	17F／17G	12／1			C	未					15.920	15.478			
SB	19073	P	3301	16F	11			C	未					16.065	15.994			
SB	19074	P	658	16F	12			C	未					16.338	16.195			
SB	19074	P	673	16F	11			C	未					16.449	16.374			
SB	19074	P	677	16F	16	163	1	C	未					16.500	16.230			
SB	19074	P	704	15F	17			C	未					16.407	16.157		土小型	
SB	19074	P	3156	16F	14			C	未					15.822	15.629			
SB	19074	P	3198	16F	16・21			C	未					16.416	16.235			
SB	19074	P	3311	16F	18			C	未					15.920	15.681		土小釜B	
SB	19074	P	3318	16F	13			C	未					15.898	15.760			
SB	19075	P	678	15F	20	163	4	A	根	15.6	13.4	芯持丸		16.480	16.240			
SB	19075	P	688	15F	19			C	未					16.730	16.490			
SB	19075	P	802	15G	2・3	163	5	A	根	14.9	12.6	芯持丸		16.660	16.310			
SB	19075	P	868	15F	25	163	3	C	未					15.635	15.365			
SB	19075	P	979	16F	16	163	2	A	根	13.5	16.8	方		16.410	16.220			
SB	19075	P	3169	15F	23			A×B	根	16.2	16.6	方		16.383	16.114			四方柾目
SB	19075	P	3192	15F	4			C	未					16.711	16.257		甕×壺T	
SB	19075	P	3425	15F	14	163	6	A	根	—	—	—		16.250	16.060			
SB	19075	P	3165b	15G	5			C	未					16.685	16.283			
SB	19075	P	766a	15G	9・10	163	1	A	根	—	—	—		16.800	16.550	P766a←SD744		
SB	19076	P	137	18F	21	173	9	C	未					14.440	14.005			
SB	19076	P	139	18F	21	173	5	A	根	—	—	—		14.400	14.029			
SB	19076	P	1038	19G	7	173	3	A	根	13.8	11.9	芯持丸		14.200	13.760			
SB	19076	P	1190	19G	7・8			C	未					14.136	13.887			
SB	19076	P	4155	19G	17	173	6	A	根	13.0	15.0	芯持丸		14.060	13.850			
SB	19076	P	4163	19G	14	173	1	A	根	16.5	15.2	芯持丸		14.160	13.820			
SB	19076	P	4167	19G	1	173	8	A×C	根?	4.0	3.4	方		14.295	14.030			杭×根
SB	19076	P	4251	19G	2			C	未					14.272	14.019			
SB	19076	P	4254	19G	12			C	未					14.222	14.051			
SB	19076	P	4268	19F	22			C	未					14.364	14.162			
SB	19076	P	4293	18G	5			C	未					14.495	14.206			
SB	19076	K	4454	19F	21	173	4	A	根?	—	—	—		14.420	13.740			根×杭
SB	19076	P	4738	19G	6	173	7	A	根	—	—	—		14.300	13.890			根×杭
SB	19076	P	4739	19G	3	173	2	A	根	—	—	—		14.185	14.015			柱根
SB	19076	P	4740	19G	13			C	未					14.090	13.998			
SB	19077	P	1148	19G	13	173	3	A	根	13.3	10.3	芯持丸		14.130	13.830			柱根
SB	19077	P	1150	19G	8			C	未					14.069	13.836			
SB	19077	P	1191	19G	7・12			A×B	根	12.4	11.2	ミカン割		14.157	13.932			
SB	19077	P	4156	19G	23	173	1	A	根	16.0	13.2	芯持丸		13.900	13.500			
SB	19077	P	4162	19G	10	173	5	A	根	15.1	13.2	芯持丸		14.210	13.760			柱根
SB	19077	P	4164	20G	1	173	6	A	根	16.2	14.9	芯持丸		14.060	13.595			柱根
SB	19077	P	4171	19G	24	173	2	A	根	13.3	10.4	芯持丸		13.795	13.405			柱根のみ検出
SB	19077	P	4255	19G	9	173	4	C	未					14.360	13.840			
SB	19078	P	1835	20G	16・21	174	4	A	根	5.4	4.9	芯持丸	板	13.760	13.400			
SB	19078	P	1836	20G	17	174	5	A	根	14.4	12.4	芯持丸		13.830	13.215			
SB	19078	P	4159	19H	10	174	1	A	根	18.2	16.5	芯持丸		13.600	13.100			
SB	19078	P	4172	19G	24	174	3	A	根	18.8	16.2	芯持丸		13.810	13.300	P4172←SX4153		
SB	19078	P	4174	19H	4	174	2	A	根	13.0	10.8	芯持丸		13.720	13.220			
SB	19079	P	1987	20I	1	174	4	A	根	14.0	13.1	方	石	13.240	13.070			
SB	19079	P	4158	20I	6	174	7	A	根	13.0	11.5	ミカン割		14.060	13.595			
SB	19079	P	4182	20I	12	174	2	A	根	15.5	8.8	芯持丸		13.135	12.810	P4182←P4184	土長釜B	柱根沈み込み
SB	19079	P	4183	20I	6・7	174	3	C	未				石	13.210	13.010			
SB	19079	P	4184	20I	12	174	1	C	未				石	13.140	12.920	P4182←P4184		
SB	19079	P	4188	20I	11	174	6	A	根	11.5	11.0	芯持丸		13.180	12.750	P4188←P4189		
SB	19079	P	4189	20I	11	174	6	C	未					13.390	13.165	P4188←P4189		
SB	19079	P	4191	19I	15	174	10	C	未				石	13.160	13.070			
SB	19079	P	4192	19I	15	174	10	C	未					13.140	13.000			
SB	19079	P	4195	19I	10	174	11	C	未				石	13.220	13.140	P4195←P4197		
SB	19079	P	4196	19I	4	174	12	C	未					13.270	13.000			
SB	19079	P	4197	19I	9	174	11	C	未					13.230	12.840	P4195←P4197		
SB	19079	P	4198	19I	5	174	8	C	未					13.300	13.000			杭
SB	19079	P	4224	19H	25	174	9	B	痕					13.280	12.990			
SB	19079	P	4225	20H	21	174	5	C	未					13.200	12.980			
SB	19079	P	4228	19H	24	174	13	C	未				石	13.330	12.960			
SB	19080	P	4173	19H	25	176	4	A	根	17.0	12.2	長方形		13.320	13.000			両脇に礫
SB	19080	P	4187	20H	16	176	2	C	未					13.320	13.080	P4186←P4187		
SB	19080	P	4227	20O	1	176	3	C	未					13.080	12.880			

観察表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19080	P	4275	20H	18			C	未					13.389	13.136			
SB	19080	P	4330	20H	24	176	1	A	根	8.6	7.6	芯持丸		13.360	12.900			
SB	19081	P	1020	22G	6	176	2	B	根	16.8	16.4	芯持丸		13.690	13.195			
SB	19081	P	1310	21G	5			—	—					13.591	13.580			
SB	19081	P	1351	21G	8	176	5	C	未					13.838	13.170	P1353←P1352←P1351		
SB	19081	P	1359	21G	10			C	未					13.699	13.237			
SB	19081	P	1360	21G	9			C	未					13.676	13.280			
SB	19081	P	1388	21G	18			C	未					13.655	13.275			
SB	19081	P	1391	21G	13	176	3	A	根	10.6	8.1	芯持丸		13.740	13.360			
SB	19081	P	1392	21G	4			C	未					13.774	13.227			
SB	19081	S	1411	21G	15			C	未					—	13.673			杭
SB	19081	P	1462	21G	7			C	根	16.7	14.4	芯持丸		13.337	13.179			
SB	19081	P	1468	21G	14	176	1	A	痕					13.590	12.920			柱痕径15cm
SB	19081	P	1837	20G	14	176	4	C	未					13.870	13.330	P1837←P4274		
SB	19081	P	4287	20G	15			C	未					13.655	13.451	P1229←P4287		杭
SB	19081	P	4303	21G	18			C	未					13.612	13.298			
SB	19081	P	4433	21G	11・16			C	未					13.553	13.483			
SB	19081	P	4434	21G	11			C	未					13.628	13.302			
SB	19081	P	4440	21G	4			C	未					13.567	13.158			
SB	19081	P	4780	21G	5	176	6	A	根	—	—	—		13.890	13.250			柱根の所在不明
SB	19082	P	1069	21F	17	175	6	A	根	—	—	—	板	14.080	13.580			
SB	19082	P	1097	21G	12	175	7	A	根	14.2	15.5	芯持丸		13.765	13.290	P1097→P1096		
SB	19082	S	1104	24H	22・23			—	—					—	14.192			
SB	19082	P	1160	21F	13	175	3	A	根	13.8	13.0	方		14.150	13.140			
SB	19082	P	1353	21G	7	175	5	C	未					13.768	13.300	P1352→P1353→P1354		
SB	19082	P	1358	21F	23	175	2	A	根	17.4	9.8	ミカン割		13.930	13.300			
SB	19082	P	1457	21G	13	175	4	A	根	7.0	13.0	ミカン割		13.775	13.530			
SB	19082	P	1459	21G	9	175	1	C	未					13.730	13.470			
SB	19082	P	4425	21G	7	175	8	C	未				板	13.740	13.660	P4425←SD1454		
SB	19082	P	4426	21G	3・4			C	未				石	13.763	13.263	P1393←P4426		
SB	19082	P	4428	21G	4			C	未					13.751	13.436	SD1356←P4428		
SB	19082	P	4430	21F	24			C	未					13.796	13.509			
SB	19082	P	4436	21G	9・10			C	未					13.600	13.327			
SB	19082	P	4471	21F	16			C	根	17.7	11.2	長方形		13.795	13.674			杭
SB	19083	P	1072	21G	11	180	9	A	根	17.8	14.0	芯持丸		13.810	13.310			
SB	19083	P	1073	21G	8	180	11	A	根	16.6	14.7	芯持丸		13.870	13.210			
SB	19083	P	1229	20G	15	180	8	C	未					13.415	13.240	P1229←P4287		
SB	19083	P	1389	21G	22	180	1	A	根	12.0	11.4	芯持丸		13.710	13.300			
SB	19083	P	1396	21G	22	180	4	A	根	17.0	12.6	芯持丸		13.700	13.250			
SB	19083	P	1397	21G	18	180	5	A	根	16.6	14.2	芯持丸		13.620	13.200			
SB	19083	P	1440	21G	23	180	2	A	根	11.2	10.8	芯持丸		13.660	13.330		質皿R2	
SB	19083	P	1458	21G	13	180	3	C	未					13.680	13.310			
SB	19083	P	1460	21G	14	180	7	A	根	16.4	14.5	芯持丸		13.740	13.370			
SB	19083	P	1474	21G	19			C	未					13.674	13.181			
SB	19083	P	4274	20G	14			C	未					13.647	13.252	P1837←P4274		
SB	19083	P	4304	21G	16・17	180	6	A	根	15.3	13.8	芯持丸		13.660	13.430			
SB	19083	P	4779	21G	7	180	10	C	未					13.820	13.260			
SB	19084	P	1002	22G	18・19	175	3	A	根	17.0		芯持丸	石	13.920	13.490	P1002←SX1361		
SB	19084	P	1003	22F	24	175	2	A	根	13.3	11.5	芯持丸	石	13.880	13.660	P1003←SX1361		
SB	19084	P	1185	22G	4	175	1	C	未					13.750	13.160	P1185←P1385	質小皿R2	
SB	19084	P	1385	22G	4	175	1	C	未					13.750	13.320	P1385←P1185		
SB	19085	P	1001	22G	6・11	177	3	A	根	17.1	16.5	ミカン割		13.700	12.759			
SB	19085	P	1016	22G	17	177	2	C	未					13.545	12.990			
SB	19085	P	1017	22G	17・22	177	1	B?	痕?				石	13.505	12.929			板杭?
SB	19085	P	1095	21G	13・18	178	19	A	根	17.3	16.9	方		13.700	13.185			
SB	19085	P	1096	21G	12	178	24	A	根	14.1	12.0	芯持丸		13.765	13.200	P1096←P1097		
SB	19085	P	1186	22G	1・6	177	4	C	未					13.750	13.270			
SB	19085	P	1230	21G	8	178	20	A	根	19.6	11.6	長方形		13.720	13.205			
SB	19085	P	1354	21G	3		10-8?	C	未				石	13.846	13.290	P1355←P1354		
SB	19085	P	1386	21G	15	178	8	A	根	18.5	15.5	芯持丸		13.550	12.980			
SB	19085	P	1413	22H	7	178	5	A	根	12.5	13.5	ミカン割		13.400	13.050	SD1066←P1413		
SB	19085	P	1422	22I	7	178	16	A	根	15.8	15.0	方		13.495	13.060	P1422←P1431		
SB	19085	P	1423	21H	8	178	26	A	根	17.5	12.8	ミカン割		13.209	13.008			
SB	19085	P	1427	21H	5	178	10	C	未					13.490	12.940	P1427←P1426		
SB	19085	P	1434	21H	4	178	17	A	根	19.0	15.5	方		13.735	13.095			
SB	19085	P	1435	21H	9	178	23	B	痕					13.580	13.150			
SB	19085	P	1437	21H	13	178	25	C	未					13.420	13.120			
SB	19085	P	1439	21H	15	178	15	B	痕				石	13.470	13.140			
SB	19085	P	1441	21H	14	178	22	A	痕?				石	13.470	13.320			
SB	19085	P	1442	21G	19・24	178	18	A	根	14.5	13.5	方		13.600	12.950	P1442→SD1449		
SB	19085	P	1465	21G	5			C	未				板	13.727	13.370		珠壺R	
SB	19085	P	1466	21G	9			C	未					13.583	13.107			
SB	19085	P	1471	21G	20	178	12	A	根	13.2	14.4	方		13.480	12.880			
SB	19085	P	4102	21H	15	178	14	C	未					13.480	13.280	P4102←P4615		
SB	19085	P	4179	21H	18			C	未					13.342	13.236	P4179→SD1454		
SB	19085	P	4247	21H	14	178	21	C	未				板	13.440	13.240	P4247←P4619	質皿R2	
SB	19085	P	4278	21G	6			C	未					13.640	13.529	SD1356←P4278		
SB	19085	P	4371	21H	2	178	27	A	根	16.0	14.5	ミカン割		13.500	13.110			
SB	19085	P	4421	21G	25	178	11	A	根	—	—	—	板	13.485	13.210			
SB	19085	P	4423	21H	13			C	未				板	ナシ	ナシ		白壺Ⅱ	
SB	19085	P	4424	21G	4	178	13	B	痕				板	13.740	13.360	SD1356←P4424		
SB	19085	P	4526	21H	3			C	未					13.245	12.985	P1432←P4526		
SB	19085	P	4551	22H	8			C	未					13.353	13.234			
SB	19085	P	4555	22G	16	177	7	C	未					13.600	13.460			
SB	19085	P	4679	22H	11	178	9	C?	未				板・石	13.389	13.229	P4393←P4679		
SB	19085	P	4729	22H	1	177	6	A	痕				石	13.250	12.890			
SB	19085	P	4751	21G	10			C	未					13.744	13.240			
SB	19086	P	1431	21H	9	179	7	C	未					13.485	12.965	P1431→P1432	珠壺R	
SB	19086	P	4242	21H	19	179	1	C	未				石	13.420	13.230	P4242←P4810		
SB	19086	P	4396	22H	1	179	8	C	未				石2段	13.460	12.970			
SB	19086	P	4444	21H	8	179	6	A	痕					13.170	12.870			
SB	19086	P	4445	21H	13・14	179	3	A	痕					13.160	12.770			
SB	19086	P	4527	21H	12			C	未					13.092	12.912			
SB	19086	P	4606	21H	7	179	5	A	痕					13.210	12.945			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19086	P	4610	21H	18			C	未					13.062	12.831			
SB	19086	P	4622	21H	14・15	179	4	C	未					13.240	12.885	P4622→P4623		
SB	19086	P	4653	21H	20	179	2	C	未				石	13.240	12.640			
SB	19086	P	4676	22H	11			C	未					13.249	13.019			
SB	19087	S	1137	21G	25			—	—					—	13.558			
SB	19087	P	1438	21H	13	184	1	A	痕				石	13.420	13.020		珠褒	
SB	19087	P	4520	21H	3	184	5	C	未					13.564	13.016			
SB	19087	P	4529	21H	7	184	3	C	根?	—	—	—		13.230	13.100			杭?
SB	19087	P	4611	21H	10	184	4	B	根	—	—	—		13.280	12.880			
SB	19087	P	4618	21H	15			C	未					13.268	12.842			
SB	19087	P	4651	21H	2			C	未					13.257	13.195			
SB	19087	P	4657	21H	8			C	未					13.243	12.839			
SB	19087	P	4682	22H	6	184	2	A×B	痕					13.250	12.805			
SB	19087	P	4746	21G	24			C	未					13.620	13.450			
SB	19088	P	4552	22H	23	180	1	C	未					13.340	12.980	SD1066←P4522		
SB	19088	P	4553	22H	17・18	180	5	C	未					13.220	12.680	P4553→石列		
SB	19088	P	4605	21H	24	180	2	C	未				石	13.160	13.060			
SB	19088	P	4652	21H	20	180	3	C	未				石	13.200	13.090			
SB	19088	P	4684	22H	16	180	4	C	未				石	13.180	13.180			
SB	19088	P	4698	22I	1			C	未					13.084	12.888			
SB	19088	S	4706	21I	5			—	—					—	13.386			
SB	19089	P	1011	24G	21	183	43	A	根	14.0	9.2	長方形	石	13.455	13.280			
SB	19089	P	1012	24G	16	183	45	A	根	15.0	15.0	ミカン割		13.680	13.210			
SB	19089	P	1013	23G	25			A	根	16.0	13.6	ミカン割		13.490	13.093			
SB	19089	P	1022	23G	20	183	44	A	根	—	—	—		13.585	13.280			
SB	19089	P	1037	24H	7	182	33	A	根	17.0	13.5	方	石	13.450	13.110		質Ⅲ×小Ⅲ T1×R2	
SB	19089	P	1042	24H	12	182	25	C	未				石	13.445	13.080			
SB	19089	P	1044	24H	17	182	18	A×B	根	14.0	14.5	芯持丸	石	13.430	13.080	P1045←P1044		杭?
SB	19089	P	1048	24H	6	182	32	A	根	18.8	16.5	芯持丸		13.420	12.740			
SB	19089	P	1050	23I	6	182	5	C	未					13.230	13.080			
SB	19089	P	1057	23H	15	183	31	C	未					13.160	12.990			
SB	19089	P	1058	23H	14	183	30	B	根	—	—	—	石	13.308	12.720	P1058←P1908		
SB	19089	P	1079	23H	12	183	36	A	根	12.0	11.5	ミカン割		13.340	12.860	P1079→P1909		
SB	19089	P	1080	23H	13	182	29	C	—				石	13.360	12.900			
SB	19089	P	1081	23H	18	182	21	B	痕				石	13.315	12.770			
SB	19089	P	1082	22H／23H	25／21	182	19	A	根	16.0	15.3	方		13.360	12.840			
SB	19089	P	1083	23H	16	182	27	A	根	14.7	14.3	方		13.340	12.800			
SB	19089	P	1084	23H	21	182	20	A	根	14.2	13.4	方		13.320	12.780			
SB	19089	P	1085	23H	25	182	15	A	根	20.8	15.4	芯持丸		13.325	12.750			
SB	19089	P	1086	23,24H	21,25	182	16	A	根	16.5	14.5	ミカン割		13.375	12.700			
SB	19089	P	1100	24H	16・17	182	17	C	未				石?	13.340	12.820			
SB	19089	P	1101	23H	19	182	22	C	未					13.270	12.830			
SB	19089	P	1102	23H	9	183	38	A	根	—	—	—	石2段	13.375	13.000			
SB	19089	P	1103	24H	6	183	40	A	根	18.1	14.4	芯持丸		13.420	12.795			
SB	19089	P	1121	24H	22	182	8	C	未					13.310	12.920			
SB	19089	P	1127	23H	24	182	14	C	未				石	13.270	12.760			
SB	19089	P	1128	23H	13	183	37	C	未					13.350	12.935			
SB	19089	P	1129	24H	1	183	41	C	未				石2段	13.390	13.280			
SB	19089	P	1130	23H	11	182	35	A	根	14.0	15.5	ミカン割		13.365	12.860			
SB	19089	P	1131	22H	15	182	34	A	根	11.5	15.0	方	石2段	13.360	12.970			
SB	19089	P	1164	23I	3	182	7	C	未				石?	13.180	12.550			
SB	19089	P	1165	23I	3	182	13	A	根	14.4	14.0	方	石	13.070	12.855		珠褒Ⅳ-b	
SB	19089	P	1166	23I	2	182	12	C	未					13.240	12.740			
SB	19089	P	1169	23I	7	182	6	B	痕				石	13.240	12.900			
SB	19089	P	1180	22H	20	182	26	C	未				石	13.340	13.160		土小型	
SB	19089	P	1383	23H	5	183	42	A	根	14.0	14.4	ミカン割		13.380	12.930			
SB	19089	P	1920	23I	1	182	11	A	根	12.1	8.0	方		13.300	12.740			
SB	19089	P	4150	24H	22・23	182	9	C	未				石	13.310	13.020	P1105←P4150		
SB	19089	P	4366	22I	8	182	10	A	根	5.8	4.0	ミカン割	石3段	13.340	13.120			杭
SB	19089	P	4500	23I	4			C	未					12.767	12.688	P1162←P4500		
SB	19089	P	4587	22I	13	181	1	A	根	8.6	8.1	芯持丸	石	13.090	12.830			
SB	19089	P	4589	22I	14	181	2	A	根	11.7	11.5	芯持丸		13.190	12.700			
SB	19089	P	4600	22I	9			C	未					13.028	12.680			
SB	19089	P	4678	23H	17	182	28	C	未				石	13.060	12.820			
SB	19089	P	4693	22I	10・15	181	3・4	A	根	11.8	9.5	芯持丸		13.360	12.700			杭
SB	19089	P	4777	24H	11・16	182	24	B	痕				石	13.373	13.133			
SB	19089	P	4778	23H	20	182	23	C	未				石	13.400	13.370			
SB	19089	P	4793	23H	10	183	39	A	根	14.5	9.5	芯持丸		13.370	12.880			
SB	19090	P	1176	22I	5	179	1	A	根	8.1	4.2	方		13.310	12.810			
SB	19090	P	1178	22H	25	179	2	C	未					13.340	12.900			
SB	19090	P	1416	22H	22	179	5	A	痕				石	13.405	12.980	P1416→SD1066		
SB	19090	P	1425	22H	23			C	未					13.375	13.059			
SB	19090	S	1749	22I	3			—	—					—	13.361			
SB	19090	P	4135	22I	9			C	未					13.325	12.854			
SB	19090	P	4357	22H	20	179	3	C	未					13.350	12.865			
SB	19090	P	4370	22I	8			C	未					13.309	12.816			
SB	19090	P	4516	22I	4	179	4	C	未				石2段	13.200	12.860			
SB	19091	P	1421	22I	7	184	5	A	根	10.5	7.0	芯持丸		13.290	12.840	P1421→P1420		
SB	19091	P	1970	22I	7・12	184	2	A	根	13.5	11.7	芯持丸	石	13.270	12.940			
SB	19091	P	4124	22I	11	184	1	A	痕					13.220	12.800			
SB	19091	P	4130	22H	21	184	10	C	未					13.390	12.970			
SB	19091	P	4137	22H	22	184	11	C	未				石	13.425	12.850			
SB	19091	P	4352	22I	3	184	6	C	未					13.340	12.950			
SB	19091	P	4392	22I	8	184	3	A	根	21.7	11.8	半割		13.330	12.830			
SB	19091	P	4395	21I	5	184	9	B	痕					13.150	12.750		青龍椀Ⅰ	
SB	19091	P	4588	22I	5	184	8	A×C	杭×根	10.0	4.0	方	板	13.200	13.040			
SB	19091	P	4596	22I	9			C	未					13.012	12.930			
SB	19091	P	4626	22I	4	184	7	C	未				石	13.270	13.040			
SB	19091	P	4668	22H	18			C	未					12.956	12.820			
SB	19091	P	4685	22H	19	184	12	C	未				石	13.130	12.880			
SB	19091	P	4695	22I	5・10	184	4	A	根					12.960	12.820			柱根遺存悪い
SB	19091	P	4768	22I	6			C	未					13.200	12.963			
SB	19092	P	4132	22I	7	183	1	B	痕					13.250	12.620		珠壺R	
SB	19092	P	4358	22I	4	183	5	C	未					13.360	12.830	P4358←SD1340	質Ⅲ R2、珠すり鉢	
SB	19092	P	4367	22I	8	183	2	B	痕				石、板	13.340	12.730		質Ⅲ T1・Ⅲ×小Ⅲ R2	
SB	19092	P	4397	22I	2	183	3	A	根	16.0	12.0	ミカン割		13.200	12.650			

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19092	P	4446	22I	3	183	4	C	未				板	12.950	12.750	P4446←P4129		
SB	19093	P	1914	22H	20			C	未					13.270	13.124			
SB	19093	P	1917	23I	1			C	未					13.301	13.113			
SB	19093	P	4491	22H	24			C	未					13.417	13.033			
SB	19093	P	4659	22I	9・10			C	未					12.832	12.743			
SB	19093	P	4680	22H	25			C	未					13.140	12.859			
SB	19093	P	4699	22I	4			C	未					12.943	12.810			
SB	19093	P	4723	22H	18・19	178	1	C	未				石	13.000	12.950			
SB	19094	P	1395	22H	9	192	5	C	未					13.380	12.940			
SB	19094	P	1903	23H	17	192	1	C	未					13.320	13.170	P1903←P1904		
SB	19094	P	1906	23H	12	192	2	C	未					13.365	13.050			
SB	19094	P	1912	22H	15	192	4	C	未					13.360	13.240	P1912←P1907		杭2本
SB	19094	P	1915	23H	6	192	3	C	未					13.365	12.990			
SB	19094	S	6123	22H	14			—	—					—	13.399			
SB	19095	P	1908	23H	14	192	3	C	未				石	13.320	12.915			
SB	19095	P	1947	24I	7			C	未					13.323	13.044			
SB	19095	P	4148	24I	1・2	192	1	C	未					13.265	12.880			
SB	19095	P	4149	24H	16	192	2	C	未					13.410	13.000			
SB	19095	P	4644	24H	11			C	未					13.095	12.902			
SB	19096	S	1138	21I	1			—	—					—	13.392			
SB	19096	S	1139	21H	22			—	—					—	13.349			
SB	19096	S	1140	21H	22			—	—					—	13.376			
SB	19096	S	1142	21I	1			—	—					—	13.345			
SB	19096	S	1143	21I	2			—	—					—	13.318			
SB	19096	S	1144	21I	2			—	—					—	13.319			
SB	19096	S	1145	21H	23			—	—					—	13.429			
SB	19096	S	1146	21H	24			—	—					—	13.390			
SB	19096	S	1147	21H	24			—	—					—	13.406			
SB	19096	S	1149	21H	25			—	—					—	13.433			
SB	19096	S	1151	21I	2			—	—					—	13.315			
SB	19096	S	1152	21I	7			—	—					—	13.353			
SB	19096	S	1154	21I	7			—	—					—	13.355			
SB	19096	S	1155	21I	14			—	—					—	13.261			
SB	19096	S	1156	21I	15			—	—					—	13.313			
SB	19096	S	1157	22I／21I	15／11			—	—					—	13.267			
SB	19096	S	1159	22I／21I	15／11									—	13.352			
SB	19096	S	1175	21I	1			—	—					—	13.334			
SB	19096	S	1177	21I	1			—	—					—	13.326			
SB	19096	S	1179	21I	1			—	—					—	13.296			
SB	19096	S	1181	21I	1			—	—					—	18.307			
SB	19096	S	1182	21I	1			—	—					—	13.296			
SB	19096	S	1188	21I	12			—	—					—	13.275			
SB	19096	S	1189	21I	12			—	—					—	13.303			
SB	19096	S	1347	22H	21			—	—					—	13.382			
SB	19096	S	1357	22I	2			—	—					—	13.365			
SB	19096	S	1371	22I	7			—	—					—	13.384			杭
SB	19096	S	1387	22J	7			—	—					—	13.344			
SB	19096	S	1390	22J	7			—	—					—	13.337			
SB	19096	P	1820	21I	17			C	未					13.146	12.925			
SB	19096	P	1829	20I	25			C	未					13.124	12.999	P1830←P1829		
SB	19096	P	1830	20I	25			C	未					13.149	12.938	P1830←P1829		
SB	19096	P	1831	20I	20			C	未					13.117	12.966			
SB	19096	S	1887	23J	4・9			—	—					—	13.290			
SB	19096	S	1967	20O	4			—	—					—	13.486			
SB	19096	P	1975	20I	5			C	未					13.359	13.268			
SB	19096	P	4123	22I	11	202	1	C	未				石	13.205	12.840			
SB	19096	P	4326	21I	13			C	未					13.159	12.841			
SB	19096	P	4334	21I	6			C	未					13.279	13.213			
SB	19096	P	4338	21I	2			C	未					13.289	13.247	SD4113←P4338		
SB	19096	P	4341	21I	1			C	未					13.307	13.275			
SB	19096	P	4346	21I	12									13.258	12.979			
SB	19096	P	4348	20I	14	202	3	C	未					13.180	12.830			
SB	19096	P	4449	21H	23	202	5	A	根	12.0	9.5	方		13.170	12.820			
SB	19096	P	4450	21H	23	202	4	C	未					13.170	13.100			杭?
SB	19096	P	4538	21I	6			C	A					ナシ	ナシ			
SB	19096	S	4562	22I	7			—	—					—	13.351			
SB	19096	S	4563	21I	15			—	—					—	13.256			
SB	19096	S	4564	21I	15			—	—					—	13.209			
SB	19096	P	4616	21H	20・25			C	未					13.225	13.076			
SB	19096	P	4624	21H	23			C	未					13.071	12.925			
SB	19096	S	4634	21H	19			—	—					—	13.428			
SB	19096	S	4696	22I	1	202	2	—	—					—	13.090			
SB	19096	S	1163a	21I	5			—	—					—	13.322			
SB	19097	P	1982	20H	12・13			C	未					13.465	13.349		質小皿T1	
SB	19097	P	4239	21H	16			C	未					13.355	13.298			
SB	19097	P	4271	20H	23			C	未					13.421	13.192			
SB	19097	P	4413	20H	20			C	未					13.383	13.112			
SB	19097	P	4441	21H	16			C	未					13.381	13.311			
SB	19097	P	4621	21H	11			C	未					13.192	13.049			
SB	19097	P	4789	20H	24			C	未					13.372	13.046			
SB	19097	S	6124	20H	15			—	—					—	13.586			
SB	19098	P	1036	23J	6	186	31	A	根	13.4	13.5	方	板、石	13.090	12.750			
SB	19098	S	1094	22H	12			—	—					—	13.197			
SB	19098	P	1110	21I	2	186	29	A	根	20.8	16.2	ミカン割		13.305	12.504			
SB	19098	P	1111	21I	13	186	27	A	根	17.5	16.4	方		13.185	12.630			
SB	19098	P	1112	21I	18	186	26	A	根	15.7	16.7	方		13.190	12.700			四方柾目
SB	19098	P	1113	21I	12	186	32	A	根	17.8	18.1	ミカン割		13.160	12.740			
SB	19098	P	1114	21I	11	187	37	A	根	19.1	16.7	方		13.240	12.850			
SB	19098	P	1115	21I	6	187	38	A	根	15.0	16.5	方		13.320	12.700			
SB	19098	P	1116	21I	1	186	33	A	根	20.0	13.5	柾目		13.286	12.900			
SB	19098	P	1117	21I	16	187	36	A	根	18.2	19.0	方		13.200	12.580			
SB	19098	P	1346	20J	8・13	187	53	C	未					12.955	12.710			
SB	19098	P	1350	20J	11			C	未					13.228	12.861			
SB	19098	P	1415	22I	2	186	5	A	根	14.6	13.4	柾目		13.410	12.850		珠褒	
SB	19098	P	1419	22H	17	186	7	A	根	16.0	15.5	ミカン割		13.220	12.815			
SB	19098	P	1420	22I	7	186	12	A	根	13.7	14.9	方		13.285	12.690	P1420←P1421		

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19098	P	1443	21H	18	186	25	A	根	12.9	11.6	芯持丸	板	13.405	12.935		珠壺Ⅳ1b	
SB	19098	P	1500	19I	15	187	62	A	根	10.0	13.5	ミカン割		13.210	12.615			
SB	19098	P	1813	21I	15	186	20	A	痕				石	13.170	12.950			
SB	19098	P	1818	21I	19	186	23	A	痕					13.120	12.740			
SB	19098	P	1821	21I	19ほか	186	22	A	痕					13.140	12.820			
SB	19098	P	1823	21I	7・12			C	未					13.230	13.132			
SB	19098	P	1824	21I	24			C	未					12.968	12.736			
SB	19098	P	1825	20I	20	187	43	A	根	11.0	16.5	ミカン割	板、石	13.150	12.760		土椀	
SB	19098	P	1827	21I	8	186	28	C	未					13.200	12.800			
SB	19098	P	1833	20I	10	187	45	A	根	13.8	8.6	ミカン割	石	13.275	12.830			
SB	19098	P	1834	20I	4	187	46	A	根	—	—	—	石	13.650	13.200			
SB	19098	P	1839	21I／21J	22／2			C	未					12.905	12.595			
SB	19098	P	1862	22I	18	186	8	C	未					13.210	12.920			四方柾目
SB	19098	P	1865	22I	23	186	10	C	未				石	13.175	12.975			
SB	19098	P	1868	22I	13・18	186	9	A	根	14.5	15.2	芯持丸		13.280	12.801			
SB	19098	P	1954	22I	19			C	未					13.175	12.969			
SB	19098	P	1962	22I	11	186	16	A	根	15.5	14.5	方	板、石	13.235	12.760			
SB	19098	S	1966	22I	19・20			—	—					—	13.192			
SB	19098	P	1971	21I	16・21	187	35	A	根	19.8	15.3	ミカン割	板	13.080	12.700			
SB	19098	P	1974	20I	5	187	39	A	根	17.6	19.0	ミカン割		13.370	12.740		珠片口鉢Ⅳ2b	
SB	19098	P	1976	20I	16			C	未					13.206	12.943			
SB	19098	P	1978	20I	15	187	44	A	根	15.5	9.0	長方形		13.220	12.705			
SB	19098	P	1979	20H	25	187	40	A	根	14.8	11.1	芯持丸		13.350	12.950			
SB	19098	P	1980	20H	24	187	47	A	根	17.3	16.0	芯持丸		13.360	12.840			
SB	19098	P	1985	20I	22	187	54	A	痕				石	13.040	12.845		土小皿T1	
SB	19098	P	1986	20I	6	187	57	B	痕					13.210	12.625		珠壺T	
SB	19098	P	1988	20I	1	187	58	B	痕					13.280	12.710			
SB	19098	P	1989	20H	20	187	41	A	根	20.2	13.0	角柱半割		13.370	12.800			
SB	19098	P	1990	20H	13	187	49	A	根	20.3	19.0	方(芯持)	石	13.420	13.050			
SB	19098	S	4107	23I	6			—	—					—	13.235			
SB	19098	S	4110	23I	11			—	—					—	13.288			
SB	19098	P	4114	21H	19・24	186	21	A	根	14.3	13.3	方	石	13.415	12.865			
SB	19098	P	4115	21H	20	186	19	A	根	13.4	13.9	方		13.310	12.645			
SB	19098	P	4116	21H	23	186	24	A	根	2.5	4.8	半割		13.305	12.900			
SB	19098	P	4120	21H	15			C	未					13.436	13.197			
SB	19098	P	4131	22I	13	186	4	A	根	18.5	14.8	ミカン割		13.300	12.675			
SB	19098	P	4133	22I	12	186	11	A	根	16.7	15.5	ミカン割		13.260	12.740			
SB	19098	P	4136	22H	21	186	14	A	根	13.8	13.7	方	石	13.400	13.040			
SB	19098	S	4138	22I	15			—	—					—	13.400			
SB	19098	S	4140	22I	15			—	—					—	13.378			
SB	19098	P	4151	20H	19	187	48	A	根	23.5	23.5	芯持丸	石	13.405	12.715			
SB	19098	P	4152	20H	14	187	42	A	根	22.3	20.3	芯持丸		13.420	12.775			
SB	19098	P	4154	20H	16	187	51	A	根	23.5	24.2	芯持丸		13.280	12.920			
SB	19098	P	4157	20H	12	187	50	A	根	22.0	19.0	芯持丸		13.430	12.280			
SB	19098	P	4161	19H	25	187	59	A	根	18.3	18.5	芯持丸	石	13.435	12.800		珠片口鉢Ⅳ3b	
SB	19098	P	4166	19I	10	187	63	A	根	15.5	15.5	方	石	13.240	12.925			
SB	19098	P	4170	20I	11・12	187	56	C	未				石2段	13.215	13.010			
SB	19098	P	4178	19H	20	187	60	C	未				石2段	13.420	13.170	P4178←SD1450		
SB	19098	P	4180	20I	17	187	55	C	未				石	13.090	13.090			
SB	19098	P	4190	20I	21	187	61	B	根	13.0	8.0	長方形		13.180	12.560			
SB	19098	S	4193	22I	15			—	—	14.9	9.0	ミカン割	石	—	13.304			
SB	19098	P	4207	23I	11・12	186	1	A	根	16.2	10.9	ミカン割	石	13.000	12.840			
SB	19098	P	4232	21H	17			A	根	—	—	—	石	13.202	13.006	P4232←P4625		
SB	19098	P	4233	21H	22	186	30	A	根	16.4	15.0	ミカン割		13.320	12.700			
SB	19098	P	4236	21H	21	186	34	C	未					13.300	13.050			
SB	19098	P	4240	21H	16			C	未					13.084	12.738	P4620←P4240		
SB	19098	S	4259	22I	18			—	—					—	13.218			
SB	19098	S	4262	22I	14			—	—					—	13.325			
SB	19098	S	4270	22I	13			—	—					—	13.324			
SB	19098	S	4276	22I	17			—	—					—	13.297			
SB	19098	S	4277	22I	17			—	—					—	13.304			
SB	19098	S	4279	22I	17			—	—					—	13.271			
SB	19098	S	4285	22I	16			—	—					—	13.309			
SB	19098	S	4291	22I	16			—	—				板	—	13.327		土長釜×鍋	
SB	19098	S	4310	22I	16			—	—					—	13.287			
SB	19098	S	4317	22I	15			—	—					—	13.285			
SB	19098	P	4321	20I	25			C	未					12.891	12.623	P4321←P4773		
SB	19098	S	4328	23I	16			—	—					—	13.258			杭
SB	19098	P	4331	20J	5			C	—					12.800	12.510			
SB	19089	P	4335	21I	7			C	未					13.295	13.212			
SB	19098	S	4349	22I	15			—	—					—	13.276			杭
SB	19098	P	4351	22H	22	186	6	A	根	15.5	17.5	ミカン割		13.380	12.840			
SB	19098	P	4353	22I	9	186	3	A	根	12.0	16.0	ミカン割		13.340	12.680			
SB	19098	P	4354	22I	1・2	186	13	A	根	13.7	15.1	ミカン割		13.350	12.650			杭
SB	19098	S	4356	22I	24			—	—					—	13.308			杭
SB	19098	P	4365	22H	16	186	15	A	根	18.9	17.0	ミカン割		13.420	12.830			
SB	19098	P	4368	22I	10	186	2	C	未					13.240	12.790			
SB	19098	S	4406	22I	24			—	—					—	13.245			杭
SB	19098	S	4418	22I	18			—	—					—	13.292			杭
SB	19098	P	4448	21H	25	186	18	C	未				石2段	13.220	13.025		珠壺T	
SB	19098	P	4453	20H	9			C	未					13.485	12.906	SD1449←P4453	質皿T1	
SB	19098	S	4462	22I	22			—	—					—	13.258			杭
SB	19098	S	4465	22I	14			—	—					—	13.268			
SB	19098	S	4473	22I	22			—	—					—	13.239			
SB	19098	P	4501	23I	2			C	未					12.829	12.564			
SB	19098	P	4514	21H	24	187	66	C	未				石	13.340	13.060		珠甕	
SB	19098	P	4542	19H	15	187	65	C	未					13.440	13.040			
SB	19098	P	4543	20H	6・11	187	52	C	未					13.380	13.140		土高杯、珠甕	
SB	19098	P	4544	19H	19	187	64	C	未					13.420	13.220			
SB	19098	P	4571	21J	1			C	未					12.770	12.720			
SB	19098	P	4595	22I	3			C	未					13.059	12.843			
SB	19098	P	4617	21H	19			C	未					13.143	13.090			
SB	19098	P	4627	19H	14			C	未					13.464	13.303	P4229←P4627		
SB	19098	P	4683	22H	6・11			C	未					13.290	12.975			
SB	19098	S	4696	22I	1			—	—					—	13.040			
SB	19098	P	4697	22I	1	186	17	C	未				石	13.000	12.950			

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19098	P	4768	22I	6			C	未					13.200	12.963			
SB	19099	P	1107	24I	3	189	9	C	未				石?	13.320	13.000			
SB	19099	P	1108	24I	1	189	17	A	根	14.2	13.8	芯持丸		13.265	12.700		質皿R2	
SB	19099	P	1109	23I	5	189	23	A	根	16.4	13.0	芯持丸		13.280	12.660			
SB	19099	P	1124	24H	22	189	10	C	未					13.320	13.020			
SB	19099	P	1153	23I	9	189	28	A	痕					13.190	13.010			
SB	19099	P	1168	23I	8	189	32	A	痕					13.170	13.000			
SB	19099	P	1566	23J	14	189	33	A	痕				石	13.100	12.730			
SB	19099	P	1873	24J	3・8	189	11	A	痕				石	13.110	12.680		珠壺RⅣ2d	
SB	19099	P	1876	24J	7	189	18	C	未					13.080	12.530			
SB	19099	P	1888	23J	4	190	34	C	未					13.150	12.650	P1888←SD1886		
SB	19099	P	1891	24J	6	189	24	C	未					13.140	12.650			
SB	19099	P	1895	24I	23	189	12	C	未				石4段	13.110	12.825			
SB	19099	P	1900	24I	24	188	5	C	未					13.080	12.630			
SB	19099	P	1922	23J	3	190	37	C	未					13.140	12.770			
SB	19099	P	1924	23I	22	190	38	A×B	根	13.4	15.2	方	石、板	13.140	12.660	P1924←SD1884		
SB	19099	P	1933	23I	24	189	30	A	痕				石	13.130	12.690			
SB	19099	P	1934	23I	17	190	39	C	未				石	13.160	12.760		青龍椀Ⅱb	柱痕径12cm
SB	19099	P	1936	23I	12	190	40	A×B	根	5.5	4.2	方		13.090	12.750			柱幅厚は残存値、柱の遺存状況悪い
SB	19099	P	1940	24I	16	189	21	A	痕					13.240	12.620			
SB	19099	P	1941	24I	17・22	189	13	C	未				石?	13.230	12.630			
SB	19099	P	1942	24I	18	188	6	A	痕					13.150	12.680			
SB	19099	P	1944	24I	17	189	14	C	未				石	13.240	12.705			
SB	19099	P	1945	24I	13	188	7	A	痕				石	13.550	13.115			
SB	19099	P	1946	24I	8	188	8	A	痕					13.350	12.765			
SB	19099	P	1948	24I	7	189	16	C	未				石	13.280	12.890			
SB	19099	P	1950	23J	8			C	未					13.118	12.921	P1949←P1950		
SB	19099	P	1993	23I	20	189	26	A	痕				石	13.160	12.755			柱痕径12cm
SB	19099	P	1994	24I	22	189	20	C	未					13.225	12.695		珠すり鉢	
SB	19099	P	1998	24J	2	189	19	C	未				石	13.110	12.680		瓦器火鉢	
SB	19099	P	2000	24I	19	188	1	C	未					13.145	12.820			
SB	19099	P	4203	23I	19	189	31	A	痕				石､板	13.150	12.670		質皿R2、小皿T1	
SB	19099	P	4210	23I	18	190	35	C	未				石	13.140	12.640			
SB	19099	P	4212	23I	15	189	27	C	未				石	13.063	12.970			
SB	19099	P	4214	24I	11	189	22	C	未				石	13.255	12.645			
SB	19099	P	4216	24I	12	189	15	C	未				石?	13.190	12.830			
SB	19099	P	4218	23J	5	189	29	C	未				石	13.105	12.690			
SB	19099	P	4219	23I	26	189	25	C	未				石･板	13.110	12.700			
SB	19099	P	4220	23J	13	190	36	C	未				石	13.110	13.000			
SB	19099	S	4439	23K	9			—	—					13.105	12.525			
SB	19099	P	4493	24I	3	188	4	A	根	9.0	5.0	半割半円		13.120	12.765			
SB	19099	P	4494	24I	8	188	3	A	根	9.0		芯持丸		13.010	12.860			
SB	19099	P	4499	24I	14	188	2	A	根	12.3	7.3	芯持丸		12.970	12.635			
SB	19099	S	4568	23J	10			—	—					—	13.097			
SB	19099	P	4702	23I	13			C	未					12.848	12.477			
SB	19099	P	4772	23I	7	190	41	C	未					13.200	12.795			杭
SB	19099	P	4792	23I	7			C	未					12.764	12.646			
SB	19099	P	4805	23J	10			C	未					12.824	12.720	SD1565←P4805		
SB	19100	P	1925	23J	23	204	2	A	根	16.4	12.8	方	石	13.140	12.743			
SB	19100	P	4202	23J	14	204	4	C	根	5.0	9.0	ミカン割?		13.130	13.040			横位で柱根検出
SB	19100	P	4208	23I	18	204	3	A	根	9.5	8.1	芯持丸	板	13.170	12.920			
SB	19100	P	4222	23I	22	204	1	C	未	14.0	6.0	ミカン割	石2段	13.130	13.040			
SB	19100	P	4691	23I	17			C	未				板	13.211	12.673			
SB	19100	S	4217b	23I	16			—	—					—	13.360			
SB	19101	P	1167	23I	8	183	5	C	未					13.180	12.755		質皿T1	
SB	19101	P	1937	23I	12	183	1	A	根	12.5	12.2	芯持丸		13.110	12.570	P1939←P1938		
SB	19101	P	4204	23I	13	183	2	C	未					13.040	12.680			
SB	19101	P	4502	23I	7	183	4	A	根	14.5	11.7	芯持丸		12.770	12.510			
SB	19101	P	4592	23I	6・11	183	3	C	未				石	12.750	12.680			
SB	19102	P	1313	21J	11		なし	C	未					12.902	12.563			
SB	19102	P	1319	21J	12	191	1	A	根	—	—	—		13.002	12.640			杭
SB	19102	P	1322	21J	16	191	2	A	根	14.5	9.5	ミカン割		12.870	12.530			
SB	19102	P	1328	21J	7			C	未					13.067	12.862			
SB	19102	P	1342	21J	17			C	未					12.982	12.690			
SB	19102	P	1807	20J	10			C	未					12.953	12.737			
SB	19103	P	1309	21J	10			C	未					13.040	12.958			
SB	19103	P	1329	21J	3	191	1	C	未					13.070	12.810			
SB	19103	P	1330	21J	5			C	未					13.137	12.784			
SB	19103	P	1859	22J	7			C	未					13.061	12.711			
SB	19103	P	1952	22I	22	191	2	C	未					13.150	13.050			
SB	19103	P	4583	22J	6			C	未					12.630	12.532			
SB	19103	P	4745	21J	4			C	未					13.068	12.773			
SB	19104	P	1314	21J	10	191	1	A	痕					13.070	12.800			
SB	19104	P	1317	21J	8			C	未					13.068	12.905			
SB	19104	P	1343	21J	14			C	未					13.007	12.795			
SB	19104	P	1727	21J	19			C	未					12.918	12.635			
SB	19104	P	4743	21J	15			C	未					13.030	12.966			
SB	19105	P	1572	22J	18	191	3	C	未				石	13.080	12.840			
SB	19105	P	1596	22J	17	191	2	C	未				石、板	13.120	12.650			
SB	19105	P	1703	22J	16	191	1	C	未				石	12.980	12.710			
SB	19105	P	1705	22J	7	191	6	C	未				石4段	13.045	12.680			
SB	19105	P	1726	22J	11	191	4	C	未				石	13.050	12.800			
SB	19105	P	1860	22J	8	191	7	A	痕					13.080	12.860			柱痕幅12cm
SB	19105	P	1956	22J	12	191	5	A	痕				石2段	13.065	12.830			
SB	19106	P	1487	22K	6	203	1	A	痕				石	12.600	12.500			
SB	19106	P	1488	21K	5	203	6	A	根	2.5	6.5	ミカン割	石	12.660	12.620			
SB	19106	P	1496	23J	11			C	未				石	13.141	12.516			
SB	19106	P	1573	22J	18	203	14	C	未					13.110	12.800			
SB	19106	P	1577	22J	17	203	13	C	未				石	13.080	12.580	P1577←P1576		
SB	19106	P	1579	22J	19	203	8	A	痕					13.090	12.550			
SB	19106	P	1582	22J	14	203	15	C	未				石2段	13.140	12.830			
SB	19106	P	1584	22J	15	204	16	C	未					13.130	12.500			
SB	19106	P	1598	22J	20	203	9	C	未				石	13.090	12.660			
SB	19106	P	1600	22J	22	203	7	C	未				石2段	13.000	12.980			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19106	P	1702	22J	23			C	未					13.021	12.516			
SB	19106	P	1708	22K	1・2			C	未				石	12.683	12.353			
SB	19106	P	1709	22J	16	203	12	A	痕				石	12.970	12.690			杭
SB	19106	P	1710	22J	25	203	4	A	痕				石	12.800	12.690			
SB	19106	P	1711	22K	4	203	3	A	痕				石2段	12.660	12.580			
SB	19106	P	1712	22K	3	203	2	A	痕				石	12.670	12.590			
SB	19106	P	1715	21K	4	203	5	A	痕					12.540	12.380			
SB	19106	P	1724	21J・22J	10･15／6			C	未					13.082	12.936			
SB	19106	P	1725	21J	5			C	未				石2段	13.710	12.633			
SB	19106	P	1798	23J	12・13	203	10	C	未				石	13.100	12.790			
SB	19106	P	1800	23J	7	204	17	C	未				石	13.170	12.810			
SB	19106	P	1804	21I	25	204	21	C	未					13.105	12.685			
SB	19106	P	1844	22J	6	204	19	A	根	14.8	14.9	方	石	13.120	12.710			
SB	19106	P	1854	22J	12	204	18	C	未				石	13.060	12.560			
SB	19106	P	1857	22I	21	204	22	A	根	14.4	15.2	ミカン割	石	13.090	12.780			
SB	19106	P	4139	22J	1	204	20	A	根	16.0	15.5	方		13.150	12.480			
SB	19106	P	4582	23J	6・11			C	未					12.555	12.473	P4852→P1795		
SB	19106	P	4757	21J	25	203	11	A	根	—	—	—		12.780	12.580			
SB	19106	S	4803	21K	10			—	—					—	12.600			
SB	19107	P	1315	21J	11			C	未					12.966	12.664			
SB	19107	P	1318	21J	7	201	5	A	痕				石	13.020	12.720			柱痕幅12cm
SB	19107	P	1323	21J	14			C	未					13.007	12.861			
SB	19107	P	1327	21J	2	202	6	A	痕				石	13.040	12.960			柱痕幅15cm
SB	19107	P	1332	20J	15	202	12	B	痕					12.909	12.550			
SB	19107	P	1333	21J	3	201	3	A	痕				石	13.065	12.850			柱痕幅15cm
SB	19107	P	1335	21J	16	202	11	A	根	—	—	—		12.790	12.530			
SB	19107	P	1483	21J	13	201	4	A	痕					12.970	12.560			柱根幅15cm
SB	19107	P	1713	21J	19	201	1	C	未				石	12.880	12.645			
SB	19107	P	1714	21J	8	201	2	A	痕				石	13.030	12.800			柱痕幅18cm
SB	19107	P	1806	20J	10	202	13	C	未				石	12.960	12.850			
SB	19107	P	1811	21J	6	202	9	C	未				石	12.920	12.840			
SB	19107	P	1839	21I	22	202	7	A?	根	—	—	—		12.905	12.595	P1839→SX1301		柱根遺存状況悪い
SB	19107	P	4331	20J	5	202	14	A	痕					12.800	12.510		青龍椀、土椀、質皿T	
SB	19107	P	4571	21J	1	202	10	C	未				石	12.770	12.720		土釜、土壺	
SB	19107	P	4753	21J	21			C	未				石	12.665	12.640			
SB	19107	P	4758	21J	18			C	未				石	12.850	12.730			
SB	19107	P	4798	21J	17	202	8	A	痕				石	12.930	12.560			柱痕幅15cm
SB	19108	P	1569	23J	21	193	10	C	未					12.990	12.540			
SB	19108	P	1589	22J	13			C	未					13.114	12.761			
SB	19108	P	1593	22J	8			C	未					13.099	12.688			
SB	19108	P	1673	23J	17	193	6	C	未					13.030	12.890			
SB	19108	P	1701	22J	25	193	13	A	痕					13.010	12.545			柱痕径13cm
SB	19108	P	1792	22J	19			C	未					13.096	12.742			
SB	19108	P	1799	23J	12	193	1	C	未					13.140	12.700			
SB	19108	P	1849	22J	9	193	14	A	痕					13.070	12.680			
SB	19108	P	1851	22J	15	193	11	B	痕					13.050	12.800			
SB	19108	P	1855	22J	4	193	15	B	痕					13.120	12.740			
SB	19108	P	1864	22I	23	193	16	C	未					13.180	12.785			
SB	19108	P	1867	22I	22	193	17	A?	痕?					13.140	12.840			
SB	19108	P	1869	22I	20	193	9	C	未					13.200	12.620			
SB	19108	P	1877	23J	2	193	3	C	未					13.148	12.750			
SB	19108	P	1878	23J	1	193	7	C	未					13.220	12.760			
SB	19108	P	1921	23J	7	193	2	C	未					13.130	12.700			
SB	19108	P	1927	23I	22	193	4	C	未					13.180	12.785			
SB	19108	P	1964	22I	24	193	12	B	痕					13.140	12.660			
SB	19108	P	4217	23I	16	193	5	A?	痕					13.200	12.460			
SB	19108	P	4369	22I	25	193	8	C	未					13.160	12.610		質皿R2	ピット上石 13.240m
SB	19108	P	4580	22J	10			C	未					12.692	12.445			
SB	19108	P	4581	23J	6			C	未					12.550	12.461			
SB	19108	P	4585	22J	4・5			C	未					12.779	12.576			
SB	19110	P	1251	24K	20	200	7	A	痕					12.430	12.260	P1251→P1257		
SB	19110	P	1269	24K	20	200	1	C	未					12.400	11.960			
SB	19110	P	1270	24K	15	200	2	A	痕					12.530	11.960			柱痕幅13cm
SB	19110	P	1279	24K	10	200	3	C	未				石	12.590	12.400	P1279←P1278		
SB	19110	P	1282	24K	18・23	200	25	C	未				石	12.260	11.880			
SB	19110	P	1283	24K	19	200	16	A	痕				石	12.280	11.980			
SB	19110	P	1284	24K	15	200	8	C	未				石	12.450	12.190			
SB	19110	P	1285	24K	14	200	17	C	未				石	12.365	12.290			
SB	19110	P	1286	24K	18	200	26	C	未				石2段	12.310	12.180			
SB	19110	P	1287	24K	17	200	35	A	痕					12.280	11.950			
SB	19110	P	1288	24K	11	200	36	A	痕				石2段	12.315	12.095		質皿×小皿T1	柱痕幅20cm
SB	19110	P	1291	24K	12・13	200	27	C	未				石	12.300	12.210			
SB	19110	P	1293	24K	8	200	18	A	痕				石2段	12.345	12.280			柱痕幅15cm
SB	19110	P	1295	24K	9	200	9	C	未				石	12.530	12.200			
SB	19110	P	1296	24K	4	200	10	C	未				石	12.570	12.400			
SB	19110	S	1297	24K	3・8	200	19	—	—				石	—	12.380			
SB	19110	P	1299	24K	7	200	28	C	未					12.370	12.250			
SB	19110	P	1300	24K	6	200	37	A	根	12.0	10.6	方	石	12.335	11.720			
SB	19110	P	1503	24K	1	200	38	C	未					12.300	12.130			
SB	19110	P	1505	24K	2	200	29	C	未					12.450	12.180			
SB	19110	P	1506	24J	23	200	20	C	未				石	12.475	12.220			
SB	19110	P	1507	24J	24	200	11	C	未				石	12.630	12.430			
SB	19110	P	1508	24J	18	200	12	C	未				石2段	12.680	12.540			
SB	19110	P	1509	24J	22・23	200	21	C	未				石2段	12.650	12.720			
SB	19110	P	1510	24J	22	200	30	C	未				石	12.510	12.350			
SB	19110	P	1511	24J	21	200	39	C	未				石	12.350	12.350			
SB	19110	P	1524	24J	13・18	200	13	C	未					12.840	12.590			
SB	19110	P	1527	24J	17	200	22	A	痕				石	12.700	12.550			
SB	19110	P	1530	24J	16	200	31	A	痕				石	12.640	12.460			
SB	19110	P	1531	23J	20	200	40	C	未					12.450	12.350			
SB	19110	P	1535	24J	12	200	23	A	痕				石	12.850	12.505	P1543←SD1685		
SB	19110	P	1538	24J	11	200	32	C	未				石	12.780	12.440			
SB	19110	P	1539	23J	20	201	41	A	痕				石	12.660	12.500			
SB	19110	P	1553	24K	5	200	4	A	痕					12.710	12.480			

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19110	P	1554	24J	25	200	5	C	未				石	12.840	12.580			
SB	19110	P	1558	23J	25	201	43	C	未					12.430	12.370	P1558→P1557		
SB	19110	P	1560	24K	22	200	34	C	未				石	12.260	11.910			
SB	19110	P	1562	24J	13	200	14	A	痕				石	12.980	12.680			
SB	19110	P	1568	23J	15	201	42	A	痕				石	13.125	12.510			柱痕幅16cm
SB	19110	S	1683	23J	19	201	44	—	—					—	12.660			
SB	19110	P	1872	24J	4	200	6	A	痕					13.140	12.530			
SB	19110	P	1874	24J	8	200	15	A	痕					13.085	12.610			柱痕径14cm
SB	19110	P	1880	23I	22	201	53	C	未					13.130	12.700			
SB	19110	P	1881	23J	2	201	52	C	未				石2段	13.165	12.850			
SB	19110	P	1883	23J	9	201	46	C	未				石	13.120	12.640			
SB	19110	P	1889	23J	3	201	47	C	未				石	13.120	12.580			SD1943と接続
SB	19110	P	1892	24J	7	200	24	C	未				石	13.090	13.000			
SB	19110	P	1893	23J	5	200	33	C	未				石	13.090	12.620	P1893←SD1894		
SB	19110	P	1926	23I	17	201	54	B	根	—	—	—	石	13.150	12.860	P1926←SD1879	質小皿R・、皿R2・皿T1、珠片口鉢Ⅳ3C	
SB	19110	P	1929	23I	23	201	48	C	未				石	13.130	12.880		珠褒	
SB	19110	P	1935	23I	18	201	49	A	痕				石	13.130	12.620	P1935←P4209	珠褒	
SB	19110	P	1939	23I	12	201	50	C	未					13.110	12.750	P1939←P1938		
SB	19110	P	4213	23I	17			C	未					13.179	12.919	P4213←SD1879		
SB	19110	P	4221	23J	8	201	51	C	未				石4段	13.150	13.200			
SB	19110	P	4503	23J	14	201	45	C	未				石・板	12.520	12.520			
SB	19111	P	1523	24J	14	197	3	C	未					12.870	12.740			
SB	19111	P	1525	24J	18	197	2	A	痕					12.710	12.430			
SB	19111	P	1529	24J	16	197	1	C	未					12.650	12.550			
SB	19111	P	1540	23J	19	197	4	C	未				石2段	12.665	12.460			
SB	19111	P	1557	23K	25			C	未					12.460	12.300	P1557←P1558		
SB	19111	P	1686	24J	11	197	5	A	根?	—	—	—		12.740	11.810			
SB	19111	P	1871	24J	8			C	未					12.932	12.809			
SB	19112	P	1289	24K	12	190	6	A	痕				石	12.210	12.110			
SB	19112	P	1294	24K	8	190	1	C	未					12.365	11.990			
SB	19112	P	1298	24K	7	190	3	A	痕				石2段	12.355	12.280			
SB	19112	P	1501	24K	6	190	7	C	未					12.305	12.025			
SB	19112	P	1504	24K	1	190	8	B	痕				石	12.450	12.070			
SB	19112	P	1512	24K	18	190	2	C	未					12.270	12.120			
SB	19112	P	1698	24K	17	190	5	C	未				石	12.110	12.035			
SB	19112	P	1762	24K	12			C	未					12.083	12.012			
SB	19112	P	1765	24K	2	190	4	C	未				石2段	12.270	12.180			
SB	19113	P	1249	25K	16	197	2	A	痕					12.450	12.185			
SB	19113	P	1250	24K	20	197	5	C	未					12.445	12.125			
SB	19113	P	1252	24K	15・20	197	8	C	未					12.450	12.280			
SB	19113	P	1253	24K	15	197	9	C	未				石	12.475	12.340			
SB	19113	P	1254	24K	10・15	197	10	A	痕					12.495	12.290			
SB	19113	P	1257	24K	20	197	7	A	痕					12.400	12.320	P1257←P1251		
SB	19113	P	1267	25K	21	197	1	C	未					12.415	12.115			
SB	19113	P	1271	24K	10	197	6	B	痕					12.560	12.310			
SB	19113	P	1272	25K	11	197	4	C	未					12.580	12.305	P1272←SD1280		
SB	19113	P	1274	25K	11	197	3	A	痕					12.500	12.280			
SB	19115	P	1546	23L	9	198	2	A	痕					12.130	11.620			
SB	19115	P	1616	23L	3・4	198	3	C	未					12.060	11.770		瀬平椀後Ⅱ～Ⅲ	
SB	19115	P	1619	23L	9	198	1	A	痕					11.950	11.560			
SB	19115	P	1628	23L	12	198	5	C	未					11.875	11.670			
SB	19115	P	1629	23L	12・13・17	198	4	C	未					11.780	11.610	P1629←P1630		
SB	19115	P	1733	23K	18			C	未					12.084	11.884			
SB	19115	P	1737	23K	17			C	未					12.050	11.819	SX1233←P1737		
SB	19115	P	1747	23L	13			C	未					11.923	11.659			
SB	19115	P	1781	23K	16			C	未					11.745	11.398			
SB	19115	P	1784	23K	21			C	未					11.969	11.428			
SB	19116	P	1631	23K	24	198	1	C	未					12.310	12.040			
SB	19116	P	1736	23K	17			C	未					12.062	11.846	SX1233←P1736		
SB	19116	P	1739	23L	5			C	未					12.030	11.851			
SB	19116	P	1741	23L	8	198	2	A	痕					12.010	11.630			柱根幅13cm
SB	19117	P	1519	23K	9	198	1	A	根	13.0	11.0	方		12.300	12.000			
SB	19117	P	1730	23K	11			C	未					12.038	11.786			
SB	19117	P	1732	23K	18			C	未					12.090	11.864			
SB	19117	P	1735	23K	7			C	未					12.093	1.866			
SB	19117	P	1745	23K	15			C	未					12.025	11.829			
SB	19117	P	1750	23K	17			C	未					12.006	1.887			
SB	19118	P	1281	24K	22	194	6	C	未				石	12.090	11.830			
SB	19118	P	1545	23L	8	195	23	A	痕					12.060	11.680			
SB	19118	P	1548	23L	14	195	22	A	痕					11.900	11.600			
SB	19118	P	1549	23L	10	195	18	B	痕					11.960	11.390		青龍椀Ⅱb	
SB	19118	P	1550	24L	6	194	14	A	痕					11.995	11.540			
SB	19118	P	1601	23L	19	195	21	A	痕					11.740	11.290		質小皿R2	柱痕径13cm
SB	19118	P	1602	23L	25	195	20	C	未					11.600	11.460			
SB	19118	P	1604	23L	15	195	17	C	未					11.790	11.490			
SB	19118	P	1606	23L	5	194	15	C	未					12.070	11.690		質皿×小皿R2	
SB	19118	P	1608	24L	17	194	12	C	未					11.800	11.460		土小型	
SB	19118	P	1610	24L	9	194	1	C	未					11.960	11.530			
SB	19118	P	1612	24L	7	194	10	C	未					12.040	11.650		土小型、青龍椀Ⅱb	
SB	19118	P	1613	24L	7	194	9	C	未					11.930	11.465		質皿R2、土小皿、皿×小皿T1×R2	
SB	19118	P	1617	24L	11	194	13	C	未					11.890	11.525			
SB	19118	P	1624	23L	3	195	24	B	痕					12.075	11.410		青龍椀Ⅱb2	
SB	19118	P	1625	23K	22	195	25	C	未					12.080	11.805			
SB	19118	P	1626	23L	4	195	19	B	痕					12.060	11.725			
SB	19118	P	1627	24L	1	194	12	C						12.140	11.920			
SB	19118	P	1632	24L	9	194	2	C	未					12.120	11.705			
SB	19118	P	1634	24L	3	194	3	C	未					12.200	11.570		質皿T1	
SB	19118	P	1635	24L	3	194	5	C	未					12.140	11.680			
SB	19118	P	1636	24L	13	194	8	A	痕				石	11.885	11.760			
SB	19118	P	1639	23K	25	194	16	B	痕					12.155	11.880			
SB	19118	P	1641	24L	8	194	4	A	未					12.110	11.800			
SB	19118	P	1646	24L	13・14			C	未					11.906	11.723			
SB	19118	P	1648	24K	17			C	未					12.190	12.068			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19118	P	1649	24K	17	194	7	C	未					12.220	12.080			
SB	19118	P	1697	24K	12			C	未					12.185	12.068			
SB	19118	P	1742	23L	9			C	未					11.980	11.680			
SB	19118	P	1743	24K	16・21			C	未					12.051	11.482			
SB	19120	P	2211	14S	9	131	4	C	未					9.060	8.760		須有台杯C1、質皿R1	
SB	19120	P	2217	14S	15	131	1	C	未					8.969	8.819		皿×小皿R1	
SB	19120	P	2219	14S	4・5	131	5	C	未					9.089	8.869			
SB	19120	P	2251	15S	6	131	2	C	未					8.998	8.848			
SB	19120	P	2325	14S	13	131	3	C	未					9.039	8.739			
SB	19121	P	2193	14S	19	131	1	C	未					9.182	8.991			
SB	19121	P	2214	15S	1	131	3	C	未					9.028	8.530		珠壺T	
SB	19121	P	2247	14S	10・15	131	2	C	未				板	8.981	8.681			礎盤板に下駄転用
SB	19121	P	2252	14R	24・25	131	4	C	未					8.943	8.593			
SB	19121	P	2359	14S	13			C	未					9.200	8.821			杭
SB	19121	P	8050	14R	18			C	未					9.232	8.873			
SB	19121	P	8341	14R／14S	21／1			C	未					9.120	8.826			
SB	19121	P	8364	14S	6			C	未					9.189	8.956			
SB	19122	P	2205	14S	9	128	6	C	未					9.145	8.937			
SB	19122	P	2209	14S	15	128	1	C	未					9.028	8.882			
SB	19122	P	2236	14S	15	128	2	C	未					9.070	8.819			
SB	19122	P	2243	14S	4・5	128	7	C	未					9.100	8.844			
SB	19122	P	2248	14R	25	128	8	C	未					9.100	8.683			
SB	19122	P	2250	15S	6	128	3	C	未					9.000	8.588		質皿、小皿R1、土皿×小皿R1	
SB	19122	P	2255	15S	1・2	128	4	A	根	14.1	13.8	芯持丸		9.159	8.750			
SB	19122	P	2324	14S	9	128	5	C	未					9.000	8.777			
SB	19122	P	2360	14S	13			C	未					9.185	8.869			
SB	19123	P	2652	22Q	23	209	18	A	痕				石	9.530	9.393			
SB	19123	P	2680	24O	8	209	16	C	未					9.374	9.186			
SB	19123	P	2684	23Q	9	209	12	C	未					9.400	9.231			
SB	19123	P	2708	24O	20・25	209	10	B?	痕				石	9.720	9.132			
SB	19123	P	2717	23P	11	209	7	A	痕					9.650	9.075	P2717→P2716		
SB	19123	P	2719	23P	4	209	13	A	根	15.2	12.9	ミカン割		9.480	9.134			
SB	19123	P	2723	23Q	3	209	17	C	未					9.500	9.240			
SB	19123	P	2735	23Q	15	209	11	C	未					9.700	9.425	P2736と重複		
SB	19123	P	2746	23Q	19	209	15	A	痕				石	9.600	9.256			
SB	19123	S	2783	24O	24	209	14							—	9.580			
SB	19123	S	2787	23P	5	209	9	—	—					—	9.940			
SB	19123	P	2793	23Q	1	209	4	C	未					9.500	9.148			
SB	19123	P	2794	23Q／23P	4／24	209	8	C	未					9.450	9.266			
SB	19123	P	2801	23P	8・9			C	未					9.347	9.232			
SB	19123	P	2802	23P	9			C	未					9.370	9.286			
SB	19123	P	2804	23Q	18			C	未					9.627	9.372			
SB	19123	P	2922	24P	11	209	3	C	未				石	9.720	9.304			
SB	19123	P	2950	24Q	22	209	1	A	痕				石	9.540	9.310			
SB	19123	P	2953	24P	2			C	未					9.588	9.250			
SB	19123	P	2957	24Q	1	209	5	A	痕					9.600	9.382			
SB	19123	P	2966	24P	17	209	2	A	根	—	—	—	石	9.624	9.295		土小型・釜、黒杯	
SB	19123	P	2989	24Q	16	209	6	A	痕				石	9.650	9.168			
SB	19123	S	4026	24Q	1	209	4	C	未					ナシ	ナシ			
SB	19124	S	2471	23O	13			—	—					—	10.223			板杭
SB	19124	P	2479	23P	13			C	未					9.704	9.621			板杭
SB	19124	P	2480	23P	5			C	未					9.726	9.498			板杭
SB	19124	P	2482	24P	1			C	未					9.843	9.620			板杭
SB	19124	P	2608	23O	17	211	33	B	痕				石	10.170	9.724			
SB	19124	P	2622	23O	22	211	40	C	未				石	10.080	9.462		珠片口鉢	
SB	19124	P	2629	23O	16	211	41	B	痕					10.085	9.533			
SB	19124	P	2641	22P	17	211	44	B	根					9.601	9.101			
SB	19124	P	2643	23P	23	211	36	A	根	17.3	14.0	方		9.580	9.309			杭
SB	19124	P	2655	23P	17・18	211	37	A	痕				石	9.600	9.430			
SB	19124	P	2656	23P	22	211	43	C	未					9.356	9.156	P2656→P2657		
SB	19124	P	2657	23P	22	211	43	C	未				石	9.356	9.156	P2657←P2656		
SB	19124	P	2660	23P	13	211	25	A	根	—	—	—	石	10.140	9.690			
SB	19124	P	2668	24O	15			C	未					10.105	9.727		珠片口鉢Ⅰ-d	
SB	19124	P	2672	23O	20	211	7	C	未					10.000	9.666			
SB	19124	P	2678	24O	3	211	35	C	未					9.460	9.220			
SB	19124	P	2679	24O	8	211	34	A	根	12.3	8.3	ミカン割		9.365	8.965			
SB	19124	P	2681	24O	2	211	42	B	痕					9.439	8.989			
SB	19124	P	2686	23P	12	211	38	A	根	14.6	14.6	ミカン割		9.700	9.231			
SB	19124	P	2688	23Q	11	211	45	C	未					9.718	9.510			杭
SB	19124	P	2713	23P	8	211	30	A	根	—	—	—		9.650	9.403			杭
SB	19124	P	2716	23P	15・20	211	10	C	未					9.700	9.405	P2716←P2717		
SB	19124	P	2718	23P	4	211	27	C	未				板	9.450	9.384			
SB	19124	P	2720	23P／24P	15／11	211	26	B	痕					9.255	8.430	P2720→P2722		
SB	19124	P	2722	23Q	9	211	26	C	未				石	9.395	9.145	P2722←P2720		
SB	19124	P	2728	24Q	9	211	20	C	未					9.750	9.290			
SB	19124	P	2730	23P	18	211	29	A?	根	—	—	—		9.600	8.946			
SB	19124	P	2732	23P	5	211	17	A	根	14.4	13.7	方		9.550	9.059			
SB	19124	P	2736	23Q／23P	5／25	211	19	B?	根	—	—	—	石	9.650	9.183			
SB	19124	P	2737	23P	10	211	11	A	痕					9.760	9.447			
SB	19124	P	2740	23P	9	211	21	A	根	12.0	12.0	ミカン割		9.880	9.344			
SB	19124	P	2744	23P	4	211	22	A	痕				石	9.850	9.591			
SB	19124	P	2747	23Q	24	211	28	C	未				石	9.587	9.147			
SB	19124	P	2756	24O	19	211	14	C	未				石	10.020	9.606			
SB	19124	P	2757	24O	18	211	24	C	未				石2段	10.000	9.740			
SB	19124	P	2762	23O	22	211	32	A	痕				石	10.030	9.656			
SB	19124	P	2788	23P	5	211	16	A	根	8.2	—	芯持丸		9.480	9.248			
SB	19124	P	2789	23Q	5	211	15	C	未					9.471	9.171			
SB	19124	P	2800	23P	8			C	未					9.360	9.155			
SB	19124	P	2809	23Q	20・25	211	18	C	未				石	9.600	9.311			
SB	19124	P	2810	23P	2			C	未					9.924	9.782			
SB	19124	P	2830	23P	18	211	31	C	未				板	9.950	9.547			
SB	19124	P	2836	23P	14・19	211	6	C	未					9.680	9.588			
SB	19124	P	2846	25O	24・25	211	13	C	未					9.863	9.513			
SB	19124	P	2879	25O	24	211	23	C	未				石2段	9.850	9.620			
SB	19124	P	2881	24O	5	211	12	C	未				石	9.800	9.639			

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19124	P	2886	23P／24P	5／1	211	39	A×B	痕					9.880	9.586			
SB	19124	P	2921	24Q	11	211	4	C	未				石	9.700	9.178			
SB	19124	P	2946	25P	1	211	8	A	根	—	—	—		9.470	9.180	P2946←P2947・2948		
SB	19124	P	2947	25P	1	211	8	C	未				石2段	9.450	9.206	P2947→P2946		
SB	19124	S	2949	25P	22	210	2	—						—	9.750			
SB	19124	P	2952	24Q	2	210	1	C	未					9.600	9.374			
SB	19124	P	2954	24P	2	210	1	C	未					9.590	9.074		土釜、珠甕	
SB	19124	P	2958	24Q	21	211	9	C	未					9.650	9.412			
SB	19124	P	2963	24P	6	211	5	C	未				石	9.707	9.357			
SB	19124	P	2965	24P	17	210	3	C	未					9.620	9.349			
SA	19125	P	2653	22Qほか	5ほか	209	21	C	未					9.560	9.480			
SA	19125	P	2654	22R	22	209	21	C	未					9.550	9.255			
SA	19125	P	2658	23P	17	209	22	B	痕				石	9.620	9.240			
SA	19125	P	2748	23P	22	209	21	C	未				石	9.560	9.283			
SA	19125	P	2749	23P	22	209	21	C	未				石	9.540	9.182			
SA	19125	K	2786	23P	13	209	19	A	杭×根					9.480	9.050			
SA	19125	S	2791	23Q	2	209	20	C	未					—	9.430			
SA	19125	P	2813	23P	7・8			C	未					9.347	9.123			
SB	19127	P	2640	22P	16	213	40	C	未				石	9.620	9.192			
SB	19127	P	2659	23P	13	213	33	C	未				石	9.300	9.175			
SB	19127	P	2682	23Q	7	213	38	B	痕				石	9.850	9.483			
SB	19127	P	2683	23Q	6	213	41	A?	痕					9.820	9.294			
SB	19127	P	2685	23Q	22	213	39	B	痕					9.530	9.063			
SB	19127	P	2692	23P	25	213	24	C	未					9.580	9.345		珠壺T	
SB	19127	P	2709	24O	3ほか	213	35	B	痕					9.580	9.256			
SB	19127	P	2710	24O	21	213	16	C	未					9.764	9.614			
SB	19127	P	2711	24O	20	213	27	A	痕					9.250	8.883			
SB	19127	P	2714	24P	8	213	34	C	未					9.590	9.364			
SB	19127	P	2721	23Q	9	213	30	A	痕					9.350	8.950			
SB	19127	P	2724	23Q	16	213	20	C	未					9.346	8.885			
SB	19127	P	2727	23Q	9	213	26	C	未				石2段	9.700	9.376			
SB	19127	S	2731	23P	14	213	29	C	未				石	—	9.430			
SB	19127	P	2733	23P	10	213	18	C	未					9.870	9.620			
SB	19127	P	2734	23P	15・20	213	21	C	未				石・板	9.300	8.933			
SB	19127	P	2741	23P	5	213	23	C	未					9.500	9.247			
SB	19127	P	2742	23P／24P	10／6	213	22	B	痕				石2段	9.400	8.845			
SB	19127	S	2743	23P	19	213	28	C	未				石2段	—	9.300			
SB	19127	P	2745	23Q	12	213	37	C	未					9.730	9.270			
SB	19127	P	2750	23P	14	213	25	—	—				石2段	9.706	9.402			
SB	19127	S	2781	24O	15	213	17	—	—					—	9.800			
SB	19127	P	2784	25O	18	213	32	C	未				石	9.600	9.360			
SB	19127	P	2790	23Q／23P	4／24	213	31	C	未					9.500	9.335			
SB	19127	P	2798	23Q	11			C	未					9.767	9.596			
SB	19127	P	2806	23Q	17	213	36	C	未					9.600	9.376	SD2796を切る		
SB	19127	P	2807	23Q	6	213	11	A	痕					9.830	9.570			
SB	19127	P	2837	25O	21	212	5	C	未					9.870	9.598			
SB	19127	P	2880	23O／23P	24／4	213	19	C	未				石2段	9.920	9.570			
SB	19127	P	2882	23P／24P	5／1	213	12	C	未				石	9.990	9.478			
SB	19127	S	2905	23P	24			—	—					—	9.618			
SB	19127	P	2919	24Q	2	212	7	C	未				石2段	9.600	9.450			
SB	19127	P	2920	24Q	18			C	未					9.358	9.043			
SB	19127	S	2924	24Q	11	213	10	—	—					—	9.880			
SB	19127	S	2930	24O	1	213	15	—	—					—	9.500			
SB	19127	P	2951	24Q	8			C	未					9.448	9.305			
SB	19127	P	2955	24P／24Q	23／3			C	未					9.580	9.415	P2955←P2956		
SB	19127	S	2964	24P	21・22	212	8	—	—					—	9.730			
SB	19127	P	2967	24P	16	212	9	A	痕				石	9.600	9.490		黒椀	
SB	19127	P	2979	24P	10	213	14	C	未					9.436	9.256			
SB	19127	P	2980	25P	7	212	6	C	未				板	9.600	9.131			
SB	19127	P	2982	24P	13	212	1	C	未					9.510	9.192			
SB	19127	P	2984	24Q	11	213	13	C	未					9.570	9.450		土小型	
SB	19127	P	2991	24Q	17・18・22	212	2	C	未				石	9.650	9.429			
SB	19127	P	2992	24Q	12・17	212	3	C	未				石2段	9.700	9.598			
SB	19127	P	2994	24P	7	212	4	C	未				石2段	9.770	9.490		須甕	
SB	19127	P	4014	24Q	2			C	未					9.820	9.531			
SB	19130	P	765	15G	1			C	未					16.993	16.778			
SB	19130	P	769	14G	3			C	未					17.382	17.153			
SB	19130	P	771	14G	15			C	未					17.540	17.260			
SB	19130	P	772	15G	6			C	未					17.184	17.080			
SB	19130	P	777	15G	11			C	未					17.540	17.360			
SB	19130	P	799	14G	5			C	未					17.045	16.628			
SB	19130	P	3233	14G	4			C	未					17.247	17.146			
SB	19131	P	3275	10H	19・24			C	未					14.912	14.650			
SB	19131	P	3324	10H	20			C	未					14.694	14.580			
SB	19131	P	3369	10H／11H	25／21			C	未					14.590	14.318			
SB	19131	P	3401	10H	24			C	未					14.717	14.431			
SB	19131	P	3789	10I	4			C	未					14.571	14.313			
SB	19131	P	5744	11I	1			C	未					14.571	14.247			
SB	19132	P	600	11H	22	165	1	A	根	12.5	11.0	芯持丸		15.060	14.440			
SB	19132	P	3183	11H	16			C	未					14.766	14.430			
SB	19132	P	3278	11H	6			C	未					15.132	14.917			
SB	19132	P	3364	11H	17			C	未					14.774	14.521			
SB	19132	P	3413	11H	7	165	2	C	未					14.980	14.750			
SB	19133	P	3543	11I	16	165	2	C	未					14.590	14.120	P3543←P5722	土小型・長釜×鍋・有台椀R1	
SB	19133	P	3553	10I	19	165	1	A	根	4.5	14.0	方		14.520	14.340			杭
SB	19133	P	3625	10I	20			C	未					14.463	14.307			
SB	19133	P	3739	10I	25			C	未					14.127	13.918			
SB	19133	P	3751	11I	16			C	未					14.263	14.098			
SB	19133	P	3767	11I	21			C	未					14.224	14.026	P3767←SD3546	土長釜×鍋	
SB	19133	P	5681	10I	24			C	未					13.999	13.921			
SB	19133	P	5730	10I	20			C	未					14.250	14.063			
SB	19134	P	3565	11I	16・21			C	未					14.528	14.266	P3565←P5727		
SB	19134	P	3630	10I	14			C	未					14.323	13.922	P3630→P5720		

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19134	P	3684	10I	9	164	1	A	根	6.4	12.0	ミカン割		14.630	14.310	P3684←P5746		
SB	19134	P	3755	11I	11			C	未					14.366	14.255			
SB	19134	P	3806	11I	6			C	未					14.450	14.309			
SB	19135	P	3756	11I	6	164	1	A	痕					14.350	14.120			
SB	19135	P	3760	11I	12・17			C	未					14.299	13.953			
SB	19135	P	3762	11I	14			C	未					14.460	14.177			
SB	19135	P	3779	11I	3			C	未					14.592	14.392			
SB	19135	P	5713	11I	7	164	2	B?	痕?					14.680	14.270	P5713→P3563	土小型	
SB	19136	P	3583	14K	14			A×B	根	16.0	14.8	芯持丸		13.116	13.021			
SB	19136	P	3990	14K	17			C	未					13.175	13.008			
SB	19136	P	3995	14K	22			C	未					12.997	12.845			
SB	19136	P	5295	14K	15			C	未					13.239	13.052			
SB	19136	P	5318	14K	16～18			C	未					13.150	12.946			
SB	19136	P	5323	14L	3・8			C	未					12.735	12.644			
SB	19136	P	5451	14K	9			C	未					13.314	13.249			
SB	19136	P	5457	14K	25			C	未					12.791	12.611			
SB	19136	P	5545	14K	13			C	未					13.235	13.095			
SB	19137	P	3668	14I	18・19	151	1	C	未					14.817	14.399		土長釜×鍋B・椀、質皿R1・有台椀R1	
SB	19137	P	5333	14I	15			C	未					14.795	14.508	P5333←P5389		
SB	19137	P	5346	14I	8			C	未					15.133	15.095			
SB	19137	P	5380	14I	13			C	未					14.940	14.856	P5380→SK5250	質皿R2、土長釜×鍋B	
SB	19137	P	5395	14I	25			C	未					14.695	14.361		質皿R1	
SB	19137	P	5431	14I	18			C	未					14.827	14.458			
SB	19137	P	5582	14I	23			C	未					14.564	14.321	P5582→P5472		
SB	19137	P	5610	14I	15			C	未					14.721	14.370			
SB	19138	P	5188	14I	22			C	未					14.609	14.328			
SB	19138	P	5196	14I	17・18			C	未					14.793	14.617			
SB	19138	P	5448	14I	17			C	未					14.927	14.752			
SB	19138	P	5449	14I	16			C	未					14.808	14.632			
SB	19138	P	5495	14I	21			C	未					14.495	14.356			
SB	19138	P	5608	14I	21			C	未					14.687	14.442	P5608←SD5465	質小皿R1、長釜×鍋B	
SB	19138	P	5670	14J	2			C	未					14.473	14.332		土無台椀	
SA	19140	P	5168	15K	17			C	未					12.919	12.616			
SA	19140	P	5305	14K	23			C	未					13.047	12.793			
SA	19140	P	5315	14K	24・25			C	未					12.955	12.772			
SA	19140	P	5351	15K	18			C	未					12.915	12.836			
SA	19140	P	5356	15K	16			C	未					12.886	12.797			
SB	19141	P	3886	14J	2・7	152	1	A	痕					14.270	13.990			
SB	19141	P	3894	14J	12	152	2	C	未					14.190	13.880			
SB	19141	P	3940	14J	16			C	未					14.172	14.056			
SB	19141	P	5006	14J	17・18			C	未					13.897	13.624		土小型	
SB	19141	P	5011	14J	18			C	未					13.956	13.774		質皿R1、土長釜×鍋B	
SB	19141	P	5045	14J	7・8			C	未					14.241	13.854			
SB	19141	P	5125	14J	13			C	未					14.211	13.999			
SB	19141	P	5170	14J	12	152	3	C	未					14.290	13.960			
SB	19141	P	5529	13J	10			C	未					14.427	14.224			
SB	19141	P	5543	13J	20			C	未					14.354	14.061			
SB	19141	P	5558	15J	21			C	未					13.915	13.735	P5558→P5559		
SB	19141	P	5665	14J	6			C	未					14.334	13.933			
SB	19142	P	3881	13J	13			C	未					14.441	14.324			
SB	19142	P	5531	13J	10			C	未					14.453	14.041			
SB	19142	P	5537	13J	18			C	未					14.184	13.930			
SB	19142	P	5540	13J	24			C	未					14.203	13.756			
SB	19142	P	5541	13J	18			C	未					14.344	14.125			
SB	19142	P	5562	13J	18			C	未					14.184	13.930			
SA	19143	P	3865	13K	18・23			C	未					13.394	13.052		質皿R1、小型	
SA	19143	P	3869	13L	4			C	未					13.094	12.906			
SA	19143	P	3943	13K	24			C	未					13.246	13.110			
SA	19143	P	3958	13K	17			C	未					13.387	13.216			
SB	19144	P	3552	14K	15			C	未					13.257	13.124			杭
SB	19144	P	5157	15K	6			C	未					13.305	13.122			
SB	19144	P	5161	15K	7・12			C	未					13.384	12.997			
SB	19144	P	5162	15K	12			C	未					13.384	12.919			
SB	19144	P	5453	14K	10			C	未					13.400	13.269			
SB	19145	P	5159	15K	6			C	未					13.274	13.151			
SB	19145	P	5257	14K	9			C	未					13.416	13.252			
SB	19145	P	5259	14K	10			C	未					13.340	13.161			
SB	19145	P	5270	14K	20			C	未					13.088	12.932		質皿×小皿R1	
SB	19145	P	5298	14K	14	152	1	C	未					13.140	12.870	P5298→P5297		
SB	19146	P	3635	14J	12			C	未					14.250	13.890	P3635←P3970	須甕	
SB	19146	P	5005	14J	18			C	未					13.861	13.579		土長釜×鍋B・椀・長釜A、質皿R1	
SB	19146	P	5033	14J	4			C	未					14.439	14.289			
SB	19146	P	5061	14J	15	166	1	C	未					14.320	14.070	P5061→P5062		
SB	19146	P	5066	14J	15			C	未					14.204	13.901		土小型	
SB	19146	P	5082	14J	7			C	未					14.248	13.882		土鍋B1・長釜×鍋B	
SB	19146	P	5092	14J	3			C	未					14.307	14.047		質小皿R1	
SB	19146	P	5105	14J	18・19			C	未					13.985	13.726			
SB	19146	P	5117	14J	14			C	未					14.215	13.963		質皿R2	
SB	19146	P	5634	14J	6			C	未					14.316	14.167			
SB	19146	P	5640	14J	18			C	未					14.158	13.957	P5640←P3929		
SB	19146	P	5657	14J	8			C	未					14.191	13.902	P5657←P5658	土小型	
SB	19146	P	5666	14J	6			C	未					14.273	14.188			
SB	19147	P	3633	14J	17	166	1	C	未					14.200	13.890			
SB	19147	P	5004	14J	18			C	未					13.857	13.766		土小釜B	
SB	19147	P	5025	14J	10			C	未					14.371	14.174		須無台杯B、土長釜×鍋B	
SB	19147	P	5064	15J	11			C	未					14.236	14.052			
SB	19147	P	5103	14J	20			C	未					14.045	13.846	P5103→P5104		
SB	19147	P	5127	14J	13			C	未					14.139	13.840		土長釜B	
SB	19147	P	5133	14J	14			C	未					14.251	14.187		土小釜B	
SB	19147	P	5419	15J	11			C	未					14.158	14.046			
SB	19148	P	3651	14I	12	166	1	C	未					15.140	15.025		土小釜B	
SB	19148	P	5222	14H	22			C	未					15.473	15.365			
SB	19148	P	5435	13I	5			C	未					15.427	15.264			

観察表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19148	P	5437	14I	6			C	未					15.350	15.089		須壺瓶類、土長釜×鍋B	
SB	19148	P	5596	14I	11			C	未					14.967	14.863			
SB	19148	P	5607	14I	7			C	未					15.295	15.151			
SB	19149	P	3897	14J	10	166	2	C	未					14.390	14.020	P3897→P5631	質皿R1、土長釜×鍋B	
SB	19149	P	5053	14J	15			C	未					14.334	14.169		須長頸瓶	
SB	19149	P	5094	14J	3			C	未					14.258	14.014			
SB	19149	P	5110	14J	9			C	未					14.272	13.885			
SB	19149	P	5147	14J	8・13			C	未					14.237	14.862			
SB	19149	P	5172	14J	12	166	1	C	未				石	14.250	13.862			
SB	19149	P	5234	14J	14			C	未					14.187	13.985	P5234→P5627→P5100	土長釜×鍋B	
SB	19149	P	5348	14J	4			C	未					14.327	14.234			
SB	19149	P	5417	15J	11			C	未					14.315	14.143			
SB	19149	P	5636	15I	21			C	未					14.419	14.196			
SB	19149	P	5656	15J	1			C	未					14.449	13.946		土長釜×鍋B	
SB	19149	P	5705	14J	7	166	3	A	根	16.9	13.3	芯持丸		14.150	13.640		土小型	柱根残存
SB	19150	P	502	11F	1			C	未					19.332	19.125			
SB	19150	P	522	11F	14			C	未					19.793	18.287		質皿T1	
SB	19150	P	527	11F	10	167	1	A	根	14	8.6	ミカン割		18.580	18.330			
SB	19150	P	535	11E	17			C	未					19.022	18.954			
SB	19150	P	536	11F	3			C	未					18.668	18.499			
SB	19150	P	541	10E	19			A×B	根	11.5	15.0	ミカン割		19.600	19.100			
SB	19150	P	543	11E	21			C	未					19.240	18.700			
SB	19150	P	558	11E	22			C	未					18.848	18.645			
SB	19150	P	562	10E	20			C	未					19.472	19.256			
SB	19150	P	563	11E	21			C	未					19.100	18.893			
SB	19151	P	519	11F	9			C	未					18.704	18.359		青龍椀Ⅱb	
SB	19151	P	521	11F	14			C	未					18.766	18.100			
SB	19151	P	523	11F	10			C	未					18.622	18.417			
SB	19151	P	524	11F	9			C	未					18.830	18.727			
SB	19151	P	572	11F	19			C	未					18.799	18.674			
SB	19152	P	550	11E	11	167	1	C	未					19.130	18.880			
SB	19152	P	554	11E	6	167	2	C	未					19.120	19.020			
SB	19152	P	555	11E	2	167	3	A	根	13.2	12.3	多角(芯持)		19.140	18.730			
SB	19152	P	567	11E	8			C	未					18.984	18.850			
SB	19152	P	579	11E	2	167	4	C	未					19.220	19.020			
SA	19153	P	440	14F	17			C	未					17.382	17.035			
SA	19153	P	444	14F	12			C	未					17.176	17.046			
SA	19153	P	452	14F	7			C	未					17.401	17.317			
SA	19153	P	453	14F	7			C	未					17.411	17.325			
SA	19153	P	3114	14F	6			C	未					17.359	17.179			
SA	19153	P	3126	14F	1			C	未					17.352	17.247			
SB	19154	P	498	13G	15			C	未					17.176	16.962			
SB	19154	P	821	13G	8・9	168	4	C	未					17.020	16.920			
SB	19154	P	824	13G	10			C	未					17.209	16.942			
SB	19154	P	829	13G	13・14	168	2	C	未					17.010	16.780			
SB	19154	P	840	13G	9	168	5	C	未					17.180	16.680			
SB	19154	P	843	14G	16	168	1	C	未					17.320	17.110			
SB	19154	P	846	14G	11	168	3	C	未					17.280	17.150			
SB	19154	P	968	13G	20			C	未					17.176	16.620			
SB	19154	P	971	13G	14			C	未					17.062	16.874			
SB	19154	P	996	13G	23			C	未					16.963	16.276			
SB	19155	P	684	15F	19	168	2	B	痕					16.680	16.390		珠甕	
SB	19155	P	697	15F	6			C	未					16.939	16.633			
SB	19155	P	877	15F	6	168	1	B	痕					16.960	16.580			
SB	19155	P	977	15F	12		1区15-10	C	未					16.940	16.520			
SB	19155	P	3020	15F	7			C	未					16.814	16.588			
SB	19155	P	3037	15F	18			C	未					16.683	16.390			
SB	19155	P	3044	15F	9			C	未					16.522	16.206			
SB	19155	P	3142	15F	11			C	未					16.947	16.805			
SB	19155	P	3304	15F	8			A×B	根	19.5	14.8	芯持丸		16.272	16.150			
SB	19156	P	698	14F／15F	10／6			C	未					16.977	16.688		土小型	
SB	19156	P	701	15F	6	169	1	A	痕					16.880	16.500		質小皿R1	
SB	19156	P	3006	14F	10			C	未					17.008	16.889			
SB	19156	P	3034	15F	1			A×B	根	12.5	11.8	方		16.739	16.511			四方柾目
SB	19157	P	610	17G	2			C	未					15.758	15.428			
SB	19157	P	638	17G	1			C	未			12.08		15.938	15.690			
SB	19157	P	640	16G	5			C	未					16.070	15.647			
SB	19157	P	644	16F	25			C	未					15.900	15.806			
SB	19157	P	657	17F	22			C	未					15.656	15.428			
SB	19157	P	3335	17F	21			C	未					15.736	15.666			
SB	19158	P	458	15E	16・17			C	未					16.698	16.413			
SB	19158	P	482	14E	20	169	2	A	根	9.4	8.5	芯持丸		16.980	16.500		土小釜B	
SB	19158	P	872	15E／15F	21／25	169	1	A	根	11.2	8.1	芯持丸		16.860	16.350			杭
SB	19158	P	886	14E	15			C	未					16.841	16.697		土小釜B・無台椀	
SB	19158	P	3356	15E	6	169	3	C	未				板	16.600	16.290			
SB	19158	P	3432	15E	2			C	未					16.639	16.322			
SB	19159	P	686	15F	19			C	未					16.649	16.423			
SB	19159	P	778	15G	5			C	未					16.540	16.340			
SB	19159	P	787	15G	4	168	2	A	根	17.2	14.4	ミカン割		16.720	16.200			
SB	19159	P	806	15F／15G	23／3	168	3	A	根	14.0	14.0	方		16.630	16.110	P806←P807		
SB	19159	P	873	15F／16F	25／21	168	1	C	未					16.630	16.180			
SB	19159	P	3033	15F	12・13			C	未					16.751	16.431			
SB	19159	P	3065	15F	22	168	4	A	根	—	—	—		16.830	16.410			
SB	19159	P	3424	15F	18			C	未					ナシ	ナシ			
SB	19160	P	604	16G	5			C	未					15.966	15.584			
SB	19160	P	730	16G	10			C	未					16.124	15.904			
SB	19160	P	755	17G	2	169	2	C	未					15.710	15.400			
SB	19160	P	757	17G	1	169	1	C	未					15.830	15.550			
SB	19160	P	3351	17G	7			C	未					15.815	15.476			
SA	19161	P	472	14E	19			C	未					17.111	16.946			
SA	19161	P	473	14E	14			C	未					17.056	16.847			
SA	19161	P	3245	14E	10			C	未					16.845	16.741			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19162	P	662	16F	8			C	未					15.950	15.796			
SB	19162	P	716	16F	17	169	1	B	痕					16.235	15.941			
SB	19162	P	3153	16F	14			C	未					15.877	15.748			
SB	19162	P	3306	16F	11			C	未					16.080	15.898			
SB	19162	P	5791	16F	23			C	未					16.122	15.829			
SB	19162	P	5792	16F	19			C	未					15.841	15.659			
SB	19164	P	468	15F	2			A×B	根	12.7	11.7	芯持丸		16.675	15.982			
SB	19164	P	895	15E	22	170	1	B?	根	9.5	—	芯持丸		16.640	16.400			
SB	19164	P	905	14F	14			C	未					16.972	16.809			
SB	19164	P	937	14F	9	170	3	A	根	—	—	—		17.050	16.700			
SB	19164	P	939	14F	19	170	2	C	未					17.010	16.580			
SB	19164	P	3021	15F	7			C	未					16.786	16.553			
SB	19164	P	3129	15F	12・17			C	未					16.955	16.685			
SB	19164	P	3284	15F	12			C	未					16.754	16.553			
SB	19165	P	655	16F	20			C	未					15.880	15.715			
SB	19165	P	664	16F	15			C	未					15.647	15.557			
SB	19165	P	926	16F	18			C	未					16.150	15.930			
SB	19165	P	3299	16F	17			C	未					16.158	16.095			
SB	19165	P	3305	16F	19			C	未					15.849	15.689			
SB	19165	P	3313	16F	13			C	未					15.978	15.917			
SB	19165	P	3337	16F	12			C	未					16.010	15.910			
SB	19166	P	1981	20I	6	195	3	A	根	10.0	17.0	ミカン割		13.250	12.975			
SB	19166	P	4160	19H	15	195	2	A	根	17.0	—	芯持丸		13.525	12.940			
SB	19166	P	4168	19I	5	195	4	A	根	13.0	12.0	ミカン割	石	13.370	12.665			
SB	19166	P	4169	19H	24	195	5	A	根	16.0	12.6	芯持丸		13.460	13.140			
SB	19166	P	4186	20H	16	195	1	C	未					13.325	12.980	P4186←P4187		
SB	19167	P	1054	20G	2	196	2	A	根	10.0	10.0	芯持丸		14.140	13.860	P1055←P1054		
SB	19167	P	1056	20F	24			C	未					14.138	13.985	P1056←SD4289		
SB	19167	P	4165	20G	6	196	1	A	根	9.0	11.0	芯持丸		13.975	13.840			
SB	19169	P	1331	21G	7・8			C	未					13.812	13.530			
SB	19169	P	1398	21G	18			C	未					13.671	13.544			
SB	19169	P	1467	21G	9			C	未					13.579	13.325			
SB	19169	S	4248	21G	20			—	—					—	13.695			
SB	19169	P	4375	21G	15	195	1	A	根	15.0	11.9	芯持丸		13.570	13.240			
SB	19169	P	4438	21G	13			C	未					13.533	13.249			
SB	19169	P	4518	21F	23	195	2	A	根	8.8	8.0	ミカン割		13.800	12.280	P4518→SD1288		
SB	19169	P	4752	21G	4			C	未					13.685	13.552			
SB	19170	P	1365	22F	19	197	2・3	A	根	11.4	9.0	芯持丸		13.850	13.500			
SB	19170	P	1366	22F	23	197	5	B	痕				板	13.885	13.620	P1376←P1366		
SB	19170	P	1367	22G	4	197	4	C	未					13.750	13.530			
SB	19170	P	1377	22F	25	197	1	C	未					13.762	13.400	P1377←SX1361		
SB	19171	P	1241	25L	18	196	1	C	未					11.530	11.405			
SB	19171	P	1244	25L	2	196	4	A	痕					12.370	12.080			
SB	19171	P	1264	25L	13	196	2	C	未					11.870	11.560			
SB	19171	P	1268	25K	21	196	5	C	未					12.460	12.240			
SB	19171	P	1521	25L	7	196	3	C	未					12.060	11.920			
SB	19171	P	1621	24L	9	196	7	C	未					12.110	11.820		質小皿T1	
SB	19171	P	1633	24L	3・4	196	8	C	未					12.260	11.885			
SB	19171	P	1645	24L	14	196	6	C	未					11.910	11.770			
SB	19171	P	1802	24K	25			C	未					12.207	11.942			
SB	19172	P	1235	25L	20	196	1	C	未					12.010	11.895			
SB	19172	P	1236	25L	15	196	2	C	未					12.235	12.130			
SB	19172	P	1237	25L	15	196	6	C	未					12.365	12.005			
SB	19172	P	1238	25L	14	196	5	C	未					12.240	12.005			
SB	19172	P	1239	25L	13	196	4	C	未					11.995	11.930			
SB	19172	P	1240	25L	18	196	3	C	未					11.615	11.420			
SB	19172	P	4880	25L	24			C	未					11.278	10.913			
SB	19173	P	1004	23G	9	204	4	C	未					13.635	13.215			
SB	19173	P	1010	23G	14	204	3	A	根	16.5	14.0	ミカン割		13.680	13.279	P1010←SD1035		
SB	19173	P	1184	23G	20	204	2	C	未					13.509	13.218			
SB	19173	P	1209	23G	25	204	1	A	根	16.0	13.6	ミカン割		13.470	12.945			
SB	19174	P	2712	23P	8	217	10	C	未				石2段	9.750	9.450			
SB	19174	P	2481	23P	5			C	未					9.792	9.403			
SB	19174	P	2726	23Q	14	217	9	B	痕					9.680	9.217			
SB	19174	P	2729	23Q	10・15	217	6	C	未				石	9.727	9.352			
SB	19174	P	2738	23P	10	217	4	A	痕				石	9.800	9.359			
SB	19174	P	2739	23P	9	217	7	C	未					9.800	9.323			
SB	19174	P	2761	23O	21	217	3	A	痕					9.850	9.432			
SB	19174	P	2775	25O	25	217	5	C	未					9.850	9.530		須甕	
SB	19174	P	2829	25O	23	217	12	A	痕				石	10.000	9.615			
SB	19174	P	2874	25O	3	217	11	C	未					9.900	9.482			
SB	19174	P	2876	23P	4	217	8	C	未					9.910	9.498			
SB	19174	P	4008	25P	6	217	1	C	未					9.800	9.491			
SB	19174	P	4016	24Q	1	217	2	C	未					9.800	9.629			
SB	19174	P	4017	25O	1	217	2	C	未					9.780	9.452			
SB	19176	P	2913	24Q／25Q	5／1	217	1	A	痕				石	9.400	9.140			
SB	19176	P	2969	24P	20	217	3	A	痕					9.572	9.372			
SB	19176	P	2977	24Q	25	217	2	A	痕					9.499	9.199			
SB	19176	P	2986	24Q	4	217	4	C	未					9.430	9.050			
SB	19176	P	2988	24Q	3・4			C	未					9.489	9.175			
SB	19176	P	2990	24Q	18	217	5	A	痕					9.685	9.535			
SB	19177	S	2812	25P	23			—	—					—	9.645			
SB	19177	P	2914	24Q	15	219	2	C	未					9.350	9.081			
SB	19177	P	2928	24P	3			C	未					9.600	9.321			
SB	19177	P	2933	24Q	7	219	1	C	未					9.580	9.087			
SB	19177	P	2983	24Q	10	219	3	C	未					9.600	9.319			
SB	19177	P	2985	24Q	4	219	4	A	痕					9.620	9.191			
SB	19177	S	2996	25P	16			—	—					—	9.799			
SB	19177	S	4033	25Q	11			—	—					—	9.566			
SB	19178	P	2661	23P	8	219	13	C	未					10.270	9.954			
SB	19178	P	2671	24O	7	219	12	C	未					10.250	9.789			
SB	19178	P	2673	24O	13	219	9	C	未					10.180	9.815		質皿R1	
SB	19178	P	2674	24O	9・14	219	10	C	未					10.250	9.846			
SB	19178	P	2676	23O	10	219	11	C	未					10.250	9.917	P2751と重複		
SB	19178	P	2703	24O	15・19・20	219	6	C	未					10.080	9.839			

観察表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19178	P	2705	25O	18	219	5	A	痕				石	10.100	9.700			
SB	19178	P	2707	24O	15	219	7	B	痕					10.210	9.880			
SB	19178	P	2753	23P	20	219	3	C	未					10.100	9.852	P2753→P2752		
SB	19178	P	2755	24O	18	219	2	A	痕					10.020	9.625			
SB	19178	P	2763	24O	12	219	8	C	未					10.100	9.571			
SB	19178	P	2764	24O	17	219	4	C	未					9.970	9.614			
SB	19178	P	2776	25O	22	219	1	C	未					9.930	9.625			
SB	19179	P	2591	22O	14	216	7	C	未					10.008	9.668			
SB	19179	P	2592	22O	24・25	216	6	C	未					9.919	9.789			
SB	19179	P	2593	22O	25	216	5	C	未					9.866	9.506			
SB	19179	P	2623	22O／23O	5・10／1・6	216	3	A	痕				石	10.262	9.907		須杯蓋B	
SB	19179	P	2625	23O	13	216	2	A	痕				石	10.213	9.982			
SB	19179	P	2758	23O	18	216	1	C	未					10.102	9.962			
SB	19179	P	2855	23O	17	216	4	C	未					9.967	9.617			
SB	19179	P	4019	23O	21			C	未					9.810	9.644			
SB	19179	P	6412	23N	22			C	未					10.560	10.396	P6412←SD6852		
SB	19179	P	6845	22N	23			C	未					10.228	10.067			
SB	19179	P	6878	23O	2			C	未					10.267	10.032			
SB	19179	P	9001	22O	9			C	未					10.029	9.936			
SB	19179	P	9002	22N	18			C	未					10.339	9.992	P9002←SD6852		
SB	19179	P	9003	22N	24・25			C	未					10.325	10.180	P9003←SD6846		
SB	19180	P	2602	22O	8・9	216	5	C	未					10.310	10.110			
SB	19180	P	2617	22Q／22R	21／1	216	8	B	痕					10.300	10.103			
SB	19180	P	2618	21QR	24・25／4・5	216	7	C	未					10.332	10.172			
SB	19180	P	2627	23O	9	216	4	C	未					10.221	9.941			
SB	19180	P	2631	23O	10	216	1	C	未				石?	10.149	9.749			
SB	19180	P	6457	23N／23O	23／3	216	6	A	痕					10.420	10.170			
SB	19180	P	6585	23N	25	216	3	C	未				石	10.440	10.090			
SB	19180	P	6745	23N	23			C	未					10.381	10.322			
SB	19180	P	6842	23N	21			C	未					10.265	10.045		黒杯、土釜	
SB	19180	P	6879	23O	5	216	2	C	未					10.146	9.816			
SB	19181	P	2478	25O	9			C	未					10.149	9.826			板杭
SB	19181	S	2486	24P	3			—	—					—	9.961			板杭
SB	19181	P	2495	25P	16			C	未					9.604	9.470			板杭
SB	19181	P	2667	24O	14	226	31	C	未					10.200	9.785			
SB	19181	P	2696	23P	15	226	32	A	痕				石	10.250	9.829			
SB	19181	P	2697	23P	18	226	30	A	痕					10.110	9.854			
SB	19181	P	2704	24O	19	225	25	B	痕					10.140	9.659			
SB	19181	P	2706	25O	20	226	26	C	未				石	10.150	9.838			
SB	19181	P	2765	24O	11	226	27	C	未					10.150	9.703			
SB	19181	P	2768	24O	12	226	28	C	未					10.150	9.937			
SB	19181	P	2770	25O	16・17	225	21	A	痕				石	10.050	9.711			
SB	19181	P	2816	25O	17・18	225	22	C	未					10.120	9.823			
SB	19181	P	2824	25O	23	225	14	A?	痕				石	10.100	9.736	P2824→P2825		
SB	19181	P	2867	25O	19	225	15	C	未					10.120	9.844	P2867←P2868		
SB	19181	P	2873	25O	4	225	9	C	未					9.900	9.782	P2873←P2872		
SB	19181	P	2887	24P	25	225	20	A	痕					10.050	9.632			
SB	19181	P	2891	24O	12	225	6	C	未				石	9.850	9.441			
SB	19181	P	2893	25P	14			C	未					9.811	9.566			
SB	19181	P	2896	25P	8			C	未					9.857	9.525			
SB	19181	P	2902	25P	18	225	3	C	未					9.700	9.388			
SB	19181	P	2911	24P	4・9			C	未					9.831	9.653			
SB	19181	S	2925	24P	5	225	13	—	—					—	9.950			
SB	19181	S	2927	24P	10・15	226	8	—	—					—	9.800			
SB	19181	P	2941	25P	7			C	未					9.846	9.701			
SB	19181	P	2944	23P	13・14	225	23	C	未				石	10.150	9.759	2820と重複		
SB	19181	P	2945	25P	19			C	未					9.754	9.523			
SB	19181	S	2975	24Q	15・20	225	5	—	—					—	9.800			
SB	19181	P	2976	24Q	16	225	2	C	未					9.500	9.217			
SB	19181	S	2999	25P	22			—	—					—	9.694			
SB	19181	P	4002	25P	11			C	未					9.755	9.640			
SB	19181	S	4002	25P	18・23			—	—					—	9.580			
SB	19181	P	6207	26O	7・8	225	19	C	未					10.089	9.839		土小型	
SB	19181	P	6217	26O	11	225	17	A	痕				石	10.090	9.653			
SB	19181	P	6232	26O／26P	23／3	225	4	A	痕					9.880	9.422			
SB	19181	P	6253	26O	12・17	225	11	A	痕					10.090	9.819	P6253←P6254	須無台杯B	
SB	19181	P	6257	25O	14・15	225	24	C	未				板	10.190	9.867		土無台椀	
SB	19181	P	6259	25O	10		3-1	C	—				石	10.204	9.985			
SB	19181	P	6293	26O	6			C	未					10.113	9.857			
SB	19181	P	6302	26O	16	225	10	A	痕					10.080	9.653	P6302←P6303		
SB	19181	P	6328	26P	4・5			C	未				板	9.908	9.616			
SB	19181	P	6338	26O	12	225	18	A	痕				石	10.050	9.900			
SB	19181	P	6387	26P	7			C	未					9.900	9.462			
SB	19181	P	6394	26P	2			C	未					9.907	9.722			
SB	19181	P	6405	25O	9	226	29	C	未					10.180	9.956	P6405←P6406		
SB	19181	P	6418	25O	20			C	未					10.158	9.844			
SB	19181	P	6456	25O	2・3	226	33	C	未					10.350	10.300			
SB	19181	P	6484	25O	15・20	225	16	A	痕				石	10.208	9.728			
SB	19181	P	6500	26O	13	225	12	C	未				石	10.080	9.787			
SB	19181	P	6547	25O	3	226	34	A	根	14.7	10.1	ミカン割	板	10.400	9.945			
SB	19181	P	6553	26O	1			C	未					10.117	9.940			
SB	19181	P	6567	26P	1・6			C	未					9.910	9.800			
SB	19181	P	6569	26P	6			C	未					9.933	9.456			
SB	19181	P	6576	25P	5			C	未					10.014	9.570		質小皿	
SB	19181	P	6592	26O	18			C	未					10.040	9.834			
SB	19181	P	6656	26P	5			C	未					9.784	9.374			
SB	19181	P	6683	25O	5			C	未					10.145	9.974			
SB	19181	P	6744	26O／26P	21／1	225	7	C	未				板・石	9.870	9.489			
SB	19181	P	6751	26P	11	225	1	C	未					9.670	9.397			
SB	19181	P	6828	26O	24			C	未					9.676	9.516			
SB	19181	P	6898	26O	2			C	未					9.969	9.888			
SB	19182	P	2663	23P	13	214	20	C	未					10.220	9.913	P2263→P2670		
SB	19182	P	2664	23O	9	214	21	C	未				板	10.280	9.818			
SB	19182	P	2677	24O	14	214	16	C	未				板	10.200	9.921			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19182	P	2698	24O	13・18	214	15	C	未				板	10.120	9.921			
SB	19182	P	2700	24O	15	214	17	B	痕				板	10.250	10.035			
SB	19182	P	2752	23P	20	214	12	B	痕				石	10.100	9.393	P2752→P2753		
SB	19182	P	2771	25O	17	214	9	B	痕				板	10.200	9.740			
SB	19182	P	2779	23O25. 23P5	25	214	7	C	未					9.980	9.757			
SB	19182	P	2826	25O	22	214	4	B	痕					10.070	9.801			
SB	19182	P	2832	25O	11・16	214	13	C	未					10.050	9.886			
SB	19182	P	2839	23O	19・24	214	11	C	未				板	10.020	9.726			
SB	19182	P	2841	24O	8	214	14	C	未				石	10.048	9.848	P2841→P2842		
SB	19182	P	2854	25O	13	214	10	B	痕					10.120	9.954			
SB	19182	P	2858	25O	16・21	214	8	C	未				板	10.000	9.704			
SB	19182	P	2863	25O	18・19	214	5	B	痕					10.150	9.680			
SB	19182	P	2885	24O	24	214	6	A	根	—	—	—	板	10.000	9.404			
SB	19182	P	2918	24Q10	4・5	214	1	C	未				板	9.650	9.603			
SB	19182	P	4009	24P／25P	5／1	214	2	C	未				板	10.050	9.390			
SB	19182	P	4013	24P5、 25P1	6	214	18	C	未				石	10.200	10.040			
SB	19182	P	4018	24P	21・22	214	3	C	未				板	9.750	9.620			
SB	19182	P	6459	25O	2	214	19	B?	痕				板	10.320	10.017			
SB	19182	P	6483	25O	1	214	22	A	痕					10.380	10.116			
SB	19182	P	6498	25O	2			C	未					10.496	10.359			
SB	19182	P	6661	25O	2			C	未					10.169	9.769			
SB	19183	S	2473	24O	5			—	—					—	10.450			板杭
SB	19183	P	2662	23P	8	215	20	C	未					10.218	10.058			
SB	19183	P	2666	24O	13	215	16	A	未				板	10.201	9.890			
SB	19183	P	2669	24O	19	215	10	A	痕					10.100	9.666			
SB	19183	P	2701	24O	11	215	12	B	痕					10.200	9.651			
SB	19183	P	2751	23P	10	215	18	C	未				石	10.332	10.122	P2676と重複		
SB	19183	P	2754	23P	14	215	17	B	痕				板	10.360	9.937			
SB	19183	P	2759	24O	20	215	11	B	痕				板	10.100	9.831	P2759←P2760		
SB	19183	P	2778	23O	25	215	6	B	痕				板	10.120	9.666			
SB	19183	P	2818	25O	23	215	3	C	未					10.120	9.884			
SB	19183	P	2822	25O	16	215	7	C	未					10.050	9.782			
SB	19183	P	2833	23O	17	215	8	C	未				板	10.200	9.857			
SB	19183	P	2842	25O	7・8	215	14	C	未					10.120	9.948	P2842←P2841		
SB	19183	P	2843	24O	12	215	13	A	痕				板	10.200	9.978			
SB	19183	P	2847	25O	24	215	5	A	痕				板	10.050	9.638			
SB	19183	P	2851	24O	13	215	9	B	痕				板	10.250	9.777	P2851→P2852		
SB	19183	P	2861	25O	22	215	2	C	未				板	10.100	9.661			
SB	19183	P	2864	25O	19	215	4	A	痕					10.100	9.652			
SB	19183	P	2894	25P	1	215	1	C	未					10.085	9.703			
SB	19183	P	2912	24P	5			C	未					9.857	9.580			
SB	19183	P	6301	25O	14			C	未					10.200	9.782		土小型	
SB	19183	P	6460	25O	2	215	19	A	痕					10.432	10.142			
SB	19183	P	6502	25O	4.9	215	15	C	未					10.330	9.929			
SB	19183	P	6546	25O	1	215	21	A	根	14.0	17.0	ミカン割		10.500	9.821			
SB	19183	P	6291	25O	20			C	未					10.177	9.780		土小型	
SB	19184	P	2888	23P	3	228	3	C	未					9.950	9.738			
SB	19184	P	2889	24OP	24・4	228	2	C	未					9.900	9.628			
SB	19184	P	2995	24P	7	228	1	C	未				石	9.800	9.670			
SB	19184	S	2998	25P	1			—	—					—	9.808			
SB	19184	P	4001	25P	19			C	未					9.741	9.599			
SB	19184	P	4022	25O	18			C	未					9.699	9.366			
SB	19184	P	6396	25P	10			C	未					9.935	9.599		質皿×小皿R1	
SB	19184	P	6468	25P	9・10			C	未					9.965	9.657	P6468→P6392		
SB	19184	P	6686	25P	15・20			C	未					9.710	9.543			
SB	19184	P	6723	25P	20			C	未					9.669	9.579			
SB	19185	P	1302	21J	6	205	7	C	未					13.020	12.925	P1302←SK1348		
SB	19185	P	1303	21J	7	205	5	A	痕					13.080	12.840			
SB	19185	P	1305	21J	7			C	未					13.039	12.891			
SB	19185	P	1316	21J	8	205	2	B	痕				石	12.964	12.835			
SB	19185	P	1321	21J	11	205	6	C	未					12.950	12.840			
SB	19185	P	1326	21J	3			C	未					13.047	12.853			
SB	19185	P	1337	21J	3	205	3	A	痕					13.060	12.890			
SB	19185	S	1344	21J	19	205	1	—	—					—	13.020			
SB	19185	P	1345	21J	17			C	未					12.952	12.648			
SB	19185	P	1484	21J	12	205	4	C	未				石	13.020	12.890			
SB	19185	S	4261	21J	2			—	—					—	13.360			
SB	19185	P	4324	21J	1			C	未					13.019	12.914	P4325←P4324		
SB	19185	S	4487	21J	13			—	—					—	12.985			
SB	19185	P	4794	21J	17			C	未					12.836	12.693			
SB	19202	S	2909	24P	12			—	—					—	9.479			
SB	19202	P	2917	24Q5、 25Q1	14			C	未					9.312	9.225			
SB	19202	P	2948	25O	1	228	2	C	未					9.510	9.273	P2948→P2946		
SB	19202	P	2956	24Q	3			C	未					9.558	9.263	P2956→P2955		
SB	19202	P	2981	24P	8	228	1	C	未					9.560	9.470			
SB	19202	S	4028	24Q	18			—	—					—	9.313			
SB	19202	S	4029	24Q	20			—	—					—	9.223			
SB	19203	P	2931	24P	6			C	未					9.403	9.256		黒杯、質皿T1	
SB	19203	P	2972	24P	9・14	228	2	C	未					9.380	9.112		土小型	
SB	19203	P	2973	24P	5	228	1	A	痕					9.560	9.135			
SB	19203	P	4011	23O	9			C	未					9.294	8.962			
SB	19203	S	4030	24Q	20			—	—					—	9.314			
SB	19203	S	4031	25Q	1			—	—					—	9.643			
SB	19205	P	3824	13K	19・24			C	未					13.321	13.114			
SB	19205	P	3828	13K	14・19			C	未					13.454	13.096			
SB	19205	P	3843	13K	7	164	1	A	痕					13.760	13.400			
SB	19205	P	3851	13K	10			C	未					13.532	13.309			
SB	19205	P	3868	13K	17			C	未					13.608	13.335			
SB	19205	P	3979	13K	17			C	未					13.415	13.061			
SB	19205	P	3988	13K	12・13			C	未					13.600	13.436			
SB	19206	P	578	15E	22			C	未					16.610	16.353			
SB	19206	P	668	16F	13			C	未					16.320	16.202		土皿・小型	
SB	19206	P	669	16F	17			C	未					16.363	16.249			

観察表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	19206	P	672	16F	6・11	170	1	C	未					16.380	16.010			
SB	19206	P	683	15F	19・20	170	4	B	痕?					16.630	16.080			
SB	19206	P	689	15F	13	170	5	A	根	17.2	16.5	芯持丸		16.780	16.210		土小型、質皿・小皿R1、須有台杯	
SB	19206	P	692	15F	4	170	2	A?	痕					16.520	16.200			
SB	19206	P	700	15F	7	170	6	A×B	根	6.5	6.0	芯持丸		16.900	16.340		質小皿R1、黒椀、土無台椀、小釜B	
SB	19206	P	898	15F	3	170	3	C	未				石	16.540	16.250			
SB	19206	P	952	14・15F	5・1	170	7	C	未					16.920	16.630			
SB	19207	P	445	14F	12・13			C	未					17.158	16.924			
SB	19207	P	447	14F	18			C	未					17.148	16.698			
SB	19207	P	469	14F	4			C	未					17.337	17.231			
SB	19207	P	479	14F	7	171	1	C	未					17.350	16.990			
SB	19207	P	480	14F	7	171	1	B	痕					17.380	17.080			
SB	19207	P	3003	14F	9			C	未					17.040	16.780			
SB	19207	P	3010	14F	19			C	未					16.983	16.858			
SB	19208	P	455	14G	15			C	未					17.574	17.458			
SB	19208	P	760	15G	6			C	未					17.134	16.961			
SB	19208	P	768	15G	11			C	未					17.553	17.231			
SB	19208	P	788	15G	11	171	1	C	未					17.540	17.340			
SB	19208	P	803	14G	4			C	未					17.303	17.194		土長釜×鍋B	
SB	19208	P	3113	14G	2・3			C	未					17.429	17.311			
SB	19208	P	3349	14G	5			C	未					16.886	16.750			
SB	19208	P	3429	14G	14			C	未					17.528	17.501			
SB	19208	P	766b	15G	1	171	2	A	根	—	—	—	石	16.800	16.550			
SB	19209	P	494	15F	16	171	3	B?	痕					16.990	16.520			
SB	19209	P	798	15F	22	171	2	C	未					16.780	16.550			
SB	19209	P	882	15F	17・18			C	未					16.768	16.584			
SB	19209	P	912	15F	23・24			C	未					16.687	16.424			
SB	19209	P	990	15F	19	171	1	A	根	13.0	14.5	ミカン割		16.600	16.370			
SB	19210	P	3885	13J	11			C	未					14.340	14.038			
SB	19210	P	3984	12J	15			C	未					14.340	14.038			
SB	19210	P	3985	13J	16			C	未					14.173	13.960			
SB	19210	P	5567	12J	25			C	未					14.057	13.847			
SB	19210	P	5690	12J	24			C	未					14.025	13.827			
SB	19210	P	5692	12J	24			C	未					14.082	13.851			
SB	19210	P	5752	12J	13			C	未					14.103	13.853			
SB	19211	P	5361	15L	3			C	未					12.706	12.616			
SB	19211	P	5363	15L	4・5・9・10			C	未					12.630	12.450			
SB	19211	P	5364	15L	4			C	未					12.633	12.449			
SB	19211	P	5365	15L	2・3・7・8			C	未					12.595	12.505			
SB	19211	P	5366	15L	2			C	未					12.630	12.411			
SB	19212	S	1087	21G	25			—	—					—	13.643			
SB	19212	S	1088	22G	21			—	—					—	13.490			
SB	19212	S	1089	22H	1			—	—					—	13.366			
SB	19212	P	1090	22H	6	231	2	A	根	16.0	10.8	ミカン割		13.480	13.030			
SB	19212	S	1091	22H	1			—	—					—	13.482			
SB	19212	S	1092	22H	1			—	—					—	13.552			
SB	19212	S	1093	22H	6	233	2	—	—					—	13.626			
SB	19212	S	1307	21G	20			—	—					—	13.721			
SB	19212	P	1426	21H	5			A×B	根	14.0	13.3	方		13.490	13.290			
SB	19212	P	1448	21H	5	233	3	C	未					13.480	13.030			
SB	19212	P	1456	21G	5	233	4	A	根	16.2	14.7	ミカン割		13.461	13.170			
SB	19212	P	1469	21G	20	233	1	A	根	13.9	12.4	ミカン割		13.400	13.080			
SB	19212	P	4522	21G	15			C	未					13.313	13.490			
SB	19212	S	4597	22H	6			—	—					—	13.287			
SB	19212	S	4598	22H	6			—	—					—	13.305			
SB	20001	P	4838	25M	1・6	205	3	C	未					11.603	11.453		土小型	
SB	20001	P	4844	25M	2	205	4	C	未					11.184	10.715			
SB	20001	P	4853	24M	4・9	205	7	A	痕					11.564	11.444			
SB	20001	P	4857	24M	22	205	9	B	痕					11.548	11.203			
SB	20001	P	4880	25M	7			C	未					11.278	10.913			
SB	20001	P	4881	25L／25M	21／1			C	未					11.510	10.869			
SB	20001	P	4903	24M	10	205	2	C	未					10.946	10.785			
SB	20001	P	4929	24M	9	205	1	B	痕					11.300	10.750		土小型	
SB	20001	P	4954	24M	6	205	5	C	未					11.500	10.920			
SB	20001	P	4956	24M	7	205	6	A	痕					11.190	11.020		質皿R1	
SB	20001	P	4970	24M	5	205	8	C	未					11.180	10.700		土小型	
SB	20002	P	4832	24M	2			C	未					11.690	11.526			
SB	20002	P	4833	24M	7			C	未					11.673	11.499			
SB	20002	P	4856	23M	9			C	未					11.343	11.130			
SB	20002	P	4858	24M	3			B	痕					11.589	11.418			
SB	20002	P	4930	24M	3	206	3	A	痕				石	11.302	10.846			
SB	20002	P	4961	23M	15	206	1	C	未					11.160	10.900		土小釜B、小甕	
SB	20002	P	4975	24M	6	206	4	A	痕					11.090	10.930			
SB	20002	P	4984	23M	10			C	未					11.032	10.797			
SB	20002	P	6069	24M	6	206	2	B	痕					10.980	10.760			
SB	20003	P	6414	23N	23			C	未					10.577	10.417			
SB	20003	P	6453	23N	21			C	未					10.489	10.377			
SB	20003	P	6748	23N	24	228	1	C	未				石	10.340	10.038			
SB	20003	P	6841	22N	24			C	未					10.348	10.157	P6841→SD6856		
SB	20003	P	6932	23N	22			C	未					10.230	10.142			
SB	20004	P	6379	25N	15			C	未					10.637	10.046			
SB	20004	P	6426	25N	15			C	未					10.625	10.284			
SB	20004	P	6528	25N	14			C	未					10.659	10.483			
SB	20004	P	6643	25N	9			C	未					10.744	10.503			
SB	20004	P	6765	25N	19			C	未					10.507	10.335			
SB	20004	P	6780	26N	6			C	未					10.589	10.012			
SB	20004	S	6803	26N	7			—	—					—	10.746			
SB	20004	S	6804	26N	8			—	—					—	10.779			
SB	20004	S	6806	26N	11			—	—					—	10.769			
SB	20004	S	6816	26N	4			—	—					—	10.829			
SB	20004	S	6817	26N	23			—	—					—	10.828			
SB	20004	S	6835	26N	2			—	—					—	10.762			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	20005	P	2898	25O／25P	21／1	220	8	C	未					9.750	9.566			
SB	20005	P	2899	25P	12	220	11	C	未				石2段	9.770	9.720			
SB	20005	P	2901	25P	8	220	12	C	未				石	9.800	9.740			
SB	20005	P	2906	25P	18	220	7	C	未				石	9.670	9.433			
SB	20005	P	2935	25Q	4	220	1	C	未					9.550	9.365			
SB	20005	P	4003	25P	23	220	4	C	未				石3段	9.600	9.357			
SB	20005	P	6222	26P	17・18	220	3	A	痕				石	9.760	9.452		土小型	
SB	20005	P	6265	26P	12	220	6	A	痕				石	9.820	9.542			
SB	20005	P	6389	25P	15			C	未					9.835	9.474		小釜	
SB	20005	P	6392	25P	9・10			C	未					9.975	9.775	P6392←P6468		
SB	20005	P	6398	26P	1	220	14	C	未					9.940	9.607		土壺	
SB	20005	P	6400	26P	7	220	10	C	未				石	9.890	9.607		土釜B	
SB	20005	P	6471	26P	6	220	9	C	未					9.920	9.538		質皿×小皿R1	
SB	20005	P	6480	25P	20			C	未					9.743	9.590		土釜C	
SB	20005	P	6572	26P	21	220	2	C	未					9.660	9.452		土釜B	
SB	20005	P	6580	26P	11	220	5	C	未					9.740	9.492			
SB	20005	P	6713	25P	5	220	13	C	未				石	9.870	9.780			
SB	20005	P	6730	26P	17			C	未					9.578	9.368			
SB	20005	P	6912	25P	25			C	未					9.619	9.515			
SB	20005	P	6914	25P	19			C	未					9.621	9.428			
SB	20006	P	2767	24O	12	229	8	C	未					10.150	9.877			
SB	20006	P	2772	25O	13	229	9	C	未					10.150	9.877			
SB	20006	P	2773	25O	12・13	229	9	C	未					10.200	9.941			
SB	20006	P	2825	25O	18・23	229	2	B	痕				板	10.190	9.640	P2825←P2824		石上9.64m
SB	20006	P	2827	25O	22	229	1	B	痕					10.070	9.836			
SB	20006	P	2856	25O	9・14	229	10	C	未					10.170	10.055			
SB	20006	P	2860	25O	22	229	6	C	未					10.070	9.841			
SB	20006	P	2870	25O	18	229	7	A	痕					10.090	9.952			
SB	20006	P	2871	25O	18	229	7	C	未					10.100	9.732			
SB	20006	P	6215	26O	12	229	5	C	未					10.080	9.796		土椀	
SB	20006	P	6243	25O	10	229	11	C	未					10.180	10.000			
SB	20006	P	6286	25O	19	229	3	A	痕					10.160	9.690	P6286←P6548		
SB	20006	P	6292	26O	6			C	未					10.114	9.848			
SB	20006	P	6444	26O	16	229	4	B	痕					10.140	9.888		須甕	
SB	20006	P	6551	25O	19			C	未					10.168	9.741			
SB	20006	P	6589	25O	14			C	未					10.177	9.919			
SB	20007	P	6209	25O	4	223	10	C	未					10.360	10.082			
SB	20007	P	6212	25O	15	223	5	C	未					10.220	9.645		土釜C	
SB	20007	P	6242	26O	16	223	4	C	未					10.100	9.705	P6242←P6220←P6218		
SB	20007	P	6281	26O	12・17	223	1	B	痕					10.090	9.620		須甕	
SB	20007	P	6297	26O	21.22	223	3	C	未					10.060	9.671			
SB	20007	P	6313	26O	22			C	未					10.110	9.797		土壺	
SB	20007	P	6319	26O	6.7.11.12	223	2	C	未					10.100	9.645			
SB	20007	P	6407	25O	10	223	6	C	未					10.170	9.910			
SB	20007	P	6445	25O	20	223	8	A×B	根	14.0	—	芯持丸		10.150	9.667	P6445→P6446		
SB	20007	P	6449	25O	14・15	223	9	C	未					10.180	9.860		質皿×小皿T1×R2	
SB	20007	P	6452	25O	9			C	未					10.168	10.056			
SB	20007	P	6514	25O	5	223	7	C	未					10.350	10.110			
SB	20007	P	6560	26O	1・6			C	未					10.106	9.996			
SB	20007	P	6650	25O	25			C	未					10.129	10.017			
SB	20008	P	6201	25O	5.1	230	3	B	痕				石	10.320	9.939			
SB	20008	P	6339	26N	12			C	未					10.339	9.339			
SB	20008	P	6409	25O	10	230	1	B	痕					10.210	9.870			
SB	20008	P	6421	25N	15			C	未					10.632	10.397			
SB	20008	P	6430	26N	6・11			C	未					10.737	10.078		質皿R1、土長釜×鍋B	
SB	20008	P	6505	26O	2・7	230	2	C	未					10.100	9.864		土小釜B	
SB	20008	P	6506	26O	1	230	4	C	未					10.050	9.879	P6506←P6507		
SB	20008	P	6511	26O	3			C	未					10.118	9.942		質皿T1×R2	
SB	20008	P	6599	25O	4			C	未					10.185	9.879			
SB	20008	P	6641	26N	18			C	未					10.583	10.218			
SB	20008	P	6645	25N	13・18			C	未					10.714	10.112			
SB	20008	P	6679	26N	7・8			C	未					10.700	10.353			
SB	20008	P	6794	25N	20			C	未					10.524	10.219			
SB	20008	P	6894	25N	14			C	未					10.659	10.206			
SB	20008	P	6934	26N	12			C	未					10.702	10.121			
SB	20009	P	6362	25N	15	220	1	A	痕					10.690	10.400			
SB	20009	P	6368	25N	9			C	未					10.699	10.243			
SB	20009	P	6373	26N	11	220	2	A	痕				石	10.660	10.342		土小型	
SB	20009	P	6610	25N	8・13	220	4	A	痕					10.660	10.340			
SB	20009	P	6616	26N	7・12	220	3	C	未					10.700	10.474			
SB	20009	P	6642	25N	13			C	未					10.685	10.356			
SB	20009	P	6789	26N	17			C	未					10.562	10.438			
SB	20009	P	6818	26N	16			C	未					10.485	10.126			
SB	20009	S	9004	26N	1・6			—	—					—	10.700			
SB	20010	P	6366	25N	20	230	1	B	痕					10.668	10.218			
SB	20010	P	6522	25N	14			C	未					10.644	10.064			
SB	20010	P	6778	26N	12			C	未					10.586	10.154			
SB	20010	P	6782	26N	11			C	未					10.538	10.298			
SB	20010	P	6806	25N	9			C	未					10.728	10.395			
SB	20010	P	6904	25N	10			C	未					10.371	10.111		土小型	
SB	20011	P	6205	26O	6・7	226	2	A	痕					10.090	9.808			
SB	20011	P	6214	26O	12	226	1	B	痕					10.100	9.762			
SB	20011	P	6258	25O	10	226	4	A	痕					10.180	9.632			
SB	20011	P	6288	25O	5	226	5	C	未					10.339	10.144			
SB	20011	P	6289	26O	11・16	226	3	C	未					10.130	9.858			
SB	20011	P	6295	25O	20	226	7	A	痕					10.170	9.531			
SB	20011	P	6300	25O	14	226	8	C	未					10.208	9.854			
SB	20011	P	6304	26O	17			C	未					9.979	9.757			
SB	20011	P	6314	26O	16			C	未					10.097	9.762			
SB	20011	P	6406	25O	4.9	226	9	C	未					10.342	10.035	P6406→P6405		
SB	20011	P	6488	26O	1			C	未					10.102	9.983			
SB	20011	P	6544	25O	25	226	6	B	痕					10.140	9.671			
SB	20012	P	6375	26N	11	230	2	C	未					10.676	10.566		黒椀、黒杯A、土釜、土小型、須無台杯B	
SB	20012	P	6425	25N	15			C	未					10.626	10.270			

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	20012	P	6523	25N	14・15	230	4	C	未					10.190	9.985			
SB	20012	P	6535	25N	19			C	未					10.650	10.221			
SB	20012	P	6676	25N	13・14	230	3	A	根	—	—	—		10.650	10.010			
SB	20012	P	6740	26N	16	230	1	C	未					10.636	10.176			
SB	20012	P	6766	26N	6			C	未					10.585	10.140			
SB	20012	P	6822	25N	17			C	未					10.538	10.430			
SB	20012	P	6902	25N	18			C	未					10.405	10.289			
SB	20014	P	6268	27O	16・21			C	未					9.909	9.564			
SB	20014	P	6323	26O	14			C	未					10.105	9.778			
SB	20014	P	6336	26O	25			C	未					9.971	9.680			
SB	20014	P	6351	26O	9			C	未					10.111	9.863			
SB	20014	P	6355	26O	10			C	未					10.125	9.851			
SB	20014	P	6356	26O	15			C	未					10.100	9.767			
SB	20014	P	6693	27O	21			C	未					9.829	9.503			
SB	20014	P	6700	26O	19			C	未					9.975	9.726			
SB	20014	P	6701	27O	16			C	未					9.977	9.605			
SB	20014	P	6927	26O	25			C	未					9.565	9.465			
SB	20015	P	6234	27O	7・12			C	未					10.088	9.873			
SB	20015	P	6326	26O	9・14			C	未					10.117	9.592			
SB	20015	P	6341	26O	15			C	未					10.082	9.761			
SB	20015	P	6349	26O	20			C	未					10.087	9.752			
SB	20015	P	6490	26O	3			C	未					10.107	9.963			
SB	20015	P	6518	26O	9			C	未					10.124	9.794		土釜	
SB	20015	P	6597	26O	10			C	未					10.126	9.977			
SB	20015	P	6658	26O	14			C	未					10.035	9.809			
SB	20015	P	6812	26O	5			C	未					10.063	9.922			
SB	20015	P	6865	27O	11			C	未					9.797	9.531			
SB	20016	P	2890	23P	13	231	1	C	未					9.795	9.545			
SB	20016	P	2895	25P	7・8	231	2	C	未					9.896	9.746		土鍋B	
SB	20016	P	2943	24P	14			C	未					9.913	9.578			
SB	20016	P	6296	25P	4・5	231	3	A	痕					10.074	9.244			
SB	20016	P	6388	26P	6			C	未					9.922	9.379			
SB	20016	P	6463	25P	15			C	未					9.920	9.452			
SB	20016	P	6577	26P	1			C	未					10.044	9.839			
SB	20018	P	6206	26O	7	218	4	C	未					10.080	9.887			
SB	20018	P	6247	26O	6			C	未					10.101	9.956			
SB	20018	P	6252	26O	12	218	3	C	未					10.080	9.876	P6252→P6251		
SB	20018	P	6255	26O	11	218	5	B	痕					10.070	9.840			
SB	20018	P	6282	26O	18	218	2	C	未					10.030	9.735			
SB	20018	P	6321	26O	9			C	未					10.130	9.784			
SB	20018	P	6325	27O	16			C	未					10.020	9.664			
SB	20018	P	6340	26O	15			C	未					10.076	9.831			
SB	20018	P	6345	26O	20			C	未					10.061	9.724			
SB	20018	P	6347	26O	14・19			C	未					10.095	9.721			
SB	20018	P	6354	26O	15			C	未					10.104	9.826			
SB	20018	P	6403	26O	17			C	未					10.117	9.932		土長釜×鍋B	
SB	20018	P	6487	26O	1			C	未					10.106	9.956			
SB	20018	P	6508	26O	23			C	未					9.980	9.736			
SB	20018	P	6509	26O	10			C	未					10.122	9.652			
SB	20018	P	6542	26O	8・13	218	1	C	未					10.100	9.841			
SB	20018	P	6552	26O	3			C	未					10.126	9.847			
SB	20018	P	6587	26O	1・2			C	未					10.110	9.898			
SB	20018	P	6644	26N	18			C	未					10.627	10.341			
SB	20018	P	6685	26O	22			C	未					9.948	9.727			
SB	20018	P	6779	26N	19			C	未					10.631	10.326			
SB	20018	P	6811	26O	4			C	未					10.041	9.833			
SB	20018	P	6826	26O	19			C	未					9.733	9.654			
SB	20018	P	6910	26N	19			C	未					10.565	10.319			
SB	20020	P	6225	26P	5	218	1	C	未					9.845	9.509			
SB	20020	P	6233	27O	7			C	未					10.113	9.700			
SB	20020	P	6237	27O	12・13			C	未					9.897	9.469			
SB	20020	P	6240	26O	6・11			C	未					9.904	9.634			
SB	20020	P	6266	27O	22			C	未					9.913	9.603			
SB	20020	P	6270	27O	11			C	未					10.079	9.670			
SB	20020	P	6272	26O	25			C	未					9.930	9.789			
SB	20020	P	6273	27O	16			C	未					9.921	9.609			
SB	20020	P	6275	26O	9・10			C	未					10.112	9.777			
SB	20020	P	6332	26O	14			C	未					10.098	9.878			
SB	20020	P	6342	26O	15			C	未					10.078	9.796			
SB	20020	P	6652	27O	21			C	未					9.786	9.572			
SB	20020	P	6696	26O	19			A×B	根	17.6	16.2	ミカン割		10.006	9.610		土釜	
SB	20020	P	6754	27O	6			C	未					10.115	9.835			
SB	20020	P	6897	27O	2			C	未					10.042	9.813		白壺Ⅱ	
SB	20021	P	2769	25O	7・12	223	32	C	未				板	10.200	9.751	P2769→P6507	珠壺T	
SB	20021	P	2814	25O	12・13	223	31	C	未					10.120	9.801	P2814←P2815		
SB	20021	P	2821	25O	13	222	23	A	痕				板	10.150	9.669	P2821→P2820		
SB	20021	P	2823	25O	18	223	30	A	痕				板	10.100	9.633			
SB	20021	P	2868	25O	19	222	22	B	痕					10.170	9.641	P2868→P2867		
SB	20021	P	2872	25O	23・24	223	29	A	痕					9.900	9.527	P2872→P2873		
SB	20021	P	2934	24Q	2・3	223	35	C	未				石	9.490	9.352			
SB	20021	P	4005	25P	23・24	223	34	C	未				石	9.550	9.388			
SB	20021	P	6210	25O	9	222	18	C	未					10.360	10.176			
SB	20021	P	6211	25O	9	222	17	B	痕					10.150	9.685			板
SB	20021	P	6213	26O	11	222	8	A	痕				板	10.100	9.737			
SB	20021	P	6221	26P	13	222	5	C	未					9.790	9.594		土鍋	
SB	20021	P	6223	26P	12・13	222	13	C	未					9.780	9.528			
SB	20021	P	6224	26P	5			C	未					9.920	9.505			
SB	20021	P	6228	26O	24			C	未					9.949	9.652			
SB	20021	P	6244	25O	10	222	9	C	未				板	10.200	9.850			
SB	20021	P	6249	26O	8			C	未					10.096	9.860			
SB	20021	P	6254	26O	17	222	3	B	痕					10.090	9.826			
SB	20021	P	6256	26O	7	222	4	C	未					10.088	9.711			
SB	20021	P	6299	25O	20・25	222	15	B	痕					10.150	9.606			
SB	20021	P	6303	26O	16	222	7	C	未				板	10.080	9.589	P6303→P6302		
SB	20021	P	6306	26O	22	222	6	B	痕					10.070	9.938			
SB	20021	P	6320	25O	15	222	16	B	痕					10.130	9.743			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	20021	P	6324	26P	8			C	未					9.920	9.578			
SB	20021	P	6335	26O	19			C	未					10.020	9.874			
SB	20021	P	6364	25N	13	222	12	B	痕					10.710	10.340			
SB	20021	P	6384	26P	4.9	222	1	C	未					10.100	9.406			
SB	20021	P	6386	25P	25			C	未					9.719	9.545			
SB	20021	P	6397	26P	1・2			C	未					9.924	9.538			
SB	20021	P	6410	25O	24.25	222	21	B	痕				板	10.140	9.857		質皿T1×R2	
SB	20021	P	6455	25O	3	223	25	C	未				石	10.350	10.123			
SB	20021	P	6462	25P	9・10・15	223	28	A	痕				石	9.349	8.690		白壺Ⅱ	
SB	20021	P	6470	25.26P	25P10.26P6	222	20	C	未					9.910	9.431		土小型	
SB	20021	P	6472	25P	15	223	27	A	痕					9.380	8.810			
SB	20021	P	6474	26O.P	26O21.26P1	222	14	C	未					9.960	9.636		質皿×小皿T1	
SB	20021	P	6476	26P	2			C	未					9.920	9.680			
SB	20021	P	6485	26O	13			C	未					10.097	9.736			
SB	20021	P	6492	26O	18・23	222	2	B	痕					10.040	9.641		土釜	
SB	20021	P	6515	25O	5	222	10	C	未					10.350	9.940			
SB	20021	P	6516	25O	3.4			C	未					10.422	10.176			
SB	20021	P	6531	25N	20			C	未					10.627	9.959	P6531←P6254	土小型	
SB	20021	P	6540	26N	11			C	未					10.686	10.048			
SB	20021	P	6556	26O	1			C	未					10.113	9.857	P6556→P6302		
SB	20021	P	6565	25P	5			C	未				板	10.033	9.572			板
SB	20021	P	6566	25.26P	25P20.26P16			C	未					9.675	9.320			
SB	20021	P	6607	26N	16・17			C	未					10.482	9.928			
SB	20021	P	6615	25N	9			C	未					10.727	10.222			
SB	20021	P	6625	26P	11	222	19	C	未				板	9.780	9.420			
SB	20021	P	6649	26O	23			C	未					9.923	9.510			
SB	20021	P	6729	26P	16・17			C	未					9.572	9.348			
SB	20021	P	6736	26P	21	223	26	A	痕					9.510	9.126		土高杯脚Ⅰ	
SB	20021	P	6741	25N	19	222	11	B	痕					10.620	9.987			
SB	20021	P	6752a	26P	7			C	未					9.694	9.474			
SB	20021	P	6797	25N	10			C	未					10.567	10.301			
SB	20021	P	6833	26P	10			C	未					9.712	9.330	P6833→P6394		
SB	20021	P	6855	25O	8	222	24	C	未				板	10.150	9.744			杭?
SB	20021	P	6874	25O	7	223	33	C	未					10.140	9.920		土釜	
SB	20021	P	6887	25N	16			C	未					10.401	10.118			
SB	20021	P	6905	25N	17			C	未					10.329	10.095			
SB	20021	P	6916	25P	4・9			C	未					9.716	8.530			
SB	20021	S	6929	26P	17			—	—					—	9.536			
SB	20022	P	6372	25N	10			C	未					10.680	10.279			
SB	20022	P	6422	25N	15			C	未					10.625	10.435			
SB	20022	SK	6521	26N	6.7.11.12	231	3	C	未					10.740	10.450		青龍椀Ⅱb、土小釜B・小型	
SB	20022	P	6574	25N	14			C	未					10.745	10.406			
SB	20022	P	6623	25N	19			C	未					10.617	10.356			
SB	20022	P	6627	26N	17			C	未					10.648	10.355			
SB	20022	P	6637	26N	16	231	1	B	痕					10.617	10.057		質皿×小皿	
SB	20022	P	6768	25N	13			C	未					10.619	10.438			
SB	20022	P	6770	26N	12	231	2	A	痕				石	10.568	10.158			
SB	20022	P	6886	25N	18			C	未					10.299	10.058			
SB	20022	P	6906	25N	17			C	未					10.356	10.115			
SB	20023	P	6216	26O	11	232	5	A	痕					10.155	9.875			
SB	20023	P	6263	27O	21			C	未					9.906	9.633			
SB	20023	P	6269	26O	25			C	未					9.894	9.589			
SB	20023	P	6290	25O	19			C	未					10.185	9.912			
SB	20023	P	6322	26P	3			C	未					9.926	9.508			
SB	20023	P	6346	26O	14			C	未					10.090	9.815			
SB	20023	P	6358	26O	20			C	未					10.054	9.727			
SB	20023	P	6390	26P	6	232	1	A	根	9.0	12.0	ミカン割		9.857	9.437			
SB	20023	P	6399	26O	22	232	3	A	根	13.5	11.3	ミカン割		9.952	9.402			
SB	20023	P	6404	26O	17			C	未					10.086	9.786			
SB	20023	P	6417	26O	23			C	未					9.969	9.595			
SB	20023	P	6454	26O	12	232	6	A	痕					10.030	9.740			
SB	20023	P	6478	25O	25			C	未					10.136	10.019			
SB	20023	P	6543	26O	13	232	4	B	痕					10.036	9.766			
SB	20023	P	6562	26P	2			C	未					9.919	9.601			
SB	20023	P	6564	26P	1	232	2	A	根	9.0	14.5	方		10.036	9.496			
SB	20023	P	6590	26O	8			C	未					10.106	9.835			
SB	20023	P	6760	26O	4.9			C	未					10.098	9.743			
SB	20023	P	6827	26O	19			C	未					9.719	9.484			
SB	20023	P	6866	27O	11			C	未					9.737	9.540			
SB	20023	P	6926	26O	24			C	未					9.503	9.405			
SB	20024	P	6227	26P	3.4			C	未					9.921	9.458			
SB	20024	P	6230	26O	24.25		4-2	A	未					9.860	9.636			
SB	20024	P	6250	26O	12			C	未					10.082	9.902			
SB	20024	P	6262	27O	22			C	未					9.916	9.797			
SB	20024	P	6271	27O	16			C	未					9.910	9.526			
SB	20024	P	6277	26O	10・15			C	未					10.113	9.895			
SB	20024	P	6278	26O	19			C	未					10.100	9.898			
SB	20024	P	6280	26O	11			C	未					10.091	9.699			
SB	20024	P	6285	26O	16	227	3	B	根	12.4	8.0	ミカン割		10.090	9.656	P6285→P6284		
SB	20024	P	6298	26O	21.22	227	2	A	痕					10.060	9.676		土小釜B	
SB	20024	P	6318	26P	1	227	1	A	痕					9.950	9.554			
SB	20024	P	6329	26O	20			C	未					9.931	9.588			
SB	20024	P	6331	26O	14			C	未					10.108	9.898			
SB	20024	P	6343	26O	15			C	未					10.062	9.832			
SB	20024	P	6359	26O	9			C	未					10.120	10.000			
SB	20024	P	6395	26P	2			C	未					9.916	9.589			
SB	20024	P	6419	26O	16			C	未					10.149	9.777			
SB	20024	P	6446	25O	20	227	4	C	未					10.070	9.886	P6446←P6445	土小型	
SB	20024	P	6464	26P	6			C	未					9.899	9.673			
SB	20024	P	6467	26P	2・7			C	未					9.925	9.764			
SB	20024	P	6469	26O	21			C	未					10.143	9.483			

観 察 表

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	20024	P	6477	25O	25			C	未					10.045	9.698			
SB	20024	P	6495	26O	5.1			C	未					10.138	9.618			
SB	20024	P	6541	26O	8	227	5	C	未					10.090	9.887			
SB	20024	P	6571	25P	5			C	未					10.116	9.906			
SB	20024	P	6591	26O	18			C	未					10.037	9.849			
SB	20024	P	6651	26O	23			C	未					9.949	9.618			
SB	20024	P	6692	27O	21			C	未					9.747	9.478			
SB	20024	P	6714	26P	5			C	未					9.790	9.476			
SB	20024	P	6753	26O	10			C	未					10.107	9.892			
SB	20024	P	6836	26P	6			C	未					9.441	9.344			
SB	20024	S	6837	26O	18			—	—					—	10.036			
SB	20024	P	6899	25O	24			C	未					9.940	9.674		黒杯、小釜	
SB	20025	P	7525	9E	12			C	未					21.438	21.090			
SB	20025	P	7526	9E	7			C	未					21.318	21.102			
SB	20025	P	7529	9E	16・17			C	未					21.488	21.011			
SB	20025	P	7534	9E	21	172	1	B?	痕					21.781	21.483			
SB	20025	P	7539	9D	25	172	2	C	未					21.880	21.430	P7541←P7540←P7539←SR512	質皿T1	
SB	20026	P	7532	9D	21			C	未					21.828	21.395			
SB	20026	P	7533	9D	6・11			C	未					21.790	21.470	P7533←SR512	土長釜×鍋B・小型	
SB	20026	P	7548	8D	14			C	未					22.144	21.768			
SB	20026	P	7553	8D	10			C	未					22.145	21.926			
SB	20026	P	7565	8D	12・17			C	未					22.204	22.013			
SB	20027	P	7513	8D	14			C	未					22.120	21.826			
SB	20027	P	7537	8E	1	172	1	C	未					21.996	21.559			
SB	20027	P	7538	8D	20			C	未					21.706	21.441			
SB	20027	P	7543	8D	15			C	未					22.068	21.673	P7543←SR512	質小皿T1	
SB	20027	P	7545	8D	5			C	未					21.983	21.680	P7545←SR512		
SB	20027	P	7549	8D	12	172	2	A	根	—	—	—		22.680	21.990			
SB	20027	P	7567	8D	19			C	未					22.059	21.779			
SB	20028	P	7501	8D	8			C	未					22.231	22.063	P7501←SR512		
SB	20028	P	7502	8D	1			C	未					22.640	22.193			
SB	20028	P	7555	8D	12			C	未					22.432	22.083			
SB	20028	P	7556	8D	17	172	1	A	根	15.9	13.8	芯持丸		22.385	22.124			
SB	20028	P	7559	8D	11			C	未					22.545	22.100			
SB	20029	P	4825	25M	1	207	2	C	未					11.501	11.306		珠小鉢Ⅰ3	
SB	20029	P	4964	25M	6			C	未					11.613	11.387			
SB	20029	P	6005	25L	23・24			C	未					11.392	11.256			
SB	20029	P	6006	25M	8			C	未					11.096	10.862		須有台杯B	
SB	20029	P	6025	25L	22			C	未					11.257	11.104			
SB	20029	P	6037	25M	7			C	未					11.134	10.720			
SB	20029	P	6095	24M	5	207	1	C	未					11.098	10.660		質小皿R1	
SB	20030	P	4905	24M	8	206	2	C	未					11.340	10.500			
SB	20030	P	4957	24M	5	206	4	A	痕					11.700	10.620		土小型	
SB	20030	P	4968	24M	4	206	3	A	痕					11.180	10.780		土長釜×鍋B	
SB	20030	P	4971	24M	7			C	未					11.142	11.049			
SB	20030	P	6002	25L	21	206	5	C	未					11.200	10.900			
SB	20030	P	6022	25M	7	206	1	C	未					11.130	10.630			
SB	20030	P	6039	25M	6			C	未					11.035	10.475			
SB	20031	P	4904	24M	9	206	4	C	痕					11.306	11.030			
SB	20031	P	4962	24M	5	206	3	C	未					11.170	10.740			
SB	20031	P	4996	25M	1・2	206	2	C	未					11.185	10.565			
SB	20031	P	6021	25M	7	206	1	C	未					11.100	10.760		須有台杯B	
SB	20032	P	4846	25M	2			C	未					11.464	11.108			
SB	20032	P	4963	25L	23			C	未					11.257	10.987			
SB	20032	P	4981	25L	24			C	未					11.422	11.273			
SB	20032	P	4990	25M	2	207	1	A	痕					11.140	10.820			
SB	20032	P	6004	25M	3			C	未					11.150	10.926			
SB	20032	P	6028	25L／25M	21／1	207	2	A	痕					11.130	10.720			
SB	20032	P	6048	25L	22			C	未					11.268	10.803			
SB	20033	P	4823	21M	7			C	未					11.155	10.829			
SB	20033	P	4895	20M	14・9	207	1	C	未					10.700	10.320			
SB	20033	P	4912	20M	19			C	未					10.625	10.395			
SB	20033	P	4914	20M	15			C	未					10.905	10.737			
SB	20033	P	4917	20M	15・20			C	未					10.805	10.665			
SB	20033	P	4920	21M	11			C	未					10.874	10.670			
SB	20033	P	4927	21M	6	207	2	C	未					10.900	10.580			
SB	20033	P	6086	20M	19			C	未					10.417	10.282			
SB	20034	P	4885	19M	20	208	1	C	未				板	10.840	10.520			
SB	20034	P	4887	20M	17	208	3	C	未					10.700	10.410			
SB	20034	P	4889	20M	17			C	未					10.790	10.555			
SB	20034	P	4890	20M	11	208	5	C	未					10.860	10.330			
SB	20034	P	4894	20M	12	208	6	C	未					10.840	10.460			
SB	20034	P	4932	20M	16	208	2	A×B	根	9.0	6.3	ミカン割		10.740	10.320			
SB	20034	P	6050	20M	19	208	4	A	根	14.2	10.7	芯持丸		10.720	10.320			
SB	20035	P	4891	20M	11			C	未					10.910	10.420			
SB	20035	P	4892	20M	7			C	未					10.930	10.805			
SB	20035	P	4948	20M	16	204	1	C	未					10.680	10.370			
SB	20035	P	6016	19M	14	204	3	A	痕	7.5	6.8	ミカン割	板	10.980	10.680			
SB	20035	P	6017	19M	20	204	2	C	未					9.830	9.505			
SB	20035	P	6051	19M	19			C	未					10.693	10.593		土無台椀・長釜×鍋B	
SB	20036	P	4812	20M	15	208	4	C	未					11.111	10.789			
SB	20036	P	4813	21M	7	208	5	B	痕					11.113	10.536			
SB	20036	P	4869	21M	12			C	未					11.067	11.007			
SB	20036	P	4870	20M	1・15	208	1	C	未					10.760	10.500			
SB	20036	P	4871	20M／21M	20／16	208	1	C	未					10.760	10.480			
SB	20036	P	4901	20M	14	208	3	C	未					10.540	10.300			
SB	20036	P	4919	21M	12	208	2	A	根	13.3	10.4	芯持丸		11.132	10.664			
SB	20036	P	4926	21M	6			C	未					10.935	10.728			
SB	20037	P	6049	23M	3			C	未					10.814	10.681		土小釜	
SB	20037	P	6058	23M	7			C	未					10.830	10.678			
SB	20037		6060	23M／24M	5／1	208	1	C	未					10.970	10.760		土小型、縄、瓷	杭
SB	20037	P	6061	23M	15			C	未					10.779	10.696			

掘立柱建物・柵		種別	番号	グリッド		断面図		覆土	柱根柱痕	柱幅	柱厚	木取り・断面形	礎盤	検出レベル	底面レベル	切りあい	遺物	備考
SB	20037	P	6090	23M	5			C	未					10.880	10.762			
SB	20037	P	6091	24M	6			C	未					10.874	10.705			
SB	20038	P	6003	25M	1			C	未					11.200	11.100			
SB	20038	P	6015	25M	2			C	未					11.184	10.956			
SB	20038	P	6040	25M	6			C	未					11.050	10.870			
SB	20038	P	6078	25M	2			C	未					11.119	10.989			
SB	20038	P	6113	25M	3	208	2	A	痕					10.990	10.590			
SB	20038	P	6119	25M	8	208	1	A	痕					10.860	10.530	P1935←P4209		
SB	20039	P	2852	25O	13	232	1	A	痕				板	10.250	9.930	P2852←P2851		
SB	20039	P	6204	26O	6	232	2	A	痕					10.194	9.950			
SB	20039	P	6208	25O	4	232	3	C	未					10.192	9.942			
SB	20039	P	6246	25O	10			C	未					10.196	10.023			
SB	20039	P	6559	26O	6			C	未					10.140	9.842		土高杯B	
SB	20039	P	6662	25O	7			C	未					10.165	10.086			
SB	20039	P	6921	25O	5	232	4	C	未					10.166	9.816			
SB	20040	P	2892	25P	8・9			C	未					9.840	9.662			
SB	20040	P	2897	25P	7・8			C	未					9.854	9.712			
SB	20040	P	2900	25P	9			C	未					9.868	9.542			
SB	20040	P	6570	25P	5			C	未					10.082	9.974			
SB	20040	P	6687	25P	20			C	未					9.693	9.519			
SB	20040	P	6688	25P	20			C	未					9.688	9.539			
SB	20040	P	6689	25P	15			C	未					9.727	9.563			
SB	20040	P	6712	25P	5			C	未					9.863	9.507			
SB	20040	P	6750	26P	6	227	1	C	未					9.670	9.385			
SB	20041	P	4884	25M	5	233	4	A	痕					11.349	10.957			
SB	20041	P	4966	25M	3	233	2	A	痕					11.220	10.950			
SB	20041	P	4977	25M	3・4			C	未					11.209	10.912			
SB	20041	P	6068	25M	10	233	1	C	未					10.910	10.540			
SB	20041	P	6098	25M	4	233	3	C	未					10.910	10.540		質皿R1	
SB	20042	P	6236	27O	12			C	未					10.092	9.954			
SB	20042	P	6261	27O	16			C	未					9.913	9.845			
SB	20042	P	6267	27O	11			C	未					10.058	9.692			
SB	20042	P	6274	26O	25			C	未					9.913	9.773			
SB	20042	P	6334	26O	20			C	未					10.028	9.837			
SB	20042	P	6350	27O	17			C	未					9.886	9.598			
SB	20042	P	6691	26O	25			C	未					9.888	9.600			
SB	20042	P	6834	27P	1	231	2	B	痕					9.920	9.521			
SB	20042	P	6923	27O	18・23	231	1	A	痕					9.925	9.465			
SB	20042	P	6291b	27O	22			C	未					9.888	9.521		土小型	
SB	20043	P	6226	26P	3			C	未					9.916	9.692			
SB	20043	P	6231	26P	3	233	1	C	未				石	9.990	9.556			
SB	20043	P	6312	26O	22			C	未					10.112	9.774			
SB	20043	P	6466	26P	7			C	未					9.903	9.705			
SB	20043	P	6491	26O	18			C	未					10.029	9.681			
SB	20043	P	6561	26O	21.22			C	未					9.954	9.736			
SB	20043	P	6711	26P	1			C	未					9.896	9.556			
SB	20043	P	6716	26O	24			C	未					9.870	9.641			
SB	20043	P	6738	26P	7			C	未					9.741	9.599			
SB	20043	P	6752b	26P	7			C	未					9.488	9.404			

杭計測表

種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	幅	厚	木取り	上端標高	備　考
K	2650	6	7	3	V層	22R6	7.0	5.6	ミカン割	8.740	
K	2552	6	7	8	V層	21Q19	6.9	2.6	板目	9.030	
K	2553	6	7	9	V層	21Q13	3.1	6.4	ミカン割	9.080	
K	2515	6	7	10	V層	20P15	5.0	4.5	ミカン割	9.509	
K	2516	6	7	10	V層	20P15	4.0	6.0	ミカン割	9.477	
K	2520	6	7	11	V層	21P11	2.4	—	芯持丸	9.590	
K	2521	6	7	12	V層	21P11	3.0	—	芯持丸	9.620	
K	2536	6	7	12	V層	21P6		—	—	9.560	杭の所在不明
K	2563	6	7	13	V層	21P8	3.0	1.4	板目／方	9.590	
K	2564	6	7	13	V層	21P8	1.7	2.6	ミカン割	9.630	
K	2509	6	7	15	V層	20O15	8.9	—	芯持丸	9.976	
K	2393	8	9	5	SD2274覆土	19R12	5.3	2.0	板目／方形	8.100	
K	2394	8	9	5	SD2274覆土	19R12	5.0	3.0	柾目／方形	8.030	
K	2395	8	9	5	SD2274覆土	19R12	11.3	1.6	柾目／長方形	8.070	
K	2396	8	9	5	SD2274覆土	19R12	3.4	—	芯持丸	8.070	
K	2397	8	9	5	SD2274覆土	19R12	13.0	2.0	柾目／長方形	8.082	
K	2398	8	9	5	SD2274覆土	19R12	4.0	1.5	柾目.／長方形	8.055	
K	2539	8	9	8	SD2238覆土	20P14	2.7	1.7	半割	9.280	
K	2537	8	9	9	SD2238覆土	20P14	3.4	1.0	流柾目／長方形	9.450	
K	2534	8	9	10	SD2238覆土	21P14	3.1	2.0	板目／方	9.490	
K	2535	8	9	10	SD2238覆土	21P14				9.440	杭の所在不明
K	2511	8	9	11	SD2238覆土	20P13	3.5	3.0	芯去／方形	9.525	
K	2512	8	9	12	V層	20P10	4.0	—	芯持丸	9.677	SD2238に近接
K	2513	8	9	13	V層	20P10	3.0	3.0	芯去／方形	9.676	SD2238に近接
K	2514	8	9	13	V層	20P10	4.0	4.5	ミカン割	9.665	SD2238に近接
K	2517	8	9	15	Ⅳ～V層	20O23	3.5	4.0	ミカン割	9.770	
K	2508	8	9	19	Ⅲc～Ⅳ層	20O9	5.0	—	芯持丸	10.250	
K	2372	10	11	1	V層	18R16	4.4	2.0	柾目／長方形	8.110	
K	2373	10	11	2	SD2317覆土	18R16	3.1	6.0	ミカン割	8.114	
K	2374	10	11	2	SD2317覆土	18R16	2.1	3.4	ミカン割	8.175	
K	2386	10	11	3	SD2317覆土	18Q25	30.0	1.4	板目／方形	8.350	
K	2387	10	11	3	SD2274覆土	18Q25	5.5	—	芯持丸	8.330	
K	2388	10	11	3	SD2274覆土	19Q21	5.0	2.3	芯去／方形	8.340	
K	2389	10	11	3	SD2274覆土	19Q21	5.0	1.7	芯去／方形	8.270	
K	2390	10	11	3	SD2274覆土	19Q21	20.0	3.5	板目／方形	8.290	
K	2391	10	11	3	SD2274覆土	19Q21	23.0	4.3	板目／方形	8.410	
K	2392	10	11	3	SD2274覆土	19Q21	—	—	—	8.420	杭の所在不明
K	2400	10	11	4	SD2274覆土	19R1	7.5	2.0	板目／方形	8.180	
K	2401	10	11	4	SD2274覆土	19R1	19.0	2.0	柾目／方形	8.250	
K	2384	10	11	5	SD2274覆土	19R2	28.4	5.0	板目／方形	8.275	
K	2385	10	11	6	SD2274覆土	19R1	23.6	2.6	柾目／方形	8.350	
K	6019	12	12	1	V層	19M13	2.0	2.5	ミカン割	11.062	
K	6020	12	12	1	V層	19M13	3.0	—	芯持丸	11.050	
K	6042	12	12	3	V層	20M17	5.5	3.5	芯去／方形	10.516	
K	6036	12	12	4	V層	20M18	5.0	2.6	芯去／方形	10.501	
K	4976	12	12	5	V層	22M13	4.0	5.5	ミカン割	10.606	
K	6083	12	12	8	SD6008覆土	22M2	4.5	3.0	芯去／方形	10.619	
K	6082	12	12	9	SD6008覆土	22M3	4.0	2.5	板目／方形	10.694	
K	5506	14	15	10	SR512覆土	12K21	4.5	5.5	ミカン割	12.735	
K	5507	14	15	10	SR512覆土	12K21	4.3	—	芯持丸	12.517	
K	5759	14	15	11	SR512覆土	12J17	5.0	—	芯持丸	12.794	
K	5760	14	15	11	SR512覆土	12J17	9.0	—	芯持丸	12.798	
K	5757	14	15	12	SR512覆土	12K16	—	0.8	柾目／方形	12.787	
K	5756	14	15	13	SR512覆土	12K17	4.0	—	芯持丸	13.498	
K	5754	14	15	14	SR512覆土	12K17	6.0	3.0	半割	13.613	
K	5762	14	15	15	SR5685覆土	11K6	8.0	4.5	芯去／方形	13.071	
K	5678	14	15	16	SR5685覆土	11J18	9.5	—	芯持丸	13.628	
K	5684	14	15	17	SR5685覆土	11J18	4.0	—	芯持丸	13.602	
K	4590	29	30	10	SD1688覆土	23J10	5.5	—	芯持丸	12.457	
K	4712	29	30	11	SD1688覆土	24J9	7.0	4.7	板目／方形	12.324	
K	4716	29	30	12	SD1688覆土	24J4	5.0	—	芯持丸	12.432	
K	4717	29	30	13	SD1688覆土	24J9	8.5	5.5	半割	12.369	
K	4713	29	30	14	SD1688覆土	24J4	5.0	4.8	ミカン割	12.404	
K	4715	29	30	14	SD1688覆土	24J4	7.5	3.5	ミカン割	12.422	
K	4945	31	33	1	SD1688覆土	22M11	3.0	—	芯持丸	10.650	
K	4943	31	33	2	SD1688覆土	22M6				10.695	杭の所在不明
K	4944	31	33	2	SD1688覆土	22M6	4.0	—	芯持丸	10.609	
K	4942	31	33	3	SD1688覆土	22M17	4.0	1.5	半割	10.742	
K	1723	31	33	7	Ⅳ層	21L9	4.5	—	芯持丸	11.920	
K	1719	31	33	8	SD1769覆土	21L3				11.645	杭の所在不明
K	1720	31	33	8	SD1769覆土	21L3	2.8	—	芯持丸	11.595	
K	1722	31	33	9	SD1769覆土	21L4	5.5	—	芯持丸	11.706	
K	1721	31	33	10	SD1769覆土	21L4	2.8	—	芯持丸	11.760	
K	1716	31	33	11	SD1769覆土	22K22	3.0	3.0	ミカン割	11.815	
K	1717	31	33	12	SD1769覆土	22K17				11.917	杭の所在不明
K	1718	31	33	13	SD1769覆土	22K15	2.5	3.5	板目／方形	12.103	
K	4938	31	33	14	SD1688覆土	22M10	4.0	—	芯持丸	10.916	
K	4910	31	33	15	SD1688覆土	22M10	5.5	—	芯持丸	19.963	
K	4673	34	36	3	Ⅳ層	22H2	3.5	6.0	ミカン割	13.348	
K	4674	34	36	4	Ⅳ層	22H2	4.0	—	芯持丸	13.292	
K	4675	34	36	4	Ⅳ層	22H8	2.2	1.1	半割	13.349	
K	4721	34	36	5	Ⅳ層	22H14	6.5	—	芯持丸	13.093	
K	4670	34	36	6	Ⅲc～Ⅳ層	22H18	7.0	—	芯持丸	13.197	
K	4728	34	36	7	Ⅳ層	22H19	5.5	1.2	板目／方形	13.106	
K	4672	34	36	8	Ⅲc～Ⅳ層	22H20	6.0	4.0	板目／方形	13.257	
K	4671	34	36	8	Ⅲc～Ⅳ層	22H20	9.0	—	芯持丸	13.205	
K	4726	34	36	9	Ⅳ層	22H20	4.8	—	芯持丸	13.082	
K	4669	34	36	10	Ⅲc～Ⅳ層	23H16	10.0	5.0	板目／方形	13.152	
K	4666	34	36	11	Ⅳ層	22H15	5.0	—	芯持丸	13.234	
K	4661	34	36	12	Ⅳ層	23H16	3.8	—	芯持丸	13.266	
K	4730	34	36	13	Ⅳ層	23H17	2.5	—	芯持丸	13.702	
K	4663	34	36	14	Ⅳ層	23H12				13.264	杭の所在不明
K	4664	34	36	14	Ⅳ層	23H12	3.5	3.5	ミカン割	13.116	
K	4665	34	36	15	Ⅳ層	23H12	3.5	—	芯持丸	13.116	

種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	幅	厚	木取り	上端標高	備　考
K	4660	34	36	16	Ⅳ層	23H13	3.8	1.2	板目／方形	13.257	
K	4642	34	36	17	Ⅳ層	23H9	8.0	—	芯持丸	13.401	
K	4318	34	36	18	Ⅲc～Ⅳ層	23H9	5.5	3.5	ミカン割	13.214	
K	4643	34	36	19	Ⅳ層	23H10	7.0	4.0	板目／方形	13.135	
K	4496	34	36	20	Ⅲc～Ⅳ層	24H1	6.0	6.0	ミカン割	13.300	
K	4497	34	36	20	Ⅲc～Ⅳ層	24H1	6.5	5.0	ミカン割	13.225	
K	4498	34	36	20	Ⅲc～Ⅳ層	24H1	9.0	7.0	ミカン割	13.375	
K	4646	34	36	21	Ⅳ層	23H5	6.0	4.0	ミカン割	13.154	
K	4495	34	36	22	Ⅲc～Ⅳ層	24H1	4.8	8.0	ミカン割	13.326	
K	4647	34	36	23	Ⅳ層	24H1	11.0	4.0	板目／方形	13.250	
K	4630	34	36	24	Ⅳ層	23I4	2.8	—	芯持丸	12.884	
K	4650	34	36	24	Ⅳ層	23I4	5.0	2.5	板目／方形	12.995	
K	4593	35	36	25	Ⅳ層	22I7	7.0	5.0	ミカン割	13.005	
K	4594	35	36	25	Ⅳ層	22I7	4.0	4.5	ミカン割	13.027	
K	4586	35	36	26	Ⅳ層	22I2	5.0	—	芯持丸	13.302	
K	4604	35	36	27	Ⅳ層	21H23	6.0	—	芯持丸	13.184	
K	4609	35	36	28	Ⅳ層	21H19	4.5	3.0	芯去／方	13.225	
K	4443	35	36	29	Ⅳ層	21H18	1.5	1.5	芯去／方	13.212	
K	4576	35	36	30	Ⅳ層	20H25	3.5	—	芯持丸	13.231	
K	4575	35	36	31	Ⅳ層	20H19	3.4	5.4	ミカン割	13.235	
K	4226	35	36	32	Ⅳ層	20H16	6.5	2.4	板目／方形	13.312	
K	5686	38	39	1	Ⅳ層	9K5	4.2	3.5	板目／方形	13.348	
K	3919	38	39	2	Ⅳ層	10K7	3.5	2.9	芯持丸	13.239	
K	3920	38	39	2	Ⅳ層	10K7	6.0	—	芯持丸	13.195	
K	5761	38	39	3	Ⅳ層	10K9	—	—	—	13.106	杭の所在不明
K	3918	38	39	4	Ⅳ層	10K20	4.3	2.5	芯去／方	12.993	
K	5698	38	39	5	Ⅳ層	11K1	4.0	—	芯持丸	13.400	
K	5677	38	39	6	Ⅳ層	11K1	4.5	4.5	芯去／方形	13.321	
K	2786	57	58	33	Ⅳ～Ⅴ層	23Q13	8.3	3.7	柾目／方形	9.480	
K	2785	57	58	34	Ⅳ～Ⅴ層	23Q13	3.3	4.0	ミカン割	9.340	
K	2229	59	60	2	Ⅲc～Ⅳ層	19Q21	2.5	—	芯持丸	9.005	
K	2231	59	60	3	Ⅲc～Ⅳ層	19Q16	4.5	—	芯持丸	8.768	
K	2350	59	60	4	Ⅲc～Ⅳ層	19Q7	3.0	1.4	ミカン割	8.859	
K	2351	59	60	4	Ⅲc～Ⅳ層	19Q7	2.7	2.0	板目／長方形	8.932	
K	2383	59	60	5	Ⅲc～Ⅳ層	19P23	3.2	1.0	板目／長方形	9.001	
K	2377	59	60	6	Ⅲc～Ⅳ層	19O24	—	—	—	9.550	杭の所在不明
K	2168	59	60	7	Ⅲc～Ⅳ層	19Q1	—	—	—	9.122	杭の所在不明
K	2352	59	60	8	Ⅲc～Ⅳ層	19Q6	3.3	1.4	板目／長方形	8.885	
K	2353	59	60	9	Ⅲc～Ⅳ層	19Q1	1.7	2.5	ミカン割	8.864	
K	2313	59	60	10	Ⅲc～Ⅳ層	19Q25	4.9	1.1	板目／長方形	8.770	
K	2314	59	60	10	Ⅲc～Ⅳ層	19Q25	—	—	—	8.730	杭の所在不明
K	2315	59	60	10	Ⅲc～Ⅳ層	19Q25	2.8	1.7	板目／長方形	8.710	
K	2316	59	60	10	Ⅲc～Ⅳ層	19Q25	2.0	1.0	柾目／方形	8.680	
K	2326	59	60	11	Ⅲc～Ⅳ層	19O9	5.8	2.0	ミカン割	9.850	
K	2327	59	60	12	Ⅲc～Ⅳ層	19O19	6.4	3.1	板目／長方形	9.750	
K	2328	59	60	13	Ⅲc～Ⅳ層	19P9	3.6	0.9	板目／長方形	9.290	
K	2329	59	60	14	Ⅲc～Ⅳ層	19P9	2.0	1.0	柾目／方形	9.270	
K	2330	59	60	15	Ⅲc～Ⅳ層	19P14	2.3	1.0	板目／長方形	9.150	
K	2331	59	60	15	Ⅲc～Ⅳ層	19P14	3.0	0.9	板目／長方形	9.120	
K	2332	59	60	16	Ⅲc～Ⅳ層	19P14	2.3	1.6	ミカン割	9.210	
K	2333	59	60	16	Ⅲc～Ⅳ層	19P14	2.2	1.3	板目／長方形	9.160	
K	2499	59	60	17	Ⅲc～Ⅳ層	20O1	4.0	—	芯持丸	10.135	
K	2500	59	60	17	Ⅲc～Ⅳ層	20O1	4.2	3.4	芯去／方形	10.160	
K	2501	59	60	17	Ⅲc～Ⅳ層	20O2	6.9	—	芯持丸	10.213	
K	2502	59	60	18	Ⅲc～Ⅳ層	21O2	3.9	—	芯持丸	10.266	
K	2503	59	60	18	Ⅲc～Ⅳ層	20O7	2.8	—	芯持丸	10.114	
K	2505	59	60	19	Ⅲc～Ⅳ層	20O9	2.0	—	芯持丸	10.005	
K	2506	59	60	20	Ⅲc～Ⅳ層	20O9	2.3	—	芯持丸	10.127	
K	2507	59	60	20	Ⅲc～Ⅳ層	20O9	—	—	—	10.022	杭の所在不明
K	2504	59	60	21	Ⅲc～Ⅳ層	20O7	5.0	4.0	芯去／方形	9.969	
K	2130	61	63	2	SD2001覆土	18P25	4.1	—	芯持丸	8.891	
K	2380	61	63	3	SD2001覆土	18Q5	4.6	3.9	芯去／方形	8.919	
K	2133	61	63	4	SD2001覆土	18Q5	5.0	6.5	ミカン割	9.840	
K	2155	61	63	5	SD2001覆土	19R16	3.5	4.0	ミカン割	8.739	
K	2134	61	63	6	SD2001覆土	18Q5	5.5	—	芯持丸	9.900	
K	2156	61	63	7	SD2001覆土	18Q25	1.8	—	芯持丸	9.860	
K	2164	61	63	8	SD2001覆土	18R5	3.0	4.5	ミカン割	8.657	
K	2354	61	63	9	SD2001覆土	18Q5	—	—	—	8.884	杭の所在不明
K	2152	61	63	10	SD2001覆土	19R6	4.2	4.8	ミカン割	8.596	
K	2135	61	63	11	SD2001覆土	18Q10	6.0	7.0	ミカン割	9.033	
K	2140	61	63	12	SD2001覆土	18Q10	4.8	—	芯持丸	8.754	
K	2153	61	63	13	SD2001覆土	19R6	3.5	4.5	ミカン割	8.523	
K	2141	61	63	14	SD2001覆土	18Q10	4.5	—	芯持丸	8.985	
K	2144	61	63	15	SD2001覆土	18Q10	4.0	—	芯持丸	8.856	
K	2147	61	63	16	SD2001覆土	18Q15	4.4	—	芯持丸	8.890	
K	2378	61	63	17	SD2001覆土	18Q15	3.9	—	芯持丸	8.636	
K	2148	61	63	18	SD2001覆土	18Q15	7.5	5.4	ミカン割	8.743	
K	2149	61	63	19	SD2001覆土	18Q20	3.5	—	芯持丸	8.867	
K	2150	61	63	20	SD2001覆土	18Q20	4.5	6.0	ミカン割	8.915	
K	2145	61	63	21	SD2001覆土	18Q15	3.5	—	芯持丸	8.885	
K	2143	61	63	22	SD2001覆土	18Q10	8.0	3.0	半割	8.850	
K	2142	61	63	23	SD2001覆土	18Q10	5.0	—	芯持丸	8.941	
K	2136	61	63	24	SD2001覆土	18Q10	3.6	4.9	ミカン割	8.836	
K	4828	64	65	7	Ⅲc層	24M1	3.0	3.0	ミカン割	11.734	
K	4829	64	65	9	Ⅲc層	24M1				11.700	杭の所在不明
K	4875	66	67	5	SD4872覆土	22M7	5.0	—	芯持丸	11.056	
K	4876	66	67	6	SD4872底面	22M7	4.0	4.0	芯去ミカン	10.988	
K	4878	66	67	7	SD4872覆土	22M7	6.4	7.9	ミカン割	10.902	
K	4877	66	67	8	SD4872覆土	22M12	4.0	—	芯持丸	10.877	
K	4879	66	67	9	SD4872覆土	22M11	4.0	—	芯持丸	10.817	
K	4859	66	67	10	SD4872覆土	21M15	6.5	4.0	板目／方形	10.937	
K	4860	66	67	10	SD4872覆土	21M15	4.0	3.0	流柾目／方形	10.903	
K	4863	66	67	11	SD4872覆土	21M15	5.0	3.5	流柾目／方形	10.893	
K	4861	66	67	12	SD4872覆土	21M15	4.4	3.4	板目／方形	10.861	
K	4862	66	67	12	SD4872覆土	21M15	5.0	6.0	ミカン割	10.846	
K	4864	66	67	13	SD4872覆土	21M20	7.0	—	芯持丸	10.797	

観 察 表

種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	幅	厚	木取り	上端標高	備　考
K	4201	70	71	7	Ⅲc層	23J9	3.5	—	芯持丸	13.264	
K	1684	70	71	12	Ⅲc層	24J8				13.142	杭の所在不明
K	1375	74	75	2	SD1035覆土	23H9	4.5	—	芯持丸	13.344	
K	1370	74	75	4	SD1035覆土	23G14	3.5	—	芯持丸	13.522	
K	1202	74	75	7	SD1212覆土	23G7	3.5	3.0	芯去／方形	13.624	
K	1204	74	75	9	Ⅲb3層	22G9	2.0	2.0	半割	13.644	
K	1206	75	75	13	Ⅲb3層	23G8	9.5	8.0	芯持丸	13.711	
K	1224	75	75	14	Ⅲb3層	23G8	2.5	2.5	ミカン割	13.702	
K	1977	76	77	2	Ⅳ層	20I20	5.0	2.5	板目／方形	13.039	
K	4460	76	77	3	SD4452覆土	20H9	4.0	—	芯持丸	13.554	
K	4333	76	77	4	Ⅲc層	20G19	7.0	4.0	板目／方形	12.650	
K	4472	76	77	5	SD1352覆土	20G15	2.0	4.0	ミカン割	13.783	
K	4117	76	77	6	Ⅲc層	21H16	5.5	—	芯持丸	13.438	柱根か
K	4118	76	77	6	Ⅲc層	21H16	6.5	3.5	芯持丸	13.410	
K	4246	76	77	7	Ⅲc層	21H23	4.0	2.0	板目／方形	13.263	
K	4241	76	77	8	Ⅲc層	21H13	4.0	2.8	ミカン割	13.319	
K	1433	76	77	9	SD1454覆土	21H7	4.0	7.0	ミカン割	13.453	
K	4511	76	77	10	SD1454覆土	21G6	7.0	6.5	芯去／方形	13.619	
K	4512	76	77	10	SD1454覆土	21G6	7.0	6.0	芯去／方形	13.852	
K	4513	76	77	10	SD1454覆土	21G7	5.0	8.0	ミカン割	13.878	
K	4372	76	77	11	Ⅳ層	21G13	3.5	2.0	芯去／方形	13.529	
K	4391	76	77	12	Ⅲc層	22I7	8.0	4.0	半割	13.188	
K	4355	76	77	13	Ⅲc層	22I2				13.341	杭の所在不明
K	4234	76	77	14	Ⅲc層	21H10	5.7	2.4	芯去／方形	13.479	
K	4235	76	77	15	Ⅲc層	21H10	6.5	1.8	芯去／方形	13.439	
K	4283	76	77	22	SD4253覆土	20F25	4.4	6.5	ミカン割	13.967	
K	4284	76	77	22	SD4253覆土	20F20	4.5	3.5	芯去／方	13.975	SX1060
K	4467	76	77	22	SD4253覆土	20F20	6.5	5.0	芯去／方	13.912	
K	4468	76	77	22	SD4253覆土	20F20	7.0	10.0	ミカン割	14.136	SX1060
K	4176	76	77	24	Ⅳ	20H19	7.0	4.0	板目／方形	13.439	
K	4405	78	79	9	Ⅲc層	22H10	5.0	—	芯持丸	13.280	
K	4406	78	79	9	Ⅲc層	22H10	5.0	—	芯持丸	13.379	
K	1404	78	79	12	SD1403底面	23H6				13.280	
K	1194	78	79	17	Ⅲc層	22G24	—	—	—	13.429	木質無し（痕跡のみ）
K	1195	78	79	18	Ⅲc層	22G24	—	—	—	13.398	木質無し（痕跡のみ）
K	1196	78	79	19	Ⅲc層	22G24	—	—	—	13.413	木質無し（痕跡のみ）
K	1197	78	79	20	Ⅲc層	22G19	—	—	—	13.418	木質無し（痕跡のみ）
K	1198	78	79	21	Ⅲc層	22G20	—	—	—	13.411	木質無し（痕跡のみ）
K	1199	78	79	22	Ⅲc層	22G20	—	—	—	13.427	木質無し（痕跡のみ）
K	1200	78	79	23	Ⅲc層	22G20	—	—	—	13.405	木質無し（痕跡のみ）
K	1018	78	79	27	Ⅲc層	22G17	5.5	—	芯持丸	13.545	
K	1031	78	79	28	Ⅲc層	22G14	4.4	5.0	ミカン割	13.528	
K	1203	78	79	29	Ⅲc層	22G15	3.0	—	芯持丸	13.492	
K	4556	78	79	30	Ⅲc層	22H19	5.5	—	芯持丸	13.124	
K	1098	80	82	1	SD1227覆土	21F17	6.0	6.0	半割	14.110	掘り込みなし。柱根の太さに近い。
K	4258	80	82	2	SD1227覆土	21F13				14.077	
K	4265	80	82	2	SD1227覆土	21F18	5.5	7.0	ミカン割	14.058	
K	4475	80	82	3	SD1227覆土	21F18	5.0	4.0	芯去／方形	14.094	
K	4476	80	82	3	SD1227覆土	21F18	5.8	3.5	芯去／方形	14.117	
K	4267	80	82	4	SD1227覆土	21F19	6.3	3.5	柾目／長方形	14.022	
K	4269	80	82	4	SD1227覆土	21F19				14.156	杭の所在不明
K	4287	80	82	5	SD1227覆土	21F14	5.0	2.5	流柾目／方	14.050	
K	1070	80	82	6	SD1227覆土	21F13	5.2	4.6	芯去／方形	13.973	
K	4281	80	82	10	SD1356覆土	21G7	8.7	5.8	柾目／長方形	13.907	
K	4282	80	82	10	SD1356覆土	21G7				13.904	杭の所在不明
K	4457	81	82	14	Ⅳ層	19G16	5.5	—	芯持丸	14.319	
K	4458	81	82	14	Ⅳ層	19G16	6.8	6.0	ミカン割	14.303	
K	4455	81	82	15	Ⅳ層	19G16	5.5	—	芯持丸	14.269	
K	1838	81	82	16	Ⅳ層	20G21	17.0	—	芯持丸	13.643	柱根か
K	4263	81	82	17	Ⅳ層	19F23	7.5	—	芯持丸	13.678	
K	3456	83	83	1	Ⅴ層	16N3	5.0	—	芯持丸	11.110	
K	3455	83	83	2	Ⅴ層	16N3	5.5	—	芯持丸	11.049	
K	3454	83	83	3	Ⅴ層	16N2	6.5	9.0	ミカン割	11.054	
K	3453	83	83	4	Ⅴ層	16N2	2.0	3.0	ミカン割	11.107	
K	3465	83	83	6	Ⅴ層	15M17	4.5	—	芯持丸	11.486	
K	3460	83	83	7	Ⅴ層	15M11	5.0	—	芯持丸	11.713	
K	3461	83	83	8	Ⅴ層	15M11	5.0	—	芯持丸	11.766	
K	3458	83	83	9	Ⅴ層	15M21	4.5	—	芯持丸	11.658	
K	3459	83	83	9	Ⅴ層	15M21	4.5	—	芯持丸	11.651	
K	3457	83	83	10	Ⅴ層	14M25	6.0	2.7	芯去／方形	11.690	
K	3794	91	91	1	Ⅳ層	11I23	4.0	—	芯持丸	14.168	
K	3795	91	91	2	Ⅳ層	11I22	1.2	2.2	方形／板目	14.304	
K	3796	91	91	3	Ⅳ層	11I22	2.0	—	芯持丸	14.403	
K	3797	91	91	4	Ⅳ層	11I17	6.0	6.5	ミカン割	14.507	
K	3798	91	91	4	Ⅳ層	11I17	3.5	—	芯持丸	14.490	
K	3814	91	91	5	Ⅳ層	11I13	2.5	—	芯持丸	14.517	
K	3588	91	91	6	Ⅳ層	11I13	5.0	4.0	芯去／方形	14.683	
K	3587	91	91	7	SR512覆土	11I9	10.0	8.0	芯持丸	14.869	
K	3810	91	91	8	Ⅳ層	11I21				14.412	杭の所在不明
K	3774	91	91	9	Ⅳ層	11I16				14.250	杭の所在不明
K	3775	91	91	9	Ⅳ層	11I16	2.0	3.0	ミカン割	14.282	
K	3583	91	91	10	Ⅳ層	11I11	3.0	—	芯持丸	14.603	
K	3560	91	91	11	Ⅳ層	11I6	3.0	1.0	芯去／方形	14.685	
K	3561	91	91	11	Ⅳ層	11I6	1.8	1.5	芯去／方形	14.722	
K	3582	91	91	12	Ⅳ層	11I1	3.0	—	芯持丸	14.724	
K	3733	91	91	13	Ⅳ層	11I1	2.0	3.0	ミカン割	14.830	
K	3799	91	91	14	Ⅳ層	11I13	3.7	—	芯持丸	14.655	
K	3586	91	91	15	Ⅳ層	11I3	9.0	—	芯持丸	14.783	柱根か
K	3552	95	96	1	P3414覆土	10I7	2.7	2.7	芯去／方形	14.813	Ⅳ層相当
K	3576	95	96	2	Ⅳ層	10I9	4.0	0.5	流柾目／方形	14.879	
K	3770	95	96	3	Ⅳ層	10I9	3.0	4.0	ミカン割	14.790	
K	3732	95	96	4	Ⅳ層	10I9	4.0	3.0	芯去／方形	14.687	
K	3715	95	96	5	Ⅳ層	10I5	3.2	1.9	芯去／方形	14.871	
K	3570	95	96	6	P3900覆土	10I5	3.0	2.8	ミカン割	14.863	Ⅳ層相当
K	3578	95	96	7	Ⅳ層	10I3	2.5	2.6	ミカン割	14.910	
K	3921	95	96	8	Ⅳ層	10H23	3.0	2.8	ミカン割	14.949	

種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	幅	厚	木取り	上端標高	備　考
K	3922	95	96	8	Ⅳ層	10H23	3.0	1.2	芯去／方	14.927	
K	5743	96	96	9	Ⅳ層	10I24	4.5	1.6	板目／方形	14.277	
K	3721	96	96	10	Ⅳ層	10I16	2.5	0.9	板目／方形	14.208	
K	3722	96	96	10	Ⅳ層	10I16	5.0	2.5	流柾目／方形	14.222	
K	3723	96	96	10	Ⅳ層	10I17	3.4	0.7	板目／方形	14.223	
K	3811	96	96	11	Ⅳ層	10I19	4.0	—	芯持丸	14.214	
K	3812	96	96	12	Ⅳ層	10I19	2.8	3.0	ミカン割	14.187	
K	3813	96	96	13	Ⅳ層	10I18	3.5	—	芯持丸	14.242	
K	3731	96	96	14	Ⅳ層	10I18	4.5	—	芯持丸	14.356	
K	3735	96	96	15	Ⅳ層	10I18				14.329	杭の所在不明
K	3736	96	96	15	Ⅳ層	10I18				14.225	杭の所在不明
K	3724	96	96	16	Ⅳ層	10I18	5.5	—	芯持丸	14.308	
K	3769	96	96	17	Ⅳ層	10I19	6.8	2.1	芯去／方形	14.377	
K	5728	96	96	18	Ⅳ層	10I19	4.5	1.6	板目／方形	14.355	
K	3725	96	96	19	Ⅳ層	9I25	5.0	—	芯持丸	14.147	
K	3704	96	96	20	Ⅳ層	9I25	6.0	—	芯持丸	14.207	
K	3901	96	96	21	Ⅳ層	10I16				14.299	杭の所在不明
K	3724	96	96	22	Ⅳ層	10I15	4.3	4.0	ミカン割	14.522	
K	3707	96	96	23	Ⅳ層	9I20				14.338	
K	3710	96	96	24	Ⅳ層	10I11	2.0	1.9	芯持丸	14.603	
K	3542	97	99	2	SD3494覆土	7J13	3.8	—	芯持丸	14.074	
K	3533	98	99	3	Ⅳ層	7K3	6.5	—	芯持丸	14.292	
K	3483	98	99	4	Ⅳ層	7K2	8.5	—	芯持丸	14.282	
K	3509	98	99	5	Ⅳ層	7J21	4.0	—	芯持丸	14.310	
K	3540	98	99	5	Ⅳ層	7J22	5.5	—	芯持丸	14.298	
K	3505	98	99	6	Ⅳ層	6J20	5.5	—	芯持丸	14.365	
K	3493	98	99	7	Ⅳ層	6J12				15.179	杭の所在不明
K	3492	98	99	8	Ⅳ層	6J17	7.5	—	芯持丸	15.068	
K	3496	98	99	9	Ⅳ層	5J15	7.5	—	芯持丸	15.263	
K	3498	98	99	10	Ⅳ層	5J10	4.0	—	芯持丸	15.298	
K	3501	98	99	11	Ⅳ層	6J7	4.0	—	芯持丸	14.942	
K	3532	98	99	12	SD3494覆土	7J6	3.0	—	芯持丸	14.108	
K	3497	98	99	13	SD3494覆土	6J9				14.184	杭の所在不明
K	3499	98	99	14	Ⅳ層	6J3	4.5	—	芯持丸	14.495	
K	3491	98	99	15	SD3495覆土	6J3	6.0	—	芯持丸	14.657	
K	60	100	101	5	Ⅳ層	19E25	6.2	5.8	芯持丸	14.540	
K	143	100	101	6	Ⅳ層	19F10	3.5	3.0	芯持丸	14.370	
K	4459	100	101	7	Ⅳ層	18G15	4.6	—	芯持丸	14.680	
K	77	100	101	9	Ⅳ層	19D24	3.2	2.7	ミカン割	16.170	
K	76	100	101	10	Ⅳ層	19D23	5.2	3.0	板目	14.940	
K	3440	102	103	4	SR3194覆土	17F6	4.0	2.0	芯去／方形	14.780	
K	3441	102	103	5	SR3194覆土	17F6	5.5	2.8	ミカン割	14.901	
K	3442	102	103	5	SR3194覆土	17F6	2.5	4.5	ミカン割	14.906	
K	3443	102	103	5	SR3194覆土	17F1	4.5	4.0	ミカン割	14.966	
K	3444	102	103	5	SR3194覆土	17F1	7.0	4.0	ミカン割	15.002	
K	3445	102	103	5	SR3194覆土	17F1	5.0	2.7	板目／方形	15.003	
K	50	102	103	10	SD1-1	17F3	2.0	2.0	芯持丸	15.340	
K	51	102	103	10	SD1-1	17F3	3.1	2.0	芯持丸	15.410	
K	303	102	103	10	SD1-1	17F3	3.0	3.2	芯持丸	15.370	
K	304	102	103	10	SD1-1	17F3	2.7	—	芯持丸	15.320	
K	305	102	103	10	SD1-1	17F3	2.5	—	芯持丸	15.280	
K	306	102	103	10	SD1-1	17F3	2.7	2.4	芯持丸	15.380	
K	375	102	103	11	Ⅳ層	18D16	2.0		芯持丸	15.370	
K	53	102	103	12	SD1-1	16E15				15.850	杭の所在不明
K	52	102	103	13	SD1-1	16E14				16.090	杭の所在不明
K	25	102	103	14	SD1-1	16E12				16.220	杭の所在不明
K	24	102	103	15	SD1-1	16E7				16.280	
K	291	102	103	16	SD1-1	16D14	4.6	4.0	芯持丸	16.270	
K	292	102	103	17	SD1-1	16C22	6.8	5.2	芯去／方形	16.280	
K	719	102	103	20	SR3194覆土	16F15	8.7	3.6	板目／方形	15.781	
K	720	102	103	20	SR3194覆土	16F15				15.780	杭の所在不明
K	57	102	103	21	SD1-1	16E9	4.0	4.0	ミカン割	15.940	
K	48	102	103	22	SD1-1	16E19				16.190	杭の所在不明
K	861	104	105	5	SD459覆土	16F14	3.5	—	芯持丸	15.589	
K	862	104	105	5	SD459覆土	16F14	3.5	—	芯持丸	15.598	
K	878	104	105	6	SR3194覆土	15E21	—	—	—	16.950	杭の所在不明
K	954	104	105	10	SR3194覆土	15E19	4.0	5.0	ミカン割	16.287	
K	955	104	105	10	SR3194覆土	15E19	4.0	5.0	ミカン割	16.239	
K	956	104	105	10	SR3194覆土	15E14	5.5	4.5	ミカン割	16.275	
K	855	107	108	7	Ⅴ～Ⅶ層	15G1				16.818	杭の所在不明
K	796	107	108	8	Ⅴ～Ⅶ層	14G3				17.509	杭の所在不明
K	794	107	108	9	Ⅴ～Ⅶ層	14G3	4.5	—	芯持丸	17.373	
K	3378	107	108	10	SD481覆土	14F7	5.5	—	芯持丸	17.242	
K	3379	107	108	10	Ⅴ～Ⅶ層	14F7	4.0	—	芯持丸	16.396	
K	3381	107	108	11	Ⅴ～Ⅶ層	14F12	4.5	—	芯持丸	17.298	
K	3380	107	108	12	Ⅴ～Ⅶ層	14F2	6.0	—	芯持丸	17.310	
K	790	108	108	14	SX779覆土	15G1				16.763	杭の所在不明
K	785	108	108	15	SX779覆土	15G1	5.5	—	芯持丸	16.844	
K	784	108	108	16	SX779覆土	15G1	9.0	—	芯持丸	16.683	
K	811	108	108	17	SX779覆土	15G1				16.822	
K	249	109	111	1	Ⅳ層	15E10	2.1	—	芯持丸	16.510	
K	252	109	111	2	Ⅳ層	15E3	4.8	2.1	板目／方形	16.870	
K	3260	109	111	3	SR3194覆土	15E6	4.0	2.2	半割	16.617	
K	3375	109	111	3	SR3194覆土	15E7	4.0	6.0	ミカン割	16.686	
K	3376	109	111	4	SR3194覆土	15E7	3.5	4.0	ミカン割	16.976	
K	3433	109	111	5	SR3194覆土	15E2				16.621	杭の所在不明
K	234	110	111	10	Ⅲ～Ⅳ層	14D14	2.3	—	芯持丸	17.550	
K	235	110	111	10	Ⅲ～Ⅳ層	14D14	1.6	1.2	芯去／方形	18.590	
K	236	110	111	10	Ⅲ～Ⅳ層	14D9	9.4	4.2	半割	18.580	
K	237	110	111	10	Ⅲ～Ⅳ層	14D9	3.3	2.1	ミカン割	18.630	
K	238	110	111	10	Ⅲ～Ⅳ層	14D9	5.0	3.4	ミカン割	18.830	
K	239	110	111	10	Ⅲ～Ⅳ層	14D10	3.4	2.5	ミカン割	17.540	
K	240	110	111	10	Ⅲ～Ⅳ層	14D10	3.4	2.2	ミカン割	17.510	
K	241	110	111	10	Ⅲ～Ⅳ層	14D5	4.7	5.0	ミカン割	18.540	
K	214	110	111	11	Ⅲ～Ⅳ層	15D7	5.4	2.4	ミカン割	17.240	
K	215	110	111	11	Ⅲ～Ⅳ層	15D7				17.210	

観 察 表

種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	幅	厚	木取り	上端標高	備　考
K	216	110	111	11	Ⅲ～Ⅳ層	15D7	3.2	2.0	ミカン割	17.230	
K	217	110	111	11	Ⅲ～Ⅳ層	15D7	5.0	3.5	ミカン割	17.250	
K	218	110	111	11	Ⅲ～Ⅳ層	15D11	4.2	3.3	ミカン割	17.220	
K	219	110	111	11	Ⅲ～Ⅳ層	15D11	5.6	3.4	ミカン割	17.290	
K	220	110	111	11	Ⅲ～Ⅳ層	15D11	4.1	3.1	ミカン割	17.340	
K	221	110	111	11	Ⅲ～Ⅳ層	15D11	5.6	4.1	ミカン割	17.310	
K	222	110	111	11	Ⅲ～Ⅳ層	15D11	3.9	4.7	ミカン割	17.290	
K	223	110	111	11	Ⅲ～Ⅳ層	15D16	5.8	5.0	ミカン割	17.210	
K	281	110	111	12	Ⅲ～Ⅳ層	15D1				17.210	
K	242	110	111	13	Ⅲ～Ⅳ層	14C25	4.5	3.1	ミカン割	17.480	
K	243	110	111	14	Ⅲ～Ⅳ層	14C25	4.0	1.7	ミカン割	17.430	
K	244	110	111	15	Ⅲ～Ⅳ層	14C25	2.1	—	芯持丸	17.390	
K	280	110	111	16	Ⅲ～Ⅳ層	14D14	2.0	1.6	芯持丸	17.330	
K	3154	110	111	17	Ⅴ層	13E8	13.5	7.5	半割	17.688	
K	3155	110	111	18	Ⅴ層	13E8	15.0	9.5	半割	17.714	
K	SR512-1	114			SR512-3層	11E15	3.4	1.6	半割	18.283	
K	SR512-2	114	114	5	SR512-3層	12E6	6.4	5.8	芯持丸	18.195	
K	SR512-3	114	114	6	SR512-3層	12E11	—	—	—	18.125	杭の所在不明
K	SR512-5	114	114	7	SR512-3層	12E12	3.6	2.6	ミカン割	18.161	
K	SR512-4	114	114	8	SR512-3層	12E11	3.2	5.4	ミカン割	18.234	
K	SR512-6	114	114	9	SR512-3層	12E17	4.7	3.9	ミカン割	18.141	
K	SR512-21	114	114	10	SR512-3層	12E16	5.9	4.7	ミカン割	18.209	
K	SR512-10	114	114	11	SR512-3層	12E17	5.6	—	芯持丸	18.035	
K	SR512-8	114	114	11	SR512-3層	12E17	4.1	4.0	ミカン割	18.112	
K	SR512-9	114	114	11	SR512-3層	12E17	3.6	—	芯持丸	18.017	
K	SR512-13	114	114	12	SR512-3層	17E22	5.6	4.2	芯持丸	18.110	
K	SR512-12	114	114	13	SR512-3層	12E17	3.0	—	芯持丸	17.936	
K	SR512-7	114	114	14	SR512-3層	12E17	6.9	5.7	ミカン割	18.151	
K	SR512-11	114	114	15	SR512-3層	12E22	4.1	5.9	ミカン割	13.138	
K	SR512-16	114	114	16	SR512-3層	17E22	3.9	—	芯持丸	17.840	
K	SR512-14	114	114	17	SR512-3層	17E22	3.0	—	芯持丸	17.937	
K	SR512-15	114	114	18	SR512-3層	17E22	3.4	—	芯持丸	17.926	
K	SR512-17	114	114	19	SR512-3層	17E23				17.876	
K	SR512-18	114	114	20	SR512-3層	17E23	2.5	—	芯持丸	17.743	
K	SR512-19	114	114	21	SR512-3層	17E23	3.0	—	芯持丸	17.837	
K	SR512-20	114	114	22	SR512-3層	12F3	1.8	—	芯持丸	17.940	
K	SR512-22	114	114	23	SR512-3層	12F2	1.9	—	芯持丸	17.746	
K	1217	236	236	3	SX1062覆土	22H5	3.5	4.5	ミカン割	13.137	
K	1218	236	236	3	SX1062覆土	22H5	3.0	5.5	芯持丸	13.327	
K	1219	236	236	3	SX1062覆土	22H5	3.5	6.0	半割	13.314	
K	1216	236	236	4	SX1062覆土	22H5	3.5	5.5	半割	13.286	
K	1213	236	236	5	SX1062覆土	23H1	3.5	4.5	ミカン割	13.195	
K	1214	236	236	5	SX1062覆土	23H1	3.5	—	芯持丸	13.165	
K	1215	236	236	5	SX1062覆土	23H1	2.5	3.5	ミカン割	13.138	
K	1374	236	236	6	SD1035覆土	23H5	5.0	—	芯持丸	13.057	
K	1373	236	236	7	SD1035覆土	23H5				12.927	杭の所在不明
K	1382	236	236	8	SD1035覆土	23H5				13.211	杭の所在不明
K	1381	236	236	9	SD1035覆土	23H5	9.0	5.0	ミカン割	13.154	
K	1394	236	236	10	SD1035覆土	23H5	4.5	7.0	ミカン割	13.400	
K	1372	236	236	11	SD1035覆土	23G25	2.5	2.5	ミカン割	13.555	
K	1379	236	236	11	SD1035覆土	23G25	8.5	5.0	ミカン割	13.435	
K	1380	236	236	11	SD1035覆土	23H5	9.0	6.0	ミカン割	13.445	
K	1026	236	236	12	SD1035覆土	23G25	4.2	3.8	ミカン割	13.497	
K	1027	236	236	12	SD1035覆土	23G25	4.4	4.7	ミカン割	13.331	
K	1028	236	236	12	SD1035覆土	23G25	4.5	7.0	ミカン割	13.365	
K	1210	236	236	13	P1209覆土	23G25	2.0	1.5	芯去／方	13.570	
K	1211	236	236	14	SD1035覆土	23G25	6.5	6.5	ミカン割	13.470	
K	4307	237	237	2	Ⅲc層	21H2	3.2	3.0	芯去／方形	13.507	
K	4308	237	237	3	SD1449覆土	21G22	3.5	—	芯持丸	13.439	
K	4315	237	237	4	SD1449覆土	21G22	2.5	4.5	ミカン割	13.471	
K	4316	237	237	4	SD1449覆土	21G22	6.5	—	芯持丸	13.435	
K	4790	237	237	5	SD1449覆土	21G23				13.345	
K	1822	237	237	7	SD1450覆土	21I20	4.5	5.5	ミカン割	13.223	
K	SX4332-5	237	237	8	SD1450覆土	21I20	4.8	4.2	ミカン割	12.800	
K	SX4332-2	237	237	9	SD1450覆土	22I16	3.5	2.8	芯去／方	13.076	
K	SX4332-4	237	237	9・11	SD1450覆土	22I16	5.0	3.4	板目／方	13.257	
K	4344	237	237	10	SD1450覆土	20G16	5.5	3.0	芯去／方形	13.222	
K	SX4332-3	237	237	11・12	SD1450覆土	21I20	3.9	2.9	柾目／方形	13.244	
K	SX4332-1	237	237	13	Ⅲc層	22I16	3.0		芯持丸	13.230	
K	2232	239	239	1	SD2001覆土	18P20	3.0	—	芯持丸	8.862	
K	2233	239	239	1	SD2001覆土	18P20	2.8	—	芯持丸	8.810	
K	2166	239	239	2	SD2001覆土	19P21	1.9	—	芯持丸	9.244	
K	2228	239	239	3	SD2001覆土	18P20	2.7	—	芯持丸	8.876	
K	2230	239	239	4	SD2001覆土	18P20	1.0	—	芯持丸	8.890	
K	2227	239	239	5	SD2001覆土	18P20	4.5	—	芯持丸	8.719	
K	2223	239	239	6	SD2001覆土	19P16	2.2	—	芯持丸	9.358	
K	2138	239	239	7	SD2001覆土	19P16	4.2	—	芯持丸	9.381	
K	2163	239	239	7	SD2001覆土	19P16	1.6	—	芯持丸	9.321	
K	2185	239	239	8	SD2001覆土	18P20	6.0	7.0	ミカン割	9.017	
K	2235	239	239	8	SD2001覆土	18P20	4.0	—	芯持丸	9.085	
K	2129	239	239	9	SD2001覆土	18P19	3.7	4.3	ミカン割	9.280	
K	2234	239	239	10	SD2001覆土	18P20	4.5	—	芯持丸	9.074	
K	2183	239	239	11	SD2001覆土	18P20	3.4	—	芯持丸	9.022	
K	2184	239	239	12	SD2001覆土	18P20	2.4	3.6	ミカン割	9.113	
K	2182	239	239	13	SD2001覆土	18P20	5.5	—	芯持丸	9.057	
K	2222	239	239	14	SD2001覆土	19P16	2.8	—	芯持丸	9.370	
K	2191	239	239	15	SD2001覆土	19P16	2.5	3.5	ミカン割	9.410	
K	2137	239	239	16	SD2001覆土	19P16	2.9	—	芯持丸	9.310	
K	2122	239	239	17	SD2001覆土	19P11	3.2	—	芯持丸	9.359	
K	2162	239	239	18	SD2001覆土	19P11	2.2	—	芯持丸	9.375	
K	2132	239	239	19	SD2001覆土	18P15	4.1	3.9	ミカン割	9.211	
K	2131	239	239	20	SD2001覆土	18P15	—	—	—	9.081	杭の所在不明
K	2118	239	239	21	SD2001覆土	19P11	3.9	—	芯持丸	9.420	
K	2190	239	239	21	SD2001覆土	19P11	4.3	—	芯持丸	9.285	
K	2334	239	239	22	SD2001覆土	19P11	5.5	—	芯持丸	9.030	
K	2169	239	239	23	SD2001覆土	19P11	—	—	—	9.360	杭の所在不明

種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	幅	厚	木取り	上端標高	備　考
K	2128	239	239	24	SD2001覆土	18P14	2.8	—	芯持丸	9.204	
K	2117	239	239	25	SD2001覆土	19P11	2.3	—	芯持丸	9.435	
K	2104	239	239	26	SD2001覆土	19P6	1.4	—	芯持丸	9.585	
K	2113	239	239	27	SD2001覆土	19P6	4.5	—	芯持丸	9.568	
K	2107	239	239	28	SD2001覆土	19P6	3.4	—	芯持丸	9.495	
K	2109	239	239	28	SD2001覆土	19P6	2.5	—	芯持丸	9.494	
K	2112	239	239	28	SD2001覆土	19P6	3.5	—	芯持丸	9.454	
K	2110	239	239	29	SD2001覆土	19P6	2.3	—	芯持丸	9.491	
K	2111	239	239	29	SD2001覆土	19P6	2.4	—	芯持丸	9.485	
K	2106	239	239	30	SD2001覆土	19P6	2.2	—	芯持丸	9.445	
K	2108	239	239	30	SD2001覆土	19P10	3.3	—	芯持丸	9.474	
K	2127	239	239	31	SD2001覆土	18P10	4.5	—	芯持丸	9.150	
K	2093	239	239	32	SD2001覆土	18P9	5.1	—	芯持丸	9.067	
K	2126	239	239	33	SD2001覆土	18P9	—	—	—	9.224	杭の所在不明
K	2125	239	239	34	SD2001覆土	18P4	5.4	4.0	ミカン割	9.294	
K	2102	239	239	35	SD2001覆土	18P5	2.8	—	芯持丸	9.325	
K	2105	239	239	36	Ⅲc層	19P1	2.7	—	芯持丸	9.514	
K	2158	239	239	36	Ⅲc層	19P1	2.3	—	芯持丸	9.509	
K	2376	239	239	37	SD2001覆土	18P5	11.0	—	芯持丸	9.040	
K	2188	240	240	38	Ⅲc層	19O21	3.6	—	芯持丸	9.647	
K	2171	240	240	39	Ⅲc層	19O21	1.8	—	芯持丸	9.665	
K	2172	240	240	39	Ⅲc層	19O21	1.1	—	芯持丸	9.662	
K	2173	240	240	39	Ⅲc層	19O21	2.5	—	芯持丸	9.675	
K	2075	240	240	40	SD2001覆土	18O25	3.9	2.9	半割	9.654	
K	2076	240	240	40	SD2001覆土	18O25	2.4	—	芯持丸	9.648	
K	2059	240	240	41	SD2001覆土	19O16	3.0	—	芯持丸	9.687	
K	2060	240	240	41	SD2001覆土	19O16	2.6	2.4	芯持丸	9.660	
K	2069	240	240	41	SD2001覆土	19O16	4.0	—	芯持丸	9.721	
K	2177	240	240	41	SD2001覆土	18O25	2.5	—	芯持丸	9.695	
K	2056	240	240	42	SD2001覆土	18O20	3.8	—	芯持丸	9.790	
K	2070	240	240	42	SD2001覆土	18O25	4.0	2.7	半割	9.703	
K	2071	240	240	42	SD2001覆土	18O25	2.5	—	芯持丸	9.743	
K	2061	240	240	43	SD2001覆土	18O20	3.0	—	芯持丸	9.616	
K	2058	240	240	44	SD2001覆土	18O20	2.7	—	芯持丸	9.700	
K	2062	240	240	44	SD2001覆土	18O20	2.9	1.3	板目／長方形	9.695	
K	2064	240	240	44	SD2001覆土	18O20	2.5	—	芯持丸	9.693	
K	2072	240	240	44	SD2001覆土	18O25	3.5	—	芯持丸	9.663	
K	2047	240	240	45	SD2001覆土	18O20	2.2	—	芯持丸	9.672	
K	2052	240	240	45	SD2001覆土	18O20	4.0	—	芯持丸	9.753	
K	2057	240	240	45	SD2001覆土	18O20	2.2	—	芯持丸	9.700	
K	2063	240	240	45	SD2001覆土	18O20	2.4	—	芯持丸	9.663	
K	2065	240	240	45	SD2001覆土	18O20	4.0	—	芯持丸	9.650	
K	2067	240	240	45	SD2001覆土	18O25	1.6	—	芯持丸	9.720	
K	2073	240	240	45	SD2001覆土	18O20	1.9	—	芯持丸	9.638	
K	2074	240	240	45	SD2001覆土	18O25	1.9	—	芯持丸	9.616	
K	2055	240	240	46	SD2001覆土	18O20	2.2	—	芯持丸	9.680	
K	2048	240	240	47	SD2001覆土	18O20	4.4	—	芯持丸	9.692	杭の遺存状況悪い
K	2050	240	240	47	SD2001覆土	18O20	1.8	—	芯持丸	9.663	
K	2053	240	240	47	SD2001覆土	18O20	3.0	—	芯持丸	9.753	
K	2054	240	240	48	SD2001覆土	18O20	2.2	1.4	半割	9.674	
K	2096	240	240	49	SD2001覆土	18O19	3.4	3.9	ミカン割	9.425	
K	2051	240	240	50	SD2001覆土	18O16	4.5	—	芯持丸	9.744	
K	2095	240	240	51	SD2001覆土	18O19	7.2	2.9	板目／長方形	9.650	
K	2068	240	240	52	SD2001覆土	18O20	—	—	—	9.602	杭の所在不明
K	2045	240	240	53	SD2001覆土	18O20	2.7	—	芯持丸	9.692	
K	2039	240	240	54	SD2001覆土	18O15	—	—	—	9.674	
K	2043	240	240	54	SD2001覆土	18O20	1.1	0.6	ミカン割	9.637	
K	2040	240	240	55	SD2001覆土	18O20	2.3	—	芯持丸	9.689	
K	2042	240	240	55	SD2001覆土	18O20	—	—	—	9.674	
K	2044	240	240	55	SD2001覆土	18O20	2.7	—	芯持丸	9.700	
K	2046	240	240	56	SD2001覆土	18O20	2.6	—	芯持丸	9.690	
K	2082	240	240	57	SD2001覆土	18O15	4.5	10.4	ミカン割	9.645	
K	2083	240	240	57	SD2001覆土	18O15	6.4	4.5	柾目／方形	9.500	
K	2084	240	240	57	SD2001覆土	18O15	5.7	6.8	ミカン割	9.502	
K	2085	240	240	57	SD2001覆土	18O15	4.2	3.9	ミカン割	9.480	
K	2086	240	240	57	SD2001覆土	18O15	—	—	—	9.473	杭の所在不明
K	2087	240	240	57	SD2001覆土	18O15	6.0	—	芯持丸	9.530	
K	2088	240	240	57	SD2001覆土	18O15	—	—	—	9.487	杭の所在不明
K	2024	240	240	58	SD2001覆土	18O15	2.1	—	芯持丸	9.697	
K	2037	240	240	58	SD2001覆土	18O15	—	—	—	9.722	
K	2038	240	240	58	SD2001覆土	18O15	2.4	—	芯持丸	9.695	
K	2036	240	240	59	SD2001覆土	18O15	2.6	0.9	板目／長方形	9.745	木釘あり、指物側板転用
K	2032	240	240	60	SD2001覆土	18O15	3.1	—	芯持丸	9.685	
K	2033	240	240	60	SD2001覆土	18O15	2.3	—	芯持丸	9.500	
K	2189	240	240	60	SD2001覆土	18O15	2.2	—	芯持丸	9.600	
K	2176	240	240	61	SD2001覆土	19O11	2.4	—	芯持丸	9.768	
K	2031	240	240	62	SD2001覆土	18O15	3.7	—	芯持丸	9.691	
K	2030	240	240	63	SD2001覆土	18O15	1.9	—	芯持丸	9.690	
K	2027	240	240	64	SD2001覆土	18O15	2.5	—	芯持丸	9.664	
K	2028	240	240	64	SD2001覆土	18O15	3.3	—	芯持丸	9.692	
K	2029	240	240	64	SD2001覆土	18O15	2.1	—	芯持丸	9.663	
K	2025	240	240	65	SD2001覆土	18O15	2.8	—	芯持丸	9.690	
K	2020	240	240	66	SD2001覆土	18O15	4.1	2.6	芯持丸	9.715	
K	2021	240	240	67	SD2001覆土	18O15	2.1	—	芯持丸	9.678	
K	2080	240	240	68	SD2001覆土	18O10	4.3	—	芯持丸	9.510	
K	2079	240	240	69	SD2001覆土	18O10	3.5	6.5	芯持丸	9.418	
K	2078	240	240	70	SD2001覆土	18O10	8.0	6.5	ミカン割	9.503	
K	2018	240	240	71	SD2001覆土	18O15	1.9	—	芯持丸	9.680	
K	2019	240	240	71	SD2001覆土	18O15	3.3	—	芯持丸	9.686	
K	2015	240	240	72	SD2001覆土	19O11	2.8	—	芯持丸	9.659	
K	2099	240	240	73	SD2001覆土	18O10	4.8	4.2	ミカン割	9.517	
K	2375	240	240	74	SD2001覆土	18O10	4.5	3.6	ミカン割	9.410	
K	2013	240	240	75	SD2001覆土	19O6	3.2	—	芯持丸	9.820	
K	2014	240	240	75	SD2001覆土	19O6	2.3	—	芯持丸	9.760	
K	2011	240	240	76	SD2001覆土	19O6	4.5	—	芯持丸	9.766	
K	2009	240	240	77	SD2001覆土	19O6	2.4	—	芯持丸	9.872	

観 察 表

種別	遺構番号	平面図	断面図	番号	検出層位	グリッド	幅	厚	木取り	上端標高	備　考
K	2006	240	240	78	SD2001覆土	19O1	2.8	—	芯持丸	9.883	
K	2008	240	240	78	Ⅲc層	19O6	4.4	—	芯持丸	9.900	
K	2010	240	240	78	Ⅲc層	19O6	1.6	—	芯持丸	9.860	
K	2175	240	240	78	Ⅲc層	19O6	1.5	—	芯持丸	9.858	
K	2178	240	240	79	SD2001覆土	19O6	2.1	—	芯持丸	9.755	
K	2179	240	240	79	SD2001覆土	19O6	—	—	—	9.750	杭の所在不明
K	2035	240	240	80	SD2001覆土	18O15	2.2	2.1	芯持丸	9.754	
K	2180	240	240	80	SD2001覆土	18O15	2.9	—	芯持丸	9.760	
K	2022	240	241	81	SD2001覆土	18O10	—	—	—	9.640	杭の所在不明
K	2023	240	241	81	SD2001覆土	18O15	1.4	—	芯持丸	9.677	
K	2016	240	241	82	SD2001覆土	19O11	3.0	—	芯持丸	9.770	
K	2007	240	241	83	SD2001覆土	19O1	3.5	3.0	芯持丸	9.866	
K	2005	240	241	84	SD2001覆土	19O6	2.8	—	芯持丸	9.840	
K	2100	240	241	85	Ⅲc層	19O16	2.5	—	芯持丸	9.722	
K	1672	241	241	1	Ⅲc～Ⅳ層	22L23	3.5	—	芯持丸	11.795	
K	1675	241	241	1	Ⅲc～Ⅳ層	22L23	3.0	—	芯持丸	11.744	
K	1676	241	241	1	Ⅲc～Ⅳ層	22L23	4.0	—	芯持丸	11.755	
K	1677	241	241	2	Ⅲc～Ⅳ層	22L23	3.5	2.2	半割	11.828	
K	1669	241	241	3	Ⅲc～Ⅳ層	22L23	3.5	2.0	半割	11.780	
K	1670	241	241	3	Ⅲc～Ⅳ層	22L23	3.5	—	芯持丸	11.640	
K	1671	241	241	4	Ⅲc～Ⅳ層	22L23	3.0	—	芯持丸	11.732	
K	1666	241	241	6	Ⅲc～Ⅳ層	22L24	—	—	—	11.702	木質無し（痕跡のみ）
K	1667	241	241	6	Ⅲc～Ⅳ層	22L24	—	—	—	11.715	杭の遺存状況悪い
K	1665	241	241	7	Ⅲc～Ⅳ層	22L24	—	—	—	11.692	杭の遺存状況悪い
K	1663	241	241	8	Ⅲc～Ⅳ層	22L24	—	—	—	11.580	杭の遺存状況悪い
K	1661	241	241	9	Ⅲc～Ⅳ層	22L24	—	—	—	11.732	木質無し（痕跡のみ）
K	1662	241	241	9	Ⅲc～Ⅳ層	22L24	—	—	—	11.750	木質無し（痕跡のみ）
K	1659	241	241	10	Ⅲc～Ⅳ層	22L24	—	—	—	11.683	杭の遺存状況悪い
K	1660	241	241	10	Ⅲc～Ⅳ層	22L24	—	—	—	11.683	木質無し（痕跡のみ）
K	1657	241	241	11	Ⅲc～Ⅳ層	22L25	—	—	—	11.576	杭の遺存状況悪い
K	1658	241	241	11	Ⅲc～Ⅳ層	22L25	3.5	—	芯持丸	11.589	
K	1655	241	241	12	Ⅲc～Ⅳ層	23L21	4.0	—	芯持丸	11.496	
K	1656	241	241	12	Ⅲc～Ⅳ層	23L21	4.0	—	芯持丸	11.580	
K	1654	241	241	13	Ⅲc～Ⅳ層	23L21	—	—	—	11.540	杭の遺存状況悪い
K	1653	241	241	14	Ⅲc～Ⅳ層	23L21	—	—	—	11.558	木質無し（痕跡のみ）
K	1652	241	241	15	Ⅲc～Ⅳ層	23L21	—	—	—	11.529	杭の遺存状況悪い
K	3693	241	241	16	Ⅳ層	14J7	4.0	—	芯持丸	14.721	
K	3694	241	241	16	Ⅳ層	14J7	4.0	3.0	ミカン割	14.751	
K	3698	241	241	17・18	Ⅳ層	14J7	3.5	6.0	ミカン割	14.688	
K	3670	241	241	18	Ⅳ層	14J7	5.0	—	芯持丸	14.778	
K	3607	241	241	19	Ⅳ層	14J12	5.5	3.0	半割	14.697	
K	3608	241	241	19	Ⅳ層	14J12	3.5	—	芯持丸	14.658	
K	3692	241	241	20	Ⅳ層	14J12	5.0	—	芯持丸	14.641	
K	3610	241	241	21	Ⅳ層	14J12	3.5	4.2	ミカン割	14.660	
K	3611	241	241	21	Ⅳ層	14J12	5.0	—	芯持丸	14.595	
K	3612	241	241	21	Ⅳ層	14J12	3.5	4.0	ミカン割	14.574	
K	3619	241	241	22	Ⅳ層	14J12	2.8	4.5	ミカン割	14.527	
K	3699	241	241	23	Ⅳ層	14J13	3.5	—	芯持丸	14.550	
K	3618	241	241	24	Ⅳ層	14J17	3.6	—	芯持丸	14.485	
K	3616	241	241	25	Ⅳ層	14J9	3.5	—	芯持丸	14.676	
K	3691	241	241	26	Ⅳ層	14J9	3.3	1.7	半割	14.628	
K	3696	241	241	27	Ⅳ層	14J9	—	—	—	14.545	杭の所在不明
K	3690	241	241	28	Ⅳ層	14J9	3.3	—	芯持丸	14.594	
K	3697	241	241	29	Ⅳ層	14J8	5.0	—	芯持丸	14.505	
K	3620	241	241	30	Ⅳ層	14J13	4.2	—	芯持丸	14.518	
K	3695	241	241	31	Ⅳ層	14J13	2.7	—	芯持丸	14.514	
K	3617	241	241	32	Ⅳ層	14J13	4.0	—	芯持丸	14.608	
K	4711	29	30	20	Ⅳ層	24I24	5.0	—	芯持丸	12.578	
K	4314	76	77	17	Ⅳ層	21G14	11.0	5.5	半割	13.577	
K	1668	241	241	5	Ⅲ～Ⅳ層	22L23				11.774	杭の遺存状況悪い

土器・陶磁器観察表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1	須恵器	杯身	H/TK10?	SD2274	2	19R7		ロクロナデ，ロクロケズリ	ロクロナデ	12.3	4.8	5.0	環硬	D	N6/灰	N6/灰	右	断面セピア，白色粒多
2	黒色土器?	杯	A1	SD2274	4	19R12		ヘラミガキ	ヘラミガキ，黒処	13.6			酸軟	雲・赤色粒少	10YR7/2にぶい黄橙	N2/黒		
3	黒色土器	杯	A1	SD2274	4	19R12		ヘラミガキ	ヘラミガキ，黒処	14.4			酸軟	雲・白色粒少	10YR6/2灰黄褐	N2/黒		
4	黒色土器	杯	A1	SD2274	最下層，4	18R5，19R12		ヘラミガキ	ヘラミガキ，黒処	13.0			酸軟	雲・白色粒少	10YR6/2灰黄褐	N2/黒		
5	黒色土器	椀	B1	SD2274	4	10R7・19R12・17R20	Ⅳ	ヘラミガキ	ヘラミガキ，黒処				酸軟	雲・黒・白色粒	5YR7/6橙	N2/黒		
6	黒色土器	高杯	B2	SD2274	4・床直	19R12，19R18		ヨコナデ，ヘラミガキ，赤彩	ヘラミガキ，黒処				酸軟	チ・雲・白色粒少	10YR6/4にぶい黄橙	N2/黒		
7	黒色土器	高杯		SD2274	4	19R7・12		ヘラミガキ	ヘラミガキ，黒処				酸軟	雲・赤・白色粒	10YR6/2灰黄褐	N2/黒		
8	土師器	高杯	脚d	SD2274	4	18R12・17		ヘラミガキ，ヨコナデ	ナデ，ヨコナデ			9.3	酸軟	雲・黒色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		黒色土器か
9	黒色土器	高杯	脚e	SD2274	最下層	18R5		ヘラミガキ，ヨコナデ	杯部ヘラミガキ・黒処，脚部ナデ・ハケメ・ヨコナデ			10.6	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR6/2灰黄褐		
10	土師器	把手		SD2274	4	19R12		手づくね					酸軟	赤・白色粒少	10YR8/3浅黄橙	10YR8/4浅黄橙		
11	土師器	高杯	脚c	SK2613	1	22Q22		不明	巻き上げ痕				酸軟	雲・白色粒多	10YR6/2灰黄褐	10YR6/2灰黄褐		外器面剥落
12	土師器	小釜	A	SK2613	1	22Q22		ヨコナデ，ハケメ	ヨコナデ，ハケメ	13.0			酸軟	雲・赤・白色粒多	5YR6/6橙	2.5YR5/6明赤褐		
13	土師器	把手		SK2613	1	22R2		手づくね					酸軟	赤・白色粒	10YR7/1灰白	10YR8/4浅黄橙		
14	土師器	壺		SK2613	1	22Q22		不明	不明				酸軟	チ・白色粒	2.5Y8/1灰白	10YR8/3浅黄橙		器面剥落
15	黒色土器	高杯?	A1	SK2649		23Q1		不明	ヘラミガキ?黒処	16.0			酸軟	雲・白色粒少	7.5YR6/3にぶい褐	N3/暗灰		器面剥落
16	黒色土器	高杯	脚e	SK2649		23Q1		ヘラミガキ	ヘラミガキ?，黒処，脚部内面ナデ				酸軟	雲・赤・黒・白色粒	5YR8/3淡橙	7.5YR8/2灰白		No3
17	土師器	小型壺		SD129	1	18D22		ヨコナデ?，ヘラミガキ	ナデ				酸軟	チ・赤・白色粒	2.5Y灰黄	2.5Y灰黄		最大径10.0cm
18	縄文土器	深鉢		SD129	1	18E4		不明	不明			11.0	酸軟	チ・赤・白色粒	10YRにぶい黄橙	10YRにぶい黄橙		内外炭化物
19	土師器	釜	C	SD2549	1	20D3		ヨコナデ	不明	21.0			酸軟	黒・白色粒多・大型の円礫	2.5Y7/4浅黄	2.5Y5黄灰	右?	内器面剥落
20	土師器	壺		SD2543	1	21R10		不明（ミガキ?）	不明（ナデ?）			11.9	酸軟	チ・雲・白色粒	2.5YR7/6明黄灰	2.5YR7/6明黄灰		器面剥落
21	土師器（弥生土器?）	壺	C	SD2317	下層	1906		ヘラミガキ	ヘラミガキ	11.7			酸軟	雲・赤・白色粒	5GY7/1明オリーブ灰	5GY7/1明オリーブ灰		
22	土師器	無台椀	I	SK8380	Ⅳ'	14S11		ロクロナデ	ロクロナデ	12.2			酸軟	チ・長・赤色粒	2.5YR7/6橙	5YR7/6橙		
23	土師器	長釜	B1	SK8380	Ⅳ'	14S11		ロクロナデ，カキメ	ロクロナデ，カキメ	25.0			酸軟	チ・長・赤・黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
24	土師器	無台椀	I	SD1	3	11C		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.6	3.7	6.6	酸軟	赤・白色粒	7.5YR5/8明褐	7.5YR6/6橙	右	註記はSD540
25	土師器	無台椀	II	SD1	2	12D1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	16.8	4.85	7.2	酸軟	チ・雲・赤・黒色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙	右	註記はSD540
26	土師器	無台椀	I	SD1	2	13C19		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.2	3.5	5.1	酸軟	雲・白色粒少	7.5YR灰褐	7.5YR灰褐	右	
27	土師器	無台椀	I	SD1	1・3	12D5，13D1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.4	3.9	5.0	酸軟	チ・雲・白色粒	10YR5/1褐灰	10YR7/2にぶい黄橙	右	
28	土師器	無台椀	I	SD1	1・2	16C16，16D3・23		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.4	3.8	6.8	酸軟	赤・白色粒・大型の円礫	7.5YR6/6橙	7.5YR7/6橙	右	
29	土師器	無台椀	II	SD1	1・2	16D13，16E5・10		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	14.4	4.6	6.6	酸軟	チ・雲・白色粒	5YR7/6にぶい橙	5YR7/6橙	右	外面・口縁内面細かい剥離
30	土師器	無台椀	II	SD1	1・2	14C4，16D3		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	15.6	5.0	7.4	酸軟	雲・白色粒	7.5YR5/6橙	7.5YRにぶい褐	右	口端炭化物
31	土師器	無台椀	II	SD1	2	15C7，16C21		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			7.1	酸軟	チ・白色粒	10YR6/2灰黄褐明黄褐	10YR6/4にぶい黄褐	右	見込み・底外～体外下の器面荒れる
32	土師器	小椀		SD1	2	15C12		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ			3.8	酸軟	赤・白色粒	5YR7/4にぶい橙	5YR7/6橙		
33	土師器	小釜	B	SD1	2	16D3		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.6	酸軟	チ・白色粒	10YRにぶい黄褐	10YRにぶい黄褐		
34	土師器	有台椀		SD1	2（灰砂）	16C16		ロクロナデ	ロクロナデ			8.8	酸軟	精良	10YR褐灰	10YR褐灰		
35	土師器	有台椀		SD1	2（灰砂）	16C16		ロクロナデ	ロクロナデ			8.8	酸軟	赤色粒少	10YR6/4にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙		
36	須恵器	長頸瓶	II	SD1	2	13C5		ロクロナデ，ロクロケズリ，回転糸	ロクロナデ			8.2	環硬	D	N4/灰	N6/灰	右	高台摩耗
37	須恵器	徳利型小瓶	I	SD1	2	15C6		ロクロナデ，手持ちケズリ	ロクロナデ?			7.6	環硬	C2	N6/灰	N6/灰		
38	須恵器	短頸壺	II	SD1	2	15C14		ロクロナデ，カキメ	ロクロナデ	10.0			環硬	C2	N7/灰白	2.5Y7/1灰白		口端摩耗
39	土師器	長釜	B2	SD1	2，1	13C12，13C14		摩滅で不明	摩滅で不明	20.0			酸軟	チ・赤・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		器面剥落
40	土師器	鍋	B1	SD1	2	13C18		ロクロナデ	ロクロナデ	26.0			酸軟	雲・黒色粒	10YR8/3浅黄橙	10YR8/3浅黄橙		
41	製塩土器	バケツ型		SD1	2	15C12		粘土紐痕	ナデ，ハケメ				酸軟	チ・長・白色粒	7.5YR6/3にぶい褐	10YRにぶい橙		
42	製塩土器	バケツ型		SD1	2	15C12		粘土紐痕	ナデ				酸軟	チ・長・白色粒	5YR7/6明橙	5YRにぶい橙		底外～体外下炭化物付着
43	製塩土器	バケツ型	底部A	SD1	2	15C25，16D18		指頭圧痕，板目痕				23.0	酸軟	チ・長・赤色粒	2.5YR6/4にぶい橙	2.5YR6/4にぶい橙		
44	土製品	支脚	円筒型	SD1	2・1	13C21		粘土紐痕，ナデ	ナデ，ハケメ	10.6			酸軟	チ・長・雲・黒・白色粒	5YR7/6橙	7.5YR7/6橙		
45	土師器	壺	A	SD1	2	12D10		不明	不明				酸軟	チ・雲・白色粒	10YR6/1褐灰	10YR6/1褐灰		器面剥落
46	須恵器	無台杯	II	SD1		14C1	Ⅵ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			6.6	環硬	B	N5/灰	N5/灰		

観察表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
47	土師器	無台椀	I	SD1	1	12D5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.8	3.7	5.6	酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR7/3 にぶい橙	右	
48	土師器	無台椀	I	SD1	1	13C5，14C4		ロクロナデ	ロクロナデ	12.0			酸軟	雲・赤・白色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
49	土師器	無台椀	II	SD1	1	14C10，15C6		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	14.0	4.9	6.0	酸軟	チ・雲・赤色粒	5YR7/6橙	5YR7/6橙	右	
50	土師質	皿	R1	SD1	1	12D5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			7.2	酸軟	雲・黒色粒少	2.5Y4/1 黄灰	2.5Y7/2灰黄		外面炭化物
51	土師器	無台椀	II	SD1	1	13C21		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.8	酸軟	チ・長・雲	10YR5/3 にぶい褐	7.5YR5/4 にぶい褐		
52	土師質	小皿	R1	SD1	1	16D13		ロクロナデ，底外摩耗	ロクロナデ			5.0	酸軟		2.5Y7/2 灰黄	5Y7/1灰白		
53	土師器	無台椀	I	SD1	1	16C21		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.6	酸軟	雲・赤色粒	7.5YR7/6橙	7.5YR7/6橙	右	
54	土師器	無台椀	I	SD1	1	13C9		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ			5.4	酸軟	チ・雲・黒色粒	10YR7/6 明黄褐	10YR7/4 にぶい黄橙		
55	土師器	無台椀	I	SD1	1	14C10		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.0	酸軟	白色粒少	10YR3/2 黒褐	10YR3/2 黒褐	右	
56	土師器	小釜	B1	SD1		13C8		ロクロナデ	ロクロナデ	12.6			酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR3/2 にぶい橙	7.5YR3/2 にぶい橙		口縁部内端付近炭化物
57	土師器	小釜	B	SD1	1	16D20		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.5	酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR7/3 灰褐	7.5YR7/3 にぶい褐	右	
58	土師器	長釜	B1	SD1	1	14C1		ロクロナデ	ロクロナデ	24.0			酸軟	雲・赤・白色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		
59	土師器	鍋	B1	SD1	1	13C5		ロクロナデ，カキメ	ロクロナデ，カキメ	27.6			酸軟	雲・赤・黒色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
60	須恵器	長頸瓶	II	SD1	1	13C13		ロクロナデ	ロクロナデ，粘土紐痕				環硬	B	N6/灰	N7/灰白		
61	土師器	鉄鉢		SD1	1	15C6		ロクロナデ，沈線3条	ロクロナデ	21.8			酸軟	灰・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
62	須恵器	無台杯	I	SD10	2	16D25						7.0	環軟	B	N6/灰	N6/灰		内面漆付着
63	土師器	無台椀	I	SD10	2	17D16		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.4	4.0	6.6	酸軟	チ・長・赤色粒	7.5YR8/4 浅黄橙	7.5YR8/6 浅黄橙	右	
64	土師器	無台椀	I	SD10	1・2	17E4・6・17		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.4	4.0	5.0	酸軟	灰・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	10YR7/4 にぶい黄橙		
65	土師器	無台椀	I	SD10	1，2	17E1・16・21		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	3.9	5.5	酸軟	雲・黒・白色粒多	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	右	見込み細かい剥離，底外摩耗
66	土師器	無台椀	I	SD10	2	18F3		ロクロナデ	ロクロナデ	12.2			酸軟	赤・白色粒少	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙		
67	土師器	小釜	B	SD1，SD10	1，2	14C4，16E5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.1	酸軟	チ・赤・白色粒	7.5YR7/8橙	7.5YR7/8橙		
68	土師器	小釜	B1	SD10	1・2	16E19		ロクロナデ	ロクロナデ	13.8			酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR6/3 にぶい褐	7.5YR6/2 灰褐		
69	須恵器	壺・瓶類		SD10	2	17D6		ロクロナデ	ロクロナデ			15.6	環硬	C2	N6/灰	N5/灰		
70	土師質	皿	R1	SD10	1・2	17E5・12・17	III	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	14.8	3.6	8.2	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	7.5YR8/8橙	7.5YR8/8橙	右	底部中央にくぼみ
71	土師質	皿	R1	SD10	1	20E13		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			7.6	酸軟	赤・白色粒少	10YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR7/6橙		IV層か
72	土師器	皿	R1	SD10	1	20E8		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.9	酸軟	雲・白色粒少	7.5YR6/6橙	7.5YR6/6橙	右	IV層か
73	青磁	椀	龍IIb	SD10	1	17F8		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	黒色粒	2.5GY6/1 オリーブ灰	N6/灰		
74	珠洲	片口鉢	b/III～IV1期	SD10	1	19E21	IIIb	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	22.0			環硬	海・白色粒	N7/灰白	N6/灰		
75	土師器	無台椀	I	SD10	1	16E10		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.6	3.8	5.0	酸軟	雲・長・黒・白色粒多	2.5YR6/3 にぶい黄橙	2.5YR6/3 にぶい黄橙	右	体外墨書倒位「玉」
76	土師器	無台椀	I	SD10	1	16E15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.8	酸軟	赤・白色粒	7.5YR7/6 橙にぶい	7.5YR6/4 にぶい黄橙	右	IV層か
77	土師器	無台椀	I	SD10	1	17E23		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.6	酸軟	雲・黒・白色粒	10YR5/2灰黄褐	10YR5/3 にぶい黄褐		
78	土師器	小椀		SD10	1	17E8		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.4	酸軟	チ・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	右	
79	土師質	皿	R1	SD10	1	20F8		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.0	酸軟	雲・赤・白色粒少	2.5YR6/4 にぶい橙	10YR6/3 にぶい黄橙		IV層
80	土師器	柱状高台皿?	R1	SD10	1	16E15		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ，カキメ			4.0	酸軟	雲・黒・白色粒	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙		
81	須恵器	長頸瓶	II×III	SD10	1	16E5		ロクロナデ，ロクロケズリ	ロクロナデ			16.2	環硬	B	N6/灰	N6/灰	左	高台端摩耗
82	須恵器	長頸瓶	II×III	SD10	1	19E 21		ロクロナデ，不調整	ロクロナデ			16.0	環硬	B	N6/灰	N7/灰白		底部外面摩耗，IV層か
83	須恵器	短頸壺	II	SD10	1	16D13，11C	III	ロクロナデ，手持ちケズリ，ロクロケズリ	ロクロナデ			10・4	環硬	C1	7.5Y4/3 暗オリーブ	2.5Y6/1 黄灰	左	
84	土師器	長釜	B1	SD10	1	20E2		ロクロナデ	ロクロナデ	12.2			酸軟	灰・赤色粒	7.5YR8/5 浅黄橙	7.5YR8/5 浅黄橙		
85	土師器	鍋	B1	SD10	1	17F3・8		ロクロナデ	ロクロナデ	34.0			酸軟	雲・赤・黒・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙		
86	土師器	鍋	B1	SD10	1	14C10		ロクロナデ	ロクロナデ	34.0			酸軟	雲・赤・白色粒	2.5Y7/3 浅黄	10YR6/3 にぶい黄橙		内面炭化物薄く付着，
87	土製品	支脚	円筒型	SD6・7，SD10	1	20E15，20E9		粘土紐痕	ナデ，ハケメ?			12.6	酸軟	チ・雲・白色粒	2.5YR7/3 淡赤橙	2.5YR6/6橙		
88	土製品	支脚	円筒型	SD10	1	20E14・23		粘土紐痕	ナデ			13.0	酸軟	チ・雲・白色粒	2.5YR7/3 淡赤橙	2.5YR6/6橙		
89	土師器	高杯	C	SD10	1	19F9		ヘラミガキ	ヘラミガキ				酸軟	雲・赤・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
90	土師器	高杯	C	SD10	1	19E 24		不明	不明				酸軟	雲・黒・白色粒多	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙		器面剥落
91	縄文土器	深鍋	大洞A～A'	SD10	1	19E14		磨り消し縄文	無文				酸軟	長・雲・白色粒	2.5Y7/2 灰黄	2.5Y7/2 灰黄		
92	縄文土器	浅鉢	後・晩期	SD10	1	19E4		無文	無文			7.6	酸軟	雲・白色粒	5YR6/6橙	10YR6/2 灰黄褐		
93	須恵器	無台杯	II	SR7552	6	7C24		ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	12.0	2.8	7.0	環硬	B	N6/灰	N6/灰		口縁端・見込み摩耗
94	須恵器	無台杯	III	SR7552	8	7D5		ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	13.4	3.1	7.2	環軟	B	7.5Y6/1灰	7.5Y7/1灰		
95	土師器	無台椀	I	SR7552	8	7O5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.6	3.7	5.4	酸軟	雲・黒色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	右	
96	土師器	無台椀	I	SR7552	8	9D1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.0	4.2	5.4	酸軟	長・赤・白色粒	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙	右	使用痕希薄
97	土師器	無台椀	I		黒灰	試掘1トレ		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.2	3.9	4.9	酸軟	赤・白色粒	5YR6/4 にぶい橙	5YR6/6橙	右	

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
98	土師器	無台椀	I	SR7552	9	7D5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.8	3.8	4.4	酸軟	雲・赤・白色粒	2.5YR6/6橙	2.5YR6/6橙		
99	土師器	無台椀	I	SR7552	8	7D5		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	12.0	4.1	5.4	酸軟	チ・赤色粒	7.5YR7/6橙	7.5YR7/6橙		内外炭化物，底外・体下摩耗
100	土師器	無台椀	I	SR7552	6	7C24		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.6	4.2	6.0	酸軟	チ・雲・赤色粒	5YR6/4にぶい黄橙	5YR6/4にぶい黄橙	右	砂多い
101	土師器	無台椀	I	SR7552	9	7C24		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.2	4.0	5.8	酸軟	チ・雲・赤・白色粒	10YR6/3にぶい褐	7.5YR6/3にぶい褐	左	
102	土師器	無台椀	I		黒灰	試掘1トレ		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.2	3.8	7.5	酸軟	赤・白色粒	5YR7/4にぶい橙	5YR7/6橙		
103	土師器	無台椀	I	SR7552	8	7D5・6		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	12.0	3.8	5.0	酸軟	チ・黒・白色粒	5YR7/4にぶい橙	5YR7/4にぶい橙	右	底外～体外下細かい剥離
104	土師器	無台椀	I	SR7552	8	7D5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.2	3.8	5.2	酸軟	赤・白色粒	7.5Y7/4にぶい橙	7.5Y7/4にぶい橙	左	内外炭化物
105	土師器	無台椀	I	SR7552	9	7D5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.4	3.6	5.2	酸軟	赤・白色粒	10YR6/4にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙		内外炭化物
106	土師器	無台椀	II	SR7552	6	7C24		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	14.2	4.6	6.6	酸軟	赤・白色粒	10YR6/4にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙		内・外炭化物，見込み～体下剥離
107	土師器	小椀		SR7752	7	7C24		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.8	8.4	5.7	酸軟	灰・白色粒	7.5YR7/6橙	7.5YR7/6橙		
108	土師器	有台椀		SR7552	8	8D7		ロクロナデ	ロクロナデ			7.8	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
109	土師器	小釜	B1	SR7552	8	7D5		ロクロナデ	ロクロナデ	12.8			酸軟	雲・白色粒	10YR5/3にぶい黄褐	10YR7/4にぶい黄橙		口縁内炭化物
110	須恵器	長胴瓶	II	SR7552	9	7D5		ロクロナデ	ロクロナデ				酸軟	D	5Y6/1灰	N5/灰		越中東部か
111	灰釉陶器	長頸瓶	I	SR7552	7	8D5		ロクロケズリ	ロクロナデ			9.6	酸軟	美濃	N8/灰白	N8/灰白		
112	須恵器	甕	B	SR512，SR7552	13 7・9	7C17・24・25，8C21，8D2，9D23，11I3	Ⅳ，Ⅲb'-3	ロクロナデ，格子叩き	ロクロナデ，同心円あて具	30.0			環硬	B	N6/灰	N7/灰		
113	須恵器	甕	B	SR7552	8	7D4・5，8D3	Ⅲ	ロクロナデ，格子叩き	ロクロナデ，同心円あて具	23.0			環硬	B	N5/灰	N6/灰		
114	須恵器	杯蓋	II	SD6008	4	22M15		ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	14.8	2.9	3.8	環硬	B	N5/灰	N6/灰	左	
115	須恵器	無台杯	II	SD6008	4	22M15		ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	12.4	2.7	7.5	環硬	B	N6/灰	N6/灰	右	使用痕希薄
116	須恵器	無台杯	II	SD6008	4	22M15		ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	12.4	3.0	7.4	環硬	B	N6/灰	N6/灰		内外樹液状付着物
117	須恵器	無台杯	II	SD6008	5	22M15		ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			7.8	環軟	B	N6/灰	N6/灰		底外墨書□
118	土師器	無台椀	I	SD6008	2	22M15		ロクロナデ	ロクロナデ	12.0			酸軟	チ・長・赤色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
119	土師器	無台椀	I	SD6008	4	22M15		ロクロナデ	ロクロナデ	11.8			酸軟	チ・赤・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
120	土師器	無台椀	I	SD6008	4	22M9		ロクロナデ	ロクロナデ	11.0			酸軟	チ・長	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
121	土師器	無台椀	I	SD6008	3	22M15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.2	4.2	4.0	酸軟	赤色粒少	7.5YR7/3にぶい橙	7.5YR7/3にぶい橙	右	
122	土師器	無台椀	I	SD6008	5	22M15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.9	3.7	5.3	酸軟	チ・赤・白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		
123	土師器	無台椀	I	SD6008	トレンチ	22M15		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ	11.0	4・25	6.0	酸軟	チ・雲・赤色粒	2.5Y8/3淡黄	2.5Y8/3淡黄	右	内外摩滅
124	土師器	無台椀	I	SD6008	4	22M19		不明	不明	12.2	4.1	5.6	酸軟	チ・赤色粒	10YR8/3浅黄橙	10YR8/3浅黄橙	右	砂粒多い
125	土師器	無台椀	I	SD6008	5	22M15		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	12.2	3.9	5.8	酸軟		10YR7/3にぶい黄橙	10YR1.7/1黒	右	内樹液状付着物，体外下・内摩耗
126	土師器	無台椀	I	SD6008	1	22M14		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.8	3.7	4.8	酸軟	赤色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
127	土師器	無台椀	I	SD6008	4	22M9		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.0	3.8	5.6	酸軟	チ・赤・黒・白色粒	7.5YR7/6橙	7.5YR7/6橙		
128	土師器	無台椀	I	SD6008	3	22M9		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.6	4.2	5.6	酸軟	チ・雲・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		墨書「山」か「出」
129	土師器	無台椀	I	SD6008	4	22M15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.6	酸軟	チ・雲・赤色粒多	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙		註記はSD6088
130	土師器	無台椀	I	SD6008	1	22M15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.8	酸軟	チ・赤・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙		
131	土師器	無台椀	I	SD6008	1	22M14		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.0	酸軟	精良	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		
132	土師器	無台椀	Ⅲ	SD6008	3a	22M4		ロクロナデ	ロクロナデ，ヘラミガキ	17.2			酸軟	赤・白色粒	10YR8/3浅黄橙	10YR8/3浅黄橙		
133	土師器	無台椀	Ⅲ	SD6008	3a	22M4		ロクロナデ	ロクロナデ，ヘラミガキ	18.0			酸軟	チ・赤	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
134	土師器	無台皿		SD6008	2	22M15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.4	3.2	6.0	酸軟	チ・雲・赤色粒	7.5YR7/4にぶい橙	10YR7/3にぶい黄橙	右	使用痕希薄
135	土師器	無台椀	I	SD6008	3	22M10		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.0	3.9	4.7	酸軟	チ・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙	右	
136	須恵器	有台杯	II	SR4951	上層	21M12		ロクロナデ	ロクロナデ	11.7			環軟	D	5Y6/1灰	5Y6/1灰	左	西頸城?
137	須恵器	無台杯	I	SR4951	上層	21M18		ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	9.8	5.1	5.6	環硬	B	N7/灰	N7/灰	左	底部外縁付近摩耗
138	須恵器	有台杯	I	SR3194	5	15F3，16F5	Ⅲa	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ，見込み中央静止ナデ			5.6	環硬	D	N6/灰	N6/灰	左	高台端摩耗，西頸城?
139	須恵器	無台杯	II	SR3194	2，5	14F11，16F1		ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	12.8	3.2	8.4	環硬	B	7.5Y6/1灰	7.5Y6/1灰		見込み・外縁付近摩耗
140	土師器	無台椀	I	SR3194	5	14E25		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.0	3.5	6.0	酸軟	チ・雲?丸い	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙	右	内面炭化物付着
141	土師器	無台椀	I	SR3194	5			ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	4.0	5.6	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		内墨痕か摩耗はしていない
142	土師器	無台椀	I	SR3194	5	16F1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.3	3.8	5.6	酸軟	チ・雲	10YR6/2灰黄褐	10YR6/2灰黄褐		薄手
143	土師器	無台椀	I	SR3194	5	15F6		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.4	4.0	5.5	酸軟	長・雲	7.5YR7/6橙	10YR8/4浅黄橙		使用痕希薄
144	土師器	無台椀	Ⅲ	SR3194	5	15F6		ロクロナデ，回転糸	ヘラミガキ	18.5	7.9	7.7	酸軟	チ・赤色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙	右	

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
145	両面黒色土器	無台椀	Ⅲ	SR3194	5	15E23		ロクロナデ	ロクロナデ	17.0			酸軟	混入物少	10YR2/1黒	10YR2/1黒		
146	土師器	無台椀	Ⅱ	SR3194	5	15F15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	15.6	5.0	6.0	酸軟	雲・黒・白色粒	7.5YR6/3にぶい褐	7.5YR6/4にぶい褐	右	口内外面に炭化物
147	土師器	小釜	B1	SR3194	5	15E5		ロクロナデ	ロクロナデ	13.6			酸軟	雲・黒・白色粒	2.5YR7/4赤橙	5YR7/4にぶい橙		口内面に炭化物無
148	土師器	鍋	B1	SR3194	5	15E23		ロクロナデ，カキメ，ヘラケズリ	ロクロナデ	37.0			酸軟	赤・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		口内面に炭化物
149	土師器	小釜		SR3194	5	15F15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.2	酸軟	白色粒	5Y6/6橙	5Y6/6橙		
150	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	4	16E21		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.4	4.0	5.4	酸軟	チ・雲・赤色粒	7.5YR8/4浅黄橙	7.5YR8/4浅黄橙		
151	土師器	鍋	B1	SR3194	4	16F1		ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，ハケメ	37.0			酸軟	チ・雲・白色粒	10YR5/2灰黄褐	10YR6/3にぶい黄橙		
152	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	3	16F1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.8	3.6	5.4	酸軟	チ・雲・赤色粒	7.5YR6/4にぶい黄橙	7.5YR6/4にぶい黄橙	右	使用痕希薄
153	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	3	14F7		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	3.8	6.0	酸軟	チ・赤色粒	5YR7/6橙	5YR7/4にぶい橙		
154	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	3	16F23		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	3.9	6.0	酸軟	チ・雲・赤色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙		内外ニカワ状付着物
155	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194		16F22	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.0	4.0	5.6	酸軟	チ・雲・白色粒	10YR6/4にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙		体外墨書倒位「□□教」
156	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	3・2b	16E21・22		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.2	3.7	5.4	酸軟	チ・赤・白色粒	5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙	右	使用痕希薄
157	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	3	15E25		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.4	4.4	5.6	酸軟	チ・雲・赤色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		底外摩耗
158	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	3	16E22		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.6	3.8	6.0	酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR6/3にぶい褐	7.5YR5/3にぶい褐	右	使用痕希薄か
159	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	3	16F1		ロクロナデ	ロクロナデ	13.0			酸軟	雲・白色粒	10YR3/3暗褐	7.5YR5/3にぶい褐		
160	土師器	無台椀	Ⅲ	SR3194	3	16F21		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	16.0	4.6	7.4	酸軟	チ・長・雲	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙	右	底外周細かい剥離
161	土師器	無台椀	Ⅱ	SR3194	3	15E25	Ⅲa	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	14.2	4.3	6.8	酸軟	チ・赤・白色粒	5YR7/6橙	5YR7/6橙		
162	土師器	無台椀	Ⅱ	SR3194	3	15F1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ，カキメ			6.0	酸軟	チ・雲	7.5YR7/3にぶい橙	7.5YR7/3にぶい橙	右	底外・体外細かい剥離
163	須恵器	壺・瓶類		SR3194，畦	2・3a	17F21・23		カキメ	ロクロナデ				環硬	C1	N5/灰	N6/灰		長頸瓶か
164	灰釉陶器	有台椀	K90	SR3194	2b	16E22		ロクロケズリ，ロクロナデ	ロクロナデ，施釉			6.6	環硬	尾張	N7/灰白	5Y7/1灰白	右?	
165	須恵器	有台杯	Ⅲ	SR3194	2b	15F15		ロクロナデ，ロクロケズリ，回転ヘラ?	ロクロナデ	13.2	6.0	6.2	環硬	B	N6/灰	N6/灰		
166	須恵器	有台杯	Ⅲ	SR3194	2b	15F10		ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			8.0	環硬	B	N6/灰	N7/灰白		
167	須恵器	有台杯	Ⅲ	SR3194	2b	15F14		ロクロナデ，ロクロケズリ，回転ヘラ	ロクロナデ			5.6	環硬	B	N6/灰	N6/灰		
168	須恵器	有台杯	Ⅲ	SR3194	1・2b	15F7		ロクロナデ，ロクロケズリ，回転ヘラ	ロクロナデ			7.0	環硬	B	5N/灰	5N/灰		
169	須恵器	有台椀?		SR3194	2b	15F3		ロクロナデ	ロクロナデ	14.0			環軟	B	7.5YR6/1灰	7.5YR6/1灰		170と同一個体か
170	須恵器	有台椀		SR3194	2b	16F3		ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			7.6	環軟	B	7.5YR6/1灰	7.5YR6/1灰		169と同一個体か
171	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	15F15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	3.8	5.8	酸軟	チ・雲・黒色粒	10YR6/2にぶい黄褐	7.5YR6/4にぶい橙	右	内外炭化物，底外ヘラ記号「ー」
172	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b			ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.2	3.4	6.2	酸軟	チ・雲多	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙	右	内面炭化物
173	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	15F8		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.6	4.8	5.8	酸軟	赤・黒色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙	右	口縁部内外炭化物
174	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	15F7		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.4	3.9	5.2	酸軟	チ	10YR7/2にぶい黄橙	10YR7/2にぶい黄橙	右	体外墨書 倒位「玉」か，底外棒状黒斑
175	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	16F18		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	3.7	5.8	酸軟	チ・雲・赤色粒多	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
176	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	16F9		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.4	3.7	6.0	酸軟	チ・雲・黒・白色粒	7.5YR6/2灰褐	7.5YR6/3にぶい褐		砂粒多い
177	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2，2a	15E23，16E16		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.5	4.0	6.0	酸軟	チ・赤・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		底部外面中央へこむ
178	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	15F15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.0	4.1	6.0	酸軟	チ・雲・赤色粒	5YR7/4にぶい橙	10YR7/3にぶい黄橙		砂粒多い
179	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	16E22		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13・2	3.9	5.4	酸軟	チ・雲	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
180	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	15F15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.4	3.8	6.4	酸軟	雲・黒色粒	5YR7/4にぶい橙	5YR6/4にぶい橙	右	砂粒多い
181	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	15F2		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.4	4.4	5.8	酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR7/2明褐灰	7.5YR6/4にぶい橙		使用痕希薄
182	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b・2	15F10・15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.4	3.7	5.8	酸軟	チ・雲・赤・白色粒	5YR7/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
183	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	15F7		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.6	4.5	6.4	酸軟	チ・雲	7.5YR7/3にぶい橙	7.5YR7/3にぶい橙	右	
184	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	16F2		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.2	4.1	5.6	酸軟	チ・赤・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい褐	右	使用痕希薄
185	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	15F8		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.6	4.2	6.4	酸軟	チ・雲・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR6/3にぶい褐		
186	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	16F7		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.1	3.9	4.6	酸軟	チ・雲	10YR7/6明黄褐	10YR7/6明黄褐		使用痕希薄
187	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	16F3		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	4.2	5.8	酸軟	チ・赤色粒	7.5YR7/2明褐灰	7.5YR7/2明褐灰	右	内面ニカワ状付着物
188	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	16F2・3		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	3.9	6.6	酸軟	赤・白色粒	7.5YR5/4にぶい褐	7.5YR6/4にぶい橙		内面樹液状付着物，外面炭化物，小剥離多い
189	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	15F7		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.6	4.4	5.0	酸軟	チ・長・雲	2.5YR5/6明赤褐	2.5YR5/6明赤褐		
190	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	16F3		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.2	4.5	5.8	酸軟	チ・雲	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙	右	内面ニカワ状付着物，内面・底外器面荒れ
191	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2b	15F7		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	4.4	5.6	酸軟	チ・長・雲	7.5YR8/4浅黄橙	7.5YR8/3浅黄橙		

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
192	土師器	無台椀	I	SR3194	2b	16E21		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	4.6	6.2	酸軟	チ・雲・赤・白色粒多	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	右	砂多い
193	土師器	無台椀	I	SR3194	2b	15F15		ロクロナデ	ロクロナデ	13.6			酸軟	チ・雲多	2.5Y7/3 浅黄	2.5Y7/3 浅黄	右	
194	土師器	無台椀	I	SR3194	2b	15F10		ロクロナデ	ロクロナデ	13.3			酸軟	チ・赤・白色粒	7.5YR6/3 にぶい褐	7.5YR1.7/1 黒	右	
195	土師器	無台椀	I	SR3194	2b	15F2		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.0	3.7	6.2	酸軟	チ・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
196	土師器	無台椀	I	SR3194	2b	16F2		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.0	3.9	5.4	酸軟	チ・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙	右	内外下半に炭化物
197	土師器	無台椀	I	SR3194	2b	15F7		ロクロナデ	ロクロナデ	12.4			酸軟	赤・白色粒	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR7/3 にぶい橙		内外炭化物
198	土師器	無台椀	I	SR3194	2b	15F9・10		ロクロナデ	ロクロナデ	13.0			酸軟	雲・黒・白色粒	10YR3/2 黒褐	10YR5/3 にぶい黄褐		
199	土師器	無台椀	I	SR3194	2b	16F2		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.6	3.6	5.8	酸軟	チ・雲・白色粒	5YR8/4淡橙	5YR7/6橙		使用痕希薄か
200	土師器	無台椀	I	SR3194	2b	16F2		ロクロナデ	ロクロナデ	12.8			酸軟	チ・雲	5YR7/4 にぶい橙	5YR6/4 にぶい橙		体外墨書□
201	土師器	無台椀？		SR3194	2b	15F9		ロクロナデ	ロクロナデ				酸軟	黒・白色粒	7.5YR7/3 にぶい橙	5YR6/6橙		体外墨書□
202	土師器	無台椀？		SR3194	2b	15F4		ロクロナデ	ロクロナデ				酸軟	白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		体外墨書□
203	土師器	無台椀		SR3194	2b	16E22		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.8	酸軟	雲・赤・黒色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	7.5YR6/3 にぶい褐	右	体外墨書□
204	土師器	無台椀	I	SR3194	2b	16E21		ロクロナデ，回転糸？	ロクロナデ？			6.0	酸軟	赤・白色粒	5YR6/4 にぶい橙	5YR2/1黒褐		内面漆，底外摩耗
205	土師器	小釜？		SR3194	2b	15F2		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.8	酸軟	白色粒少	5YR7/6橙	2.5YR6/6橙		内面漆
206	土師器	無台椀	II	SR3194	2b	15F2		ロクロナデ，回転？糸切り	ロクロナデ	15.0	4.7	6.4	酸軟	赤・黒色粒	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙		内外炭化物付着，内外細かい剥落
207	土師器	無台椀	II	SR3194	2b	15E5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	14.4	4.4	6.0	酸軟	チ・雲・赤・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	10YR7/3 にぶい黄橙		内ニカワ状付着物
208	土師器	無台椀	II	SR3194	2b	16F13		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	14.6	4.3	6.6	酸軟	チ・赤・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
209	土師器	無台椀	II	SR3194	2b	16F1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	15.8	4.7	7.0	酸軟	チ・雲・白色粒	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙	右	使用痕希薄
210	土師器	無台椀	II	SR3194	2b	16F7		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	15.6	4.9	7.2	酸軟	チ・赤色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	右	
211	土師器	無台椀	II	SR3194	2b	16F7		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	15.6	4.9	8.0	酸軟	赤・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
212	土師器	無台椀	II	SR3194	2b	16F4・9		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	17.2	4.5	6.8	酸軟	チ・長・赤色粒	7.5YR6/3 にぶい褐	7.5YR5/3 にぶい褐	右	砂粒多い
213	土師器	無台椀	II	SR3194	2b	16F3		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	14.9	5.15	6.5	酸軟	チ・赤色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	右	内外スス，摩耗ほとんどない
214	土師器	無台椀	II	SR3194	2b	15F10		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			8.4	酸軟	チ・長・雲	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/2 灰褐	右	
215	黒色土器	無台椀		SR3194	2	14F11		ロクロナデ，回転糸	黒処，ヘラミガキ			6.0	酸軟	雲・黒・白色粒多	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR1.7/1 黒		底外摩耗
216	土師器	無台椀	II	SR3194	2b	15F10		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ			6.2	酸軟	チ・赤色粒	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙		
217	土師器	有台皿？		SR3194	2b	15F10		ロクロナデ	ロクロナデ	13.8			酸軟	雲・黒・白色粒	5YR7/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙	右	
218	黒色土器	無台椀		SR3194	2b	15F7		ヘラミガキ，ロクロナデ	ヘラミガキ，黒処	16.6			酸軟	黒・白色粒	10YR7/3橙	7.5YR1.7/1 黒	右	黒化が外面にはみ出ない
219	黒色土器	無台椀		SR3194	2b	15F9		ロクロナデ，回転糸	ヘラミガキ，黒処			6.8	酸軟	雲・黒・白色粒	10YR8/3浅黄橙	10YR2/1黒		
220	黒色土器	有台椀		SR3194	2b	15F7		ロクロナデ，回転糸？	放射状の暗紋，黒処			6.0	酸軟	白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR1.7/1 黒		内外小剝離
221	黒色土器	有台皿？		SR3194	2b	15F7		ロクロナデ	ヘラミガキ，黒処	19.2			酸軟	白色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR1.7/1 黒		
222	両面黒色土器	有台皿		SR3194	2b	16F3		ヘラミガキ，ロクロケズリ，黒処	ヘラミガキ，黒処			7.4	酸軟	雲・海・白色粒	7.5YR1.7/1 黒	7.5YR1.7/1 黒		
223	土師器	小釜	B2	SR3194	2b	15F15		ロクロナデ	ロクロナデ	14.0			酸軟	チ・長・雲・黒・白色粒	5YR7/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙	右	内面炭化物なし，外面剝離
224	土師器	小釜	B2	SR3194	2b	16F2・3		ロクロナデ	ロクロナデ	12.0			酸軟	チ・雲・白色粒	5YR7/4 にぶい橙	7.5YR6/6橙		口縁内面炭化物無し
225	土師器	小釜	A	SR3194	2b	16F8		ヘラケズリ？	ナデ，ハケメ				酸軟		10YR6/2 灰黄褐	10YR6/2 灰黄褐		
226	土師器	小釜	A	SR3194	2b	16F2		ヨコナデ，ハケ後ナデ？	ヨコナデ，ハケメ，ナデ	8.6			酸軟	雲	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		底部付近炭化物
227	土師器	鍋	B1	SR3194	2b	15E25		ロクロナデ	ロクロナデ	34.6			酸軟	雲・黒色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
228	須恵器	長頸瓶	II	SR3194	2b	15F3		ロクロナデ	ロクロナデ	19.0			環硬	C2	N5/灰	N5/灰		
229	須恵器	長頸瓶	II	SR3194	2b	15E8・15，16E，16F	IIIa'	ロクロナデ，不調整	ロクロナデ			12.8	環硬	B	N6/灰	N5/灰		内細かい剝離，高台外端摩耗
230	須恵器	徳利型瓶	I	SR3194	2b	16E5		ロクロナデ，手持ちケズリ	ロクロナデ			8.0	環硬	D	7.5YR5/2 褐灰	10YR6/2 灰黄褐		越中東部か
231	須恵器	甕	A	SR3194	1，2b	16F2・12，17F21		ロクロナデ，沈線，波状文	ロクロナデ	46.0			環硬	C1	5Y8/1灰白	2.5Y7/2 灰黄		
232	須恵器	長頸瓶	III	SR3194	1・2・2a・2b	15E22・23，15F5・20，16F10，16E10・19		ロクロナデ	ロクロナデ	26.0			環硬	B	7.5YR6/1 褐灰	7.5YR6/1 褐灰	右	
233	須恵器	杯身	H/TK43？	SR3194	2b	16F8		ロクロナデ	ロクロナデ	10.0			環硬	D	N6/灰	N6/灰		白色粒多
234	須恵器	杯身	H/TK43？	SR3194	2b	16F8		ロクロケズリ，ロクロナデ	ロクロナデ			5.2	環硬	D	2.5Y8/3 淡黄	2.5Y8/2 灰白		白色粒
235	土師器	小型壺		SR3194	2b	15F4		ナデ	指頭圧痕				酸軟	雲・赤色粒	2.5YR6/2 灰黄	2.5YR6/2 灰黄		
236	土師器	釜	B	SR3194	2b	15E25		ヨコナデ	ハケメ	13.9			酸軟	雲・黒・白色粒	7.5YR8/4 浅黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙		口縁端部面取り
237	土師器	高杯	脚	SR3194	2b	16F8		ナデ	ナデ？				酸軟	赤・白色粒多	10YR7/6 明黄褐	10YR7/6 明黄褐		
238	土師器	長釜？	A	SR3194	2b	15F7		ハケメ，不調整	ナデ			13.0	酸軟		5YR6/6橙	5YR6/4 にぶい橙		

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
239	製塩土器	小型	棒状尖底	SR3194	2b	15F10		指頭圧痕	ハケメ				酸軟	チ・長多	5YR6/6橙	2.5YR5/6明赤褐		
240	製塩土器	バケツ型		SR3194	2, 2b	15E7, 16F7		指頭圧痕	ハケメ	40.3			酸軟	チ・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	7.5YR6/4にぶい橙		
241	製塩土器	バケツ型		SR3194	2b	15F9		指頭圧痕	ハケメ	31.0			酸軟	チ・長・雲・白色粒	5YR6/6橙	2.5YR6/6橙		
242	製塩土器	バケツ型	底部A	SR3194	2, 2b	15F7, 16F7		指頭圧痕, 粘土紐痕	ナデ?			20.5	酸軟	チ・長	2.5YR6/6橙	2.5YR6/8橙		
243	製塩土器	バケツ型	底部A	SR3194	2b	15F9		粘土紐痕, 指頭圧痕, 砂底, 板目	ナデ?			25.1	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	10YR7/2にぶい黄橙	7.5YR8/3浅黄橙		
244	製塩土器	バケツ型	底部A	SR3194	2, 2b	15F7・8, 16F7		ケズリ, 指頭圧痕など	ナデ?			19.2	酸軟	チ・長	7.5YR6/3にぶい褐	10YR4/1褐灰		
245	製塩土器	バケツ型	底部A	SR3194	2b	15F5		板目	ナデ			22.0	酸軟	チ・雲・白色粒	10YR8/2灰白	7.5YR7/3にぶい橙		
246	緑釉陶器	有台椀	畑中古段階	SR3194	1, 2	14E25, 15E7・21		ロクロナデ, ロクロケズリ	ロクロナデ			7.2	環硬	近江を含めた東海	5GY4/暗緑灰	N6/灰		
247	灰釉陶器	椀	尾野第4～5段階	SR3194	1.2	16F8・13	Ⅳa	ロクロナデ, 施釉	ロクロナデ, 施釉	16.6			環硬	尾張	10YR7/2にぶい黄橙	5Y8/1灰白		
248	灰釉陶器	椀		SR3194	2	16F2		ロクロナデ	ロクロナデ	9.6			環硬	美濃	2.5Y8/1灰白	N7/灰白		
249	灰釉陶器	有台椀	尾野第5段階	SR3194	2	15E7, 16F4	Ⅲa	ロクロケズリ, ロクロナデ, 施釉	ロクロナデ, 施釉			4.8	環硬	尾張	7.5Y6/3オリーブ黄	5Y7/1灰白		見込み摩耗強い
250	須恵器	無台杯	Ⅰ	SR3194	2	16F21		ロクロナデ, 回転ヘラ	ロクロナデ	12.2	3.0	7.2	環硬	B	N7/灰白	N7/灰白		
251	須恵器	無台杯	Ⅱ	SR3194	2	17E		ロクロナデ, 回転ヘラ	ロクロナデ	13.5	3.5	7.6	環軟	B	7.5Y6/1灰	7.5Y5/1灰		見込み中央付近摩耗
252	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	14E20		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.8	3.3	6.0	酸軟	チ・雲・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		使用痕希薄
253	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	15E25		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.4	3.4	5.6	酸軟	チ・雲	7.5YR6/4にぶい橙	10YR6/3にぶい黄橙	右	体外墨書「玉」, 使用痕希薄
254	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	16F1		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.4	3.7	5.6	酸軟	チ・雲・赤色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙	右	体外墨書正位「玉」, 底外摩耗
255	土師器	無台椀?		SR3194	1・2	15F5・10		ロクロナデ	ロクロナデ				酸軟	赤・白色粒	10YR7/2にぶい黄橙	7.5YR8/3浅黄橙		体外墨書正位「教」
256	土師器	無台椀		SR3194	2	15F10		ロクロナデ	ロクロナデ				酸軟	雲・赤色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		体外墨書□
257	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	16F21		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	14.0	3.4	5.2	酸軟	チ・雲・赤・白色粒	7.5YR8/4浅黄橙	7.5YR8/4浅黄橙	右	体外墨書□
258	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2			ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	13.0	3.3	7.0	酸軟	チ・長	7.5YR6/3にぶい褐	7.5YR6/3にぶい褐	右	見込み細かい剥離
259	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	16F10		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.4	3.5	6.0	酸軟	チ・長多・雲	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙	右	砂粒多い
260	土師器	無台椀	Ⅱ	SR3194	2	16E23・25		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			5.0	酸軟	チ・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		口外炭化物
261	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	17F23		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.8	3.8	6.2	酸軟	白色粒	7.5YR6/6橙	7.5YR6/6橙	右	内面細かい剥離
262	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	15F10		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.8	3.9	5.4	酸軟	チ・長・雲	7.5YR6/6橙	7.5YR6/4にぶい橙	右	口内外炭化物
263	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	14F11		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.4	3.8	5.2	酸軟	チ・雲・赤・黒・白色粒	5YR7/4にぶい橙	5YR7/4にぶい橙		口内外炭化物
264	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	17E		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.6	3.9	5.6	酸軟	チ・赤色粒	10YR6/3にぶい黄橙	7.5YR6/4にぶい橙	右	薄手
265	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	17E		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.4	4.1	5.6	酸軟	チ・赤・白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		砂粒多い
266	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	16E		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.6	4.2	6.2	酸軟	チ・雲・赤色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR5/4にぶい褐		
267	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	15E7		ロクロナデ? 回転糸?	ロクロナデ?	12.0	4.2	5.2	酸軟	雲・灰・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙	右	内外剥落
268	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	15F25		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	11.6	3.9		酸軟	雲・黒・白色粒	5YR7/6橙	7.5YR7/4にぶい橙		
269	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	16F7		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.6	4.7	6.2	酸軟	チ・雲多	7.5YR8/4浅黄橙	7.5YR8/4浅黄橙		割れ口に炭化物
270	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	15E12		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.0	4.5	5.0	酸軟	雲・赤色粒少	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙	右	
271	黒色土器	無台椀		SR3194	2	15F8		ヘラミガキ, ロクロナデ, 回転糸	ヘラミガキ	15.8	5.75	6.0	酸軟	白色粒	7.5YR8/4浅黄橙	10YR2/1黒		
272	黒色土器	無台椀	Ⅰ	SR3194	2	16F9		ロクロナデ, 回転糸	ヘラミガキ(凸部のみ), 黒処			5.2	酸軟	チ・長	5YR6/6橙	5YR1.7/1黒		底外棒状黒斑
273	黒色土器	有台椀		SR3194	2	15F3		ロクロナデ, 回転糸	黒処, 放射状の暗紋			6.4	酸軟	雲・黒・白色粒	5YR5/6明赤褐	5YR1.7/1黒		
274	黒色土器	有台椀		SR3194	2	15E23		ロクロナデ	ヘラミガキ			6.4	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		内面黒化していない
275	土師器	鉢		SR3194	2	15E8		ロクロナデ	ロクロナデ	16.8			酸軟	雲・黒・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	7.5YR6/3にぶい褐		
276	土師器	鉢?		SR3194	2	15E8		ロクロナデ?	ロクロナデ				酸軟	雲・黒・白色粒	5YR6/3にぶい橙	10YR7/3にぶい黄橙		
277	土師器	小釜	B	SR3194	2	16F23		ヘラケズリ, 回転糸	ロクロナデ			7.6	酸軟	チ・長	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
278	黒色土器	小椀	R1	SR3194	2	15E23		ロクロナデ, 回転糸	ヘラミガキ, 黒処			4.2	酸軟	黒・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	N1.5/黒		
279	土師器	長釜	B2	SR3194	2	16F5		ロクロナデ	ロクロナデ	19.4			酸軟	黒・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR7/2にぶい黄橙		
280	土師器	鍋	B1	SR3194	2	15F8		ロクロナデ	カキメ	36.0			酸軟	雲・赤・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
281	土師器	鍋	B1	SR3194	2	15E6		ロクロナデ	ロクロナデ	34・0			酸軟	雲・赤・白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
282	須恵器	長頸瓶	Ⅰ	SR3194	2	16E23		ロクロナデ, ロクロケズリ	ロクロナデ?			5.0	環硬	B	7.5YR5/1褐灰	7.5YR5/1褐灰	右	口頸部割り揃え, 高台端細かい剥離
283	須恵器	長頸瓶	Ⅰ	SR3194	2	17E		ロクロナデ	ロクロナデ	12.0			環硬	B	N6/灰	N6/灰		
284	須恵器	横瓶		SR3194, SD1450D	2	16F5, 19G, 19H19	Ⅲb3	ロクロナデ	ロクロナデ	11.0			環硬	D	N6/灰	N5/灰		胎土中に海綿骨針
285	須恵器	壺・瓶類	Ⅱ	SD10, SR3194	1・2	11E13	Ⅲc	ロクロケズリ, 不調整	ロクロナデ			12.1	環硬	D	N7/灰白	N7/灰白		越中東部か
286	須恵器	壺・瓶類	Ⅱ	SR3194	2	16E25, 17F11		ロクロナデ, ロクロケズリ, 不調整	ロクロナデ			10.0	環硬	D	N7/灰白	N7/灰白	右	越中東部か

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
287	須恵器	双耳瓶		SR3194	2	15E25, 16E23		手づくね					環硬	D	5Y5/1灰	5Y6/1灰		越中東部か
288	須恵器	甕	A1	SR3194	2	16F5		ロクロナデ, 櫛描波状文	ロクロナデ	39.0			環硬	C1	N6/灰	N5/灰	右	
289	須恵器	甕	B1	SR3194	2	15F10		ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ	43.0			環硬	C	7.5YR4/1灰	6N/灰		
290	製塩土器	バケツ型		SR3194	2	16F7		粘土紐痕	ナデ	33.6			酸軟	チ・雲・白色粒	7.5YR6/6橙	2.5YR5/6明赤褐		
291	製塩土器	バケツ型	A	SR3194	2	16F7		粘土紐痕	ナデ			19.4	酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR6/2灰褐	2.5YR7/6橙		
292	製塩土器	バケツ型	B	SR3194	2	15F6		体指頭圧痕, 砂底	ナデ, 指頭圧痕			12.8	酸軟	雲・黒・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
293	土製品	支脚	円筒型	SR3194	2	16F6		指頭圧痕, ナデ?, 粘土紐痕	指頭圧痕, ナデ?	16.0			酸軟	雲・黒色粒	5YR6/8橙	5YR5/6橙		
294	土製品	支脚	円筒型	SR3194	2	17E		粘土紐痕	指頭圧痕など	9.0			酸軟	チ・長・雲	7.5YR6/4にぶい橙	5YR6/6橙		円孔あり
295	土師器	釜	B	SR3194	2	16F10		ヘラケズリ	ナデ			丸	酸軟	雲・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		底内炭化物
296	珠洲	片口鉢	Ⅰ期?	SR3194	1	14E15		ロクロナデ, 静止糸	ロクロナデ, 卸目無し			9.6	環硬	海・黒・白色粒	N4/灰	N5/灰		
297	土師質	皿	R2	SR3194	2	18G7		ロクロナデ, 回転糸, 板目圧痕	ロクロナデ, 静止ナデ	11.2	2.9	7.6	酸軟	黒色粒	2.5Y7/2灰黄	2.5Y7/2灰黄		SD1450か
298	白磁	皿	Ⅵ1a	SR3194	2	15E7		下端, イキ近無釉	沈線状の段, 施釉	11.2			磁器質	黒色粒多	5Y8/2灰白	5Y8/1灰白		SD1450か
299	白磁	皿	Ⅸ	SR3194	2	17E		底部一部施釉	施釉			5.9	磁器質	黒色粒多	2.5GY7/1明オリーブ灰	N8/灰白		SD1450か
300	青磁	盤	龍Ⅲ	SR3194	2	10E20, 13E9, 17G5	Ⅲa. Ⅲ	蓮弁, 施釉	見込み魚浮文, 施釉			10.0	磁器質	黒色粒	5GY6/1オリーブ灰	N8/灰白		SD1450か
301	青磁	椀	龍Ⅱc×Ⅳ	SR3194	2	18G7		高台内側無釉	見込み花文, 施釉				磁器質	褐・灰・白色粒	10Y5/2オリーブ灰	5Y7/1灰白		SD1450か
302	青白磁	梅瓶		SR3194	2	17E		圏線2条					磁器質	黒色粒多	10GY7/1明緑灰	7.5Y7/1灰白		SD1450か
303	青白磁	梅瓶		SR3194	2	17E		櫛目, 沈線, 高台内側釉なし, 他施釉	無釉, 凹凸			10.5	磁器質	黒色粒	5G7/1明緑灰	10Y8/1灰白		SD1450か
304	土師質	柱状高台皿	R1	SR3194	1	15F9		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	7.8		3.6	酸軟	チ・赤・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
305	土師質	小皿	R1	SR3194	1	15F20		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			4.2	酸軟	黒・白色粒	5YR7/4にぶい橙	5YR3/1黒褐	右	
306	土師質	小皿	R1	SR3194	1	15E21		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			4.2	酸軟	灰・赤色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
307	土師質	小皿	R1	SR3194	1	15E		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			4.0	酸軟	雲・黒・白色粒	7.5YR7/3にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙	右	
308	土師質	皿	R1	SR3194	1	15F9		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ				酸軟	赤・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙	右	
309	土師質	柱状高台皿	R1	SR3194	1	14E25		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			3.8	酸軟	雲・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙		
310	土師質	柱状高台皿	R1	SR3194	1	15E21		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			5.2	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙		
311	土師質	皿	R1	SR3194	1	15E3		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			5.4	酸軟	赤・白色粒	10YR6/2灰黄褐	7.5YR4/1褐灰	右	内面黒化
312	土師質	皿	R1	SR3194	1	15E16		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			7.6	酸軟	赤・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙	右	
313	土師質	皿	R1	SR3194	1	14E25		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			6.6	酸軟	雲少	7.5YR6/3にぶい褐	7.5YR7/6橙		内面黒化
314	土師質	皿	R1	SR3194	1	14F5		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			10.0	酸軟	チ・赤・白色粒	N7/灰白	N6/灰		
315	土師器	柱状高台皿	R1	SR3194	1	15E21		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ, 黒処			8.4	酸軟	チ・赤・白色粒	10YR6/2灰黄褐	10YR1.7/1黒		内面黒化
316	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	1	16F3		ロクロナデ, 回転糸	ヘラミガキ, 黒処			5.8	酸軟	白色粒	5YR6/6橙	5YR6/8橙		
317	土師質	有台椀		SR3194	1	15E17		ロクロナデ	ロクロナデ				酸軟	赤・灰・白色粒	5YR7/6橙	5YR7/6橙		
318	黒色土器	無台椀		SR3194	1	15F9		ロクロナデ	ヘラミガキ, 黒処	14.0			酸軟	赤・白色粒少	10YR6/3にぶい黄橙	10YR1.7/1黒		口縁外黒化
319	白磁	椀	Ⅳ1a	SR3194	1	15E21, 16E22	Ⅲa	ロクロケズリ, 高台無釉	無文, 施釉	15.4	6.5	6.2	磁器質	黒色粒多	7.5Y7/1灰白	N8/灰白		釉に気泡多い
320	白磁	椀	Ⅱ	SR3194	1	15F4		無文・施釉	無文・施釉	16.4			陶質	黒色粒	7.5Y7/2灰白	5Y7/1灰白		
321	白磁	椀	Ⅳ	SR3194	1	15F2		無文・施釉	無文・施釉	15.0			磁器質	黒色粒少	7.5Y7/1灰白	7.5Y8/1灰白		
322	白磁	椀	Ⅱ	SR3194	1	15F5		高台無釉, ロクロケズリ	施釉			6.8	陶質	黒・白色粒	5Y6/1灰	7.5Y8/1灰白		
323	瀬戸美濃	小杯		SR3194	1	15E16		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	3.6	1.7	2.2	環硬	黒色粒	2.5Y6/1黄灰	2.5Y6/1黄灰		
324	須恵器	長頸瓶	Ⅰ	SR3194	1	15E3		ロクロナデ, ヘラ記号×	ロクロナデ				環硬	B	N5/灰	N5/灰		
325	須恵器	甕	A1	SR3194	1	16F4・8		ロクロナデ, 5本1単位の波状文	ロクロナデ	53.0			環硬	C	2.5Y7/1灰白	2.5Y7/1灰白		
326	珠洲	小鉢	e/Ⅱ期	SR3194	1	15F9		ロクロナデ	ロクロナデ	17.2			環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
327	製塩土器	小型	平底	SR3194	1	15F5		木調整	ナデ			4.2	酸軟	灰・黒・白色粒	2.5YR7/4淡赤橙	2.5YR7/4淡赤橙		
328	珠洲	甕	c/Ⅰ2期	SR3194	1	14E20, 14F5, 15E16・21	Ⅲa・Ⅲa'	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 無文あて具	31.0			酸硬	海・黒・白色粒	N6/灰	10Y5/1灰		
329	青磁	椀	龍Ⅰ3	SR3194	1	17F15・18・19	Ⅲ	無文, 施釉	施釉, 劃花文	16.0			磁器質	黒色粒	10Y5/2オリーブ灰	N6/灰		
330	瓷器系?	壺		SR512・3194, SD744・889	1	12I16, 15E24, 15F3・5, 15G10, 16F2・15・21	Ⅱa・Ⅲa・Ⅳ・Ⅳa	斜格子スタンプ, ナデ	ナデ			22.0	環硬	海・黒色粒	N5/灰	N5/灰		
331	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	下層	16F11		ロクロナデ, 回転糸?	ロクロナデ	13.0	3.5	5.8	酸軟	チ・赤・白色粒	7.5YR7/2明褐灰	10YR6/3にぶい黄橙		底外面摩耗, 内外面ニカワ状付着物
332	灰釉陶器	段皿	尾野第8段階	SR3194	2×2b	15E7, 15F15, 15N4	Ⅳa	ロクロナデ, 回転糸, 漬掛け	ロクロナデ, 釉漬掛け	12.0	2.3	6.8	環硬	美濃	N8/灰白	N8/灰白		

観察表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
333	土師器	無台椀	Ⅰ	SR3194	1a	15E		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.6	4.3	5.8	酸軟	チ・白色粒	5YR7/6橙	2.5YR6/6橙	右	
334	製塩土器	大型	底部A	SR3194	2c	15E23		粘土紐痕残る	ナデ?，粘土紐痕残る			17.8	酸軟	チ・長	5YR7/4にぶい橙	10YR6/6赤橙		
335	製塩土器	小型?	棒状尖底?	SR3194	下層	16F11		ナデ	不明				酸軟	長・白色粒	10YR4/2灰黄褐	7.5YR3/1黒褐		
336	土師質	小皿	R1	SR512	6	12J1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.6	2.4	5.8	酸軟	黒色粒少	7.5YR7/6橙	2.5Y8/2灰白		内面の器面剥落
337	土師質	小皿	R1	SR512	6	12I21		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.6	2.5	4.4	酸軟	雲・灰・赤色粒多	10YR7/3にぶい黄橙	7.5YR7/4にぶい橙		使用痕希薄
338	土師質	小皿	R1	SR512	6	12J1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	8.0	2.0	5.0	酸軟	黒・白色粒少	10Y4/2オリーブ灰	10Y4/2オリーブ灰		
339	土師質	小皿	R1	SR512	7	12J6		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	8.0	1.7	3.4	酸軟	チ・赤・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
340	土師質	小皿	R1	SR512	6	12J1		ロクロナデ，回転糸＋板目圧痕	ロクロナデ			4.2	酸軟		10YR5/2灰黄褐	10YR6/3にぶい黄橙	右	
341	土師質	柱状高台皿	R1	SR512	7	12K8		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.0	酸軟	赤・黒・白色粒	10YR6/2灰黄褐	10YR7/3にぶい黄橙	右	
342	土師質	柱状高台皿	R1	SR512	7	12K		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.0	酸軟	褐・赤色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
343	土師質	柱状高台皿	R1	SR512	6	12K11		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.5	酸軟	赤・白色粒少	7.5YR8/3浅黄橙	10YR7/3にぶい黄橙	右	
344	土師質	柱状高台皿	R1	SR512	6	12K16		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ			5.2	酸軟	雲・白色粒少	10YR7/1灰白	10YR6/2灰黄褐		雲母多い
345	土師質	小皿	R1	SR512	6	12J1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			3.8	酸軟	雲・白色粒少	7.5YR7/3にぶい橙	10YR6/3にぶい黄橙	右	
346	土師質	皿	R1	SR512	7	12K8		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.0	酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
347	土師質	皿	R1	SR512	6	12I16，12J1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12·6	3.5	6.0	酸軟		5YR6/3にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙	右	
348	土師質	皿	R1	SR512	6	12I21		ロクロナデ	ロクロナデ	15.2			酸軟	雲・赤色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
349	土師質	皿	R1	SR512	7	12K22		ロクロナデ	ロクロナデ	11.8			酸軟	白色粒少	10YR5/3にぶい黄褐	10YR4/1褐灰		
350	土師質	皿	R1	SR512	6	12I21		ロクロナデ	ロクロナデ	16.4			酸軟	雲・白色粒少	10YR5/1褐灰	10YR5/2灰黄褐		
351	土師質	皿	R1	SR512	6	12J1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.2	酸軟	雲・褐・灰色粒混	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/2灰黄褐	右	
352	土師質	有台椀?	R1	SR512	6	12K8		ロクロナデ	ロクロナデ	15.2			酸軟	雲・白色粒少	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR6/3にぶい褐		
353	土師質	有台椀	R1	SD512	6	12K17							酸軟	赤色粒多	10YR7/3にぶい黄橙	5YR6/6橙		
354	白磁	皿	V?	SR512	6	12J6		底外無釉，ロクロケズリ	施釉			3.6	陶質	黒色粒少	10Y8/1灰白	7.5Y8/1灰白		
355	白磁	皿	Ⅴ～Ⅶ	SR512	6	12I21		下端無釉，その他施釉	施釉	10.0			陶質	黒色粒	N7/1灰白	7.5Y7/1灰白		
356	白磁	小壺	Ⅱ	SR512		12K13		タテヘラ描き文	無釉			3.2	陶質	混入物少	10Y7/2灰白	7.5Y7/1灰白		
357	珠洲	壺T	a/Ⅰ2期	SR512	6	12H，12K17，14E25	Ⅲa'	平行叩き，ロクロナデ，静止糸	無文あて具，ロクロナデ			12.0	環軟	海・白色粒	N4/灰	N6/灰		367と同一個体か
358	緑釉陶器	短頸壺		SR512	1，6，7	12I16·21，12J1·22，12K24，10K4，11I23	Ⅵ，Ⅲc	ヘラミガキ，施釉	ロクロナデ，施釉	12.2			環硬	黒色粒・猿投?	7.5Y5/2灰オリーブ	10Y7/1灰白		361と同一個体
359	緑釉陶器	短頸壺		SR512	6	13S7	Ⅳ	ヘラミガキ，施釉	ロクロナデ，施釉			17.0	環硬	黒色粒・猿投?	10Y5/2オリーブ灰	10Y7/1灰白		360と同一個体，山Ⅱ，註記はⅤ
360	土師器	無台椀	Ⅰ	SR512	7	12K14·19		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			7.1	酸軟	灰・白色粒	5YR7/4にぶい橙	5YR7/4にぶい橙		
361	須恵器	徳利型瓶	Ⅰ	SD512	6	17K17		手持ちケズリ	ロクロナデ			7.0	環硬	D	10BG5/1青灰	10BG6/1青灰	右	越中東部
362	土師器	長釜	A	SD512	6	12K17		ヨコナデ，ハケメ	ヨコナデ，ナデ	15.6			環硬	雲・白色粒多	7.5YR8/4浅黄橙	7.5YR2/1黒		
363	土師器	支脚	円筒型	SR512	Ⅳ～7	12J22		指頭圧痕，粘土紐痕残	指頭圧痕，粘土紐痕残	7.0			酸軟	雲・赤色粒	7.5YR6/6橙	7.5YR5/6明褐		
364	白磁	皿	Xd	SR512	4	10E1		口縁端部無釉	口縁端部無釉	11.4			磁器質	黒色粒多	10Y7/1灰白	7.5Y8/1灰白		
365	青磁	椀	龍Ⅱb	SR512		11E3		鎬蓮弁		17.4			磁器質	灰・白色粒少	7.5GY7/1明緑灰	10Y6/1灰		
366	瀬戸	四耳壺		SR512	1·2·1e	10E5，11E2·3·6·11·16，11F8，12F12，12G13，15G1	Ⅲa·Ⅲb·Ⅲc	灰釉，ロクロナデ，ロクロケズリ	ロクロナデ	9.2	(24.3)	7.8	環硬	精良	N6/灰	N6/灰		
367	珠洲	壺T	a/Ⅰ2期	SR512	3	10I10，11I11，12J1	Ⅲb·Ⅲb'-1	肩部に波状文，ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文当て具	22.0			環硬	海・白・黒色粒	N4/灰	N5/灰		
368	土師質	小皿	T	SR512	14	8D3		ヨコナデ，不調整，面取り	ヨコナデ	8.9	1.8	6.0	酸軟	雲・黒色粒多	10YR7/2にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
369	土師質	小皿	T	SR512	1	8D25		ヨコナデ，不調整	不調整	8.8	1.9		酸軟	雲・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR7/2にぶい黄橙		
370	土師質	小皿	T	SR512	1	8D23		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.8	1.6		環硬	黒・白色粒多	5YR6/1褐灰	5YR7/1明緑灰		直接重ね焼痕，降灰
371	土師器	皿	T	SR512	1c	10D24		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.4	1.6		酸軟	黒色粒多	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
372	土師質	小皿	R2	SR512	14	8D3		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ	8.4	2.1	5.4	酸軟	黒・白色粒	5YR5/4にぶい赤褐	5YR6/6橙		
373	土師質	皿	T	SR512	13	8D4		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	11.8			酸軟	雲・赤色粒多	7.5YR6/3にぶい褐	10YR6/4にぶい黄橙		
374	土師質	皿	R2	SR512	1	12E10		ロクロナデ，板目圧痕，回転糸?	ロクロナデ，静止ナデ	11.0	3.2	7.2	酸軟	黒・白色粒多	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
375	土師質?	有台椀	R1	SR512	1	9D17		ロクロナデ	ロクロナデ			6.8	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	2.5Y6/2灰黄	右	
376	白磁	椀	Ⅳ1a	SR512	1	11I14		下端無釉	施釉，見込み付近沈線	15.6			磁器質	褐・黒色粒	7.5Y7/1灰白	N7/灰白		表面に気泡，斑あり

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
377	青磁	椀	龍Ⅱb	SR 512	1	11E13		鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	16.4			磁器質	褐・黒・白色粒混	2.5GY5/1 オリーブ灰	7.5Y7/1 灰白		
378	青磁	椀	龍Ⅱb	SR512	1	11E1		鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	14.8			磁器質	褐・灰・黒・白色粒	7.5Y5/2 オリーブ灰	10Y7/1灰白		
379	青磁	小椀	龍Ⅱb	SR512	13	8D4		鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉			4.0	磁器質	黒・白色粒	10GY7/1 明緑灰	N7/灰白		高台内側無釉
380	青磁	椀	龍Ⅱc	SR512	13	9D12		無文?	見込み印刻花文			5.0	磁器質	黒色粒	10GY7/1 明緑灰	N7/灰白		高台内側無釉
381	青磁	椀	龍Ⅱb	SR512	1	11E8		鎬蓮弁, 畳付・高台内側無釉	無文, 施釉			5.6	磁器質	褐・灰・黒色粒	10Y8/1灰白	N7/灰白		二次被熱
382	青磁	椀	龍Ⅲ2c	SR512	1	8D23		鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	15.4			磁器質	褐・黒・白色粒	2.5GY6/1 オリーブ灰	N7/灰白		
383	青磁	盤	龍Ⅲ	SR512	14?	7D3・4, 8D1・3	Ⅲ	蓮弁, 施釉	見込み魚浮文, 施釉			11.4	磁器質・貫入	黒色粒	7.5GY6/1 緑灰	10Y7/1灰白		637と同一個体か, 口縁屈曲
384	青磁	小盤	龍Ⅲ	SR512	1	9D13		鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	17.2			磁器質	褐・黒色粒	7.5GY6/1 緑灰	10Y8/1灰白		
385	青磁	小型壺	龍Ⅲ	SR512	14	8D4		爪胴, 施釉	無文, 施釉				磁器質	褐・黒色粒	5GY6/1 オリーブ灰	5Y8/1灰白		
386	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期			12G8	Ⅲb	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	28.0			環硬		N4/灰	N4/灰		387と同一個体
387	珠洲	片口鉢	Ⅱ期	SR512	1	12F7		回転糸?静止糸?ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目			11.2	環硬	海・白色粒	N5/灰	N6/灰		No.386と同一個体
388	珠洲	片口鉢	c/Ⅱ期	SR512	14	10D22・25, 10I10	Ⅲc	ロクロナデ, 静止糸	ロクロナデ, 卸目	32.4	14.7	10.8	環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
389	珠洲	片口鉢	b/Ⅲ期	SR512	1	10E5		ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	30.6			良	海・黒色粒	N6/灰	N6/灰		漆継ぎ
390	珠洲	片口鉢	b/Ⅲ期	SR512	13	8D4		ロクロナデ	ロクロナデ	29.0			環硬	海・黒色粒	N6/灰	N6/灰		
391	珠洲	片口鉢	Ⅲ～Ⅳ期	SR512	13	8D5・10, 11E16	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目			11.0	やや不良	海・白色粒	N5/灰	N7/灰白		
392	珠洲	小鉢	e/Ⅱ期	SR512	1e	11E16		ロクロナデ	ロクロナデ	17.6			環硬	海・白色粒	7.5Y4/1灰	7.5Y5/1灰		
393	珠洲	壺R	e/Ⅰ3期	SR512	1e	12H18		ロクロナデ	ロクロナデ	10.6			環硬	海・黒・白色粒	N3/暗灰	N3/暗灰		
394	珠洲	壺R	d/Ⅲ～Ⅳ1期	SR512	1	12F14		ロクロナデ	ロクロナデ	12.4			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
395	珠洲	壺R	d/Ⅲ～Ⅳ1期	SR512	1	12F 10・14		ロクロナデ	ロクロナデ	12.2			環硬	海・白色粒	N6/灰	N5/灰		980と同一個体か
396	珠洲	壺R		SR512	1	12F19・22	Ⅰ	櫛目波状文, ロクロナデ	ロクロナデ	7.8			環硬	海・黒色粒	N5/灰	N6/灰		
397	珠洲	壺R		SR512	1	12E12, 13D19	Ⅲ	ロクロナデ, 波状文, 耳貼り付け	ロクロナデ				環硬	海・白色粒	N4/灰	N4/灰		
398	珠洲	甕	c/Ⅳ1			20I1, 21H14・15・20・25, 21I2, 21L15・20	Ⅲb2・Ⅲ			55.2			環やや軟	海・白色粒	N6/灰	N5/灰		
399	珠洲	甕	e	SX3273, SR512, P4414	1	10H15, 11E1, 11H21, 14K20, 20H25, 20I14, 21H6, 21L15		平行叩	ロクロナデ, 無文あて具			16.5	環やや軟	海・白色粒	N7/灰白	N7/灰白		
400	珠洲	壺T		SR512	14	8D3		ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 無文あて具				環硬	海・白色粒	N5/灰	N6/灰		
401	珠洲	壺T		SR512	1	12F2・8・12～14・19	Ⅰa・Ⅲc	ロクロナデ, 綾杉状叩き, 印花	ロクロナデ, 無文あて具				環硬	海・黒色粒	N5/灰	N5/灰		
402	珠洲	壺T		SR7552・512	7・14	8C22, 8D3		ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ			14.0	環硬	海・白色粒	N4/灰	N4/灰		
403	須恵器	双耳瓶		SR512	1a	10E24		ロクロケズリ	ロクロナデ				環硬	D	7.5Y5/1灰	7.5Y6/1灰		越中東部か
404	灰釉陶器	有台椀	尾野第3～5段階	SR512	1	21J21		ロクロナデ, 施釉	ロクロナデ, 施釉	11.6			環硬	尾張	10YR7/3 にぶい黄橙 7.5Y灰オリーブ	5Y8/1灰白		小型の椀か
405	珠洲	壺R		SR512	1	10E14		ロクロナデ	ロクロナデ				環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
406	常滑	甕	第3型式	SR512 SD3466	1	10H19, 10I14・23, 12L9, 14J3, 表採	Ⅲb'-1・Ⅲb'-3・Ⅲc'-1	ヨコナデ, ナデ, 格子目スタンプ	ヨコナデ, ナデ	34.2			酸硬	長・英?	2.5Y6/1 赤灰 2.5YR3/1 暗赤灰	2.5Y7/1 灰白		
407	青白磁	皿	D期	SR512	上	12L4		無文・施釉	凸帯, 施釉	10.6			磁器質	黒色粒	5Y7/2灰白	7.5Y8/1 灰白		
408	青白磁	椀	D期	SR512	上位	11D10		無文	花文(片切彫)				磁器質	精良	10YR7/1 灰白	10Y8/1灰白		
409	青白磁	合子蓋	D期?	SR512		12J21	Ⅳa	無文, 施釉	無文, 施釉				磁器質	黒色粒	10G5/1緑灰	7.5Y8/1 灰白		
410	珠洲	水瓶		SR512		11I10, 11K8	Ⅳ	ロクロナデ, 櫛目波状文, 蓮弁座, 肩部ヘラ記号「×」	ロクロナデ				環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N6/灰		
411	青磁	盤	龍Ⅲ	SE5314	1	14L4. 23G21	Ⅲb2	鎬蓮弁	無文			10.8	磁器質, 貫入	黒色粒	7.5GY6/1 緑灰	N7/灰白		口縁つまみ上げ
412	製塩土器	小型	平底	SE5314	1	14L		ナデ?不調整	ナデ?			6.4	酸軟	黒色粒	5YR5/3 にぶい赤褐	7.5YR7/3 にぶい橙		
413	珠洲	壺R	b/Ⅱ	SE5314	2	14L4・9	Ⅳ	櫛目波状文, ロクロナデ	ロクロナデ	9.0			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N7/灰白		414と同一個体か
414	珠洲	壺R		SE5314・5514	2・1	14L4		静止糸, ロクロナデ	ロクロナデ			9.2	環硬	海・黒・白色粒	N4/灰	N6/灰		413と同一個体か
415	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ	SE5314	1・2	14L4・5・8	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 切り離し痕不明	ロクロナデ, 卸目13本・8単位, 入組 2.5cm	30.0	11.4	11.0	環硬	海・黒・白色粒	7.5YR7/1 明褐灰	7.5YR6/1 褐灰		
416	白磁	椀	Ⅳ	SD889	1	14E8		施釉	施釉	(14.6)			磁器質	黒色粒多	5Y7/1灰白	7.5Y8/1 灰白		
417	白磁	皿	Ⅸ	SD889	1	14E, 19H25	Ⅲb	口端, 体下・底無釉, ロクロケズリ	口端無釉	8.9		5.6	磁器質	黒色粒少	7.5GY7/1 明緑灰	N8/灰白		

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
418	白磁	皿	Ⅷ1	SD208	1	15E2		無文，施釉	施釉，沈線?	10.0			磁器質	黒・白色粒	5Y6/3 オリーブ黄	7.5Y8/1 灰白		
419	土師器	長釜	B1	SD208	1	14D21		ロクロナデ	ロクロナデ	26.0			酸軟	雲・白色粒少	10YR5/2 灰黄褐	10YR5/2 灰黄褐		
420	土師器	壺	A2	SD208	1	14D14		ハケ後ヨコナデ	ハケのちヘラミガキ	15.3			酸軟	雲・赤・白色粒	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR8/3 浅黄橙		
421	土師質	小皿	R1	SK238	1	15I16		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.0	2.8	3.2	酸軟	チ・長	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙		
422	製塩土器	小型	平底	SK5238		14I11		指頭圧痕，砂底	ナデ?			7.0	酸軟	赤・白色粒	2.5YR6/8橙	2.5YR6/8橙		
423	土師質	有台小皿	R1	SK5238		14I16		ロクロナデ	ロクロナデ			7.0	酸軟	赤・白色粒	5YR6/6橙	10YR6/4 にぶい黄橙		
424	土師質	有台小皿	R1	SK5238	1	15I16		ロクロナデ回転糸?	ロクロナデ	9.6	3.7	4.8	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	10YR6/2 灰黄褐	10YR6/3 にぶい黄橙		
425	土師質	小皿	R2	SK3273		10H15		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ	8.7	1.8	6.6	酸軟	雲・黒色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙		
426	珠洲	甕		SK3273	0	10H15，10I2・6	Ⅲb'・Ⅲc'-2・Ⅳ	平行叩き	無文あて具			20.0	一部酸硬	海・白色粒	2.5Y7/1 灰白	2.5Y7/1 灰白		内面漆付
427	土師器	高杯	脚e	SD193	1	18G25		不明	不明				酸軟	赤・黒・白色粒多	7.5YR6/6橙	7.5YR6/6橙		内外器面剥落
428	土師器	高杯	脚e	SD6	1	20F6		ヘラミガキ	ナデ?			14.1	酸軟	チ・長・雲	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		
429	土師器	無台椀	Ⅰ	SK5709	1	14J2		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.0	3.7	5.6	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	7.5YR7/6橙	7.5YR7/6橙	右	口縁端部炭化物
430	製塩土器	バケツ型		SE3258		14E		指頭圧痕，粘土紐痕	ハケメ	32.0			酸軟	チ・長・雲	5YR6/6橙	2.5YR6/6橙		
431	土師器	長釜	B1	SK3120	1	13F・G		ロクロナデ，カキメ	ハケメ	21.0			酸軟	雲・白色粒	5YR5/6 明赤褐	5YR5/6 明赤褐		
432	土製品	支脚	円筒型	SK5186		14J		指頭圧痕，粘土紐痕	指頭圧痕，粘土紐痕			10.0	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/3 にぶい橙		端部に半円形の切り込み
433	灰釉陶器	椀	尾野第8～9段階	SR5685	1	11J24		ヘラミガキ	ヘラミガキ			6.0	環軟		2.5Y7/1 灰白	7.5Y7/1 灰白		
434	土師質	小皿	R1	SR5685	1	11J15		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ				酸軟	黒・白色粒	5YR7/6橙	5YR7/6橙		
435	土師質	小皿	R2	SD481	1	14F		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	8.8	2.1	7.0	酸軟	黒・白色粒	2.5YR6/8橙	2.5YR6/8橙		口縁部スス，底部黒斑
436	土師質	小皿	T1	SX7542	3	9E5		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	9.0			酸軟	雲・赤・黒・白色粒多	5YR6/6橙	5YR6/6橙		註記はSK5328，15I16
437	青磁	椀	龍上田DⅡ	SD3494	1	6J8		無文，外反，肥厚	無文	15.4			磁器質	黒色粒	10Y6/2 オリーブ灰	7.5Y8/1 灰白		
438	土師質	小皿	T1	SK3081	1	12G3		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.7			酸軟	赤・黒・白色粒	5YR7/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙		
439	珠洲	小鉢	b/Ⅱ	SD744	2	15G		ロクロナデ	ロクロナデ	16.6			環硬	雲・海・白色粒	N4/灰	N4/灰		
440	珠洲	片口鉢	g/Ⅳ1	SD3495	1	7J7		ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	37.6			環硬	雲・海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
441	珠洲	甕	b/Ⅱ	SD3466	1	12L15		ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具	64.2			環硬	雲・海	N6/灰	N6/灰		
442	珠洲	壺T		SD459	1	16E21，16F	Ⅲa	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具				環軟	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
443	土師質	小皿	R2	SD1688	1	23L23		ロクロナデ，糸切り?	ロクロナデ，静止ナデ	7.8	1.9	5.4	酸軟	黒・白色粒多	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR7/3 にぶい橙		底外摩滅
444	土師質	小皿	R2	SD1688	上	24L19		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	8.0	1.9	5.0	酸軟	長・黒・白色粒多	5YR5/6 明赤褐	5YR5/6 明赤褐		砂粒多い
445	土師器	無台椀	Ⅰ	SD1668	3	22M9		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.0	酸軟	チ・長・赤色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
446	青磁	椀	龍Ⅰ3	SD1688	1	24L9		無文	劃花文，櫛目				磁器質	褐・黒・白色粒	5Y6/2 灰オリーブ	10Y7/1灰白		
447	白磁	椀	Ⅴ4×Ⅷ1・3	SD1688	2	23M2		施釉，口縁端部外反	無文，施釉	15.0			磁器質，貫入	黒色粒少量	7.5Y7/1 灰白	7.5Y8/1 灰白		
448	白磁	椀	Ⅴ×Ⅵ	SD1688	1	24K24		高台内側無釉	施釉，見込み櫛目				磁器質	褐・黒色粒多	5Y8/1灰白	7.5Y8/1 灰白		割り揃え?
449	珠洲	片口鉢	f/Ⅰ3	SD1688	下	24L3		ロクロナデ	卸目無，ロクロナデ	30.2			環硬	海赤・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		
450	土師質	小皿	T1	SD1769	上	23K		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.7			酸軟	チ・雲・黒色粒多	2.5Y3/1 黒褐	2.5Y4/2 暗灰黄		
451	土師質	小皿	T1	SD1769	1	23L7		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	9.0	1.9		酸軟	チ・雲・黒色粒多	10YR6/3 にぶい黄橙	2.5Y4/1 黄灰		
452	土師質	小皿	T1	SD1498		19H17		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	9.0	1.4		酸軟	雲・黒・白色粒多	5YR6/4 にぶい橙	5YR6/6橙		
453	土師質	小皿	T1	SD1498	1	19I		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	9.8	1.65		酸軟	雲・赤・黒色粒	10YR6/3 にぶい橙	10YR6/3 にぶい橙		
454	土師質	小皿	T1	SD1498	1	19H17		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.6	1.9		酸軟	雲・黒・白色粒多	5YR6/6橙	2.5YR6/6橙		
455	土師質	小皿	T1	SD1498		19H22		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.8	1.85		酸軟	チ・雲	5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙		
456	土師質	小皿	T1	SD1498		19H22		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	7.5	2.05		酸軟	チ・雲・黒色粒	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙		砂粒多い
457	土師質	皿	R2	SD1498		19H17		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，カキメ?			8.0	酸軟	雲・赤・黒色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
458	土師質	皿	R1	SD1498		19H17		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	12.6	3.1		酸軟	雲・黒・白色粒多	10YR6/3 にぶい黄橙	5YR5/4 にぶい赤褐		
459	青磁	盤	龍Ⅲ	SD1498		19H17		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	21.6			磁器質	黒色粒	10Y6/2 オリーブ灰	10Y8/1灰白		口縁屈曲
460	青磁	椀	龍Ⅰ4	SD1498	1	19I13		無文，施釉	劃花文				磁器質	黒色粒	10Y6/2 オリーブ灰	10Y7/1灰白		
461	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1498	1	19I13		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	黒・白色粒	10Y6/2 オリーブ灰	10Y7/1灰白		
462	白磁	皿	Ⅸ	SD1498	1	19I13		施釉	口縁端部無釉	10.8	3.0		陶質		5GY7/1 明オリーブ灰	10Y8/1灰白		釉に気泡多い
463	土師質	小皿	T1	SD1450	2	22M16		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.4	2.0		酸軟	雲・黒・白色粒	5YR7/6橙	5YR7/6橙		
464	土師質	小皿	T1	SD1450c	1	21I19		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.6	1.8		酸軟	赤・黒色粒多	5YR6/4 にぶい橙	2.5YR6/4 にぶい橙		口縁端部炭化物
465	土師質	小皿	T1	SD1450	1	21L7		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	7.6	1.3		酸軟	チ・長	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
466	土師質	小皿	R2	SD1450	2	22M16		ロクロナデ，板目圧痕	ロクロナデ	9.0	2.2	6.4	酸軟		5YR6/4 にぶい橙	5YR4/6赤褐		摩滅著しい

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
467	土師質	皿	T1	SD1450	2	21L12		ヨコナデ，指頭圧痕	ヨコナデ，静止ナデ	11.7	2.9		酸軟	黒色粒	7.5YR7/2 明褐灰	7.5YR7/2 明褐灰		口縁端部炭化物
468	土師器	皿	T1	SD1450	2	21L6		ヨコナデ，指頭圧痕	ヨコナデ，指頭圧痕	11.8	3.2		酸軟	チ・雲	7.5YR7/2 明褐灰	7.5YR7/2 明褐灰		口縁端部炭化物
469	土師質	皿	R2	SD1450	2	22M16		ロクロナデ	ロクロナ，静止ナデ	11.8	2.8		酸軟	雲・黒・白色粒	7.5YR8/4浅黄橙	7.5YR7/3 にぶい橙		
470	土師質	皿	R2	SD1450	2	22M16		ロクロナデ	ロクロナデ	12.4	3.0		酸軟	雲・黒・白色粒多	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
471	白磁	皿	Ⅸb	SD1450	2	21M15		口縁端部無釉	口縁端部無釉	11.2	3.1		磁器質	黒色粒少	7.5Y7/1 灰白	7.5Y8/1 灰白		
472	白磁	皿	Ⅸ	SD1450	1	20K15，22J23	Ⅲb2	底部外面無釉	施釉			6.0	磁器質	黒色粒	5GY8/1 灰白	10Y8/1灰白		
473	青白磁	合子身		SD1450c	1	21I19		施釉	無釉			4.85	磁器質	黒色粒少	10G8/1灰白	N8/灰白		
474	青白磁	小型壺		SD1450c	1	20I13		瓜胴	無文，施釉				磁器質	黒・白色粒	5BG7/1 明青灰	灰5Y8/1 灰白		
475	青白磁	合子身	F期?	SD1450	上	21M10		蓮弁，型つくり	無釉	7.8	2.65	5.1	陶器質	混入物少い，Ⅳ類系の土?	10GY7/1 明青灰	7.5Y7/1 灰白		
476	青白磁	梅瓶蓋		SD1450c		21I25		花文，施釉	無釉			5.2	磁器質	黒色粒	5Y5/2 灰オリーブ	7.5Y8/1 灰白		
477	青白磁	梅瓶		SD1450 ·2001，SR3194	4·2	10F5，11E25，14E25，17E，18G，18F5，20H12	Ⅲ·Ⅲc	花文?，施釉	薄い釉				磁器質	黒色粒多	N8/灰白	10Y8/1灰白		
478	青磁	椀	龍Ⅰ4	SD1450	最下	20J		無文，施釉	画劃文	(16.0)			磁器質	褐・黒色粒	5Y5/3 灰オリーブ	5Y7/1灰白		
479	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1450	1	20H18		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	褐・灰・黒色粒	7.5Y6/1 オリーブ灰	5Y7/1灰白		
480	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1450				鎬蓮弁，畳付・高台内側無釉	無文，施釉	16.0	6.35	5.6	磁器質	褐・灰・白色粒	10Y8/1灰白	10Y8/1灰白		
481	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1450c	上	21I24		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.4			磁器質	黒色粒	7.5Y5/2 灰オリーブ	N8/灰白		
482	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1450c	1	201I3		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	17.0			磁器質	褐・黒色粒	5GY7/1 明緑灰	N7/灰白		
483	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1450	3	21M20		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.4			磁器質	やや蜜	2.5GY6/1 オリーブ灰	7.5Y7/1 灰白		
484	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1450	1	20J5		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.6			磁器質	灰・黒・白色粒	5Y5/2 灰オリーブ	10Y8/1灰白		
485	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1450	1	20H18		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	(16.0)			磁器質	灰・黒色粒	10Y6/1 オリーブ灰	N7/灰白		二次被熱か
486	青磁	椀	龍Ⅲ1a	SD1450		20H12		無文，高台端を除き施釉	無文，施釉			4.8	磁器質	褐・黒・白色粒	5GY6/1 オリーブ灰	7.5Y7/1 灰白		
487	青磁	杯?	龍Ⅲ	SD1450	1	21I1，21L17	Ⅲb25	無文，施釉	見込み魚浮文			6.8	磁器質	黒色粒少	5Y7/3浅黄	10Y8/1灰白		口縁屈曲
488	青磁	盤	龍Ⅲ	SD1450 SX1644	一括	6T(試掘)·19H5		無文，施釉	無文，施釉			7.2	磁器質，貫入	黒色粒少	10GY7/1 明緑灰	10T8/1灰白		
489	青磁	盤	龍Ⅲ	SD1450. SX1644	1·3	20J5. 22L12		鎬蓮弁?，施釉	無文，施釉	21.4			磁器質	黒色粒少	10GY6/1 緑灰	10Y8/1灰白		
490	越中瀬戸?	片口鉢?		SD1450		19H3		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ，卸目			11.0	酸硬	長多	7.5YR3/2 黒褐	10YR8/3 浅黄橙		褐色釉
491	珠洲	櫛目文四耳壺		SD1450		14E22 19H13	Ⅲa	耳．櫛目波状文，ロクロナデ	ロクロナデ				環硬	海・黒色粒	N5/灰	N4/灰		
492	珠洲	壺R	d/Ⅲ期	SD1450				ロクロナデ	ロクロナデ	9.0	23.0	9.5	環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
493	珠洲	壺R	b/Ⅴ期	SD1450	3	20L8		ロクロナデ	ロクロナデ	9.0			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N4/灰		
494	珠洲	壺	d/Ⅱ期	SD1450c	1	21I19，22H24	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ	8.6			環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰	右	
495	珠洲	壺R	j/Ⅱ期	SD1450		20I		頚部に櫛目波状文，ロクロナデ	ロクロナデ	9·0			環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
496	珠洲	壺R		SD1450		9D1，19G4，21O15	Ⅲ·Ⅳ	櫛目波状文，ロクロナデ，静止糸，耳貼り付け	ロクロナデ			5.6	環硬	海・白色粒	N4/灰	N5/灰		
497	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ1期	SD1450	1			ロクロナデ	ロクロナデ	30.4			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		
498	珠洲	壺K	d/Ⅳ2期	SD1450c	1	21I24，22H25，22I1·16，23J4·16	Ⅲb2·Ⅲb9	ロクロナデ?	ロクロナデ，無文あて具	10.6			環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
499	珠洲	壺K		SD1450c	1	21I21，22G25	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ			10.4	環硬	海・白色粒	N5/灰	N4/灰		
500	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ2期	SD1450	1	19I3·15，20H11，20I8·12·16	Ⅲ·Ⅲb3	ロクロ	卸目	29.6	12.5	12.6	環軟	海・白色粒	2.5Y5/1 黄灰	2.5Y5/1 黄灰		
501	珠洲	片口鉢	b/Ⅲ期	SD1450	2	20L33		ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	29.2			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		
502	珠洲	片口鉢	b/Ⅲ期	SD1450c	1	21I24		ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	30.8			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
503	珠洲	片口鉢	e/Ⅲ期	SD1450		19G23	Ⅲb3	ロクロナデ	ロクロナデ	21.8			環硬	黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
504	珠洲	甕	c/Ⅰ期	SD1450，SR3194，SX749	1 2 1～3	15F23，15G，15G2，16E19，16F8·18，20H11，20I13	Ⅲa	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，扇状あて具	35.2			環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
505	珠洲	甕	b/Ⅲ期	SD1450	1	19H13·24·25，23H1，23G7，24P19	Ⅲ·Ⅲb2·Ⅲb3	ロクロナデ，平行叩き，頸部ヘラ描き	ロクロナデ，無文あて具	70.0			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N6/灰		
506	珠洲	甕	d/Ⅱ期	SX1062，SD1450	8·1	19H23，20H25，21H24，20I14·20·21·22	Ⅲb2·Ⅲb2	ロクロナデ，平行叩き，	ロクロナデ，無文あて具	52.4			環軟	海・黒・白色粒	N6/灰	N5/灰		
507	珠洲	甕	f/Ⅲ期	SD1450	2	20K25，21J15	Ⅲb2	ロクロナデ，平行叩き，	ロクロナデ，無文あて具	40.8			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		510と同一個体か
508	珠洲	甕	h/Ⅳ3期	SD1450	3	19I16		ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具				環硬	海・白色粒	N7/灰白	N6/灰		

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
509	珠洲	甕	h/Ⅳ1期	SD1450・SD1227・SD1565	最下・1・1上	20J10, 23I10・13・19・20, 23J10	Ⅲb2	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具	61.4			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		
510	珠洲	甕		SD1450	2	20J25		平行叩き，不調整，スナ底	無文あて具			11.9	環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		見込み摩耗
511	珠洲	甕		SD1450 SX1062	1	18G15, 20J, 21L13	最下・Ⅲb3	平行叩き，不調整	無文あて具			16.5	環硬	海・白色粒	N4/灰	N4/灰		
512	珠洲	甕		SD1450		19J4		竹管文，平行叩き	無文あて具				環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
513	須恵器	甕		SD1450 東	下層	20M18		格子目叩き	細同心円あて具				環硬	白色粒	N5/灰	N7/灰白		514と同一個体か
514	須恵器	甕	古墳時代	SD1450, SD4872	3	19I16, 20L, 22M8, 24G21	Ⅲc, カクラン	ロクロナデ，凸帯，沈線2条，波状文8条2単位	ロクロナデ	39.0			環硬	白色粒	N5/灰	N7/灰白		
515	土師質	小皿	T1	SD4872	2	22M5		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.6	2.1		酸軟	雲・黒・白色粒	2.5YR6/8橙	2.5YR7/6橙		砂粒多い
516	土師質	小皿	T1	SD4872	3	22M9		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.0	1.5		酸軟	黒色粒多	N6/灰	N71灰白		
517	土師質	小皿	T1	SD4872	2	23M6		ヨコナデ，指頭圧痕	ヨコナデ?	7.6			酸軟	黒色粒多	5YR6/8橙	5YR6/8橙		
518	土師質	小皿	R2	SD4872	2	23M6		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	8.2	1.85	5.7	酸軟	長・赤色粒	2.5YR7/6橙	2.5YR7/6橙		
519	土師質	小皿	R2	SD4872	3	22M8		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ	8.8	2.05	6.0	酸軟	チ・雲	5YR7/2 明褐灰	5YR7/2 明褐灰		
520	土師質	小皿	R2	SD4872	2	23M6		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ	9.0	2.35	5.8	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	5YR7/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙		
521	土師質	小皿	R2	SD4872	3	22M8・13		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ	8.8	1.9	5.8	酸軟	チ・白色粒	2.5YR6/3 にぶい橙	2.5YR6/3 にぶい橙		
522	土師質	皿	T1	SD4872	2	23M5		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	11.8			酸軟	雲・赤・黒色粒	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙		
523	土師質	皿	R2	SD4872	5	22M		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ?	12.0	2.9	7.0	酸軟	チ・雲・白・黒色粒	2.5YR5/8 明赤褐	2.5YR5/8 明赤褐		砂粒多い
524	土師質	皿	T1	SD1687 (No.1)	2	24L6		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ，静止ナデ	11.6			酸軟	黒色粒多	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
525	土師質	皿	R2	SD4872	2	22M5		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ	11.2	3.0	7.4	酸軟	白・赤色粒，ウンモ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
526	土師質	皿	R2	SD4872	2	22M5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.2	2.7	8.2	酸軟	白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
527	白磁	皿	Ⅸ1c	SD1687	2	24L7		施釉	口縁端部以外施釉	10.45	3.0	6.0	磁器質	褐・黒色粒多	N8/灰白	N8/灰白		釉の気泡わずかにあり
528	青磁	椀	龍Ⅲ2c	SD4872	1	22M5		鎬蓮弁，外反	無文，施釉	13.0			磁器質	黒色粒	10GY7/1 明緑灰	10Y8/1灰白		
529	青磁	杯	龍Ⅲ	SD4872	2	23M6		無文，施釉	無文，施釉			5.0	磁器質		2.5Y6/2 灰黄	10Y8/1灰白		
530	青磁	椀	龍Ⅱb	SD4872	3	22M5		鎬蓮弁，高台畳付・高台内側無釉	無文，施釉			5.4	磁器質	褐・黒・白色粒混	5Y5/3 灰オリーブ	10Y8/1灰白		
531	青磁	椀	龍Ⅱb	SD4872	3	22M8		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	黒・白色粒	10Y5/2 オリーブ灰	10Y8/1灰白		
532	土師質	小皿	T1	SD1066		22H		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.0	1.6		酸軟	雲・黒色粒	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙		
533	土師質	皿	T1	SD1066	1	22H22		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	12.0	2.45		酸軟	チ・雲・白色粒	7.5YR6/4 にぶい橙	2.5YR5/6 明赤褐		
534	土師質	皿	R2	SD1066		22I1		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.0	2.1	6.8	酸軟	雲・白色粒	5YR7/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙		砂粒多い
535	青白磁	合子蓋		SD1066		22H17		口縁端部無釉	無釉	8.6	1.5		陶器質	混入物少	10G6/1緑灰	10Y7/1灰白		
536	瀬戸・美濃	卸皿	前Ⅳ～中Ⅰ期	SD1066, P1415	1	22H22		ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	14.0			環軟	黒・白色粒	2.5Y7/1 灰白	2.5Y7/1灰白 2.5Y8/2灰白		
537	珠洲	壺R	d/Ⅳ1期	SD1066・1449, P4132	1			ロクロナデ，静止糸	ロクロナデ	9.8	22.0	8.2	環硬	海・黒・白色粒	N4/灰	N4/灰		
538	珠洲	片口鉢	b/Ⅳ1期	SD1066		22H17		ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	33.0			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N4/灰		
539	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ2期	SD1066		22H16, 23K15	Ⅲb1 Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ	22.4			環軟	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		
540	珠洲	叩中甕	h/Ⅴ期	SD1066		22H17・22	Ⅲb2	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具	46.0			環硬	海・石	N5/灰	N5/灰		
541	青磁	椀	龍Ⅲ?	SD1340, SK1401	2・1	22H, 22I4・8		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	灰・黒色粒	2.5GY6/1 オリーブ灰	7.5Y8/1 灰白		
542	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1340・1412	1	22H16, 22I15		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	15.8			磁器質	褐・黒色粒	5GY6/1 オリーブ灰	7.5Y8/1 灰白		
543	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1340	2	22I4・8		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	褐・灰・黒色粒	7.5Y5/2 灰オリーブ	7.5Y7/1 灰白		
544	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1340	2	22I4・8		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	(16.1)			磁器質	黒・白色粒	2.5GY5/1 オリーブ灰	7.5Y7/1 灰白		
545	青磁	盤	龍Ⅲ	SD1340		22I11・15・22 23J9	Ⅲb2	無文，施釉	無文，施釉	20.6			磁器質，貫入	精良	10GY6/1 緑灰	5Y8/1灰白		1066と同一個体か
546	青磁	盤	龍Ⅳ	SD1340. SE1491	2・1	10F20, 16E22, 20L22, 22I4・8	Ⅲa	無文，施釉	無文，施釉	18.2	5.1	8.0	磁器質	黒色粒少	2.5GY7/1 明オリーブ灰	N8/灰白		被熱?，口縁つまみ上げ
547	土師質	小皿	R2	SD1449	上	21H3		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ，静止ナデ	8.2	2.2	5.8	酸軟	黒・白色粒多	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR7/3 にぶい橙		
548	土師質	小皿	R2	SD1449	上	21H3		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ，静止ナデ	7.8	1.8	5.0	酸軟	赤・黒・白色粒少	5YR7/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙		
549	土師質	小皿	T1	SD1449	1	21G		ロクロナデ，板目圧痕，回転切り?	ロクロナデ	8.4	1.4	6.0	酸軟	雲・赤・黒・白色粒多	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR8/3 浅黄橙		
550	土師質	皿	T1	SD1449	1	21G		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	12.2	2.6		酸軟	雲・赤・黒色粒多	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
551	土師質	皿	T1	SD1449	2	20H		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	11.2	1.5		酸軟	雲・黒・白色粒多	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		歪みあり
552	土師質	皿	R2	SD1449		21H		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.8	2.1	9.4	酸軟	雲・黒色粒	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙		

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
553	青磁	盤	龍Ⅲ	SD1449		21H		無文，施釉	無文，施釉	24.6			磁器質，貫入	黒色粒	2.5Y5/2 暗灰黄	10Y8/1灰白		口縁つまみ上げ
554	珠洲	片口鉢	b/Ⅳ2期	SD1228 SD1463 SD1449	2 1 上層	20G15, 21F, 21I21・22, 22F25, 22G18, 23H3, 24H11	Ⅲb2～4	ロクロナデ，静止糸	ロクロナデ	29.4	13.9	12.0	環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
555	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ2期	SD1449	1	21G		ロクロナデ	ロクロナデ	27.8			環軟	海・黒・白色粒	2.5Y6/1 黄灰	2.5Y6/1 黄灰		
556	珠洲	片口鉢	b/Ⅲ期	SD1449	上	21H3		ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	32.8			環硬	海・黒・白色粒多	2.5Y5/1 黄灰	2.5Y6/1 黄灰		
557	珠洲	壺R	d/Ⅳ1期	SD1449	1	21G18	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ	12.4			環硬	海・黒・白色粒多	N4/灰	N5/灰		
558	珠洲	壺T	d/Ⅲ期	SD1227・1228・1449, SX1644	1・11	21F, 21G, 22L, 23H11	Ⅲb2	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具	20.2			環硬	海・黒・白色粒多	N5/灰	N5/灰		
559	珠洲	甕	b/Ⅳ1期	SD1449	上	21G, 23H24, 21H	Ⅲc	ロクロナデ，平行叩き，ヘラ描「×」	ロクロナデ，無文あて具	62.8			環硬	海・白色粒	N5/灰	2.5Y8/1 灰白		
560	瓦器	片口鉢		SD1449		21H		ヨコナデ	ヨコナデ，卸目	33.4			酸軟	雲・白色粒	10YR6/3 にぶい褐	10YR6/3 にぶい褐		15～16世紀?
561	珠洲	片口鉢	g/Ⅳ1期	SD1228・2191	1	21G・21G18・23, 22G19・21, 21I7	Ⅲb2	ロクロナデ，静止糸	ロクロナデ，卸目7本・8単位・入組	27.8	15.6	12.2	環硬	海・黒・白色粒	7.5YR7/1 明褐灰	7.5YR6/1 褐灰		白色粒には大型のものあり
562	土師質	小皿	T1	SD1228	1	21F		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	10.4			酸軟	雲・黒色粒	7.5YR6/8橙	7.5YR6/6橙		
563	土師質	皿	T1	SD1228	1	21F		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	12.0			酸軟	チ・雲・赤色粒	7.5YR5/4 にぶい褐	7.5YR5/4 にぶい褐		
564	土師質	皿	R2	SX4153		19G24		外面スス，ロクロ，回転糸	ロクロナデ，静止ナデ	11.2	2.9	7.0	酸軟	雲・赤・黒色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
565	土師質	皿	R2	SX4153		19G24		ロクロ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ	11.4	2.9	7.4	酸軟	チ・雲・赤色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
566	土師質	皿	R2	SD1541	2	23L2		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	11.4	2.85	7.8	酸軟	チ・雲・白色粒	7.5YR6/4 にぶい橙	2.5YR5/4 にぶい赤褐		砂粒多い
567	青磁	小椀	龍Ⅲ2	SD1541	2	23L2		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	9.4			磁器質	褐・黒・白色粒	2.5GY6/1 オリーブ灰	7.5Y7/1 灰白		釉厚い，蓮弁広い
568	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1541	2	23L2		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	15.8			磁器質	灰・黒色粒	10GY7/1 明緑灰	N8/灰白		胎土中に「ス」が入る
569	土師質	小皿	T1	SD1412		22H16		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.6	1.65			雲・黒色粒	7.5YR5/4 にぶい褐	2.5YR5/4 にぶい赤褐		
570	土師質	皿	T1	SD1412		22H16		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ，静止ナデ	12.0	2.7		酸軟	黒・白色粒多	2.5GY6/1 オリーブ灰	2.5GY6/1 オリーブ灰		
571	土師質	皿	T1	SD1412		22H16		ヨコナデ，指おさえ	ヨコナデ	11.9	2.9		酸軟	チ・雲・黒・白色粒	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR3/1 黒褐		
572	土師質	小皿	R2	SD1951	1	21I18		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ，静止ナデ	9.2	1.75	7.0	酸軟	白色粒	7.5YR6/6橙	7.5YR6/6橙		内外炭化物
573	土師質	皿	R2	SD1951	1	22I15		ロクロナデ，回転糸，指目	ロクロナデ	11.0	2.4	6.8	酸軟	チ・黒色粒	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙		
574	土師質	小皿	T1	SD1454	1	21G		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.4	1.6		酸軟	黒・白色粒多	5YR6/4 にぶい橙	5YR6/4 にぶい橙		片口?
575	土師質	小皿	T1	SD1454	1	21G		口縁周囲にスス，ヨコナデ，不調整	口縁周囲にスス，ヨコナデ	8.5	1.8		酸軟	雲・黒・白色粒多	7.5YR6/4 にぶい橙	10YR6/4 にぶい橙		
576	土師質	小皿	R2	SD1226	2	21F		ロクロナデ，回転糸，板目圧跡	ロクロナデ	7.4	1.7	4.6	酸軟	チ・雲	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙		
577	土師質	小皿	T1	SD1226	2	21F		ヨコナデ，面取り，不調整	ヨコナデ	8.6	1.4		酸軟	チ・長・雲	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
578	土師質	小皿	R2	SK1644	2	22L4		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	8.0	2.15	5.7	酸軟	チ少・雲	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
579	土師質	小皿	T1	SK1644	2	22L4		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	7.8	1.25	4.8	酸軟	チ・長	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
580	白磁	椀	X	SK1644	3	22L13, 23I11	Ⅲb2	施釉	型文（花文），施釉				磁器質	精良	10Y8/1灰白	灰N8/灰白		
581	青磁	椀	龍Ⅱb	SK1644	2	22L11		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	黒・白色粒	7.5Y5/2 オリーブ灰	10Y8/1灰白		
582	青磁	椀	龍Ⅱb	SK1644	1	22L11		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.4			磁器質	黒・白色粒	5Y5/3 灰オリーブ	N7/灰白		
583	青磁	椀	龍Ⅱc	SK1644	2	22L11		鎬蓮弁（2重?）	無文，施釉				磁器質	黒色粒	5GY6/1 灰オリーブ	10Y7/1灰白		
584	青磁	椀	龍Ⅲ2	SK1644	2	22L7		鎬蓮弁，高台先端除き施釉	無文，施釉			5.0	磁器質	褐・黒・白色粒	5GY6/1 オリーブ灰	10Y8/1灰白		
585	青磁	盤	龍Ⅲ	SK1644	3	22L13		無文，高台端を除き施釉	無文，施釉			15	磁器質	黒・白色粒	10GY7/1 明緑灰	10Y8/1灰白		
586	青白磁	梅瓶	F期?	SK1644		22L12	Ⅱ	無文，施釉	施釉	4.6			磁器質	黒色粒	10GY7/1 明緑灰	10Y8/1灰白		
587	青白磁	梅瓶	F期?	SK1644	2	22L11		無文，施釉	施釉				磁器質	黒色粒多	10GY7/1 明緑灰	10Y8/1灰白		
588	青白磁	梅瓶	F期?	SK1644		06試掘 33Tイコウ		花文?，施釉	うすい釉				磁器質	黒色粒多	10GY7/1 明緑灰	10Y8/1灰白		
589	青白磁	梅瓶	F期?	SK1644		06試掘 33Tイコウ		底外・高台無釉	うすい釉			10.2	磁器質	黒色粒多	2.5GY7/1 明オリーブ灰	10Y8/1灰白		
590	青白磁	梅瓶	F期?	SK1644	2	21H12, 22L11, 22M17	Ⅲ・Ⅲb2	沈線2条，体施釉，高台内側無釉	うすい釉			10.0	磁器質	黒色粒	2.5GY7/1 明オリーブ灰	10Y8/1灰白		
591	青白磁	蓋		SK1644	2	22L7		花文（浮文）	うすい釉				磁器質	黒色粒少	10GY7/1 明緑灰	7.5Y8/1 灰白		
592	青白磁	合子蓋	F期?	SK1644	6	22L4		蓮弁，施釉	上半施釉，下半無釉	8.0			磁器質	黒色粒	7.5Y7/2 灰白	5Y8/1灰白		
593	青白磁	瓶子		SK1644	2	22L11		ロクロナデ，ロクロケズリ?	ロクロナデ			6.4	陶質	褐色粒少	N7/灰白	10Y8/1灰白		
594	瀬戸・美濃	卸皿	前Ⅳ～中Ⅰ期	SK1644	2	22L11		ロクロナデ	ロクロナデ，格子卸目	15.0			環硬	黒・白色粒	5Y8/1灰白	5Y8/1灰白		
595	珠洲	壺T	d/Ⅱ期	SK1644	2	20H15, 20R4, 21J14, 22L13, 25P18	Ⅲ・Ⅲb2	ロクロナデ，平行叩き，櫛描き波状文	ロクロナデ，無文あて具，櫛描き波状文	30.3			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰白	N7/灰白		

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
596	珠洲	壺T		SK1644	2	21H24, 21I7, 22L11	Ⅲc・Ⅲb4	ロクロナデ, 平行叩き, 静止糸	ロクロナデ			11.8	環硬	海・白色粒	N5/灰	N6/灰		
597	土師質	小皿	T1	SX1062	4	22H5, 23G25		ヨコナデ, 不調整	ヨコナデ	8.4	1.7		酸軟	黒色粒	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙		
598	土師質	皿	T1	SX1062	3	22G25		ヨコナデ, 不調整	ヨコナデ	12.0	2.45		酸軟	黒色粒	7.5YR7/6橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
599	青磁	椀	龍Ⅱb	SX1062		23G25	V	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	15.2			陶器質	褐・黒色粒	5Y5/3 オリーブ灰	2.5Y8/2 灰白		
600	珠洲	片口鉢	b/Ⅳ1期	SX1062, SD1450	5・1	20E, 23G1・25, 24H1	Ⅲb'・Ⅲb2・Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目10本・8単位・入組	28.2	12.4	12.6	環硬	海・黒・白色粒, 大型の礫	N4/灰	N5/灰		底部外面摩滅
601	珠洲	片口鉢	b/Ⅳ1期	SD1340, SX1062	1	21I15・17, 21J3, 22H5, 22I9・15・19・20, 23H5, 23I11・18・21・23, 24H1	Ⅲb2・Ⅲb1・Ⅲc・Ⅲc1	静止糸, ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	28.2	12.2	10.2	環硬	海・白色粒	N7/灰白	N7/灰白		
602	珠洲	片口鉢	b/Ⅳ1期	SX1062	5	22H5, 23G25, 22～23H		ロクロナデ, 静止糸後ナデ	ロクロナデ, 卸目9本・19単位・1.9cm, 入組	29.3	12.7	12.5	酸硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N6/灰	右	
603	瓦器	火鉢		P1998, SX1796	21	22J10, 23J6, 23K22	Ⅲb2	ヘラミガキ?・スタンプ, 輪花	ヘラミガキ?	44.4	13.4	40.0	酸軟	赤・黒・白色粒	2.5Y6/6橙	2.5Y6/6橙		
604	瓦器	火鉢		SX1796		23J8・12	Ⅲb2	ヘラミガキ?・スタンプ	ヘラミガキ?	37.2	(15.0)	(38.6)	酸軟	黒・白色粒多	7.5YR5/3 にぶい褐	7.5YR5/3 にぶい褐		
605	瓦器	火鉢		SX1796		22J10, 23J12	Ⅲb, Ⅲc	ヘラミガキ?	不明			26.0	環軟	雲・白色粒	2.5Y7/1 灰白	2.5Y7/2 浅黄		605～609は同一個体か
606	瓦器	火鉢				22J	Ⅲb2	ヘラミガキ?	不明				酸軟	赤・白色粒	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙		器面の剥落著しい
607	瓦器	火鉢				23J11	Ⅲb2	不明	不明				酸軟	赤・白色粒	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙		器面の剥落著しい
608	瓦器	火鉢				22J18	Ⅲa2	不明	不明				酸軟	赤・白色粒	10YR8/2 灰白	10YR8/3 浅黄橙		器面の剥落著しい, 605～609は同一個体か
609	瓦器	火鉢?				23J11	Ⅲb	不明	不明				酸軟	灰色粒多	10YR8/1 灰白	10YR8/1 灰白	・	器面の剥落著しい, 605～609は同一個体か
610	白磁	皿	Ⅸ	SK4504	1	23H1		施釉	口縁端部無釉	12.2			磁器質	黒色粒少	7.5GY8/1 明緑灰	N8/灰白		610・611は同一個体か
611	白磁	皿	Ⅸ1	SK4504	2	23H1		施釉	施釉			6.0	磁器質	黒色粒	2.5GY7/1 明オリーブ灰	N8/灰白		610・611は同一個体か
612	青磁	盤	龍Ⅲ	SK2273. SD1451	1	10H5, 14K, 16E14, 21J4, 22I18, 22J, 25P4	Ⅲ・Ⅲb2・Ⅲc'-1	無文, 施釉	無文, 施釉			14.6	磁器質, 貫入	黒色粒	5Y6/2 灰オリーブ	N8/灰白		口縁つまみ上げ
613	珠洲	壺R	d/Ⅳ1期	SD1451	1	21F19, 20J7	Ⅲb6～7	ロクロナデ	ロクロナデ	9.8			環硬	海・白色粒	N6/灰	N5/灰		614と同一個体か
614	珠洲	壺R						ロクロナデ, 静止糸	ロクロナデ			9.4	環硬	海・白色粒	N4/灰	N3/暗灰		613と同一個体か
615	土師器	無台椀	Ⅰ	SD4510	1	19G12		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.8	3.8	5.2	酸軟	雲・赤・白色粒少	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
616	土師器	無台椀	Ⅰ	SD4584	3層 No1？	21H		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.0	3.9	5.6	酸軟	雲・白色粒	7.5YR5/4 にぶい褐	7.5YR5/4 にぶい褐		
617	土師器	無台椀	Ⅰ	SD1782	1	24L14		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			5.1	酸軟	赤・灰色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
618	土師器	壺蓋		SD6046	1	22M15		ロクロナデ?	ロクロナデ?			2.6	酸軟	チ・赤・黒・白色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR5/2 灰黄褐		
619	須恵器	有台杯		SD6852	1	22N24		ロクロナデ, 回転ヘラ	ロクロナデ			7.0	酸軟	D	5Y7/1灰白	5Y5/1灰		黒色の吹出し多い
620	須恵器	甕	B	SD4230		21I16		ロクロナデ, 格子目叩き	ロクロナデ, 同心円あて具	24.0			環硬	B	2.5Y2/1黒	2.5Y2/1黒		
621	土師器	無台椀	Ⅰ	SD4584	1	21H		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ				環硬	白色粒	7.5YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR7/4 にぶい黄橙		
622	土師質	小皿	T1	SE4404	1	22H17		ヨコナデ, 不調整	ヨコナデ	8.8			酸軟	灰・白色粒	7.5YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR7/2 にぶい黄灰		
623	土師質	小皿	T1	SD1884	1	23I12		ヨコナデ, 不調整	ヨコナデ	8.6	1.7		酸軟	雲・白色粒	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙		
624	土師質	小皿	T1	SD4230	1	19H14		ヨコナデ, 面取り, 不調整	ヨコナデ	8.8	1.6		酸軟	雲・黒色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
625	土師質	小皿	T1	SD4256		21H		ヨコナデ, 不調整, 外面粘土紐痕	ヨコナデ	8.4	1.6		酸軟	赤・黒・白色粒多	7.5YR7/2 明褐灰	7.5YR7/2 明褐灰		
626	土師質	小皿	T1	SD1227	1	21F		ヨコナデ, 不調整	ヨコナデ	8.2	1.6		酸軟	黒・白色粒多	5YR6/6橙	5YR6/6橙		
627	土師質	皿	R2	P1440		21G		ロクロナデ	ロクロナデ	9.4	2.4		酸軟	赤・白色粒	5YR7/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙		
628	土師質	小皿	R	SD1766	中	24K6		ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ, 静止ナデ	8.6	1.9	5.7	酸軟	雲・黒・白色粒多	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		
629	土師質	皿	R2	SK4506	1	23I23		ロクロナデ? 板目圧痕	ロクロナデ, 静止ナデ?	12.0	2.7	8.0	酸軟	雲・赤・黒色粒	2.5YR6/6橙	5YR6/6橙		器面剥落
630	土師質	皿	R2	SD4134	1(1・2)	22I7		ロクロナデ, 回転糸?	ロクロナデ	12.4	3.05	8.6	酸軟	チ・雲・黒色粒多	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙		
631	土師質	大皿	R2	SD1585	1	22J14?		ロクロナデ, 回転糸?	ロクロナデ, 静止ナデ			10.0	酸軟	チ・雲	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
632	青磁	椀	龍Ⅱb	SX1690	1	22I12・13, 24L15	Ⅲb2	蓮弁, 施釉	無文, 施釉	16.2			磁器質	褐・黒色粒	10Y6/2 オリーブ灰	7.5Y8/1 灰白		
633	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1642		23L25		鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	16.0			磁器質	黒色粒	7.5GY6/1 緑灰	7.5Y8/1 灰白		
634	土師質	小皿	T1	SD1463	1	21F		ヨコナデ, 不調整	ヨコナデ	9.3	1.9		酸軟	黒・白色粒	2.5YR5/1 赤灰	2.5YR6/6橙		
635	青磁	椀	龍Ⅱb	SK4121	1	22I20		鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	14.8			磁器質	褐・黒・白色粒	7.5GY6/1 緑灰	5Y8/1灰白		
636	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1462		23L	フク土	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	16.0			磁器質	褐・黒色粒	10GY7/1 明緑灰	10Y8/1灰白		遺構の所在不明

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
637	土師質	皿	R2	SE1771				ロクロナデ，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ			6.4	酸軟	黒・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/1褐灰		
638	土師質	皿	T1	SX4332				ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	12.5			酸軟	黒・白色粒	10YR6/4にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙		
639	白磁	皿	Ⅸ1b	SX1361	1	22F		施釉	口縁端部無釉	10.9	3.3		磁器質	褐・黒色粒少	10Y8/1灰白	5Y8/1灰白		釉に気泡あり
640	白磁	皿	Ⅸ1	SK4121	3	22I20		施釉	施釉			6.4	磁器質	褐・黒色粒多	10Y7/1灰白	5Y8/1灰白		
641	白磁	椀	Ⅳ1	SD1034	1	18G15		高台無釉	施釉沈線?			6.8	陶質	粗　黒色粒多	7.5Y7/1灰白	2.5Y8/2灰白		
642	瀬戸・美濃	平椀	後Ⅱ～Ⅲ	SK1263	1	25L2		施釉	施釉	16.0			環硬	白色粒少	7.5Y6/2オリーブ黄	2.5Y8/3淡黄	右	灰釉
643	瀬戸・美濃	瓶・壺類		SD1494	1	21L7		施釉，沈線	ロクロナデ				環硬	黒色粒少	7.5Y6/2灰オリーブ	7.5Y8/1灰白	右	灰釉
644	珠洲	小鉢	c/Ⅱ期	SD4825	1	21L15，25M6	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ	16.0			環硬	海・赤・黒・白色粒	5Y6/1灰	5Y6/1灰		
645	珠洲	片口鉢	b/Ⅳ1期	SE1324，SD1035	1	20H，21G，21H5・13，21I11，22F18，22H，22I20，22J1	Ⅲb2・Ⅲb3・Ⅲc1	ロクロナデ，静止糸	ロクロナデ，卸目10本	28.2	12.1	12.0	環軟	海・黒・白色粒混	10YR7/2にぶい黄橙	10YR7/2にぶい黄橙		
646	珠洲	片口鉢		SK1905，SD1356	1	21G，23H17		ロクロナデ，静止糸	卸目，ロクロナデ			12.6	環硬	海・黒・白色粒混	N6/灰	N6/灰		
647	瓷器系	壺		SX2840	1	25P1		ナデ	ナデ	5.2			環硬	黒・白色粒多	N1.5/黒	2.5Y6/1黄灰		
648	珠洲	片口鉢	e/Ⅱ期	SX2840				ロクロナデ，静止糸	卸目無し，ロクロナデ	18.2	7.3	10.0	環やや軟	海・雲・白色粒	2.5Y7/1灰白	2.5Y7/1灰白		
649	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期	SX2840	1	25P1～3・5・7・19	Ⅲ	ロクロナデ，静止糸	卸目，ロクロナデ	29.6	13.7	12.0	環硬	海・黒・白色粒混	N5/灰	N5/灰		
650	土師質	皿	R1	SD8403	1	14S		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			7.8	酸軟	赤・白色粒少	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
651	土師質	皿	R1	SD8403	1	14S		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.0	酸軟	赤色粒少	7.5Y6/3にぶい褐	7.5Y6/3にぶい褐	右	
652	土師質	皿	R1	SD8403	1	14S		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.0	酸軟	赤・白色粒多	7.5Y6/4にぶい橙	7.5YR5/2灰褐		
653	土師質	柱状高台皿	R1	SD8403	1	14S		ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ			4.4	酸軟	赤・白色粒少	7.5YR6/3にぶい褐	7.5YR6/3にぶい褐		
654	製塩土器	支脚		SD8403		14S		手づくね	手づくね			4.8	酸軟	赤・白色粒	10YR5/3にぶい黄褐	7.5YR5/3にぶい褐	右	
655	製塩土器	小型		SD8403	1・2	14S		指頭圧痕，粘土紐痕一部残る，ナデ	ハケメ，指頭圧痕，ナデ				酸軟	チ・雲・赤・白色粒	5YR7/4にぶい橙	5YR7/4にぶい橙		
656	白磁	椀	Ⅴ4a×Ⅷ	SD8403	1	13S7		施釉，外反	施釉	15.6			磁器質	黒色粒少	10Y7/1灰白	10Y7/1灰白		釉に気泡多い
657	白磁	椀	Ⅷ	SD8403	1	14S		高台無釉，ロクロケズリ	見込みの釉を部分を環状に掻き取り			(5.6)	陶質	黒色粒多	2.5Y8/Ⅰ灰白	2.5Y8/2灰白		
658	瓷器系陶器	壺		SD8403	1	13S19・20・25，14R4，14S	Ⅳb	ナデ	ナデ			16.0	環硬	長・英	N5/灰	2.5Y7/1灰白		
659	常滑	大甕	2期	SX8047，SD8403・8090	1・4	11K14，12Q15・20，13S7・12～14・19・20	Ⅲc'・Ⅱa・Ⅳ・Ⅳb・Ⅳb2	ナデ，重菱形のスタンプ二段	ナデ	48.0			酸硬	英・白色粒	N5/灰	2.5Y7/1灰白		660と同一個体
660	常滑	大甕	2期	SD8080，SD8049		13S，12Q15・20	Ⅲc'・Ⅲa	ナデ，重菱形のスタンプ一段	ナデ				酸硬	英・白色粒	2.5Y3/3暗オリーブ褐	2.5Y7/1灰白		659・660は同一個体
661	珠洲	片口鉢	c/Ⅰ3	SD8403	3	13S12・13	Ⅳb・Ⅳb2	口縁端部波状文，ロクロナデ	ロクロナデ	20.0			酸硬	海・白色粒	N5/灰	N6/灰		
662	土師質	小皿	T1	SD2001	4	18R10		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	9.2	1.8		酸軟	雲・黒・白色粒混	2.5YR7/6橙	2.5YR7/6橙		
663	土師質	小皿	T1	SD2001	4	18S10		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.6	1.8		酸軟	雲・黒色粒	10YR6/3にぶい黄橙	7.5YR6/4にぶい橙		
664	土師質	小皿	T1	SD2001	4	20R15		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.6	1.3		酸軟	雲・赤・黒色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
665	土師質	皿	R2	SD2001	4	18R10		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ			8.0	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR5/2灰黄褐		
666	土師質	皿	R2	SD2001	4	18S10		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			8.0	酸軟		10YR7/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		砂粒多い
667	青磁	椀	龍Ⅱ	SD2001	4	18R10		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	15.8			磁器質	灰・黒色粒	5GY6/1緑灰	10Y6/1灰		
668	青磁	盤	龍Ⅲ	SD2001	2	18P20，23J14	Ⅲb2	無文，施釉	無文，施釉	23.8			磁器質	黒色粒	7.5GY5/1オリーブ灰	N8/灰白		
669	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期	SD2001	4	18S10，22M13	Ⅲc	ロクロナデ	卸目無し，ロクロナデ	20.4			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N4/灰		
670	珠洲	甕	c/Ⅲ期	SD2001	4	18R10・12・13	Ⅲc・Ⅲ	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具	44.6			環硬	白色粒	7.5Y6/1灰	7.5Y6/1灰		
671	珠洲	甕	g/Ⅳ2期	SD2001	2	18R5，19Q11	Ⅲc	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具	46.6			環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
672	土師質	小皿	R2	SK2342	1	17R5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.2	2.7	4.2	酸軟	白色粒少	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙	右	
673	青磁	椀	龍Ⅲ2	SK6521		26N11		鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	15.2			磁器質	黒・白色粒	7.5GY7/1明緑灰	5Y8/1灰白		
674	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期	SD6530	1	24N13		ロクロナデ	ロクロナデ	30.0			環硬	海・白色粒	N5/灰	N6/灰		
675	珠洲	片口鉢	a/Ⅱ期	SE2878	4	23O13		ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	30.0			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N5/灰		
676	土師質	小皿	T1	SD6530	1	24N13		ヨコナデ	ヨコナデ	10.4			環硬	海・雲・白色粒	7.5Y6/4にぶい橙	7.5Y6/4にぶい橙		
677	珠洲	片口大鉢	a/Ⅱ期	SK6241	7	26N13，25P18	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	30.4			環硬	海・雲・白色粒	N4/灰	N5/灰		
678	珠洲	壺T	b/Ⅱ期	SD2198	3	14S6・15S4		ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具	23.6			環軟	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		SD8002に同じ
679	瓷器系陶器	壺K		SD8001・8090	1	12Q19・13Q9，13R20，16S3	Ⅲe	ナデ	ナデ			10.0	環硬	雲・白色粒	N3/暗灰	N3/暗灰		
680	土師器	高杯	脚a	P653	1			ヘラミガキ?	ナデ				酸軟	チ・雲・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
681	土師器	無台椀	Ⅰ	P102 (SB18003)	1			不明	不明	11.8	4.2	5.4	酸軟	チ・長	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙		内外剥落
682	製塩土器	小型平底	円筒型	P3397	1	11H25		ナデ	ナデ			3.9	酸軟	雲・黒・白色粒	5YR7/6橙	5YR7/6橙		
683	須恵器	有台杯	Ⅱ	P2211 (SB19120)		14S24	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ?	ロクロナデ	12.6	3.7	7.4	環硬	C1	N6/灰	N6/灰		
684	緑釉陶器	長頸瓶	Ⅰ	P8002	2	14Q24		ロクロナデ	ロクロナデ	15.4			環硬	近江系	5GY4/暗緑灰	N6/灰		
685	須恵器	壺・瓶類	Ⅰ	P653	1	16F		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.6	環硬	白色粒少	N6/灰	N6/灰		
686	須恵器	瓶類	Ⅱ	P6876	1	23N24		ロクロナデ，2条1単位の沈線4単位	ロクロナデ				環硬	C1	N6/灰	N6/灰		水瓶か，最大径20.4cm
687	須恵器	鉢	d/Ⅰ	P2668	1	24O15		ロクロナデ，平行叩き	同心同あて具				環軟	海・白色粒	N7/灰	N7/灰		
688	土師質	皿	R2	P707 (SB19061)	1	15F	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ			6.4	酸軟	黒・白色粒	7.5YR7/6橙	7.5YR7/6橙		
689	土師質	有台小皿	R1	P703 (SB19069)	1	16F		ロクロナデ	ロクロナデ			4.2	酸軟	白色粒	5YR7/6橙	5YR7/6橙		
690	土師器	鍋	B1	P5082 (SB19146)		14J7		ロクロナデ	ロクロナデ	38.0			酸軟	チ・雲	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/3 にぶい橙		
691	土師器	長釜	B1	P378 (SB18022)	1	13S15，14S11・16	Ⅳ	ロクロナデ，カキメ	ロクロナデ，カキメ	20.8			酸軟	チ・長・赤色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙?		
692	土師質	有台椀	R1	P3668 (SB19137)	1	11I17		ロクロナデ	ロクロナデ			6.2	酸軟	赤・黒・白色粒	10YR8/3 浅黄橙	10YR6/6 明黄褐		
693	黒色土器?	柱状高台	R1	P127	1			ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	15.0	5.0	7.2	酸軟	雲・白色粒少	N/3灰	N/3灰	右	
694	土師質	皿	R1	P4501	1	23I2		ロクロナデ，回転糸，板目，圧痕	ロクロナデ	12.6	3.4	7.0	酸軟	チ・雲・白砂粒	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
695	土師質	皿	R1	P8181 (SB18011)		13R11		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			8.9	酸軟	雲・黒・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	右	
696	土師器	皿	R1	P8181 (SB18011)		13R11		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.0	酸軟	雲・黒・白色粒	5YR6/3 にぶい橙	5YR6/6橙	右?	
697	土師質	皿	R1	P5005 (SB19146)	1	14J23		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.4	4.5	5.3	酸軟	赤・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙		
698	黒色土器?	皿	R1	P8082 (SB18013)	1	13R18		ロクロナデ，回転糸	ヘラミガキ?・黒処?			7·0	酸軟	雲少	7.5YR6/4 にぶい橙	10YR4/1 褐灰		
699	土師質	皿	R1	P8082 (SB18013)		14R17		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.4	酸軟	長・雲・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	右	
700	土師質	小皿	R1	P8381		13S3		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.9	3.1	4.3	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	右	
701	土師質	小皿	R1	P8514 (SB18011)	1	13S15		ロクロナデ	ロクロナデ	9.8			酸軟	雲・赤・白色粒少	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		
702	土師質	小皿	R1	P8103 (SB18013)		12R5		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	7.8	2.3	4.6	酸軟	雲・白色粒少	7.5YR6/4 にぶい橙	10YR7/2 にぶい黄橙	右	
703	土師質	小皿	R2	P3685 (SB19007)	1	10I		ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ	8.6	1.85	6.2	酸軟	雲・白色粒少	2.5Y6/3 にぶい黄	2.5Y6/3 にぶい黄	右	
704	土師質	柱状高台皿	R1	P8002	2	14Q13		ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.6	酸軟	白色粒少	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	右	
705	土師質	小皿	T1	P1556	2	24K22		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.2	1.6		酸軟	チ・雲	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		
706	土師質	小皿	T1	P1556	2	24K22		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.0	1.3		酸軟	黒・白色粒多	2.5Y6/6橙	2.5Y6/6橙	右	砂粒多い
707	土師質	小皿	T1	P4130	2	22K21		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	9.0	1.6		酸軟	チ・長・雲黒色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		砂粒多い
708	土師質	小皿	T1	P4257		20H		ロクロナデ，回転糸，指目	ロクロナデ	8.6	1.8	6.0	酸軟	雲・黒色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
709	土師質	小皿	T1	P1985 (SB19098)	2	20I		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	9.0	1.4		酸軟	長・雲・黒色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		
710	土師質	小皿	T1	P1621 (SB19171)		24L9		ヨコナデ不調整	ヨコナデ	7.6	1.8		酸軟	チ・雲・黒色粒	10YR8/4 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙		
711	土師質	小皿	T1	P1982	1	20H18		ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	7.8	1.85		酸軟	黒・白色粒多	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		砂粒多い
712	珠洲	甕	h/Ⅳ	SK1062，P4368・P1164	8·1	22H25，21I8·15，22I10，23I，23J25，23K10	Ⅲb2	平行叩き，肩ヘラ描「I」	ロクロナデ，無文あて具	54.0	58.3	19.0	環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
713	白磁	椀	Ⅴ4×Ⅷ1·3	P8144	1	13R9		施釉，口端外反	施釉	14.8			磁器質	黒色粒少	10Y7/1灰白	10Y8/1灰白		
714	青磁	皿	同安Ⅰ1a	P3063 (SB19069)	1	14F		無文，体下・底部無釉	無文，施釉			5.6	陶質，貫入	黒色粒	5Y6/2 灰オリーブ	7.5Y7/1 灰白		
715	白磁	皿	Ⅸ	P1023	1	23I22		施釉	口縁端部無釉	11.2			磁器質	黒色粒少	7.5Y7/1 灰白浅黄	7.5Y8/1 灰白		
716	青磁	椀	龍Ⅱb	P519 (SB19151)	1	11F14		鎬連弁，施釉	無文，施釉				磁器質，貫入	褐・黒色粒	10YG7/1 明緑灰	N8/灰白		1130
717	瀬戸・美濃	平椀?	後Ⅱ～Ⅲ期	P1616 (SB19115)	1	23L		無釉	施釉			5.0	環硬	褐・黒色粒	7.5Y5/3 灰オリーブ	5Y8/1灰白		灰釉
718	珠洲	片口鉢	f/Ⅰ3期	P3055 (SB19069)	1	13H		ロクロナデ	ロクロナデ	(24.4)			環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
719	珠洲	片口鉢	a/Ⅱ	P5745 (SB19005)	1	10I8		ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	32.8			環硬	海・黒色粒	N6/灰	N6/灰		4区
720	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ2期	P1974 (SB19098)	1	20H5		ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	25.8			環硬	海・黒色粒	N5/灰	N5/灰		スス・タール付着
721	珠洲	片口鉢		P7259	1	9E2		ロクロナデ，静止糸	ロクロナデ，卸目			14.6	環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
722	珠洲	壺R		P1465	1	21J21，21L15·20	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ				環軟	海・黒・白色粒	N4/灰	N5/灰		
723	縄文土器	鉢	大洞A～A'			不明		条痕，沈線4条で山形?	無文				酸軟	雲・白色粒	10YR4/1 褐灰	10YR5/2 灰黄褐		723～728は同一個体
724	縄文土器	鉢	大洞A～A'			不明		沈線4条で山形?，浮線文風	無文				酸軟	雲・白色粒	10YR4/1 褐灰	10YR4/1 褐灰		
725	縄文土器	鉢	大洞A～A'			14E21	Ⅳ	沈線4条	無文				酸軟	白色粒	2.5YR6/4 にぶい橙	2.5YR5/6 明赤褐		
726	縄文土器	鉢	大洞A～A'			14E20	Ⅵ	沈線4条	無文				酸軟	雲・白色粒	10YR4/1 褐灰	10YR4/1 褐灰		

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
727	縄文土器	鉢	大洞A～A'			不明	不明	条痕，沈線4条で山形?	無文				酸軟	雲・白色粒	5YR5/3にぶい赤褐	7.5YR4/1褐灰		
728	縄文土器	鉢	大洞A～A'			14E20	VI	条痕，沈線4条で山形?	無文			7.8	酸軟	雲・黒・白色粒	2.5YR5/4にぶい赤褐	5YR5/4にぶい赤褐		729・730は同一個体
729	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	LR縄文縦位，キザミ，沈線	無文				酸軟	雲・灰・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙		
730	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	LR縄文縦位，キザミ，沈線	無文				酸軟	雲・灰・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙		731～733は同一個体
731	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	口横位LR縄文・沈線，頸縦位LR縄文縦，沈線	無文				酸軟	雲・褐・白色粒	10YR6/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		
732	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	RL縄文縦位，沈線2条	無文				酸軟	雲・赤・白色粒	10YR6/2灰黄褐	10YR7/3にぶい黄橙		
733	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	RL縄文縦位，沈線2条	無文				酸軟	雲・褐・白色粒	10YR4/1褐灰	7.5YR6/6橙		731～733は同一個体
734	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	ケズリ?					酸軟	雲・黒・白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		734～739は同一個体
735	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E	VI	無文	無文				酸軟	雲・黒・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
736	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	ケズリ?	無文				酸軟	雲・黒・白色粒	10YR5/2灰黄褐	10YR7/3にぶい黄橙		
737	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	ケズリ?	無文				酸軟	雲・黒・白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
738	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	条痕?	無文				酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	10YR7/4にぶい黄橙		
739	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	無文?	無文				酸軟	雲・灰・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	7.5YR7/4にぶい橙		
740	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	RL縄文縦位?	無文				酸軟	雲・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	10YR6/3にぶい黄橙		
741	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	RL縄文縦位?	無文				酸軟	雲・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
742	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	RL縄文縦位?	無文				酸軟	雲・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	10YR6/4にぶい黄橙		
743	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14F	b	RL縄文縦位?	無文				酸軟	雲・白色粒	7.5YR4/4褐	10YR6/3にぶい黄橙		
744	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E20	VI	RL縄文?(横位?)	無文			9.0	酸軟	雲・白色粒	10YR6/4にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙		
745	縄文土器	深鉢	大洞A～A'			14E20	VI	撚糸?	無文，黒化				酸軟	雲・白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		745～747は同一個体
746	縄文土器	鉢?	大洞A～A'			14ラインとレンチ西壁	VI	撚糸?	無文，黒化				酸軟	雲・黒・白色粒	5YR7/6橙	10YR4/1褐灰		
747	縄文土器	深鍋	大洞A～A'			14E22	VI	条痕	無文				酸軟	雲・黒・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
748	縄文土器	深鍋	前期前～中葉			21M3	VI	条痕?	無文				酸軟	雲・セ・白色粒	7.5YR5/4にぶい褐	7.5YR6/6橙		
749	縄文土器	深鍋（波状）	縄文系/早末～前初			26O・27O	VIb	キザミ 押引き（竹管状），羽状縄文(非結束)	無文	28.8			酸軟	雲・セ・白色粒	10YR5/4にぶい黄橙	10YR5/4にぶい黄橙		
750	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O15	V	押引(竹管状)，羽状縄文(非結束)	無文				酸軟	雲・セ・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		750～754は同一個体
751	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O14	VIb	押引(竹管状)，羽状縄文(非結束)	無文				酸軟	雲・セ・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/2灰黄褐		
752	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O14	V	押引(竹管状)，羽状縄文(非結束)	無文				酸軟	雲・セ・白色粒	10YR6/4にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
753	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O15	V	羽状縄文(非結束)	無文				酸軟	雲・セ・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
754	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O15	V	羽状縄文(非結束)	無文				酸軟	雲・セ・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
755	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			27D17	VIb	押引(半サイ竹管状)2列	無文				酸軟	長・雲・セ	7.5YR6/6橙	7.5YR6/4にぶい橙		757と同一個体
756	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			27D11	V	沈線(断面丸)，縄文	無文				酸軟	英・雲・セ	10YR3/1黒褐	10YR4/1褐灰		759と同一個体
757	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O14	V	沈線(断面丸)	条痕?				酸軟	英・雲・セ	7.5YR4/1褐灰	7.5YR5/2灰褐		755と同一個体
758	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O25	VIb	凸帯の上下に半裁竹管による押引，縄文	条痕?				酸軟	英・雲・セ	10YR3/1黒褐	10YR2/2黒褐		
759	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			27O16	VIa	羽状縄文(非結束)	無文				酸軟	英・雲・セ	10YR4/1褐灰	10YR5/2灰黄褐		756と同一個体
760	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O14・15	VIb	沈線(断面方)，断面円形棒状具の押引，羽状縄文(非結束)	無文				酸軟	英・雲・セ	10YR6/2灰黄褐	10YR5/2灰黄褐		補修孔
761	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O14	VIb	矢羽状刺突(断面方)，縄文	無文				酸軟	長・雲・セ	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
762	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O15	VIa	縄文	無文?				酸軟	長・雲・セ	10YR6/3にぶい黄橙	10YR5/2灰黄褐		
763	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O14	VIb	縄文	無文?				酸軟	長・雲・セ	7.5YR7/4にぶい橙	10YR5/2灰黄褐		
764	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O10	VI	羽状縄文(非結束)	無文				酸軟	長・英・雲・セ	7.5YR5/3にぶい褐	7.5YR6/4にぶい橙		765と同一個体
765	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O10	V	縄文	条痕?				酸軟	英・雲・セ	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		764と同一個体
766	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			20O25	VIb	羽状縄文(非結束)	無文　条痕				酸軟	長・雲・セ	7.5YR4/2灰褐	7.5YR4/3褐		
767	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O15	VI	羽状縄文(非結束)	無文				酸軟	長・雲・セ・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
768	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O13	VIb	羽状縄文(非結束)	無文?				酸軟	雲・セ・白色粒	5YR5/6明赤褐	5YR4/4にぶい赤褐		
769	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O15	V	羽状縄文(非結束)	無文?				酸軟	長・英・雲・セ	7.5YR6/4にぶい橙	10YR6/2灰黄褐		補修孔
770	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O20	VIb	羽状縄文(非結束)	不明				酸軟	雲・セ・白色粒	10YR4/2灰黄褐	10YR5/2灰黄褐		
771	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O15	V	羽状縄文(非結束・菱形)	条痕?				酸軟	英・雲・セ	10YR3/1黒褐	10YR3/1黒褐		口縁付近か
772	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O20	VIb	LR縄文	無文				酸軟	長・雲・セ	7.5YR6/4にぶい橙	10YR6/2灰黄褐		
773	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			27P	VIb'	LR縄文	条痕				酸軟	雲・セ・白色粒	10YR5/2灰黄褐	10YR4/1褐灰		

観察表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
774	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O18	VIb	縄文?	無文?			9.0	酸軟	長・雲・セ・白色粒	5YR4/6赤褐	5YR4/2灰褐		
775	縄文土器	深鍋	縄文系/早末～前初			26O15	VIa	爪形?	無文				酸軟	長・雲・セ・白色粒	10YR6/4にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙		
776	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O12, 13, 15	VIbVIa	隆線, 爪形	爪形文	39.6			酸軟	長・雲・セ	10YR6/2灰黄褐	10YR6/2灰黄褐		
777	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O15	VIa	凸帯, 沈線, キザミ, 条痕?	無文?				酸軟	英・雲・セ	7.5YR4/2灰褐	7.5YR4/1褐灰		
778	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O12	トレンチ	凸帯, キザミ, 刺突	条痕?				酸軟	英・雲・セ・白色粒	7.5YR5/4にぶい褐	10YR5/3にぶい黄褐		
779	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			27P1	VIb	矢羽状刺突（細い）	無文?				酸軟	英・雲・セ	10YR3/1黒褐	10YR3/1黒褐		779～787は同一個体
780	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O16	VI	刺突（細い）, 条痕	条痕				酸軟	英・雲・セ	7.5YR5/2灰褐	7.5YR4/1褐灰		
781	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O15	V	山形沈線, 刺突（細い工具）, 条痕	無文?				酸軟	英・雲・セ	5YR4/3にぶい赤褐	5YR6/4にぶい橙		
782	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O20	VIb	菱形の区画, 矢羽状の刺突	無文?				酸軟	英・雲・セ	5YR4/4にぶい赤褐	7.5YR5/3にぶい褐		
783	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O20	VIb	菱形の区画, 矢羽状の刺突	条痕				酸軟	英・雲・セ	5YR4/1褐灰	5YR5/3にぶい赤褐		
784	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			27O16	VIb	菱形の区画, 矢羽状の刺突	無文				酸軟	英・雲・セ	7.5YR3/3暗褐	7.5YR5/3にぶい褐		
785	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O14	VIbVIa	菱形の区画, 矢羽状の刺突	無文?				酸軟	英・雲・セ	5YR4/6赤褐	5YR5/3にぶい赤褐		
786	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O15	VIa	沈線, 刺突					酸軟	英・雲・セ	5YR4/2灰褐	5YR5/3にぶい赤褐		
787	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O29O	VIb	沈線, 刺突, 条痕	無文				酸軟	英・雲・セ	5YR4/3にぶい赤褐	5YR5/3にぶい赤褐		
788	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O14	VIb	凸帯, 押引刺突, 沈線(山形)	無文?				酸軟	英・雲・セ・黄	7.5YR5/4にぶい褐	7.5YR5/4にぶい褐		788～794は同一個体
789	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O10	V	凸帯, 押引刺突, 沈線(山形)	無文				酸軟	英・雲・セ・黄	7.5YR5/4にぶい褐	7.5YR5/4にぶい褐		
790	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O10	V	凸帯, 押引刺突, 沈線(山形)	無文				酸軟	英・雲・セ・黄	5YR5/6明赤褐	5YR5/4にぶい赤褐		
791	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			27P21	VIb	無文	無文			6.0	酸軟	雲・セ・白色粒	5YR5/6明赤褐	7.5YR4/3褐		
792	縄文土器	深鍋（波状）	条痕系/早末～前初			26O10	V	凸帯, 押引刺突, 沈線(山形)	無文				酸軟	雲・セ	7.5YR5/4にぶい褐	10YR5/3にぶい黄褐		
793	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O10	V	凸帯, 押引刺突, 沈線(山形)	無文?				酸軟	雲・セ・白色粒	5YR5/6明赤褐	10YR5/3にぶい黄褐		
794	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O20	VIb	沈線（菱形）	無文?				酸軟	長・雲・セ	7.5YR6/4にぶい橙	10YR5/2灰黄褐		
795	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O15	V	沈線	条痕				酸軟		7.5YR5/4にぶい褐	7.5YR4/2灰褐		口縁付近か
796	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O15	VIa	沈線, 刺突	無文?				酸軟		7.5YR5/4にぶい褐	7.5YR4/2灰褐		口縁付近か
797	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O15	V	沈線	無文?				酸軟	英・雲・セ	7.5YR5/4にぶい褐	7.5YR4/2灰褐		797～799は同一か
798	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O10	VI	沈線	無文?				酸軟	英・雲・セ	7.5YR4/3褐	7.5YR4/2灰褐		
799	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O10	VI	矢羽状の沈線	無文				酸軟	英・雲・セ	7.5YR3/2黒褐	5YR6/2灰褐		
800	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			27O16	VIb	矢羽状刺突, 条痕	無文?				酸軟	英・雲・セ	7.5YR3/1黒褐	7.5YR6/3にぶい褐		800・801は同一個体
801	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			27O16	VIb	矢羽状刺突, 条痕	無文?				酸軟	英・雲・セ	7.5YR3/1黒褐	7.5YR6/3にぶい褐		
802	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			27O16	VIb	条痕	無文?				酸軟	英・雲・セ	7.5YR5/3にぶい褐	7.5YR5/2灰褐		口縁付近か
803	縄文土器	深鍋	条痕系/早末～前初			26O15	VIb	矢羽状刺突（先端丸）	無文?				酸軟	長・雲・セ	10YR5/4にぶい黄褐	10YR5/4にぶい黄橙		口縁付近か
804	縄文土器	深鉢	縄文系/早末～前初			26O25	VIb	縄文	無文			9.0	酸軟	長・雲・セ・白色粒	5YR4/4にぶい赤褐	7.5YR4/3褐		布目か
805	縄文土器	深鍋	早末～前初			26O14	VIb	無文, 刺突	無文			7.0	酸軟	セ・白色粒	7.5YR6/6橙	7.5YR4/2灰褐		
806	縄文土器	深鍋	早末～前初			27P21	VIb	刺突				8.0	酸軟	セ・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙			
807	縄文土器	深鍋	早末～前初			26O19	VIb	縄文, 刺突	無文			10.8	酸軟	英・雲・セ	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR5/2灰褐		
808	縄文土器	深鍋	早末～前初			27O17	VIa	刺突	無文			9.0	酸軟	雲・セ・白色粒	7.5YR5/4にぶい褐	7.5YR6/4にぶい橙		
809	須恵器	杯身	H/TK43			24O2	V	ロクロナデ?	ロクロナデ?	12.0			環軟	黒・白色粒混	N7/灰白	N7/灰白	右	
810	黒色土器	杯	B1			19O22	V	ヨコナナデ, ヘラミガキ	ヘラミガキ, 黒処	13.0			酸軟	雲・白色粒少	N6/灰	N6/灰		
811	黒色土器	杯				19O21	V	ヘラミガキ	ヘラミガキ, 黒処?			3.4	酸軟	雲・白色粒少	7.5YR7/3にぶい橙	7.5YR7/3にぶい橙		底外面黒斑, 口外面一部黒化
812	黒色土器?	杯	A1			23P4	V	ヘラミガキ	ヘラミガキ, 黒処	17.4			酸軟		5YR6/6橙	5YR7/8橙		
813	黒色土器?	杯	A1			19Q21	V	ヘラミガキ	ヘラミガキ, 黒処?	17.0			酸軟	雲・黒・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		内面酸化
814	土師器	高杯	A2			26O11	V	ヘラミガキ	ヘラミガキ	14.9			酸軟	雲・赤・黒・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	N2/黒		
815	土師器	壺	B1			23O21	V	ヘラミガキ, ヨコナデ?	ヨコナデ, ハケメ後ナデ	13.5	17.0	6.7	酸軟	赤・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	10YR8/2灰白		口縁部付近か
816	土師器	小型壺				20M10	V	ハケメ後ヘラミガキ	ナデ				酸軟	チ・雲・赤・白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
817	土師器	小型壺				20M10	V	ヘラミガキ	ナデ				酸軟	チ・雲・赤・白色粒	5YR8/4淡橙	1.7/1黒		
818	土師器	高杯	脚B			24Q	V	不明	ナデ				酸軟	赤・黒・白色粒	5YR6/6橙	5YR6/6橙		器面剥落
819	土師器	把手				26P5	V	手づくね					酸軟	赤・白色粒	10YR8/3浅黄橙	10YR8/4浅黄橙		
820	土師器	釜	B			22O25	V	ヨコナデ	ハケメ後ヨコナデ	20.0			酸軟	雲・灰・白色粒	2.5Y6/2灰黄	2.5Y5/2暗灰黄		
821	土師器	壺	B2			21P21	V	ヨコナデ, 口縁端部キザミ?	ヨコナデ	14.2			酸軟		7.5YR6/8橙	7.5YR8/4浅黄橙		
822	土師器	無台椀	I			13S15	V	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	11.4	3.5	6.4	酸軟	チ・長・赤色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙	右	内面見込みに細かい剥離, 山Ⅱ註記はVI
823	須恵器	有台杯	I			23M15	V	ロクロナデ, 回転ヘラ	ロクロナデ			5.6	環硬	D, 海あり	N7/灰白	N7/灰白		見込み摩耗

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
824	土師質	小皿	T1			23Q	V	ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.3	1.9	5.5	酸軟	雲・黒・白色粒	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙		底外使用による細かい剥離，内面炭化物
825	土師器	長釜	B1			10J19	V	ロクロナデ	ロクロナデ	19.0			酸軟	雲・黒・白色粒	5YR7/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙		
826	土師質	皿	R1			11K25	Ⅳc	ロクロナデ	ロクロナデ	11.8			酸軟	雲・白色粒	7.5YR8/4 浅黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙		
827	土師質	有台椀	R1			11K25	Ⅳc	ロクロナデ	ロクロナデ			7.4	酸軟	雲・黒・白色粒少	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR5/2 灰黄褐		
828	土師質	柱状高台皿	R1			14L4	Ⅳc	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.2	酸軟	灰・白色粒	7.5YR6/3 にぶい褐	7.5YR6/3 にぶい褐	右	
829	土師質	小皿	R1			11L2	Ⅳc	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.2		4.8	酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR6/3 にぶい褐	7.5YR6/3 にぶい褐	右	
830	白磁	椀	Ⅳ2a			11L5	Ⅳc	高台無釉，ロクロケズリ	見込み沈線，施釉			7.0	陶器質	黒色粒多	2.5Y8/1 灰白	5Y8/1灰白		
831	土師質	柱状高台皿	R1			11L5	Ⅳc	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.2	酸軟	灰・白色粒	7.5YR6/2 に灰褐	7.5YR6/2 灰褐	右	
832	土師質	小皿	R1			11J23	Ⅳb	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	8.6	1.8	3.2	酸軟	雲・赤色粒	5YR5/4 にぶい赤褐	5YR6/4 にぶい橙		
833	土師質	小皿	R1			12K3	Ⅳb	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.2	2.2	5.6	酸軟	チ・雲・赤・白色粒	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙	右	使用痕希薄
834	土師質	柱状高台皿	R1			11K9	Ⅳb	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			3.4	酸軟	黒・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
835	土師質	柱状高台皿	R1			11K9	Ⅳb・Ⅵ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.2	酸軟	雲・白色粒	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR5/1 褐灰		
836	土師質	皿	R1			11K10	Ⅳb	ロクロナデ	ロクロナデ	12.8			酸軟	赤・白色粒	2.5Y6/2 灰黄	2.5Y3/2 黒褐		
837	土師質	皿	R1			11K13	Ⅳb	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.0	4.7	7.0	酸軟	チ・長・雲	10YR8/3 浅黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	右?	
838	土師質	柱状高台皿	R1			11K10	Ⅳb	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.2	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	7.5YR6/3にぶい褐灰黄	7.5YR7/4 にぶい橙	右	
839	土師質	柱状高台皿	R1			12K6	Ⅳb	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.4	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙	右	
840	黒色土器	皿	R1			11J24	Ⅳb	ロクロナデ	ロクロナデ	12.6				チ・赤・白色粒	N6/灰	7.5Y6/1灰		
841	白磁	椀	Ⅱ			11K15・21	Ⅳb	高台無釉	施釉			5.8	磁器質	黒色粒	10YR7/1 灰白	N8/灰白		
842	土師質	皿	R Ⅰ			11K4	Ⅳb	ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ			5.8	酸軟	白色粒	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR6/2 灰褐	右	
843	須恵器	有台杯	Ⅲ			24M10	Ⅳb	ロクロナデ	ロクロナデ	13.2			環硬	B	5Y6/1灰	5Y6/1灰		
844	土師器	小皿	R1?					ロクナデ	ロクナデ	6.8			酸軟	黒・白色粒	10YR8/3浅黄橙	10YR8/3浅黄橙		
845	土製品	支脚	円筒型			12K11	Ⅳb	粘土紐痕	ナデ	11.0			酸軟	赤・黒色粒	10YR4/3 赤褐	10YR5/6赤		
846	土師器	高杯	F			22O16	Ⅳ	不明	巻き上げ痕無し				酸軟	赤・黒色粒	5YR7/6橙	5YR6/6橙		外器面剥落
847	土師器	高杯	F			22R2	Ⅳ	不明	ナデ?，巻き上げ痕無し				酸軟	赤・黒・白色粒	5YR7/6橙	10YR5/1 褐灰		橙色に発色
848	黒色土器	高杯				22Q4	Ⅳ	ヘラミガキ	ヘラミガキ，黒処，脚内ナデ				酸軟	雲・赤・白色粒少	7.5YR8/3 浅黄橙	N2/黒		
849	黒色土器	杯?	D			10J8	Ⅳ	ヨコナデ，ヘラミガキ	ヘラミガキ，黒処	12.0			酸軟		7.5YR8/3 浅黄橙	N2/黒		
850	黒色土器	椀か高杯	A1			8C21	Ⅲ	ヨコナデ?	ヘラミガキ	17·0			酸軟	雲・白色粒	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR1.7/1 黒		
851	土師器	壺				22Q13	Ⅳ	不明	不明				酸軟	チ・赤・白色粒	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙		
852	土師器	長釜	A			24O1	Ⅳ	ヨコナデ，ハケメ	ヨコナデ，ハケメ	16.2			酸軟	赤・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		器面剥落
853	土師器	長釜	A			24O1	Ⅳ	不明	ナデ?	15.4			酸軟	白色粒多	7.5YR8/6 浅黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙		
854	土師器	釜	C			24N21	Ⅳ	不明	不明	17.9			酸軟	黒・白色粒多	N6/灰	N6/灰	右	器面剥落
855	土師器	釜	C			23P19	Ⅳ	ヨコナデ	不明	20.4			酸軟	黒・白色粒多	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR8/3 浅黄橙		器面剥落
856	土師器	底部				26P4	Ⅳ	ハケメ	ナデ			6.2	酸軟	チ・雲・赤・黒・白色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR2/1黒		壺か
857	須恵器	杯蓋	G			14J20，15K5	Ⅲc'-1，Ⅳ	ロクロケズリ，ロクロナデ	ロクロナデ	7.2			環硬	C2	N5/灰	N6/灰		
858	須恵器	杯蓋	Ⅰ			22O2，23G2	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	11.2	2.7	2.1	環硬	C1	N6/灰	N6/灰	左	内外摩耗
859	須恵器	杯蓋	Ⅱ			22011	Ⅳ	ロクロナデ，ヘラケズリ	ロクロナデ	12.0			環硬	B	N6/灰	N7/灰白		転用硯
860	須恵器	有台杯	Ⅱ			22N25	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	11.6	3.6	8.4	環硬	C1	N5/灰	N6/灰	右	断面セピア
861	須恵器	有台杯	Ⅱ			23N21	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ?	ロクロナデ			7.2	環軟	D	N6/灰	N6/灰	左	黒色の吹出し多い
862	須恵器	有台杯	Ⅱ			22O1	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ		1.0	8.0	環硬	D	N7/灰白	N7/灰白		西角地?
863	須恵器	有台杯	Ⅱ			10K19	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			6.4	環硬	C1	N5/灰	N5/灰		見込み・高台端摩耗，底外ヘラ記号「ー」
864	須恵器	有台杯	Ⅰ			15J21	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			6.6	環硬	B	N5/灰	N6/灰		
865	須恵器	有台杯	Ⅱ			13D6?	Ⅳ	ロクロナデ，ロクロケズリ	ロクロナデ			8.6	環硬	C2	N6/灰	N6/灰		
866	須恵器	有台杯	Ⅱ			15M17	Ⅳ	ロクロケズリ後ロクロナデ	ロクロナデ		(1.7)	9.6	環硬	B?	N7/灰白	N7/灰白		
867	須恵器	有台杯?	Ⅱ			13K24	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			6.8	環硬	C1	N6/灰	N7/灰白	右	見込み・高台端摩耗，底部割り揃え
868	須恵器	有台椀?				14J6	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			7.2	環硬	B	N6/灰	5Y7/1灰白	右	
869	須恵器	無台杯	Ⅱ			14G	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	13.0	3.1	8.0	環硬	B	N6/灰	N6/灰	左	
870	須恵器	無台杯	Ⅱ			14J3	Ⅲc1・Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	12.0	3.4	7.2	環硬	B	10YR6/3 にぶい黄褐	10YR5/3 にぶい黄褐		
871	須恵器	無台杯	Ⅱ			14J2	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	13.0		7.4	環硬	B	N7/灰白	N7/灰白	右	
872	須恵器	無台杯	Ⅱ			13K23	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	12.6	2.7	8.0	環硬		N6/灰	N7/灰白		

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
873	須恵器	無台杯	Ⅱ			13J15	Ⅳ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ	12.2	2.9	7.0	環硬	B	N6/灰	N6/灰		
874	須恵器	無台杯	Ⅱ			24M10	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	12.4			環軟	B	N5/灰	5Y6/1灰		体外墨書□
875	灰釉陶器	長頸瓶			Ⅳ	10I19	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ				環硬	美濃	2.5GY7/1明オリーブ灰	N8/白		
876	灰釉陶器	椀	尾野第4段階			20M16	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ			7.2	環硬	美濃	5Y7/1灰白	5Y7/1灰白		見込み・高台端摩耗強
877	灰釉陶器	椀か皿	尾野第6～7段階			11K16	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸痕残る	ロクロナデ			6.6	環硬	尾張	5Y7/1灰白	5Y7/1灰白		見込み摩耗
878	灰釉陶器	椀瓶子				14K14	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ				環硬	美濃	5Y7/1灰	5Y7/1灰		
879	黒色土器	有台椀				7K2	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ			5.8	酸軟	白色粒	2.5Y7/2灰黄	2.5Y3/1黒褐		
880	土師器	無台椀	Ⅰ			6K·J·?	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.4	3.8	5.4	酸軟	チ·赤·白色粒	7.5Y6/1灰	7.5Y6/1灰		口縁端部炭化物
881	土師器	無台椀	Ⅰ			14J2	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	3.5	5.0	酸軟	赤·白色粒	7.5YR7/3にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙	右	
882	土師器	無台椀	Ⅰ			10J13	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.8	3.9	6.9		チ·長·雲	10YR7/6明黄褐	10YR7/6明黄褐		
883	土師器	無台椀	Ⅰ			7K14	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.0		チ·雲·赤·黒·白色粒	10YR7/2にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙	右	
884	土師器	無台椀	Ⅰ			14J19	V直上	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.2	4.3	5.4		チ·雲·赤色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙	右	炭化物付着
885	土師器	無台椀	Ⅰ			10J7	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.0	4.0	5.6		チ·雲·赤色粒	5YR6/4にぶい橙	5YR6/4にぶい橙		
886	土師器	無台椀	Ⅰ			6J17·18	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	11.8	4.0	5.4		チ·赤·白色粒	10YR5/3にぶい褐	10YR5/3にぶい褐	右	
887	黒色土器	無台椀				22Q23	Ⅳ	手持ちケズリ?	ヘラミガキ，黒処			5.2		赤·白色粒	7.5YR5/4にぶい褐	7.5YR1.7/1黒		
888	土師器	無台椀	Ⅲ			6J13·18·22	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	18.0	7.1	7.0		チ·赤·白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
889	土師器	小釜	B1?			12J7	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	13.0				チ·雲·白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
890	土師器	小釜	B			12K10	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ，カキメ			9.0		チ·雲	7.5YR7/3にぶい橙	7.5YR7/3にぶい橙	右	
891	須恵器	長頸瓶	Ⅱ			12K25，13K21	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ，円板貼付	（頸径）5.8			環硬	C2?	N6/灰	N6/灰		
892	須恵器	壺瓶類	Ⅱ			10I7，11H16，14J4·10·17	Ⅲc'·Ⅲb'-3·Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ				環硬	D	N6/灰	7.5Y7/1灰白		
893	須恵器	双耳瓶	Ⅱ			11I3	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ				環硬	C1?	N6/灰	N4/灰		
894	須恵器	瓶類	Ⅱ			19O8，20P3	Ⅲc·Ⅳ	ロクロナデ				15.4	環硬	B	N5/灰	N6/灰		平瓶か
895	須恵器	長頸瓶?	Ⅰ?			8K16	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ			9.8	環硬	B	N3/暗灰	N6/灰	右	
896	須恵器	把手付瓶	Ⅲ	P4999		24M4，25L22，25M2	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ				環硬	C2	N5/灰	N6/灰		
897	土師器	鍋	B1			14J2	Ⅳ	ロクロナデ，ヘラケズリ	ロクロナデ	28.4				雲·白色粒少	7.5Y6/4にぶい橙	7.5Y6/4にぶい橙		
898	土師器	鍋	B1			26P3	Ⅳ	ロクロナデ，ヘラケズリ	ロクロナデ	35.0				赤·白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
899	土師器	鍋	B1			12L5	Ⅳ	ロクロナデ，平行叩き後ヘラケズリ	ロクロナデ	34.0				雲·赤·黒色粒	5YR6/4にぶい橙	5YR7/4にぶい橙		
900	土師器	鍋	B1			14J8	Ⅳ	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，カキメ	36.0				雲·白色粒	7.5YR6/6橙	7.5YR6/4にぶい橙		
901	土師器	長釜	A?			23M8	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	18.0				雲·黒·白色粒	5YR6/8橙	5YR7/8橙		
902	土師器	長釜	B1			14J7	Ⅳ	ロクロナデ，カキメ	ロクロナデ	22.6				赤·灰·白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙		
903	土師器	長胴釜	B1			14J12	Ⅳ	ロクロナデ，カキメ	ロクロナデ，カキメ	23.0				赤·黒色粒	10YR6/4にぶい黄橙	10YR4/3にぶい黄橙		
904	土師器	長胴釜	C			14K25	Ⅳ	ヨコナデ，ケズリ	ナデ					チ·雲	2.5Y7/4浅黄	2.5Y7/4浅黄		
905	土師器	長胴釜	B1			11I 21	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	20.0				チ·雲·白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙	右	
906	土師器	長胴釜	B1			14J12	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	19.6				雲·赤·黒·白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		口縁屈曲
907	製塩土器?	小型?	棒状尖底?			6J12	Ⅳ	指頭圧痕，ハケメ?	指頭圧痕	11.8			酸軟	雲·赤·黒色粒	2.5YR6/8橙	2.5YR5/8明赤褐		
908	製塩土器	小型?	棒状尖底?			25N12	Ⅳ	手づくね				1.7	酸軟	赤·黒·白色粒	7.5Y7/6橙	5Y4/1灰		
909	製塩土器?	バケツ型	A			7K	Ⅳ	ナデ·砂底	ハケメ?				酸軟	長·雲·赤色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/6橙		
910	製塩土器	バケツ型	B			7D4	Ⅳ	木葉痕	ナデ				酸軟	チ·長	5YR7/4にぶい橙	5YR7/6橙		
911	土師器	長釜	B1			14J17	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ			11.4	酸軟	赤·黒·白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙		
912	土師質	小皿	R1			8D1	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	10.4	2.7	4.8	酸軟	雲·赤·黒·白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙	右	漆付着か
913	土師質	小皿	R1			8C19	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	10.2	2.9	5.0	酸軟	雲·赤·黒·白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
914	土師質	小皿	R1			8C19	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	10.0	2.4	4.4	酸軟	チ·雲	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙	右	
915	土師質	小皿	R1			26N1	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.4	2.8	5.2	酸軟	雲·赤色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
916	土師質	小皿	R1			14L4	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	9.8	2.6	4.6	酸軟	チ·赤色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙	右	
917	土師質	小皿	R1			8C21	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	10.2	2.7	4.6	酸軟	雲·赤·白色粒	10YR8/2灰白	10YR8/2灰白		
918	土師質	小皿	R1			9I20	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	9.0	3.3	4.8	酸軟	雲·海·赤·黒·白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		
919	土師質	小皿	R1			9I20	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	8.4	2.9	4.6	酸軟	赤·白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		
920	土師質	小皿	R1			7K14	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	10.2	2.0	4.6	酸軟	チ·赤色粒	2.5Y8/3淡黄	2.5Y8/3淡黄		
921	土師質	小皿	R1			11J17	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.2	1.95	5.4	酸軟	チ·長·雲·赤色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙	右	口縁端部炭化物，一部打ち欠き
922	土師質	小皿	R1			10I2	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	9.8			酸軟	白色粒少	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
923	土師質	小皿	R1			14I12	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	9.4			酸軟	黒·白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		口縁部円孔（焼成前）

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
924	土師質	小皿	R2			24M10	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ	8.4	1.6	6.0	酸軟	黒・白色粒多	7.5YR7/4 にぶい橙	10YR7/2 にぶい黄橙	右	
925	土師質	小皿	R1			11I9	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	9.0			酸軟	赤色粒	5YR5/4 にぶい赤褐	7.5YR5/3 にぶい褐	右	
926	土師質	小皿	R1			10K14	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	8.6	1.7	6.6	酸軟	赤・黒・白色粒	5YR7/6橙	5YR7/6橙	右	
927	土師質	皿（黒色?）	R1			11K23	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ，黒処?			5.6	酸軟	雲・白色粒	2.5Y6/2 灰黄	2.5Y7/2 灰黄		内面黒化
928	土師質	柱状高台皿	R1			11K15	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ			5.6	酸軟	チ・雲・白色粒	10YR3/2 黒褐	10YR3/1 黒褐		
929	黒色土器	椀	R1			14J3	Ⅳ	ロクロナデ，一部黒化	ヘラミガキ，黒処	15.6			酸軟	赤・白色粒	7.5YR6/4 にぶい橙	2.5Y3/1 黒褐		
930	土師質	皿	R1			11K13	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	14.0			酸軟	雲・白色粒	7.5YR5/1 褐灰	N2/黒		
931	土師質	皿	R1			11J13	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	15.0			酸軟	雲少量	10YR5/3 にぶい黄褐	?		
932	黒色土器	有台椀				14R6	Ⅳ	ロクロナデ	ヘラミガキ，黒処			3.7	酸軟	雲・白色粒	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	右	山岸Ⅱ，註記はⅤ
933	土師質	皿	R1			11I17	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.8	酸軟	精良	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙		
934	土師質	皿	R1			11K4	Ⅳa	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ，黒処?			6.5	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR4/2 灰黄褐	10YR2/1黒	右	
935	土師質	皿	R1			11I11	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ，黒処			6.6	酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	N2/黒		内面黒化
936	土師質	柱状高台皿	R1			14R6	Ⅴ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.1	酸軟	雲・黒・白色粒	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	右	山岸Ⅱ，註記はⅤ
937	土師質	柱状高台皿	R1			14J3	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ			3.8	酸軟	赤・白色粒	5Y4/1灰	5Y5/1灰		底部焼成後穿孔
938	土師質	有台椀	R1			7K24	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ				酸軟	雲・黒・白色粒	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	右	
939	土師質	有台椀	R1			11K2	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ			6.0	酸軟	チ・雲・白色粒	5YR5/4 にぶい赤褐	10YR5/3 にぶい黄褐		
940	黒色土器	有台椀	R1			8K6	Ⅳ	ロクロナデ	ヘラミガキ，黒処			7.6	酸軟	雲・赤色粒	5Y5/6 明赤褐	5Y3/1黒褐	右	
941	土師器	有台椀	R1			14R16	Ⅴ	ロクロナデ	ロクロナデ				酸軟	雲・赤・白色粒	10YR5/2 灰黄褐	7.5Y7/1 灰白		内面黒化
942	土師質	有台椀	R1			11I4	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ			6.2	酸軟	雲・黒・白色粒	7.5YR6/2 灰褐	7.5YR6/2 灰褐		
943	土師質	有台椀	R1			8C19	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ			7.4	酸軟	赤・白色粒	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙	右	砂粒多い
944	土師質	有台椀	R1			10I15	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.2	酸軟	白色粒	10YR5/2 灰黄褐	10YR5/2 灰黄褐		
945	土師質	柱状高台皿	R1			11K4	Ⅳa	ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ			4.6	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙		
946	土師質	柱状高台皿	R1			14K16	Ⅳ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.4	酸軟	雲・赤・白色粒	7.5Y7/6橙	7.5Y7/6橙		
947	白磁	椀	Ⅱ1			9I15	Ⅳ	施釉	施釉	15.6			陶質，貫入	黒・白色粒	2.5Y8/1 灰白	10Y7/1灰白		
948	白磁	椀	Ⅳ			11K17	Ⅳ	施釉	施釉	16.0			磁器質，貫入	黒色粒多	10Y8/1灰白	5Y8/1灰白		釉に気泡あり
949	白磁	椀	Ⅳ			14Q12	Ⅳ	下端無釉	施釉	16.0			磁器質	黒色粒少	2.5GY8/1 灰白	10Y7/1灰白		釉に気泡多い，山岸Ⅱ，註記はⅤ
950	白磁	椀	Ⅳ			14R19	Ⅳ	無文・施釉	無文・施釉	15.0			磁器質	黒色粒	7.5Y7/1 灰白	10YR8/1 灰白		
951	白磁	椀	Ⅵa			14P22	Ⅳ	施釉	施釉	(14.4)			磁器質	黒色粒多	7.5Y6/灰	5Y8/1灰白		山岸Ⅱ，註記はⅤ
952	白磁	椀	Ⅴ			15S，26M6	Ⅲe・Ⅳ	施釉	櫛目花文				磁器質	黒色粒	10Y7/1灰白	2.5Y8/2 灰白		
953	白磁	椀	椀Ⅱ			13L4	Ⅳ	高台内側無釉，ロクロケズリ	施釉			6.4	陶質	黒色粒	2.5Y7/1 灰白	7.5Y8/1 灰白		
954	白磁	椀	椀Ⅱ			13R23	Ⅳ～Ⅴ	高台無釉，ロクロケズリ	施釉			5.2	陶質	褐・黒・白色粒	N4/灰	2.5Y8/1 灰白		山岸Ⅱ，註記はⅥ
955	白磁	小椀	Ⅸ			26N18	Ⅳ	施釉	口縁端部無釉	10.8	4.0		磁器質	黒色粒	7.5Y7/2 灰白	5Y8/1灰白		
956	青白磁	椀	D期?			15R16	Ⅳa	高台内側無釉	櫛目，施釉			4.9	磁器質	黒色粒多	5Y7/1灰白	7.5Y8/1 灰白		割り揃え
957	青磁	椀	龍Ⅱb			23F15	Ⅳ	鎬蓮弁，施釉	無文，無釉	17.0			磁器質	褐・黒色粒	10YR灰白	N8/灰白		
958	青磁	椀	龍Ⅱb			15L7，24Q3	Ⅳ・Ⅲ	鎬蓮弁，施釉	無文，無釉	17.2			磁器質	褐・黒色粒	10Y6/2 灰オリーブ	7.5Y8/1 灰白		
959	青磁	椀	龍Ⅱb			19H25	Ⅳ	鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	褐・灰・黒色粒	7.5Y4/3 暗オリーブ	2.5Y7/2 灰黄		
960	白磁	椀	Ⅱ類			13L15，15K21	Ⅳ・Ⅲc'-1	高台無釉	施釉			5.6	陶質	黒色粒	N6/灰	7.5Y8/1 灰白		
961	青白磁	梅瓶	F期			14K3	Ⅳ	草花文，施釉	うすい釉				磁器質	黒色粒	7.5YG7/1 明緑灰	10Y7/1灰白		
962	青白磁	合子身	F期			15L11	Ⅳ	蓮弁，下端施釉，底部輪花状	施釉			9.4	磁器質	黒色粒	10GY7/1 明緑灰	5Y8/1灰白		
963	白磁	四耳壺	Ⅱ	SX4950	2	22M12		無文，施釉	下半無釉				陶質	白色粒	5Y7/2灰白	N8/灰白		
964	白磁	四耳壺	Ⅱ			25N10	カクラン	タテ方向の沈線，施釉	無釉				陶質	白色粒	5Y7/2灰白	5Y7/1灰白		963～967同一個体
965	白磁	四耳壺	Ⅱ			26P11	Ⅱ	タテ方向の沈線，施釉	無釉				陶質	白色粒	7.5Y7/2 灰白	N7/灰白		
966	白磁	四耳壺	Ⅱ			25N15	Ⅳ	無文，施釉	無釉				磁器質	褐・黒・白色粒	7.5GY8/1 明緑灰	N7/灰白		
967	白磁	四耳壺	Ⅱ	SR512	2	12H7		タテ方向の沈線，施釉	無釉				陶質	黒・白色粒	2.5GY7/1 明緑灰	N7/灰白		
968	山茶椀		東濃型/第4～5型式			22M8，23Q18	Ⅲc・Ⅳ	ロクロナデ，高台籾痕，回転糸	ロクロナデ		4.2	6.8	環硬	精良	2.5Y8/2 灰白	2.5Y8/2 灰白		
969	瀬戸・美濃	天目椀	中Ⅰ～Ⅱ期			23F15	Ⅳ	上施釉，下ロクロケズリ	施釉	10.8			環硬	黒・白色粒	10YR3/3 暗褐	5Y8/1灰白		褐色釉
970	瓦器	椀				11J17	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	16.6			環軟	赤・黒色粒	2.5Y7/1灰白	2.5Y3/1 黒褐		
971	瓦器	椀				13L4	Ⅳ	ヘラミガキ?	ヘラミガキ			5.0	環軟	雲・白色粒	2.5Y4/1 黄灰	2.5Y5/6 黄灰		

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
972	製塩土器	小型				10I12	Ⅲ～Ⅳ	指頭圧痕, 底砂?	指頭圧痕			4.8	酸軟	白色粒	2.5YR5/6 明赤褐	2.5YR5/3 にぶい赤褐		
973	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ2期			8K1, 9I5, 10H24, 10I6・7	Ⅲb'-4・Ⅲc'・Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	33.6			環軟	海・黒・白色粒	7.5Y7/2 灰白	7.5Y7/2 灰白		
974	珠洲	片口鉢	a/Ⅰ2期			24L12	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	26.6			環硬	黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		内磨耗
975	珠洲	片口鉢	Ⅱ～Ⅲ期?			25M10	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目				環硬	英・海	N5/灰	N4/灰		
976	珠洲	片口鉢	b/Ⅰ2期				Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ	22.0			環軟	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
977	珠洲	片口鉢	g/Ⅴ期			21G	Ⅳ	ロクロナデ	ロクロナデ, 櫛目波状文, 卸目	34.8			環軟	海・白色粒	5Y6/1灰	5Y6/1灰		
978	珠洲	甕	g/Ⅳ1期			23O22, 23P19・20・24, 24P16・17・21, 24Q4	Ⅲ・Ⅳ	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 平行叩き	60.0			環硬	海・黒色粒	N5/灰	N6/灰		
979	珠洲	甕	g/Ⅳ1期			14K13・22, 14L1	Ⅲc'-1・Ⅳ	ロクロナデ, 平行叩き, スタンプ	ロクロナデ, 無文あて具	46.4			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
980	珠洲	甕	c/Ⅳ2期			19P13, 21R6, 26N17	Ⅲ・Ⅳ	ロクロナデ, 平行叩き, 竹管文	ロクロナデ, 無文あて具				環硬	海・黒・白色粒	N4/灰	N4/灰		
981	縄文土器	深鍋	縄文後晩期			18E4	Ⅳ	LR縄文に撚糸?	無文				酸軟	赤・白色粒	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙		
982	縄文土器	深鍋	縄文後晩期			18E4	Ⅳ	LR縄文に撚糸?	無文				酸軟	赤・白色粒	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙		
983	土師質	小皿	R1			12Q18	Ⅲe	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	9.1	2.4	5.7	酸軟	雲・白色粒少	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	右	山岸Ⅱ, 註記はⅣb
984	土師質	皿	R1			12R8	Ⅲe	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			5.4	酸軟	雲少量	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙		山岸Ⅱ, 註記はⅣb
985	土師質	皿	R1			12R10	Ⅲe	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			5.5	酸軟	雲・赤色粒	5YR6/6橙	7.5YR6/4 にぶい橙	右	山岸Ⅱ, 註記はⅣb
986	土師質	皿	R1			13R7	Ⅲe	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	13.8	3.9	7.6		雲少量	10YR7/3 にぶい橙	10YR6/3 にぶい黄橙	右	山岸Ⅱ, 註記はⅣb
987	土師質	皿	R1			13R14, 13S19・20	Ⅲe	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.9	4.1	7.5	酸軟	チ・長多	10YR7/3 にぶい黄橙	7.5YR7/3 にぶい橙	右	摩耗, 山岸Ⅱ, 註記はⅣb
988	白磁	皿	Ⅵ1a			13S13	Ⅲe	体下・底部無釉	沈線, 施釉			3.4	陶質	黒・白色粒	2.5Y8/2 灰白	N7/灰白		山Ⅱ, 註記はⅣb2
989	土師質	皿	R1			13Q11	Ⅲe	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			5.8	酸軟	赤・白色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	7.5YR6/4 にぶい橙	右	山岸Ⅱ, 註記はⅣb, 内面炭化物
990	土師質	有台皿	R1			13R7・18	Ⅲe	ロクロナデ	ロクロナデ	10.2				チ・雲	2.5Y7/3 浅黄	2.5Y3/1 黒褐		山岸Ⅱ, 註記はⅣb, 内面炭化物
991	土師質	柱状高台皿	R1			12R20	Ⅲe	ロクロナデ, 回転糸				6.4	酸軟	赤・白色粒	5YR7/6橙	5YR6/6橙		山岸Ⅱ, 註記はⅣb
992	土師質	柱状高台皿	R1			13R25	Ⅲe	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			5.4		黒・白色粒少	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙		山岸Ⅱ, 註記はⅣb
993	土師質	柱状高台皿	R1			13S1	Ⅲe	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			3.2	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR5/3 にぶい黄褐	10YR6/6橙		山岸Ⅱ, 註記はⅣb
994	灰釉陶器?	椀	尾野第5段階以降			13S7	Ⅲe	ロクロナデ, 釉なし	ロクロナデ, 釉なし	15.4			環硬	尾張	2.5Y8/1 灰白	5Y8/1灰白		山岸Ⅱ, 註記はⅣb
995	白磁	椀	Ⅷ?			13Q15	Ⅲe	無文, 下半無釉	無文	17.4			陶質	黒色粒多	7.5Y7/1 灰白	2.5Y8/2 灰白		山岸Ⅱ, 註記はⅣb
996	白磁	椀	Ⅵ×Ⅷ1など			13S19	Ⅲe	無文, 施釉	無文, 施釉	15.2			磁器質	褐・黒色粒	7.5YR7/2 灰白	10Y8/1灰白		山岸Ⅱ, 註記はⅣb
997	白磁	椀	Ⅴ?			16R8	Ⅲe	櫛目, 施釉	櫛目, 施釉				磁器質	黒色粒	7.5Y7/2 灰白	5Y8/1灰白		
998	青白磁	小壺				13S20	Ⅲe	無文, 施釉	一部釉	3.0	2.7			黒色粒	10YR1.7/1 黒	5Y7/1灰白		山岸Ⅱ, 註記はⅣb2
999	製塩土器	小型				13S13	Ⅲe	ナデ	ナデ	14.3	3.0		酸軟	赤・白色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR4/1 褐灰		山岸Ⅱ, 註記はⅣb
1000	製塩土器?	小型				13S10	Ⅲe	指頭圧痕, 底砂	指頭圧痕			3.5	酸軟	白色粒	7.5YR5/3 にぶい褐	10YR6/6 にぶい黄橙		山Ⅱ, 註記はⅣb
1001	製塩土器	小型					Ⅲe	ナデ?	ナデ?			3.4	酸軟	精良	5YR5/4 にぶい赤褐	7.5YR5/3 にぶい褐		山岸Ⅱ, 註記はⅣb
1002	白磁	椀	Ⅳ			14Q11	Ⅲe	下半無釉	施釉	14.4			陶質	黒色粒多	7.5Y7/1 灰白	10Y8/1灰白		山岸Ⅱ, 註記はⅣb
1003	珠洲	甕	c/Ⅰ期			13S20	Ⅳb	ロクロナデ?	ロクロナデ	20.8			環硬	白色粒	N5/灰	N4/灰		
1004	珠洲	片口鉢	d/Ⅰ3期			13S1	Ⅳb	ロクロナデ	ロクロナデ	32.0			環軟	英・雲	N5/灰	N5/灰		一部器面剥落
1005	珠洲	片口鉢	a/Ⅰ3期			13Q19, 13R2, 14Q12, 14R16	Ⅳa・Ⅳb	ロクロナデ	ロクロナデ	33.0			環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
1006	珠洲	壺T	a/Ⅰ2期	P082・083	1・2	13・14R, 13・14S	Ⅳb・Ⅵ	ロクロナデ, 平行叩き, ヘラ描「大」	無文あて具	22.8	38.7	12.5	環軟	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
1007	珠洲	壺T	h/Ⅰ期			13S7・19	Ⅳb	ロクロナデ	ロクロナデ	19.0			環硬	海・黒色粒	N5/灰	N6/灰		
1008	珠洲	壺T	m/Ⅰ期			13S14・18～20・25	Ⅳb・Ⅳb2	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 同心円あて具	14.8			環軟	海・黒色粒	N3/暗灰	N4/灰		
1009	瓷器系陶器	壺				13S19・20	Ⅳb	ナデ, 不調整, 砂底	ナデ			9.8	環硬	英・長・白色粒	7.5Y6/1灰	7.5Y6/1灰		
1010	須恵器	無台杯				12O5	Ⅳb	ロクロナデ, 回転ヘラ	ロクロナデ			7.8	環軟	B	N6/灰	N6/灰		内面全面に漆付着
1011	須恵器	無台杯				13S14	Ⅳb	ロクロナデ, 回転ヘラ	ロクロナデ			8.0	環硬	B	N7/灰白	N7/灰白		
1012	縄文土器	深鍋（波状）	布目			14R21	Ⅳb	LR縄文?	無文				酸軟	セ・海・褐・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		
1013	縄文土器	深鍋	前期前～中葉			13R21	Ⅳb	LR縄文	無文				酸軟	雲・セ	7.5YR6/3 にぶい褐	10YR6/3 にぶい黄橙		
1014	縄文土器	深鍋	前期前～中葉			13S7	Ⅳb	LR縄文	無文				酸軟	セ・白色粒	7.5YR5/3 にぶい褐	7.5YR5/3 にぶい褐		
1015	縄文土器	深鍋	布目			13S12	Ⅳb	結束羽状縄文	無文				酸軟	雲・セ・褐・白色粒	7.5YR5/3 にぶい褐	7.5YR5/2 灰褐		原体幅1.5cm?
1016	土師質	小皿	R1			13S5	Ⅳa'	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	9.4	2.1	5.2	酸軟	雲・黒・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
1017	土師質	皿	R1			11O7	Ⅲd	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			6.9	酸軟	黒・白色粒	2.5Y7/4 浅黄	2.5Y7/4 浅黄		山岸Ⅱ註記はⅣa

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1018	白磁	椀	Ⅵ×Ⅷ1など			12O10	Ⅲd	ロクロナデ	ロクロナデ	(16.0)			環硬	精良	7.5Y8/2灰白	7.5Y8/1灰白		山岸Ⅱ註記はⅣa
1019	青白磁	皿	Ⅱ×Ⅲ			14S10	Ⅲd	無文,施釉	無文,施釉	10.1			磁器質	黒色粒多	7.5GY7/2明緑灰	7.5Y7/1灰白		
1020	灰釉陶器	椀				13Q6	Ⅲd	無文,施釉	無文,施釉	(16.0)			磁器質	黒色粒	7.5Y8/2灰白	7.5Y8/1灰白		山岸Ⅱ註記はⅣa
1021	珠洲	片口中鉢	a/Ⅰ1期			14S10·15, 15S11	Ⅳa·Ⅲd	口端波状文,ロクロナデ	ロクロナデ	28.0			環硬	海·白色粒	N5/灰	N6/灰		
1022	土師質	小皿	T1			21G4	Ⅲc	ヨコナデ,不調整	不明	9.0	1.7		酸軟	黒·白色粒	5Y7/6橙	5Y7/6橙		内外炭化物
1023	土師器	小皿	T1			23H5	Ⅲc	ヨコナデ,不調整	不調整	8.4	2.1		一部環元	黒色粒多	2.5Y8/2灰白	2.5Y8/1灰白		
1024	土師器	小皿	T1			23I19	Ⅲc	ヨコナデ,不調整?	ヨコナデ	7.8	1.8		酸軟	チ·雲·白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
1025	土師質	小皿	T1			21F19	Ⅲc	ヨコナデ,指頭圧痕,不調整	ヨコナデ	8.8	2.0	6.1	酸軟	雲·赤·黒色粒多·白色粒少	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		
1026	土師質	小皿	T1			23H5	Ⅲc	ヨコナデ,指頭圧痕,不調整	ヨコナデ,静止ナデ	8.4	1.9		酸軟	雲·黒·白色粒	5YR7/4にぶい橙	5YR3/2暗赤褐		外炭化物,見込み摩耗
1027	土師質	小皿	T1			24G21	Ⅲc	ヨコナデ,指頭圧痕,不調整	ヨコナデ,静止ナデ	9.0	2.2		酸軟	黒色粒多	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙		見込み摩耗
1028	土師質	小皿	T1			24G21	Ⅲc	ヨコナデ,指頭圧痕,不調整	ヨコナデ	8.8	2.3	6.3	酸軟	雲·黒色粒	10YR6/2灰黄褐	2.5Y7/3浅黄		
1029	土師器	皿	T1			19H25	Ⅲc	ヨコナデ,不調整	ヨコナデ	8.5	1.85		酸軟	雲·黒·白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		
1030	土師質	小皿	T1			24G21	Ⅲc	ヨコナデ,不調整	ヨコナデ	8.2	1.75		酸軟	雲·赤·黒色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/2灰黄褐		
1031	土師質	小皿	R2			24M3	Ⅲc	ロクロナデ,回転糸,板目圧痕	ロクロナ,静止ナデ	8.0	2.0	6.2	酸軟	黒·白色粒	7.5YR8/4浅黄橙	7.5YR7/3にぶい橙		口内炭化物
1032	土師質	小皿	R2			23H14	Ⅲc	ロクロナデ,回転糸,板目圧痕	ロクロナ,静止ナデ	8.4	2.0	6.6	酸軟	雲·黒·白色粒	2.5YR6/6橙	5YR6/6橙		口内炭化物
1033	土師質	小皿	R2			24J21	Ⅲc	ロクロナデ,回転糸,板目圧痕	ロクロナデ,静止ナデ	8.9	1.8	5.9	酸軟	黒色粒多	2.5YR6/6橙	10YR6/4にぶい黄橙		口内炭化物
1034	土師質	小皿	R2			23K4	Ⅲc	ロクロナデ,板目圧痕	ロクロナデ,静止ナデ	8.2	1.7	6.4	酸軟	赤·黒·白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		口内炭化物
1035	土師質	小皿	R2			24K1	Ⅲc	ロクロナデ,板目圧痕	ロクロナデ,静止ナデ	8.2	1.6	6.0	酸軟	雲·黒色粒多·白色粒	2.5YR6/8橙	2.5YR6/6橙		
1036	土師質	皿	T1			22M15	Ⅲc	ヨコナデ,不調整	ヨコナデ,静止ナデ	10.4	2.9	10.4	酸軟	雲·黒·白色粒	10YR7/3にぶい橙	10YR6/4にぶい黄橙	右	
1037	土師質	皿	R2			24M8	Ⅲc	ロクロナデ,指目圧痕	ロクロナデ,静止ナデ	11.0	3.1	8.0	酸軟	雲·黒·白色粒多	10YR6/2灰黄褐	10YR6/2灰黄褐		
1038	土師質	小皿	T1			23I18	Ⅳ直上	ヨコナデ,不調整		7.8			酸軟	黒·白色粒	5YR7/6橙	5YR7/6橙		
1039	白磁	四耳壺	Ⅱ			26N27	Ⅲc	無文,施釉	無釉				陶器質	褐·黒·白色粒	5Y7/2灰白	10Y8/1灰白		
1040	青白磁	小壺	D期?			21I13	Ⅲc	爪嵌,施釉	施釉				磁器質	黒·白色粒	10G6/1緑灰	N7/灰白		被熱か
1041	青白磁	小壺	D期?			23H8	Ⅲc	凸文,施釉	薄い釉			7.9	磁器質	黒色粒	10GY7/1明緑灰	10Y7/1灰白		
1042	瀬戸·美濃	緑釉小皿	後期?			22M7	Ⅲc	ロクロナデ,回転糸,無釉	ロクロナデ,無釉			2.9	環硬	精良	5YR8/1灰白	5Y8/1灰白		
1043	白磁	椀	Ⅳ1a			22N25, 24Q13, 25N17, 26P7	Ⅲ·Ⅲc	高台無釉	施釉	16.4	6.6	5.8	陶質	黒色粒多	7.5Y7/1灰白	7.5Y8/1灰白		釉に気泡,凹凸あり
1044	白磁	皿	Ⅸ			23H24	Ⅲc	施釉	口縁端部無釉	9.75	2.7	6.0	磁器質	褐·黒色粒多	2.5GY7/1明オリーブ灰	N8/灰白		
1045	白磁	小椀	Ⅸ	SD1340	2	22H16·24	Ⅲc	下端無釉	口縁端部無釉	9.15			磁器質	白色粒	5Y7/1灰白	10Y7/1灰白		釉に気泡あり
1046	白磁	皿	Ⅸ1			23K12	Ⅲc	施釉	施釉			6.8	磁器質	黒色粒多	2.5GY7/1明オリーブ灰	7.5Y8/1灰白		
1047	青磁	椀	同安Ⅰ1b			24M1	Ⅲc	縦の櫛描沈線,施釉	片切彫花文,施釉				磁器質	黒色粒	5GY5/1オリーブ灰	10Y8/1灰白		
1048	青磁	椀	龍Ⅰ2			23H5	Ⅲc	無文	劃花文				磁器質	黒·白色粒	10GY7/1明緑灰	7.5Y6/1灰		
1049	青磁	椀	龍Ⅱb			25M7	Ⅲc	鎬蓮弁,施釉	無文,施釉	17.4			磁器質	褐·黒·白色粒	10YR7/1灰白	7.5Y6/1灰		大半の器面剥落
1050	青磁	椀	龍Ⅱb			23I18	Ⅳ直上	鎬蓮弁,施釉	無文,施釉	16.0			磁器質	褐·黒·白色粒	10GY5/1緑灰	10Y8/1灰白		
1051	青磁	椀	龍Ⅱb			22I7	Ⅲc	鎬蓮弁,施釉	無文,施釉	(16.0)			磁器質	褐·黒·白色粒	10Y6/2オリーブ灰	N8/灰白		
1052	青磁	椀	龍Ⅱb			23I18	Ⅳ直上	鎬蓮弁,施釉	無文,施釉	17.4			磁質	灰·黒·白色粒	5Y5/2灰オリーブ	7.5Y7/1灰白		
1053	青磁	椀	龍Ⅱb			23H5, 17E23	Ⅲc	鎬蓮弁,施釉	無文,施釉	16.8			磁器質	褐·黒·白色粒	2.5GY6/1オリーブ灰	7.5Y7/1灰白		
1054	青磁	椀	龍Ⅱb			23K3	Ⅲc	鎬蓮弁,施釉	無文,施釉	17.0			磁器質	褐·黒色粒	2.5GY6/1オリーブ灰	10Y7/1灰白		
1055	青磁	椀	龍Ⅱb			21I25, 23I18	Ⅲb2·Ⅲc	鎬蓮弁,施釉	無文,施釉				磁器質	褐·黒·白色粒	5Y5/2灰オリーブ	7.5Y7/1灰白		
1056	青磁	椀	龍Ⅱb			19H25	Ⅲc	鎬蓮弁,施釉	無文,施釉	17.8			陶質·貫入	褐·黒色粒	5Y5/2灰オリーブ	2.5Y8/3淡黄		
1057	青磁	椀	龍Ⅱc			22I15	Ⅲc	無文?,高台内側施釉	見込み印刻草花			5.0	磁器質	黒色粒	10Y6/2オリーブ灰	N7/灰白		高台内側無釉
1058	青磁	椀	龍Ⅱc			22M5	Ⅲc	鎬蓮弁,高台畳付·内側無釉	見込み花文·うず巻,施釉		2.1		磁器質	褐·灰·黒色粒	10GY6/1緑灰	N7/灰白		
1059	青磁	椀	龍Ⅱb×Ⅱa			19H14	Ⅲc	蓮弁,高台墨付·内側無釉	無文,施釉		(2.1)	3.2	磁器質	黒色粒	5GY7/1明オリーブ灰	N8/灰白		
1060	青磁	椀	龍Ⅱb?			23I1·6	Ⅲc·Ⅲb2	鎬蓮弁,高台畳付·内側無釉	無文,施釉		(2.6)	4.9	磁器質	黒·白色粒	7.5GY6/1緑灰	N7/灰白		
1061	青磁	椀	龍Ⅰ×Ⅱab			26N6	Ⅲc	無文,高台畳付,内側無釉	無文,施釉		(1.65)	5.4	磁器質	褐·灰·黒色粒	10Y6/2オリーブ灰	N7/灰白		底部割り描え,高台端部摩耗
1062	青磁	椀	龍Ⅲ2	SD1449	Ⅰ	19O8, 20M8, 21H3	Ⅲc	鎬蓮弁,施釉	無文,施釉	16.0	(3.7)		磁器質	黒色粒	7.5GY6/1緑灰	N7/灰白		

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1063	青磁	小椀	龍Ⅲ2c			24H16	Ⅲc	細鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	9.8	(2.8)		磁器質	黒色粒	5GY6/1 オリーブ灰	N8/灰白		
1064	青磁	盤	龍Ⅲ			22I22，23I1	Ⅲc・Ⅲb2	無文，施釉	凹弁，施釉	25.0	3.2		磁器質	黒色粒少	10GY7/1 明緑灰	7.5Y7/1 灰白		
1065	青磁	盤	龍Ⅲ	SD1227，SD1340	1・2	21F，22I4・8・13，23I1・13	Ⅲb2・Ⅲc	無文，施釉	無文，施釉			13.4	磁器質・貫入	黒色粒	10Y6/1灰	N7/灰白		
1066	青磁	盤	龍Ⅲ			19H20・25	Ⅲc	無文，施釉	無文，施釉		1.8	10.1	磁器質・貫入	黒色粒	10Y6/2 オリーブ灰	N8/灰白		口縁つまみ上げ
1067	青磁	盤	龍Ⅲ			19H110	Ⅲc	高台端除き施釉	魚浮文，施釉			9.0	磁器質	褐・灰・黒色粒	7.5GY6/1 緑灰	N8/灰白		被熱
1068	青磁	椀	龍Ⅱa×b			21G4	Ⅲc	蓮弁，高台畳付・内側も施釉	無文，施釉			6.0	磁器質	黒色粒	7.5Y5/2 オリーブ灰	7.5Y7/1 灰白		
1069	朝鮮陶器	皿				23H10	Ⅲc	底外も施釉，底外目白痕	目痕	10.4	2.9	4.4	環硬	黒・白色粒	N8/灰白	7.5Y6/2 灰オリーブ		
1070	瀬戸・美濃	卸皿	後Ⅰ期			22I7	Ⅲc	ロクロナデ，施釉	ロクロナデ，施釉	15.0			環硬	精良	2.5Y7/3 浅黄	7.5Y8/1 灰白		灰釉
1071	瀬戸・美濃	浅椀	後Ⅰ～Ⅱ期			24N12	Ⅲc	下端付近無釉	施釉	15.6			環硬	精良	2.5YR6/4 にぶい橙	2.5Y8/2 灰白		
1072	青磁	盤	龍Ⅲ			21H23	Ⅲc	無文・施釉	無文・施釉	(24.0)			磁器質	黒色粒	7.5GY6/1緑灰	N8/灰白		
1073	珠洲	片口鉢	b/Ⅲ期			21I6・8・18，21L23	Ⅲb2・Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	37.8			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N5/灰		
1074	珠洲	片口鉢	b/Ⅲ期			21G9	Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	26.8			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N5/灰		
1075	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ1期			18G15，19G3・7，19H4，22I10	Ⅲc・Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	30.0			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N5/灰		
1076	瀬戸・美濃		前Ⅳ期			22J2，23J17	Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	14.0	3.4	7.0	環硬	黒色粒	2.5Y7/2 灰黄	N8/灰白		灰釉
1077	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ1期			24I11	Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	27.0			環軟	黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		口端外欠け
1078	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ2期			22G5・10，23G1	Ⅲb1・Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	30.8			環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
1079	珠洲	片口鉢				23H13・17・22・23	Ⅲb2・Ⅲc	静止糸，ロクロナデ	ロクロナデ，卸目			14.0	環軟	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
1080	珠洲	片口鉢	g/Ⅵ期			20H23	Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ，櫛目波状文，卸目				環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
1081	珠洲	壺R				21L20，22G19，22J21・23M12・17，25L16	Ⅲb2・Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ				環軟	海・黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
1082	珠洲	壺R				22I20	Ⅲc	ロクロナデ，静止糸	ロクロナデ			8.0	環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		
1083	珠洲	壺T	e/Ⅲ～Ⅳ1期			24M4	Ⅲc	ロクロナデ，櫛目波状文	ロクロナデ	15.8			環硬	海・黒・白色粒	N3/暗灰	N4/灰		
1084	珠洲	壺T	d/Ⅳ1期			20L10，22H4，23H7・9・11・14・15・17・20，23I4・5・8・9，24H1・2・11・16・23，24I6	Ⅲb1・2，Ⅲc	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具	14.3	31.3	11.4	環軟	海・黒・白色粒	7.5Y4/1灰	7.5Y5/1灰		
1085	珠洲	壺T	h/Ⅰ2期			8J3，22M12	Ⅲc'-1・Ⅲc	ロクロナデ，平行叩き，肩部ヘラ描き花押状文	ロクロナデ，無文あて具	24.0	(15.5)		環硬	海・英	N6/灰	N5/灰		
1086	珠洲	壺T	d/Ⅳ1期			20I24，20L5，21H16・17・24，21I2・12・22，21L15・20	Ⅲb2，Ⅲc	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具	23.8	(16.6)		環硬	海・白色粒	N6/灰	N4/灰		
1087	珠洲	壺T	b/Ⅱ期			23I23，25N6，26N17，3区不明	Ⅲc・Ⅲb・カクラン	ロクロナデ，格子目叩き	ロクロナデ，無文あて具	26.0	10.9		環硬	海・白色粒	N5/灰	N6/灰		673と同一個体か
1088	珠洲	壺T	d/Ⅲ期			21H19・23	Ⅲb2・Ⅲc	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，押圧無文あて具	16.8	(6.5)		環硬	海・白色粒	N6/灰	7.5Y5/1灰		
1089	弥生土器	釜	A			24H16	Ⅲc	擬凹線	ヨコナデ	18.2			酸軟	雲・灰・白色粒	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR6/3 にぶい褐		
1090	黒色土器	高杯	脚d×e			19H10	Ⅲc	ヘラミガキ	ヘラミガキ，黒処				酸軟	雲・赤色粒	5YR7/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙		内面に細かい剥離
1091	縄文土器	深鍋?	縄文系/早末～前初			24H21	Ⅲc	羽状縄文(非結束)	無文				酸軟	雲・セ・海・白色粒	7.5YR4/3褐	5YR4/6赤褐		
1092	土師質	小皿	R1			15K23	Ⅲc'-3	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.8	2.2	6.0	酸軟	赤・白色粒	10YR7/2 にぶい橙	10YR7/2 にぶい橙		
1093	土師質	皿	R1			15K23	Ⅲc'-3	ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	13.8	3.9	7.8	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR5/3 にぶい黄褐	2.5Y5/2 暗灰黄	右	
1094	土師器	柱状高台皿	R1			12L8	Ⅲc'-2	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	9.0	2.6	4.8	酸軟	雲・赤色粒	10YR8/2 灰白	10YR8/1 灰白		
1095	土師質	柱状高台皿	R1			10I6	Ⅲc'-2	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.0	酸軟	チ・白色粒	7.5YR5/4 にぶい褐	7.5YR5/3 にぶい褐		
1096	土師質	柱状高台皿	R1			12J25	Ⅲc'-2	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.8	酸軟	チ・雲・赤・白色粒	5YR7/8橙	5YR7/6橙		
1097	土師質	柱状高台皿	R1			14L11	Ⅲc'-2	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.6	酸軟	チ・赤色粒	2.5YR7/4 淡赤橙	5YR7/6橙		
1098	土師質	有台椀	R1			12K4	Ⅲc'-2	ロクロナデ	ヘラミガキ?			8.1	酸軟	チ・赤色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR8/3 浅黄橙		
1099	白磁	椀	Ⅱ1			11J21	Ⅲc'-2	施釉	施釉	16.2	(3.1)		陶質・貫入	黒色粒少	2.5Y8/1 灰白	N8/灰白		

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1100	青磁	椀	龍Ⅰ2			10I6	Ⅲc'-2	無文, 施釉	劃花文, 施釉	15.8	(3.8)		陶質・貫入	黒・白色粒	5GY6/1 オリーブ灰	7.5Y7/1 灰白		
1101	青磁	椀	龍Ⅱb			12K5	Ⅲc'-2	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	(15.0)	(3.3)		磁器質	灰・黒・白色粒	10Y6/2 オリーブ灰	N7/灰白		
1102	青磁	椀	龍Ⅱb			12K6	Ⅲc'-2	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	16.0	(2.7)		磁器質	黒色粒	5GY7/1 明オリーブ灰	N7/灰白		
1103	青磁	小椀	龍Ⅲ2b			9K22	Ⅲc'-2	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	9.4	(2.4)		磁器質	黒・白色粒	7.5GY6/1 緑灰	7.5Y8/1 灰白		
1104	須恵器	長頸瓶	Ⅰ			10J17	Ⅲc'-2	ロクロナデ	ロクロナデ	13.6			環硬	B	N5/灰	5Y5/1灰		
1105	瀬戸・美濃	香炉	後期			7J16	Ⅲc'-2	ロクロナデ	ロクロナデ				環硬	黒・白色粒	2.5Y7/2 灰黄	2.5Y8/2 灰白		
1106	瀬戸・美濃	瓶子	中期			7J23	Ⅲc'-2	施釉・無文	施釉・無文				環硬		2.5GY6/1 オリーブ灰	2.5Y7/2 灰黄		
1107	珠洲	壺R				10L5, 15F10, 16E6	Ⅲa・Ⅲc'-2	ロクロナデ	ロクロナデ		(7.5)	8.8	環軟	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		底部外面摩耗
1108	土師質	小皿	R1			9I10	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	9.2	1.9	5.2	酸軟	チ・雲・赤色粒	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR6/2 灰黄褐		
1109	土師質	小皿	R1			14J4	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	8.8	2.1	4.6	酸軟	チ・赤色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
1110	土師質	小皿	R1			14J7	Ⅲc'-1～3	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	8.5	2.1	4.2	酸軟	白色粒少	5YR5/8 明赤褐	5YR7/6橙		
1111	土師質	小皿	R1			10I4	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	8.0	2.1	6.2	酸軟	チ・赤・白色粒	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙		
1112	土師質	皿	R3			14J13	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 回転糸?	ロクロナデ	6.6	3.3	5.2	酸軟	チ・雲・赤色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙		
1113	黒色	柱状高台皿	R1			15F20	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			4.6	酸軟	チ少量・雲	10YR8/2 灰白	10YR8/2 灰白		
1114	土師器	柱状高台皿	R1			10I23	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			5.9	酸軟	チ・白色粒	7.5YR8/2 灰白	7.5YR8/2 灰白		
1115	土師質	有台小皿?	R1			7K4	Ⅲc'-1	ロクロナデ	ロクロナデ			7.1	酸軟	雲・白色粒	5YR6/2灰褐	5YR7/4 にぶい橙		
1116	土師質	皿	R1			15L8	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	13.7	5.1	5.8	酸軟	チ・雲	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙		
1117	白磁	椀	Ⅱ1a2			14J17	Ⅲc'-1	下端付近無釉	施釉	13.6	(5.2)		陶質	褐・黒色粒少	10Y7/1灰白	N7/灰白		
1118	白磁	椀	Ⅱ1			10I6	Ⅲc'-1	施釉	施釉	15.6	(2.9)		磁器質貫入	黒色粒少	10Y8/1灰白	N7/灰白		
1119	白磁	椀	Ⅳ			5I25	Ⅲc'-1	口縁下段, 施釉	施釉	14.4	(4.6)		磁器質	黒・白色粒	7.5Y7/1 灰白	10Y7/1灰白		
1120	白磁	椀	Ⅳ			14L2	Ⅲc'-1	施釉	施釉	14.4			磁器質	黒色粒少	7.5Y7/2 灰白	7.5Y7/1 白灰		
1121	白磁	椀	Ⅳ1a			10I25	Ⅲc'-1	高台無釉	施釉, 見込み沈線			7.0	磁器質	黒色粒多	2.5Y7/ Ⅰ 灰白	N8/灰白		
1122	白磁	皿	Ⅸd			12L15	Ⅲc'-1	口端無釉	口端無釉	11.6			磁器質	褐・黒色粒	10Y7/1灰白	10Y8/1灰白		
1123	白磁	皿	Ⅸ1			10H23	Ⅲc'	施釉	施釉			6.0	磁器質	黒色粒少	2.5GY7/1 明オリーブ灰	N8/灰白		
1124	青磁	椀	龍Ⅱb			7J24	Ⅲc'-1	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	(16.0)			磁器質	黒・白色粒	10GY6/1 緑灰	N7/灰白		
1125	青磁	椀	龍上田BⅣ			8J21	Ⅲc'-0	格子状の沈線, 施釉	無文, 施釉	17.0			磁器質, 貫入	褐・灰・白色粒	10Y5/2 オリーブ灰	7.5Y7/1 灰白		
1126	青磁	杯	龍Ⅲ			14I11	Ⅲc'-1	圏線?, 施釉	無文, 施釉	12.8			磁器質・貫入	黒色粒少	5GY6/1 オリーブ灰	5Y7/1灰白		
1127	青磁	杯	龍Ⅲ			13J20	Ⅲc'-1	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉				磁器質	黒色粒	7.5Y5/3 灰オリーブ	7.5Y8/1 灰白		被熱
1128	青磁	椀	龍Ⅱc			10K24	Ⅲc'-1	蓮弁, 高台畳付・内側無釉	見込み印刻花文			4.9	磁器質	杯・黒色粒	7.5Y7/2 灰白	7.5Y6/1灰		
1129	青磁	椀	龍Ⅱc			9L20	Ⅲc'-1	鎬蓮弁, 施釉	見込み印刻花文			5.2	磁器質	黒色粒	5GY6/1 オリーブ灰	N7/灰白		
1130	山茶椀	椀	南部系/第6～7型式			14J3	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 高台籾痕, 回転糸	ロクロナデ			8.0	環硬	黒・白色粒多	10YR7/2 にぶい黄橙	2.5Y7/1 灰白		見込み摩耗
1131	瀬戸・美濃	折縁皿	大窯第3～4段階			13J24	Ⅲc'-1	施釉	施釉	10.8			軟質	黒・白色粒少	5Y7/3浅黄	2.5Y8/3 淡黄		灰釉
1132	瀬戸・美濃	壺・瓶				14I7	Ⅲc'-1	ロクロケズリ, ロクロナデ, 無釉	ロクロナデ, 一部降灰, 無釉			8.4	環硬	黒色粒少	5Y7/3浅黄	2.5Y7/1 灰白		見込み摩耗, 灰釉
1133	珠洲	片口鉢	g/Ⅵ期			7K5	Ⅲc'-1	ロクロナデ	ロクロナデ, 櫛目波状文, 卸目	37.8			環硬	雲・白色粒	N5/灰	N6/灰		
1134	珠洲	小鉢	b/Ⅰ期			9K4	Ⅲc'	ロクロナデ	ロクロナデ	15.0			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N6/灰		
1135	青磁	稜花皿	龍			7J20	Ⅲc'-1	稜花, 無文, 施釉	沈線, 施釉	14.2	(2.7)		磁器質	黒色粒少	N8/灰白	7.5Y6/1灰		
1136	須恵器	甕	A1			15M	Ⅲc'-1	櫛目波状文2段, ロクロナデ	ロクロナデ				やや酸硬	白, C1	N7/灰	N6/灰		
1137	土師器	無台椀	Ⅰ			14J5	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.7	4.3	5.0	酸軟		7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙		
1138	土師器	無台椀	Ⅰ			14J2	Ⅲc'-1	ロクロナデ, 回転糸?	ロクロナデ	13.2	3.4	5.4	酸軟	チ・白色粒	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/3 にぶい褐		
1139	青磁	椀	龍Ⅱc			10H23	Ⅲc'	蓮弁, 高台畳付・高台内側無釉	見込み花文, 施釉			5.15	磁器質	褐・黒・白色粒	5BG7/1 明青灰	N7/灰白		
1140	青磁	椀	龍上田BⅣ			11F2	Ⅲc'	ヘラ描き蓮弁文, 施釉	無文, 施釉	(17.0)			磁器質	灰・黒・白色粒	2.5GY6/1 オリーブ灰	7.5Y6/2 灰オリーブ		
1141	珠洲	片口鉢	d/Ⅰ3期			11H20	Ⅲc'	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目無し	27.2			環硬	海・黒・白色粒	N4/灰	N5/灰	左	
1142	珠洲	片口鉢	f/Ⅳ2期			8E, 10E9, 11E21, 12F	Ⅲ・Ⅲb・Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	30.6				海・白色粒	N6/灰	N6/灰		内面剥落
1143	瓦器	椀				11H18	Ⅲc'	ヘラミガキ	ヘラミガキ			6.0	環軟	精良	5Y8/2灰白	5Y8/2灰白		
1144	白磁	椀	Ⅳ1a			15R24	Ⅲc	高台無釉, ロクロケズリ	沈線（見込み付近）施釉			6.8	磁器質	粗　黒色粒定量	5Y7/1灰白	N8/灰白		
1145	青磁	椀	龍Ⅱb			22O13	Ⅲc	鎬蓮弁, 施釉	無文, 無釉	15.6			磁器質	褐・黒色粒	5Y8/1灰白	7.5Y8/1 灰白		
1146	青磁	椀	龍上田D×EⅡ			17P4・12・23	Ⅲa・Ⅲc	無文, 高台内側無釉	見込み沈線1条			6.0	磁器質	褐・黒・白色粒	10Y7/1灰	N7/灰白		不透明釉, 半濁化, 一部酸化
1147	珠洲	片口鉢	d/Ⅱ期			16S3	Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	31.2			環硬	海・黒・白色粒	5B5/青灰	N5/灰		

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1148	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期			10E20・23・25	Ⅲb・Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	32.4			環硬	海・黒・白色粒	N4/灰	N4/灰		
1149	土師質	小皿	R2			19O10	Ⅲc	ロクロナデ	ロクロナデ	7.8			酸軟	黒・赤・白色粒	5YR7/6橙	5YR7/6橙		
1150	土師器	無台椀	Ⅰ			19P7・8	Ⅲc	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	14.0	4.0	6.0	酸軟	チ・白色粒	10YR7/3にぶい橙	5YR6/8橙	右	
1151	土師質	小皿	T1			23J8	Ⅲb2	ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.4	1.9		酸軟	黒・白色粒	5YR7/4にぶい橙	5YR3/2暗赤褐		口縁部内外炭化物
1152	土師質	小皿	T1			22H17	Ⅲb2	ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.4	1.6		酸軟	雲・黒色粒多	2.5YR6/3にぶい橙	10YR7/2にぶい黄橙	右	
1153	土師質	小皿	R2			21G10	Ⅲb2	ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ	7.9	1.3		酸軟	黒色粒	2.5Y7/3浅黄	2.5Y7/3浅黄		内面炭化物
1154	土師質	小皿	R2			23H22	Ⅲb2	ロクロナデ，回転糸，板目圧痕	ロクロナデ，静止ナデ	8.2	1.8		酸軟	雲・黒・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	5YR7/4にぶい橙		
1155	土師質	皿	R2			21H21	Ⅲb2	ロクロナデ，板目圧痕	ヨコナデ，静止ナデ	11.2	2.7		酸軟	赤・白色粒	2.5YR7/6橙	5YR7/6橙	右	
1156	青磁	皿	同安Ⅰ1a			23I11	Ⅲb2	無文，施釉，体下・底部無釉	無文	9.8	2.5	4.4	陶質	黒色粒	7.5GY7/1明緑灰	N7/灰白		
1157	青磁	皿	同安Ⅰ1a			22I20	Ⅲb2	無文，施釉，体下・底部無釉	無文	9.2	1.7	4.2	陶質	褐・黒色粒	10GY6/1緑灰	10Y7/1灰白		
1158	青磁	椀	同安Ⅰ1b			22I24	Ⅲb2	櫛描文，施釉	櫛描文，施釉				陶質	褐・黒色粒	2.5Y6/1灰黄	5Y7/1灰白		口縁つまみ上げ
1159	青磁	椀	龍Ⅰ4			23I23	Ⅲb2	無文，施釉	劃花文，施釉	17.0			磁器質	褐・黒色粒	5GY6/1オリーブ灰	7.5Y7/1灰白		
1160	青磁	椀	龍Ⅱb			23I3・7	Ⅲb2	鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	黒色粒	2.5GY6/1オリーブ灰	N9/灰白		
1161	青磁	椀	龍Ⅱb			20K1	Ⅲb2	鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	黒色粒	7.5GY6/1緑灰	N8/灰白		
1162	青磁	椀	龍Ⅲ2c			21G18	Ⅲb2	鎬蓮弁，施釉	無文・施釉	15.0			磁器質	灰・黒・白色粒	2.5GY7/1明オリーブ灰	7.5Y6/1灰		
1163	青磁	椀	被建系F～G期			23I6	Ⅲb2	線描蓮弁，下部無釉	無文，見込み釉掻き取り				陶質	白色粒	5Y6/2灰オリーブ	10Y7/1灰白		
1164	青磁	小椀	龍Ⅲ2c			22I16	Ⅲb2	鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	13.2			磁器質	黒・白褐色粒	10Y7/2灰白	N8/灰白		
1165	青磁	皿	龍上田D			22K20	Ⅲb2	無文，外反，施釉	無文，施釉	11.0			磁器質	黒色粒	10Y5/2オリーブ灰	7.5Y7/1灰白		
1166	青磁	杯	龍Ⅲ			23I4	Ⅲb2	蓮弁，施釉	無文，施釉	12.1			磁器質	黒色粒	10GY6/1緑灰	10Y7/1灰白		
1167	青磁	杯	龍Ⅲ			22J3	Ⅲb2	無文，施釉	無文，施釉	13.4			磁器質	黒色粒	10GY6/1緑灰	N8/灰白		
1168	青磁	椀	龍上田DⅡ			2区21ライン	Ⅲb2	無文，外反，施釉	無文，施釉	17.8			陶質	黒・白色粒	10YR5/2オリーブ灰	N8/灰白		
1169	青磁	稜花皿	龍			23J17	Ⅲb2	稜花，無文，施釉	ヘラ描き文，施釉	(14.6)			磁器質	黒・白色粒	N8/灰白	7.5Y7/1灰白		
1170	青磁	皿	龍			23K7	Ⅲb2	無文，外反，施釉	無文，施釉	14.2			磁器質	黒色粒少	5GY6/1オリーブ灰	N8/灰白		
1171	青磁	小椀	龍上田BⅣ			20I17	Ⅲb2	線描細蓮弁，施釉	櫛目，施釉				磁器質	黒色粒	7.5Y6/2灰オリーブ	N8/灰白		
1172	青磁	小椀×杯	龍Ⅲ			22G13	Ⅲb2	無文，高台先端を除き施釉	無文，施釉			3.1	磁器質	黒・灰色粒	10GY6/1緑灰	10Y7/1灰白		
1173	青磁	小椀	龍Ⅲ			22I13	Ⅲb2	無文，高台先端を除き施釉	無文，施釉			4.0	磁器質	褐・黒色粒	5GY6/1オリーブ灰	N8/灰白		
1174	青磁	椀	龍Ⅱc			23H22	Ⅲb2	蓮弁，高台畳付・内側無釉	見込み印刻花文			5.0	磁器質	褐・黒色粒	7.5Y5/3灰オリーブ	N7/灰白		
1175	青磁	椀	龍Ⅱ			23I6	Ⅲb2	無文，高台畳付・内側無釉	無文，施釉			5.3	磁器質	褐・灰・黒・白色粒	7.5GY6/1緑灰	N8/灰白		割り揃え
1176	青磁	盤	龍Ⅲ			24J22	Ⅲb2	無文，施釉	無文，施釉	24.8			磁器質	精良	10GY6/1緑灰	2.5Y8/1灰白		被熱か
1177	青磁	盤	龍Ⅲ			22J22	Ⅲb2	無文，施釉	無文，施釉	25.8			磁器質	黒色粒	7.5Y6/2灰オリーブ	N8/灰白		
1178	青磁	杯	龍Ⅲ			23H17	Ⅲb2	無文・施釉	無文・施釉	14.6			磁器質	黒・白色粒	5GY7/1明オリーブ灰	N8/灰白		
1179	青磁	盤	龍Ⅲ			22I7	Ⅲb2	無文，施釉	凹弁，施釉			9.4	磁器質	黒色粒	10GY6/1緑灰	N8/灰白		被熱
1180	青磁	杯?	龍Ⅲ			24I16	Ⅲb2	無文，施釉	魚浮文，施釉				磁器質	黒色粒少	7.5GY6/1緑灰	2.5Y8/1灰白		
1181	白磁	皿	Ⅸb			22J1	Ⅲb2	施釉	口縁端部無釉	10.9			磁器質	黒色粒少	7.5Y7/2灰白	10Y8/1灰白		外面に部分的露胎あり
1182	白磁	皿	Ⅸ			23I6	Ⅲb2	施釉	口縁端無釉	12.0			磁器質	黒色粒多	10Y7/1灰白	7.5Y8/1灰白		漆継ぎ
1183	白磁	皿	Ⅸ			23L18	Ⅲb2	施釉	口縁端部無釉	11.2			磁器質	黒色粒極少	2.5GY8/1灰白	N8/灰白		
1184	白磁	皿	Ⅸ			22I16	Ⅲb2	施釉	口縁端部無釉	11.8			磁器質	黒色粒	5GY7/1明オリーブ灰	N8/灰白		
1185	白磁	椀	Ⅸ			23I18	Ⅲb2	施釉	口縁端部無釉	15.1			磁器質	黒色粒	5GY7/1明オリーブ灰	N8/灰白		
1186	白磁	皿	Ⅳ2			20K4	Ⅲb2	施釉	施釉	10.3			磁器質	褐・黒色粒少	5GY7/1明オリーブ灰	5Y8/1灰白		
1187	白磁	皿	森田D			22J14	Ⅲb2	体下・底部無釉	施釉			3.4	磁器質	黒色粒多	10Y7/1灰白	N8/灰白		
1188	青白磁	合子蓋	F期			22J10	Ⅲb2	凸文花弁，施釉	無釉	7.6			磁器質	黒色粒	10GY7/1明緑灰	7.5Y8/1灰白		
1189	青白磁	合子蓋				22I9	Ⅲb2	蓮弁，口縁端部無釉	無釉	5.0			磁器質	黒色粒	7.5GY7/1明緑灰	N8/灰白		
1190	青白磁	合子蓋	F期?			22I22	Ⅲb2	蓮弁，花弁，施釉	無釉	4.8	1.1	3.4	磁器質	精良	5G7/1明緑灰	10Y8/1灰白		
1191	青白磁	合子身				22J18	Ⅲb2	2本1単位の沈線，口縁下端無釉	施釉	7.8			磁器質	黒色粒	10G7/1明緑灰	5Y8/1灰白		型文
1192	白磁	四耳壺	Ⅱ類			20L22	Ⅲb2～3	下半・高台無釉	無釉			7.9	陶質	褐・白色粒	7.5Y7/2灰白	N7/灰白		
1193	青白磁	壺				22I18	Ⅲb2	高台端無釉	施釉			10.2	磁器質	黒色粒	5G7/1明緑灰	N8/灰白		
1194	青花	皿	小野B			19J5	Ⅲb2～3	圏線（呉須染付）	唐草?（呉須染付）			6.0		黒色粒	7.5Y8/1灰白	N8/灰白		
1195	瀬戸・美濃	平椀	中～後期			23J7	Ⅲb2	施釉，無文	施釉，無文	15.0			環硬	白色粒少	5Y6/3オリーブ黄	N8/灰白		灰釉
1196	瀬戸・美濃	平椀	中～後期			22J9	Ⅲb2	施釉，無文	施釉，無文	17.0			環硬	白色粒少	7.5Y7/3浅黄	2.5Y8/3淡黄		灰釉
1197	瀬戸・美濃	平椀	後Ⅳ～Ⅴ期			22H1	Ⅲb2	高台削り出し，糸切り痕残る	施釉，無文			5.0	軟質	黒・白色粒少	7.5Y7/3浅黄	7.5Y8/1灰白		高台端摩耗，灰釉

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1198	瀬戸・美濃	緑釉小皿	後Ⅰ			20J4	Ⅲb2	口縁端部施釉, 無文	口縁端部施釉, 無文	13.8			硬質	黒色粒少	5Y4/3 暗オリーブ	N7/灰白		灰釉
1199	瀬戸・美濃	天目椀	後期?			22G6	Ⅲb2	施釉, 無文	施釉, 無文	13.0			環硬	精良	2.5Y3/3 暗オリーブ褐	7.5Y7/1 灰白		褐色釉
1200	瀬戸・美濃	天目椀	後期?			23J21	Ⅲb2	施釉, 無文	施釉, 無文	11.8			環硬	黒色粒少	2.5Y7/1 灰白	2.5Y8/3 淡黄		褐色釉
1201	瀬戸・美濃	鉢?	前Ⅱ?			22I8·10, 23I2·8	Ⅲb2	底部無釉, 回転糸	施釉	13.1	5.1	7.0	環硬	黒·白色粒	7.5Y7/3 浅黄	2.5Y8/1 灰白		灰釉
1202	瀬戸・美濃	緑釉小皿	後Ⅲ～Ⅳ			21K3	Ⅲb2	口縁端部施釉	施釉	11.0			環硬	精良	5Y7/3浅黄	N8/灰白		灰釉
1203	瀬戸・美濃	緑釉小皿	後Ⅲ～Ⅳ?			23I5	Ⅲb2	口縁端部施釉, 回転糸	口縁端部施釉	9.0	2.5	5.4	環硬	黒色粒	2.5Y7/3 灰黄	2.5Y8/4 淡黄		褐色釉
1204	瀬戸・美濃	小杯Ⅱ	後Ⅲ期			20J6	Ⅲb2	上半施釉, 回転糸	ロクロナデ, 施釉	6.0	1.95	3.4	環硬	黒·白色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	7.5Y7/1 灰白		褐色釉
1205	瀬戸・美濃	花瓶	中Ⅳ～後期			21I16	Ⅲb2	施釉	無釉				環硬	黒·白色粒少	5Y6/2 灰オリーブ	N7/灰白		褐色釉
1206	瀬戸・美濃	瓶子	古瀬戸中期			10E19	Ⅲb	施釉	上施釉, 下ロクロナデ	5.0			環硬	黒色粒	2.5Y7/1 灰白	2.5Y8/2 灰白	右?	漆継ぎ
1207	瀬戸・美濃	卸皿	前Ⅳ～中Ⅰ期			21I15, 22I16	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	14.0			環硬	白色粒	2.5Y7/2 灰黄	N8/灰白	右?	
1208	瀬戸・美濃	筒型香炉	後Ⅱ期			23K12	Ⅲb2	ロクロケズリ, 一部釉	施釉			11.0	環硬	精良	7.5Y5/3 灰オリーブ	5Y8/1灰白		灰釉
1209	珠洲	片口鉢	b/Ⅳ1期			21G7·12·13·17·19·22	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目8本·8単位	23.8			環硬	海·黒·白色粒	2.5Y6/1灰	2.5Y6/1灰		
1210	珠洲	小鉢	e/Ⅱ期			19G24, 20I23, 21H22, 21I8	Ⅲb2	ロクロナデ, 静止糸	ロクロナデ, 卸目無し	18.0	9.3	9.8	環硬	海·白色粒	N4/灰	N4/灰		摩耗少い
1211	珠洲	片口鉢	b/Ⅲ期			21I15	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ	12.2			環硬	海·黒·白色粒	N6/灰	N6/灰		
1212	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ1期			20H19, 22I10, 23I9·18, 23K15	Ⅲb2	ロクロナデ, 静止糸, 板目圧痕	ロクロナデ, 卸目無し	25.2	11.1	11.2	環やや軟	海·黒·白色粒	N4/灰	N4/灰		
1213	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ3期			21G5, 22I5·10	Ⅲ·Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	30.4	12.5	12.4	環硬	海·白色粒	N6/灰	N7/灰		外面摩耗
1214	珠洲	片口鉢	e/Ⅳ1期			21G13·18	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	32.6			環硬	海·黒色粒	N6/灰	N6/灰		
1215	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ3期			23G15·18, 23H19	Ⅲb·Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	27.8			環硬	海·白色粒	7.5YR5/1 褐灰	N6/灰		
1216	珠洲	片口鉢	g/Ⅵ期			20K5	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ, 櫛目波状文, 卸目	36.6			環硬	海·白色粒	N5/灰	N5/灰		
1217	珠洲	片口鉢	g/Ⅵ期			21J4	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ, 櫛目波状文, 卸目				環やや軟	海·黒·白色粒	N7/灰白	N7/灰白		
1218	珠洲	片口鉢	g/Ⅴ期			21K12	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ, 櫛目波状文	33.6			環硬	海·黒·白色粒	5Y6/1灰	5Y6/1灰		
1219	珠洲	片口鉢	g/Ⅵ期			21L25	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ, 櫛目波状文				環硬	海·白色粒	N6/灰	N7/灰		
1220	珠洲	壺R	b/Ⅱ期			23J1	Ⅲb2	ロクロナデ, 肩部波状文	ロクロナデ	9.0			環硬	海·黒色粒	N4/灰	N5/灰		
1221	珠洲	壺R	d/Ⅳ1期			21I·22I·23I·23J	Ⅲb2	ロクロナデ, 静止糸	ロクロナデ	8.6		9.8	環硬	海·黒·白色粒	5Y7/1灰白	5Y7/1灰白		
1222	珠洲	壺R	d/Ⅳ3期			21L20	Ⅲb'	ロクロナデ	ロクロナデ	10.3			環硬	海·白色粒	N5/灰	N5/灰		
1223	珠洲	壺R	d/Ⅳ1期			21G12·14·17·23·24, 22G6	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ	8.8			環硬	海·白色粒	N5/灰	N5/灰		
1224	珠洲	壺R				24I7·12	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ				環硬	海·白色粒	7.5Y5/1灰	7.5Y5/1灰		
1225	珠洲	壺R				20H15	Ⅲb2	ロクロナデ, 静止糸	ロクロナデ			9.6	環硬	英·海	N4/灰	N4/灰		
1226	珠洲	壺R				22I12	Ⅲb2	ロクロナデ, 静止糸	ロクロナデ			8.0	環軟	海·白色粒	7.5Y5/灰	7.5Y5/灰		No.1224と同一個体か
1227	珠洲	甕	h/Ⅳ2期			20J5	Ⅲb2	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 無文あて具	(48.0)			環硬	海·白色粒	N5/灰	N5/灰		
1228	珠洲	壺T	d/Ⅰ2期			23I6	Ⅲb2	ロクロナデ	ロクロナデ	20.6			環硬	海·白色粒	N6/灰	N6/灰		
1229	珠洲	壺T	d/Ⅱ期			20J5, 2区不明	Ⅲb2	ロクロナデ, 平行叩き, ヘラ描き「Ⅲ」	口　ロクロナデ, 無文あて具	17.6			環硬	海·黒·白色粒	N6/灰	N6/灰		
1230	珠洲	甕				22J1·3·13	Ⅲb2	平行叩き, ヘラ描き「　」	無文あて具				環硬	海·黒·白色粒	N4/灰	N6/灰		
1231	珠洲	甕	h/Ⅳ2期			21H20·24·25, 21I15·18, 21K1, 21Q19, 22H16·21	Ⅲb2·Ⅲb·Ⅲb1	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 無文あて具	41.4			環硬	海·白色粒	N5/灰	N5/灰		
1232	珠洲	甕	h/Ⅳ1期	溝		19G24, 23I3	Ⅰ·Ⅲb2	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 無文あて具	49.0			環硬	海·白色粒	N5/灰	N5/灰		SD1498か
1233	珠洲	甕	e/Ⅱ期	P2721·2304	1	21L15, 22J1·9, 23J6, 24I11	Ⅲb2'·Ⅲc'-1·Ⅲb2	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 無文あて具	63.0			環硬	海·黒·白色粒	10YR7/1 灰白	10YR7/1 灰白		
1234	珠洲	甕	h/Ⅳ1期			22I1	Ⅲb2	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 無文あて具	58.0			環硬	海·黒·白色粒	N4/灰	N4/灰		
1235	須恵器	長頸瓶	Ⅲ			23K7	Ⅲb2	ロクロナデ, 頸部リング状の凸帯	ロクロナデ				環硬	D	N6/灰	N6/灰		
1236	土師器	高杯	脚b			20H15	Ⅲb2	ヘラミガキ?	ナデ?				環硬	灰·赤色粒	7.5YR6/1褐	7.5YR8/2 灰白		
1237	土師器	高杯	脚b			24H11	Ⅲb2	ヘラミガキ? 赤彩?	ナデ?				酸軟	灰·赤色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/1 灰白		
1238	土師器	高杯	脚b			23H4	Ⅲb2	ハケメ, ヘラミガキ	ナデ				酸軟	雲·白色粒	7.5YR5/3 にぶい褐	N2/黒		
1239	肥前系陶器	小椀	大橋Ⅰ～Ⅱ			11G23	Ⅲb2	体部下半·高台無釉	施釉	6.6		2.7	酸硬	精良	7.5Y5/2灰オリーブ	7.5YR7/3 にぶい橙		灰釉
1240	肥前系陶器	小椀	大橋Ⅰ～Ⅱ			23K13	Ⅲb2	口縁施釉, 高台無釉	施釉			2.7	酸硬	精良	5Y8/2灰白	7.5YR7/4 にぶい橙		灰釉
1241	肥前系陶器	皿	大橋Ⅰ～Ⅱ			22K25	Ⅲb2	施釉, 輪花?	施釉	11.8			環軟	精良	10YR4/3 赤褐	7.57/1灰白		灰釉

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1242	越中瀬戸	皿				22I24	Ⅲb2	口縁施釉，高台無釉	口縁施釉，見込み無釉	10.2	1.7	7.4	硬質	精良	2.5GY3/1暗灰オリーブ	10YR8/4浅黄橙		灰釉
1243	越中瀬戸	皿				19J15	Ⅲb2	口縁施釉，高台無釉	口縁施釉，見込み無釉	11.4		6.0	酸硬	褐・赤・白色粒	2.5Y8/2灰白	7.5YR8/3浅黄橙		
1244	越中瀬戸	向付				21J1	Ⅲb2	口縁部刻み，輪花	鉄釉	14.6			環硬	黒・白色粒	7.5Y6/2灰オリーブ	10Y7/1灰白		鉄釉
1245	越中瀬戸	天目椀				23K19	Ⅲb2	無釉	施釉			3.8	酸硬	黒色粒少	5YR4/3にぶい赤褐	7.5Y8/1灰白		
1246	土師質	皿	T2			20J21	Ⅲb1	ヨコナデ	ヨコナデ	14.2			酸軟	雲・赤・黒色粒	10YR3/1黒褐	10YR3/2黒褐		
1247	土師質	小皿	T2			20J21	Ⅲb1	ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	9.4			酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR8/4浅黄橙	7.5YR8/6浅黄橙		
1248	土師質	小皿	T2			22F25	Ⅲb1	ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	9.4			酸軟	白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
1249	土師質	皿	R3			22H18	Ⅲb1	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			7.0	磁器質	赤・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/6橙		
1250	瓷器系陶器	片口鉢					Ⅲb1	ナデ	ナデ，御目				酸硬	白色粒多	2.5Y6/1赤灰	2.5Y6/1赤灰		
1251	青花	椀?	小野B?			22J14	Ⅲb1	圏線，唐草?（呉須染付）	無文，施釉				磁器質	黒色粒少	N8/1灰白	N8/灰白		
1252	青花	皿?	小野B?			21I21	Ⅲb1	花文（呉須染付）	無文，施釉				磁器質	黒色粒	N8/1灰白	N8/灰白		
1253	青磁	椀	龍Ⅲb1			23H 6	Ⅲb1	蓮弁，高台内側無釉	無文，見込み無釉			3.2	磁器質	黒・白色粒	10Y6/2オリーブ灰	10Y7/1灰白		一部酸化
1254	青磁	椀	龍Ⅲ2c			22J4・12，23J2	Ⅲb2・Ⅲb1	細鎬蓮弁	無文，施釉	15.4			磁器質	黒色粒多	10G7/1明青灰	N8/灰白		
1255	青磁	椀	龍Ⅱb×Ⅲ×Ⅳ			21J15	Ⅲb1	線描鎬蓮弁	無文，施釉	16.4			磁器質	黒色粒	10Y6/2オリーブ灰	7.5Y7/1灰白		
1256	青磁	椀	龍Ⅳ			21J22	Ⅲb1	鎬無蓮弁，口縁輪花状	無文，施釉	16.0			磁器質	褐・灰・白色粒	10Y4/2オリーブ灰	N7/灰白		
1257	青磁	椀	龍上田DⅡ			22I22	Ⅲb1	無文，外反，施釉	無文，施釉	15.6			磁器質	黒色粒	10Y5/2オリーブ灰	N7/灰白		
1258	青磁	椀	龍Ⅱb			22F8，23I2	Ⅲb1	蓮弁，施釉	無文，施釉			5.5	磁器質	褐・黒色粒	10Y6/2オリーブ灰	N8/灰白		
1259	瀬戸・美濃	椀?	中～後期?			21J16	Ⅲb1	ロクロナデ，施釉	ロクロナデ，施釉	12.8			環硬	黒色粒	2.5Y7/1灰白	N8/灰白		漆継ぎ
1260	瀬戸・美濃	内禿皿	大窯第6小期			23G17	Ⅲb1	口縁端部施釉，ロクロナデ	口縁端部施釉，ロクロナデ	9.0			硬質	黒・白色粒多	2.5Y8/1灰白	2.5Y8/1灰白		灰釉
1261	瀬戸・美濃	緑釉小皿	後Ⅰ～Ⅲ期			20J18	Ⅲb1	無釉，回転糸	上端施釉			4.4	軟質	黒・白色粒多	2.5YR7/1灰白	2.5Y8/3淡黄		見込み摩耗，灰釉
1262	瀬戸・美濃	卸皿	前Ⅳ～中Ⅰ期			23G8	Ⅲb1	回転糸	卸目				酸硬	黒・白色粒	7.5Y6/2灰オリーブ	10YR7/4にぶい黄橙		灰釉
1263	瀬戸・美濃	筒型香炉				2L23	Ⅲb1	無釉，回転糸後ロクロケズリ	一部施釉			10.0	環硬	黒色粒少	10YR4/3にぶい黄褐	7.5Y8/1灰白		割り揃え，研削具に転用
1264	珠洲	片口鉢	b/Ⅳ2期			23G24	Ⅲb1	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	23.2			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
1265	珠洲	壺R	Ⅰ～Ⅱ期			20L14	Ⅲb1	ロクロナデ	ロクロナデ		(4.6)		環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		肩部にヘラ描き文様
1266	瀬戸・美濃	緑釉小皿	後Ⅲ～Ⅳ			22H17	Ⅲb2	無釉，回転糸	上半施釉		2.1	5.4	環硬	褐・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5Y8/1灰白		褐色釉
1267	志野	稜皿				20I23	Ⅲb1	無文，施釉	無文，施釉				環硬	黒・白色粒	7.5Y7/1灰白	7.5Y7/1灰白		
1268	瀬戸・美濃	中皿	大窯第7小期			20J18	Ⅲb1	無文，施釉	凹弁，施釉	10.0			環硬	精良	2.5Y7/1灰白	N7/灰白		灰釉
1269	肥前系陶器	皿	大橋Ⅰ～Ⅱ期			20J23	Ⅲb1	上半施釉下半無釉	施釉	11.5			酸硬	褐色粒	10YR8/3浅黄橙	10YR7/3にぶい黄橙		灰釉
1270	肥前系陶器	皿	大橋Ⅰ～Ⅱ期			21J17	Ⅲb1	上半施釉下半無釉	見込み無釉	10.8			酸硬	黒色粒	7.5YR6/3にぶい褐	10YR8/3浅黄橙		灰釉
1271	肥前系陶器	鉢	大橋Ⅰ～Ⅱ期			21J16	Ⅲb1	上半施釉下半無釉	見込み無釉	32.2			環硬	黒色粒	7.5YR4/3褐	10YR7/3にぶい黄橙		灰釉
1272	越中瀬戸	皿				22J6・8	Ⅱb2・Ⅲb1	体下，高台無釉	口縁施釉，見込み印花			5.0	酸硬	黒・白色粒	2.5YR3/4暗赤褐	N7/灰白		灰釉
1273	越中瀬戸	ひだ皿				20I23	Ⅲb1	無文，施釉	無文，施釉	12.0			酸硬	赤・白色粒	2.5Y7/4浅黄	5Y7/1灰白		鉄釉
1274	越中瀬戸	皿				20J7	Ⅲb1	高台無釉	見込み無釉・印花文			5.4	酸硬	黒・白色粒	5GY7/1明オリーブ灰	7.5YR7/6橙		灰釉
1275	越中瀬戸	皿				20J21	Ⅲb1	高台無釉	見込み無釉・印花文			4.9	酸硬	黒・白色粒	10R5/4赤褐	5Y7/1灰白		灰釉
1276	越中瀬戸	天目椀				19I15	Ⅲb1	施釉，無文	施釉，無文	11.4			酸硬	黒色粒	2.5Y6/4にぶい黄	2.5Y8/3淡黄		褐色釉
1277	肥前系磁器	小椀?				20J1	Ⅲb1	施釉，無文	施釉，無文	9.6			磁器質	精良	5GY7/1明オリーブ灰	N8/灰白		青磁
1278	肥前系磁器	椀	大橋Ⅲ期			22L13	Ⅲb1	一重網目（呉須染め付け）	施釉，無文	10.6			磁器質	精良	5Y7/1灰白	7.5Y8/1灰白		釉斑あり
1279	白磁	椀	Ⅳ			11H11	Ⅲb'	施釉，無文	施釉	15.0			磁器質	黒色粒	2.5Y7/1灰白	N8/灰白		釉斑あり
1280	白磁	皿	Ⅸb			9H23	Ⅲb'	施釉，無文	口縁端部無釉	10.2			磁器質	黒色粒多	5GY7/1明オリーブ灰	N8/灰白		漆継ぎ
1281	白磁	皿	Ⅸb			11E12	Ⅲb	施釉，無文	口縁端部無釉	10.8			磁器質	褐・黒色粒少	7.5Y7/1灰白	5Y8/1灰白		
1282	白磁	皿	Ⅸc			10H22	Ⅲb'	施釉，無文	口縁端部無釉	12.0			磁器質	黒色粒多	5GY7/1明オリーブ灰	N8/灰白		気泡少量あり
1283	青磁	椀	同安Ⅰ1b			19E24	Ⅲb	櫛目，施釉	沈線，施釉	16.0			陶器質	黒色粒	5Y8/1灰白	7.5Y8/1灰白		
1284	青磁	椀	龍Ⅱb			12F	Ⅲb	鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	15.8			磁器質	黒・白色粒	7.5GY7/1明緑灰	N8/灰白		
1285	青磁	稜花皿	龍			11G19	Ⅲb	稜花，無文	無文，施釉	15.0			磁器質	黒・白色粒	N8/灰白	2.5Y7/1灰白		
1286	青磁	小椀	龍Ⅱb			11F9	Ⅲb	鎬蓮弁，高台畳付・内側無釉	無文，施釉	11.7	4.5	4.2	磁器質	灰・黒色粒	5Y5/3灰オリーブ	5Y5/3灰オリーブ		
1287	青花	皿	小野B			11G5	Ⅲb	牡丹唐草・圏線（呉須染付）	唐草・圏線（呉須染付）	11.8			磁器質	黒色粒	7.5GY8/1明緑灰	N8/灰白		
1288	青花	皿	小野B			12G4	Ⅲb	唐草・圏線（呉須染付）	圏線（呉須染付）	13.0			磁器質	黒色粒	N8/1灰白	N8/灰白		
1289	珠洲	壺	Ⅰ～Ⅱ期			10E19	Ⅲb	櫛目波状文，ロクロナデ	ロクロナデ				環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N7/灰		
1290	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期			10I19	Ⅲb'-1	ロクロナデ，ヘラ描き「×」	ロクロナデ，卸目無し	19.6			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
1291	珠洲	片口鉢	d/Ⅰ3期			10H14	Ⅲb'	ロクロナデ	ロクロナデ	28.0			環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1292	珠洲	壺T				10H7, 11H12	Ⅲb'	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 無文あて具				環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N6/灰		
1293	珠洲	壺T				9I12	Ⅲb'-2～3	ロクロナデ, 不調整, 砂底	ロクロナデ		(7.1)	16.0	環硬	黒・白色粒	2.5Y5/1 黄灰	2.5Y6/1 黄灰		
1294	土師器	無台椀				13C21	Ⅲb	ロクロナデ	ロクロナデ	15.9			酸軟	黒・白色粒	10YR4/1 褐灰	10YR6/3 にぶい黄橙		
1295	越中瀬戸	皿	鉄釉			11G12, 12G6・12	Ⅲb	口縁施釉, 体下・高台無釉	口縁施釉	14.9		6.1	酸硬	白色粒	10YR4/2 灰黄褐	10YR8/4 浅黄橙		
1296	土師質	小皿	R1			10I10	Ⅲb'-4	ロクロナデ, 回転糸?	ロクロナデ?	9.6	3.2	5.0	酸軟	赤・白色粒	2.5Y8/3 淡黄	2.5Y8/3 淡黄		
1297	土師質	皿	R1			9I17・25	Ⅲb'-3～4	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	10.8	2.5	7.8	酸軟	地・白色粒少	5YR7/3 にぶい橙	5YR7/3 にぶい橙		
1298	瓦器	椀				10I7	Ⅲb'-3	ヘラミガキ?	ヘラミガキ?				環軟	精良	10YR6/2 灰黄褐	2.5Y7/1 灰白		
1299	珠洲	甕	h/Ⅳ2期			10I3	Ⅲb'-3	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 無文あて具	48.4			環硬	海・黒・白色粒	2.5YR5/1 赤灰	5YR7/1 明褐灰		
1300	青磁	椀	龍Ⅲ2c			9K4	Ⅲb' レキ	鎬蓮弁(細), 施釉	無文, 施釉	14.0			磁器質	黒色粒	10GY6/1 緑灰	N8/灰白		註記はⅢb' 砂レキ
1301	白磁	椀	Ⅴ×Ⅵ（Ⅴ2bか）			13K23	Ⅲb'-1	櫛目, 施釉	無文, 施釉	15.2			磁器質	黒色粒	2.5Y6/2 灰黄	N8/灰白		
1302	灰釉陶器	段皿				10K7	Ⅲb'	ロクロナデ	ロクロナデ	12.6			環硬	美濃	5YR6/4 にぶい橙	N7/灰白		註記はⅢb' 砂レキ
1303	青磁	盤	龍Ⅲ			13F12, 20H12, 21H20, 22H21, 23H15	Ⅲb	無文, 施釉	無文, 施釉			6.2	磁器質	黒色粒	5GY6/1 オリーブ灰	N8/灰白		単口縁
1304	青磁	稜花皿				20J23	Ⅲb	稜花, 無文	沈線, 施釉	15.0			磁器質	黒色粒	2.5Y5/2 暗褐黄	2.5Y8/1 灰白		
1305	白磁	角杯	森田D			20M9	Ⅲb	高台無釉, 割高台	無文, 施釉			3.6	陶質	黒色粒	2.5Y8/1 灰白	2.5Y8/2 灰白		多角形状
1306	瀬戸・美濃	香炉	後Ⅳ期			20M7	Ⅲb	体下無釉	口端施釉				環硬	黒・白色粒	2.5Y8/2 灰白	5Y8/1灰白		褐色釉
1307	瀬戸・美濃	入子	中期?			22M7	Ⅲb	ロクロナデ, 回転糸, 無釉	ロクロナデ, 施釉			3.4	環硬	褐・黒色粒少	2.5Y7/3 浅黄	2.5Y7/3 浅黄		
1308	瀬戸・美濃	瓶子	中期?			20L19	Ⅲb	ヘラ描き文様, 施釉	無釉				環硬	精良	2.5Y7/2 灰黄	2.5Y8/2 灰白		
1309	肥前系陶器	皿	大橋Ⅱ期			24M11	Ⅲb	高台無釉	施釉, 砂目痕			4.0	酸硬	精良	5Y8/1灰白	5YR6/4 にぶい橙		
1310	肥前系陶器	皿	大橋Ⅰ期			21M19	Ⅲb	高台無釉	施釉, 胎土目痕			4.0	酸硬	褐・白色粒	5YR7/6橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
1311	土師質	小皿	R3			22M13	Ⅲb	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			6.0	酸軟	赤・白色粒	7.5YR7/3 にぶい橙	10YR7/2 にぶい黄橙		
1312	瀬戸・美濃	花瓶	後期?			15Q22	Ⅲb	無文, 施釉	無文, 無釉				環硬	褐・黒・白色粒	5Y7/2灰白	5Y8/1灰白		
1313	土師質	柱状高台皿	R1			14E24	Ⅲa	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	9.0	2.0	4.8	酸軟	チ・赤・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR8/4 浅黄橙		
1314	土師質	小皿	R2			20E12	Ⅲa	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	8.8	2.0	6.0	酸軟	雲・黒色粒多	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/4 浅黄橙		
1315	土師質	皿	R2			14F23	Ⅲa	ロクロナデ, 回転糸, 板目圧痕	ロクロナデ, 静止ナデ	10.4	2.7	6.1	酸軟	黒色粒多	7.5Y4/3 暗オリーブ	7.5Y4/3 暗オリーブ		
1316	土師質	小皿	T1			14F20・25	Ⅲa	ヨコナデ, 不調整	ヨコナデ, 静止ナデ	8.5	2.3		酸軟	雲・黒・白色粒	10GY6/1 緑灰	10GY6/1 緑灰		内外面炭化物
1317	土師質	小皿	T1			16G8	Ⅲa	ヨコナデ, 不調整	ヨコナデ, 静止ナデ	8.2	1.8		酸軟	雲・赤・黒・白色粒多	5YR6/6橙	7.5YR7/6橙		
1318	白磁	椀	Ⅴ×Ⅵb×Ⅶ			15E6	Ⅲa	下端付近無釉	櫛目, 施釉				磁器質	黒色粒多	5Y7/1灰白	5Y8/1灰白		
1319	白磁	椀	Ⅱ			15F25	Ⅲa	高台無釉	無文, 施釉			6.4	陶質	褐・黒色粒少	7.5Y7/1 灰白	5Y8/1灰白		
1320	白磁	皿	Ⅷ1c			15F 11	Ⅲa	底外無釉	ヘラ描き花文, 櫛目, 施釉			3.6	磁器質	黒色粒	7.5Y7/1 灰白	7.5Y8/1 灰白		
1321	青磁	椀	龍Ⅰ2～4			16F18	Ⅲa	無文・施釉	劃花文				磁器質	黒色粒	10Y6/2 オリーブ灰	N7/灰白		
1322	青磁	椀	龍Ⅱb			15E24	Ⅲa	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	16.0			磁器質	灰・黒・白色粒	5GY6/1 緑灰	N7/灰白		
1323	青磁	椀	龍Ⅱb			14E4	Ⅲa	鎬蓮弁, 高台畳付・無釉	無文, 施釉			5.2	磁器質	黒・白色粒	2.5GY6/1オリーブ	7.5Y7/1 灰白		
1324	青磁	椀	龍Ⅱ			16F4	Ⅲa	無文, 高台畳付・内側無釉	無文, 施釉			5.3	磁器質	褐・灰・黒・白色粒	5G6/1緑灰	N7/灰白		
1325	青磁	杯	龍Ⅲ			16F5	Ⅲa'	蓮弁, 施釉	無文, 施釉	11.8			磁器質, 白濁あり	黒色粒	7.5GY6/1 緑灰	7.5Y7/1 灰白		
1326	青磁	椀	龍上田DⅡ			11H8	Ⅲa	無文, 外反, 施釉	無文, 施釉	16.3			磁器質, 貫入	黒・白色粒	5Y7/2灰白	N7/灰白		
1327	灰釉陶器	瓶類				15F9・21	Ⅲa	ロクロナデ, 手持ちケズリ	ロクロナデ			4.6	環硬	美濃	N7/灰白	N7/灰白		
1328	瀬戸・美濃	卸皿	前Ⅳ～中Ⅰ期	15E17, 15F11・15, 21M24			Ⅲa・Ⅲb2	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ			7.6	環硬	白色粒少	7.5Y7/1 灰白	2.5Y7/2 灰黄		
1329	山茶碗	小皿				8C22	Ⅲa	ロクロナデ	ロクロナデ	9.6			環硬	美濃?	2.5Y7/3 浅黄	N7/灰白		
1330	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期			16F2・12・13・17	Ⅲa	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	30.4			環硬	海・白色粒	5B6/1青灰	5B5/1青灰		内面ヘラ描き「大」
1331	珠洲	片口鉢	f/Ⅴ期			20F12	Ⅲa	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	34.0			環硬	海・白色粒	7.5Y7/1 灰白	7.5Y6/1灰		
1332	珠洲	小鉢	b/Ⅲ期			20F8	Ⅲa	ロクロナデ	ロクロナデ	21.5			環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
1333	珠洲	小鉢	e/Ⅱ期			14F20・21, 15F21	Ⅲa・Ⅲa'	ロクロナデ	ロクロナデ	17.8			環硬	海・白色粒	N3/暗灰	N3/暗灰		
1334	珠洲	壺T	h/Ⅰ2期			16E21	Ⅲa	ロクロナデ	ロクロナデ	(20.0)			環硬	海・白色粒	N6/灰	5RP7/1 明紫灰		
1335	珠洲	壺T	d/Ⅳ1期			10C22	Ⅲa	ロクロナデ	ロクロナデ	18.6			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N4/灰		
1336	珠洲	壺T				14E15・16E21	Ⅲa'・Ⅲa	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ	(20.0)			環硬	海・白色粒	N5/灰	N6/灰		
1337	珠洲	片口鉢				20F7	Ⅲa	ロクロナデ, 卸目無し, 静止糸	ロクロナデ			10.4	環硬	海・白色粒	10YR5/1 褐灰	10YR5/1 褐灰		見込み摩耗強
1338	珠洲	片口鉢				18F25	Ⅲa	ロクロナデ	不明			10.4	環軟	海・白色粒	10Y7/1灰白	10Y7/1灰白		内外摩耗
1339	珠洲	甕	g/Ⅳ1期			20E21	Ⅲa	ロクロナデ, 平行叩き	ロクロナデ, 無文あて具				環硬	海・白色粒	N7/灰白	N6/灰		

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1340	灰釉陶器	椀	尾野5段階以降			17F13	Ⅲa	ロクロナデ，口縁端付近施釉	施釉	15.6			環硬	美濃	10YR7/1 灰白	10Y7/1灰白		
1341	土師器	無台椀	Ⅰ			17G5	Ⅲa	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	12.5	3.8	6.0	酸軟	雲・黒・白色粒多	10YR7/3 にぶい黄橙	7.5YR7/3 にぶい橙		
1342	縄文土器	浅鉢	大洞A～A'?			17F	Ⅲa	匹文字（沈線）	無文				酸軟	雲・白色粒	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙		
1343	白磁	椀	Ⅸ			24M13	Ⅲa	高台内側無釉	施釉，見込み段			4.8	磁器質	黒色粒多	2.5Y7/1 灰白	N8/灰白		
1344	白磁	皿	森田D			21L18	Ⅲa	下端無釉	無文，施釉	9.7			磁器質	黒色粒少	7.5Y7/2 灰白	N8/灰白		
1345	白磁	小皿	Ⅹb			21L7	Ⅲa	下端付近，無釉	型文（花文），施釉	6.5			磁器質	精良	7.5Y8/2 灰白	N8/灰白		
1346	瀬戸・美濃	天目椀				2区	Ⅲa	高台無釉	施釉，無文			2.0	環硬	黒色粒少	2.5Y7/3 浅黄	2.5Y8/2 灰白		底外墨書「中」
1347	瀬戸・美濃	内禿皿	大窯第7～8小期			22G18	Ⅲa2	口縁端部施釉	口縁端部施釉	10.4			硬質	黒・白色粒多	2.5Y8/1 灰白	2.5Y8/1 淡黄		
1348	瀬戸・美濃	稜皿?	大窯第6～7小期			21L8	Ⅲa	口縁部稜花，無文，施釉	無文，施釉				環硬	黒・白色粒	7.5Y6/3 オリーブ灰	2.5Y8/2 淡黄		灰釉
1349	瓦器	風炉				21L2	Ⅲa	スタンプ，ヘラミガキ	ヘラミガキ				酸軟	長・赤・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		花菱
1350	越中瀬戸	四隅打欠皿				23G12	Ⅲa1	無文，高台無釉	無文，施釉	10.4	2.6	6.4	酸硬	黒・白色粒	5YR3/4 暗赤褐	N7/灰白		
1351	縄文土器	深鍋	新崎式			22H1	Ⅲa2	半裁竹管	無文				酸硬	英・雲・黒・白色粒	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR4/2 灰黄褐		
1352	土師質	小皿	R3			17O16	Ⅲa	回転糸	ロクロナデ				酸軟	灰・赤色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
1353	土師質	皿	R3			18S10	Ⅲa	回転糸	ロクロナデ				酸軟	雲・白色粒	1GR6/2 灰黄褐	1GR6/2 灰黄褐		
1354	土師質	皿	R3			18P4	Ⅲa	回転糸	ロクロナデ			6.8	酸軟	雲・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
1355	肥前系陶器	皿	大橋Ⅰ～Ⅱ期			3区	Ⅲa	無文，高台無釉	無文，施釉				酸硬	褐色粒	5Y5/4 暗オリーブ	10YR7/2 にぶい黄橙		灰釉
1356	瀬戸・美濃	壺	後期			19P1	Ⅲa	施釉（褐色）	上半施釉，下ロクロナデ	11.0			硬質	灰・黒色粒少	10YR3/3 暗褐	N7/灰白		褐色釉
1357	瀬戸・美濃	花瓶	後Ⅲ～Ⅳ期			19P	Ⅲa	ロクロナデ，施釉	ロクロナデ，施釉	15.4			環硬	白色粒	5Y6/1 灰オリーブ	2.5Y7/1 灰白		
1358	青磁	椀	龍Ⅲ2c			19P11	Ⅲa	鎬蓮弁，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	褐・黒色粒	5GY6/1 オリーブ灰	5Y7/1灰白		
1359	珠洲	片口鉢	g/Ⅴ期			17P4	Ⅲa	ロクロナデ	ロクロナデ，卸目	35.6			環軟	海・黒・白色粒	N6/灰	N5/灰		
1360	珠洲	片口鉢	g/Ⅴ期			14G5	Ⅲa	ロクロナデ	ロクロナデ，櫛目波状文，卸目	(31.2)			環硬	海・白色粒	7.5YR5/1 褐灰	N5/灰		
1361	珠洲	片口鉢	g/Ⅴ期			17P12	Ⅲa	ロクロナデ	ロクロナデ，櫛目波状文	32.6			環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
1362	土師器	小皿	R1			17E9	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	8.4	1.2	5.5	酸軟	白色粒少	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙		
1363	土師質	小皿	R1			8D6	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	8.8	3.0	3.6	酸軟	赤・白色粒	7.5YR7/6橙	7.5YR7/6橙		
1364	土師質	小皿	R1			14D9	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.1	酸軟	雲・黒・白色粒	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/6橙		
1365	土師質	小皿	T1			21G	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ，静止ナデ	8.8	1.8	6.3	酸軟	黒色粒多	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR5/2 灰黄褐		
1366	土師器	柱状高台皿	R1			13Q3	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			4.8	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR5/1 褐灰	10YR6/1 褐灰		
1367	土師質	柱状高台皿	R1			16D12	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ?			3.6	酸軟	白色粒少	5YR6/6橙	5YR6/8橙		摩耗著しい
1368	土師質	皿	R1			15D13		ロクロナデ	ロクロナデ	12.0			酸軟	雲・黒・白色粒少	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙		
1369	土師質	皿	R1			17F10	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	14.0			酸軟	雲・赤・白色粒	7.5YR5/4 にぶい褐	7.5YR6/4 にぶい橙		
1370	土師質	皿	R1			15D5	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.7	酸軟	雲・赤・黒・白色粒多	2.5Y7/2 灰黄	2.5Y6/2 灰黄		
1371	土師質	皿	R1			19D24	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.0	酸軟	雲・白色粒	10YR6/2 灰黄褐	10YR6/3 にぶい黄橙	右	
1372	土師質	皿	R1			13B24	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			7.1	酸軟	雲・黒・白色粒少	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	右	
1373	土師質	皿	R1			15D6	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			6.6	酸軟	チ・雲・赤・白色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	右	
1374	土師質	小皿	T1			8D4	Ⅲ	ヨコナデ，板目圧痕	ヨコナデ	10.0	1.75		酸軟	赤色粒多	7.5YR7/4 にぶい橙	5YR7/6橙		
1375	土師質	小皿	T1			23N24	Ⅲ	ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	8.4	2.15	5.3	酸軟	雲・黒・白粒多	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙		内面炭化物付着
1376	土師質	小皿	T1			8D4	Ⅲ	ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	9.3	1.9		酸軟	雲・黒・白粒多	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
1377	土師器	皿	T1			17D25	Ⅲ	ナデ?	ヘラミガキ			6.0	酸軟	赤・白色粒多	2.5Y7/3 淡黄	2.5Y8/3 淡黄		
1378	土師質	皿	T1			15E10	Ⅲ	ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	12.0			酸軟	雲・褐・黒色粒多	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
1379	土師質	皿	T1			8C15	Ⅲ	ヨコナデ，不調整	ヨコナデ	11.2	2.5		一部環元	赤・黒色粒	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙		
1380	青白磁	合子身	D期			25Q3	Ⅲ	蓮弁，底部無釉	下部施釉，上部露体	5.2	2.15	4.6	陶質	精良	7.5Y7/3 浅黄	5Y8/1灰白		福建系?
1381	青白磁	合子身	D期?			13C12	Ⅲ	凸帯，口縁部無釉	無文，施釉	7.4			磁器質	褐・黒色粒	5Y7/2灰白	N8/灰白		
1382	青白磁	小壺	F期			24Q8	Ⅲ	施釉，花文（浮文）	無文，施釉（釉薄い）				磁器質	黒色粒	10GY7/1 明緑灰	N8/灰白		183と同一個体か
1383	青白磁	小壺	F期			19F5	Ⅲ	施釉，花文（浮文）	無文，施釉（釉薄い）				磁器質	黒色粒少	10GY7/1 明緑灰	N8/灰白		1382と同一個体か
1384	青白磁	水注	F期			20M4	Ⅲ	施釉，沈線3条	無文，施釉				磁器質	黒色粒	10GY7/1 明緑灰	N8/灰白		漆継ぎ
1385	白磁	椀	Ⅳ			15D1	Ⅲ	無文，施釉	無文，施釉	15.0			磁器質	黒色粒	2.5Y7/1 灰白	N8/灰白		
1386	白磁	椀	Ⅵa×Ⅷ2			7E1	Ⅲ	無文，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	黒色粒多	10G5/1緑灰	N8/灰白		
1387	白磁	椀	Ⅵa×Ⅷ2			18E21	Ⅲ	無文，輪花?，施釉	無文，施釉	16.0			磁器質	黒・白色粒	5Y6/2 灰オリーブ	7.5Y7/1 灰白		
1388	白磁	椀	Ⅴ4Ⅹ Ⅷ1.3			21E2	Ⅲ	無文，施釉	無文，施釉	(10.0)			磁器質	黒色粒少	5Y7/1灰白	N8/灰白		
1389	白磁	椀	Ⅴ4Ⅹ Ⅷ1.3			18F23	Ⅲ	無文，施釉	無文，施釉	11.8			磁器質	黒色粒少	5Y7/1灰白	N8/灰白		

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1390	白磁	椀	Ⅸ			15E4	Ⅲ	無文, 施釉	無文, 口縁端部無釉	14.0			磁器質	黒色粒	10Y7/1灰白	N8/灰白		
1391	白磁	椀	Ⅳ1a			18E20	Ⅲ	無文, 下半無釉	沈線, 施釉			8.0	陶器質	黒色粒	2.5Y8/1灰白	2.5Y8/1灰白		
1392	白磁	椀	Ⅱ			13D20, 14D6	Ⅲ	無文, 高台畳付・内側無釉	無文, 施釉			6.2	陶質	褐色粒少	5Y7/1灰白	10Y8/1灰白		高台摩耗
1393	白磁	皿	Ⅷ1			18F12	Ⅲ	無文, 底部無釉	無文, 施釉	8.6	1.9	6.0	磁器質	黒色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙	右	
1394	瀬戸・美濃	緑釉小皿	後Ⅰ～Ⅱ期			23Q5	Ⅲ	無釉, ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ, 無釉			4.4	環硬	灰・黒色粒	2.5YR6/8橙	5Y7/1灰白		見込み・底外摩耗
1395	白磁	皿	森田D			25P24	Ⅲ	高台無釉	無文, 施釉			4.4	磁器質	黒色粒	7.5Y7/1灰白	2.5Y8/1灰白		高台摩耗
1396	白磁	皿	森田D			24Q4	Ⅲ	無文, 高台無釉, 割高台	無文, 施釉			4.8	陶質	黒色粒	N7/1灰白	2.5Y8/2灰白		
1397	青磁	椀	同安Ⅲ1c			22O4	Ⅲ	ヘラ描き文	ヘラ描き花文, 櫛目	13.4			陶質	黒色粒	5Y6/3オリーブ黄	7.5Y7/1灰白		口縁屈曲
1398	青磁	椀	同安Ⅰ1c×Ⅲ1			18E1	Ⅲ	櫛目, 施釉	櫛目, 施釉				陶質	黒・白色粒	5Y6/2灰オリーブ	10Y7/1灰白		
1399	青磁	浅椀	龍Ⅰ			25P18	Ⅲ	無文・施釉	無文・施釉	(14.4)			磁器質	黒色粒	2.5GY6/1オリーブ灰	N7/灰		
1400	青磁	椀	龍Ⅱb			24Q3	Ⅲ	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	16.0			磁器質	黒色粒	2.5GY6/1オリーブ灰	N7/灰白		
1401	青磁	椀	龍Ⅱb			23P15	Ⅲ	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	16.8			磁器質	灰・黒・白色粒	10Y6/2オリーブ灰	N7/灰白		
1402	青磁	椀	龍Ⅲ			22Q11	Ⅲ	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	16.6			磁器質	灰・黒色粒	2.5GY6/1オリーブ灰	N7/灰白		
1403	青磁	椀	龍Ⅱb			23M12	Ⅲ	細鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	17.4			磁器質	褐・灰・黒・白色粒	2.5GY6/1オリーブ灰	N7/灰白		
1404	青磁	椀	龍Ⅲ2b			13D12	Ⅲ	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	17.0			磁器質	黒・白色粒	10Y7/2灰白	5Y8/1灰白		直口
1405	青磁	椀	龍Ⅱb			24Q12	Ⅲ	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	(17.0)			磁器質	褐・灰・黒・白色粒	5Y5/2灰オリーブ	10Y7/1灰白		内面漆
1406	青磁	椀	龍Ⅲ2			24P7	Ⅲ	細鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	13.0			磁器質	灰・白色粒	10GY6/1緑灰	10Y8/1灰白		
1407	青磁	椀	龍Ⅲ2b			17F22, 18E18	Ⅲ	細鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	15.0			磁器質	黒白色粒	7.5Y4/3暗オリーブ	N8/灰白		
1408	青磁	杯	龍Ⅲ5b			23O4	Ⅲ	鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	12.6			磁器質	黒・白色粒	2.5GY6/1オリーブ灰	10Y8/1灰白		
1409	青磁	椀	龍上田DⅡ			20R12	Ⅲ	無文, 外反, 施釉	無文, 施釉	15.2			磁器質		5GY7/1明緑灰	N7/灰白		
1410	青磁	椀	龍Ⅳ			17E8	Ⅲ	無文, 施釉	無文, 施釉				磁器質	黒・白色粒	2.5GY6/1オリーブ灰	5.7Y6/1灰		
1411	青磁	椀	龍Ⅰ2～4			18F13	Ⅲ	無文, 施釉	劃花文, 施釉				磁器質	褐・黒色粒	5Y5/2灰オリーブ	7.5Y7/1灰白		
1412	青磁	椀	龍Ⅰ4			24Q17	Ⅲ	無文, 施釉	劃花文, 施釉			6.4	磁器質	黒色粒	7.5GY6/1緑灰	10Y8/1灰白		内面漆付着
1413	青磁	椀	龍Ⅰ×Ⅳ×Ⅱc			23P12	Ⅲ	高台内側無釉	見込みスタンプ「国」, 施釉			5.3	磁器質	黒色粒	10GY6/1緑灰	5Y8/1灰白		
1414	青磁	椀	龍Ⅱb			24Q8	Ⅲ	鎬蓮弁, 高台畳付・内側無釉	無文, 施釉			5.8	一部陶質	灰・黒・白色粒	10Y6/1灰	N7/灰		
1415	青磁	椀	龍Ⅲ2c			24P12	Ⅲ	鎬蓮弁, 高台端無釉	無文, 施釉	5.0			磁器質	褐・黒色粒	5GY6/1オリーブ灰	10Y8/1灰白		厚手
1416	青磁	椀	龍Ⅲ2c			23P17	Ⅲ	鎬蓮弁, 高台端無釉	無文, 施釉			4.8	磁器質	褐・黒色粒	5GY6/1オリーブ灰	10Y8/1灰白		
1417	青磁	小椀	龍Ⅱb			17E11	Ⅲ	鎬蓮弁, 高台畳付・内側無釉	無文, 施釉			3.8	磁器質	黒・白色粒	7.5GY6/1緑灰	N7/灰白		
1418	青磁	椀	G期?			24P18	Ⅲ	高台無釉	見込み釉掻き取り			5.8	陶質	黒色粒多	2.5Y7/1灰白	N8/灰白		
1419	青磁	皿	同安Ⅰ1b			24Q9	Ⅲ	無文, 底部無釉	見込み櫛目の点描紋			4.4	陶質	黒・白色粒	5Y6/2灰オリーブ	N7/灰白		
1420	珠洲	小鉢	e/Ⅱ期			20I6	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	16.4			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	2.5Y7/1灰白		Ⅳか
1421	珠洲	小鉢	d/Ⅰ2期			16E10	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	20.0			環硬	海・白色粒	N6/灰	N5/灰		
1422	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期			15D25	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	23.6			環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		註記は包含層
1423	珠洲	小鉢	a/Ⅰ3期			23I14	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	17.2			環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
1424	珠洲	片口鉢	c/Ⅰ2期			17E2	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目無し	28.0			環硬	海・白色粒	N4/灰	N4/灰		
1425	珠洲	片口鉢	a/Ⅱ期			23O2	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	34.0			環硬	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
1426	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期			18F2	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	31.0			環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
1427	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期			16E5	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	23.8			環硬	海・白色粒	N5/灰	N6/灰		註記は包含層
1428	珠洲	片口鉢	b/Ⅲ期			18E	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	27.0			環硬	海・白色粒	2.5Y7/1灰白	N6/灰	右	
1429	珠洲	片口鉢	a/Ⅱ期			24D25	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	24.6			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N6/灰		
1430	珠洲	片口鉢	b/Ⅲ期			24Q14	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	25.4			環硬	海・黒・白色粒	N4/灰	N4/灰		
1431	珠洲	片口鉢	e/Ⅳ1期			24Q14	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	27.4			環軟	海・白色粒	N5/灰	N5/灰		
1432	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ2期			23P24, 23Q5	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	29.0			環硬	海・白色粒	2.5Y8/2灰白	2.5Y8/1灰白		
1433	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ3期			23P24	Ⅲ	ロクロナデ, 静止糸	ロクロナデ, 卸目	28.8	14.0	12.4	環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
1434	珠洲	片口鉢	c/Ⅳ3期			8E5	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	22.0			酸硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N5/灰		
1435	珠洲	片口鉢	g/Ⅳ1期			8D10, 8E	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	30.6			環硬	海・黒・白色粒	2.5Y7/1灰白	2.5Y7/1灰白		
1436	珠洲	片口鉢	g/Ⅴ期			18F5	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 櫛目波状文, 卸目	(30.0)			環硬	海・白色粒	N6/灰	N7/灰白		
1437	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ期			23O18	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	37.0			環軟	海・白色粒	7.5Y5/1灰	7.5Y5/1灰		
1438	珠洲	擂り鉢				13D8	Ⅲ	ロクロナデ, 静止糸	ロクロナデ, 卸目			6.2	酸軟	海・白色粒	10Y6/1灰	10Y6/1灰		
1439	珠洲	片口鉢				17F5	Ⅲ	ロクロナデ, 静止糸	ロクロナデ, 卸目			12.0	環硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		外面体部下半荒れる
1440	珠洲	片口鉢				21D21	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目			13.0	環軟	海・白色粒	N8/灰白	N8/灰白		

観 察 表

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1441	珠洲	片口鉢	g/Ⅴ期			24P13	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ，櫛目波状文，卸目				環軟	海・白色粒	N6/灰	N4/灰		
1442	珠洲	片口鉢	g/Ⅵ期			19M13・18	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ，櫛目波状文，卸目	(38.0)			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		
1443	珠洲	甕	c/Ⅳ1期			24Q3，25P3・7・21	Ⅲ	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具	49.6			環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		
1444	珠洲	壺R	d/Ⅳ2期			24P21	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	9.5			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N5/灰		
1445	瀬戸・美濃	壺・瓶類				23O7	Ⅲ	施釉，回転糸	降灰?			4.9	酸硬	赤・黒色粒	7.5Y6/2灰オリーブ	N8/灰白		
1446	珠洲	甕T	d/Ⅳ2期			24P2	Ⅲ	ロクロナデ，平行叩き	ロクロナデ，無文あて具				酸硬	海・白色粒	N6/灰	N6/灰		
1447	珠洲	壺R				15C18	Ⅲ	ロクロナデ，静止糸	ロクロナデ			8.0	環硬	海・白色粒	N6/灰	5Y7/1灰白		
1448	珠洲	甕				17D14	Ⅲ	ロクロナデ，平行叩き，不調整，砂底	無文あて具			13.2	環硬	海・白色粒	N5/灰	N6/灰		
1449	珠洲	壺R				17E20	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	17.4			環硬	海・白色粒	N6/灰	N5/灰		
1450	珠洲	擂り鉢				14D21	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ			13.6	環硬	海・白色粒	N7/灰白	N7/灰白		
1451	珠洲	中型壺	Ⅱ期			25P23	Ⅲ	格子目叩き，平行叩き	無文あて具				環硬	海・黒・白色粒	N5/灰	N5/灰		1087と同一個体か
1452	瀬戸・美濃	稜皿	大窯第6～7小期			19M13	Ⅲ	口縁端部施釉	施釉	9.0			硬質	黒・白色粒少	7.5Y6/3灰オリーブ黄	2.5Y8/1灰白		
1453	瀬戸・美濃	丸椀	大窯第3段階			24Q9	Ⅲ	ロクロナデ，施釉	ロクロナデ，施釉				環硬	白色粒少	7.5Y7/2灰白	5Y8/1灰白		
1454	瓦器	鉢				25Q3・7	Ⅲ	ヨコナデ?	ヨコナデ	22.0			環軟		7.5Y5/1黄白	7.5Y7/2灰白		
1455	須恵器	杯蓋	Ⅰ			23N23	Ⅲ	ロクロナデ，ロクロケズリ	ロクロナデ			2.2	環硬	D	N6/灰	N7/灰白	右	黒色の吹出多い
1456	須恵器	杯蓋	Ⅰ			23N21・23	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	11.2	1.7	1.75	環硬	D	N6/灰	N6/灰	右	内面摩耗，重ね焼Ⅱb類
1457	須恵器	有台杯	Ⅰ			13B22	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ			6.2	環硬	C1	N7/灰白	N7/灰白		見込み・底部外縁摩耗
1458	須恵器	有台椀				13D12	Ⅲ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			6.8	環硬	B	N6/灰	N6/灰		見込み・高台摩耗
1459	須恵器	無台杯	Ⅱ			12C10	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	12.2			環硬	B	N6/灰	N6/灰		
1460	須恵器	無台杯	Ⅱ			12C21	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	13.0			環硬	B	N6/灰	N6/灰		内面樹液状付着物
1461	須恵器	無台杯	Ⅱ			12C12	Ⅲ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			7.8	環硬	B	N6/灰	N6/灰		
1462	須恵器	無台杯	Ⅱ			13C6・21	Ⅲ	ロクロナデ，回転ヘラ	ロクロナデ			7，2	環硬	B	N6/灰	N6/灰	右	摩耗少ない
1463	灰釉陶器	皿				24P17	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	15.8			環硬	美濃?	5Y7/1灰白	5Y7/1灰白		
1464	灰釉陶器	皿				16D12	Ⅲ	施釉，ロクロナデ	施釉，ロクロナデ	14.8			環硬	尾張	5Y7/1灰白	10Y8/1灰白		
1465	灰釉陶器	皿?	尾野第5段階			17F9	Ⅲ	ロクロナデ，ロクロケズリ	ロクロナデ，施釉			7.0	環硬	尾張	5Y7/1灰白	10Y7/1灰白	右	
1466	土師器	無台椀	Ⅰ			17D25	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸?	ロクロナデ	13.0	3.7	5.8	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	7.5YR8/4浅黄橙	7.5YR7/4にぶい橙		外面摩耗
1467	土師器	無台椀	Ⅰ			18D18	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ	13.2	4.4	6.6	酸軟	チ・赤・白色粒	10YR8/3浅黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		内面漆付着
1468	須恵器	無台杯	Ⅱ			17F10	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	13.0			環軟	B	N7/灰白	N7/灰白		
1469	土師器	無台椀	Ⅰ			18D12	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ，ハケメ			7.6	酸軟	雲・赤・黒・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙		
1470	土師質	皿	R1			14E24	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			5.6	酸軟		5YR7/6橙	5YR7/6橙		
1471	土師器	無台椀	Ⅰ			16C18	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸	ロクロナデ			48	酸軟	チ・雲多	10YR8/2灰白	10YR8/2灰白		
1472	土師器	無台椀	Ⅰ			18D22	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	13.0			酸軟	赤・白色粒少	10YR7/4にぶい黄橙	2.5YR7/2灰黄		
1473	黒色土器	無台椀				14D8，14E8	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸?	ヘラミガキ			8.0	酸軟	チ・長・赤色粒	10YR8/3浅黄橙	10YR8/3浅黄橙		
1474	黒色土器	無台椀				16E19	Ⅲ	ロクロナデ	ヘラミガキ，黒処			7.0	酸軟	赤・白色粒	10YR6/4にぶい黄橙	N2/黒		
1475	黒色土器	杯				18E1	Ⅲ	ハケ目，ナデ	ヘラミガキ，黒処	6.2			酸軟	雲・白色粒	7.5YR6/4にぶい橙	N2/黒		
1476	土師質	有台椀				16D11		ロクロナデ	ロクロナデ			6.4	酸軟	赤色粒少	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/6橙		
1477	土師質	有台椀				15E10	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ				酸軟	雲・赤・黒・白色粒	10YR7/3にぶい黄橙	10YR6/3にぶい黄橙		
1478	黒色土器	有台椀				16E20		ロクロナデ	ヘラミガキ，黒処			6.0	酸軟	雲・赤・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	N3/暗灰		
1479	灰釉陶器	皿?	尾野第5～6段階			13Q3	Ⅲ	ロクロナデ，回転糸痕残る	ロクロナデ，体部施釉			7.0	環硬	尾張	5Y6/2灰オリーブ	2.5Y7/2灰黄		
1480	土師器	長釜	B1			18D16	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	20.0			酸軟	チ・雲・白色粒	7.5YR8/4浅黄橙	2.5YR8/2灰白		
1481	土師器	長釜	B2			15C13	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	19.2			酸軟	赤・白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		
1482	土師器	台付鉢				14D14	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ			19.9	酸軟	チ・雲・赤・白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙		
1483	土師器	鍋	B1			11B16	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	35.0			酸軟	赤・白色粒	7.5YR7/6橙	7.5YR7/6橙		
1484	土師器	鍋	B1			12C15	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	33.4			酸軟	赤・白色粒	7.5YR7/6橙	10YR6/4にぶい黄橙		
1485	土師器	鍋	B2			13D12・16	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	33.7			酸軟	赤・白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR6/4にぶい黄橙		
1486	須恵器	長頸瓶	Ⅰ			17D17・22・23	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ				酸軟	C2?	10YR6/4にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙	右?	
1487	須恵器	徳利型瓶	Ⅰ			18F7	Ⅲ	手持ちケズリ	ロクロナデ			9.4	環硬	C2	N5/灰	N7/灰白		見込み・底部外縁摩耗
1488	須恵器	長頸瓶	Ⅰ			16D21	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ			9.6	環硬	B	N5/灰	N7/灰白		
1489	須恵器	長頸瓶	Ⅰ			11B16	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	15.0			環硬	C2	N6/灰	N5/灰		No.1468と同一個体か
1490	須恵器	長頸瓶	Ⅱ			16D7	Ⅲ	ロクロナデ，底中央付近不調整	ロクロナデ，見込み中央付近静止ナデ			13.2	環硬	B	N4/灰	N7/灰白		高台端摩耗
1491	須恵器	把手付瓶				25O19	Ⅲ	ナデ					環硬	C2	N5/灰			

No.	種類	器種	分類/時期	遺構	覆土層位	グリッド	層位	文様・調整（外面）	文様・調整（内面）	口径（cm）	器高（cm）	底径（cm）	焼成	胎土	色調（外面・釉薬）	色調（内面・素地）	ロクロ方向	備考
1492	須恵器	甕	B			17F4	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	25.0			環硬	B	N6/灰	N5/灰		漆付着
1493	須恵器	甕	A2			25N6	Ⅲ	ロクロナデ	ロクロナデ	46.2			環硬	B・	N6/灰	N5/灰		
1494	越中瀬戸	天目椀	17C前半			24P2	Ⅲ	無文, 施釉	無文, 施釉	11.8			環硬	黒・白色粒	10YR2/2黒褐	5Y6/1灰		
1495	唐津	皿	大橋Ⅰ期			24Q7	Ⅲ	上半施釉, 高台無釉	施釉, 胎土目痕			4.4	酸硬	精良	10YR3/3暗褐	5Y7/1灰白		灰釉
1496	唐津	皿	大橋Ⅱ期			23O2	Ⅲ	無釉	無文, 施釉			4.8	酸硬	精良	10YR6/3にぶい黄橙	5Y6/1灰 10YR7/3にぶい黄橙		灰釉
1497	越中瀬戸	小壺				17E24	Ⅲ	無文, 無釉	無文, 無釉	9.2			酸硬	白色粒多	7.5GY8/1明緑灰	10YR8/3浅黄橙		
1498	伊万里	皿	大橋Ⅱ2～Ⅲ期?			24O8	Ⅲ	無文, 施釉	無文, 施釉	14.4			磁器質	精良	10Y7/1灰白	10Y8/1灰白		
1499	縄文土器?	深鍋?	後・晩期?			26P5	Ⅲ	無文?	無文?			11.0	酸軟	長・雲・黒・白色粒	5YR6/6橙	7.5YR6/4にぶい橙		
1500	土師器	高杯	C			18E25	Ⅲ	不明	不明				酸軟	赤・白色粒多	2.5YR8/2灰白	2.5Y8/3淡黄		内外摩滅
1501	土師器	杯				18D19	Ⅲ	ヨコナデ, ナデ	ヨコナデ, ハケメ後ナデ?	10.8			酸軟	雲・赤・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR6/2灰黄褐		
1502	土師質	小皿	R2			22M17	不明	ロクロナデ, 回転糸, 指目圧痕	ロクロナ, 静止ナデ	8.7	2.5	6.2	酸軟	雲・赤・黒・白色粒多	5YR7/6橙	5YR7/6橙		
1503	青磁	椀	龍Ⅱb	SD1	1	19F9		鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉				磁器質	褐・黒色粒	7.5Y4/3暗オリーブ	N8/灰白		
1504	青磁	盤	龍Ⅲ			23G13	カクラン	無文, 施釉	沈線の曲線	33.6			磁器質	褐・黒色粒	5GY6/1オリーブ灰	N7/灰白		口縁屈曲
1505	青磁	盤	龍Ⅲ			6H		無文, 施釉	凹弁, 施釉	18.5			磁器質, 貫入	黒色粒少	7.5GY6/1緑灰	N8/灰白		口縁つまみ上げ
1506	青磁	椀	龍上田DⅡ			石垣周辺	表土	無文, 外反, 施釉	無文, 施釉	15.0			陶質	黒色粒	5Y5/2灰オリーブ	5Y8/2灰白		
1507	青白磁	椀	D期					無文, 施釉	花文, 施釉				磁器質	精良	2.5Y8/1灰白	N8/灰白		
1508	青白磁	梅瓶	F期			21I10	カクラン	無文, 施釉	薄い釉	3.4			磁器質	黒色粒多	N8/灰白	N8/灰白		
1509	青花	椀	小野E?			12F23	Ⅰ	圏線, 不明(呉須染付)	圏線(呉須染付)	12.0			磁器質	黒色粒少	N8/1灰白	N8/灰白		
1510	朝鮮陶器	皿				3D	盛土	全面施釉, 底外目痕	施釉, 見込み目痕			4.0	酸硬	黒・白色粒	5Y5/2灰オリーブ	N6/灰		灰釉
1511	瀬戸・美濃	折縁小皿	大窯第3段階			24N15	カクラン	施釉	施釉	9.6			環硬	黒・白色粒少	5Y6/3オリーブ黄	2.5Y7/2灰黄		灰釉
1512	瀬戸・美濃	緑釉小皿	後期			16F17		無釉, 回転糸	無釉			5.0	環硬	褐・白色粒	5Y5/3灰オリーブ	N7/灰白		見込み摩耗
1513	瀬戸・美濃	天目椀	後期			20H9	Ⅱ	高台無釉	施釉			4.5	環硬	黒色粒少	10YR3/3暗褐	2.5Y8/3淡黄		褐色釉
1514	瀬戸・美濃	香炉	後Ⅱ期			23G	カクラン	施釉	施釉	13.8			環硬	黒色粒少	5GY8/1灰白	2.5Y8/2灰白		灰釉
1515	瀬戸・美濃	折縁深皿	中Ⅳ期			20M1	カクラン	灰釉	灰釉	29.0			環硬	黒・白色粒	2.5Y6/6明黄褐	10Y8/4浅黄橙		灰釉
1516	瀬戸・美濃	鉢	中Ⅳ～後Ⅰ期?			25L26	盛土	施釉	施釉, 下カキメ	23.4			環硬	灰・黒色粒少	2.5Y6/6明黄褐	2.5Y7/3浅黄		灰釉
1517	珠洲	片口鉢	c/Ⅰ3			12I11, 16E3	Ⅲb2・Ⅲd	ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目無し	26.0			環硬	雲・海	N4/灰白	N4/灰		
1518	珠洲	片口鉢	b/Ⅱ			17E3		ロクロナデ	ロクロナデ, 卸目	29.6			環硬	海・黒・白色粒	N6/灰	N6/灰		
1519	珠洲	片口鉢	i/Ⅰ3～Ⅱ			4区		ロクロナデ	ロクロナデ, 波状卸目			10.4	環軟	海・黒・白色粒	7.5Y5/1灰	7.5Y6/1灰		
1520	瓦器	風炉				7トレンチ	Ⅱc	凸帯, 花菱スタンプ	ナデ?	35.8			環軟	白色粒	5Y5/1灰	5Y8/1灰白		
1521	灰釉陶器	有台椀	尾野第4段階	SR3194	2	16F7・8		ロクロナデ, 漬掛け	ロクロナデ? つけがけ			8.4	環硬	尾張	7.55/3灰オリーブ	N7/灰白		421と同一個体か
1522	灰釉陶器	椀か皿	尾野第4～5段階			12Q23	Ⅲe	ロクロナデ	ロクロナデ			7.0	環硬	美濃	N4/灰	5Y8/1灰白		見込み摩耗
1523	灰釉陶器	皿				10C23	カクラン	無釉	施釉			7.0	環硬	尾張	N7/灰白	N8/灰白	右	
1524	土師器	無台椀				19G23	砂レキ	ロクロナデ, 回転糸	ロクロナデ	12.6	4.1	5.2	酸軟	チ・雲・黒色粒多	5YR6/4にぶい橙	5YR6/4にぶい橙		外面墨書□
1525	青磁	盤	龍Ⅲ	SD1340	2	8D7, 22H24, 23I6	Ⅲb2・Ⅲ	無文, 施釉	無文, 施釉			13.0	磁器質, 貫入	黒色粒	10Y6/2オリーブ灰	7.5Y7/1灰白		被熱
1526	青磁	椀	龍Ⅲ2c				Ⅲc	細鎬蓮弁, 高台端を除き施釉	無文, 施釉	11.2			磁器質	褐・黒・白色粒	5Y5/2灰オリーブ	10Y7/1灰白		
1527	青磁	椀	龍Ⅱb	SX 1644	3	22L12		鎬蓮弁, 施釉	無文, 施釉	16.0			磁器質	白色粒	5Y5/4オリーブ	10Y8/1灰白		
1528	須恵器	有台杯	Ⅲ	SR512	6	11K7		ロクロナデ, 回転ヘラ	ロクロナデ			8.4	環硬	B	N6/灰	N6/灰	右	見込み弱い摩耗
1529	唐津	鉢	大橋Ⅰ～Ⅱ期			12F23	Ⅲc	無文・施釉	鉄絵・施釉				環硬	精良	5GY7/1明オリーブ灰	10Y6/1灰		
1530	志野	皿	大窯第4～5段階			13H5		口縁部無文, 下端無釉	無文, 施釉	13.0			環硬	褐色粒	7.5Y8/1灰白	10YR8/3浅黄橙		
1531	黒色土器	杯	A1	SR7552	8	8D1		ヘラミガキ, 黒処	ヘラミガキ	17.0			酸軟	雲・赤・白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	10YR2/3黒褐		
1532	土師器	有台椀	B	SD3494	1	7J17		ロクロケズリ	ロクロナデ			5.2	酸軟	白色粒	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/4にぶい黄橙	右	
1533	土師器	高杯	脚Ⅱ			19Q	排土	ヘラミガキ	ナデ, 巻き上げ痕無し				酸軟	チ・雲・白色粒多	5YR7/6橙	5YR6/6橙		内面黒化
1534	須恵器	鉢				8K		平行叩き後ヘラケズリ	ハケメ?			13.8	環硬	C1	5Y5/1灰	2.5Y7/1灰白	右	
1535	須恵器	提瓶				15L	表採	ロクロナデ後カキメ	ロクロナデ				環硬	D	N6/灰	N6/灰		凸部だけカキメ痕残る
1536	土師器	釜	B					ヨコナデ, ハケメ	ヘラケズリ?	17.0			酸軟	灰・赤・白色粒	10YR8/2灰白	10YR7/6明黄褐		
1537	縄文土器	深鉢	新保式	SD1	2	16D25		細かい半裁竹管	無文				酸軟	長・雲・白色粒	2.5Y7/2灰黄	2.5Y7/3浅黄		

土器・陶磁器転用具観察表

No.	種類	素材		グリッド	遺構	層序	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重(g)	焼成	胎土	色調	調整(外)	調整(内)	備考
1538	研削具	須恵器	甕胴部	12Q20	SD8090	1	11.5	7.1	2.1	153.9	環硬	C1	N6/灰	平行タタキ	平行あて具	山Ⅱ、注記はSD090
1539	研削具	須恵器	甕胴部	12Q20	SD8090	1	9.0	3.8	1.5	57.7	環硬	C1	N7/灰白	平行タタキ	平行あて具	山Ⅱ、注記はSD090
1540	研削具	須恵器	甕胴部	13S9		Ⅳb	4.8	3.4	1.5	30.2	環硬	C1	N7/灰白	平行タタキ	平行あて具	
1541	転用硯	須恵器	甕胴部	11J2		Ⅲc2	11.7	8.3	1.6	169.8	環やや軟	C2?	N6/灰	平行タタ	同心円当て具	墨痕
1542	研削具	須恵器	甕胴部	14R6		Ⅴ	8.9	7.2	1.0	87.5	環硬	C1?	N7/灰白	平行タタキ	同心円当て具	
1543	研削具	須恵器	甕胴部	15M7		Ⅳ	5.8	4.6	1.4	44.7	環硬	C1	N6/灰	平行タタキ(擬格子)	平行あて具	
1544	転用硯	須恵器	甕胴部	13R6		Ⅳb	10.6	7.2	1.0	85.1	環硬	B	N7/灰白	格子タタキ	同心円当て具	墨痕
1545	転用硯	須恵器	甕胴部	11K21		Ⅲc' 2	11.7	6.7	1.4	119.2	環硬	B	N7/灰白	格子タタキ	同心円・平行当て具	墨痕
1546	研削具	珠洲	甕胴部	24M9		Ⅲ	5.1	3.8	1.3	29.3	環硬	白・黒・海針	N6/灰	平行タタキ	無文当て具	
1547	研削具	珠洲	甕胴部	21J14		Ⅲb2	5.3	3.5	1.3	27.4	環硬	白・黒・海針	N6/灰	平行タタキ	無文当て具	
1548	研削具	珠洲	甕胴部	22K2		Ⅲ	6.8	7.9	2.2	169.8	環硬	白・黒・海針	N6/灰	平行タタキ	無文当て具	
1549	研削具?	須恵器	杯蓋摘み	24M10		Ⅳ	4.2	4.2	1.2	17.1	環硬	B	N6/灰	ロクロナデ	ロクロナデ	
1550	研削具	土師器	長釜胴部	15N15	SD3452	1	3.7	2.7	1.1	15.5	酸軟	白・赤、灰色粒	5YR7/6橙	ロクロナデ	ロクロナデ	
1551	研削具	土師質土器	皿T1底部	11J13	SR5685	上	6.1	6.0	0.9	34.8	酸軟	白・赤色粒	10YR6/4にぶい黄橙	不調整	ヨコナデ	
1552	研削具	土師器	長釜胴部	12R20	P8192	1	4.7	4.6	1.0	23.7	酸軟	白・灰色粒	5Y6/6橙	平行タタキ	ロクロナデ	山Ⅱ、注記はP192
1553	研削具	土師器	小釜胴部	8D5	SR512	13	3.8	4.1	0.7	10.5	酸軟	白色粒	7/6橙	ロクロナデ	ロクロナデ	
1554	研削具	土師質土器	皿R2底部	15L6		Ⅲc' 1	4.2	4.8	0.9	16.7	酸軟	白・赤・灰色粒	7.5YR8/6浅黄橙	ロクロナデ	不明	
1555	研削具	土師質土器	小皿R1底部	14R18		Ⅳ	3.2	3.8	1.4	18.4	酸軟	白・灰色粒	10YR8/3浅黄橙	ロクロナデ?	回転糸?	山Ⅱ　註記は「Ⅴ」
1556	研削具	土師質土器	小皿T1底部	7D5	SR7552	9	2.6	2.2	0.4	2.9	酸軟	白・黒色粒	10YR8/3浅黄橙	ヨコナデ	不調整?	本来はSR512か
1557	研削具	土師器		15F13	SR3194	2	2.9	2.7	0.7	5.8	酸軟	灰・赤色粒	7.5YR8/3浅黄橙	ロクロナデ?	ロクロナデ?	

土錘観察表

No.	分類	グリッド・遺構	層位	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	孔径(cm)	重(g)	焼成	胎土	色調〈外面〉	遺存	備考
1558	土錘	23M6	Ⅲc	6.4	5.5	5.1	2.0－1.9	144.0	土師質	チ・赤色粒	10YR7/4にぶい黄橙	略完	
1559	土錘	11K25	Ⅳc	5.8	5.4	5.0	1.6－1.4	140.5	陶質	チ・赤・白色粒	7.5YR7/4にぶい橙	略完	
1560	土錘	9M5?	Ⅲc	5.8	4.8	4.3	2.2－1.7	101.0	土師質	チ・赤色粒	7.5YR7/6橙	略完	
1561	土錘	12K6	Ⅳ	5.5	4.5	4.3	2.0－1.9	92.0	陶質	チ・雲・白色粒	5YR6/6橙	略完	
1562	土錘	24N22	Ⅲ	6.8	4.6	4.7	1.2－1.4	118.0	土師質	雲・長・チ・赤色粒	7.5YR7/4にぶい橙	略完	
1563	土錘	P3897　14J10	1	7.2	4.4	4.1	1.0－1.0	119.5	土師質	チ・雲・白・赤色粒	7.5YR7/4にぶい橙	略完	
1564	土錘	10H14	Ⅲb'	6.7	4.7	4.7	1.3－1.4	120.5	土師質	雲・チ・白・赤色粒	5YR7/6橙	略完	
1565	土錘	24P13	Ⅲ	3.6	3.6	1.9	0.9 － 0.8	23.0	土師質	白色粒	10YR6/3 にぶい黄橙	略完	
1566	土錘	10I3	Ⅳ	5.6	4.8	4.7	1.5－1.5	104.5	土師質	雲・チ・長・赤色粒	7.5YR7/3にぶい橙	略完	
1567	土錘	22I21	Ⅲb2	6.1	3.6	3.4	1.1－1.2	60.0	土師質	雲・赤・白色粒	7.5YR8/3浅黄橙	略完	磨耗顕著
1568	土錘	6J17	Ⅳ	7.6	4.0	3.9	1.0－1.0	102.0	土師質	チ・雲・海針・白色粒	5YR7/6橙	略完	
1569	土錘	14F5	Ⅲa	6.4	4.0	3.6	1.6－1.7	68.5	土師質	赤色粒少量	7.5YR8/3浅黄橙	略完	
1570	土錘	10J8	Ⅳ	7.2	3.3	3.2	0.9－0.9	69.0	土師質	雲・赤色粒	7.5YR6/3にぶい褐	略完	
1571	土錘	20D23	Ⅲb'	5.3	4.4	4.4	2.1－2.2	73.5	土師質	雲・白・灰・赤色粒	7.5YR7/4にぶい橙	略完	
1572	土錘	6J21	Ⅳ	5.7	2.9	2.9	1.0－1.1	47.0	陶質	チ・雲・赤・白色粒	5YR6/6橙	略完	
1573	土錘	6J18	Ⅳ	6.7	3.4	3.2	1.1－1.1	61.0	土師質	チ・赤・白色粒	7.5YR8/4浅黄橙	略完	
1574	土錘	10C18	Ⅱb	6.4	3.3	3.2	1.3－1.3	62.0	陶質	白色粒少量	10YR6/2灰黄褐	略完	自然釉
1575	土錘	22G24	Ⅲa2	4.9	2.7	2.6	1.0－1.0	27.5	土師質	白色粒・チ	5YR7/6橙	略完	
1576	土錘	14G7	撹乱	4.9	3.0	2.9	1.3－1.3	31.0	土師質	雲・赤色粒	7.5YR7/4にぶい橙	略完	
1577	土錘	21J8	Ⅲb1	7.3	3.1	3.2	1.0－1.0	56.0	土師質	白・赤色粒	5YR7/6橙	略完	
1578	土錘	21Q10	Ⅳ	(5.5)	3.5	3.4	1.2－1.2	51.5	土師質	白色粒・雲	10YR6/3にぶい黄橙	上欠	
1579	土錘	22G4	Ⅲb1	4.8	2.3	(1.2)	約1.0	11.5	土師質	精良	7.5YR6/4にぶい橙	半分欠	
1580	土錘	19I5	Ⅲb3	5.3	2.0	(0.8)	約1.0	9.5	土師質	精良	10YR6/4にぶい黄橙	半分欠	
1581	土錘	21I14	Ⅲb4	4.2	2.7	(1.3)	約0.7	16.5	陶質	白色粒	10YR6/3にぶい黄橙	半分欠	
1582	土錘	22F24	Ⅲa2	3.4	3.2	3.1	1.0 － 1.0	32.0	土師質	精良	10YR6/4 にぶい黄橙	略完	
1583	土錘	23P25	Ⅴ	(3.4)	1.3	(1.9)	0.4 － 0.4	3.0	土師質	白色粒	5YR4/6 赤褐	下欠	
1584	土錘	25M8	Ⅲ	(3.4)	1.0	1.1	0.3 － 0.3	2.0	土師質	白色粒	2.5YR5/4 にぶい赤褐	下欠	
1585	土錘	25M9	Ⅲ	(3.1)	1.0	0.9	0.3 － 0.3	2.5	土師質	白色粒	2.5YR5/4 にぶい赤褐	下欠	
1586	土錘	25M8	Ⅲ	(3.5)	1.0	0.9	0.3 － 0.3	2.5	土師質	白色粒	2.5Y5/6 明赤褐	下欠	

石器観察表

No.	種類	グリッド	遺構	層序	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重量(g)	石材	遺存状況	備考
1	石鏃	26P5		Ⅵb	1.6	1.4	0.4	0.5		略完	
2	磨製石斧	26P4		Ⅵb	4.9	2.8	0.6	13.2	蛇紋岩	上半欠	
3	磨製石斧	26O25		Ⅵb	7.1	2.7	1.0	26.7	蛇紋岩	略完	未成品
4	磨製石斧	27P1		Ⅵb	7.0	4.2	2.2	71.8	蛇紋岩	下半欠	未成品
5	磨製石斧	26O24		Ⅵb	8.1	4.2	1.2	58.1	蛇紋岩	略完	未成品
6	磨製石斧	27O22		Ⅵb	7.9	5.1	1.9	79.9	蛇紋岩	略完	未成品
7	磨製石斧	26O23		Ⅵb	11.1	7.5	4.4	539.6	蛇紋岩	略完	未成品
8	磨製石斧	26P5		Ⅵb	7.8	6.1	2.6	180.3	蛇紋岩	略完	未成品
9	磨製石斧	26O23		Ⅵb	12.9	6.2	2.3	217.3	蛇紋岩	略完	未成品
10	磨製石斧	26P3		Ⅵb	7.5	6.0	2.3	106.6	蛇紋岩	下半欠	
11	磨製石斧	26O18		Ⅵb	11.3	9.0	2.9	422.7	蛇紋岩	下半欠	未成品
12	磨製石斧	27O4		Ⅵb	8.7	7.6	3.1	268.5	蛇紋岩	上半欠	未成品
11+12	磨製石斧	27O4･26O18		Ⅵb	18.8	9.0	3.1	691.2	蛇紋岩	略完？	未成品
13	貝殻状剥片石器	26O19		Ⅵb	5.6	7.4	1.3	57.2	砂岩	略完	
14	貝殻状剥片石器	26P3		Ⅵb	5.8	9.9	1.4	78.6	砂岩	上部欠	
15	貝殻状剥片石器	26O23		Ⅵb	5.5	7.5	1.7	61.9	砂岩	略完	
16	貝殻状剥片石器	26P5		Ⅵb	5.4	10.2	1.3	85.5	砂岩	略完	
17	貝殻状剥片石器	26P5		Ⅵb	7.4	9.6	2.2	153.9	砂岩	略完	
18	貝殻状剥片石器	26O14		Ⅵb	8.9	10.1	2.5	266.8	砂岩	略完	
19	貝殻状剥片石器	26O20		Ⅵb	6.9	11.1	1.9	150.5	砂岩	略完	
20	貝殻状剥片石器	27O22		Ⅵb	7.5	11.8	1.6	170.6	砂岩	略完	
21	貝殻状剥片石器	26P4		Ⅵb	9.6	10.8	2.0	243.6	砂岩	略完	
22	貝殻状剥片石器	26O19		Ⅵb	5.1	11.6	1.2	78.0	砂岩	略完	
23	打欠石錘	27O11		Ⅵa	8.6	4.2	1.6	91.8	砂岩	略完	
24	石錘	26P5		Ⅵb	9.8	8.0	1.9	207.5	花崗岩	略完	
25	打欠石錘	27O21		Ⅵb	11.1	10.7	4.0	518.3	安山岩	略完	
26	石錘	26O22		Ⅵb	11.8	9.8	2.5	335.3	砂岩	略完	
27	石錘	26P3		Ⅳb	14.9	11.7	4.3	795.7	砂岩	略完	
28	磨石	27O6		Ⅵ	7.1	5.0	5.5	286.4	安山岩	下半欠	
29	磨石	26O3		Ⅵb	12.6	6.4	3.5	346.4	安山岩	略完略完	
30	凹石Ⅰ類	26O18		Ⅵb	14.5	4.5	3.8	365.0	砂岩	略完	
31	砥石	26O9		Ⅵa	9.5	8.0	3.5	392.8	砂岩	上下右欠	
32	砥石	26O24		Ⅵb	12.4	9.6	4.6	655.2	砂岩	下半欠	
33	石皿	26O19		Ⅵb	24.1	28.7	11.2	8,780.0	安山岩	略完?	
34	小玉	19R12	SD2744	5	0.4	0.4	0.3	0.1	滑石	略完	
35	小玉	19R12	SD2274	5	0.7	0.5	0.7	0.3	土製?	半欠	
36	小玉	19R12	SD2274	5	1.0	1.0	0.6	0.7	土製?	略完	
37	小玉		SD2274	4	1.0	1.0	0.6	0.7	土製?	略完	
38	小玉		SD2274	4	0.7	0.8	0.7	0.3	土製?	略完	
39	有溝石錘	18R12･17	SD2274	4	12.6	6.6	2.7	373.3	砂岩	下半欠	
40	凹石Ⅱ類	19R8	SD2312	2	9.9	9.3	5.7	436.1	安山岩	略完	
41	貝殻状剥片石器	26P9		Ⅴ	4.6	7.5	1.3	46.6	砂岩	略完	
42	貝殻状剥片石器	26O10		Ⅴ	4.8	10.4	1.4	54.1	砂岩	略完	
43	敲石	19R1	SD2274	最下層(砂層)	10.1	5.8	3.1	292.9	花崗岩	略完	
44	打欠石錘	27O11		Ⅴ	12.4	9.5	3.8	682.1	安山岩	略完	
45	石匙			Ⅴ	3.5	6.5	0.8	15.1	頁岩	略完	
46	有溝石錘	16F2	SR3194	2	17.1	7.5	6.5	1,037.8	砂岩	一部欠	
47	有溝石錘		SR3194		20.5	7.2	8.3	1,638.4	礫岩	略完	
48	有溝石錘	16F10	SR3194	2	22.8	7.3	6.4	1,749.0	安山岩	略完	
49	有溝石錘	19R2	SD2338	3	8.0	6.7	6.7	412.3	安山岩	下半欠	
50	有溝石錘	15E5	SR3194	1	15.0	5.4	5.1	531.1	閃緑岩	一部欠	
51	有溝石錘	16F10	SR3194	2	20.0	8.8	7.7	2,320.0	砂岩	上半欠	
52	敲石	19R2	SD2338	3	17.8	6.0	4.4	783.1	砂岩	略完	
53	砥石		P122	2	36.0	18.8	8.4	8,730.0	砂岩	略完	
54	砥石	22M15	SD6008	4	28.1	25.6	7.7	9,720.0	砂岩	略完	
55	砥石	22M15	SD6008	4	32.9	12.5	7.6	4,080.0	砂岩	略完	
56	凹石Ⅱ類	15F10	SR3194	2b	10.3	7.8	5.2	383.2	安山岩	一部欠	
57	磨製石斧	15F7	SR3194	2b	10.4	6.4	2.9	304.7	蛇紋岩	下半欠	
58	筋砥石	24I		Ⅳ	6.3	5.3	1.8	58.2	砂岩	左右欠	
59	砥石	23M13		Ⅳ	6.4	4.9	4.0	164.9	凝灰岩	上下欠	
60	砥石	9I10		Ⅳ	8.6	5.1	3.4	180.8	凝灰岩	上半欠	
61	砥石	11K23		Ⅳc	12.7	10.3	8.7	277.6	軽石	略完	
62	凹石Ⅱ類	22O24		Ⅳ	10.9	7.2	7.0	466.0	安山岩	半欠	
63	磨製石斧	24M9		Ⅳ	6.4	4.9	2.0	101.2	蛇紋岩	上半欠	
64	敲石	11J3		Ⅳ	14.3	5.2	5.3	632.0	安山岩	一部欠	
65	貝殻状剥片石器	25M10		Ⅳ	6.1	6.8	1.4	71.2	砂岩	略完	
66	火輪	8K1		Ⅲc' 2	28.4		17.7		安山岩	略完	
67	水輪	7K8		Ⅳ	29.2		21.3		安山岩	略完	
68	砥石	13Q25		Ⅳa	5.8	2.4	1.1	27.9	凝灰岩	上下欠	天草か備水
69	砥石	14Q7		Ⅲd	11.3	4.0	1.9	89.0	流紋岩	上半欠	山岸Ⅱ、註記はⅣa
70	砥石	12Q22		Ⅲd	7.0	4.3	3.1	107.0	凝灰岩	上下欠	山岸Ⅱ、註記はⅣa
71	砥石	13S13		Ⅲe	19.2	9.4	3.3	944.2	砂岩	略完	山岸Ⅱ、註記はⅣb
72	砥石	13S10		Ⅲe	28.6	19.4	7.7	5,230.0	砂岩	下半欠	山岸Ⅱ、註記はⅣb2
73	有溝石錘	13S13		Ⅲe	20.0	7.4	6.6	1,295.4	砂岩	一部欠	山岸Ⅱ、註記はⅣb
74	有溝石錘	13S12		Ⅲe	15.1	7.2	5.5	917.6	安山岩	略完	山岸Ⅱ、註記はⅣb
75	有溝石錘	13S13	SD8403	2	15.0	8.9	6.7	1,030.1	花崗岩	略完	山岸Ⅱ、註記はSD403
76	有溝石錘	14S	SD8403	1	12.4	6.7	6.4	834.8	砂岩	上半欠	
77	有溝石錘	15R8		Ⅲe	8.4	5.2	4.9	295.0	安山岩	下半欠	
78	凹石Ⅰ類	13S18		Ⅲe	8.8	6.3	4.7	404.8	安山岩	略完	山岸Ⅱ、註記はⅣb
79	凹石Ⅰ類	13S15		Ⅲe	9.4	6.2	4.0	339.8	安山岩	略完	山岸Ⅱ、註記はⅣb
80	凹石Ⅰ類	14S16		Ⅲe	7.1	7.0	5.1	331.1	安山岩	略完	山岸Ⅱ、註記はⅣb
81	磨石	13S13		Ⅲe	10.1	11.3	5.8	898.3	安山岩	略完	山岸Ⅱ、註記はⅣb
82	敲石Ⅱ類	13S19		Ⅲe	14.5	11.0	5.4	1,205.6	閃緑岩	略完	山岸Ⅱ、註記はⅣb
83	敲石	13S18		Ⅲe	7.4	7.7	5.8	434.2	花崗岩	略完	山岸Ⅱ、註記はⅣb
84	敲石Ⅰ類	13S14		Ⅲe	8.1	7.3	7.5	565.4	安山岩	略完	山岸Ⅱ、註記はⅣb
85	筋砥石	14S3		Ⅲd	8.6	8.6	5.0	446.1	安山岩	略完	山岸Ⅱ、註記にはⅣa
86	貝殻状剥片石器	13S20		Ⅲe	6.5	9.8	2.0	130.8	砂岩	略完	山岸Ⅱ、註記はⅣb

観 察 表

No.	種類	グリッド	遺構	層序	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重量(g)	石材	遺存状況	備考
87	貝殻状剥片石器	14S10		Ⅲd	11.1	4.0	1.4	89.0	砂岩	略完	
88	玦状耳飾未成品	14S		Ⅲd～e	3.1	3.3	1.1	21.7	滑石	略完	
89	玦状耳飾	13S14		Ⅲe	4.6	2.0	0.9	10.2	滑石	上下欠	山岸Ⅱ、註記にはⅣb
90	勾玉?	14S	SD8403	上	2.0	1.0	0.7	1.5	滑石	上下欠	
91	磨製石斧	13S23		Ⅲe	5.4	2.4	1.8	25.3	砂岩	大半欠	山岸Ⅱ、註記はⅣb
92	砥石	21G18		Ⅲb2	4.5	4.2	1.2	30.2	泥岩	上下欠	破損部分を漆で接着、鳴滝か
93	砥石	18O20	SD2001	4	2.5	3.9	1.9	12.0	泥岩	上下欠	右側面切断痕、鳴滝か
94	砥石	9E4	SR512	13	4.1	3.6	1.1	28.4	泥岩	略完	上下右に切断痕、鳴滝か
95	砥石	19H20		Ⅲb3	3.5	3.4	0.8	14.4	泥岩	上下欠	左右側面切断痕、鳴滝か
96	砥石	11H16		Ⅲc'	8.1	3.2	0.9	29.3	泥岩	上下欠	
97	砥石	10E20		Ⅲb	7.3	3.3	1.0	38.3	泥岩	略完	下左右側面に切断痕、鳴滝か
98	砥石	19R4		Ⅲc	4.1	2.9	1.1	20.3	泥岩	上下欠	右側面切断痕、鳴滝か
99	砥石	21F	SD1228	1	5.0	3.7	0.7	24.6	泥岩	上半欠	
100	砥石	24K3		Ⅲc	6.6	3.9	0.6	19.4	泥岩	上欠、下折取り	鳴滝か
101	砥石	24J7		Ⅲb2	6.1	2.9	1.0	28.3	泥岩	上下欠	
102	砥石	23G25	SX1062	2	4.8	3.4	0.8	18.5	凝灰岩	上下欠	
103	砥石	23G25	SX1062	1	4.5	3.6	1.0	25.4	凝灰岩	上下欠	
104		15E3		Ⅲ	9.0	4.1	0.9	39.4	凝灰岩		
105	砥石	24H7	P1905	1	8.9	3.0	0.3	13.5	泥岩	下半欠	
106	砥石	22I7		Ⅲb4	4.1	3.5	0.7	9.5	泥岩	上下欠	鳴滝か
107	砥石	25M3	P4866	1	5.5	4.3	1.5	52.9	凝灰岩	一部欠	
108	砥石	23J7		Ⅲb2	4.1	4.1	2.0	53.4	砂岩	上下欠	
109	砥石	6J10		Ⅲc'1	3.0	3.3	1.8	35.1	凝灰岩	略完	天草か備水
110	砥石	8D8	P7515	1	7.2	3.2	1.6	60.9	砂岩	上下欠	
111	砥石	24I22		Ⅲc	11.1	2.8	1.8	70.7	泥岩	上下欠	鳴滝か
112	砥石	21F	SD1226	1	10.1	3.1	2.3	77.5	凝灰岩	上部欠	
113	砥石	24M6		Ⅲc	9.2	6.0	2.8	258.0	泥岩	下半欠	
114	砥石	12K25		Ⅲc'2	14.5	7.0	4.5	686.1	凝灰岩	略完	
115	砥石	12K15		Ⅲc'2	9.4	8.0	6.4	715.7	砂岩	上下欠	
116	砥石	22J7		Ⅲb2	7.4	4.9	3.1	177.9	凝灰岩	上下欠	
117	砥石	23L18	SD1541	2	9.3	8.9	7.0	647.9	凝灰岩	略完	
118	砥石	14J7		Ⅲc'1～4	7.4	11.4	3.1	290.2	砂岩	上下欠	
119	砥石	12F17		Ⅲb	21.3	9.4	4.5	1,223.9	砂岩	略完	
120	砥石	23O13	SE2878	6	15.2	11.4	4.6	1,237.0	砂岩	下半欠	
121	砥石	19M18	SE6029	4	23.7	12.5	8.1	3,440.0	砂岩	略完	
122	砥石	10K23		Ⅲc'2	32.3	14.3	15.6	10,390.0	凝灰岩	略完	
123	有溝石錘	15Q7		Ⅲc	18.8	9.3	7.9	1,459.5	砂岩	下端付近欠	
124	有溝石錘	12F1	SR512	1	25.2	7.6	5.6	1,480.9	砂岩	略完	
125	砥石	16F	P3303	1	11.4	9.4	9.5	263.8	軽石	一部欠	
126	凹石Ⅱ類	16F18		Ⅲa	11.2	10.0	7.6	827.9	安山岩	略完	
127	凹石Ⅱ類	23H16		Ⅲb2	12.4	11.4	7.2	1,224.7	安山岩	下端付近欠	
128	凹石Ⅱ類	23H20		Ⅲb2	10.5	8.8	5.3	439.2	安山岩	略完	
129	凹石Ⅱ類	19I17	SD1450	3	18.5	16.7	7.9	2,250.0	安山岩	略完	
130	石鍋	15E20		Ⅲa	14.0			60.1	滑石	口縁部のみ	14.0cmは口径
131	石鍋	2区		Ⅲ	4.1	1.8	1.3	16.3	滑石	凸部のみ	
132	温石?	9J10		Ⅲc'1	4.4	1.9	1.4	15.6	滑石	凸部のみ	石鍋転用品
133	温石?	21F	SD1227	1	3.9	2.7	0.8	15.8	滑石	上半欠	石鍋転用品
134	温石?	22J13		Ⅲb2	5.6	2.8	0.9	25.4	滑石	下半欠	石鍋転用品
135	温石?	16F13		Ⅲa	5.9	9.6	2.0	199.4	滑石	上半欠	石鍋転用品
136	硯	16F24		Ⅲa	6.8	3.4	1.2	31.1	泥岩	大半欠	
137	硯	20I9		Ⅲb2	6.3	4.2	1.1	46.7	泥岩	一部欠	
138	硯	23O7	P2682	1	10.0	6.2	1.7	188.7	泥岩	一部欠	
139	敲石Ⅱ類	21J3	SE1324	中層	19.9	7.2	2.6	631.7	砂岩	略完	
140	磨石	25L1	P1246	1	10.3	6.2	3.9	437.8	安山岩	略完	
141	敲石	21H24		Ⅲb2	12.4	4.9	2.7	241.6	安山岩	略完	
142	打製石斧	24H1		Ⅲc	14.5	7.6	3.2	388.6	砂岩	略完	
143	打製石斧	23H15		Ⅲb2	13.3	5.9	2.4	244.7	砂岩	略完	
144	打製石斧	23G7		Ⅲb3	10.0	9.8	1.9	197.5	安山岩	略完	
145	磨製石斧	11K5		Ⅲc'2	10.6	4.6	2.1	171.7	蛇紋岩	略完	
146	磨製石斧	22J13		Ⅲb2	7.7	6.5	1.7	163.7	蛇紋岩	略完	
147	搬入礫	23M5	SD4959	1	2.4	2.0	1.5	14.3	ヒスイ	略完	
148	貝殻状剥片石器	8D4	SR512	13	9.7	12.7	2.7	321.8	砂岩	略完	
149	貝殻状剥片石器	21H18		Ⅲb2	6.5	9.3	2.0	143.4	砂岩	略完	
150	貝殻状剥片石器	23G18		Ⅲa2	5.8	7.9	1.0	52.6	砂岩	略完	外面砥面、Ⅲb2の誤りか
151	貝殻状剥片石器	24L19	SD1688	上	6.4	9.1	2.3	190.4	砂岩	下半欠	
152	貝殻状剥片石器	25M4	SD4897	1	8.2	8.7	1.8	171.1	砂岩	略完	
153	筋砥石	10I24		Ⅲc'1	4.4	4.0	2.4	45.7	泥岩?	略完	
154	砥石	24Q2		Ⅲ	6.4	4.0	1.0	28.2	泥岩	下半欠	鳴滝か
155	紡錘車	23O5		Ⅲ	5.6	4.8	1.3	41.6	滑石	一部欠	
156	剥片	23G11		Ⅲb1	4.9	4.5	1.9	43.8	緑石	略完	腹面の一部に砥面
157	剥片	23G14		Ⅲb1	2.7	1.3	0.8	4.9	ヒスイ	略完	
158	砥石	21H		Ⅲb	6.8	6.3	4.4	29.7	軽石	略完	
159	貝殻状剥片石器	23G2		Ⅲb1	5.2	9.5	1.3	65.7	砂岩	略完	
160	磨製石斧	8D1		撹乱	12.2	5.6	2.8	329.8	蛇紋岩	下半欠	
161	磨製石斧	21I9		撹乱	8.3	5.5	2.1	186.0	蛇紋岩	下半欠	
162	打欠石錘	20F4		Ⅲb	6.8	5.8	1.5	77.2	砂岩	略完	
163	凹石Ⅱ類	24P19		Ⅲ	6.6	7.0	3.3	139.8	安山岩	半欠	
164	打製石斧	26P1		Ⅲ	19.2	8.9	2.5	435.2	砂岩	略完	
165	凹石Ⅰ類	25N18		撹乱	15.6	7.6	4.0	696.2	砂岩	下半欠	
166	敲石	10J			18.1	5.2	4.8	708.8	砂岩	略完	

※ 特に記載のない長・幅・厚は現存値

金属製品観察表

No.	素材	器種	グリッド	遺構	層序	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重さ(g)	遺存状況	備考
1	鉄	蓋	22H25	SX1062	5	16.7	5.8	2.0	521.5	略完	鋳物、鉄瓶蓋か
2	鉄	蓋	22H25	SX1062	5	14.9	3.5	—	641.3	摘み一部欠	鉄瓶蓋か
3	鉄	刀子	22G25	SX1062	2	15.3	1.4	0.3	12.9	先端欠	
4	鉄	釘	23H1	SX1062	1	9.9	0.9	0.5	10.8	略完	
5	鉄	釘	23H1	SX1062	2	6.0	0.8	0.7	8.2	上部欠	
6	銅	長柄提子(柄)	22G25	SX1062	4	11.2	3.1	0.6	97.9	左右欠	
7	鉄	刀子	26P5	P6714	3	20.2	3.3	0.9	97.8	基部欠	
8	鉄	火打鎌	11I14	SR512	1	7.4	2.5	0.6	20.0	上部欠	
9	鉄	釣針?	26N11	P6374	1	3.8	0.6	0.8	3.4	上下欠	
10	鉄	釘	22M13	SD1687	3	6.5	0.8	0.8	11.0	上下欠	
11	鉄	釘	12L8	SD3466	1	6.4	0.9	0.5	8.4	上部欠	
12	鉄	刀子	16M11		Ⅳ	11.4	2.8	0.6	65.0	先端･基部欠	未成品か
13	鉄	釘	21I14		Ⅲb4	9.1	0.8	0.5	9.2	略完	
14	鉄	釘	20H20		Ⅲb3	6.9	1.0	0.9	10.5	略完	
15	鉄	釘	19G18		Ⅲb3	5.2	0.7	0.8	4.3	略完	
16	銅	提子(弦)	9I4		Ⅲb'4	24.9	1.7	0.5	96.1	略完(蔓のみ)	
17	銅	提子(弦)	20J12		Ⅲb2	10.9	1.1	0.3	19.5	右側欠	
18	銅	部材?	21I7		Ⅲb2	5.2	1.6	0.1	4.0	下部欠	
19	銅	長柄提子(柄)	21H20		Ⅲb2	5.3	3.1	0.5	54.0	左右欠	輪に違い傘2本
20	鉄	鑿?	21G15		Ⅲb2	10.4	0.9	1.0	39.2	略完	
21	鉄	釘	21L15		Ⅲb'2	5.0	1.0	0.9	12.0	下欠	
22	鉄	部材?	22H1		Ⅲb2	3.2	0.4	0.6	5.2	略完	環状、錫杖部材か
23	鉄	容器	20Q5		Ⅲc	6.7	4.0	0.4	23.5	一部のみ遺存	鍋か
24	鉄	楔?	20P21		Ⅲc	20.5	2.1	1.1	112.7	略完	
25	鉄	鉋?	11H11		Ⅲb	10.3	1.4	1.2	23.9	略完	
26	鉄	釘	15E13		Ⅲa	8.3	0.8	0.7	8.4	略完	
27	鉄	部材?	14F20		Ⅲa	3.2	0.4	0.5	3.9	略完	環状、錫杖部材か
28	鉄	刀子	15F17		Ⅲa	16.1	3.0	0.5	35.2	先端･基部欠	
29	鉄	鑿?	15M			3.0	0.5	0.5	2.4	右側欠	
30	鉄	鎌	25O21		Ⅲ	9.2	2.0	0.3	8.7	先端･基部欠	
31	鉄	刀子	20P1		Ⅲ	9.4	1.4	0.4	21.0	先端欠	
32	鉄	錐?	20R11		Ⅲ	13.2	0.5	0.5	10.3	基部欠	
33	鉄	釘	23H1		Ⅲ	10.5	0.8	0.5	18.1	略完	
34	鉄	釣針?	25M2		Ⅲ	4.2	0.9	0.9	8.5	上下欠	
35	鉄	楔?	23P5		Ⅲ	20.7	1.4	0.6	48.0	略完	
36	銅	部材?	25P2		Ⅲ	2.5	2.2	0.2	2.6	略完	蝶番状
37	銅	煙管	24P15		Ⅲ	5.9	1.4	0.9	10.0	略完	
38	銅	煙管	23O23		Ⅲ	8.1	1.0	1.0	10.0	略完	
39	銅	笄	2区			10.9	0.4	0.3	4.9	略完	
40	銅	柄			Ⅱ	8.0	1.2	0.4	13.1	略完	
41	銅	煙管	21K10		撹乱	6.2	1.6	1.0	9.3	略完	
42	銅	開元通寶	19G	SD1450		2.3		0.1	1.8	略完	初鋳621年
43	銅	元豊通寶	19G22	SD1450	1	2.3		0.1	2.5	略完	初鋳1078年
44	銅	熙寧元寶	19G22	SD1450		2.2		0.2	4.0	略完	初鋳1068年
45	銅	熙寧元寶	20J9	SD1450	砂	2.4		0.1	3.0	略完	初鋳1068年
46	銅	大観通寶	21H	SD1450		2.4		0.1	3.4	略完	初鋳1107年
47	銅	大観通寶	21H	SD1450		2.4		0.1	2.9	略完	初鋳1107年
48	銅	皇宋通寶	15F	P728		2.5		0.1	3.1	略完	初鋳1039年
49	銅	皇宋通寶	15F	P728		2.4		0.1	3.5	略完	初鋳1039年
50	銅	嘉祐通寶	15F	P728		2.5		0.1	3.2	略完	初鋳1056年
51	銅	大観通寶	15F	P728		2.5		0.1	3.0	略完	初鋳1107年
52	銅	皇宋通寶	23P4	P2880		2.4		0.1	3.5	略完	初鋳1039年
53	銅	嘉泰通寶	22I22	P1865	1	2.4		0.2	2.6	略完	初鋳1201年
54	銅	太平通寶	21G18		Ⅳ直上	2.4		0.1	3.1	略完	初鋳976年
55	銅	皇宋通寶	21G18		Ⅳ直上	2.5		0.1	3.3	略完	初鋳1039年
56	銅	皇宋通寶	21G18		Ⅳ直上	2.4		0.1	3.5	略完	初鋳1039年
57	銅	元豊通寶	21G18		Ⅳ直上	2.4		0.1	3.6	略完	初鋳1078年
58	銅	元符通寶	21G18		Ⅳ直上	2.5		0.1	3.5	略完	初鋳1098年
59	銅	天聖元寶	23O21		Ⅲ	2.4		0.1	3.3	略完	初鋳1023年
60	銅	天聖元寶	23O21		Ⅲ	2.5		0.1	3.9	略完	初鋳1023年
61	銅	熙寧元寶	23O21		Ⅲ	2.4		0.2	3.8	略完	初鋳1068年
62	銅	元豊通寶	23O21		Ⅲ	2.4		0.1	3.3	略完	初鋳1078年
63	銅	元祐通寶	23O21			2.5		0.1	2.0	略完	初鋳1093年
64	銅	大観通寶	23O21		Ⅲ	2.4		0.1	3.6	略完	初鋳1107年
65	銅	永楽通寶	23O21		Ⅲ	2.5		0.1	3.7	略完	初鋳1408年
66	銅	祥符通寶	23K13		Ⅲb2	2.5		0.2	3.3	略完	初鋳1005年
67	銅	熙寧元寶	21J4		Ⅲb2	2.4		0.1	2.3	略完	初鋳1068年
68	銅	元豊通寶	20H10		Ⅲb2	2.4		0.1	2.7	略完	初鋳1078年
69	銅	永楽通寶	23I8		Ⅲb2	2.4		0.2	4.0	略完	初鋳1408年

木器観察表（挽物・下駄・柱根・礎盤板は除く　図版 308 ～ 359）

番号	種類	分類	グリッド	層位	遺構	覆土層位	遺存	長・径・口（cm）	幅・高（cm）	厚・底（cm）	木取り	樹種	備考
1	把手	A	18R24		SD2274	4	過半欠	7.1	7.5	1.9	板目		
2	大足		18R		SD2274・2317	4／1	一部	－	7.0	2.2	追柾目	スギ	
3	部材		19R		SD2274	3d	上欠	13.5	6.1	0.8	追柾目		板状
4	部材		18R16		SD2274周辺		上欠・下切断	26.7	2.3	1.9	芯去		棒状・断面円
5	木舞				SD2274・杭2456		略完?	124.9	2.7	0.7	板目		
6	木舞		19R8		SD2274・杭2471		略完?	119.7	3.1	1.3	板目		
7	杭		18R8		SD2274	4	上欠	82.8	3.0	2.5	芯去		断面円
8	杭		19R18		杭2486		上欠	79.5	7.3	3.4	板目		SD2274、断面方
9	板杭	A	19R18		杭2476	4	上下欠	86.5	20.8	1.8	柾目		SD2274-4層
10	板杭	B	19R18		杭2494	SD2274-4	上欠	112.8	16.7	2.3	柾目		方形孔あり
11	板杭	B	19R18		杭2440	4	上欠	126.7	13.5	2.4	板目		
12	板杭	A	19R18		杭2480	4	上欠	65.2	13.5	4.4	追柾目		SD2274
13	板杭	A	19R18		杭2475	4	上下欠	69.6	27.0	3.0	追柾目	スギ	SD2274
14	板杭	A	19R2		矢板2385	SD2274底面	上下欠	50.3	23.6	2.6	柾目		
15	板杭	A	19R21		K2384		上下欠	41.6	28.8	6.2	板目		
16	板杭	A	19R18		杭2473	4	上下欠	77.6	16.4	2.4	柾目	スギ	SD2274
17	板杭	A			矢板2390	3区	上下欠	48.8	19.4	3.9	板目		
18	板杭	B	19R18		SD2274	4	上下欠	41.2	15.5	2.3	追柾目		
20	斎串		15C19		SD1	2	略完	23.1	1.7	0.4	板目		
21	荷札状木製品		15C12		SD1	2	下欠	17.3	1.3	1.0	板目		
22	円形板	B	10D3		SD1	2	略完	11.3	－	0.6	追柾目	スギ	
23	円形板	B	16D3		SD1	2	左欠	14.5	－	0.7	追柾目		
24	円形板	B	16C22		SD1	2	左欠	13.0	－	0.9	追柾目	スギ	木釘2
25	円形板	B	16C22		SD1	2	右欠	16.5	－	0.8	柾目	スギ	木釘1
26	円形板	B	15C13		SD1	2	左欠	13.0	－	0.6	板目	スギ	
27	円形板	B	15C7		SD1	2	略完	15.2	－	0.6	追柾目	スギ	
28	円形板	B	16D8		SD1	2	略完	13.5	13.5	0.7	柾目	スギ	木釘2
29	円形板	B	16C19		SD1	2	略完	15.7	15.7	1.0	追柾目	スギ	木釘3
30	曲物側板		16C21		SD1	2	破片	23.2	10.0	0.4	柾目	スギ	
31	柄杓		15C12		SD10	2	略完	24.0	18.6	－	－		室板板目、側板柾目
32	柄杓		15C6		SD1	2	略完	185.0	4.4	2.6	板目		31の柄
33	柄	E	15C20		SD1	2	下欠	27.0	1.5	1.2	芯去		断面円形
34	柄	E	13C9		SD1	2	略完	32.5	1.4	2.0	板目		断面方形
35	浮子		16D25		SD1	2	上欠	17.0	1.4	2.0	柾目		
36	浮子		15C17		SD1	2	下欠	14.6	2.0	1.3	板目	スギ	
37	浮子		16D25		SD1	2	下欠	16.4	2.1	1.4	柾目	スギ	
38	部材		15C12		SD1	2	下欠	17.6	2.7	1.4	板目		板状、中央に円孔
39	コモヅチ		15C18		SD1	2	略完	13.0	3.7	2.4	芯持偏半割	コナラ属アカガシ亜属	
40	コモヅチ		16D8		SD1	2	略完	13.2	4.3	2.5	半割	カエデ属	
41	鍬		15C12		SD1	2	一部	17.2	4.9	4.0	柾目		
42	杭		16D19		SD1	2	上欠	16.7	3.6	3.8	芯持丸		断面円形
43	杭		16D24		SD1	2	上欠	24.9	1.9	1.4	板目		断面方形、柄Eか
44	部材		15C18		SD1	2	略完	35.4	3.3	1.5	追柾目		断面長方形
45	切断端材		15C7		SD1	2	－	13.5	2.7	6.7	半割		
46	大型部材		16E5		SD1	3	上欠	157.2	20.6	7.0	板目		
47	大型部材		16D9・10		SD1	2	上下欠	190.8	14.4	7.0	芯去ミカン		
49	部材		15C6		SD1	1	左上欠	65.0	23.5	1.7	追柾目		左下に方形孔
50	浮子		14C9		SD1	1	略完	31.7	1.6	2.1	柾目	スギ	
51	浮子		15C6		SD1	1	略完	27.5	1.3	1.5			芯去
52	柄	E	13C9		SD1	1	下欠	42.1	1.2	0.9	芯去		断面方形
53	柄	E	13C21		SD1	1	下欠	19.0	1.3	1.4	芯去		断面円形
54	削片		15C13		SD1	1	－	8.6	6.5	2.3			
55	部材		15C6		SD1	1	上欠	16.8	7.0	1.0			板状、小孔6
56	円形板	B			SD1		左欠	10.8	－	1.0	板目	スギ	
57	円形板	B	17F2		SD10	2	左欠	10.1	－	0.5	追柾目	スギ	
58	円形板	B	17F2		SD10	2	左欠	16.0	－	0.3	板目	スギ	
59	浮子		17D16		SD10	2	略完	31.5	2.1	1.7	柾目	スギ	
60	浮子		17E17		SD10	2	下欠	11.0	1.1	0.6	追柾目	スギ	
61	浮子		17E22		SD10	2	下欠	10.0	3.0	2.6	柾目		
62	柄	E	17D21		SD10	2	下欠	12.5	1.1	0.5	板目	スギ	断面方形
63	削片		17E22		SD10	2	－	13.3	7.3	3.0			
65	円形板	C	17E12		SD10	1	一部	8.5	－	0.6	板目	ヒノキ	
66	円形板	C	17E		SD10	1	一部	24.0	－	0.7	追柾目	スギ	外縁に円孔巡る
67	円形板	B	17D21		SD10	1	左欠	13.0	－	0.7	柾目	スギ	
68	円形板	B	20D22		SD10	1	左欠	15.5	－	0.6	柾目	スギ	木釘3
69	円形板	B	20E18		SD10	1	左欠	20.5	－	0.7	柾目	スギ	
70	円形板	B	16F5		SD10	1	略完	18.5	16.0	0.9	板目	スギ	木釘3
72	扇子		19E3		SD10	1	上欠	13.8	1.7	0.4	板目	スギ	
73	杓子		20E24		SD10	1	下欠	11.0	3.6	0.4	柾目		
74	コモヅチ		16E19		SD10	1	左下欠	14.4	3.6	3.1	芯去	ヤマグワ	断面方形
75	糸巻		20F2		SD10	1	下欠	9.3	5.8	2.2	追柾目	スギ	小孔あり
76	部材		16F5		SD10	1	下欠	12.5	2.2	0.9	板目		断面方形、板状
77	柄	E	17・18F		SD10	1	下欠	21.2	1.2	1.0	芯去		断面円形
78	部材		17F12		SD10	1	下欠	13.7	2.2	1.4	柾目		断面方形
79	柄	E	20E18		SD10	1	下欠	19.1	1.5	1.3	板目		断面方形
80	楔		17F3		SD10	1	上欠	9.2	1.9	1.3	追柾目		断面方形
81	削片		17E21		SD10	1	－	8.6	4.8	2.2			
82	切断端材		17D17		SD10	1	－	5.0	5.0	1.5	柾目		
83	板		17E6・7		SD10	1	上欠	70.5	9.3	2.0	板目		建築部材か
84	円形板	B	16E5		SD10		左欠	28.0	－	0.6	柾目		
85	切断端材		16D20	サブトレ	SD10		－	5.5	3.3	1.4	板目		切端
86	切断端材		17E		SD10		－	10.5	7.2	4.9	芯去りミカン割		柱切端か
87	板材		17E		SD10		下欠	10.4	6.1	1.1	柾目		
88	柄	E	17E		SD10		下欠	14.7	0.9	0.9	芯去		断面半円
89	扇子		19F		SD10		上欠	16.5	1.6	1.4	板目	スギ	
90	樹皮		14D22		SD208	1	－	4.3	2.6	1.5	－		留め具用
91	箸×串		15D21		SD208	2	略完	22.2	0.6	0.4	芯去		
92	部材		15D		SD208	1	上欠	18.5	2.5	1.0	柾目		板状、円孔
93	柄	E	14D		SD208	3	略完	29.4	1.5	1.5	芯去		断面円形

番号	種類	分類	グリッド	層位	遺構	覆土層位	遺存	長・径・口（cm）	幅・高（cm）	厚・底（cm）	木取り	樹種	備考
94	板材		15E		SD208	1	下左欠	27.0	3.3	0.8	追柾目		
95	方形板		15E1		SD208	1	一部	16.9	3.3	0.8	追柾目		
96	杭		15D20		SD208	3	上欠	11.3	1.8	1.5	芯持丸		断面円形
97	棒		16D12		SD208			16.1	1.1	0.8	柾目		断面楕円形
98	切断端材		15D21		SD208	1		5.5	6.0	2.5	芯去?		断面扇形
99	斎串		15F6		SR3194	5	略完	14.8	2.1	0.4	柾目	スギ	
100	円形板	B	15E25		SR3194	5	略完	11.4	10.9	0.6	追柾目	スギ	側面木釘2，中央付近に木釘1
101	円形板	B	15E23		SR3194	5	略完	15.2	－	0.8	追柾目		木釘4
102	曲物側板		15F25		SR3194	5	一部	10.8	2.7	0.6	柾目	スギ	
103	曲物側板		15E23		SR3194	5	一部	19.0	2.2	0.4	柾目		
104	曲物側板		15F25		SR3194	5	一部	16.5	5.0	0.6	柾目	スギ	
105	浮子		15E21		SR3194	5	略完	29.8	1.5	1.8	芯去	スギ	
106	棒		15E23		SR3194	5	上下欠	15.8	1.9	1.1	板目		柄Eか、断面方形
107	棒		15F17		SR3194	6	上下欠	34.8	2.0	1.8	芯去		柄Eか、断面円形
108	板		14E25		SR3194	5	上欠	9.0	2.3	0.3	柾目		
109	大型部材		16E23		SR3194	5	上欠	179.2	16.3	2.5	板目		下端凹状、建
110	削片		15E24		SR3194	5	－	13.2	7.0	3.3	板目		
111	削片		15E24		SR3194	5	－	8.2	5.9	1.8	板目		
112	削片		15E4		SR3194	5	－	7.5	5.8	1.3	板目		
113	削片		15E24		SR3194	5	－	8.4	7.2	1.7	板目		
114	削片		15E24		SR3194	5	－	14.9	5.9	1.0	板目		
115	削片		15E24		SR3194	5	－	14.8	7.0	3.6	板目		
116	削片		15E4		SR3194	5	－	26.7	4.6	1.2	板目		
117	削片		15E24		SR3194	5	－	23.5	4.9	1.4	板目		
118	削片		15E4		SR3194	5	－	22.6	2.5	0.7	追柾目		
119	削片		15E24		SR3194	5	－	10.6	2.8	0.8	板目		
120	切断端材		16E21		SR3194	4	－	14.1	7.1	5.9	芯持丸		
122	荷札状木製品		15F6		SR3194	3	略完	12.3	2.6	0.9	柾目	スギ	
123	部材		15F6		SR3194	3	略完	21.1	3.3	1.3	板目	スギ	
124	円形板	C	15E18		SR3194	3	略完	14.7	－	0.8	追柾目	スギ	木釘3、中央に円孔、周囲に小孔
125	円形板	B	15F6		SR3194	3	略完	13.5	－	0.7	板目	スギ	
126	浮子		16E21		SR3194	3	略完	31.4	1.5	1.9	芯去	スギ	
127	柄	E	17F16		SR3194	3	略完?	17.8	1.6	1.5	芯去		柄としては短い
128	火鑽棒		15F6		SR3194	3	略完?	13.6	1.5	1.2	芯去		先端炭化
129	杭		15E25		SR3194	3	下欠	28.2	2.2	1.5	芯去		柄Eを転用か
130	棒		16E21		SR3194	3	上下欠	30.8	3.6	2.4	板目		断面楕円形
131	部材		15F25		SR3194	3	上下欠	36.0	4.8	2.7	板目		断面方形
136	斎串?		15F15		SR3194	2b	上欠	12.4	1.7	0.5	追柾目		
137	荷札状木製品		16F8		SR3194	2b	下欠	8.8	2.2	0.8	板目	スギ	
138	形代?	刀子形	16E21		SR3194	2b	下欠	14.2	1.6	1.1	板目		
140	部材×荷札状木製品		15F3		SR3194	2b	略完	33.1	3.5	1.7	柾目		
141	火鑽臼		16E21		SR3194	2b	上欠	28.0	2.9	2.5	板目	スギ	
142	円形曲物(蓋)		16F3		SR3194	2b	略完	16.8	2.4	0.9	追柾目	スギ	天井板・側板ともスギ
143	曲物側板		16F1		SR3194	2b	略完	14.8	6.3	0.5	柾目	スギ	
144	曲物側板		16F3		SR3194	2b	一部	12.0	3.0	1.2	柾目	スギ	
145	円形板?	A	16F3		SR3194	2b	一部	12.0	－	0.6	柾目	スギ	
146	円形板	B	16F4		SR3194	2b	略完	10.4	－	0.8	追柾目	スギ	木釘3
147	円形板	B	16F1		SR3194	2b	略完	13.5	－	0.7	板目	スギ	木釘8
148	円形板	B	16E23		SR3194	2b	右欠	13.8	－	0.6	追柾目	スギ	木釘1
149	円形板	B	16F3		SR3194	2b	右欠	14.1	－	0.7	追柾目	スギ	
150	方形板		16F4		SR3194	2b	右欠	11.4	4.8	1.2	板目	スギ	隅丸方形
151	円形板	B	16E21		SR3194	2b	右欠	13.8	－	0.6	追柾目	スギ	木釘3
152	円形板	B	16F2		SR3194	2b	略完	16.1	－	0.6	追柾目	スギ	木釘1
153	円形板	B	15F9		SR3194	2b	略完	16.7	－	0.6	追柾目	スギ	木釘3
154	円形板	B	16F2		SR3194	2b	右欠	15.0	－	8.7	板目	スギ	木釘2
155	円形板	B	16E22		SR3194	2b	左欠	14.8	－	0.9	柾目	スギ	木釘1、一部炭化
156	円形板	A	16F3		SR3194	2b	右欠	19.5	－		板目	ヒノキ	樹皮2ヶ所
157	円形板	B	16F3		SR3194	2b	略完	19.5	－	1.0	柾目	スギ	木釘4
158	円形板	B	16F6		SR3194	2b	右欠	20.5	－	1.1	柾目	スギ	木釘4
159	円形板	B	15F4		SR3194	2b	右欠	32.0	－	1.5	柾目	スギ	木釘3
160	円形板	B	15F9		SR3194	2b	左右欠	30.0	－	0.9	追柾目	スギ	木釘2
161	円形板	B	16F2		SR3194	2b	右欠	16.9	4.0	0.6	柾目	スギ	未成品か
162	浮子		15E23		SR3194	2b	略完	27.5	2.1	1.9	板目		
163	浮子		15F2		SR3194	2b	略完	27.4	1.4	1.5	追柾目	スギ	
164	浮子		16F3		SR3194	2b	略完	19.1	1.7	2.0	芯去	スギ	
165	浮子		15F9		SR3194	2b	略完	27.8	1.6	1.9	芯去	スギ	
166	浮子		15F9		SR3194	2b	略完	29.4	1.8	2.4	芯去	スギ	
167	浮子		16F2		SR3194	2b	略完	32.4	2.0	2.1	芯去	スギ	
168	柄	C1	16F2		SR3194	2b	半割	23.6	2.5	1.6	柾目		凹部あり、木釘痕2
169	杓子		15F5		SR3194	2b	上欠	14.4	2.7	0.4	板目	スギ	
170	扇子		16F1		SR3194	2b	上欠	8.7	1.1	0.2	板目		
171	扇子		15F9		SR3194	2b	上欠	22.4	1.4	0.3	板目	スギ	
172	扇子		16F3		SR3194	2b	上欠	13.9	1.4	0.3	板目	スギ	
173	扇子		16F1		SR3194	2b	上欠	13.6	1.2	0.3	板目	スギ	
174	扇子		16F3		SR3194	2b	上欠	16.6	1.6	0.5	板目	スギ	
175	扇子		16F2		SR3194	2b	上欠	24.5	1.6	0.3	板目	スギ	
176	扇子		16F2		SR3194	2b	上欠	23.2	1.6	0.4	板目	スギ	
177	扇子		16F2		SR3194	2b	上欠	24.6	1.6	0.4	板目	スギ	
178	切断端材		16E22		SR3194	2b	－	6.7	6.2	5.0	芯去		断面楕円
179	部材		15F2		SR3194	2b	略完	17.0	3.8	2.6	柾目		棒状、下端摩耗、脚部
180	部材		16E23		SR3194	2b	略完	20.4	2.7	2.0	板目		棒状、断面方形
181	部材		15F4		SR3194	2b	略完	17.4	3.7	2.7	追柾目		棒状、下端摩耗、脚部
182	部材		16F1		SR3194	2b	略完	18.8	3.1	1.8	板目		棒状、断面方形
183	部材		16F5		SR3194	2b	略完	35.8	3.1	1.7	柾目		板状、小孔あり
184	部材		15F5・10		SR3194	1・2b	右下欠	33.8	4.8	2.2	板目		板状
185	部材		16F3		SR3194	2b	下欠	22.9	3.2	2.3	芯去		棒状、断面円形
186	棒		16E22		SR3194	2b	上下欠	29.2	1.5	1.2	芯去		断面円形
187	杭		15E23		SR3194	2b	下欠	30.0	1.8	2.0	芯去		断面形から浮子に似る
188	部材?		16E21		SR3194	2b	略完	16.8	5.1	2.3	柾目		板状
189	部材		16F1		SR3194	2b	下欠	45.0	8.8	3.4	板目		板状
190	板杭		15F4		SR3194	2b	上欠	41.8	9.8	2.0	板目		
191	形代	人形	15F9		SR3194	2	下欠	12.3	1.9	1.0	板目		
192	荷札状木製品		16F8		SR3194	2	略完	11.1	2.8	0.9	板目	スギ	
194	楔?		15F3		SR3194	2	略完	10.5	2.2	1.8	芯去		

観 察 表

番号	種類	分類	グリッド	層位	遺構	覆土層位	遺存	長・径・口（cm）	幅・高（cm）	厚・底（cm）	木取り	樹種	備考
195	部材		16F8		SR3194	2	上欠	8.7	2.1	0.5	板目		板状
196	糸巻		15E6		SR3194	2	下欠	8.6	2.8	1.5	柾目	スギ	
197	火鑽臼		17E		SR3194	2	上欠	35.5	4.1	2.6	板目	スギ	
198	紡錘車		15E6		SR3194	2	左欠	5.6	－	0.7	板目	スギ	
199	紡錘車?		15E6		SR3194	2	一部	6.0	－	0.6	板目		
200	糸巻		16F10		SR3194	2	略完	29.2	3.9	3.2	柾目	スギ	孔は円形
201	浮子		17E		SR3194	2	略完	28.3	1.6	1.6	板目	スギ	
202	浮子		15E25		SR3194	2	略完	24.7	1.5	1.9	芯去	スギ	
203	円形板	B	16E23		SR3194	2	右欠	8.5	－	0.8	板目	スギ	
204	円形板	B	16E		SR3194	2	右欠	10.5	－	0.8	柾目	スギ	木釘2
205	円形板	B	16F8		SR3194	2	右欠	14.4	－	0.7	追柾目	ケヤキ	木釘1
206	円形板	B	16F8		SR3194	2	右欠	12.5	－	0.7	板目	スギ	木釘4
207	円形板	B	16E22		SR3194	2	右欠	12.8	－	0.7	板目	スギ	
208	円形板	B	16F4		SR3194	2	略完	15.9	15.4	0.7	追柾目	スギ	木釘3
209	円形板	B	15E22		SR3194	2a	右欠	17.5	－	1.2	板目	スギ	木釘3
210	円形板	B	15F5		SR3194	2	左右欠	50.5	－	1.3	追柾目	スギ	
211	部材		17E		SR3194	2	一部	22.9	3.2	0.9	追柾目		曲物側板か、等間隔のキザミ
212	柄	E	17E		SR3194	2	下欠	22.6	2.0	1.6	芯去		断面円形
213	柄	E	17E		SR3194	2	下欠	17.9	1.5	1.5	芯去		断面円形
214	把手未成品		16F5		SR3194	2	上欠	13.5	4.1	2.8	板目	ヤナギ属	
215	部材		14F11		SR3194	2	上欠	9.3	3.1	2.5	板目		棒状、断面方形
216	部材		15F4		SR3194	2	上欠	32.5	2.3	2.0	芯去		棒状、、断面方形
217	部材		16F1		SR3194	2	上欠	44.4	9.0	3.9	芯去		方形孔あり、板状
218	部材		16F1		SR3194	2	下欠	50.5	9.3	3.4	板目		217と同一個体
219	部材		15E22		SR3194	2	左上欠	70.1	18.8	1.4	追柾目		手斧痕、木釘8
220	部材		拡張区		SR3194	2	上，左下欠	143.2	21.2	3.3	板目		上下両端凹状、建築部材か
226	荷札状木製品		16F2		SR3194	1	略完	12.3	2.6	0.9	板目		
227	樹皮		14E15		SR3194	1		2.9	2.0	0.1			
228	把手未成品		15F9		SR3194	1	略完	10.9	3.9	3.2	板目	スギ	
229	把手	A	16E22		SR3194	1	上欠	10.3	5.2	2.5	板目	スギ	裏面炭化
230	部材		16E22		SR3194	1	下欠	6.5	1.8	1.9	芯去		棒状、断面円形
233	円形板		16F3		SR3194	1	左欠	26.4	11.6	1.3	追柾目	スギ	中央に円孔
234	浮子		14E15		SR3194	1	略完	24.2	1.9	2.0	芯去	スギ	
235	浮子		15E23		SR3194	1	下欠	26.3	1.4	1.8	柾目	スギ	
236	浮子		15F4		SR3194	1	上下欠	27.1	2.6	2.1	柾目	スギ	
237	浮子		16F3		SR3194	1	上下欠	31.5	1.7	2.1	柾目	スギ	
238	浮子		15E16		SR3194	1	略完	17.2	0.8	1.0	柾目	スギ	
239	杭×楔		17F16		SR3194	1	上欠	10.4	2.9	1.6	芯去		
240	部材		10F3		SR3194	1	下欠	21.9	4.8	0.7	板目		
241	円形板?	B?	14F2		SR3194	1	右欠	30.0		2.6	板目		挽物盤などの粗型か、目視では樹種は広葉樹
242	部材		16F8		SR3194	1	下欠	13.0	3.9	1.5	板目		板状、方形孔1
243	方形板		14E15		SR3194	1	右欠	6.9	2.2	0.5	板目		
244	部材		15E10		SR3194		右欠	2.3	9.2	0.7	板目		板状、円孔2
247	樹皮		11J23		SR5685	上	－	8.9	2.9	0.1	－		248と同一個体か
248	樹皮		11J23		SR5685	上	－	5.7	5.6	0.1	－		247と同一個体か
249	柄	B	11J23		SR5685	下	略完	15.0	4.4	2.1	－		
250	把手	A	11J23		SR5685		略完	12.8	4.4	2.6	－	スギ	一部炭化
251	把手	A	11J23		SR5685		略完	11.1	4.4	3.3	－	スギ	
252	削片		11K2		SR5685	上（砂）	－	10.4	6.3	1.4	－		
253	削片		11J22		SR5685		－	10.9	4.8	1.5	－		
254	削片		11K2		SR5685	上（砂）	－	9.6	4.9	1.1	－		
255	削片		11K6		SR5685		－	6.4	2.6	1.4	－		
256	削片		11K6		SR5685	上	－	7.0	3.3	1.6	－		
257	削片		11J22		SR5685		－	8.8	4.6	1.2	－		
258	削片		11K6		SR5685	上	－	4.9	5.9	1.0	－		
259	削片		11K2		SR5685	上（砂）	－	11.0	6.9	2.9	－		
262	コモヅチ		11J23		SR5685	上	略完	29.0	3.2	3.8	芯去ミカン割		
263	円形板	B	11J23		SR5685	上（砂）	上下欠?	15.8	－	1.6	板目		未成品か
264	板		11J23		SR5685		略完?	22.8	9.4	1.4	板目		
265	部材		11J23		SR5685	上（砂）	略完?	45.8	3.2	1.5	追柾目		棒状
270	樹皮		12K19		SR512	6	－	4.2	1.1	0.1	－		
271	樹皮		12I11		SR512	6	－	5.0	1.1	0.1	－		
272	樹皮		11K3		SR512	Ⅳ	－	2.9	2.3	0.1	－		
273	樹皮		12K19		SR512	6	－	7.6	1.6	0.1	－		
274	樹皮		12I16		SR512	6	－	16.5	1.8	0.1	－		
275	横櫛		11I15		SR512	6?	右欠	5.2	3.5	0.8	－	イスノキ	ラベルの層序は「ガツボ」
276	箸		12I21		SR512	6	略完	22.6	0.6	0.5	芯去		
277	箸		12I21		SR512	6	略完	22.4	0.6	0.5	芯去		
278	箸		12I21		SR512	6	略完	22.0	0.6	0.7	芯去		
279	箸		12I21		SR512	6	略完	21.2	0.8	0.6	芯去		
280	箸		12I21		SR512	6	略完	18.9	0.7	0.5	芯去		
281	斎串		12I21		SR512	6	下欠	9.1	1.4	0.4	板目		
282	木簡状木製品		12I16		SR512	6	下欠	8.1	3.9	0.6	柾目	スギ	
283	斎串?		12I21		SR512	6	上欠	6.3	2.2	0.5	板目		
284	把手	A	12J6		SR512	6	略完	11.0	3.1	3.0	板目	スギ	
285	扇子				SR512	6	上欠	19.5	6.1	1.4	板目	スギ	板3枚固定、板3枚・釘の全てスギ
286	方形板		12I21		SR512	6	左欠	17.8	1.2	0.3	追柾目	スギ	小孔3
287	扇子		12I21		SR512	6	略完	24.2	1.2	0.5	板目	スギ	
293	糸巻		12J1		SR512	6	略完	22.2	1.9	2.3	柾目	スギ	孔円形、小孔2
294	糸巻		12J6		SR512	6	略完	23.0	12.1	2.4	追柾目		孔円形
295	糸巻		12J1		SR512	6	略完	20.3	2.0	2.0	追柾目	スギ	孔円形、小孔1
296	糸巻		12J6		SR512	6	略完	21.1	1.8	2.0	柾目		孔方形
297	糸巻		12J1		SR512	6	上欠	6.2	1.9	2.0	柾目	スギ	
298	糸巻		12I21		SR512	6	略完	11.7	2.1	2.0	板目	スギ	小孔2
299	糸巻		12I16		SR512	6	略完	12.5	12.5	1.5	板目	スギ	作り粗い、部材2つともスギ
300	糸巻		11I15		SR512	6?	略完	11.2	3.0	1.1	板目	スギ	ラベルの層序は「ガツボ」、部材2・木釘1の全てスギ
301	糸巻		12J6		SR512	6	略完	11.2	2.9	0.9	板目	スギ	未成品、中央の円孔無し
302	コモヅチ		12J1		SR512	6	略完	15.9	3.6	3.5	芯持丸材	ヒサカキ?	
303	コモヅチ		12K11		SR512	6	略完	13.4	3.7	2.7	芯持丸材	ムラサキシキブ属	
304	コモヅチ		12I16		SR512	6	右下欠	13.4	3.6	1.8	半割	サクラ属	
305	コモヅチ		12K11		SR512	Ⅳ	略完	19.4	5.3	3.5	芯去		
306	柄?	D1	12K6		SR512	6	一部	11.6	3.7	1.0	板目		
307	柄	C2	12K6		SR512	6	一部	10.4	4.8	3.2	芯去		

番号	種類	分類	グリッド	層位	遺構	覆土層位	遺存	長・径・口（cm）	幅・高（cm）	厚・底（cm）	木取り	樹種	備考
308	柄	A	12I16		SR512	6	下欠	11.3	9.9	2.5	芯持丸材	コナラ属アカガシ亜属	
309	部材		12I21		SR512	6	略完	8.4	2.3	2.4	芯去		棒状、断面円形
310	部材		12J6		SR512	6	上下欠	10.7	1.3	0.6	板目		孔2、断面方形
311	部材		12I16		SR512	6	上下欠	10.6	1.6	0.8	板目		孔3、断面方形
312	部材		12K13		SR512	6	上下欠	10.6	1.3	0.4	板目		板状
313	部材		12J17		SR512	6b	下欠	39.3	4.0	1.1	板目		棒状、断面台形
314	チキリ		12J1		SR512	6	略完	95.7	17.1	4.2	追柾目	スギ	
315	円形板	B	12I16		SR512	6	略完	8.8	7.9	1.4	板目	スギ	一部炭化
316	方形板		12J6		SR512	6	右欠	42.3	11.2	1.1	板目	スギ	
317	方形板		12I21		SR512	6	右下欠	14.4	12.8	0.9	板目		木釘5 ヵ所
318	円形板	C	12J1		SR512	6	右欠	14.7		1.0	追柾目	スギ	
319	柄	E	12K3		SR512	?	下欠	34.3	3.0	1.5	芯去		断面楕円形
320	棒		12J6		SR512	6	略完	40.8	1.5	0.8	芯去	スギ	断面円形
321	棒		12I21		SR512	6	上欠	23.1	1.9	1.9	芯去		断面円形
322	火鑽棒		12I21		SR512	6	下欠	35.5	1.0	0.9	芯去		断面円形、柄Eか
323	棒		12J11		SR512	6	上欠	22.2	1.5	1.4	芯去		抉あり
324	火鑽棒		12J6		SR512	6	下欠	35.8	1.2	0.9	芯去		断面楕円形
325	柄		12I21		SR512	6	上欠	24.9	1.4	1.4	芯去		上側面に孔
326	串		12I21		SR512	6	上下欠	26.3	0.9	0.8	芯去		断面円形
327	串		12J6		SR512	6	略完	34.2	1.0	0.5	芯去		断面楕円形
328	串		12J21		SR512	6	上欠	26.8	1.0	0.5	芯去		断面楕円形
329	コモヅチ		11I15		SR512	6?	下欠	23.0	4.5	2.0	追柾目		ラベルの層序は「ガツボ」
330	部材		12K3		SR512	6	下欠	22.8	4.5	2.7	板目		棒状、断面方形
331	槽		12I21		SR512	6	下欠	27.2	17.0	8.4	板目	キリ	未成品か
332	切断端材		12I11		SR512	6	－	2.2	4.2	4.4	芯去		
333	切断端材		12K22		SR512	7	－	20.1	13.1	7.6	ミカン割		
334	切断端材		12K17		SR512	6	－	22.1	11.7	8.7	芯持丸		柱端材か
335	粗型				SR512	6・7	略完	10.2	9.6	5.5	横木地板目	スギ	目視では樹種は広葉樹
343	形代	エブリ	10E5		SR512	1e	略完	3.4	13.6	0.6	追柾目		
344	方形板		9D6		SR512	13	略完	28.6	24.4	0.6	柾目	スギ	
345	方形板		11E2		SR512	1c	右上欠	15.2	7.0	0.3	板目		
346	箸		11E2		SR512	1c	略完	21.6	0.6	0.5	芯去		
347	箸		11E2		SR512	1c	略完	22.0	0.7	0.7	芯去		
348	箸		11E2		SR512	1c	略完	21.7	0.6	0.5	芯去		
349	箸		11E2		SR512	1c	略完	21.4	0.7	0.5	芯去		
350	箸		11E2		SR512	1c	略完	22.4	0.8	0.6	芯去		両口でない
351	箸		11E3		SR512	1e	略完	19.6	0.6	0.6	芯去		
352	箸		11E3		SR512	1e	略完	21.9	0.6	0.3	芯去		
353	箸		11E3		SR512	1e	略完	22.6	0.6	0.6	芯去		
354	箸		11E3		SR512	1e	略完	22.4	0.7	0.5	芯去		
355	箸		11E3		SR512	1e	略完	23.9	0.7	0.5	芯去		
358	草履芯		11E2		SR512	1c	略完	23.8	4.9	0.4	板目	スギ	
359	杓子		8D4		SR512	13	左欠	17.1	3.7	0.3	板目	スギ	
360	円形板	B	9D11		SR512	13	一部	23.0	3.8	1.0	板目	スギ	樹皮あり
361	円形板	C	11E2		SR512	1e	一部	18.4	－	1.1	柾目	スギ	補修孔あり、中央に円孔
362	円形板	B	12H5		SR512	1	一部	25.6	－	1.0	柾目	スギ	炭化物付着、傷多い
363	曲物側板		9D12		SR512	13	一部	27.4	6.4	0.5	柾目		
364	部材		11E3		SR512	1e	略完?	24.4	4.4	0.8	板目		円孔3
365	部材		10D24		SR512	1e	略完?	32.6	2.5	1.1	柾目		小孔多数
366	部材		19P25		SR512	13	略完	13.3	2.4	1.2	板目(芯去)		板材
367	柄	C2	8D10		SR512	14	略完	13.9	3.0	1.1	板目		凹部あり
368	板		11E2		SR512	1e	略完	58.9	17.3	3.6	柾目	スギ	中央付近に抉り
369	切断端材		9D18		SR512	13	－	11.5	9.8	7.6	芯持丸		断面円形
370	切断端材		10E24		SR512	1a	－	5.2	2.8	2.6	芯去		断面円形
371	切断端材		12E		SR512	1 ～ 2	－	7.5	2.9	2.6	芯去		断面円形、杭列中から出土
372	板杭	A	9D17		SR512	13	上欠	39.8	11.8	1.6	柾目		
373	板杭	A	11E9		SR512	1e	上欠	31.4	10.2	3.6	板目		
374	部材?		15E		SD889	1	下欠	20.7	3.9	1.0	板目		木釘6
375	部材		15E24		SD889	1	下欠	19.4	4.4	1.0	板目		
377	円形板		15E		SD889	1	左右欠	18.5	－	0.7	柾目		
378	柄	D2	15F12		SD889	1	略完?	13.2	3.0	2.8	芯持丸		
383	方形板		10H15		SK3273	1	左下欠	18.0	8.0	0.5	柾目	スギ	
384	方形板		10H15		SK3273	下	右欠	29.4	8.3	0.7	追柾目	スギ	
385	方形板		10H15		SK3273	1	左上、右欠	30.3	8.2	0.7	板目	スギ	
386	方形板		10H15		SK3273	1	左欠	30.6	7.3	0.9	追柾目	スギ	
387	指物側板		10H15		SK3273	下	上欠	8.9	18.8	0.8	板目	スギ	木釘7
388	横櫛		14L8		SE5314	7	右欠	5.7	4.1	0.9	－	イスノキ	
389	円形板	B	14L8		SE5314		左欠	18.5	－	0.7	柾目	ヒノキ科	
390	井戸側部材	隅柱	14L8		SE5314		略完	59.5	8.5	7.5	追柾目		北東隅柱
391	井戸側部材	桟木B	14L8		SE5314		略完	70.1	8.1	4.6	板目		桟　平№2
392	井戸側部材	桟木A	14L8		SE5314		略完	69.8	8.8	4.5	板目		桟　平№1
393	井戸側部材	側板	14L8		SE5314		上欠	87.2	17.6	1.6	板目		立板（北壁西）
394	曲物側板		14L8		SE5314	1	略完?	23.8	13.6	1.6	柾目	スギ	厚・木取りは側板のもの
395	木簡状木製品		16C20		SD377	1	上欠?	17.5	2.8	0.6	板目		
396	方形板		16C20		SD377	2	左欠	30.0	7.8	0.6	柾目		
398	匙		15G		SX853	2	下欠	11.4	5.1	1.0	板目	エゴノキ属	
399	方形板		12B20		SD159	1	左欠	28.1	3.0	0.7	柾目	スギ	
400	円形板		15D		SD245		右欠	49.7	7.8	0.5	板目	スギ	
401	円形板		10I2		SK3701	2	左右欠	14.5	－	0.9	柾目	スギ	
402	把手未成品		19E		SD6・7	1	略完	11.2	3.0	2.5	板目	スギ	未成品か
404	曲物側板		12B20		SD159	1	一部	6.8	5.4	0.5	柾目	スギ	内面漆付着
405	扇子		7J7		SD3495	1	上下欠	16.4	2.0	0.4	板目		
406	草履		14E		SD481	1	左欠	23.9	3.2	0.3	板目	スギ	
407	楔		17C21		SD2	1	略完	7.8	6.0	1.0	板目		
408	井戸側部材	水溜	14L8		SE5532		略完	50.5	44.0	1.0	柾目	スギ	曲物、厚・木取りは側板のもの
409	大型部材		14E		SK3258		略完?	177.9	17.9	1.6	板目		
412	箸		21G		SK4432	上層（1）	略完?	17.6	0.5	0.4	芯去		
413	箸		21G		SK4432	上層（1）	略完?	19.0	0.6	0.4	芯去		
414	箸		21G		SK4432	上層（1）	略完?	24.0	0.6	0.4	芯去		
415	箸		21G		SK4432	上層（1）	略完?	23.2	0.6	0.6	芯去		
416	箸		21G		SK4432	上層（1）	略完?	22.5	0.5	0.6	芯去		
417	箸		21G		SK4432	上層（1）	略完?	20.4	0.6	0.4	芯去		
418	箸		21F		SD1226	2	略完?	20.8	0.7	0.4	芯去		
419	箸		21F		SD1226	2	略完?	21.2	0.7	0.4	芯去		

観 察 表

番号	種類	分類	グリッド	層位	遺構	覆土層位	遺存	長・径・口（cm）	幅・高（cm）	厚・底（cm）	木取り	樹種	備考
420	箸		21F		SD1226	2	略完?	20.3	0.6	0.6	芯去		
421	箸		21F		SD1226	2	略完?	17.8	0.6	0.5	芯去		
422	木簡		21G		SD1226		一部	13.8	3.0	0.2	板目	スギ	
423	方形板		21F		SD1226		略完?	7.4	7.9	0.5	柾目		中央に円孔
424	扇子		21F		SD1226	2	上欠	14.7	1.1	0.4	板目		
425	火鑽臼		21F		SD1226	1	下欠	20.5	2.3	1.1	柾目		
427	箸		21F		SD1227	1	略完	19.1	0.5	0.6	芯去		
432	箸				SE4404	4	略完	20.5	0.7	0.5	芯去		
433	箸				SE4404	4	略完	19.9	0.7	0.5	芯去		
434	箸				SE4404	4	上欠	11.8	0.7	0.5	芯去		
435	荷札状木製品		22H		SE4404	10	下欠	16.9	2.3	0.4	柾目	スギ	
436	扇子		22H13		SE4404	4	上欠	9.1	2.1	0.3	板目		
437	扇子		22H13		SE4404	4	上欠	8.7	1.9	0.3	板目		
438	扇子		22H13		SE4404	4	上欠	8.6	2.0	0.3	板目		浮子転用か
439	方形板		22H14		SE4404	10	右欠	14.0	4.1	0.4	柾目	スギ	
440	方形板		22H14		SE4404	10	右欠	14.8	2.9	0.4	柾目	スギ	
441	削片		22H14		SE4404	10	－	12.5	9.0	0.3	－		
442	草履芯	B	22H13		SE4404	4	上欠	19.5	5.6	0.4	板目	スギ	
443	円形板	B	22H		SE4044	10	略完	22.2	－	0.9	柾目		木釘15
444	曲物側板		22H		SE4044	10	一部欠	24.2	16.1	1.0	柾目		
445	円形板	B	22H14		SE4404	10	右欠	11.9	－	0.4	追柾目	ヒノキ科	円の墨痕
446	円形板	B	22H14		SE4404	10	左欠	8.0	－	0.3	柾目	スギ	紡錘車か
447	井戸側部材	側板	22H14		SE4404	10	上欠	15.2	17.3	2.8	板目	スギ	
448	井戸側部材	隅柱	22H14		SE4404	10	上欠	38.0	7.0	4.5	板目	スギ	
449	井戸側部材	側板	22H13		SE4404		上欠	177.3	16.0	1.5			板
451	箸		21J		SE1324	2	略完	19.9	0.6	0.4	芯去		
452	箸		21J		SE1324	4	略完	19.2	0.9	0.5	芯去		
453	箸		21I		SE1324	一括	略完	19.5	0.5	0.4	芯去		
454	箸		21I		SE1324	一括	略完	20.4	0.6	0.4	芯去		
455	箸		21J		SE1324	4	略完	26.9	0.9	0.5	芯去		
456	箸		21J		SE1324	2	略完	27.9	0.8	0.4	芯去		
457	方形板		20・21J		SE1324	4	右欠	28.5	9.0	0.6	追柾目	スギ	
458	部材		20・21J		SE1324	4	下欠	13.9	2.1	0.3	柾目		板状
459	俎板		21I・J		SE1324	2	略完	13.4	16.2	0.5	柾目		表面傷多い
463	箸		22 ～ 23H		SX1062	8	略完	17.4	0.6	0.5	芯去		
464	箸		22 ～ 23H		SX1062	8	略完	20.3	0.7	0.4	芯去		
465	箸		22 ～ 23H		SX1062	8	略完	21.4	0.8	0.4	芯去		
466	箸		22 ～ 23H		SX1062	8	略完	24.5	0.7	0.5	芯去	スギ	
467	形代	人形	23H1		SX1062	8	略完	12.1	1.8	0.4	板目		
468	杓子		24G25		SX1062	5	左欠	14.6	3.0	0.3	板目	スギ	
469	杓子		22H5		SX1062	床直	右欠	27.7	8.6	0.7	追柾目	スギ	木釘1
470	方形板		22 ～ 23H		SX1062	8	略完?	13.7	9.1	1.1	追柾目	スギ	
471	木札状木製品		22H5		SX1062	4	略完?	14.8	5.7	0.3	追柾目		小孔3
472	曲物		23H1		SX1062	5	上欠	23.5	4.0	1.1	柾目	スギ	底板・側板の2点スギ、側板・底板とも柾目
473	曲物側板		24G25		SX1062	5	一部	9.6	1.1	0.1	柾目	スギ	
474	指物		22H		SX1062		一部	13.9	10.8	3.3	底・側柾目	スギ	木釘多、底板厚0.7、底板・側板・木口・釘の全てスギ
475	方形板		22H5		SX1062	床直	右欠	14.6	5.8	0.3	柾目	スギ	
476	方形板		22 ～ 23H		SX1062	8	左欠	15.8	2.1	0.4	柾目	スギ	
477	方形板		22 ～ 23H		SX1062	8	左欠	12.5	1.5	0.2	柾目	スギ	
478	部材		23H1		SX1062	2	略完	14.0	4.4	2.6	板目		棒状、断面方形
479	部材		22.23H		SX1062	8	上下欠	12.4	2.5	0.7	柾目		小孔多数、板状
480	箸		21G		SD1066	2	略完	20.8	0.6	0.4	芯去		
481	箸		21G		SD1066	2	略完	20.5	0.6	0.6	芯去		
482	箸		21G		SD1066	2	略完	20.3	0.6	0.6	芯去		
483	箸		21G		SD1066	2	略完	17.3	0.9	0.6	芯去		
484	円形板		21G		SD1066	2	左右欠	19.5	－	0.6	柾目	スギ	
486	杓子		21F		SD1463		下右欠	18.9	7.1	0.7	板目	スギ	
487	箸		21F		SD1463		略完	19.7	0.9	0.6	芯去		
488	箸		21F		SD1463		略完	18.8	0.8	0.4	芯去		
489	箸		21F		SD1463		略完	20.6	1.1	0.6	芯去		
490	箸		21F		SD1463	1	略完	22.3	0.7	0.4	芯去		
491	箸		21F		SD1463		略完	21.5	0.7	0.5	芯去		
492	箸		21F		SD1463		略完	19.9	0.7	0.4	芯去		
493	箸		21F		SD1463	1	略完	19.9	0.6	0.5	芯去		
494	箸		21F		SD1463	1	略完	19.3	0.6	0.6	芯去		
495	木簡		22F		SK1361	1	略完	11.0	3.8	0.7	板目	スギ	墨書「わせ」
496	指物側板		22F		SK1361		略完	9.9	3.6	0.4	追柾目	スギ	木釘5
497	部材		22F		SK1361	1	略完	15.3	2.2	0.8	板目		板状
498	箸		22F		SK1361	1	略完	18.0	0.6	0.5	芯去		
499	箸		22F		SK1361	1	略完	21.2	0.8	0.5	芯去		
500	箸		22F		SK1361	1	略完	21.6	0.7	0.7	芯去		
501	箸		22F		SK1361	1	略完	22.0	0.6	0.5	芯去		
504	針		20M19		SD1450	下	略完	7.9	0.8	0.3			
505	円形板	B	21G3		SD1450		左欠	17.6	－	0.7	追柾目	スギ	円孔2、漆・炭化物付着
506	方形板		19I17		SD1450	3	右欠	12.0	4.6	0.4	柾目	スギ	
507	方形板		19H15		SD1450	一括	右欠	22.0	6.3	0.5	柾目	スギ	
508	箸		23G		SK1183	1	略完	19.2	0.5	0.5	芯去		
509	箸		23G		SK1183	1	略完	20.5	0.8	0.5	芯去		
510	箸		23G		SK1183	1	略完	18.4	0.6	0.5	芯去		
511	箸		23G		SK1183	1	略完	21.6	0.8	0.5	芯去		
512	円形板	B	23G		SK1183	1	略完	35.5	－	1.4	追柾目	スギ	木釘11
513	円形板		23G		SK1183	1	右欠	34.0	－	1.3	追柾目	スギ	
514	柄	E	23G		SK1183	1	下欠	20.0	1.7	1.4	柾目		
515	箸		19I25		SX1497	1	略完	18.7	0.6	0.5	芯去		
516	箸		19I25		SX1497	1	略完	20.9	0.5	0.5	芯去		
517	隅丸方形板		19I25		SX1497	1	一部	21.0	6.6	0.3	追柾目	スギ	
518	大型部材		19I25		SX1497		上下欠	82.4	14.0	8.0	柾目		
519	箸		23H9		SD1035	1	略完	21.6	0.6	0.5	芯去		
520	箸		23H9		SD1035	1	略完	22.6	0.6	0.4	芯去	スギ	
521	箸		29K6		SE1771	中層	略完	21.8	0.6	0.4	芯去		
522	箸		29K6		SE1771	中層	略完	22.9	0.6	0.6	芯去		
523	箸		21G		SD1449	2	略完	17.3	0.6	0.6	芯去		
524	箸		21G		SD1449	2	略完	20.1	0.6	0.4	芯去		

番号	種類	分類	グリッド	層位	遺構	覆土層位	遺存	長・径・口（cm）	幅・高（cm）	厚・底（cm）	木取り	樹種	備考
525	箸		21G		SD1449	2	略完	22.8	0.5	0.6	芯去		
526	円形板		21H		SD1449		右欠	7.5	－	0.5	板目		木釘3
528	箸		19M18		SK6029	4	略完	19.7	0.6	0.5	芯去		
533	草履芯		23H1		SX4504		左欠	22.6	6.2	0.3	追柾目	スギ	
534	杓子		21G		SD1451	1	略完	21.1	6.5	0.7	板目	スギ	
535	円形板	B	22H4		SD1411	3	略完	24.4	－	0.6	追柾目	スギ	木釘1、傷多い
536	円形板	C	21G20		SD1499		左欠	22.5	－	0.7	追柾目	スギ	
537	円形板	B	21H		SD4584	2	略完	11.6	－	0.8	柾目	スギ	木釘3
538	柄杓		20L22		SE1491	5	下欠	55.2	16.0	15.2	柾目	スギ	柄・側板・底板の3点ともスギ、身の高さは11.2cm
539	斎串?		21G		SD1356	1	上欠	15.2	1.9	0.5	板目		
543	荷札状木製品		14S		SD8403	1	左、下欠	8.9	2.8	0.5	板目		
544	樹皮		13S13		SD8403	1	－	4.6	0.9	0.1	－		
545	箸		14S		SD8403	1	略完	20.5	0.7	0.4	芯去		
546	箸		14S		SD8403	1	略完	21.5	0.7	0.4	芯去		
547	箸		14S		SD8403	1	略完	20.5	0.7	0.6	芯去		
548	杓子		14S		SD8403	1	上下欠	20.4	6.7	0.8	板目	スギ	
549	把手未成品		14S		SD8403	1	略完	11.6	6.5	2.7	追柾目	スギ	
550	箸		14S		SD8403	1	略完	23.5	0.7	0.5	芯去		
551	柄?	E?	14S		SD8403	1	略完	36.0	1.1	1.1	芯去	スギ	断面円形
552	コモヅチ		14S		SD8403		略完	18.4	5.0	2.6	ミカン割		
553	円形板	C	14S		SD8403		左欠	19.5	5.0	1.0	板目	スギ	
554	円形板	B	14S		SD8403	1	左欠	25.0	－	0.9	板目	スギ	
555	切断端材		14S		SD8403	1	－	1.2	5.2	4.8	芯去		断面円形
556	杭				SX8022		略完	46.8	4.2	2.0	柾目	スギ	
557	串				SX8022		上欠	27.0	0.8	0.5	芯去	スギ	
558	串				SX8022		上欠	37.2	1.0	0.6	芯去		
562	箸		18Q5		SD2001	2	略完	18.5	0.6	0.5	芯去		
563	木筒		18O20		SD2001	1	下欠	11.3	1.7	0.3	追柾目		
564	斎串		18R20		SD2001	2	略完	15.9	3.1	0.4	板目	スギ	
565	荷札状木製品		18P5		SD2001	中	略完	20.5	2.8	0.6	板目	スギ	
566	円形板	C	18O20		SD2001	3	左欠	10.5	－	0.3	追柾目	スギ	漆付着、円孔1
567	把手未成品		18O15		SD2001	4	略完	13.5	4.2	3.1	板目	スギ	
568	大型部材		18O20		SD2001	4	上下欠	92.8	12.8	7.4	芯持丸	モクレン属	
571	把手未成品		14S10		SD2212	1	略完	13.5	4.3	3.2	板目	スギ	
572	円形板	B	15S4		SD2198	2	右欠	17.5	－	1.2	追柾目	スギ	
573	木札状木製品		15S9		SD2198	3	略完	13.8	6.2	1.0	板目		円孔あり
578	挽物粗型		13R25		P8065	1	左欠	7.9	5.0	2.8	横木・板目	ケヤキ	SB18018
579	横櫛		21G		P1229		左欠	3.5	4.9	0.9	－	イスノキ	SB19083
582	柄	B	14Q18		P8002		下欠	35.2	6.6	3.2	板目		
587	指物		23P18		P2730	3	木口面欠	44.8	13.1	15.8	柾目	スギ	側板2と底板の3点ともスギ、部材の木取りは全て柾目、内法は38.9×12.0cm、SB19124
588	指物		13R23		P8211		略完	19.2	19.2	6.0	板目	スギ	内法は18.0×18.0cm、底板・側板ともスギ
589	把手未成品		19I5		P4198	2	上欠	12.3	3.4	2.8	板目	スギ	SB19079
590	把手未成品		14E		P743	1	略完	11.5	3.3	2.6	板目	スギ	
591	部材		13R11		P8181		下欠	20.1	3.0	3.1	板目		SB18011
592	部材				P137		下欠	20.0	3.9	2.0	追柾目		
593	円形板	C	15S1		P2214	1	左右欠	14.8	2.8	0.6	板目		SB19121、円孔あり
702	柄	E	16F		P981	1	下欠	14.9	1.8	1.2	芯去	スギ	SB19065、断面方形
703	杭		15F10		P3330		上欠	31.2	3.5	3.0	板目	クリ	SB19065、断面方形
704	杭		15F		P676		上欠	34.2	4.2	2.1	板目		SB19065、断面方形
799	板杭	A	22G		P1017		上欠	19.5	6.7	1.2	板目		SB19085
855	板杭	A	22I		P4354		上欠	20.4	5.1	3.8	追柾目	スギ	SB19098
856	板杭	A	22H11		P4365		上欠	36.8	8.3	2.2	板目		SB19098
857	板杭	A	19H25		P4161	1	上欠	18.2	5.7	1.1	柾目		SB19098
859	板杭	B	22I6		P1420	2	上欠	17.1	4.2	1.0	板目		SB19098
860	隅丸方形板		21H		P4116		下・左欠	27.0	7.1	0.8	追柾目	スギ	SB19098、礎盤板に転用か
901	杭?		22J16		P1709		上欠	56.9	6.3	3.3	板目	スギ	SB19106
902	杭		22J16		P1709	1	上欠	21.2	1.3	1.4	四方柾目		SB19106
944	板杭	B	14Q19		P8002		略完	70.7	5.7	2.1	板目		
956	部材		16F		K719		上欠	51.7	8.7	3.6	板目		杭に転用
957	杭		14S9		P2253		略完	110.9	5.8	5.0	柾目		
958	槽		16R13	V			上・左欠	71.7	13.2	5.0	追柾目	スギ	
959	大型部材			V			上欠	129.0	52.3	2.8	追柾目	スギ	
960	大型部材		16O	V			右欠	149.2	25.8	2.8	追柾目	スギ	
961	円形板		14Q6	V			略完	11.0	－	0.6	追柾目		山Ⅱ、ラベルの層序はⅥ、木釘4
962	把手未成品		23O	V			略完	10.7	3.9	3.1	板目	スギ	
965	樹皮		11L8	Ⅳc			－	1.8	1.2	0.1	－		
966	樹皮		11L5	Ⅳc			略完	3.1	3.2	0.1	－		
967	杓子		11L8	Ⅳc			下欠	16.3	10.4	0.4	柾目	スギ	未成品か
968	指物側板		11L8	Ⅳc			右欠	19.2	2.8	0.3	板目	スギ	
969	円形板	B	11L8	Ⅳc			左欠	11.0	－	1.2	板目	スギ	
970	紡錘車		11K25	Ⅳc			略完	5.7	5.4	0.4	柾目		
971	柄	D1	11K24	Ⅳc			上欠	11.8	3.5	1.0	板目		木釘2
973	樹皮		11K9	Ⅳb			－	6.7	2.3	0.1	－		
974	樹皮		12K11	Ⅳb			－	11.6	1.1	0.1	－		
975	形代	人形	10K2	Ⅳb			略完	16.3	2.3	0.5	板目	スギ	
976	紡錘車		11K9	Ⅳb			左欠	11.0	－	0.5	柾目	スギ	中央に孔，孔径0.5
977	円形板	B	11K23	Ⅳb			左欠	13.5	－	1.0	柾目	スギ	木釘1
978	円形板	B	11K5	Ⅳb			略完	13.0	－	0.8	板目	スギ	
979	把手未成品		11K10	Ⅳb			上欠	11.0	4.8	3.1	板目	スギ	
980	切断端材		11K9	Ⅳb			－	5.4	6.0	4.8	芯去		断面円形
981	切断端材		11K19	Ⅳb			－	13.8	4.5	4.8	追柾目		断面台形
982	部材		11K10	Ⅳb			－	13.3	4.9	1.0	板目		円孔2
983	柄	E	11J23	Ⅳb			略完?	17.4	1.8	1.1	追柾目		断面方形
984	板杭	A	11J23	Ⅳb			略完?	27.7	3.4	1.1	板目		
985	板		11J23	Ⅳb			左欠	42.3	4.8	2.1	追柾目		
990	呪符		15S11	Ⅳ			略完	20.3	3.3	0.3	板目	スギ	
991	木札状木製品		15R17	Ⅳa			略完	15.8	4.6	0.5	板目	スギ	
992	樹皮		11K12	Ⅳ			－	9.9	1.1	0.2	－		
993	樹皮		11J24	Ⅳa			－	3.6	4.4	0.1	－		
994	樹皮		11K9	Ⅳa			－	2.8	2.2	1.4	－		
995	樹皮		12K22	Ⅳ			－	9.5	0.9	0.1	－		
1004	円形板	B	11L8	Ⅳ			右欠	6.5	－	0.5	柾目	スギ	紡錘車か

観察表

番号	種類	分類	グリッド	層位	遺構	覆土層位	遺存	長・径・口（cm）	幅・高（cm）	厚・底（cm）	木取り	樹種	備考
1005	円形板	B	11K21	Ⅳ			右欠	9.5	－	0.7	板目	スギ	
1006	円形板	B	11L8	Ⅳ			左欠	10.4	－	1.1	板目	スギ	
1007	円形板	B	11K19	Ⅳ			左欠	11.4	－	0.8	追柾目	スギ	木釘3
1008	円形板	B	18Q1	Ⅳ			右欠	13.5	－	0.5	追柾目	スギ	木釘3
1009	円形板	C	19F	Ⅳ			左右欠	15.0	－	0.8	柾目	スギ	中央に孔
1010	円形板	B	17P23	Ⅳ			左欠	18.5	－	0.6	柾目	スギ	
1011	円形板	C	11K6	Ⅳ			左欠	16.0	－	1.0	板目	スギ	木釘1
1012	円形板	B	12K6	Ⅳ			左欠	45.0	－	1.2	追柾目	スギ	未成品か
1013	円形板	B	11K4	Ⅳa			一部	28.0	－	0.9	追柾目	スギ	樹皮あり
1014	曲物側板		15S11	Ⅳ			一部	9.7	2.3	0.3	柾目		焼印あり
1015	杓子		15R21	Ⅳa			略完	13.8	2.6	0.4	板目		
1016	把手	B	12Q24	Ⅴ			略完	12.8	4.1	3.1	板目		
1017	把手	B	14S9	Ⅳ			略完	11.4	4.4	2.6	板目	スギ	
1018	把手未成品		14R25	Ⅳa			略完	13.6	3.7	2.6	板目	スギ	
1019	コモヅチ		10J11	Ⅳ			略完	15.0	4.4	2.6	板目	クリ	
1020	柄	D1	11K17	Ⅳ			半割	16.9	4.3	1.9	板目	バラ科ナシ亜属	断面楕円形
1021	柄	E	10J19	Ⅳ			略完	24.8	1.6	1.5	芯去		断面円形
1022	火鑽棒		10J8	Ⅳ			略完	24.8	1.4	1.2	芯去		断面円形
1023	火鑽棒		10J17	Ⅳ			略完	29.6	1.3	1.3	芯去		断面円形
1024	柄	C2	12K22	Ⅳ			下欠	51.6	2.4	1.1	芯去	スギ	凹部あり
1025	部材		10J11	Ⅳ			上欠	27.0	3.2	1.8	追柾目		断面方形、棒状
1026	部材		10J8	Ⅳ			上下欠	30.2	2.4	0.6	板目		板状、小孔5
1027	部材		15P	Ⅳ			上欠	38.8	2.4	2.5	芯去		棒状、断面円形
1028	部材?		11J4	Ⅳ			右欠	11.5	15.8	0.7	追柾目		板状、小孔1
1029	指物側板		11K3	Ⅳ			右上欠	15.7	6.5	1.2	柾目	スギ	木釘1
1030	部材		11K6	Ⅳ			左欠	40.1	13.8	1.2	追柾目		板状、木釘2
1031	部材		11K9	Ⅳa			上下欠	15.3	2.0	0.6	板目		板状
1032	切断端材		11I1	Ⅳ			上欠	22.9	13.4	10.2	芯持丸		
1033	切断端材		11K8	Ⅳ			－	10.1	5.9	5.1	芯去		断面方形
1034	削片		11K4	Ⅳa			－	38.1	18.4	2.6	－		
1035	大型部材		11K4	Ⅳb			上下欠	154.0	20.0	10.8	板目		柄穴あり
1036	舟形未成品		11K13	Ⅳ			略完	27.4	5.9	4.9	芯持丸材	スギ	
1037	切断端材		10K12	Ⅳ			－	39.8	30.5	15.6	芯去		下端は伐採痕か、断面不整形
1038	板杭	A	11K8	Ⅳ			上欠	21.6	3.2	1.8	板目	スギ	
1039	板杭	A	13C15	Ⅳ			略完	24.1	3.7	1.3	柾目		
1046	呪符		13S3	Ⅲe			上欠	19.3	3.1	0.2	－		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1047	荷札状木製品		13S13	Ⅳ			略完	19.0	2.0	1.1	板目		荷札素材か
1048	形代	舟形	13S13	Ⅲe			略完	18.1	2.1	1.3	－	スギ	山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1049	円形板	B	13R8	Ⅳb			略完	9.8	－	0.8	柾目		
1050	円形板	B	13S	Ⅳb			略完	14.2	－	1.5	追柾目		
1051	円形板	B	13S19	Ⅲe			左欠	15.5	－	1.1	柾目	スギ	山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1052	円形板	B	13S19	Ⅲe			右欠	31.5	－	1.8	柾目	スギ	山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb、木釘6
1053	ひょうたん		13S14	Ⅲe			一部	5.0	5.8	0.6	－		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1054	糸巻		13S17	Ⅲe			略完	23.5	1.9	2.1	柾目	スギ	山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1055	糸巻		13S15	Ⅲe			略完	22.2	1.8	1.9	芯去		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1056	浮子	B	13S20	Ⅲe			略完	7.1	4.7	4.0	芯持丸材		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1057	コモヅチ		15Q23	Ⅲe			略完	15.4	4.8	3.5	芯持丸	アカガシ亜属	
1059	扇子?		12R3	Ⅲe			上欠	14.2	1.7	0.2	板目		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1060	扇子		13S15	Ⅲe			略完	7.5	2.5	0.8	板目		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1061	杓子		13S19	Ⅲe			略完	20.8	6.2	0.5	板目		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1062	杓子		13S13	Ⅲe			略完	23.1	6.7	0.8	板目	スギ	山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1063	杓子		13S20	Ⅲe			略完	21.9	6.7	0.8	柾目		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1064	杓子		14R2	Ⅲe			略完	25.2	5.1	0.7	板目		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1065	杓子		13S13	Ⅲe			一部	10.9	3.9	0.6	柾目	スギ	山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1066	部材		15Q16	Ⅲe			上欠	26.0	2.2	0.6	板目		板状、円孔1、小孔2
1067	部材		15R24	Ⅲe			略完	35.2	2.1	35.2	芯去		棒状、断面ドーム形、抉り3
1068	糸巻未成品		15R7	Ⅲe			下欠	18.9	3.7	1.5	板目		
1069	把手未成品		13R18	Ⅲe			略完	16.2	7.5	2.4	板目		
1070	切端端材		13R25	Ⅲe			－	8.2	3.6	3.3	板目		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb、鋸痕あり
1071	板杭	A	13S10	Ⅲe			上下欠	24.3	6.7	0.5	柾目		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1075	木筒		上段	Ⅲd			下欠	13.5	2.6	0.5	板目		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣa
1076	箸		14S	Ⅲd			略完	21.0	0.6	0.5	芯去		
1077	箸		14S	Ⅲd			略完	20.9	0.6	0.5	芯去		
1078	箸		14S	Ⅲd			略完	21.9	0.7	0.6	芯去		
1079	箸		14S	Ⅲd			略完	21.2	0.6	0.5	芯去		
1080	円形板	C	13Q11	Ⅳa'			右欠	10.4	5.0	0.6	柾目		
1081	把手未成品		15S1	Ⅲd			上欠	13.2	2.8	2.7	板目	スギ	
1082	扇		13P21	Ⅳa'			上切断	17.3	2.6	0.6	板目		
1083	扇子		13S7	Ⅲe～Ⅲd			上欠	24.2	16.7	0.2	板目	スギ	扇骨・釘ともにスギ、山Ⅱ、ラベルの層序はⅣ
1084	コモヅチ		15S6	Ⅲd			略完	18.1	4.1	4.4	芯持丸	コナラ節	
1085	部材		14S	Ⅲd			略完	33.3	2.6	1.1	板目		棒状、断面方形、小孔6
1086	部材		14S	Ⅲd			略完	43.8	9.3	1.8	板目		円形板転用、径約50cm?
1089	コモヅチ		19P12	Ⅲc			下欠	13.6	3.8	2.8	追柾目	スギ	糸巻転用
1090	コモヅチ		16S	Ⅲc			略完	15.4	1.7	1.6	柾目		断面方形の棒転用
1091	浮子		16Q	Ⅲc			下欠	10.0	2.3	1.5	芯去		
1092	浮子		15Q1	Ⅲe			下欠	19.8	1.7	2.2	芯去	スギ	
1096	部材		16S2	Ⅲc			下欠	16.4	5.4	2.8	板目		断面方形
1097	部材		19O16	Ⅲc			下欠	6.8	2.4	1.1	板目		板状、方形孔
1098	火鑽棒		18P16	Ⅲc			下欠	22.4	1.1	0.9	芯去	スギ	先端炭化
1099	部材		19P24	Ⅲc			略完	23.3	7.8	0.9	柾目		板状、小孔3
1100	部材		16R24	Ⅲc			上下欠	17.8	3.2	0.5	板目		板状、小孔3
1101	部材		15Q	Ⅲc			上下欠	18.6	2.0	1.0	板目	スギ	棒状、断面方形、木釘4
1102	部材		16Q14	Ⅲc			上下欠	36.4	1.9	1.2	板目		棒状、断面方形、木釘1
1103	円形板		16R24	Ⅲc			左欠	22.0	－	1.0	板目	スギ	木釘1
1104	円形板		17R23	Ⅲc			略完	13.6	12.1	0.9	追柾目	スギ	木釘5
1105	把手	B	17O10	Ⅲc			略完	10.3	3.6	3.9	追柾目	スギ	
1106	杓子		11K1	Ⅲc'-2			略完	18.0	5.9	0.8	板目	スギ	
1107	円形板		12K6	Ⅲc'-2			左欠	5.6	－	0.3	柾目	スギ	紡錘車か
1109	把手未成品		11J23	Ⅲc'-2			略完	13.2	4.4	0.4	追柾目		
1110	部材		10J17	Ⅲc'-2			下欠	16.2	3.0	0.9	柾目		板状、小孔3
1111	部材		10J13	Ⅲc'-2			下欠	13.4	3.1	1.4	柾目		棒状、断面方形、木釘2
1112	部材		10J13	Ⅲc'-2			下欠	10.0	2.9	0.8	板目		板状、木釘1
1113	部材		11J23	Ⅲc'-2			下欠	8.1	2.6	2.4	芯去		棒状、断面円形、木釘1

番号	種類	分類	グリッド	層位	遺構	覆土層位	遺存	長・径・口（cm）	幅・高（cm）	厚・底（cm）	木取り	樹種	備考
1114	部材		11K17	Ⅲc'-2			上欠	16.7	3.7	2.2	板目		断面方形
1115	楔		7J8	Ⅲc'-2			略完	11.0	5.8	1.9	柾目		
1116	糸巻		11L15	Ⅲc'-2			下欠	31.3	4.5	1.7	板目		
1117	柄	D2	8K11	Ⅲc'-2			略完	30.6	1.3	1.2	芯去		断面円形
1118	柄	E	11J21	Ⅲc'-2			下欠	21.4	1.9	1.4	芯去		断面円形
1119	柄	E	12J11	Ⅲc'-2			略完	22.6	2.0	1.6	芯去		断面円形
1120	形代	舟形	11J21	Ⅲc'-2			下欠	15.9	4.6	2.8	追柾目	スギ	
1121	切断端材		11J21	Ⅲc'-2			－	13.4	10.7	8.6	芯去		断面方形
1122	切断端材		7J17	Ⅲc'-2			－	27.1	10.6	10.5	芯持丸		
1124	紡錘車		10I24	Ⅲc'-1			左欠	8.1	3.6	0.6	板目		
1125	円形板	C	10J11	Ⅲc'-1			略完	11.2	－	0.9	板目	スギ	中央に小孔1
1126	円形板	C	9K4	Ⅲc'-1			左欠	18.0	－	1.0	板目	スギ	小孔5、甑底板か
1127	円形板	B	12I21	Ⅲc'-1			一部	28.0	－	1.5	追柾目	スギ	木釘2
1128	杓子		10I17	Ⅲc'-1			上欠	23.6	6.1	1.0	追柾目	スギ	
1129	糸巻		12J1	Ⅲc'-1			略完	11.9	3.3	1.1	板目	スギ	
1130	糸巻		12J1	Ⅲc'-1			略完	12.9	3.4	1.5	板目	スギ	
1131	コモヅチ		9L15	Ⅲc'-1			右上欠	15.8	3.2	4.0	芯去	モクレン属	他の部材転用か
1132	棒		11L4	Ⅲc'-1			下欠	8.5	1.6	2.1	板目		断面方形
1133	部材		11J16	Ⅲc'-1			略完	6.5	1.5	1.0	芯去		断面円、棒状
1134	指物側板		9K	Ⅲc'-1			上欠	19.2	4.0	0.8	板目		木釘1
1135	部材		10K4	Ⅲc'-1			上下欠	17.2	2.5	1.0	柾目		板状、木釘1
1136	部材		9K	Ⅲc'-1			上下欠	17.9	2.9	0.6	板目		板状、小孔多数
1137	斎串		23H5	Ⅲc			上欠	6.8	1.7	0.4	板目		
1138	樹皮		19G6	Ⅲb3			－	2.6	2.3	0.1	－		
1139	樹皮		19G6	Ⅲb3			－	2.3	2.4	1.0	－		
1140	箸		23H5	Ⅲc			略完	21.0	0.7	0.2	芯去		
1141	箸		23H5	Ⅲc			略完	22.7	0.6	0.4	芯去		
1142	箸		23H5	Ⅲc			略完	23.5	0.6	0.3	芯去		
1143	箸		23H5	Ⅲc			略完	22.1	0.5	0.4	芯去		
1144	箸		23H5	Ⅲc			略完	22.4	0.6	0.5	芯去		
1145	箸		23H5	Ⅲc			略完	19.6	0.7	0.3	芯去		
1146	箸		23H5	Ⅲc			略完	21.0	0.6	0.5	芯去		
1147	箸		24G21	Ⅲc			略完	28.3	1.0	0.6	芯去		
1148	箸		24G21	Ⅲc			略完	27.2	0.8	0.4	芯去		
1149	箸		23H5	Ⅲc			略完	21.8	0.7	0.3	芯去		
1150	箸		23H5	Ⅲc			略完	22.8	0.6	0.4	芯去		
1151	箸		23H5	Ⅲc			略完	21.4	0.6	0.4	芯去		
1152	浮子		21G13	Ⅲc			略完	28.0	2.1	1.8	芯去	スギ	
1153	部材		23H5	Ⅲc			略完	24.8	2.6	1.1	柾目		板状
1154	円形板	C	22G10	Ⅲb5			左欠	12.5	0.9	0.7	柾目	スギ	木釘2、中央に小孔1
1155	円形板	B	23H5	Ⅲc			右欠	36.0		1.2	板目		
1156	杓子未成品		23H5	Ⅲc			略完	13.3	5.7	0.7	追柾目		
1157	部材		24H17	Ⅲc			略完	30.6	4.9	0.8	板目	スギ	板状、円孔2
1158	指物側板		19H20	Ⅲb3			上欠	13.6	2.4	0.9	柾目	スギ	木釘4
1160	柄	E	23H5	Ⅲc			上欠	28.9	1.5	1.3	芯去		断面円形
1161	方形板		23H5	Ⅲc			左欠	29.1	2.3	0.4	追柾目		小孔1
1162	切断端材		21G23	Ⅲb3			－	4.9	2.8	2.4	芯持丸材		棒状、断面円形
1163	切断端材		23H5	Ⅲc			－	2.8	1.8	1.1	柾目		断面長方形
1164	切断端材		22I10	Ⅲc			－	3.4	8.2	3.2	板目		断面長方形
1165	部材		21G13	Ⅲb6			上欠	23.1	6.1	3.2	板目		棒状、断面方形
1166	切断端材		22H5	Ⅲc			－	1.6	22.3	2.8	追柾目		板状、断面長方形
1167	切断端材		23H13	Ⅲc			－	9.5	5.1	3.0	芯去		断面楕円形
1169	柄	C2	22G19	Ⅲb2			略完	10.9	2.8	1.2	板目		凹部あり、木釘なし
1170	部材		23G18	Ⅲb2			下欠	10.7	1.4	1.8	柾目		断面方形
1171	円形板	B	21H8	Ⅲb2			右欠	15.0		0・5	板目	スギ	
1172	指物側板		23G18	Ⅲb2			略完	16.9	4.2	1.0	柾目	スギ	木釘8
1174	円形板	B	21F14	Ⅲb1			左欠	17.4		1.0	板目	スギ	木釘2
1175	円形板	B	22F25	Ⅲb1			左欠	28.0		2.1	板目	スギ	木釘1
1179	円形板	B	22F12	Ⅲb'			右下欠	13.4	12.8	0.8	柾目	スギ	
1180	指物側板		10H15	Ⅲb'			上欠	8.9	14.8	1.2	追柾目	スギ	木釘6
1181	指物側板		11H6	Ⅲb'			左下欠	9.0	16.5	0.6	柾目		木釘4
1182	木簡		6J4・9	Ⅲb'-5			左欠	18.6	5.4	0.3	柾目	ヒノキ	
1183	樹皮		1区	Ⅲb			－	8.9	2.8	0.3	－		
1184	樹皮		3区	Ⅲb			－	7.7	3.3	0.3	－		
1185	円形板		18R18	Ⅲb			左欠	14.0	－	1.0	追柾目	スギ	木釘3
1186	柄	D2	18Q4	Ⅲa			略完	10.9	3.3	1.8	芯去		断面楕円形、木釘なし
1190	樹皮		20D25	Ⅲ			－	9.2	8.2	2.0	－		
1191	斎串		16E16	Ⅲa			上欠	12.3	3.1	0.2	板目		
1192	糸巻		15F22	Ⅲa			下欠	13.2	5.2	1.4	板目	スギ	
1193	鞘		15E8	Ⅲa			略完	11.7	4.0	1.3	柾目	スギ	
1194	柄	D2	14E14	Ⅲa			半割	11.5	1.9	1.2	芯去		断面円形、木釘なし
1195	部材	D1	18P14	Ⅲa			半割	12.3	2.8	1.2	追柾目		木釘2
1196	浮子		16F12	Ⅲa			下先断	6.4	2.2	1.2	板目		
1197	扇子		16E16	Ⅲa			上欠	12.9	1.8	0.5	板目		
1198	扇子		16E16	Ⅲa			上欠	18.1	1.8	0.6	板目		
1199	円形板	B	16F3	Ⅲa			左右欠	5.0	－	0.5	追柾目	スギ	中央に小孔痕
1200	円形板	B	15E11	Ⅲa			左欠	9.2	－	0.6	追柾目	スギ	中央に円孔
1201	多角形板		15F20	Ⅲa			左欠	11.3	5.7	0.9	追柾目	スギ	中央に円孔
1202	部材		14G8	Ⅲa			上下欠	25.5	3.4	1.1	板目		板状
1203	柄	E	14E9	Ⅲa			略完	32.3	2.5	1.9	芯去	スギ	断面円形
1204	部材		15E20	Ⅲa			略完	16.0	6.8	0.9	柾目		小孔1、板状、正面に擦痕多数
1210	木簡状木製品		17E25	Ⅲ			略完	14.3	2.7	0.4	柾目		
1216	糸巻		16D21	Ⅲ			一部	8.0	2.7	0.9	板目	スギ	
1217	柄	D2	17F8	Ⅲ			半割?	11.7	3.7	0.9	板目		
1218	部材		17E22	Ⅲ			下欠	18.6	2.6	0.9	板目		板状、凸部あり
1219	部材		15E15	Ⅲ			下欠	16.7	2.4	1.1	追柾目		棒状、断面楕円形、上下端凸状、整形粗
1231	櫛			排土			左欠	5.7	1.8	0.7	－	イスノキ	
1232	木簡		14S	Ⅲd			一部	7.0	1.2	0.3	柾目	モミ属	墨書は文字ではない、花押の可能性がある
1233	形代	人形					下欠	8.7	2.3	0.4	柾目		
1234	形代	人形					略完	10.7	3.0	0.3	柾目		
1235	形代	杵形					略完	11.1	1.5	1.2	芯去		杵?
1236	形代	舟形					略完	17.4	2.4	1.4	芯去		
1237	コモヅチ		11E10		SR512		略完	18.6	4.9	3.4	偏芯去ミカン割		

番号	種類	分類	グリッド	層位	遺構	覆土層位	遺存	長・径・口（cm）	幅・高（cm）	厚・底（cm）	木取り	樹種	備考
1238	糸巻未成品						略完					スギ	
1239	柄	D1			SA525		下欠	10.7	4.1	0.9	板目		
1240	柄	D1			P8212	1	上欠	13.3	3.1	1.7	芯去		
1241	杓子未成品		14R14	Ⅵ			略完	11.9	9.5	0.6	柾目		
1242	杓子		9D13			1	左欠	10.9	1.7	0.2	柾目		ラベルの層序は黒色土
1243	杓子				SD8001	1	略完	15.8	2.6	0.6	柾目		
1244	杓子		13R5	Ⅴ			略完	16.0	4.9	0.5	板目		
1245	円形板	C	10J13				略完	9.3	－	0.8	板目	スギ	小孔
1246	紡錘車?		22H				左欠	9.4	－	0.6	板目		
1247	円形板				SD8403	2	略完	13.4	－	1.1	追柾目		
1248	円形板	B	4区暗渠				右欠	11.9	－	0.6	追柾目	スギ	灰色シルト
1249	円形板	B	不明				略完	12.5	－	0.7	柾目		木釘6
1250	円形板	B	12I21	Ⅳ			左欠	17.8	16.8	1.4	板目	スギ	木釘3、一部炭化
1251	把手	A	11L4	トレンチ			略完	13.4	5.2	2.6	柾目		
1257	部材						略完	39.8	27.0	5.4	追柾目		円孔2、板状
1258	部材						下欠	11.3	5.9	1.1	板目		板状
1259	部材		中段				略完	3.5	13.3	0.6	板目		上包含層
1260	部材		8J25				略完	14.4	2.3	0.9	追柾目		小孔2
1261	槽				P8002		右欠	43.2	16.8	12.3	板目	モクレン属	縦位で出土
1262	板杭	A	23H14		P4141	1	上欠	20.5	5.5	1.2	板目		
1263	板杭	A	23H14		P1041		上欠	35.4	5.3	1.3	板目		
1264	杭		12K17		杭5785		－	35.1	4.9	2.9	板目	スギ	方形孔、断面方形
1265	板杭	B	13R19	Ⅳb	SA230		上欠	33.5	8.9	1.6	板目		方形孔
1266	板杭	A	25P5		杭6391	f1	上欠	36.7	5.9	1.5	板目		
1267	切断端材		23I		P4507	1	略完	15.9	7.6	3.5	追柾目		礎盤板に転用か、方形孔、板状
1268	切断端材		23H8				－	11.4	7.4	5.2	板目		断面方形
1269	綱代		14E24・25		SE3258		上・左欠	141.2	109.5	2.8	板目	スギ	

柱根観察表（図版 329 ～ 348）

番号	種類	グリッド	建物・柵番号	遺構	長（cm）	幅（cm）	厚（cm）	木取り	樹種	断面形	下面（形状／工具）	側面加工など	備考
594	柱根	19E18	18010	P58	71.0	10.5	10.8	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧	枝・節削除	
595	柱根	18F5	18010	P14	80.1	15.0	11.1	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧	枝・節削除	
596	柱根	19F4	18010	P31	54.5	20.8	18.6	芯去ミカン割	スギ	六角形	平坦／曲刃縦斧		
597	柱根	19E23	18010	P46	46.3	19.5	14.2	板目	スギ	長方形	平坦／曲刃縦斧		
598	柱根	19F6	18010	P369	44.8	12.0	9.0	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
603	柱根	19E19	18001	P44	73.1	19.3	16.3	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧	枝・節削除	
604	柱根	18F5	18001	P36	66.0	15.5	15.1	芯持丸	スギ	円	斜め／曲刃縦斧	枝・節削除	
605	柱根	19F1・6	18001	P15	78.9	19.4	15.3	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧	枝・節削除	
606	柱根	18E25	18001	P22	70.0	20.0	18.1	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧	枝・節削除	
607	柱根	19E19	18001	P54	72.5	15.2	12.9	芯持	クリ	六角形	一部斜め／曲刃縦斧	手斧痕	
608	柱根	19E8	18001	P49	85.0	15.7	5.1	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧	手斧痕?	
609	柱根	19E12	18001	P56	51.5	14.0	13.4	芯持丸	クリ	半円	凸状／曲刃縦斧		
610	柱根	19E14	18001	P55	60.6	12.6	11.2	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧	枝・節削除	
611	柱根	19E1	18001	P47	56.9	16.8	16.5	芯去ミカン割	クリ	台形	凸状／曲刃縦斧		
612	柱根	19E17	18001	P35	63.2	10.6	6.1	半割	クリ	半円	尖底／曲刃縦斧		
614	柱根	12Q24	18013	P8117	62.3	16.5	14.2	芯去ミカン割	クリ	円	平坦／曲刃縦斧	枝・節削除	
615	柱根	12R3・4	18013	P8112	68.3	18.2	14.5	芯去ミカン割?	スギ	不整多角形	平坦／曲刃縦斧?		
616	柱根	12R20	18011	P8194	74.4	15.1	12.4	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
617	柱根	12Q13	18011	P8119	36.9	20.2	17.9	芯去ミカン割	クリ	扇形	平坦／曲刃縦斧		
618	柱根	8J8	19001	P5699	42.1	13.8	11.2	芯持丸木	クリ	方	断差／ノミ?		底面付近に仕口穴
619	柱根	8H20	19004	P3591	36.5	15.5	15.8	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧		見付幅2.6 ～ 2.0cm
620	柱根	11H20	19011	P595	59.7	11.3	10.7	芯持丸	クリ	円	尖底／曲刃縦斧	枝・節削除	
622	柱根	15S1	19122	P2255	47.9	14.1	13.8	芯持丸	クリ	円	平坦		
623	柱根	9I17	19005	P3580	40.0	14.8	12.5	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧		見付幅2.2 ～ 2.0cm
624	柱根	9I9	19005	P3674	43.9	10.2	9.2	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
625	柱根	9I9	19005	P3581	72.5	15.9	14.7	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧	曲刃縦斧	見付幅2.9 ～ 1.5cm
626	柱根	9I14	19005	P3558	59.0	15.2	14.9	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧		見付幅2.4 ～ 1.6cm
627	柱根	9I13	19005	P3559	40.7	15.7	15.0	四方柾目	スギ	方	平坦／曲刃縦斧		見付幅2.8 ～ 1.3cm
628	柱根	10H21	19008	P3623	67.5	14.7	14.6	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
629	柱根	10H23	19008	P3110	82.4	10.8	9.3	芯持丸	クリ	円	尖底／曲刃縦斧	枝・節削除	
630	柱根	10I14・15	19008	P3575	78.0	12.4	9.8	芯持丸	クリ	円	尖底／曲刃縦斧		
631	柱根	10I22	19008	P3545	40.4	25.7	13.6	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧	曲刃縦斧	
632	柱根	10I6	19008	P3547	65.0	16.0	15.0	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧	曲刃縦斧	見付幅2.2 ～ 1.4cm
633	柱根	10I17	19008	P3550	73.0	15.3	14.9	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧	曲刃縦斧・手斧	見付幅3.2 ～ 2.8cm
634	柱根	10I1	19008	P3549	74.9	15.7	14.4	芯去	スギ	円	段差／曲刃縦斧	曲刃縦斧・手斧	見付幅2.6 ～ 0.8cm
635	柱根	10I9	19007	P3632	55.4	15.8	13.0	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧	枝・節削除	
636	柱根	10H23	19007	P3910	65.4	11.5	9.8	芯持丸	クリ	円	やや斜め／曲刃縦斧		
637	柱根	10H25	19016	P3105	64.1	15.1	12.3	芯持丸	クリ	円	平坦／不明		
638	柱根	11I18	19016	P3597	64.6	12.1	10.4	芯持丸	クリ	円	不明		
642	柱根	17D19	19013	P376	36.1	10.2	10.0	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
643	柱根	10I20	19010	P3593	29.5	17.5	16.0	ミカン割	スギ	台形	平坦／不明	手斧	
644	柱根	11H12	19010	P3181	24.4	18.7	17.1	芯去	スギ	方	平坦／不明		見付幅3.4 ～ 1.8cm
645	柱根	11I1	19010	P3622	69.8	14.0	13.5	芯持丸	サクラ属	方	平坦／曲刃縦斧		
646	柱根	11H21	19010	P3277	48.0	16.0	13.1	芯去	スギ	台形	斜め／曲刃縦斧?		
650	柱根	15F	19059	P942	40.8	17.8	15.8	芯持丸	キハダ	円	下欠		
652	柱根	15F7	19060	P729	35.7	13.5	10.9	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
653	柱根	15F1・2	19060	P462	32.1	10.6	8.4	芯持丸	クリ	円	一部斜め／曲刃縦斧		
657	柱根	11I3	19013	P3590	49.5	10.6	10.3	芯持丸	クリ	円	平坦／不明		
658	柱根	11H3	19013	P596	48.4	11.9	9.2	芯持丸	クリ	円	尖底／曲刃縦斧		
659	柱根	11H23	19013	P599	57.7	12.4	10.1	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
660	柱根	10H18	19013	P3109	27.6	10.6	8.6	芯持丸	クリ	円	下欠		
661	杭×柱根	11I10	19013	K3783	22.6	6.0	5.1	芯持丸	モクレン属	円	杭状		
662	柱根	11H8	19013	P3101	70.4	16.7	15.8	芯持	カツラ	多角形	平坦／曲刃縦斧	手斧	見付幅3.6 ～ 2.7cm
663	柱根	10H24	19013	P3108	73.5	16.8	13.5	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧	枝・節削除	
666	柱根	15F18	19068	P3019	32.2	14.9	16.4	芯持丸	ヌルデ	円	平坦／不明		
667	柱根	15F9	19067	P3315	26.7	14.6	10.9	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
668	杭×柱根	15F19	19067	P983	41.9	8.9	5.9	芯去ミカン割	ウルシ	台形	杭状／外面に樹皮		
669	柱根	11I1	19014	P3621	66.3	24.0	21.0	芯去ミカン割	スギ	多角形	斜め／曲刃縦斧	曲刃縦斧	
670	柱根	10I5	19014	P3579	75.0	23.0	18.3	芯去	スギ	多角形	段差／曲刃縦斧	曲刃縦斧	
671	柱根	11H22	19014	P3106	69.5	19.8	19.2	芯去	スギ	多角形	斜め／曲刃縦斧	曲刃縦斧	見付幅6.1 ～ 3.4cm
672	柱根	11H21	19014	P3102	89.3	17.7	12.4	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧	曲刃縦斧	見付幅2.4cm
673	柱根	11I4	19014	P3562	32.0	17.3	13.7	芯去ミカン割	スギ	台形	斜め／曲刃縦斧		
674	柱根	10H20	19014	P3104	27.7	17.5	11.0	芯去ミカン割		台形	凸状／曲刃縦斧		

番号	種類	グリッド	建物・柵番号	遺構	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	木取り	樹種	断面形	下面（形状／工具）	側面加工など	備考
675	柱根	11I2	19014	P3563	39.2	18.4	16.6	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧		見付幅3.5 ～ 3.2cm
676	柱根	11H14	19014	P3409	17.3	13.6	12.1	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
678	柱根	11E18	19050	P529	55.0	16.9	13.6	芯去	スギ	方	斜め／曲刃縦斧		見付幅2.3 ～ 1.6cm
679	柱根	11E22	19050	P528	62.1	16.4	15.9	芯去	スギ	方	斜め／曲刃縦斧	曲刃縦斧・手斧	見付幅1.4 ～ 0.8cm
680	柱根	11E4	19050	P559	46.4	15.0	14.0	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧		見付幅1.3 ～ 0.8cm
682	柱根	11E25	19050	P542	69.5	16.5	18.6	芯去ミカン割	スギ	台形	凸状／曲刃縦斧		
683	柱根	11E12	19050	P530	39.4	16.5	13.3	芯去	スギ	方	平坦／鋸	曲刃縦斧	見付幅2.4 ～ 2.0cm
684	柱根	15E23・24	19063	P463	27.5	16.4	12.5	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧	枝・節削除	
685	柱根	15E16	19063	P461	36.8	9.7	7.9	芯持丸	サクラ属	円	平坦／曲刃縦斧		
686	柱根	14E3	19063	P943	46.2	13.6	11.2	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧	枝・節削除	
687	柱根	15F22	19063	P3022	23.8	15.5	14.4	芯去ミカン割	スギ	台形	凸状／曲刃縦斧		
688	柱根	15F22	19063	P465	77.9	11.2	5.6	芯去半割	スギ	半円	尖底		
689	柱根	15F22	19063	P465	64.9	13.6	6.6	半割	スギ	半円	尖底		
692	柱根	17G1	19072	P642	31.4	12.0	10.9	芯去	スギ	方	平坦／鋸	手斧?	見付なし
693	柱根	16F19	19072	P3107	32.7	17.1	13.1	芯持丸	ヤナギ属	円	下欠		
694	柱根	16F11	19066	P863	44.5	13.4	12.8	芯持丸	キハダ	円	尖底／不明		
695	柱根	15E21	19066	P3340	35.4	12.1	8.9	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
696	柱根	15F25	19066	P993	54.3	17.0	12.6	芯去	スギ	方	斜め／曲刃縦斧	手斧?	見付幅2.0 ～ 0.8cm
697	柱根	15F9・14	19066	P725	54.0	21.4	17.6	芯去	スギ	八角形	平坦／曲刃縦斧	手斧・曲刃縦斧	
698	柱根	16F17	19065	P961	33.8	17.1	17.1	芯去ミカン割	スギ	台形	斜め／曲刃縦斧		
699	柱根	15F25	19065	P992	47.8	19.4	7.5	板目	スギ	長方形	斜め／曲刃縦斧		
700	柱根	15F23	19065	P874	45.5	14.1	12.9	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧		
701	柱根	15F25	19065	P884	33.3	10.8	13.4	芯持丸	キハダ	円	斜め／曲刃縦斧		
705	柱根	15F23	19075	P3169	35.5	16.2	16.6	四方柾目	スギ	方	平坦／曲刃縦斧	手斧?	見付幅3.8 ～ 2.4cm
706	柱根	15F20	19075	P678	52.9	15.6	13.4	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
707	柱根	15G2・3	19075	P802	46.5	14.9	12.6	芯持丸	コナラ節	円	凸状／曲刃縦斧	枝・節削除	正確にはコナラ属コナラ亜属コナラ節
708	柱根	16F16	19075	P979	16.8	13.5	16.8	柾目	クリ	方	平坦／不明		見付なし?
709	柱根	19H3	19076	P1038	61.4	13.8	11.9	芯持丸	カツラ	円	凸状／曲刃縦斧		
710	柱根	19G14	19076	P4163	46.5	16.5	15.2	芯持丸	スギ	円	凸状／曲刃縦斧	枝・節削除	
711	柱根	20I12	19079	P4182	29.8	11.5	8.8	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
712	柱根	20I11	19079	P4188	29.7	11.5	11.0	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
713	柱根	20I1	19079	P1987	28.7	14.0	13.1	芯去ミカン割		台形	平坦／鋸		
714	柱根	19G23	19077	P4156	46.6	16.0	13.2	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧	枝・節削除	
715	柱根	19G24	19077	P4171	44.0	13.3	10.4	芯持丸	クリ	円	尖底／曲刃縦斧		
716	柱根	19G13	19077	P1148	32.3	13.3	10.3	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
717	柱根	19G10	19077	P4162	57.0	15.1	13.2	芯持丸	カツラ	円	斜め／曲刃縦斧		
718	柱根	20G1	19077	P4164	52.6	16.2	14.9	芯持丸	ケヤキ	円	平坦／曲刃縦斧	手斧	
720	柱根	21M12	20036	P4919	16.4	12.8	10.5	芯去ミカン割	クリ	台形	下欠	遺存状況悪い	
723	柱根	23Q4	19123	P2719	29.7	15.2	12.9	芯去ミカン割	スギ	多角形	平坦／曲刃縦斧?		
727	柱根	24K6	19110	P1300	21.3	12.0	10.6	板目	スギ	方	下欠		見付幅1.6 ～ 1.4cm
728	柱根	20G17	19078	P1836	69.1	14.4	12.4	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧?		
729	柱根	19H10	19078	P4159	54.8	18.2	16.5	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
730	柱根	19G24	19078	P4172	51.3	18.0	16.2	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
731	柱根	19H4	19078	P4174	40.0	12.0	10.8	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
732	柱根×杭	20G16・21	19078	P1835	43.9	5.4	4.9	芯持丸	クリ	円	尖底		
734	柱根	22I27	19092	P4397	56.8	16.0	12.0	芯去ミカン割	キハダ	台形	斜め／曲刃縦斧		
736	柱根	22G6	19081	P1020	54.0	16.8	16.4	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
737	柱根	21G7	19081	P1462	73.2	16.7	14.4	芯持丸	クリ	円	尖底／曲刃縦斧		
739	柱根	19I25	19080	P4173	57.0	17.0	12.2	追柾目	スギ	長方形	下欠	柄穴	
740	柱根	20H18	19080	P4330	51.6	8.6	7.6	芯持丸	クリ	円	尖底／曲刃縦斧		
741	柱根	14J7	19149	P5705	47.6	16.9	13.3	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧?		
742	柱根	23G14	19173	P1010	47.8	15.0	15.9	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／鋸	手斧	
744	柱根	22F24	19084	P1003	30.4	13.3	11.5	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
745	柱根	21F23	19082	P1358	62.3	17.4	9.8	芯去	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧		
746	柱根	21F16	19082	P4471	64.9	17.7	11.2	芯去	クリ	長方形	斜め／曲刃縦斧		
747	柱根	21F13	19082	P1160	81.1	13.8	13.0	四方柾目	クリ	方	平坦／曲刃縦斧		見付幅2.6 ～ 1.0cm
748	柱根	21G12	19082	P1097	68.9	14.2	15.5	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧	枝・節削除	
749	柱根	21F23	19082	P1358	36.7	13.3	9.4	芯去ミカン割	スギ	三角形	平坦／曲刃縦斧		
752	柱根	21J25	19212	P1469	35.2	13.9	12.4	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／不明		
753	柱根	23H35	19089	P4793	48.7	20.0	14.7	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
754	柱根	21H 6	19212	P1090	50.0	16.0	10.8	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／不明		
755	柱根	21G5	19212	P1456	47.0	16.2	14.7	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／鋸		
756	柱根×杭	21G20	19212	P1469	57.9	9.0	8.1	芯去ミカン割	スギ	台形	尖底		
759	柱根	21H5	19212	P1426	24.5	14.0	13.3	柾目	スギ	方	平坦／曲刃縦斧		見付なし
760	柱根	21J16	19212	P1322	23.8	14.5	9.5	芯去ミカン割	スギ	台形	下欠		
761	柱根	22I11	19091	P1970	36.7	13.5	11.7	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
762	柱根	22I7	19091	P4392	56.0	21.7	11.8	半割	クリ	半円	凸状／曲刃縦斧		
763	柱根	22I6	19091	P1421	48.4	10.5	7.0	芯持丸	スギ	円	斜め／曲刃縦斧		
765	柱根	22H15	19089	P1131	43.0	17.5	15.0	芯去ミカン割	スギ	方	下欠	柄穴	
766	柱根	23H25	19089	P1085	55.7	20.8	15.4	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
767	柱根	24H1	19089	P1103	66.0	18.1	14.4	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
768	柱根	22I8	19089	P4587	28.5	8.6	8.1	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
769	柱根	24H5	19089	P1048	55.7	18.8	16.5	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
770	柱根	22I9	19089	P4589	57.0	11.7	11.5	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
771	柱根	24H7	19089	P1037	36.5	17.0	13.5	柾目	スギ	方	平坦／鋸		見付幅2.8cm
772	柱根	22J15	19089	P4693	51.0	11.8	9..5	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
773	柱根	23H11	19089	P1130	59.1	14.0	15.5	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧	手斧	
774	柱根	23H16	19089	P1083	67.3	14.7	14.3	柾目	スギ	方	平坦／曲刃縦斧	手斧	見付なし
775	柱根	23H21	19089	P1082	73.8	16.0	15.3	柾目	スギ	方	斜め／曲刃縦斧?		見付なし
776	柱根	23I3	19089	P1165	59.5	14.4	14.0	柾目	スギ	方	平坦／鋸	手斧	見付なし
777	柱根	23H21	19089	P1084	49.3	14.2	13.4	柾目	スギ	方	平坦／鋸	手斧	
778	柱根	24G16	19089	P1012	44.0	15.0	15.0	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／鋸		
779	柱根	24G21	19089	P1011	29.7	14.0	9.2	柾目	スギ	長方形	凸状／曲刃縦斧		
780	柱根	23H5	19089	P1383	58.7	14.0	14.4	芯去ミカン割	クリ	台形	平坦／不明		
781	柱根	8D17	20028	P7556	36.5	15.9	13.8	芯持丸		円	尖底／不明		
782	柱根	22G6・11	19085	P1001	96.0	17.1	16.5	芯去ミカン割	スギ	方?	斜め／曲刃縦斧	下端付近手斧	見付なし
783	柱根	21H4	19085	P1434	81.5	19.0	15.5	芯去	スギ	方	凸状／曲刃縦斧		見付なし
784	柱根	21G8	19085	P1230	65.6	19.6	11.6	芯去	クリ	方	斜め／曲刃縦斧		
785	柱根	21G24	19085	P1442	70.7	14.5	13.5	芯去	スギ	方	下欠	曲刃縦斧	見付幅2.4 ～ 2.2cm
786	柱根	22H7	19085	P1413	47.8	12.5	13.5	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／鋸		
787	柱根	22I7	19085	P1422	56.4	15.8	15.0	芯去	スギ	方	平坦／鋸		見付幅2.2 ～ 1.1cm
788	柱根	21G13・18	19085	P1095	65.6	17.3	16.9	柾目	スギ	方	平坦／曲刃縦斧	曲刃縦斧、柄穴	見付幅2.7 ～ 2.3cm
789	柱根	21H2	19085	P4371	46.1	16.0	14.5	芯去ミカン割	スギ	台形	下欠		
790	柱根	21G12	19085	P1096	68.8	12.3	12.0	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧	抉りあり	
791	柱根	21G15	19085	P1386	80.0	18.5	15.5	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		

観 察 表

番号	種類	グリッド	建物・柵番号	遺構	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	木取り	樹種	断面形	下面（形状／工具）	側面加工など	備考
800	柱根	21G8	19083	P1073	73.0	16.6	14.7	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧	枝・節削除	
801	柱根	21G22	19083	P1396	53.6	17.0	12.6	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
802	柱根	21G18	19083	P1397	52.3	16.6	14.2	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
803	柱根	21G11	19083	P1072	50.9	17.8	14.0	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
804	柱根	21G14	19083	P1460	48.7	16.4	14.5	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
805	柱根	21G22	19083	P1389	47.3	12.0	11.4	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
806	柱根	21G16.17	19083	P4304	39.6	15.3	13.8	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
807	柱根	21G23	19083	P1440	39.2	11.2	10.8	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧	曲刃縦斧?	
808	柱根	23I12	19101	P1937	60.2	12.5	12.2	芯持	スギ	円	平坦／曲刃縦斧		
809	柱根	23I7	19101	P4502	52.0	14.5	11.7	芯持丸	クリ	円	下欠		
810	柱根	23I23	19100	P1925	32.0	16.4	12.8	芯去	スギ	方	平坦／鋸		
813	柱根	24I1	19099	P1108	61.8	14.2	13.8	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧	枝・節削除	
814	柱根	23I5	19099	P1109	69.5	16.4	13.0	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
815	柱根	24I13	19099	P4499	37.8	12.3	7.3	芯持丸	クリ	円	斜め／不明		
816	柱根	23I22	19099	P1924	26.8	16.0	13.5	柾目	スギ	方	平坦／鋸		見付幅2.8 ～ 1.8cm
820	柱根	20H12	19098	P4157	64.2	22.0	19.0	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧		
821	柱根	20H19	19098	P4151	69.0	23.5	23.5	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧	枝・節削除	
822	柱根	20H16	19098	P4154	42.2	23.5	24.2	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧	手斧	
823	柱根	20H14	19098	P4152	76.0	22.3	20.3	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧	手斧	
824	柱根	20H25	19098	P4161	59.3	18.3	18.5	芯持丸	クリ	円	平坦／曲刃縦斧	手斧	
825	柱根	22I12	19098	P4133	57.8	16.7	15.5	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧		
826	柱根	21H25	19098	P1979	49.0	14.8	11.1	芯持丸	クリ	円	尖底／曲刃縦斧	枘穴	
827	柱根	20H24	19098	P1980	59.1	17.3	16.0	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧	枘穴	
828	柱根	21H18	19098	P1443	51.5	12.9	11.6	芯持丸	クリ	円	平坦／不明	枘穴	
829	柱根	21I6	19098	P1115	65.2	15.0	16.5	芯去	スギ	方	平坦／不明		見付幅3.0 ～ 2.0cm
830	柱根	21I16	19098	P1117	59.9	18.2	19.0	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧	手斧	見付幅4.0 ～ 2.6cm
831	柱根	21I13	19098	P1111	58.8	17.5	16.4	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧	曲刃縦斧・手斧	見付幅2.8 ～ 2.4cm
832	柱根	23I11・12	19098	P4207	21.4	16.2	10.9	芯去	クリ	方	平坦／不明		見付幅2.2 ～ 1.8cm
833	柱根	22J1	19098	P4139	77.2	16.0	15.9	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧	手斧	見付幅1.5 ～ 0.9cm
834	柱根	20H13	19098	P1990	41.3	20.3	19.0	芯持	クリ	方	平坦／曲刃縦斧	手斧	見付幅2.4 ～ 1.4cm
835	柱根	21I18	19098	P1112	60.4	15.7	16.7	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧		見付幅2.6 ～ 1.2cm
836	柱根	21H20	19098	P4115	75.0	13.4	13.9	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧		見付幅2.1 ～ 1.2cm
837	柱根	22I1	19098	P1962	56.0	15.8	14.5	四方柾目?	スギ	方	平坦／鋸?	手斧	見付幅1.9 ～ 1.3cm
838	柱根	21H19・24	19098	P4114	59.0	14.3	13.3	芯去	スギ	方	平坦／鋸	曲刃縦斧	見付幅1.3 ～ 0.7cm
839	柱根	22H21	19098	P4136	70.2	13.8	13.7	芯去	スギ	方	やや斜め／鋸?	曲刃縦斧・手斧	見付幅1.2 ～ 0.9cm
840	柱根	22I2	19098	P1415	64.7	14.6	13.4	芯去	スギ	方	平坦／鋸	曲刃縦斧	見付幅2.4 ～ 2.0cm
841	柱根	19I10	19098	P4166	42.8	15.5	15.5	芯去	スギ	方	下欠		見付幅2.4 ～ 1.3cm
842	柱根	23J6	19098	P1036	43.3	13.4	13.5	芯去	スギ	方	斜め／鋸?		見付幅3.0 ～ 1.1cm
843	柱根	22I21	19106	P1857	44.0	14.4	15.2	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／鋸		
844	柱根	20H20	19098	P1989	73.0	20.2	13.0	芯去	クリ	三角形	平坦／曲刃縦斧		角柱を対角線上に半割、見付幅2.4 ～ 1.8cm
845	柱根	21I21	19098	P1110	92.9	20.8	16.2	芯去ミカン割	スギ	台形	斜め／鋸		
846	柱根	22I13	19098	P4131	74.0	18.5	14.8	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧	枝・節削除	
847	柱根	22I7	19098	P1420	67.0	13.7	14.9	芯去	スギ	方	平坦／鋸	曲刃縦斧・手斧	見付幅2.4 ～ 2.2cm
848	柱根	21I1	19098	P1116	57.1	20.0	13.5	芯去ミカン割	スギ	方	平坦／曲刃縦斧		
849	柱根	22I1	19098	P4354	72.3	13.7	15.1	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／鋸	曲刃縦斧	
850	柱根	21H22	19098	P4233	70.4	16.4	15.0	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／鋸		
851	柱根	22H16	19098	P4365	56.1	18.9	17.0	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／鋸		
852	柱根	21I12	19098	P1113	46.8	17.8	18.1	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧		
853	柱根	21I21	19098	P1971	47.5	19.8	15.3	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧		
854	柱根	22H17	19098	P1419	40.7	15.5	15.8	芯去ミカン割	スギ	不整多角形	平坦／鋸		
858	柱根×杭?	21H23	19098	P4116	22.0	2.5	4.8	半割	マツ属複維管束亜属	半円	杭状		
861	柱根	20I10	19098	P1833	44.4	13.8	8.6	芯去ミカン割	スギ	台形	下欠		
862	柱根	20I21	19098	P4190	37.5	14.9	9.0	芯去ミカン割	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
863	柱根	20I15	19098	P1978	69.3	15.5	9.0	芯去	スギ	方	平坦／不明		
864	柱根	21I11	19098	P1114	51.2	19.1	16.7	芯去	スギ	方	斜め／曲刃縦斧		見付幅3.6 ～ 3.4cm
865	柱根	23I6	19098	P1113	67.7	15.8	13.9	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧		
868	柱根	23P23	19124	P2643	34.2	17.3	14.0	芯去	スギ	方	平坦／曲刃縦斧?		
869	柱根	24Q1	19124	P2949	37.0	14.6	11.0	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／不明		
870	柱根	23P9	19124	P2740	30.1	13.5	14.1	芯去ミカン割	クリ	台形	斜め／曲刃縦斧		
871	柱根	23P17	19124	P2686	42.5	14.6	14.6	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧		
872	柱根	23Q5	19124	P2732	62.0	14.4	13.7	柾目	クリ	方	斜め／曲刃縦斧		見付幅2.2 ～ 1.4cm
873	柱根	23Q8	19124	P2679	43.7	12.3	8.3	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧		
876	柱根	22F19	19170	P1365	33.4	11.4	9.0	芯持丸	クリ	円	尖底／曲刃縦斧		
877	柱根	15E6	19158	P3356	15.8	11.5	8.1	芯持ミカン割	クリ	台形	尖底／曲刃縦斧		
878	柱根	14E20	19158	P482	49.8	9.4	8.5	芯持丸	コナラ節	円	斜め／曲刃縦斧		正確にはコナラ属コナラ亜属コナラ節
879	柱根	19H24	19166	P4169	32.5	16.0	12.6	芯持丸		円	凸状／曲刃縦斧		
880	柱根	19H15	19080	P4160	61.6	17.0	16.1	芯持丸	クリ	円	凸状／曲刃縦斧		
881	柱根	20G2	19167	P1054	36.0	10.4	9.2	芯持丸		円	斜め／曲刃縦斧		
882	柱根	20G6	19167	P4165	23.7	10.8	9.4	芯持丸		円	斜め／曲刃縦斧		
883	柱根	11E2	19152	P555	55.3	13.2	12.3	芯持	スギ	方	尖底／曲刃縦斧	曲刃縦斧	見付幅2.9 ～ 2.4cm
884	柱根	15F1	19156	P3034	48.5	12.5	11.8	四方柾目	スギ	方	平坦／鋸		見付なし
885	柱根	15G4	19159	P787	62.4	17.2	14.4	芯去ミカン割	スギ	台形	平坦／曲刃縦斧		
886	柱根	15F2	19164	P468	61.5	12.7	11.7	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
887	柱根	21G15	19169	P4375	47.8	15.0	11.9	芯持	クリ	不整多角形	斜め／曲刃縦斧		
888	柱根×杭	21F23	19169	P4518	49.8	8.8	8.0	芯去ミカン割	クリ	円	尖底		
889	柱根	19M19	20034	P6050	45.4	11.2	10.7	芯持丸	クリ	円	斜め／曲刃縦斧		
890	柱根	23G25	19173	P1209	65.6	16.0	13.6	芯去ミカン割	クリ	台形	平坦／曲刃縦斧		
891	柱根	25O3	19181	P6547	41.2	14.7	10.1	芯去ミカン割	スギ	台形	下欠		
897	柱根	26P2	20023	P6399	31.0	13.5	11.3	芯去ミカン割	スギ	台形	尖底／曲刃縦斧		
900	柱根	11F10	19150	P527	40.3	14.0	8.6	芯去ミカン割	スギ	円	斜め／不明	曲刃縦斧	
903	柱根	25M13	20020	P6696	24.1	17.6	16.2	芯去ミカン割		台形	斜め／曲刃縦斧		
943	柱根	25H17		P6814	45.4	15.5	15.2	柾目	スギ	方	斜め／曲刃縦斧		見付無し
945	柱根	22H1		P1414	47.5	14.8	15.0	芯去ミカン割		台形	平坦／鋸・鑿?	枘穴	
946	柱根	21G15		P1475	47.0	13.0	12.8	柾目		方	平坦／曲刃縦斧	枘穴	見付幅1.8 ～ 1.2cm
947	柱根	21G19		P1470	44.0	10.5	13.5	柾目		方	平坦／鋸	枘穴	
948	柱根	21G19		P1471	87.4	13.2	14.4	柾目		方	やや斜め／曲刃縦斧	枘穴	見付幅2.8 ～ 1.0cm
949	柱根?	21H23		P4449	38.8	12.5	10.2	板目		方	平坦／鋸	枘穴	見付無し
950	柱根?	21H4		P1436	31.6	9.4	6.7	板目		方	平坦／鋸	枘穴	
951	柱根	8H20		P3592	50.6	18.9	15.3	芯持丸		円	凸状／曲刃縦斧	縄掛溝	
952	柱根	7J5・10		P3525	29.7	20.5	19.2	芯持丸		円	平坦／曲刃縦斧	縄掛溝	
953	柱根	21H4		P1429	29.5	15.6	12.7	芯去ミカン割		台形	平坦／曲刃縦斧		
954	柱根	20H16		P4226	39.4	23.8	6.5	板目		長方形	平坦／曲刃縦斧		下面に切断残しあり
955	柱根	22K2		P1583	58.9	35.6	42.7	芯持丸		円	平坦／鋸	手斧痕顕著	

下駄観察表（図版 311 ～ 358）

番号	種類	分類	遺存	グリッド	層位	遺構	覆土層位	A (cm)	A1 (cm)	A2 (cm)	A3 (cm)	B (cm)	C (cm)	D (cm)	E (cm)	F (cm)	G1 (cm)	G2 (cm)	H1 (cm)	H2 (cm)	I1 (cm)	I2 (cm)	J (cm)	木取り	樹種	備考
71	下駄	連B	歯のみ	20E14		SD10	1												2.8					追柾目	スギ	
139	下駄	連B	下半欠	16E21		SR3194	2b		3.2			9.4	1.3	1.5			10.1		4.3		2.5		3.8	板目	スギ	
193	下駄	無	略完	16F14		SR3194	2	20.2	3.1	11.1	6.0	8.7	1.5	1.1	1.0	1.1							1.5	板目	スギ	
231	下駄	連A	上部欠	16E22		SR3194	1			8.4	9.0	11.5	2.1	1.6	1.5	1.5		9.8	2.7	3.5	0.5	0.6	2.1	柾目	スギ	
232	下駄	無	略完	15E10		SR3194	1	17.0	2.2	8.0	6.8	7.6	1.2	1.2	1.1	1.3							1.2	板目	スギ	
260	下駄	連A	略完	11J23		SR5685	上(砂)	23.4	4.2	10.0	9.2	11.8	1.8	0.8	1.2	1.1	12.5	11.3	4.0	3.2	1.9	1.9	3.7	板目	スギ	
261	下駄	連A	略完	11J23		SR5685	上(砂)	24.7	3.2	9.6	11.9	13.0	2.0	1.2	1.1	1.2	12.3	12.7	4.0	4.1	0.7	1.2	3.2	板目	スギ	
288	下駄	歯B	歯のみ	12J12		SR512	6												2.6		7.2			板目	スギ	
289	下駄		歯のみ	12K6		SR512	Ⅳ												3.3					板目	ケヤキ	
290	下駄	連C	右下欠	12J1		SR512	6	20.1	3.2	10.1	6.8	10.6	1.8	1.3	1.5	1.5			3.4	3.3				板目	クリ	後壺一部貫通しない、未成品?
291	下駄	無	左半欠	12K13		SR512	6	23.3	4.7	10.6	8.0		1.7		1.4									板目	スギ	
292	下駄	陰卵?	右上のみ残	12J1		SR512	6						2.3											板目		差し歯下駄未成品?
356	下駄	連A	右欠	11E2		SR512	1c		4.2	9.5			1.1	1.0	1.4					2.2		0.4	1.5	追柾目	スギ	補修孔4 ヵ所
357	下駄	連B	歯のみ	9D22		SR512	13												3.3		5.3			板目	ケヤキ	
376	下駄		歯のみ	15E24		SD889	1												1.7					板目	スギ	
382	下駄		歯のみ	10H15		SK3273	1												1.8					追柾目	スギ	
403	下駄		歯のみ	17F		SX680	1												3.2					柾目	スギ	
460	下駄	歯A1	歯のみ	21I		SE1324	一括												1.6		7.0			柾目	スギ	
461	下駄	歯A2	歯のみ	21I		SE1324	一括										12.8		1.5		7.6			柾目	スギ	
527	下駄	連B	中央欠	19M18		SE6029	上						1.3		1.1	1.1				2.8		3.0	4.3	板目		
531	下駄	連C	略完	21H		SD4256		21.8	3.7	9.8	8.3	11.0	1.9	1.1	1.4	1.6							1.9	板目	スギ	
532	下駄	連B	右欠	23I		SX4506	1			9.1			1.0	1.0	2.2		9.5	9.3	3.3	3.7	4.8	4.1	5.8	追柾目	スギ	
540	下駄	歯A2	歯のみ	21G		SD1499	1												1.6		9.1			板目	スギ	
569	下駄	連B	略完	18O20		SD2001	4			8.2	9.4	9.8	1.2	2.2	2.0	1.8			2.9	3.1	2.8	2.5	4.0	板目	ケヤキ	
570	下駄	連C	上のみ残	23O13		SE2878	6						1.6						3.3					板目	ケヤキ	
583	下駄	連B	左上欠	14S10		P2274	1	24.8	4.7	9.3	9.8	9.6	2.4	1.0	0.8	1.1		10.2	3.7	3.9	3.5	3.5	5.9	板目	モクレン属	
584	下駄	連B	左上欠	23P17		P2686				8.0	8.2		1.4	1.0		1.3	9.1	10.1	3.2	3.3	2.1	1.6	3.5	板目	スギ	礎盤に転用
585	下駄	露卵	上・歯欠	15F		P464	2				8.2	10.3	1.7		1.3	1.5								追柾目	スギ	露卵下駄、礎盤板に転用?
586	下駄	無	右上のみ残	23M3		P6049	1						2.0											板目	スギ	礎盤板に転用
996	下駄	連A	略完	15N1	Ⅳ			21.2	2.5	12.5	6.2	11.6	1.2	3.7	3.8	4.2	11.2	10.3	2.1	2.5	0.8	0.7	2.0	板目	スギ	
997	下駄	連A	略完	18O17	Ⅳ			25.2	3.8	13.4	8.0	9.5	1.3	1.9	1.8	1.2	8.9	8.8	3.8	4.6	0.3	0.4	1.7	柾目	スギ	
998	下駄	無	略完	10J25	Ⅳ			13.9	3.6	6.1	4.2	10.4	1.8	2.2	2.3	1.9							1.8	板目	スギ	
999	下駄	露卵	下半・歯欠	20R3	Ⅳ								2.4											追柾目	スギ	998と同一個体
1000	下駄	露卵	上半・歯欠	20R3	Ⅳ								2.4											追柾目		997と同一個体
1001	下駄	歯B	歯のみ	11J24	Ⅳa														2.6		9.1			追柾目	スギ	
1002	下駄	歯A	歯のみ	10K7	Ⅳ														2.4		10.9			柾目		
1003	下駄	歯A	歯のみ	10K1	Ⅳ														2.4		10.6			柾目		
1058	下駄	連B		13S	Ⅳb						10.0	10.9	1.8	1.7		1.7	13.25	12.6	4.1	4.0	5.2	4.8	7.0	板目		
1093	下駄	連B	下欠	16R3	Ⅲc					9.6			1.4	0.6	1.2	1.2			2.9	2.4	0.3	0.3	1.7	追柾目	スギ	
1094	下駄	無	右下のみ残	15Q	Ⅲc						9.4		1.5			1.6								追柾目	スギ	
1095	下駄	歯A	歯のみ	19Q7	Ⅲc														1.6					板目	スギ	
1108	下駄	歯A	歯のみ	11K25	Ⅲc'-2														2.2					柾目	スギ	
1159	下駄	歯A	歯のみ	24G21	Ⅲc														2.0					柾目	スギ	
1211	下駄	歯A1	歯のみ	16C22	Ⅲ												15.6		2.0		9.0			追柾目	スギ	
1212	下駄	連A	左欠	15D24	Ⅲ								1.5			1.9				3.3		0.6	2.1	柾目	スギ	
1213	下駄	連B	左欠	18F16	Ⅲ			16.0	2.3	6.8	6.9		1.6	0.9		0.7			3.9	3.1	1.4	0.3	2.9	板目	スギ	
1214	下駄	無	左上のみ残	17E20	Ⅲ								0.8										0.8	板目	スギ	
1215	下駄	歯A	歯のみ	14D9	Ⅲ														1.8		6.8			柾目	スギ	
1252	下駄	連A	略完					23.2	2.7	9.7	10.8	13.4	1.6	1.2	1.3	1.3	13.4	13.3	3.4	3.7	1.1	0.9	2.7	－		
1253	下駄	連A	略完	15F1						10.1	10.9	13.4	2.2	1.2	1.6	1.5			3.9	3.4	2.4		4.6	板目	スギ	
1254	下駄	連A	右上欠	12J1		SR512				9.8	9.5	11.8	1.4		1.5	1.5	11.9	11.3	3.1	3.1	1.3	0.7	2.7	追柾目	ケヤキ	
1255	下駄	露卵				P8204	1			9.3	5.0	10.5	3.5	1.1	0.9	1.5			3.0	2.6	3.1	4.4	7.9	追柾目	スギ	外周炭化
1256	下駄	連C				SD8001	1	19.8	2.8	8.8	8.2	11.0	1.9	0.95	1.45	1.4								板目		

礎盤板観察表（図版 330 ～ 347）

番号	種類	分類	グリッド	建物・柵番号	遺構	遺存	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	木取り	断面形	樹種	加工など	備考
599	礎盤板	B3	19F9	18010	P135	略完	22.0	15.3	8.8	芯去ミカン割	台形	クリ	上下斧・正裏割裂	
600	礎盤板	B3	19F13・14	18010	P140	略完	9.0	12.0	7.0	芯去ミカン割	台形	クリ	上下斧・正裏割裂	
601	礎盤板	B3	19F13・14	18010	P140	略完	11.1	14.1	7.3	芯去ミカン割	台形		上下斧・正裏割裂	
602	礎盤板	B3	19F13・14	18010	P140	略完	15.0	13.0	7.5	芯去ミカン割	台形		上下斧・正裏割裂	
613	礎盤板	B2	19E23	18001	P28・29	略完	32.5	14.3	7.9	半割	半円形	モクレン属	上下斧・裏割裂	
621	礎盤板	C4	10I4	19011	P5715	略完	28.8	21.1	6.0	板目	台形	スギ	上下斧・正裏割裂	
639	礎盤板	B2	10H14	19016	P3276	略完	21.7	11.5	8.6	芯持半割	半円形	クリ	上下斧・裏割裂	
640	礎盤板	C3	11I11	19012	P3742	略完	27.6	21.6	6.9	板目	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
641	礎盤板	C4	11I11	19012	P3742	略完	27.2	18.3	6.0	板目	台形	スギ	上下斧・正割裂・裏平滑	
647	礎盤板	B4	11H16	19015	P3185	略完	12.8	11.7	4.6	芯去ミカン割	扇形	クリ	上下斧・裏割裂	
648	礎盤板	C3	15F8	19057	P876	略完	17.5	8.0	5.6	芯去ミカン割	長方形	クリ	上下斧・裏割裂	
649	礎盤板	A	15F8	19057	P876	略完	8.5	9.1	2.8	追柾目	扇形	キハダ	下駄歯転用か	
651	礎盤板	B2	15F6	19059	P705	略完	30.2	11.3	6.2	半割	半円形	クリ	上下斧・裏割裂	
654	礎盤板	C4	14F14・19	19060	P939	略完	21.6	18.7	6.9	板目	不整多角形	スギ	上下斧・正裏割裂・左側面平滑	
655	礎盤板	C3	15F7	19060	P729	略完	12.9	14.7	6.1	板目	長方形	キハダ	上下斧・正裏割裂	
656	礎盤板	D2	14F5・10	19060	P957	略完	19.9	13.4	2.5	板目	長方形		正裏割裂	
664	礎盤板	D2	10H20	19013	P3372	略完	24.4	17.3	4.0	板目	長方形	スギ	正裏割裂	
665	礎盤板	D2	11H22	19013	P3366	略完	20.5	16.0	2.9	板目	長方形	スギ	正裏割裂	
677	礎盤板	B3	10I10	19014	P3599	上欠	17.5	13.7	13.9	芯去ミカン割	台形?	スギ	上下斧	
681	礎盤板	C3	11F16	19050	P526	略完	22.3	12.8	5.7	四方柾目?	長方形	スギ	上下腐食・正平滑・裏割裂	
690	礎盤板	C1	15F6	19063	P702	略完	10.6	12.7	1.6	追柾目	長方形	スギ	正平滑・裏割裂	
691	礎盤板	C3	14F4	19063	P3173	略完	19.2	16.6	5.2	板目	長方形	スギ	上鋸・下斧・正裏割裂	ラベルのグリッドは16F
719	礎盤板	B2	23P15・20	19127	P2734	略完	20.1	8.1	3.5	半割	半円形	クリ	正割裂	
721	礎盤板	C1	25O23	20006	P2825	略完	20.9	12.4	4.3	追柾目	長方形		上下斧・正裏割裂	
722	礎盤板	C5	25O23	20006	P2825	略完	20.9	6.0	4.3	追柾目	長方形		上下斧・正裏割裂	
724	礎盤板	D2	23P11	19123	P2717	略完	9.2	9.2	1.1	板目	長方形	スギ	正裏割裂	ラベルのグリッドは23P15
725	礎盤板	C3	23P11	19123	P2717	略完	11.3	8.5	2.8	板目	長方形		正裏割裂	ラベルのグリッドは23P15

番号	種類	分類	グリッド	建物・柵番号	遺構	遺存	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	木取り	断面形	樹種	加工など	備考
726	礎盤板	A	23J14	19110	P4503	略完	13.2	11.0	5.0	板目	凹形		上下斧	
733	礎盤板	B3	20G16・21	19078	P1835	略完	16.6	10.3	6.1	芯去ミカン割	扇形	クリ	上下斧・正割裂・裏自然面	
735	礎盤板	C2	22I3	19092	P4446	略完	12.6	12.6	5.1	柾目	長方形	スギ	表裏鋸・上下左右平滑	
738	礎盤板	B1	21G13	19081	P1391	略完	19.2	11.6	8.1	芯持丸	円形		上斧・下鋸	
743	礎盤板	B4	22J16	19105	P1596	略完	20.9	16.3	6.5	芯去ミカン割	扇形	スギ	上下斧・正割裂	
750	礎盤板	C3	21G7	19082	P4425	略完	27.4	12.9	5.1	追柾目	長方形	スギ	上下斧・裏割裂	
751	礎盤板	B3	21F17	19082	P1069	略完	21.9	6.3	3.5	芯去ミカン割	扇形	クリ	上下斧・正裏割裂	
757	礎盤板	C4	21H5	19082	P1426	略完	20.7	12.8	4.0	追柾目	長方形	スギ	上下斧・正平滑・裏割裂	
758	礎盤板	C4	22H11	19082	P1090	略完	20.6	13.4	4.0	柾目	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
764	礎盤板	C1	22I5	19091	P4588	略完	26.0	10.6	4.6	板目	長方形	スギ	上割裂・裏平滑・鋸痕	
792	礎盤板	B2	21H13	19085	P4243	略完	27.6	16.1	9.1	半割	半円形	サクラ属	裏割裂	
793	礎盤板	C1	21H5	19085	P4421	略完	28.9	13.5	6.3	追柾目	長方形	スギ	上下斧・正平滑・裏割裂	
794	礎盤板	C3	21H14	19085	P4247	略完	29.5	10.5	1.7	板目	長方形	スギ	正平滑・裏割裂	
795	礎盤板	C3	21G4	19085	P4424	略完	14.5	18.4	5.7	板目	長方形	クリ	上下斧・正裏割裂	
796	礎盤板	C3	21G4	19085	P4424	略完	15.3	14.0	7.1	板目	長方形	クリ	上下斧・正裏割裂	
797	礎盤板	C1	21H14	19085	P4247	略完	15.2	12.8	4.5	板目	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
798	礎盤板	C3	21G5	19085	P1465	略完	15.6	10.2	3.5	板目	長方形	クリ	上下斧・正裏割裂	
811	礎盤板	B1	23I18	19100	P4208	略完	27.7	9.5	8.1	芯持丸	円形	クリ	上下斧	
812	礎盤板	C5	23I17	19100	P4691	略完	13.0	6.5	3.9	板目	長方形	スギ	正裏割裂	
817	礎盤板	C1	23I19	19099	P4203	略完	25.3	13.8	4.2	板目	長方形	スギ	上下鋸・正裏割裂	
818	礎盤板	C1	24H21	19098	P4291	略完	24.5	12.9	4.9	板目	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
819	礎盤板	C1	23I22	19099	P1924	略完	24.7	13.0	4.0	板目	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
866	礎盤板	C5	20I20	19098	P1825	－	40.6	16.4	12.3	板目	方形	スギ	上下斧・正裏平滑	
867	礎盤板	B3	21H18	19098	P1443	－	16.9	10.6	5.1	芯去ミカン割	扇形	クリ	上下斧・裏割裂	
874	礎盤板	A	23P18	19124	P2830	略完	19.9	－	3.0	柾目	方形	スギ	本来は蓋か	
875	礎盤板	B3	22F23	19170	P1366		12.8	11.7	6.3	芯去ミカン割?	扇形	スギ	上下斧・裏割裂	
892	礎盤板	C1	25O25	19181	P6257	略完	22.8	13.5	5.0	板目	長方形	スギ	上下斧・正平滑・裏割裂	
893	礎盤板	C1	25O3	19181	P6547	略完	21.3	15.7	2.8	板目	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
894	礎盤板	C3	25O25	19181	P6744	略完	19.8	13.1	2.5	板目	長方形	スギ	上腐食・正裏割裂	
895	礎盤板	C3	25O14	20022	P2852	略完	22.8	15.0	2.1	柾目	長方形		上下斧・正裏割裂	
896	礎盤板	C3	25O14	20022	P2852	略完	24.1	8.0	3.4	追柾目	長方形		上下斧・正裏割裂	
898	礎盤板	B4	19M14	20035	P6016	略完	15.8	8.6	4.0	板目	扇形	スギ	上下斧・裏割裂	
899	礎盤板	B3	19M14	20035	P6016	略完	14.4	7.5	6.8	芯去ミカン割	扇形	スギ	上下斧・裏割裂	
904	礎盤板	C1	24P3	19182	P2885	略完	33.9	21.0	6.1	追柾目	長方形	スギ	上下斧・正平滑・裏割裂	
905	礎盤板	C1	24O18	19182	P2698	略完	31.2	20.1	5.1	追柾目	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
906	礎盤板	C3	25O16・21	19182	P2858	略完	27.4	15.0	4.9	柾目	長方形		上下斧・正裏割裂	
907	礎盤板	C1	24P5・25P1	19182	P4009	略完	27.0	15.9	4.0	追柾目	長方形		上下斧・裏割裂	
908	礎盤板	C1	24O14	19182	P2677	略完	31.0	21.0	6.0	柾目	長方形		上下斧・正裏割裂	
909	礎盤板	C1	25O17	19182	P2771	略完	27.4	14.3	5.0	柾目	長方形	スギ	上下斧・裏割裂	
910	礎盤板	C1	24O10	19182	P2700	略完	18.6	14.4	2.7	追柾目	長方形	スギ	上下斧・裏割裂	
911	礎盤板	C5	24O14	19182	P2677	略完	30.1	10.2	5.8	柾目	長方形		上下腐食・正裏割裂	
912	礎盤板	C5	25P21	19182	P4018	略完	22.5	7.8	7.2	芯去ミカン割	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
913	礎盤板	C1	23O9	19182	P2664	略完	21.2	7.3	3.4	柾目	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
914	礎盤板	C1	25O16・21	19182	P2858	略完	23.9	9.9	2.0	柾目	長方形		上下斧・正裏割裂	
915	礎盤板	C3	24P5・25P1	19182	P4009	略完	26.6	8.2	3.6	追柾目	長方形		上下斧・正裏割裂	
916	礎盤板	C5	24P4	19182	P2918	略完	9.6	8.6	6.3	柾目	長方形		上下斧・正裏割裂	
917	礎盤板	C5	24P4	19182	P2918	略完	10.8	8.6	5.7	追柾目	長方形		上下斧・正裏割裂	
918	礎盤板	C3	24O13	19183	P2666	略完	26.2	14.6	4.7	板目	長方形	クリ	上下斧・正平滑・裏割裂	
919	礎盤板	D1	24O25	19183	P2778	略完	21.6	12.4	2.8	板目	長方形	スギ	上下斧・正裏平滑	
920	礎盤板	D1	24O25	19183	P2847	略完	18.4	6.8	2.9	板目	長方形		正裏平滑	
921	礎盤板	C1	24O12	19183	P2843	略完	18.2	12.0	3.0	追柾目	長方形		上下斧・正平滑一部炭化・裏割裂	
922	礎盤板	C3	24O25	19183	P2847	略完	21.6	15.2	3.5	板目	長方形		上下斧・正裏割裂	
923	礎盤板	C3	25O21	19183	P2861	略完	21.5	17.6	3.8	追柾目	長方形	スギ	上下斧・正平滑一部炭化・裏割裂	
924	礎盤板	C3	23P14	19183	P2754	略完	24.6	16.1	7.2	板目	長方形	スギ	上腐食・下斧・正裏割裂	
925	礎盤板	D2	24O12	19183	P2843	略完	22.6	13.5	3.2	追柾目	長方形		上下斧・正平滑・裏割裂	
926	礎盤板	C4	25O17	19183	P2833	略完	20.9	14.2	7.0	追柾目	長方形	クリ	上下斧・正平滑・裏割裂	
927	礎盤板	C3	24O15	19183	P2759	略完	25.4	7.6	1.2	柾目	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
928	礎盤板	C4	25O19	20021	P2821	略完	23.6	19.6	8.0	板目	台形	スギ	上下斧・正平滑・裏割裂	
929	礎盤板	C4	26O6	20021	P6244	略完	22.2	20.2	7.5	板目	長方形	スギ	上腐食・下斧・裏割裂	
930	礎盤板	C1	25O10	20021	P6211	略完	25.5	16.0	4.1	板目	長方形	スギ	上下斧・正炭化・裏割裂	
931	礎盤板	C1	25O8	20021	P6855	略完	26.5	20.5	3.9	追柾目	長方形	スギ	上下斧・正裏割裂	
932	礎盤板	C1	25O8	20021	P6855	略完	25.7	17.9	3.9	板目	長方形	スギ	上下斧・正平滑・裏割裂	
933	礎盤板	C1	26O11	20021	P6213	略完	25.2	13.6	3.2	板目	長方形	スギ	正裏炭化	
934	礎盤板	C1	26O6	20021	P6244	略完	25.7	16.0	2.7	板目	長方形	スギ	正炭化・裏割裂	
935	礎盤板	C3	25P25	20021	P6410	略完	24.8	12.6	3.6	板目	長方形	スギ	上下斧・正炭化・裏割裂	
936	礎盤板	C4	25P5	20021	P6565	略完	26.5	20.8	4.6	追柾目	長方形	スギ	下斧・正裏割裂	
937	礎盤板	C4	25O10	20021	P6244	略完	22.8	22.0	2.0	柾目	台形	スギ	正裏割裂	
938	礎盤板	C3	26O11	20021	P6213	略完	23.8	8.7	2.9	板目	長方形		正炭化・裏割裂	
939	礎盤板	D2	25P5	20021	P6565	略完	19.5	10.3	2.1	板目	長方形	スギ	下斧・正裏割裂	
940	礎盤板	C4	26P11	20021	P6625	略完	23.8	16.6	2.6	追柾目	長方形	スギ	正裏割裂	
941	礎盤板	C3	26O11	20021	P6213	略完	29.6	7.9	3.2	板目	長方形		正炭化・裏割裂	
942	礎盤板	C3	26O11	20021	P6213	略完	24.3	10.2	3.1	板目	長方形	スギ	正炭化・裏割裂	

挽物観察表（図版 312 ～ 360）

番号	種類	分類	グリッド	遺構	覆土層位	層位	A(cm)	B(cm)	B1(cm)	B2(cm)	C(cm)	D(cm)	E(cm)	木取り	樹種	漆	底部	備考
19	挽物皿		15C18	SD1	2		14.8	2.1	1.2	0.9	9.2	10.2	1.5	横木地柾目	ケヤキ	白木		
48	漆器小皿	A	16D2	SD1	1						6.9		0.3	横木地板目	トチノキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
64	漆器椀	A	17E23	SD10	1					0.2	9.0	9.2	0.4	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
121	挽物皿		15F1	SR3194	3					2.0	6.4	6.2	2.8	横木地柾目	ケヤキ	白木		
132	挽物皿		16F9	SR3194	2b						10.8			横木地柾目	ケヤキ	白木	底外轆轤爪痕	
133	挽物盤		17F25	SR3194	2b									横木地柾目	ケヤキ	白木		
134	挽物盤		15E25	SR3194	2b		12.8	0.9			10.2			横木地柾目	ケヤキ	白木		
135	漆器合子		17E25	SR3194	2b							12.6	0.2	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆有	
221	漆器椀	A	16F2	SR3194	1							8.0	0.5	横木地		内：黒，外：黒	底外漆無	
222	漆器椀	C1	16F3	SR3194	1					0.8	7.8	7.6	1.3	横木地板目	トチノキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
223	漆器椀	B	16F1	SR3194	1					0.4	8.0	8.6	0.8	横木地板目	トチノキ	白木	底外漆無	
224	漆器椀	D1	16F2	SR3194	1					0.3	8.0	8.2	0.3	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
225	漆器小皿	A	16E22	SR3194	1		8.6	1.3	1.2	0.1	6.6	6.8	0.5	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無・炭化	
245	漆器椀	A	11J18	SR5685	上		16.4	3.7	3.5	0.2	8.5	8.5	0.2	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
246	漆器椀	B	11J18	SR5685	上					0.4	6.6	6.5	0.7	横木地柾目	ヤナギ属	内：黒，外：黒	底外漆無	
266	漆器椀	C1	11I15	SR512	6'		14.0	4.4	3.7	0.7	6.5	6.3	1.2	横木地板目	トチノキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
267	漆器小皿	A	11I15	SR512	6'								0.4	横木地柾目	ヤナギ属	内：黒，外：黒	底外漆無	
268	漆器小皿	A	11I15、12I21	SR512	6		10.4	1.9					0.7	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	

番号	種類	分類	グリッド	遺構	覆土層位	層位	A (cm)	B (cm)	B1 (cm)	B2 (cm)	C (cm)	D (cm)	E (cm)	木取り	樹種	漆	底部	備考
269	漆器小皿	A	12J17	SR512	6		11.5	1.5					0.5	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
336	漆器小皿	B	12E12	SR512	1		8.4	1.1					0.3	横木地柾目	クリ	内：黒（赤漆絵），外：黒（赤漆絵）	底外漆有	
337	漆器小皿	B	10D24	SR512	1e		9.9	1.0					3.0	横木地柾目	ケヤキ	内：黒（赤漆絵），外：黒	底外漆有	
338	漆器小皿	B	10E24	SR512	1b		9.6	1.4					0.4	横木地柾目	ケヤキ	内：黒（赤漆絵），外：黒	底外漆有	
339	漆器小皿	A	12E12	SR512	1		8.4	1.1					0.3	横木地柾目	クリ	内：黒，外：黒	底外漆無	
340	漆器椀	D1	8D10	SD7552	1		13.2	3.5	3.3	0.2	6.0	6.1	0.3	横木地	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆有	
341	漆器椀		8D5	SR512	13		15.0							横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒		
342	漆器鉢?		11E3	SR512	1e									横木地	キハダ	口縁端部：赤，内：黒，外：黒		
379	漆器椀	D2	10H15	SK3273	1		12.7	3.3	3.1	0.2	7.8	8.2	0.4	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒		
380	漆器椀	D1	10H15	SK3273						0.2	7.8	8.0	0.3	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
381	漆器椀	E	10H15	SK3273	下									横木地	ケヤキ	内：黒（赤漆絵），外：黒（赤漆絵）		
397	漆器椀	E	12K4	SE3862	上					0.2	8.2	8.6	0.6	横木地板目	ブナ属	内：赤，外：黒（赤漆絵）	底外漆有	
410	漆器有台小皿	B	21G	SK4432	1		8.4	1.3	1.2	0.1	5.6	5.7	0.3	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆有	
411	漆器小皿	A	21G	SK4432	1		9.2	1.1			7.6		0.4	横木地柾目	ブナ属	内：赤，外：黒	底外漆無	
426	漆器小皿	A	21F	SD1227	1		9.6	1.3					0.3	横木地柾目	ブナ属	内：黒，外：黒	底外漆無	
428	漆器小皿	A	22H14	SE4404	10		9.1	1.3	1.1	0.2	6.0	6.3	0.4	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
429	漆器小皿	A	22H	SE4044	10					0.2	5.6	5.7	0.4	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
430	漆器椀	D1	22H14	SE4404	10					0.3	7.6	7.8	0.6	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆有	
431	漆器椀	D1	22H14	SE4404	10					0.2	8.0	8.1	0.2	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆有	
450	漆器椀	F	21I・J	SE1324	4		13.1	6.4	5.6	0.8	5.6	5.6	0.3	横木地柾目	ケヤキ	内：赤，外：黒	底外轆轤爪痕、漆有	ラベル遺構名はSE1423
462	漆器椀	E	22・23H	SX1062	8b					0.2	6.9	7.1	0.2	横木地柾目	ブナ属	内：黒（赤漆絵），外：黒（赤漆絵）	底外漆有	
485	漆器椀	E	21F	SD1463	1		12.0							横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒		
502	漆器椀	E	20M14	SD1450	下		13.4	5.5	5.4	0.1	6.2	6.5	0.4	横木地柾目	コナラ属コナラ亜属コナラ節	内：赤，外：黒（赤漆絵）	底外漆有	
503	漆器椀	E	20H11	SD1450	1									横木地	クリ	内：黒（赤漆絵），外：黒（赤漆絵）		
529	漆器小皿	B	21G	SK4435	上(1)					0.1	5.1	5.2	0.3	横木地		内：黒，外：黒	底外漆有	
530	漆器椀	D1	21F	SD1228	1					0.2	7.3	7.6	0.7	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒，底外刻書	底外漆有	
541	漆器椀	C1		SD8403	1					1.0	7.8	8.2	1.2	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外轆轤爪痕、漆無	
542	挽物椀	C2	13S13	SD8403	2						7.0			横木地板目		白木?		
559	漆器椀	D1	18P25	SD2001	4					0.2	6.8	7.0	0.8	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
560	漆器椀	E	18P9	SD2001	4								0.3	横木地柾目	ブナ属	内：赤，外：黒（赤漆絵）	底外漆有	
561	漆器小皿	A	18S10	SD2001	3		8.8	1.7					0.6	横木地板目	カツラ	漆剥落?	底外漆無	
574	漆器椀	C2	13S	P8108						1.3	7.2	7.0	1.9	横木地		内:黒，外:黒，底外刻書「大」	底外漆無	
575	漆器有台皿	A	13S	P8108			11.2	2.7	2.0	0.7	7.3	7.4	0.7	横木地	トチノキ	内：黒，外：黒	底外轆轤爪痕，漆無	
576	漆器小皿	A	13S	P8108			9.0	2.3	1.9	0.4	6.2	6.6	1.2	横木地	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
577	漆器椀	C1	15S19	P2325	1		16.9	6.8	5.5	1.3	8.1	8.1	1.5	横木地板目	トチノキ	内：黒，外：黒，底外漆無	底外漆無	
580	漆器椀	E	19I20	P4178										横木地柾目	ケヤキ	内：黒（赤漆絵），外：黒		
581	漆器椀	E	20F4	P70脇		Ⅲ	−	−				6.8	0.4	横木地柾目	ケヤキ	内外：黒（赤漆絵）	底外漆有	
963	漆器椀		11K23			Ⅳc	17.5		4.6			11.2		横木地柾目	トチノキ	内：黒，外：黒		
964	漆器椀		11K19			Ⅳc	17.7							横木地板目	トチノキ	内：黒，外：黒		
972	漆器椀	B1	11K23			Ⅳb				0.5	9.0	9.2	0.7	横木地板目	モクレン属	内：黒，外：黒	底外漆無	
986	漆器椀	A	15R21			Ⅳa	15.0	3.0					0.3	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
987	漆器椀	C2	11L8			Ⅳ				0.7	8.5	8.5	0.7	横木地柾目	トチノキ	内：黒，外：黒	底外「木」・漆無	
988	漆器小皿	A	15R21			Ⅳa	8.4	1.2					0.4	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
989	漆器小皿	A	15R22			Ⅳa	8.0	1.1					0.2	横木地柾目		内：黒，外：黒	底外漆無	
1040	漆器椀	C1	13S13			Ⅳb				0.9	8.2	8.3	1.3	横木地板目		内：黒，外：黒	底外漆無	
1041	漆器有台小皿	A	13S13			Ⅳb2	9.2	1.8	1.5	0.3	6.4	6.4	0.6	横木地板目		内：黒，外：黒	底外漆無	
1042	漆器有台小皿	A	13S19			Ⅲe	10.4	2.0	1.6	0.4	7.6	8.0	0.6	横木地板目	トチノキ	内：黒，外：黒	底外漆無	山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1043	漆器小皿	A	13S7			Ⅲe	10.0	2.4					0.7	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1044	挽物小皿	A	13S13			Ⅲe								横木地柾目	ケヤキ	白木		山Ⅱ、ラベルの層序はⅣb
1045	漆器小皿	A	12R19			Ⅳb	9.9	1.8			8.1		0.5	横木地柾目		内：黒，外：黒	底外漆無	
1072	漆器椀	C1				Ⅲd				0.7	7.6	7.4	0.9	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
1073	漆器椀	D1	13R3			Ⅳa	14.0	4.9	4.7	0.2	7.4	7.8	0.3	横木地柾目		内：黒，外：黒	底外漆有	
1074	漆器有台小皿	A	再拡張区			Ⅲd	10.5	2.1	1.4	0.7	7.6	7.4	0.7	横木地板目	トチノキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
1087	挽物椀	C1	16R24			Ⅲc								横木地柾目		白木?		
1088	漆器椀	D1	19Q16			Ⅲc				0.2	8.0	8.2	0.5	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆有	
1123	漆器椀	D1	10I24			Ⅲc'1				0.2	8.0	8.1	0.3	横木地板目		内：黒，外：黒	底外漆有	
1168	漆器椀	E	19H20			Ⅲb2				0.2	6.8	7.2	0.2	横木地柾目	ブナ属	内：赤，外：黒（赤漆絵）		
1173	漆器椀		23G25			Ⅲb1	11.0							横木地?		内：赤，外：赤		
1176	漆器椀	C1	20F5			Ⅲb				0.7	8.0	7.6	1.2	横木地板目	トチノキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
1177	漆器小皿	C	20D22			Ⅲb	8.8	2.8	2.3	0.5	5.0	5.0	0.9	横木地板目		内：黒，外：黒	底外漆無	
1178	漆器小皿	A	11K20			Ⅲb'5							0.1	横木地柾目	ブナ属	内：赤，外：黒	底外漆無	
1187	漆器盤		17F			Ⅲa							0.6	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆有	
1188	漆器椀	A	20D21			Ⅲa							0.5	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
1189	漆器小皿	A	14F5			Ⅲa'	8.8	1.3					0.2	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
1205	漆器椀	A	16D13			Ⅲ							0.7	横木地板目	カツラ	内：黒，外：黒	底外漆無	
1206	漆器椀	D1	15E15			Ⅲ				0.5	10.1	10.2	0.5	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
1207	漆器椀	E	14D24			Ⅲ	−	−			−			横木地	ケヤキ	内外：黒（赤漆絵）		
1208	漆器小皿	B	8D25			Ⅲ							0.5	横木地柾目	カツラ	内：黒（赤漆絵），外：黒	底外漆有	
1209	漆器小皿	A	23H4				8.1	1.1					0.6	横木地柾目	キハダ	内：黒，外：黒	底外轆轤爪跡・漆無	
1220	漆器椀	C1		P8104	1		14.4	5.4	4.7	0.7	8.8	8.8	0.7	横木地柾目		内：黒，外：黒	底外漆無	
1221	漆器椀	C1		P8108						0.8	8.2	8.2	1.2	横木地柾目	トチノキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
1222	漆器有台小皿	A		P8108	底面		10.6	3.1	2.5	0.6	7.0	6.8	0.5	横木地柾目		内：黒，外：黒	底外漆無	
1223	漆器有台小皿	A		P8108	底面		9.4	2.2	1.9	0.3	7.2	7.4	0.8	横木地柾目	ケヤキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
1224	漆器小皿	A		P8108			9.6	1.1	1.1	0	7.1		0.4	横木地柾目	トチノキ	内：黒，外：黒	底外漆無	
1225	漆器有台小皿	C		P8108			9.6	1.5	1.3	0.2	7.3	7.4	0.7	横木地柾目		内：黒，外：黒	底外漆無	
1226	漆器小皿	A		P8109	1		10.4	2.2	2.2	1.9	0.3		0.7	横木地柾目		内：黒，外：黒	底外漆無	
1227	漆器小皿	A		P8109	1		9.8	1.7	1.7	0	7.4		0.8	横木地柾目		内：黒，外：黒	底外漆無、弧状に炭化	
1228	漆器小皿	A		P8109	1		8.9	1.8	1.8	0.0	6.4		0.7	横木地柾目		内：黒，外：黒	炭化、底外漆無	
1229	漆器椀	C2		P8141	1					1.2	7.6	7.6	1.1	横木地柾目		内：黒，外：黒	底外漆無	
1230	漆器小皿	A		SD8403	3		8.9	1.6	1.3	0.3	5.8	5.8	0.7	横木地柾目		内：黒，外：黒	底外漆無	

報 告 書 抄 録

ふ り が な	やまきしいせき
書　　名	山岸遺跡
副 書 名	一般国道８号糸魚川東バイパス関係発掘調査報告書／北陸新幹線関係発掘調査報告書
巻　　次	Ⅷ／ⅩⅫ
シ リ ー ズ 名	新潟県埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第 228 集
編 著 者 名	春日真実（財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団）、千葉博敏・高橋敦・斎藤崇人・松元美由紀・田中義文（パリノ・サーヴェイ株式会社）、鈴木茂・竹原広展（株式会社パレオ・ラボ）
編 集 機 関	財団法人　新潟県埋蔵文化財調査事業団
所　在　地	〒 956-0845　新潟県新潟市秋葉区金津 93 番地 1　TEL　0250（25）3981
発 行 年 月 日	2012（平成 24）年 3 月 30 日

ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 （㎡）	調査原因
やまきし 山岸遺跡	にいがたけんいといがわし 新潟県糸魚川市 おおあざたぶせあざやま 大字田伏字山キシ 863 ほか	15216	273	37° 03′ 10″	137° 54′ 09″	20060703～ 20061222	34,481 ㎡	一般国道８号糸魚川東バイパス建設・北陸新幹線建設
						20070409～ 20080331		
						20080401～ 20081219		

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
山岸遺跡	集落	縄文時代早期末～前期前葉？	竪穴建物 1 土坑 1	縄文土器（極楽寺・佐波式、布目式～新谷式）、石器（石鏃・石錘・磨石・磨製石斧未成品、貝殻状剥片石器）	磨製石斧製作を行う小規模集落
	遺物包含地	縄文時代晩期～弥生時代初頭		縄文土器（大洞 A ～ A' 式）	
	生産域？	古墳時代後期	土坑 29 溝・畑作溝・水田・不明遺構・河道	土師器、須恵器、木器（杭･板杭･木舞？･大足ほか）、石器（石錘･凹石）、土玉ほか	近隣に存在する田伏遺跡・田伏山崎遺跡の活動域か？
	集落 生産域	古代 （9 ～ 11 世紀）		土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、製塩土器木器（挽物・漆器・曲物・下駄・斎串・荷札様木製品・浮子・糸巻・コモヅチ・削片）、石器（石錘・砥石）、土錘ほか	農業以外に製塩､漁撈･紡績を行う比較的豊かな集落、建物跡が未検出なのは後世の削平の結果か？
	集落 生産域	中世 （12 ～ 14 世紀）	掘立柱建物 248 井戸 13 石列・集石 4 土坑 91 園池 1 景石 1 溝・畑作溝・水田・不明遺構・河道	土師質土器・珠洲焼・瀬戸焼・美濃焼・青磁・白磁・青白磁・木器（漆器・曲物・指物・箸・杓子・匙・下駄・草履芯・櫛・形代・呪符・斎串・木簡・浮子・糸巻・チキリ・コモヅチ）・石器（石錘・窪石・砥石・凹石・石鍋・硯）、金属器（傘紋付長柄の銚子・提子・蓋・釘・刀子）、鉄滓、羽口、土錘ほか	12 世紀代は農業以外に漁撈・紡績を行う比較的豊かな集落、13 世紀～ 14 世紀は傘紋付長柄銚子の出土や庭園を持つ大型建物の存在から、北条氏一門名越氏に関連する集落の可能性が高い。

新潟県埋蔵文化財調査報告書　第 228 集

一般国道８号糸魚川東バイパス関係発掘調査報告書Ⅷ

北陸新幹線関係発掘調査報告書XXII

山岸遺跡（本文編）

2012(平成24)年3月28日印刷
2012(平成24)年3月29日発行

編集・発行　新潟県教育委員会
〒950－8570　新潟市中央区新光町４番地１
電話　025（285）5511

財団法人 新潟県埋蔵文化財調査事業団
〒956－0845　新潟市秋葉区金津 93 番地１
電話　0250（25）3981
FAX　0250（25）3986

印刷・製本　新高速印刷株式会社
〒950－0963　新潟市中央区南出来島２－１－25
電話　025（285）3311

新潟県埋蔵文化財調査報告書　第228集『山岸遺跡　本文編』　正誤表

ページ	行など	誤	正
3P	上から4行目	併せて21,560㎡と広大であり、	併せて21,590㎡と広大であり、
3P	上から14行目	(北陸新幹線12,530㎡、	(北陸新幹線12,560㎡、
4P	右側下から2行目	田海　正義(調査課　課長代理)	田海　義正(調査課　課長代理)
9P	上から4行目	37度03分12秒に位置する。	37度03分10秒に位置する。
26P	柱状図⑥Ⅳの下	Ⅵ	Ⅴ
27P	柱状図⑫Ⅲc3の下	Ⅳa1	Ⅳa
33P	下から8行目	7　Ⅲc・Ⅲb層(図版45～116)	7　Ⅲc・Ⅲb層(図版45～118)
37P	下から2行目	SD1454・1541(図版66・	SD1541(図版66・
38P	上から20行目	SD254(図版110～112)	SD254(図版109～111)
39P	上から12行目	SD459(図版105　16・17F)	SD459(図版102　16・17F)
39P	下から13行目	SB19024(図版87・143)	SB19024(図版86・143)
39P	下から1行目	SB19048(図版87・152)	SB19048(図版85・152)
43P	下から4行目	SB19011(図版92・139)　9・10J	SB19011(図版92・139)　10・11HJ
45P	下から8行目	水田跡(図版59～61・86・90・・・・	水田跡(図版61・62・86・90・・・・
49P	左上	杯蓋Ⅰ・杯蓋Ⅱ・杯蓋Ⅲ	杯蓋G・杯蓋Ⅰ・杯蓋Ⅱ
49P	右中央	長胴瓶Ⅲ・長胴瓶Ⅱ・長胴瓶Ⅰ	長頸瓶Ⅲ・長頸瓶Ⅱ・長頸瓶Ⅰ
50P	下から12行目	SR3194(図版247～253　138～334)	SR3194(図版247～253　138～335)
50P	下から8・9行目	須恵器徳利型瓶(163)	須恵器水瓶(163)
54P	上から4行目	同片口鉢(497・499～503)	同片口鉢(497・500～503)
67P	上から14行目	時代別にまとめると第33・34図のように	時代別にまとめると第36・37図のように
78P	右側上寄り	柄C1(168・1024)	柄C1(168)
81P	中央下	礎盤板C6	礎盤板C5
85P	下から18行目	確認できる。579は底部外面に	確認できる。574は底部外面に
86P	下から15行目	SB19124(図版345　868～878)	SB19124(図版345　868～874)
86P	下から13行目	部材を転用したもの(875)が確認できる。	部材を転用したもの(874)が確認できる。
87P	上から1行目	1033は建築部材で	1035は建築部材で
87P	上から16行目	1089・1099は部材を転用したコモゾチであ	1089・1090は部材を転用したコモゾチであ
87P	下から14行目	1・4区Ⅲb´・Ⅲb´-5～Ⅲb´-2	1・4区Ⅲb´・Ⅲb´-1～Ⅲb´-5
87P	下から7行目	・差歯下駄(1211・1212)が確	・差歯下駄(1211・1215)が確
88P	下から9行目	連場下駄B(139・583・357・569)は	連場下駄B(139・583・357・569)は
89P	上から3段目左端	SK512－6・7層	SR512－6・7層
154P	上から14～15行	SD8403や3区Ⅲe層SE5314など	SD8403や3区、Ⅲe層SE5314など
155P	上から5段目左端	SX2355	SD8403
179P	上から13行	第50集　原町遺跡・大塚遺跡	第50集　原山遺跡・大塚遺跡
179P	上から16行	報告書　木崎山遺跡	報告書第28集　木崎山遺跡
192P	SB19107の平面図	72	73
183P	上から17行の遺構番号	7752	7552
184P	遺構番号4203の遺構記号	SK	SX
186P	上から8行目の遺構番号	1223	1233
186P	遺構番号1361の遺構記号	SK	SX
188P	遺構番号889の平面図	105/106	104/106
192P	SB19123・19124・19127の分割図	56	55
192P	SB19174・19178・19180・19202・19203の分割図	56	55
235P	No.9の分類/時期	脚e	脚d
235P	No.38の器種	短頸壺	長胴壺
235P	No.40の器種	鍋	長釜
236P	No.53の種類・器種・分類/時期	土師器 無台椀 Ⅰ	土師質　皿　R1
237P	No.138の胎土	D	C1
238P	No.163の器種	壺・瓶類	水瓶
241P	No.315の種類・器種	土師器　柱状高台皿	土師質　皿
242P	No.345の器種	小皿	柱状高台皿
244P	No.420の分類	A2	A
244P	No.458の分類	R1	T1
248P	No.605の器種	火鉢	鉢
250P	No.684の器種	長頸瓶	椀
253P	No.846の・847分類/時期	F	脚b
253P	No.849の分類/時期	D	C
254P	No.878の器種	椀瓶子	徳利形瓶
254P	No.903～906の器種	長胴釜	長釜
270P	No.104の器種	(空欄)	砥石
272P	No.31の遺構	SD10	SD1
283P	No.648の分類	C3	B3
284P	No.867の分類	B3	B4
284P	No.940の分類	C4	D2